



0019957-002

R330.31-073-2ウ

経済学文献大鑑

大阪商科大学経済研究所・編

大阪商科大学経済研究所

第1-4巻

昭9至14

ADB

R330.3!

073

2(2)

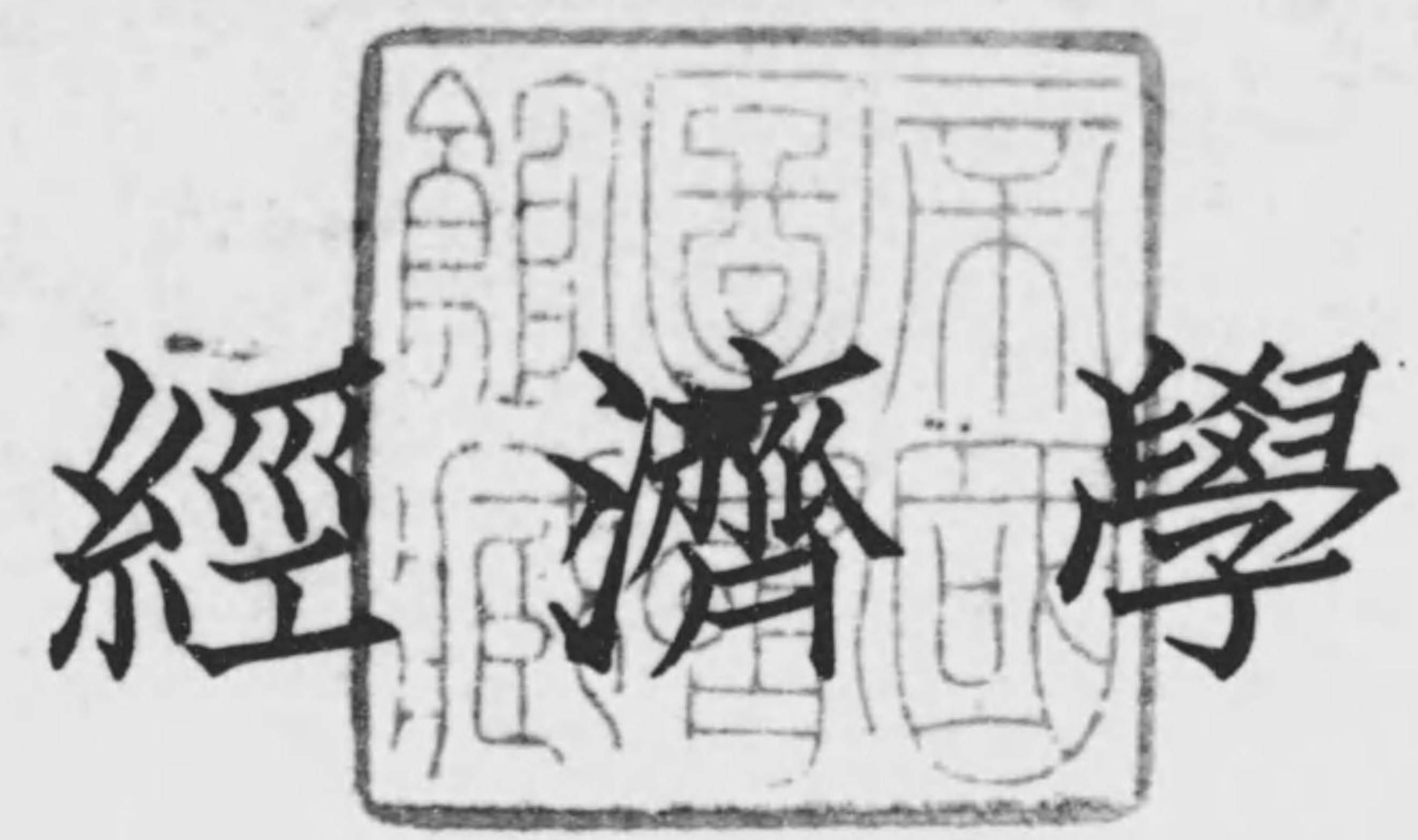
R330.31

073

2(2)

718

R
330.31
D.73-2
2)



經濟學

文獻大鑑

第二卷

貨幣金融篇

上

(1919-1934)

大阪商科大学經濟研究所編



628-116

序

昨年十二月本大鑑第一卷財政篇を刊行してより恰も一年をけみして茲に第二卷貨幣金融篇上を世に送り出すを得るに至つたことは何よりの喜である。今少し早く進行し得るようにと編纂者一同は大童に働いたのであるが、何分にも手数を要する所多大で、我が研究所の現有勢力を以てしてはこれがほんとに手一杯である。由來此種の編纂物は出来上つた結果に就いて之を見れば、たゞ拾ひ集めて羅列するだけのことのやうに見えるけれども、實は其の拾ひ集めることが大變なのである。又適當に分類して列擧することも中々容易な仕事ではない。つまりその編纂に要する勞苦は躬ら其任に當つた者でなくては眞實には認識し得られないわけである。そして編纂者としては此種刊行物が社會に役立ち研究者と讀書人との爲めに其の便益に奉仕する所あるを得るならば、それで以て其の勞苦は酬ひられる次第で、これが唯一の慰藉であるから、たゞ希ふ所はなるべく廣く其の價値が世に認められ、一冊でも多く利用されるといふことである。

幸にも本大鑑第一卷に對する大方の批評は何れも理解あり好意あるものであつた。中には最高級の贊辭を贈られた向もあり、又親切なる助言を與へられたのもあつて、編纂者としては甚大の感激を覺ゆると共に頂門の一針として第二卷以下の編纂上に改善を加へ得たものもあつた。歐米の讀書界に於ても多大の關心を以て迎へられ雑誌其他に詳細な紹

介と適切な批評との掲載されたのも相当多數に上ぼつたことは吾々の最も快心に堪えざる所である。尙ほ第二卷以下に對しても内外讀書界より高評を賜はらんことを切望して止まない。

本第二卷の編纂出版に對しても日本學術振興會より多額の補助金を交付せられ同時に又絶大の精神的援助を寄せられたることを吳々も感謝する所である。本研究所が此の事業を續け得るのは全く其の賜と謂はねばならぬ。記して深厚の敬意を表す。尙又本卷編纂に際して京都帝國大學法學部及び經濟學部圖書室と大原社會問題研究所とが示された好意と與へられた助力とに對しても深甚の謝意を表すものである。

昭和十年十一月

河 田 嗣 郎

邦 文 の 部

凡 例

I. 編纂方針

1. 編纂態度の中正と共に能ふ限り、文献の豊富且つ記載の正確を期した。
2. 収録範囲は日(支那文を含む)、英、獨、佛、伊語にて記述されたものに制限した。但しロシア語にして題名のみを上記の國語に翻譯せるものは、記入事項の最後に [Russ.] を附した。
3. 収録種類は單行本、主要雑誌論文、主要經濟學辭典項目、記念論文集、資料、其他とし、新聞は特殊のもの、外は之を収録しなかつた。
4. 収録期間は 1919 年(大正 8 年)以降 1934 年(昭和 9 年)迄とした。
5. 排列方法は日本文(支那文を含む)、歐文を夫々一纏めとし、邦文の部、歐文の部とし、所定の分類基準によつて事項別分類を施し、次で著者名、發行年による排列によつた。
 - i. 著者名を缺くものは題名によつた。
 - ii. 外國の部に於ては著者名はゴチック體とした。
 - iii. 同一箇處に於ける同一著者名、共著者名其他は邦文の部にては「同」を、歐文の部にては「—」を用ひた。
 - iv. 邦文の部は日本式ローマ字による、但し外國人にして F. V. W. に始まるものは夫々その部に入れた。例へば Fischer は Huisya とせず Fisya とした。
6. 歐文の部の用語は主として英語とした。但し國によりその國語使用を便利とする時はその國の國語を用ひた。例へば記入事項の場合 ed. vol. は Aufl. Bd. ; éd. T. 等の如し。

II. 内 容

A. 分 類

1. 分類の二つ以上に互る文献は成る可く重複さして、夫々の箇處に掲出した。
2. 一般の部には一般理論を扱へるもの及び廣範圍の國々に互つて論じたものを入れ、各國別の部には夫々當該國に關する文献を掲げた。

- i. インド、カナダ、ニュージーランド其他の英領自治植民地及佛領モロッコ等の如きは一國とし獨立して掲出した。
 - ii. 四ヶ國以上に關聯する文獻は各國別とせず一般の部に掲げた。
3. 分類の (I, 3) 「貨幣の本質及職能」に於ては廣義に解し、その内に貨幣の作用をも含ませた。
 4. (V) 「貨幣學說史」に於ては學說の紹介、解説及人物をも含ませた。
 5. (VII) 「金問題及金政策」に於ては金本位制度以外の金問題及金政策は總てこの中に含めた。従つて (VIII) 「銀問題及銀政策」も同様なり。
 6. (X) 「貨幣制度」に於ては貨幣史を含ませた。
 7. (XI) 「金本位制度」に於ては理論、政策及實際を含ませた。尙歐文の部に於ては「金地金本位制度」は「金本位制度一般」に廻した。
 8. (XV) 「平價問題及平價政策」と (II, 3) 「貨幣價值安定問題」とは交互に参照。
 9. (XX) 「貨幣、物價及爲替に關する法規解説」に於ては手形法を含ませた。尙手形法に關しては (IV) 「信用通貨及預金通貨」をも参照。
 10. (XXII) 「雜」には圖録、辭典、文獻目錄其他を掲げた。
 11. 篇末に事項索引を附し、目次表との對照によつて檢索の便を計つた。

B. 單行本

1. 著者名の前に * 印を附し、以て雜誌論文、辭典項目其他と區別した。
 2. 雜誌論文の抜刷したものは、邦文の部にては「抜刷」とし、歐文の部に於ては記入事項の最後に [Repr.] を附した。
 3. タイプライターにて記されたもの及び謄寫刷りのものは除外した。
 4. 記入事項の排列順序は著者名、題名、卷、版次、發行地、發行所、發行年、頁數、型とし、その内叢書に屬するものは該叢書名を最後に記入した。但し記入事項不詳のものは已むを得ず其儘とした。
- a. 著者名
- i. 多人數の共著になるものは、その排列を最初の著者名によつた。

- ii. de, von, van 等を有する著者名は劃一的にその最後へ廻した。従つて排列は次に來る姓によつた。
 - iii. 團體を著者とするものは、題名によつて排列したのものもある。
 - iv. 編者はその直ぐ後に (comp.) 又は (Hrsg.) を附し、著者と區別した。
- b. 題名の内本題は全文掲出に努めたが、副題は省略したのものもある。
 - c. 版次の内重版したものは成る可く最近のものを掲げた。尙初版の發行年次の必要なものは記入事項の最後に附記した。
 - d. 頁數は邦文の部は「頁」を、歐文の部は p. を當て、別に pp. 或は SS. を使用しなかつた。
 - e. 型は邦文の部は四六倍、菊、四六、三五、袖珍等とし、歐文の部はアラビア數字の肩に ° を附して折を示した。
 - f. Dissertation は [Diss.], [Thèse] を以て之を示した。

C. 内容目次

1. 單行本の内必要と思はれ且つ可能のものについてその主要目次を記載した。
2. 目次を記載した單行本が重複して出る時は、他方の單行本の記入事項の最後に目次をとれる本の所在を [参照目次: …] として分類記號を附して示した。
3. 目次分類記號は I, 1, i の順に従ひ大體に於て篇、章、節、を表し A, a, aa 等を補助記號とした。

D. 雜誌論文

1. 收録範圍は經濟問題を取扱ふ内外主要雜誌に限定した。従つて或特殊方面の重要雜誌も割愛の已むなきに至つた。
 2. 記入事項の排列順序は執筆著者名、題名、論文所載雜誌名、卷、號、論文所要頁數(但し邦文の部は省略、歐文の部も不詳は其儘とした)、發行年とした。
- a. 執筆者の取扱は單行本の規定に従つた。但し匿名、變名のものは邦文の部は角括弧に包み、歐文の部は *ky* を附し共に論題の後に廻した。
 - b. 題名の特に長いものは省略したのものもある。

- c. 雑誌名は邦文の部は全部記入し、歐文の部は簡略にした。完全名は附録
歐文雑誌名一覧表参照。
 - d. 巻號の内ゴチックアラビア數字は巻を表し、普通アラビア數字は號を示
し兩者の間を「-」にて繼いだ。但し歐文の部にては第何年 (Jahrgang,
année) をも巻として取扱つたものもある。
 - i. 巻の代りに號のみを記載したものもある。
 - ii. 號の代りに発行月、発行日を記入したものもある。
 - iii. 數號に互つて繼續せる論文は「/」で之を示し、斷續せるものは「,」
で之を示した。
 - e. 頁數は何頁より何頁に互る計算なれば、必ずしも嚴密な頁數に一致せず。
3. 排列順序は單行本の夫れに従つた。但し邦文の部にて執筆者を缺くものは
各分類項内にて一纏めとし、其項の最後へ廻した。

E. 辭典

辭典項目の記入様式は大體雜誌論文の形式に従ひ、アラビヤ數字を以て巻
を示した。

F. 論文集其他

此種のものに該当するものの論文は大體雜誌論文の形式に従ひ、該單行本
を角括弧に包み歐文の部は In: を附した。但し邦文の部は都合上單行本
扱ひをなし、何々の内何頁とし該論文の頁數を示した。

G. 索引

1. 事項索引は目次表による検索を補ふものとして附した。従つて必要なる事
項は一々所在頁を示す代りに分類記號を以て示した。
2. 人名索引には著者名、編者、團體著者名、執筆者名、翻譯者名のみならず
論題及内容目次中の人名をも包括せしめた。
 - i. アラビア數字は該著者名の所在頁を示し、角括弧内のアラビア數字は
該頁に記載の回數を表す。
 - ii. 匿名、變名のもは全部一纏めとし、著者名の最後へ廻した。
 - iii. 邦文の部に於て外國人名の發音は適宜統一した。

編纂組織

1. 編纂は總べて大阪商科大学長兼同經濟研究所長河田嗣郎博士監修の下に行は
れ、尙編纂上の一般大綱を決定する機關として、大學教授を一般編纂委員とし
た。
2. 一般編纂委員は順次刊行する部門の編纂常務機關として部門毎に特別編纂委員
を委嘱する。當「貨幣金融篇上」巻に於ては大學教授故松崎壽博士、大學教授
竹島富三郎、高商部教授楠見一正、大學助教授小泉計太郎、同助手小泉功、同助手
吉田正三、經濟研究所研究員飯田繁、同平實これに當つた。
3. 以上二機關協力の下に編輯者として大學教授菅野和太郎博士、經濟研究所研究
員小松幸雄、同山中謙二、同囑託山本榮助、研究所書記梅田武文其他數名これに
當つた。

編 纂 經 過

昭和九年十二月第一卷「財政篇」を刊行するや、直ちに本篇の編纂に著手した。即ち已に蒐集済みの文獻の整理、重複調べ並に追加補充に努めたのである。

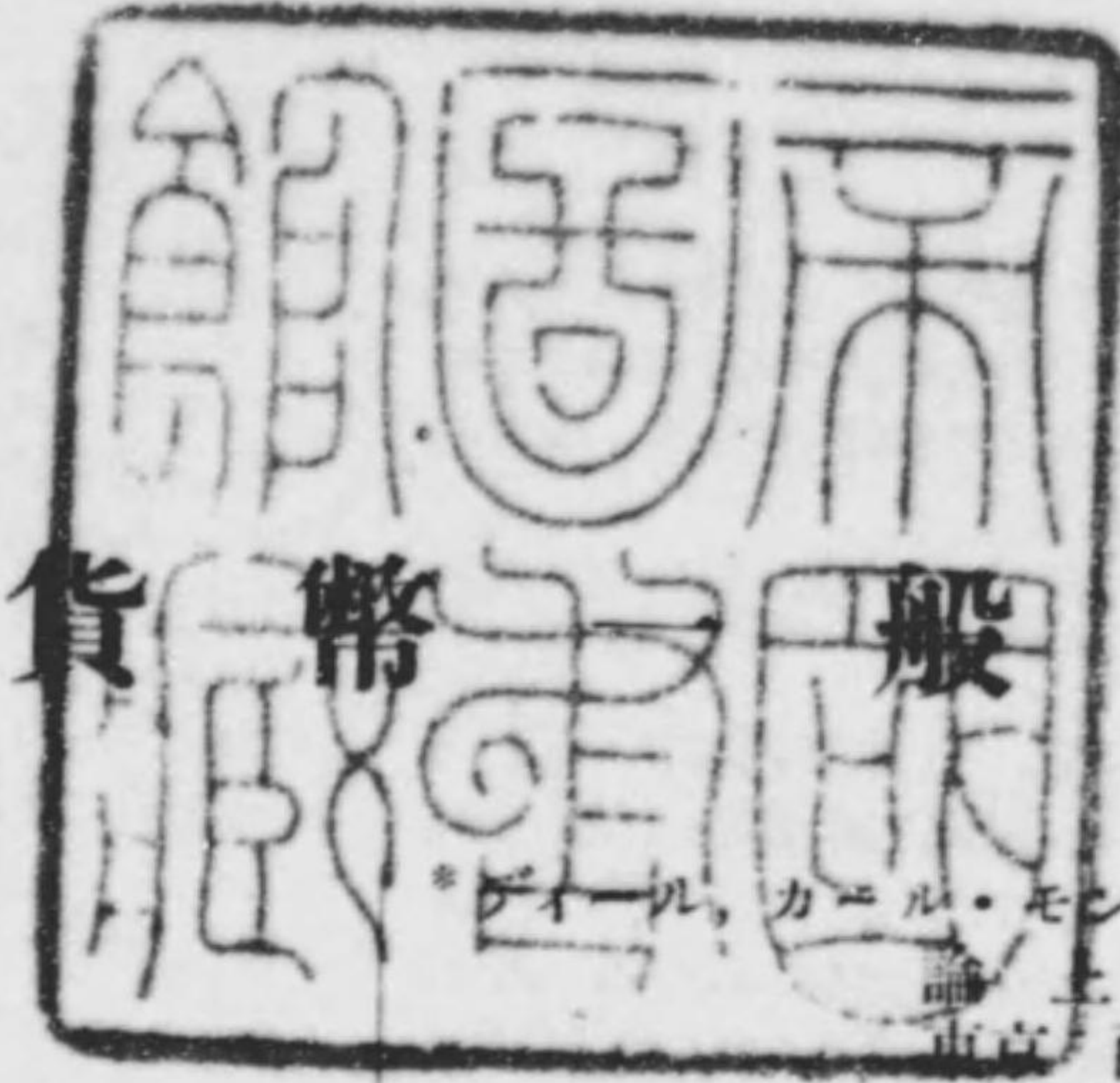
斯くて先づ整理済みの邦文文獻を昭和十年一月中旬より事項分類をなす可く特別編纂委員に廻付した。何しろ膨大な數量であり、而も細心の注意を要するものであるため、その進行は思ふに任せなかつた。併し大體五月には邦文の部の第一次分類を終り、その校閲を大學教授故松崎博士に御依頼した。

歐文の部の分類も之と併行して行ひ、その第一次分類を終へるや、順次第一次校閲を竹島教授に御依頼し更に夫れを一纏めにして、第二次の校閲を故松崎博士に御依頼した。編集部の方では全部の校閲終了を夏期休暇前にと焦せつたのであるが、前述の理由其他で豫定の進行を見ず、邦文の部は漸く七月初旬終了したが、歐文の部は故松崎博士に御渡するのが遂々八月上旬になつてしまつた。故博士は猛暑と闘はれつゝ細心の注意と異常な根氣とを以て遂々八月一杯で約束通りその校閲を了へられたのである。九月上旬印刷に付してからは比較的順調に進行を見たのであるが、本篇が豫定の刊行期日より遅れたと言へ、尙本年内に此の刊行を見、且つ瑕瑾少きを得たとすれば故松崎博士の献身的努力に負ふ所が極めて大である。謹んで靈前に感謝の辭を捧げる。

目 次

I. 貨幣一般.....	1	X. 貨幣制度.....	104
1. 一般(貨幣論を含む).....	1	a. 一般.....	104
2. 貨幣の生成及發展.....	9	b. 各國別.....	106
3. 貨幣の本質及職能.....	10	XI. 金本位制度.....	127
4. 貨幣の種類.....	11	1. 一般.....	127
II. 貨幣の價值.....	12	a. 一般.....	127
1. 一般.....	12	b. 各國別.....	132
2. 貨幣數量設.....	14	2. 金地金本位制度.....	135
3. 貨幣價值安定問題.....	15	a. 一般.....	135
a. 一般.....	15	b. 各國別.....	135
b. 各國別.....	17	3. 金爲替本位制度.....	136
III. 貨幣の製造及流通.....	21	a. 一般.....	136
1. 貨幣の製造.....	21	b. 各國別.....	136
a. 一般.....	21	4. 金本位離脱及復歸問題.....	137
b. 各國別.....	21	a. 一般.....	137
2. 貨幣の流通.....	22	b. 各國別.....	139
a. 一般.....	22	XII. 銀本位制度及複本位制度.....	165
b. 各國別.....	23	a. 一般.....	165
IV. 信用通貨及預金通貨.....	25	b. 各國別.....	166
V. 貨幣學說史.....	31	XIII. 銀行券制度及紙幣制度.....	167
VI. 貨幣問題及貨幣政策.....	36	a. 一般.....	167
a. 一般.....	36	b. 各國別.....	169
b. 各國別.....	42	XIV. 管理通貨制度及理想的貨幣制度.....	180
VII. 金問題及金政策.....	56	XV. 平價問題及平價政策.....	182
a. 一般.....	56	a. 一般.....	182
b. 各國別.....	64	b. 各國別.....	183
VIII. 銀問題及銀政策.....	72	XVI. 物價.....	187
a. 一般.....	72	1. 一般(物價學說を含む).....	187
b. 各國別.....	79	2. 物價問題及物價政策.....	190
IX. インフレーション; デフレーション; ン; リフレーション.....	90	a. 一般.....	190
a. 一般.....	90	b. 各國別.....	193
b. 各國別.....	94	3. 物價史及物價誌.....	200
		a. 一般.....	200
		b. 各國別.....	201

XVII. 爲替.....207	XIX. 貨幣的景氣問題及景氣政策.....237
1. 一般 (爲替學説を含む).....207	a. 一般.....237
2. 爲替問題及爲替政策.....211	b. 各國別.....238
a. 一般.....211	XX. 貨幣, 物價及爲替に関する法
b. 各國別.....215	規解説.....240
3. 爲替史及爲替誌.....226	a. 一般.....240
a. 一般.....226	b. 各國別.....241
b. 各國別.....226	XXI. 貨幣, 物價及爲替に関する統
4. 爲替實務.....229	計解説.....247
XVIII. 國際貨幣問題及國際貨幣政策 234	a. 一般.....247
1. 一般.....234	b. 各國別.....248
2. 國際貨幣會議及國際貨幣同盟.....234	XXII. 雜.....250
3. 國際貨幣制度.....236	



I. 貨幣

1. 一般

相澤 秀一 貨幣論概説 (國家試験 4-8) 昭7

青木 一男 通貨, 物價, 爲替及び貿易 (斯民 28-1) 昭8

青木 哲彌 貨幣の物質生活界に於ける地位を論ず (經濟法律論叢 5-1) 昭9

*青木 得三 貨幣論 補訂 東京 巖松堂 大 14 403 頁 菊

I. 緒論 1. 貨幣の概念 2. 貨幣の作用及要素

II. 貨幣の起源 3. 貨幣制度 4. 貨幣の製造 5. 貨幣の流通 6. 日本の貨幣制度 7. 海外諸國の貨幣制度 8. 萬國貨幣制度

III. 貨幣の動態 9. 貨幣の價值 10. 貨幣の代用物 11. 貨幣の供給 12. 貨幣價值變動の測定法 13. 貨幣價值變動の防止 14. 國際間に於ける貨幣の移動 15. 金利の高低 16. 景氣不景氣の循環並恐概

IV. 紙幣論 17. 不換紙幣 18. 兌換紙幣

*荒木 光太郎 貨幣と物價 東京 東洋出版社 昭9 464 頁 菊 [基礎經濟學全集 4]

I. 序論

II. 貨幣の基礎的概説 1. 直接交換 2. 貨幣の發達 3. 貨幣制度の確立

III. 貨幣の職能 1. 職能の種類 2. 貨幣の概念 3. 貨幣の職能と貨幣の種類

IV. 貨幣制度 1. 貨幣發行の統一 2. 貨幣の種類 3. 鑄造貨幣の諸問題 4. グレンヤムの法則 5. 本位制度

V. 貨幣價值論 1. 貨幣價值 2. 爲替相場(對外價值) 3. 貨幣價值の成立(對内價值)

VI. 貨幣價值變動と物價 1. 貨幣價值變動の原因 2. 貨幣價值變動の影響 3. 對内價值と對外價值との關係 4. 貨幣價值の安定 5. 爲替相場の安定

VII. 貨幣政策一般 1. 最近の貨幣政策 2. 物價統制

VIII. 貨幣制度の將來 1. 將來の貨幣制度 2. 銀問題 附: 法規

ベルリナー Das Geld als Qualität (經濟學論集 2-1) 大 12

ブロック, ヘルベルト マルクス貨幣理論批判 [譯] 大野純一 東京 寶文館 昭8 265 頁 四六

*ダシェフスキイ・ボズニヤコフ マルクス主義貨幣理論 [譯] 河野重弘 東京 共生閣 昭5 163 頁 四六 [ソヴェート・ロシア經濟學叢書 3]

名目論と貨幣價值の問題 (ゲー・ダシェフスキイ) 本來的蓄積について—本來的社會主義的蓄積の諸問題の方法論的提議について—(ウエ・ボズニヤコフ)

*同 貨幣論下 [譯] 鷺野車太郎・高橋正夫 東京 而立社 大 14 352 頁 菊 [經濟學說體系 7]

*エルスター, カール 貨幣原論 [譯] 入澤民政 東京 有斐閣 昭3 550 頁 菊

フォスター 貨幣の循環徑路 (調査月報 12-12) 大 11

萩原 吉太郎 アリストテレスよりオレームに至る貨幣理論の發達 (三田學會雜誌 25-5) 昭6

同 貨幣に對する社會的信認 (三田學會雜誌 27-4) 昭8

橋爪 明男 リカアドオの貨幣理論と貨幣制度論 (經濟學論集 4-3) 昭1

*同 貨幣理論 東京 日本評論社 昭3 471 頁 菊

I. 貨幣指圖票券説 1. 貨幣指圖票券説の意味 2. 指圖票券説を稱へた多くの場合 3. ベンディックセンの貨幣觀 4. エルスターの貨幣觀 5. ランスブルグの貨幣觀 6. 指圖票券説の基礎付け 7. 票券説と商品説

II. 預金貨幣に就て 1. 預金貨幣の意義 2. 預金貨幣の貨幣たる所以 3. 預金貨幣の特徴 4. 銀行預金と小切手と何れが貨幣であるか 5. 預金貨幣の造出 6. 預金貨幣の發達 7. 物品貨幣から預金貨幣へ

III. 貨幣數量説 1. 數量説の命題 2. 貨幣價值 3. 貨幣數量 4. 貨幣の種類 5. 數量説と貨幣の流通速度 6. 數量説と商品量 7. 數量説と素材價值論 8. 數量説と需要供給説 9. 數量説と品質説 10. 數量説の妥当性

IV. インフレーションに就て 1. インフレーションの意味 2. インフレーションの顯現形式 3. 財政的インフレーションと經濟的インフレーション 4. インフレーションの及ぼす諸影響

V. 金本位制度論 1. 金本位制度の意味 2. 金本位制度の型式 (技術的分類) 3. 金本位制度の型式 (實質的分類) 4. 金本位制度の機能

VI. 通貨政策の歸趨

VII. 信用の統制

VIII. リカアドオの地金高價論 序言 地金の高價

IX. 金塊本位制度 (Gold Bullion Standard) の創唱者としてのリカアドオ 序言 經濟的にして且つ安全なる通貨の提案 1. 流通媒介器具に在つては, その價值の安定してゐる事が, 即ち優秀なことである 2. 本位たる商品の使用—それに対する反對論の考察 3. 本位前にその不完全 4. 英國の通貨を出来るだけ完全に近づける方法

- X. 日本銀行制度改革論 1. 序言 2. 兌換銀行券發行方法に對する改革意見 3. 日本銀行の政府からの獨立問題 4. 日本銀行の組織 5. 日本銀行の營業 6. 日本銀行の利益處分問題 7. 結言
- XI. 貨幣對照表に現はれたるイギリスの五大銀行 序言 五大銀行の貨幣對照表とその説明

*橋爪 明男 貨幣論 東京 日本評論社 昭4 412頁 四六〔現代經濟學全集10〕

- 1. 貨幣經濟 序言 i. 貨幣の必然性 ii. 價格計算 iii. 經濟活動の目標としての最大多額の貨幣額 2. 貨幣本質論—貨幣學說の諸傾向 序言 i. 貨幣商品說 ii. 貨幣券說 iii. 抽象的なる貨幣本質論 iv. 貨幣本質論の推移 3. 貨幣機能論 序言 i. 價値の貯蓄者たる機能 ii. 價値の輸送手段たる機能 iii. 價値の一方的移轉手段たる機能 iv. 貨幣の目的物たる機能 v. 支拂手段たる機能 vi. 價値の尺度たる機能 vii. 價値(或は價格)の表示手段たる機能 viii. 一般の交換を具する機能 4. 貨幣形態論 i. 現今の貨幣の種類 ii. 金屬貨幣 iii. 紙幣 iv. 預金貨幣 v. 貨幣形態の進化 vi. グレンヤム法則 5. 貨幣價値論 i. 貨幣價値の意味 ii. 貨幣價値論の發展と貨幣價値現象 iii. 素材價値論 iv. 貨幣數量論 v. 貨幣數量論の發展略史 vi. 貨幣價値變動の及ぼす影響 vii. 貨幣價値の測定問題 6. 貨幣の對外價値論 i. 貨幣の對外價値の意味 ii. 國際貨幣論 iii. 國際貨幣論の批評 iv. 購買力平價論 v. 購買力平價論の批評 vi. 國際貨幣論と購買力平價論の調和 7. 貨幣制度論 i. 貨幣制度の意味とその種類 ii. 金本位制度の勝利 iii. 金本位制度論 8. 貨幣政策論 i. 貨幣に關する技術的政策 ii. 貨幣政策の二つの目標 iii. 貨幣政策の目標としての貨幣價値 iv. 貨幣政策の目標としての用途 v. 貨幣政策の擔當者

*服部 文四郎 貨幣及銀行原理 東京 斯文書院 昭4 231頁 菊〔銀行信託講座6〕

- 1. 貨幣の生成 i. 交換の發生 ii. 物々交換の不便 iii. 貨幣の發生 iv. 貨幣の變遷 2. 貨幣の本質 i. 貨幣の本質の見方 ii. 手段と目的 iii. 貨幣と他の手段との別 iv. 手段と實質 v. 名目主義と金屬主義 vi. 貨幣價値の有無及財 vii. 貨幣の本義 3. 貨幣の機能 i. 機能の種類 ii. 交換の媒介 iii. 價値の尺度 iv. 支拂の手段 v. 價値の貯蓄 運搬 vi. 貨幣の標準 vii. 資本流通の媒介 4. 貨幣の意義 5. 貨幣の製造と其の發行權 i. 貨幣の製造 ii. 貨幣の發行權 iii. 造幣技術及び造幣局 6. 貨幣製造發行の規定 i. 貨幣の單位 ii. 貨幣の單位、量目及び形狀 iii. 貨幣製造の手數料 7. 貨幣の流通 i. 法貨 ii. 本位貨幣と補助貨幣 iii. グレンヤム法則 iv. 流通貨幣と勘定貨幣 8. 貨幣の本位 i. 貨幣本位の意義 ii. 貨幣本位の種類 iii. 國際貨幣 9. 貨幣の價値 i. 貨幣價値の意義 ii. 貨幣價値の決定及び其の變動 10. 貨幣價値變動の影響 11. 國際間に於ける貨幣價値の決定、變動及び其の影響 12. 貨幣價値變動の測定

*同 貨幣、銀行及爲替論 東京 明善社 昭4 605頁 菊

- I. 貨幣 1. 貨幣の起源及其の沿革 i. 貨幣と交換 ii. 交換の發生 iii. 交換と經濟 iv. 所有權と分業 v. 物々交換 vi. 貨幣の發生 vii. 貨幣の變遷 2. 貨幣の本質 i. 貨幣考察の視角 ii. 手段と目的 iii. 貨幣と手段 iv. 貨幣と生産手段との別 v. 手段と實質 vi. 名目主義と金屬主義 vii. 貨幣價値の有無及財 viii. 貨幣の本質 3. 貨幣の本質に關する學說 i. 金屬說 ii. 名目說 iii. 機能說 4. 貨幣の機能 i. 機能の種類 ii. 交換の媒介 iii. 價値の尺度 iv. 支拂の手段

- v. 價値の貯蓄並に運搬 vi. 貨幣の標準 vii. 資本流通の媒介 5. 貨幣の意義 6. 貨幣の製造と其の發行權 i. 貨幣の製造 ii. 貨幣の發行權 iii. 造幣技術及び造幣局 7. 貨幣製造發行の規定 i. 貨幣の單位 ii. 貨幣の單位、量目及び形狀 iii. 貨幣製造の手數料 8. 貨幣の流通 i. 法貨 ii. 本位貨幣と補助貨幣 iii. グレンヤム法則 iv. 流通貨幣と勘定貨幣 9. 貨幣の本位 i. 貨幣本位の意義 ii. 貨幣本位の種類 iii. 國際貨幣 10. 貨幣の價値 i. 貨幣價値の意義 ii. 貨幣價値の決定及び其の變動 11. 貨幣價値變動の影響 12. 國際間に於ける貨幣價値の決定、變動及び其の影響 13. 貨幣變動の測定

- II. 銀行 (省略)
- III. 爲替 1. 總論 2. 爲替の意義 3. 爲替と銀行との關係 4. 爲替の效用 5. 外國爲替手形 6. 外國爲替手形の種類 i. 手形の期限を標準とする區別 ii. 手形の信用を標準とする區別 iii. 手形の受取人を標準とする區別 iv. 手形の取引を標準とする區別 v. 手形記載の貨幣を標準とする區別 7. 信用狀の意義 8. 信用狀の種類 i. 逆爲替信用狀 ii. 荷爲替信用狀 9. 外國爲替相場 i. 外國爲替相場の意義 ii. 爲替相場の建方 iii. 平準相場 iv. 爲替相場の順逆 v. 正貨現送點 vi. 爲替相場の動搖 vii. 爲替相場の異常の變動 viii. 爲替相場變動の矯正 ix. 爲替相場變動の影響 10. 外國爲替の法定 附：法規

*服部 文四郎 貨幣原理 東京 明善社 昭8

*同 貨幣の知識 東京 非凡閣 昭9 275頁

*林 要 貨幣のない社會 東京 大畑書店 昭8 370頁 四六

平野 清 マーシャルの貨幣信用及貿易論 (商業及經濟研究 32) 大12

同 貨幣の定義に關するカール・オスターマン對ランスブルグの論争と其批判 (商業及經濟研究 41) 昭1

ヒルファードン 貨幣の必然性 (大原社會問題研究所雜誌 2-1) 大13

*同 貨幣と信用 (金融資本論 1) (譯) 林 要 再版 京都 弘文堂 昭1 108頁

土方 成美 貨幣概念に就て (思想 6-32) 大13

同 經濟社會と貨幣概念 (社會學雜誌 1/2) 大13

同 信用と通貨とに關する一考察 (經濟研究 2-2) 大14

本多 謙三 貨幣理論の現象學的考察 (思想 4-22/24) 大12/13

同 貨幣に於ける社會性と歴史性 (思想 8-45) 大14

同 ファインレン、ヨゼフ：貨幣の循環速度—貨幣經濟の對象論並に貨幣論に關する研究を讀みて (商學研究 5-1) 大14

本庄 榮治郎 新井白石の貨幣論 (歴史と地理 15-5) 大14

*堀江 歸一 貨幣論 9版 東京 同文館 大8 560頁 菊 (1版 大3)

- 1. 總論 i. 自然經濟と貨幣經濟 ii. 貨幣、通貨、信用證券の區別 iii. 貨幣の職務並に貨幣經濟の利益 iv. 貨幣の資格 v. 貨幣資料の變遷 2. 貨幣流通論 i. 貨幣流通法の變遷 ii. 國家と貨幣流通權 iii. 法貨制度 iv. 法貨制度に於ける本位貨幣の地位 v. 貨幣製造の制度 vi. グレンヤム法則 vii. 國際間に於ける貨幣の分配 3. 貨幣技術論 i. 造幣局の設備 ii. 鑄貨に關する技術 iii. 公差 iv. 通用最輕量 4. 貨幣價格論 i. 貨幣價格に關する一般の原則 ii. 貨幣數量論 iii. 貨幣價格の變動 iv. 貨幣價格測定法 5. 貨幣本位論 i. 幣本位制度制定の標準 ii. 單本位制の性質 iii. 複本位制の性質 iv. 複本位制の論議 6. 國際本位制論 i. 國際本位制並に金爲替本位制 6. 貨幣本位制度新案 i. 金銀合成本位制 ii. 計表本位制 7. 金銀の產出並に近時の特價問題 i. 金銀產出の統計 ii. 金の產出 iii. 近時の特價購買 8. 外國貨幣制度概要 i. 英國の金本位制 ii. 佛蘭西の複本位制 iii. 獨逸の貨幣制度改革並に其影響 iv. 米國の貨幣制度 v. 列國貨幣會議 vi. 金銀市價變動の影響 vii. 印度の貨幣問題 viii. 米國、獨逸、印度、露西亞並に奧地利に於ける貨幣制度改革 ix. 金爲替本位制の適用 x. 金爲替本位制適用の實踐 9. 國際共通貨幣 i. 國際共通貨幣の利益 ii. 國際共通貨幣に關する計畫 10. 日本貨幣問題 i. 新貨條約並に其後の改正法合 ii. 不換紙幣の整理 iii. 金銀市價變動の影響 iv. 現行貨幣法 v. 本位銀貨の處分 vi. 臺灣の貨幣制度 vii. 金本位制の維持

*同 貨幣・銀行・外國爲替 2卷 7版 東京 改造社 昭2 菊 (1版 昭1) 上卷 貨幣 372頁 下卷 銀行・外國爲替 501頁

*同 貨幣及金融論 上卷 東京 改造社 昭4 909頁 四六〔堀江歸一全集2〕

- I. 貨幣 1. 貨幣の性質と職務 i. 貨幣とは何ぞ ii. 貨幣の職務 iii. 貨幣資料の選定 2. 貨幣の製造 i. 貨幣の製造制度 ii. 貨幣製造に關する諸問題 iii. 自由鑄造 iv. 公差並に通用最輕量 3. 貨幣の流通 i. 貨幣の種類と其流通 ii. 法貨制度並に同價流通 iii. グレンヤム法則 4. 貨幣の移動と分配 i. 國際貨幣と貨幣の出入 ii. 一國に於ける貨幣の所要額 iii. 金の產出並に分布 iv. 銀價の變動 5. 貨幣の價値 i. 指數 ii. 物價と貨幣 iii. 信用と貨幣價値との關係 iv. 貨幣變動の影響 6. 貨幣本位制度 i. 本位制度の種類 ii. 本位制度の要件 iii. 單本位制 iv. 複本位制の理論と實際 v. 國際複本位制に對する努力 vi. 銀行本位制 vii. 金爲替本位制 viii. 紙幣本位制 7. 紙幣 i. 紙幣の發行と其種類 ii. 不換紙幣流通の利害 iii. 政府紙幣の諸點 8. 各國制度の現状 i. 英國の貨幣制度 ii. 佛蘭西の貨幣制度 iii. 獨逸の貨幣制度 iv. 合衆國の貨幣制度 v. 印度の貨幣制度 vi. 日本貨幣制度
- II. 銀行・外國爲替 1-7 (省略) 8. 外國爲替 i. 爲替手形と其需要供給 ii. 爲替相場 iii. 爲替相場と手形の信用並に期限 iv. 爲替相場の恢復 ダンバー氏銀行論 (以下省略)

ホートレイ、アール・ジー 貨幣と指數 (譯) 金 萬 弘 (統計集誌 595/96) 昭6

福田 敬太郎 貨幣理論の一般的基礎 (國民經濟雜誌 30-2) 大10

同 Ricardo に於ける貨幣概念の進歩 (國民經濟雜誌 31-1) 大10

福井 孝治 計算貨幣と交換貨幣 (經濟論叢 27-1) 昭3

今津 治助 貨幣の法制的研究 (商學研究 2-3) 大12

*猪俣 津南雄 金の經濟學 東京 中央公論社 昭7 932頁 四六

- I. 貨幣としての金を中心に 1. 金が貨幣になるまで 2. 貨幣 3. 貨幣の資本化と資本主義生産 4. 信用と信用貨幣
- II. 金の經濟學 5. 金本位制と兌換券 6. 金の流出入と爲替相場 7. 金と物價 8. インフレーション 9. 恐慌と貨幣
- III. 金本位の崩壊 10. 資本主義の一般の危機 11. 金の偏在 12. 第三期世界恐慌 13. 金本位制の崩壊
- IV. 金再禁止後の展望のために 14. 世界戦争から金解禁まで 15. 金解禁から金再禁止へ 16. 強制された金再禁止 17. 金再禁止後の發展

*同 貨幣、信用及びインフレーションの理論 東京 改造社 昭8 369頁 四六〔經濟學全集51〕

- I. 貨幣及び信用 1. 商品價値 2. 交換過程、その發展及び貨幣の必然性 3. 貨幣及びその諸機能 4. 貨幣の資本化と資本主義生産 5. 信用制度
- II. インフレーション 1. 紙幣インフレーション 2. 銀行券の紙幣化 3. 爲替相場の法則 4. 爲替低落とインフレーション 5. 若干の批判及び反批判 6. 信用インフレーション

同 マルクス主義の貨幣理論の爲に (改造 15-11) 昭8

入田 整三 貨幣の取扱方 (郷土史研究講座 11) 昭7

石濱 知行 貨幣及貨幣制度の發達 (法學新報 32-4) 大11

岩井 茂 鬼頭氏譯「ケインズ貨幣論」を讀む (商工經濟研究 7-4) 昭7

カルザーズ 通貨及信用論 (調査月報 13-1) 大12

*柏 通明 金、銀、貨幣の話 東京 太陽社 昭8 262頁 四六

*カッセル、グスタフ 貨幣及び外國爲替論 (譯) 笹井正範 東京 富文堂 昭2 316頁 菊

- 1. 金本位の廢止 2. 人為的購買力の創造 3. 物價の騰貴 4. 支拂手段の容積の増大 5. 通貨膨脹及び物價騰貴の算術的表現 6. 物資の缺乏とその物價に對する關係 7. 通貨膨脹の金に及ぼす影響 8. 金の排除 9. 割引政策と貨幣制度の調節者としてのその効率 10. 爲替相場 11. 購買力平價からの乖離 12. 一般の誤解 13. 以前の爲替學說との關係 14. 戦後の通貨膨脹 15. 諸改革計畫 16. 通貨收縮の實際運用とその結果 17. 通貨減少の基礎 18. 安定問題

*春日 井 貨幣論講義 改訂3版 東京 文雅堂 昭6 350頁 菊

- I. 總論 1. 緒論 i. 序論 ii. 貨幣の社會的意義及效用 2. 貨幣の起源及發達 i. 分業社會と財貨の流通 ii. 貨幣の發生 iii. 商品貨幣 iv. 鑄造貨幣 v. 名目貨幣 (純粹貨幣、記號貨幣) 3. 貨幣の意義 i. 觀察の基礎 ii. 貨幣の職分 iii. 貨幣の本質に關する諸學

説 iv. 貨幣の本質 v. 貨幣の定義、通貨及流通媒体
 4. 貨幣の流通 i. 貨幣流通の原則 ii. トレナムの法則 5. 貨幣の価値 i. 貨幣価値の基礎理論 ii. 貨幣価値の決定及変動 iii. 金本位制度の貨幣価値 iv. 不換紙幣の価値
 II. 貨幣制度 6. 貨幣制度の基礎概念 i. 貨幣本位 ii. 法貨制度 iii. 本位貨幣及補助貨幣 7. 本位制度 i. 本位制度の意義及其基礎理論 ii. 本位制度の種類 iii. 金本位制度 iv. 計本位制度 8. 鑄造貨幣 i. 鑄造貨幣の意義 ii. 鑄造貨幣の要件 iii. 鑄造制度 9. 兌換紙幣 i. 兌換紙幣の意義及特質 ii. 兌換紙幣の種類及其發達 iii. 兌換紙幣發行の利益及弊害 iv. 兌換紙幣發行の統制原則 v. 兌換紙幣發行の制限制度 10. 不換紙幣 i. 不換紙幣の本質及特徴 ii. 不換紙幣の發生及流通 iii. 不換紙幣の利害 iv. 不換紙幣の統制 v. 不換紙幣の整理 11. 本邦貨幣制度 i. 明治維新前の貨幣制 ii. 新貨條例 iii. 不換紙幣及兌換銀行券 iv. 貨幣法 v. 兌換銀行券現行制 12. 世界各國の貨幣制度 i. 概論 ii. 英國の貨幣制度 iii. 佛國の貨幣制度 iv. 北米合衆國の貨幣制度 v. 其他諸國の貨幣制度

*春日井 薫 貨幣及金融原理 東京 大阪 文雅堂 昭8 445 頁 菊

同 自然貨幣より統制貨幣へーリカルドの通貨學說を中心として (明大商學論叢 7-5/6) 昭8

*カウツキー, カール マルクス主義貨幣論 (譯) 高村雪夫 大阪 勞農書房 昭8 157 頁 四六

*同 貨幣論 (譯) 向坂逸郎・岡崎二郎 東京 改造社 昭9 267 頁 菊

I. 貨幣概論 1. 貨幣の端緒 2. 鑄貨 3. 支拂手段 4. 補助鑄貨 5. 紙幣 6. 銀行券 7. 手形及小切手 8. 換利資本 9. 國際支拂差額 10. 金と紙幣との均衡 11. 貨幣の缺乏
 II. 金生産と物價騰貴 1. 單純商品生産 2. 資本制生産方法 3. 貨幣の流通 4. 物價騰貴と貧困
 III. 金、紙幣及び商品 1. 金生産と物價騰貴 2. 紙幣本位 3. 金價值と銀行

*川島 清次郎 貨幣廢止論 東京 二西社 大9 同 新貨幣の觀念と金融 (金融研究 3-1) 昭1

*金原 賢之助 貨幣の實際 東京 非凡閣 昭9 414 頁 菊 (實用經濟講座 1)

北山富久二郎 マルクス主義貨幣論 (金融大辭典 III 卷 3 頁) 昭9

鬼頭 仁三郎 大野教授の近業、社會經濟的貨幣論を讀む (國民經濟雜誌 50-3) 昭6

*同 (譯) ケインズ貨幣論 I: 貨幣の純粹理論 東京 同文館 昭7 165 頁 菊

第1卷 貨幣の純粹理論

I. 貨幣の性質 1. 貨幣の分類 2. 銀行貨幣 3. 銀行貨幣の分析
 II. 貨幣の價值 4. 貨幣の購買力 5. 第二次的價格水準の複數性 6. 通貨標準 7. 諸價格水準の振數 8. 購買力比較の理論

*鬼頭 仁三郎 (譯) ケインズ貨幣論 II: 貨幣の純粹理論 東京 同文館 昭7 172 頁 菊

III. 基本方程式 9. 若干の定義 10. 貨幣の價值に關する基本方程式 11. 均衡の條件 12. 貯蓄と投資との區別に關する詳解 13. 銀行利率の[作用様式] 14. 基本方程式の代式的諸形式

*同 (譯) ケインズ貨幣論 III: 貨幣の純粹理論 東京 同文館 昭8 167 頁 菊

IV. 價格水準の動態 15. 産業の流通と金融の流通 16. 購買力の不均衡の原因に關する分類 17. 貨幣的諸因子に因る變化 18. 投資の諸因子に因る變化 19. 信用擴張の若干の特殊相 20. 信用擴張の純粹理論上の演習 21. 國際的不均衡に因る變化

*同 (譯) ケインズ貨幣論 IV: 貨幣の應用理論 東京 同文館 昭8 312 頁 菊

第2卷 貨幣の應用理論

V. 貨幣的諸因子とその變動 22. 貨幣の應用理論 23. 貯蓄預金に對する割合 24. 流通速度 25. 銀行貨幣の準備貨幣に對する比率 26. 養業の活動
 VI. 投資率とその變動 27. 投資率に於ける變動-a. 固定資本 28. 投資率に於ける變動-b. 經營資本 29. 投資率に於ける變動-c. 流動資本 30. 歴史的例證

*同 (譯) ケインズ貨幣論 V: 貨幣の應用理論 東京 同文館 昭9 291 頁 菊

VII. 貨幣の統制 31. 貨幣統制の問題 32. 國民的統制の方法-a. 組合銀行の管理 33. 國民的統制の方法-b. 中央準備の規定 34. 國際的統制の問題-a. 中央銀行相互間の關係 35. 國際的統制の問題-b. 金本位 36. 國際的統制の問題-c. 國民的自主の問題 37. 國民的統制の問題-d. 投資率の調節 38. 超國民的統制の問題

*小林 新 貨幣論講義案 東京 泰文社 大11

*コムアカデミア經濟學研究所 貨幣と信用: 資本主義論 (譯) 米村正一 東京 ナウカ社 昭8 444 頁 菊

I. 貨幣の本質に關するマルクス・レーニンの學說 1. 商品からの貨幣の發展 2. 貨幣又は商品流通 3. 貨幣論に於けるレーニンの跋語 4. 貨幣の本質に關する修正主義の理論

II. ブルジョア貨幣理論 5. 貨幣名目説、クナップの貨幣理論 6. ベンディクセンの貨幣理論 7. 貨幣數量説 8. 修正主義における數量説的の必要と貨幣の價值

III. 信用制度のもとにおける流通手段 9. 銀行券およびその流通法則 10. 資本主義の貨幣體制 11. 小切手流通 12. 爲替相場 13. 金融恐慌と貨幣流通

IV. 紙幣およびインフレーション 14. 紙幣發行の法則 15. インフレーション

V. 資本主義の一般的危機時代における貨幣流通 16. 世界大戰當時および戰後における貨幣流通の一般的特点 17. 諸國における戰時・戰後のインフレーション、本位貨の部分的安定 18. 今日における本位貨恐慌 19. 現代におけるブルジョア貨幣政策の傾向と資本主義的恐慌對策 20. 結論

*河野 重弘 (譯) 貨幣及信用理論—マルクス主義と貨幣及信用理論の諸問題 東京 共生閣 昭6 429 頁 四六

I. 名目論と貨幣價值の問題 (ゲー・ダレフスキイ)
 2. ソヴェート貨幣の經濟的本性とチエルグオネツツの見識 (イエ・ブレオプラジエンスキー) i. 戰時共產主義時代 ii. 新經濟政策 iii. 見識 3. ヘルプアーディングによつて「仕上げられたる」マルクスの信用論 (イー・マルコフ) 4. 資本主義に於ける信用の役割と信用膨脹の限界 (ピー・アトラス)

*クナップ, ゲ・エフ 貨幣測定學說 (譯) 宮田喜代藏 東京 岩波書店 大11 434 頁 菊

I. 貨幣本質論 1. 金量秤量價值單位の名目性 2. 表券の支拂要件 3. 流通の満足 4. 貨幣と金屬との概念的及發生的關係 5. 金屬と貨幣との價值的關係

II. 貨幣制度論 6. 貨幣種類の概念的分類 7. 兩金屬性及本位類型 8. 銀行券 9. 振替支拂 10. 補助貨幣の打歩 11. 補助貨幣の限止 12. 本位の變更

III. 貨幣國際取引論 13. 本位相互間の相場 14. 金銀の比價 15. 對外相場行政 16. 共同表券主義 17. 移局の目標としての確定相場 18. 外國に對して正貨・內國に對して券債

*クニース, カール 貨幣論 (譯) 山口正吾 東京 日本評論社 昭5 540 頁 菊

1. 貨幣生成論 2. 資本及び用途の移轉論 3. 貨幣の經濟的機能論 4. 貨幣の法律的機能論 5. 貨幣取引總體論

久留間 鮫造 貨幣の必然性 (大原社會問題研究所雜誌 2-1) 大13

車谷 馬太郎 キヤナン氏著「貨幣」を讀む (國民經濟雜誌 26-6) 大8

桑原 晋 景氣・貨幣・信用 (彥根高商論叢 14) 昭8

*牧野 輝智 貨幣學の實證的研究 東京 日本評論社 昭4 492 頁 菊

I. 緒論
 II. 貨幣本質の研究 1. 貨幣本質と學說 2. 貨幣の機能 3. 貨幣の單位 4. 一般的收受性 5. 貨幣流通の原理 (其一) 6. 貨幣流通の原理 (其二) 7. 貨幣流通の原理 (其三) 8. 預金貨幣論

III. 貨幣價值の研究 1. 價値の概念 2. 貨幣の價值 3. 貨幣價值の決定 4. 對内價值と對外價值 5. 貨幣數量説 6. 爲替相場論

IV. 紙幣の研究 1. 貨幣學に於ける紙幣論の重要性 2. 紙幣の歴史 3. 歐洲大戰後の紙幣大混亂 4. 兌換紙幣と不換紙幣 5. 政府紙幣と銀行紙幣 6. 紙幣の特質及び進化

V. 正貨の研究 1. 正貨集中政策の新意義 2. 金塊本位制金貨本位制及び金本位制 3. 正貨準備論 4. 在外正貨論

*正井 敬次 貨幣と爲替 大阪 大同書院 昭6 330 頁 菊

I. 貨幣の理論と貨幣制度 1. 貨幣の本質 i. 貨幣の概念 ii. 貨幣の實體 iii. 貨幣の機能 iv. 貨幣の財貨性 2. 貨幣の價值 i. 貨幣價值の意義 ii. 貨幣價值の決定 3. 貨幣制度 i. 貨幣制度概論 ii. 歐洲諸國の貨幣制度 iii. 米大陸諸國の貨幣制度 iv. 印度の貨幣制度 v. 我國の貨幣制度

II. 外國爲替の理論と實際 4. 外國爲替の理論 i. 外國爲替の概念 ii. 爲替相場 iii. 爲替相場決定の要因 5. 外國爲替の市場 i. 外國爲替市場の概念 ii. 外國爲替取引の原因 (國際爲替) iii. 外國爲替手形 iv. 信

用狀 v. 爲替相場 vi. 爲替取引の方法並に技術 vii. 我國の爲替市場と米英クロスレート 6. 銀爲替 i. 金銀の比價 ii. 支那の爲替 iii. 上海の爲替市場 iv. 印度爲替

増井 光藏 貨幣の「哲學」に就て (國民經濟雜誌 33-1) 大11

*同 貨幣經濟の研究 東京 同文館 昭1 480 頁 菊

I. 貨幣學說 1. エルスターの貨幣概念 2. ヘルプフェルダの靜態貨幣價值説 3. アダム・スミスと貨幣數量説 附: 1. [貨幣の價值] の論理

II. 貨幣流通 4. 經濟組織の發達と貨幣の機能 5. 資本主義の成熟と企業者の地位 6. 爲替相場の決定について 7. ドーズ案の國際經濟理論 8. 獨逸賠償金問題の前途 9. 明治年代に於ける金融組織の發達 附: 2. 關東大震災とモットリウム 附: 3. フタナウの觀たる産業組織

*マーシャル, アルフレッド・貨幣信用と商業解説 (譯) 油谷十二 大14 354 頁 四六

*同 貨幣信用及商業 (譯) 松本金次郎 東京 自彙館 昭2 660 頁 菊

緒論
 I. 貨幣 1. 貨幣の機能 2. 一般購買力の測定 3. 貨幣購買力の變化の測定 4. 一國の要する通貨の金價 5. 金屬通貨 6. 金屬貨幣、續き

II. 商業信用 1. 近代的資本市場の發達 2. 株式による資本の所有 3. 英國諸銀行の發達 4. 株式取引所

III. 國際貿易 1. 運送上の便宜が貿易に及ぼす影響 2. 國際貿易の特徴 3. 英國の特別貿易 4. 輸出入高の均衡 5. 國際爲替 6. 國際貿易に於ける需要供給の一般的關係 7. 輸入品に對する一國需要の伸縮性 8. 需要の伸縮性が國際貿易の諸々の條件及び輸入税の負擔に及ぼす影響 9. 特殊な輸入品及び輸出品に對する課税 10. 輸入品及び輸出品に對する關稅の負擔 11. 或特定の國內産業を保護する爲の輸入税 12. 安定せる場合に於ける國際貿易と一國通貨との關係

IV. 産業、貿易、及び信用の變動 1. 作時に於ける職業の繼續を左右した諸原因の一般的觀察 2. 技術の進歩が職業の安定に及ぼす影響 3. 産業及び貿易の變化に對する金融市場の關係 4. 産業及び貿易の變化に對する金融市場の關係、續き 附: i. 貨幣の發達に就ての諸考察 ii. 物價統計に關する困難若干 iii. 金屬通貨の圖表による説明 iv. 資本利子及び資本使用の利潤 v. 銀行發展に就て一殊に英國に於ける經營に關して vi. 通貨の基礎が異なる諸國間の貿易 vii. 國際價值と比較生産費との關係 viii. 國際貿易の若干問題の圖解的説明

松本 金次郎 左右田博士の貨幣論 (大倉學會誌 3-2) 昭5

*松崎 壽 貨幣と金融 大阪 實文館 大9 346 頁 菊

I. 貨幣 1. 貨幣の價值 2. 物價調節策の變遷に對するフィッシャー教授の答辭 3. 佛國の通貨と物價に關するリスト教授の研究 4. 我國兌換制度の改善問題 5. 佛國現行貨幣制度の發達 6. 米國貨幣制度の發達

II. 金融 (省略)

滿井 武彦 エム・エー・コブランド: 貨幣、商業及價格—首位原因の査定 (經濟評論 10) 昭4

*三上 香哉 貨幣 昭4 [考古學講座 11, 15]
 宮川 實 貨幣 (經濟學辭典 1卷 1頁) 昭5
 宮川 貞一郎 再び強制流通貨に就いて (東洋經濟新報 1560) 昭8

*同 近代貨幣理論の種々相一平價切下より新貨幣制度へ 東京 雄風館書房 昭9 305頁 四六

1. 世界恐慌の勝を辿りて 2. 商品物より平價切下へ i. 管理通貨とその目的 ii. ファイッシャー教授の「補整券」 iii. 「補整券」實施案としての「ゴールズボロー」法案 iv. ゴールズボロー法案の興へたる成紋 v. 「補整券」と産業者の利害 vi. 「補整券」と外國貿易の關係 vii. 「補整券」と私法上の「補償」 viii. 「補整券」に於ける債務者と債権との關係 ix. 聯邦準備銀行の統制案 x. ケーンズ教授の管理通貨 xi. ホートレーの國際金貨本位の提唱と國際協調主義 xii. 計表本位 xiii. 金の問題 xiv. カッセルの金部約論 xv. ケーンズの國際インフレ政策の提唱 xvi. 平價切下へ xvii. 結論—新貨幣制度への展望 3. 近代貨幣理論の種々相 i. デフレーションニスト ii. ハイエクの均衡理論 iii. 強制蓄積論 [ロバートソン] iv. ケーンズの貯蓄及び投資論 v. 銀行問題と複本位制度 vi. 管理通貨論 vii. 貨幣の對内的及び對外的安定策 [通貨プロックの提唱] viii. 通貨投資 [ホブソン] ix. 節約のジレンマ [フォスター及キヤッチングス] x. グラスの社會信用論 xi. アイスターの補整貨幣 xii. 通貨投資論 xiii. 信用統制論 [ホートレー] xiv. シルウィッチの自由貨幣論 附: 1. 米國新銀行法に表はれたる預金保證制度に就いて 2. フランの現在及び將來 3. 金は何故騰貴するか 4. 徳川時代に於ける貴金屬の流出

三宅 喜二郎 貨幣論上に於ける限界效用説の再吟味—理論的研究 (ヘルメス 19) 昭6

*宮田 保郎 貨幣の實際知識 東京 白揚社 昭9 436頁 四六

村上 潔 通貨の意義に關する若干の疑義—深井英五氏の教へを乞ふ (中央銀行會通信錄 310) 昭4

中村 佐一 貨幣研究の科學的方法に就ての一考察 (早稻田政治經濟學雜誌 9) 昭3

同 貨幣の原理 (早稻田政治經濟學雜誌 18) 昭5

中西 仁三 貨幣論 (經濟論叢 18-6) 大13

同 貨幣論の出發點に就て (經濟研究 3-1) 昭1

中山 貞雄 ソ聯邦の貨幣理論 (外交時報 59-1) 昭6

中澤 慶之助 貨幣と個人自由 (商學評論 7-1) 昭3

同 貨幣と近代生活の様相 (商學評論 7-2) 昭3

同 貨幣の國家的並經濟的性質 (商學評論 8-1) 昭4

新倉 清次 ルイ・アンダーソン・フェン: 貨幣と富 (銀行研究 26-3) 昭9

*小畑 茂夫 [譯] リカドオ貨幣銀行論集 東京 同文館 昭6 433頁 菊

I. [金の價格] を論じた三つの書翰 (1.) 一八〇九年八月二十九日寄稿 (2.) 一八〇九年九月二十日寄稿 (3.) 一八〇九年十一月二十三日寄稿

II. 地金委員會の報告に對するボウズンキョットの實際的批評に答ふ 1. 序言—地金委員會の結論に對するボウズンキョットの反對論の概要 2. ボウズンキョット氏が過去の爲替状態より引用した諸事實につきての考察 3. ボウズンキョット氏が地金の市場價格の造幣價格を起る點は通貨の價值下落を證明するものなりと云ふ結論に對して加へた氏の想像的發論中に引用せる諸事實につきての考察 4. 支那差額は大ブリテンに有利であつたとの聲明に對するボウズンキョット氏の反對論につきて論討 5. 英國銀行は銀行券の流通を強制する力を有しないといふ命題を證明せんとするボウズンキョット氏の議論につきての考察 6. 造幣料の諸原理につきての諸觀察 7. 英國銀行の流通は地方銀行のそれを左右することの命題に對するボウズンキョット氏の反對論につきての考察 8. ボウズンキョット氏の意見—數年に亘る財貨の缺乏と課税とが物價騰貴の唯一の原因にして流通の過剰は何等その原因にあらず—につきての考察 9. 現金支拂再始は弊害を生ずべしといふボウズンキョット氏の意見につきての考察

III. 經濟的にして且つ安定的なる通貨のための諸提案 並に英國銀行の利潤を公衆及び英國銀行の株主と關聯して論じたる批評 1. 流通媒介物につきて [價值] の均等性の原因が善の本義である 2. 本位貨幣の使用—それに対する反對論につきての考察 3. 本位の不完全性本位以下に達する變動を許しておきながらしかもこれと相違すべき、本位以上に達する變動を許さない場合並にその諸效果—本位との一致は紙幣の原則である 4. イギリス通貨をして出来るだけ完全にならしめる方法 5. 幾多の商業上の不都合を生ずる慣習—その救済策の提案 6. 銀行の公共的勞務は過分なる報酬を受けおる—その對策の提案 7. 銀行の利潤率に積立金—それらの誤れる流用—提案せられたる對策

岡田 重次 文化的欲望と貨幣消費 (國民經濟雜誌 27-1/3) 大8

大森 研造 貨幣理論の發展 (經濟學研究 2-2) 昭7

大野 辰見 衣食住と貨幣と經濟生活 (商業及經濟研究 17) 大9

同 貨幣中心の經濟學 (商業及經濟研究 26, 27, 29) 大11

大野 純一 貨幣と經濟價值 (商學討究 6-上) 昭6

*太田 哲三 貨幣論 東京 日本大學 大10

*同 貨幣銀行論 第一分冊 角田書店 大11

ブリオン, ウイリ 信用擴張と貨幣 (大阪銀行通信錄 428, 430/31) 昭8

*レヴィンスキー 貨幣, 信用及物價 [譯] 大越貞一 東京 紅谷書店 昭8 134頁 四六

笠 信太郎 貨幣に於けるブルジョア・イデオロギー (中央公論 46-4) 昭6

作田 莊一 世界の貨幣交通 (經濟論叢 19-3/4) 大13

佐多 忠隆 貨幣の危機—最近の貨幣論争 (改造 16-4) 昭9

瀨谷 佐次郎 貨幣に關する獨想 (同志社論叢 1) 大9

柴田 敬 貨幣 (經濟學辭典 1卷 1頁) 昭5

同 資本主義社會の機構に於ける貨幣の地位 (經濟論叢 30-1) 昭5

同 貨幣經濟 (金融大辭典 1卷 1頁) 昭9

傍島 省三 貨幣 (經濟學辭典 1卷 1頁) 昭5

左右田喜一郎 貨幣概念を中心として—土方教授並に坂西教授の批評に答ふ (商學研究 3-3) 大13

*同 貨幣と價值—論理的研究 [譯] 川村豊郎 東京 同文館 昭3 376頁 菊

I. 批判論 1. 價值尺度論と比例説 (クニースとジムメル) 2. 貨幣固定論 (クナップ) 3. 貨幣本質論の現時の状態
 II. 主張論 4. 社會と個人 5. 評價個人の社會即ち [評價社會] 6. 評價段階及び貨幣職分の發展 i. 對象價值と [媒介價值] 及び交換手段としての職分 ii. [價值の客觀的表現] としての職分 7. 貨幣と價值及び國民經濟學の根本諸概念

*杉 程次郎 最近貨幣論 増訂3版 東京 有斐閣 大11 432頁 附録 32頁 菊

I. 總論 1. 緒言 2. 貨幣に關する概念
 II. 硬貨論 1. 貨幣の製造及流通法 2. 貨幣の價格 3. 金銀の生産及比價 4. 貨幣の本位 5. 貨幣の制度
 III. 紙幣論 1. 總論 2. 不換紙幣 3. 兌換紙幣 附録: 參照法令

*シュティリッヒ, オスカー 新貨幣學入門 [譯] 高後虎雄 東京 日本評論社 昭7 514頁 菊

I. 序文
 II. 本文 1. 序説 2. 貨幣とは何であるか 3. 貨幣の先驅 4. 金屬貨幣 5. 紙幣 6. 労働貨幣 7. 緊急貨幣 8. 銀行券 9. 預金貨幣 10. 手形 11. 小切手 12. 外國爲替 13. 獨逸に於ける新貨幣制度 14. 金屬主義と名目主義 15. 貨幣數量説 16. 通貨膨脹 17. 貨幣價值騰落の測定 18. 貨幣價值騰落の影響 19. 安定通貨又は貨幣價值安定の問題

高垣 寅次郎 一般的經濟價値の保持者 (國民經濟雜誌 35-1; 神戸高商開校二十周年記念講演及論文集の内) 大12, 13

高橋 正雄 ケインズの貨幣理論 (經濟學研究 3-1/3; 4-4) 昭8, 9

高橋 誠一郎 古代希臘人の貨幣思想に就きて (三田學會雜誌 22-7) 昭3

高島 佐一郎 増井氏新著「貨幣經濟の研究」における方法と思想 (國民經濟雜誌 41-1) 昭1

同 ラフリン新著「貨幣及物價」を讀みて (國民經濟雜誌 29-3) 大9

*高田 保馬 貨幣の理論 東京 岩波書店 昭5 426頁 菊 (經濟學新講 3: 交換の理論)

1. 總論 i. 交換に於ける貨幣の地位 ii. 貨幣成立の問題 2. 貨幣の本質 i. 貨幣の機能と貨幣の本質 ii. 移動的參與手段 iii. 價值單位 iv. 二の機能の本末 v. 一般の交換手段 vi. 貨幣と素材 3. 貨幣の形態 i. 貨幣の形態の概念及び豫想的見解 ii. 最狭義に於ける貨幣 iii. 貨幣としての銀行券 iv. グレンヤムの法則 4. 信用と貨幣 i. 總論 ii. 銀行券 iii. 預金貨幣 iv. 其の他の貨幣 5. 本位制度 i. 本位制度 ii. 束縛せられたる本位制度 iii. 自由本位制度 iv. 金本位制度の作用 6. 貨幣の價值 i. 貨幣の價值 ii. 物價水準 iii. 貨幣の價值の決定 7. 貨幣數量説 i. 貨幣數量説の意義及び動的問題 ii. 貨幣數量説の發達及び批評 iii. 購買力數量説 8. 購買力平價説 i. 國際貨幣説 ii. 購買力平價説 iii. 其の變點 9. 貨幣の價值の安定 i. 對内價值の安定 ii. 對外價值の安定 iii. 對内價值の安定と對外價值の安定

同 貨幣效用の測定について (經濟論叢 37-4) 昭8

同 貨幣の將來效用について (經濟論叢 39-3) 昭9

武田 鼎一 牧野博士: 「貨幣の實證的研究」に對する批判 (我觀 74) 昭5

*竹島 富三郎 貨幣原論 7版 京都 弘文堂 昭3 386頁 菊 [1版 大13]

1. 貨幣原論の意義 i. 總論 ii. 經濟學の意義と分類—經濟學の地位 iii. 經濟學の意義と分類—貨幣原論の地位と意義 2. 貨幣の發生と發展 i. 貨幣の發生の事情 ii. 貨幣の發展の徑路 3. 貨幣の意義と作用 i. 貨幣の意義 ii. 貨幣の作用 4. 貨幣の本質 i. 總論 ii. 貨幣本質學説と貨幣名目學説との對立—素材價值と貨幣價值との關係 iii. 貨幣具象學説と貨幣抽象學説との對立—具象貨幣と抽象貨幣との關係 iv. 貨幣と商品と資本との關係 5. 貨幣の形態 i. 總論 ii. 鑄貨 iii. 紙幣 iv. 銀行券 v. 手形と小切手 附: 預金通貨 (又は振替貨幣) vi. 債券と利子券並に商品切手と郵便切手 6. 貨幣と信用 i. 信用の意義 ii. 貨幣と信用との關係 7. 貨幣の要件 i. 總論 ii. 貨幣の要件の一般的要件 iii. 貨幣の要件を實際上に採擇する上での要件 iv. 貨幣上の一般的要件 v. 貨幣技術上の要件と經濟上の要件 vi. 貨幣制度確立上の要件 8. 貨幣の制度 (特に本位制度) i. 貨幣制度 (特に本位制度) の意義 ii. 貨幣制度 (特に本位制度) の種類 iii. 從屬本位制度の意義と要件 iv. 獨立本位制度の意義と要件 v. 從屬本位制度の種類 vi. 獨立本位制度の種類 vii. 貨幣制度の要素 9. 貨幣の流通 (特にグレンヤムの法則) i. 貨幣の流通とグレンヤムの法則 ii. グレンヤムの法則の適用範圍 10. 貨幣の價值, 特に物價 i. 貨幣價值, 從つて物價の意義 ii. 物價の決定と騰落の事情 iii. 物價指數

同 日本の貨幣學界に於ける近業 (商業及經濟研究 5-5) 昭4

同 貨幣 (經濟學辭典 1卷 2頁) 昭5

田中 金司 山崎博士: 「若干の貨幣問題」 (國民經濟雜誌 42-6) 昭2

*同 貨幣論・銀行論 (經濟學全集—改造社 7の内 130頁) 昭4

1. 貨幣の概念 i. 貨幣の意義 ii. 貨幣の形態 iii. 貨幣の構成 iv. 貨幣流通の根拠 2. 価値の単位 i. 価値の単位の意義 ii. 価値の単位は価値を有せざるや iii. 貨幣の二重概念 3. 貨幣の価値 i. 金本主義と名目主義 ii. 貨幣の価値の決定 iii. 貨幣の對外價值 4. 金本位制 i. 金本位制の意義 ii. 金本位制の作用 iii. 金本位制に於ける金貨の地位 5. 信用の作用と銀行の本質 i. 信用の意義 ii. 信用の形式と其の機能 iii. 銀行の本質 6. 銀行券發行制度 i. 通貨主義と銀行主義 ii. 保證準備制限法と比例準備發行法 iii. 在外正貨の正貨準備輸入問題 7. 支拂準備金の組織 i. 總説 ii. 集中準備制度と分散準備制度 iii. 中央銀行民間預金の意義 iv. 我が日本銀行に於ける民間預金 8. 支拂交通の機構 i. 總説 ii. 手形交換制度 iii. 預金振替制度 iv. 手形交換制度と預金振替制度との優劣 9. 割引市場の構成 10. 中央銀行の市場統制

田中 金司 鬼頭仁三郎氏譯：ケインズ貨幣論 (國民經濟雜誌 53-4) 昭 7

田中 精一 荒木光太郎教授：貨幣と物價 (經濟學論集 4-6) 昭 9

谷田 義一 初期貨幣理論に現はれたる貨幣實體觀と法律觀 (國民經濟雜誌 39-2/3) 大 14

同 貨幣の個性性と總體性 (商業と經濟 9-2) 昭 4

谷口 彌五郎 國富論に現はれたる貨幣理論 (金融研究 1-2) 大 13

*マウシグ 貨幣と交換の機構 [譯] 長谷部文雄 京都 弘文堂 大 13 392 頁 菊 (經濟學原理 3)

1. 貴金屬と貨幣鑄造 2. 貨幣の數量と物價 3. 正金の生産費とその價值との關係 4. 兩金主義 5. 兩金主義 (續き) 銀の鑄造 6. 物價の變動 7. 政府紙幣 8. 銀行業と交換媒介物 9. 銀行業務 10. 中央銀行制度 11. 合衆國の銀行制度 12. 危機 13. 恐慌 14. 物價論再説 15. 貨幣制度改造案

*友岡 久雄 貨幣 I: 貨幣の基礎概念 東京 巖松堂 昭 9 163 頁 菊

I. 貨幣の必然性 1. 商品及び價值 2. 貨幣の成立の必然性

II. 貨幣の諸機能 1. 價值尺度の機能 2. 流通手段の機能 i. 商品流通 ii. 流通手段の形式規定 iii. 鑄貨及び價值意標 3. 本來の貨幣の諸機能 (價值尺度及流通手段の統一としての貨幣の諸機能) i. 蓄藏手段の機能 (退藏貨幣) ii. 支拂手段の機能 a. 支拂手段の機能 b. 信用貨幣 iii. 世界貨幣

*ウイザーズ, ハートレー 貨幣の意義 [譯] 岩田百合治 東京 廣文堂 昭 5

梅田 政勝 經濟學方法論上に於ける「貨幣中心説」の吟味一並に左右田博士の「史的文化科學論」について (商業論集 7-2) 昭 7

同 經濟學と貨幣概念 (商業論集 8-2) 昭 8

宇野 弘藏 貨幣の必然性 (社會科學 6-1) 昭 5

*ゾーゲマン, エルンスト 貨幣理論 [譯] 青木孝義 東京 日大出版部 昭 4 271 頁 菊

I. 貨幣の根本觀 1. 總論 2. 金本位 3. 名目説 II. 貨幣價值論 4. 貨幣價值の内容 5. 貨幣價值の根拠 6. 貨幣價值の作用形態 III. 貨幣及價格論 7. 商品價值學說 8. 貨幣數量學說 9. 價格均等理論

渡邊 孫一郎 貨幣の效用に就て (商學研究 1-3) 大 11

山口 正太郎 戰時に於ける獨逸貨幣論の發達 (國民經濟雜誌 29-6) 大 9

同 貨幣の論理 (我等 4-7) 大 11

山崎 覺次郎 貨幣の新觀念 (國家學會雜誌 33-9) 大 8

*同 貨幣銀行問題一斑 改訂増補 4 版 東京 有斐閣 大 9 629 頁 菊

1. 貨幣研究上の重要觀念 2. 貨幣の價值 3. 金地金の價格騰貴 4. 価値の単位 5. 貨幣の對外價值と其維持策 6. 自由鑄造の制度 7. グレンヤムの法則 8. 明治三十年貨幣法改正の結果に關する意見 9. 貨幣の價值を調節せんとするフィッシャー教授の考案 10. 金貨の流通せざる金本位制 11. 歐洲交戰國に於ける金貨蓄藏と兌換停止 12. 金本位制の將來 13. 中央銀行の正貨準備 14. 日獨中央銀行の制限外發行 15. 支拂銀行券の存廢 16. 小額紙幣 17. 信用制度と貨幣の節約 18. 銀行の本質 19. 銀行利率と市場利率 20. 日本銀行營業年限の延長 21. 手形交換高 22. 社會問題の調査方法たる「アンケート」 23. 「物價」なる語 24. 歐洲戰亂と貨幣制度

*同 貨幣研究上の重要觀念 東京 大 13 (和田邦教授在職二十五年記念 經濟論叢の内)

同 貨幣に關する若干の論議 (經濟學論集 3-1) 大 13

*同 若干の貨幣問題 東京 有斐閣 昭 2 309 頁 菊

I. 補助貨幣 II. 貨幣の換算 III. カッセル教授の「購買力平價説」 IV. 貨幣問題より見たるアダム・スミス V. 貨幣に關する若干の論議 VI. 貨幣の數量 VII. 金地金の騰貴 VIII. 日本銀行の發券制度の改正

*同 貨幣概論 [社會經濟體系一日本評論社 19 の内 54 頁] 昭 3

*同 貨幣概論 東京 日本評論社 昭 4 128 頁 附録 81 頁 菊

1. 貨幣の概念、種類及び特質 i. 貨幣の概念 ii. 貨幣の發生及び貨幣の種類 iii. 統一的一體としての貨幣 iv. 貨幣の流通性 2. 貨幣の機能 i. 機能の種類 ii. 機能の分擔 iii. 機能の消長 3. 貨幣制度 i. 貨幣の成立に關する法則 ii. 本位貨幣及び本位制度 iii. 補助貨幣 iv. 貨幣の數量の單位及び之を表現する貨幣の種類 v. 鑄造貨幣の製造、流通等に關する規定 4. 貨幣の數量 i. 本位貨幣及び補助貨幣の數量 ii. 紙幣、銀行券及び預金貨幣の數量 iii. グレンヤムの法則 5. 貨幣の價值 i. 貨幣の價值の意義 ii. 貨幣の價值の成立及び其の連續 iii. 貨幣の價值の變動及び其の影響 6. 貨幣の對外價值 i. 貨幣の對外價值の意義及び其の變動の原因 ii. 對外價值變動の影響 附：1. 法説 2. 統計 3. 金貨を流通せしめざる金本位制

*山崎 覺次郎 貨幣問題雜觀 東京 有斐閣 昭 8 326 頁 菊

I. 金の價值及び金本位制の意義 II. 金貨を流通せしめざる金本位制 III. 一九三一年の獨逸の金融恐慌と比例準備の發券制度 IV. 貨幣の二種の機能 V. 貨幣法第二條 VI. 貨幣單位に關する雜考二三 VII. 本邦貨幣制度の改正 VIII. 露國の一經濟學者の貨幣論

*同 貨幣論本 東京 日本評論社 昭 8 189 頁 菊

1. 貨幣の概念、種類及び特質 i. 貨幣の概念 ii. 貨幣の發生及び貨幣の種類 iii. 統一的一體としての貨幣 iv. 貨幣の流通性 2. 貨幣の機能 i. 機能の種類 ii. 機能の分擔 iii. 機能の消長 3. 貨幣制度 i. 貨幣の成立に關する法則 ii. 本位貨幣及び本位制度 iii. 補助貨幣 iv. 英佛米等の諸國並びに本邦に於ける本位制度の沿革 v. 貨幣の數量の單位及び之を表現する貨幣の種類 vi. 鑄造貨幣の製造流通等に關する規定 4. 貨幣の數量 i. 本位貨幣に全貨並に貨幣用全地金及び補助貨幣の數量 ii. 紙幣銀行券及び預金貨幣の數量 iii. グレンヤムの法則 5. 貨幣の價值 i. 貨幣の價值の意義 ii. 貨幣の價值の成立及び其の連續 iii. 貨幣の價值の變動及び其の影響 6. 貨幣の對外價值 i. 貨幣の對外價值の意義及び其變動の原因 ii. 對外價值變動の影響 附：1. 法説 2. 統計

同 貨幣單位に關する雜考二三 (經濟商業論集 3) 昭 8

柳澤 泰爾 貨幣經濟と個人の自由 (法律學研究 24-11) 昭 2

*ヤンコウィッチ 貨幣論の實證的研究 [譯] 大藏省理財局 東京 昭 3 180 頁 [貨幣論叢 11] [非賣]

安田 興四郎 貨幣經濟と財物經濟 (ダイヤモンド 22-7) 昭 9

揚 端 六 讀凱街貨幣論 (武大社會科學季刊 2-2) 民 20

柚木 馨 緊急貨幣の法律的性質 (國民經濟雜誌 56-5) 昭 9

*財政經濟時報社 通貨と景氣の理論解説 東京 同社 昭 7 100 頁 菊

*ジムメル, ゲオルク 貨幣哲學一分拆篇 [譯] 堀井實 東京 斯文館 昭 8 422 頁 菊

ジョンソン, ジョセフ・フレンチ 貨幣と通貨—信約の本質と其の行使 (銀行通信錄 538) 昭 5

貨幣銀行學序 (農藏公報 25) 民 19

最近の貨幣理論概説 (大阪商工會議所月報 310/11, 314/15) 昭 8

支拂貨幣と計算貨幣 (銀行通信錄 478/79) 大 14

信用と通貨との相關性 (東洋經濟新報 1105) 大 13

2. 貨幣の生成及發展

平野 清 貨幣の起源に就て (商業及經濟研究 43/44) 昭 1

土方 成美 貨幣並に通貨の成立 (經濟研究 2-3) 大 14

*細川 龜市 上代貨幣經濟史 東京 森山書店 昭 9 309 頁 四六

1. 序説 i. 緒言 ii. 上代の政治經濟狀態 iii. 上代初期の貨幣 iv. 支那錢の模倣 2. 金銀兩の産出 3. 鑄貨の鑄造制度 4. 鑄貨の發行及び價值 5. 政府の鑄貨政策 i. 鑄錢 ii. 鑄錢 iii. 鑄貨の使用 iv. 私鑄 6. 鑄貨の流通 7. 自然貨幣の流通 i. 上代の自然貨幣 ii. 稻及び米 iii. 絹及び布 iv. 砂金 v. 其の他の自然貨幣 8. 綜合考察

入田 整三 貝貨が圓價となるまで (中央史壇 13-1) 昭 2

猪谷 善一 日本に於ける貨幣經濟の發達 (企業と社會 17) 昭 2

春日井 薫 自然貨幣より統制貨幣へ (明大商學論叢 7-5/6) 昭 5

勝矢 劍太郎 鑄貨の起源と最古商業國の考證 (經濟及商業 4-7) 大 14

*北山富久二郎 高垣博士の貨幣の生成を讀む (經濟研究 4-2) 昭 2

松下 芳男 貴金屬の貨幣商品たるに至る過程 (法政新誌 21-11/12) 大 13

中西 仁三 貨幣の宗敎的起源 (經濟研究 5-1) 昭 3

中村 佐一 貨幣起源の考察 (法政新誌 21-8/10) 大 13

西村 眞次 貨幣の起源に關する考古學的及土俗學的考察 (早稻田商學 1-2; 2-1) 昭 1

清水 恒三 本邦貨幣起源と發展に就て (商學經濟研究 1) 昭 1

傍島 省三 貨幣の發達 (經濟學辭典 1 卷 3 頁) 昭 5

同 貨幣形態の進化 (金融大辭典 1 卷 4 頁) 昭 9

同 貨幣の起源 (金融大辭典 1 卷 3 頁) 昭 9

高垣 寅次郎 貨幣の生成と其形態の變遷 (商學研究 2-1) 大 11

*同 貨幣の生成 東京 同文館 昭 1 151 頁 菊 [貨幣の理論 1]

1. 流通生活の原始狀態 2. 自然交換の困難と貨幣の起原 3. 財の市場流通性と貨幣の起原 4. 財の一方的流通と貨幣の起原 5. 貨幣材料の變遷 6. 鑄貨制度の發達 7. 記號貨幣の成立

田中 忠夫 支那貨幣の進化に就て (東亞經濟研究 9-4) 大 14
 谷田 義一 貨幣經濟發展の極度としての振替及支拂現象 (國民經濟雜誌 38-6) 大 14
 同 貨幣の起源に關する一考察 (國民經濟雜誌 40-5/6) 昭 1
 同 高垣博士:「貨幣生成論」に就て (國民經濟雜誌 42-2) 昭 2
 貨幣意識の起源及原始工業形態の研究 (文化 8-5) 大 14

3. 貨幣の本質及職能

青木 哲彌 貨幣の特色 (經濟法律論叢 5-2) 昭 9
 有井 治 貨幣の本質を論ず (研究と資料 4) 昭 9
 萩原 吉太郎 貨幣數量説と貨幣本質觀との論理的關係 (三田學會雜誌 25-1) 昭 6
 橋爪 明男 貨幣債權説に就て (經濟學論集 3-1) 大 13
 同 抽象的なる貨幣本質論 (經濟學論集 7-3) 昭 3
 服部 文四郎 貨幣の本質に就て (早稻田政治經濟學雜誌 13) 昭 4
 福田 敬太郎 貨幣の交換經濟的職能 (國民經濟雜誌 30-3) 大 10
 福定 與四郎 貨幣本質の内容と其實在性 (國家學會雜誌 43-10) 昭 4
 岩井 茂 共通分母としての貨幣に就いて (商工經濟研究 3-1) 昭 3
 同 「貨幣の職能」を讀みて (商工經濟研究 4-1) 昭 4
 同 貨幣の本質と職能 (國民經濟雜誌 48-1) 昭 5
 勝田 貞次 貨幣數量説並に貨幣品質説を否定す (銀行研究 8-4) 大 14
 勝本 鼎一 左右田博士の「クナップ新貨幣學説と貨幣の本質」 (國民經濟雜誌 48-2/4) 昭 5
 北山富久二郎 高垣博士: 貨幣の本質 (經濟研究 5-1) 昭 3
 同 抽象的貨幣本質論 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9
 *神戸高等商業學校商業研究所 經濟組織の發達と貨幣の職能 (増井光藏) 大 13 30 頁 (講演集 14)

小泉 功 オスカー・ザックス: 貨幣の本質の再吟味と明日の貨幣 (銀行研究 25-5) 昭 8
 栗原 芳夫 貨幣の職能と本質 (ヘルメス 8) 昭 2
 櫛田 民藏 通貨原理に關するマルクスの書簡 (大原社會問題研究所雜誌 6-1) 昭 5
 増井 光藏 貨幣の經濟內在的機能 (國民經濟雜誌 31-5) 大 10
 同 貨幣の本質 (國民經濟雜誌 32-6) 大 11
 同 經濟組織の發達と貨幣の職能 (國民經濟雜誌 37-2) 大 13
 增澤 正一 貨幣の本質と機能 (神戸高商學生研究雜誌 1) 昭 1
 宮田 喜代藏 貨幣論上に於ける金屬主義と名目主義 (國民經濟雜誌 32-1) 大 11
 同 貨幣の名目的概念 (國民經濟雜誌 34-6) 大 12
 中村 佐一 貨幣職分の歴史的考察 (早稻田政治經濟學雜誌 15) 昭 4
 同 貨幣貨物説・貨幣記號説者の貨幣論 (早稻田政治經濟學雜誌 22) 昭 6
 中西 仁三 名目派の貨幣論と貨幣の本質 (經濟學論叢 18-2/3) 大 13
 *ノガロー, ベルトラン 國際貿易に於ける貨幣の職分と貨幣數量説 (譯) 手塚壽郎 東京 同文館 大 13 269 頁 四六
 1. 序論 2. 貨幣の職分と需要の均衡 3. ミルと國際價值論 4. 貨幣の職分と貨幣數量説 5. 貿易差額と金屬貨幣の檢査—國際貨幣としての有價証券の職分 6. 金屬貨幣量と物價 7. 物價の運動と對外貿易の運動 8. 統計上の所與より見たる貴金屬の國際的運動と物價 9. 結論
 大泉 行雄 ミルに於ける價值並に貨幣の觀念 (商學討究 1-下) 昭 1
 岡橋 保 ヘルフェリッヒを中心として見たる貨幣の本質 (内外研究 3-4; 4-1) 昭 5, 6
 同 シュムペーターの貨幣本質觀と貨幣數量説 (内外研究 5-3) 昭 7
 同 アダム・スミスの貨幣本質觀 (内外研究 7-4) 昭 9
 *大藏省理財局 貨幣の本質 大 10 62 頁 菊 [貨幣論叢 1]
 *同 名目的貨幣論を駁す 大 10 46 頁 菊 [貨幣論叢 2]
 佐原 貴臣 貨幣の價值測定職能 (研究論集 5-2) 昭 8
 同 貨幣の職能 (研究論集 5-3) 昭 8
 同 貨幣職能總論 (研究論集 7-1) 昭 9

柴田 敬 貨幣の職能 (經濟學辭典 I 卷 2 頁) 昭 5
 高垣 寅次郎 貨幣指圖證券説の主張とその批判 (商學研究 4-3) 大 14
 同 金屬主義の理論と政策 (商學研究 6-2) 昭 1
 *同 貨幣の職能 東京 同文館 昭 3 161 頁 菊 [貨幣の理論 2]
 1. 經濟の基礎概念 2. 經濟社會に於ける貨幣の地位 3. 貨幣職能の分析 4. 貨幣に對する欲望の發達 5. 貨幣に對する欲望の限界
 *同 貨幣の本質 東京 同文館 昭 2 162 頁 菊 [貨幣の理論 3]
 1. 貨物貨幣説 2. 職能學説 3. 國家的學説 4. 指圖證券説 5. 抽象的學説 6. 綜合的私見
 同 貨幣本質論 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9
 同 貨幣の職能 (金融大辭典 I 卷 3 頁) 昭 9
 同 マーカンティリズムに於ける貨幣觀念の發展 (商學研究 5-2) 大 14 [東京商科大学創立五十週年記念論文集]
 高島 佐一郎 名目主義貨幣理論の發展と新金本位制へのその解釋力 (商業經濟論叢 7-上) 昭 3
 高田 保馬 貨幣の本質に就て (經濟論叢 31-2) 昭 5
 同 貨幣の中心機能 (經濟論叢 31-3) 昭 5
 高柳 源十郎 再び貨幣概念に就て (簡學報 208) 昭 4
 竹島 富三郎 貨幣の概念の變遷に就て (商業及經濟研究 32) 大 12
 田宮 準一郎 幣制改革と名目論 (國家及國家學 10-3) 大 11
 丹後 愛二郎 貨幣の職能 (法學新報 38-8/9) 昭 3
 谷田 義一 初期貨幣理論に現はれたる貨幣實體觀と法律觀 (國民經濟雜誌 39-2/3) 大 14
 友岡 久雄 貨幣の流通手段の機能に就いて (經濟志林 7-2) 昭 9
 山口 正吾 貨幣本質に關する一研究 (經濟研究 4-2) 昭 2
 山崎 覺次郎 貨幣の二種の職能に就て (經濟學論集 新 4) 昭 6
 ジョンソン, ジョセフ・フレンチ 貨幣と通貨—交換の媒介 (銀行通信錄 536) 昭 5
 同 貨幣と通貨—貨幣の本質と其の價值 (銀行通信錄 537) 昭 5

4. 貨幣の種類

ド ー ネ 硬貨の將來 (調査月報 10-9) 大 9
 萩原 謙造 本位貨幣 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9
 平沼 淑郎 流通經濟上に於ける鑄錢時代硬貨の性質 (早稻田商學 6-1) 昭 5
 *平塚 茂喬 古今米錢考 東京 昭 5 [日本經濟大典—啓明社 47 の内]
 *井村 薫雄 通貨の種別と金融 再版 上海 上海出版協會 昭 2 354 頁 四六 [支那財政經濟大系 4]
 *上山 滿之進 戰爭と硬貨 東京 日本評論社 昭 4 380 頁
 小島 昌太郎 企業金融より見たる通貨の三態様 (法と經濟 1-1) 昭 9
 櫛田 民藏 エ・ルードウィッヒ: マルクス紙幣論の一解釋 (大原社會問題研究所雜誌 7-1) 昭 5
 宮川 實 鑄貨 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 *村田白鳳社 金銀, 銅貨, 貨幣の乘 昭 5
 *永井 繁 貨幣論—硬貨 (新日本史—萬朝報社 2 の内 44 頁) 昭 1
 *新渡戸 稻造 貝幣の變遷 東京 大 13 [三十五年記念經濟論叢の内]
 *小島 義教 鑄造通貨 東京 精文館 203 頁 菊
 プレストン 木札の貨幣 (外國の新聞と雜誌 283) 昭 8
 佐原 貴臣 補助貨幣 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9
 新庄 博 土地貨幣の研究 (國民經濟雜誌 52-5/6; 53-2) 昭 7
 傍島 省三 補助貨幣 (經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7
 同 本位貨幣 (經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7
 同 金屬貨幣 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 竹島 富三郎 自然貨幣と金屬貨幣 (商業及經濟研究 23) 大 10
 同 信用鑄貨—特に補助鑄貨に就て (商業及經濟研究 26) 大 11
 山崎 覺次郎 補助貨幣に就て (經濟學研究 1-1) 大 9
 *造幣局 [譯] ニッケル貨幣史 [パートン] 大阪 昭 3 64 頁 菊
 補助銀貨運送制限に關する海關告示 (上海商議經濟月報 5-11) 昭 6
 補助貨改鑄益金の爭奪 (財政經濟時報 10-11) 大 12
 補助貨の整理を望む (大阪銀行通信錄 300) 大 11
 支拂貨幣と計算貨幣 (銀行通信錄 478/79) 大 14
 中國交通兩銀行發行の補助貨幣 (上海 經濟月報 1-2) 昭 2

II. 貨幣の價值

1. 一般

- 明石 照男 所謂通貨價值に就て(銀行通信録 530) 昭5
- 青木 得三 貨幣の對外價值と對内價值との關係を論ず(國家學會雜誌 38-6) 大13
- 青山 秀夫 ビリモヴィッチの貨幣價值論(經濟論叢 38-4) 昭9
- 荒木 秀一 物價と貨幣價值の錯覺(大阪銀行通信録 374/76, 380) 昭3/4
- *荒木 光太郎 貨幣の單位に關する一考察 東京 昭4〔山崎教授還曆祝賀記念 經濟學研究 II-金融篇の内〕
- エルサス 麻克の國內購買力(大阪銀行通信録 291) 大10
- フィッシャー,アーヴィング 經濟界の不安定と貨幣の不安定(調査月報 12-3) 大11
- 萩原 謙三 勘定貨幣(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
- 萩原 吉太郎 スミス以前に於ける貨幣價值論の二潮流(三田學會雜誌 19-1) 大14
- 花井 益一 ミーゼスの貨幣價值理論に對するヒルシュの批判(内外研究 3-4) 昭6
- 橋爪 明男 貨幣の對外價值(經濟學論集 7-1) 昭3
- 同 貨幣價值(金融大辭典 I 卷 6 頁) 昭9
- 林 要 貨幣と價值(同志社論叢 16) 大14
- 土方 成美 貨幣價值の成立と租税の作用(經濟學論集 1-3) 大11
- 同 貨幣論上の限界效用説に就て高垣教授に答ふ(經濟學論集 3-1) 大13
- 同 通貨の購買力に就て(統計集誌 522) 昭1
- 同 通貨の購買力と其測定(社會科學 1-2) 大14
- 深井 英五 金の價值と通貨の價值(國家學會雜誌 44-12) 昭6
- 福田 徳三 貨幣價值の下落(大阪銀行通信録 332) 大14
- 福定 與四郎 貨幣の價值成立論上の限界效用説(國家學會雜誌 35-1) 大10
- 藤澤利喜太郎 通貨の價值の變動及び長期貸借の決済に就て(國家學會雜誌 39-6) 大14
- 生島 廣治郎 貨幣の價值(國民經濟雜誌 33-6) 大11
- 岩井 茂 貨幣の實體價值と機能價值(商工經濟研究 1-5) 昭1
- 岩田 新 貨幣の内部價值についてのドイツ裁判所の見解(商學研究 6-1) 昭2
- 井關 孝雄 貨幣價值と經濟價值との關係(日本法政新誌 23-9) 昭1
- 春日井 薫 國內的貨幣價值と國際的貨幣價值の問題(明大商學論叢 2-1/2) 昭2
- 同 貨幣價值の騰落と産業(明大商學論叢 9-3) 昭6
- 片倉 藤次郎 信用と通貨と物價(商事研究 4-1) 大12
- 加藤 和根 貨幣價值低落問題(銀行論叢 1-2) 大12
- 勝田 貞次 貨幣購買力の意義と景氣の基調(銀行研究 8-1) 大14
- 同 貨幣と物價との關係を論ず(銀行研究 9-4) 大14
- 川口 西三 マッケナ氏の通貨、預金及物價の關係に就て(商業と經濟 1) 大10
- 木村 和二郎 貨幣價值の變動と會計學(經濟時報 5-4) 昭8
- 金原 賢之助 貨幣對外價值の一般的標準としての爲替相場水準と爲替相場の指標としての購買力平價水準(三田學會雜誌 28-3) 昭9
- キーンズ 貨幣價值變動の社會に及ぼす影響(調査月報 13-1) 大12
- *金融研究會 金の價值と通貨の價值(深井英五) 昭5 102 頁 四六〔講演集 6〕
- 小島 昌太郎 購買力(經濟論叢 38-2) 昭9
- 栗村 雄吉 貨幣の限界效用と價格一般(經濟學研究 4-2) 昭9
- マーネス, アルフレッド 通貨下落の影響(保險銀行通信 515) 昭4
- 正井 敬次 貨幣價值學説の諸相(關西大學報 80) 昭5

[II, 1]

貨幣の價值: 一般

13

- 増井 光藏 ヘルツフェルダの靜態貨幣價值説(國民經濟雜誌 33-6; 34-1) 大11, 12
- 同 貨幣の價值の理論(商光 3-1) 大13
- 増地 庸治郎 貨幣價值の變動と損益計算(商學研究 2-3) 大12
- *松本 金次郎 貨幣と限界效用説 東京 大倉高商 昭5〔大倉高商創立三十周年記念論文集の内〕
- 松岡 孝兒 金物價と貨幣價值安定(經濟論叢 39-2) 昭9
- 松崎 壽 貨幣價值の變動に關する私見(商業及經濟研究 15) 大8
- 同 貨幣の價值に就て(法學志林 22-1) 大9
- *三宅 喜二郎 貨幣論上に於ける限界效用説の再吟味—我國に於ける論争を中心とする論理的研究 東京 昭6 38 頁 菊〔非賣品〕
- 同 貨幣論上に於ける限界效用説の再吟味—論理的研究(ヘルメス 19) 昭6
- 三宅 鹿之助 貨幣價值の靜的考察(經濟研究 2-3) 大14
- 森田 優三 貨幣價值と物價指數(國民經濟雜誌 40-6; 41-1/2) 昭1
- *中村 伸助 平價切下・貨幣の價值 東京 一號社 68 頁 四六
- 中村 重夫 金本位制度と通貨の價值(銀行研究 16-6) 昭4
- 西田 白之助 不換紙幣の價值に就いて(中央銀行會通信録 363) 昭8
- 岡橋 保 アダム・スミスの貨幣價值觀(經濟論叢 39-6) 昭9
- *大北 文次郎 ハーベルラー: 貨幣の購買力と經濟の安定(商學論集 5) 昭9
- *大藏省理財局 貨幣價值論 大11 62 頁〔貨幣論叢 4〕
- 奥田 唯輔 キンレイの貨幣價值論(長崎高商研究館彙報 10-2/3, 5; 11-2) 昭2
- 奥野 平 再禁止と貨幣價值と國債市價(時事經濟問題解説)(銀行論叢 18-3) 昭7
- 大野 純一 ヘルフェリッヒの貨幣價值論(商學討究 1-下) 昭1
- 大阪商業會議所 物價と通貨との關係(大阪市商工時報 25) 大9
- 大山 千代雄 貨幣と限界利用説—土方・左右田兩博士の所説に關聯して(經濟研究 3-3) 昭1
- *ラビドウス, オストロヴィチヤノフ 價值及貨幣〔譯〕橋本弘毅 東京 白揚社 昭9 443 頁 四六〔マルクス主義經濟學教程 1〕
- I. 生産 1. 商品の二重性 2. 商品を形成する勞働の特性 3. 價值の諸形態 4. 商品的物神崇拜とその秘密 5. 價值は商品生産の根本的運動法則である 6. ソヴェート經濟の合理性
- II. 貨幣 7. 貨幣の機能 8. ブルジョア的貨幣理論, 貨幣の發展
- III. 貨幣の資本化・剩餘價值の生産 9. 貨幣の資本化 10. 剩餘價值及び資本の形成過程 11. 絕對的剩餘價值と相對的剩餘價值との生産 12. 資本主義發展の三段階と相對的剩餘價值, 資本主義的發展と搾取の増大
- *笠 信太郎 金と物價—貨幣價值論争 東京 同人社 昭7 235 頁
- 佐原 貴臣 貨幣の價值測定機能(研究論集 5-2) 昭7
- 坂西 由藏 貨幣價值と限界利用説(國民經濟雜誌 26-5) 大8
- 佐野 包治 貨幣購買力上の問題として生命保險金支拂額に就いての一提案(銀行論叢 7-3) 昭1
- 柴田 敬 貨幣價值學説(經濟學辭典 I 卷 2 頁) 昭5
- 同 貨幣價值決定原理の一考察(經濟論叢 29-6) 昭5
- 同 主觀價值説と貨幣價值論(經濟論叢 32-6) 昭6
- 同 貨幣の主觀價值について(經濟論叢 35-1) 昭7
- 同 再び貨幣の主觀價值について(經濟論叢 35-6) 昭7
- 白井 康久 貨幣價值と金利歩合(銀行研究 4-6) 大12
- 左右田喜一郎 貨幣論上の限界效用學説(國民經濟雜誌 27-1) 大8
- *同 貨幣と價值—理論的研究〔譯〕川村豐郎 東京 同文館 昭3 376 頁 菊〔參照 目次: I, 1〕
- *同 貨幣價值論研究〔譯〕川村豐郎 東京 岩波書店 昭5 640 頁 菊〔左右田喜一郎全集 2〕
- I. クナップ新貨幣學説と貨幣の本質
- II. 貨幣と價值 1. 價值尺變論と比例説 2. 貨幣學定論 3. 貨幣本質論の現時の狀態 4. 社會と個人 5. 評價個人の社會, 即ち「評價社會」 6. 評價段階及び貨幣職分の發展 i. 「對象價值」と「媒介價值」及び交換手段としての職分 ii. 「價值の客觀的表象」としての職分 7. 貨幣と價值及び經濟學上の根本諸概念 iii. 未定稿價值論の一節 iv. 貨幣論上の限界效用學説 a. 貨幣價值と限界利用説 b. 坂西教授の批評に答ふ v. 貨幣概念を中心として
- 高田 保馬 紙幣の減價に就て(經濟論叢 8-4/6) 大8
- 同 貨幣の價值に就いて—柴田助教授に答ふ(經濟論叢 35-5) 昭7
- 同 貨幣の價值の受動性(經濟論叢 34-5) 昭7

高田 保馬 貨幣效用の測定について (經濟論叢 37-4) 昭 8

高垣 寅次郎 貨幣價值に關しての私論二題—左右田博士の所論を中心としたる Polemik に就て (商學研究 3-3) 大 13

同 貨幣の價值と其否定 (商學研究 4-1, 3) 大 13/14

同 貨幣の購買力の動搖と勤勞階級 (改造 15-10) 昭 8

小畑 茂夫 リーフマンの價格理論一斑並に貨幣の側よりする其變動 (商學研究 2-3) 大 12

高城 仙次郎 貨幣購買力變動の豫測 (法學研究 1-4) 大 11

*同 貨幣價值論に關する一私見 東京大 13 (昭和十五年記念 經濟論叢の内)

高木 友三郎 貨幣價值の本質 (法政大學論集 2-1) 昭 1

竹村 豊太郎 貨幣素材價值の正體 (商學論叢 1) 昭 5

竹島 富三郎 貨幣の價值の成立と變動 (商業及經濟研究 56) 昭 4

同 貨幣價值 (經濟學辭典 I 卷 2 頁) 昭 5

同 貨幣單位 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

田中 金司 金屬の價值と貨幣の價值 (國民經濟雜誌 47-1/2) 昭 4

同 限界利用説と貨幣の客觀的價值 (國民經濟雜誌 49-5; 50-3) 昭 5, 6

丹後 愛二郎 貨幣の數量及價值と限界效用 (法學新報 37-5) 昭 2

谷田 義一 貨幣の價值 (國民經濟雜誌 33-6; 34-1/2) 大 11, 12

曄道 文藝 貨幣價值の變動に就て (保險銀行時報 1436) 昭 4

梅田 政勝 貨幣價值變化なる問題の經濟理論的性格 (商業論集 7-2) 昭 6

同 經濟理論上貨幣價值の變化は論證することができるか (商業論集 8-1) 昭 7

内田 正孝 貨幣價值本質性概論 (三田學會雜誌 23-2) 昭 4

同 貨幣動態價值論概観 (三田學會雜誌 24-7) 昭 5

山口 正太郎 ジンメルの貨幣官能價值論 (同志社論叢 6) 大 10

山崎 覺次郎 貨幣單位 (金融大辭典 I 卷 4 頁) 昭 9

ジョンソン, ジョセフ・フレンチ 貨幣と通貨—貨幣の本質と其價值 (銀行通信録 537) 昭 5

物價と通貨との關係 (大阪市商工時報 25) 大 9

貨幣價值に現れた現恐慌の特色 (エコノミスト 10-14) 昭 7

貨幣の名目的價值を維持する爲の投資 (藤本アナリスト 4-7/8) 昭 5

購買力のパラメーター (財界研究 3-6) 昭 2

生産と貨幣價值 (ダイヤモンド 18-32/33) 昭 5

2. 貨幣數量説

有井 治 初期の貨幣數量説 (研究と資料 1) 昭 6

*同 英國正統學派の貨幣數量説 (研究と資料 2) 昭 7

江口 行雄 貨幣數量説とインフレ景氣に關する若干の批判的斷想 (彥根高商論叢 14) 昭 8

萩原 吉太郎 貨幣數量説の史的考察 (三田學會雜誌 18-1) 大 13

同 貨幣數量説と貨幣本質論との論理的關係 (三田學會雜誌 25-1) 昭 6

長谷田 泰三 デビット・リカードと貨幣數量説 (經濟論叢 3-2) 大 13

橋爪 明男 貨幣數量説 (經濟學論集 6-1) 昭 2

平野 清 數量説管見 (商業及經濟研究 42) 昭 1

土方 成美 物價と通貨の數量 (經濟研究 3-1) 昭 1

古屋 美貞 アンダソン教授の貨幣數量説の反對論に就て (同志社論叢 3) 大 9

伊藤 健 不況對策と貨幣數量説 (銀行研究 23-1) 昭 7

勝田 貞次 貨幣數量説並に貨幣品質説を否定す (銀行研究 8-4) 大 14

木下 義四郎 最近物價問題と貨幣數量説 (計理學研究 6) 大 9

北山富久二郎 貨幣數量説 (金融大辭典 I 卷 12 頁) 昭 9

鬼頭 仁三郎 近世貨幣制度と數量説 (企業と社會 18) 昭 2

小津 新一 ウィザーズの貨幣數量説 (銀行研究 8-1) 大 14

栗原 利夫 貨幣數量説に就いて (銀行研究 13-6) 昭 2

桑原 晋 貨幣量と生産 (彥根高商論叢 16) 昭 9

松岡 孝兒 貨幣數量説への一考察 (經濟論叢 27-2) 昭 3

三浦 武美 戦前の物價と貨幣數量説 (國民經濟雜誌 27-5/6) 大 8

森島 重明 物價水準と貨幣數量 (中央銀行會通信録 366, 527) 昭 8

中村 佐一 貨幣數量説の展開 (早稻田政治經濟學雜誌 32) 昭 8

中谷 實 貨幣と物價との相關關係に就て (經濟論叢 36-4) 昭 8

*ノガロ, ベルトラン 國際貿易に於ける貨幣の職分と貨幣數量説 [譯] 手塚壽郎 東京同文館 大 13 269 頁 四六 (參照目次: I, 3)

小畑 茂夫 貨幣數量の一研究 (商業經濟研究 1) 昭 1

岡橋 保 貨幣數量説を擁護する者は誰か? (内外研究 4-3) 昭 6

同 シュムペーターの貨幣本質觀と貨幣數量説 (内外研究 5-2/3) 昭 7

大森 研造 爲替相場と貨幣數量説 (經濟學研究 3-3) 昭 8

大野 純一 貨幣の價值と數量説 (商學討究 1-上) 昭 1

榊 喜代治 貨幣數量説 (一橋 14) 大 11

佐野 包治 貨幣數量説に就て田中學士の教を乞ふ (銀行論叢 4-5) 大 14

柴田 敬 カッセル教授の貨幣數量説の實證の吟味 (經濟論叢 33-5) 昭 6

新庄 博 數量説的方法に關する一省察 (國民經濟雜誌 55-3) 昭 8

高田 保馬 貨幣數量説について (經濟論叢 30-4/5) 昭 5

高垣 寅次郎 貨幣數量説に於ける二つの類型 (商學論叢 6-3) 昭 2

*同 貨幣數量説を拒否する試みに就て 東京 東京商大一橋新聞部 昭 4 [文化諸科學論集の内]

田中 金司 數量説 (國民經濟雜誌 30-4) 大 10

山口 茂 貨幣數量説の研究 (商學研究 2-1) 大 11

同 需要供給論と貨幣數量説 (商學研究 4-3) 大 14

山崎 覺次郎 貨幣の數量に就て (經濟學論集 4-2) 大 14

3. 貨幣價值安定問題

a. 一般

安藝 國雄 ロイドの物價安定論 (銀行研究 10-3) 昭 1

アンダースン, ビー・エム 歐州通貨の價格回復策 (銀行通信録 441) 大 11

青山 稔 貨幣價值の錯亂と其安定策 (雄辯 11-12) 大 9

遠藤 精一 貨幣價值の統制 (交通經濟 2-2) 昭 6

フィッシャー, アーヴィング 貨幣價值の安定と銀行の利害 (中央銀行會通信録 286) 昭 2

同 世界の主要貨幣學説—購買力安定と物價指數本位制度 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

原口 亮平 貨幣價值變動と會計 (國民經濟雜誌 54-6) 昭 8

久野 憲吉 歐州に於ける通貨安定の進捗 (中央銀行會通信録 306) 昭 3

古屋 美貞 國際爲替相場と物價變動との因果關係 (銀行研究 4-2) 大 12

同 フィッシャーの貨幣調節論 (同志社論叢 5) 大 10

藤澤利喜太郎 通貨の價值の變動及び長期貸借の決済に就て (國家學會雜誌 39-6) 大 14

飯田 清三 貨幣減價と世界景氣 (エコノミスト 11-6) 昭 8

飯田 繁 貨幣價值低下時代の負債減價と景氣 (經濟時報 4-10) 昭 8

*カッセル, グスターフ 貨幣價值安定問題 [譯] 大藏省理財局 昭 3 102 頁 [貨幣論叢 9]

I. 爲替手形及び約束手形の統一法を制定する爲めの條約
1. 爲替手形 i. 爲替手形の振出及び方式 ii. 裏書 iii. 引受 iv. 手形保證 v. 満期 vi. 支拂 vii. 引受拒絶又は支拂拒絶の場合に於ける遡求權 viii. 參加 ix. 複本及び謄本 x. 變造 xi. 時効 xii. 通則 2. 約束手形
II. 爲替手形及び約束手形に關する法律の感觸の解決を目的とする條約
III. 爲替手形及び約束手形に就ての印紙稅法に關する條約
IV. 最終議定書

同 通貨安定問題 (調査月報 19-5) 昭 4

同 通貨安定方法と銀行政策 (銀行論叢 22-1) 昭 9

春日井 薫 貨幣價值安定策としての Tabular Standard (明大商學論叢 4-34) 昭3

同 貨幣價值の騰落と産業通貨主義研究 1—初期のトレンス (明大商學論叢 9-2/3) 昭5

木村 彌藏 貨幣價值の變動と會計問題 (會計 14-3) 大13

金原 賢之助 貨幣價值の安定と金本位 (三田評論 380/81) 昭4

*小町谷 操三 貨幣價值の變動と契約 東京 有斐閣 大14 265頁 菊

1. 緊急貨幣制度の變更とマルクの下落 2. 事情の變化と契約の解除 3. マルクの下落と各種の私法關係 i. マルクの下落と外國金銀債權 ii. マルクの下落と内國債權 iii. マルクの下落と扶養料 iv. マルクの下落と其他の法律關係 結論 附: 判決索引 條文索引 法合索引

熊田 克郎 カッセル教授: 通貨安定論 (銀行研究 17-2) 昭4

栗栖 三郎 國際經濟會議と通貨安定問題 (國際知識 13-8) 昭8

松岡 孝兒 貨幣價值安定より見たる クレジットに就て (經濟論叢 34-1) 昭7

同 金物貨と貨幣價值安定 (經濟論叢 39-2) 昭9

松崎 詩 通貨の國內的安定か國際的安定か (經濟時報 5-8) 昭8

ニ ッ プ ス 貨幣の單位を安定ならしめんとする提案に關する考案 (大阪銀行通信錄 269) 大9

奥田 勳 貨幣價值安定策 (商學評論 10-2/3) 昭6

太田黒 敏男 各國の通貨安定策 (明大商學論叢 1-1) 昭1

大山 巍 カッセル: 戦後に於ける通貨の安定 (日本讀書協會々報 103) 昭4

佐野 包治 金紙の開きと物價並に輸出入の關係 (銀行研究 10-5) 昭1

佐野 學 通貨安定策の一提唱 (抄譯) (大阪銀行通信錄 425) 昭8

佐々 弘雄 貨幣相場安定の問題 (社會思想 4-2) 大14

高垣 寅次郎 貨幣の購買力の動搖と勤勞階級 (改造 15-10) 昭8

高城 仙次郎 修正せられたるフィッシャー氏の物價調節策 (三田學會雜誌 13-2) 大8

高田 周策 貨幣價值の變化と生命保險 (金融三層 4-10) 昭8

竹島 富三郎 通貨安定策の種々相 (銀行研究 17-4) 昭4

同 通貨の安定と貨幣の本位 (商業及經濟研究 54) 昭4

竹島 富三郎 貨幣の安定 (經濟學辭典 I 卷 1頁) 昭5

田中 秀雄 貨幣價值安定の眞義 (中央銀行會通信錄 327) 昭5

同 貨幣價值安定諸方策論 (中央銀行會會報 330) 昭5

谷口 吉彦 貨幣の對内及對外價值の變動と貿易並びに爲替との關係を論ず (經濟論叢 20-2/4) 大14

徳地屋初之進 貨幣價值調節策 (國民經濟雜誌 27-1) 大8

*東京商工會議所 インフレーション時代に於ける利益配當の方法 [インフレーションに關する調査] 昭8 25頁 菊

*同 貨幣價值下落期に於ける資金調達と價格決定の方法 [インフレーションに關する調査] 昭8 38頁 菊

*ヴァルガ, オイゲン 其他 金と物價—マルクス主義貨幣論争 [譯] 笠信太郎 東京 同人社 昭7 234頁 四六

1. 金生産と物價騰貴 (オイゲン・ヴァルガ) 2. 金生産と物價の變動 (ヨット・フォン・ゲー) 3. 貨幣と商品 (ヒルファディング) 4. 金, 貨幣及び商品 (カール・カウツキー) 5. 金生産と物價騰貴 (オットー・パウル) 6. 金生産と物價騰貴との問題に就て (スベクグートル) 7. 金生産と物價騰貴 (オイゲン・ヴァルガ) 附: マルクスの貨幣論について (フリードリヒ・ボロツク)

山下 勝治 貨幣價值變動期に於ける經營財務政策の一考察 (彥根高商論叢 16) 昭9

安田 與四郎 貨幣價值引下の理論的根據 (ダイヤモンド 20-19) 昭7

安井 琢麿 フィッシャーの通貨價值安定策 (經濟學論集 3-3/4) 昭8

*横濱正金銀行調査課 歐洲諸國戦後の通貨安定—中小諸國の部 [爲替安定の研究 3] 昭5 606頁 菊 [調査報告 78]

圓價低落と紙幣下落の先例 (東洋經濟新報 1200) 昭1

外國貨幣下落に對抗すべき立法の要請運動 (海外經濟事情 5-42) 昭7

外國貨幣下落の影響調査に關するリード決議案通貨 (海外經濟事情 5-15) 昭7

銀貨の變動と金貨國の物價 (東洋經濟新報 1382) 昭5

貨幣價值下落現象 (財界觀測 16-4) 昭9

貨幣價值下落國品に對するフランスの附加税 (海外經濟事情 5-12) 昭7

貨幣價值變動期の世界景氣 (財界觀測 11-8) 昭6

貨幣價值の動搖は最悪の政治 (東洋經濟新報 1199) 昭1

貨幣價值の變動問題に關する一考察 (保險銀行時報 1383) 昭3

貨幣價值の變動対策 (エコノミスト 4-15) 昭1

貨幣價值の變動と其影響 (ダイヤモンド 12-34) 大13

貨幣價值の將來 (商工月報 5-10) 昭4

貨幣價值の騰貴と財政の窮迫 (ダイヤモンド 19-4) 昭6

爲替管理と貿易管理の世界的流行—二つの貨幣價值安定方法として (エコノミスト 10-3) 昭7

國際聯盟の通貨安定策 (大阪銀行通信錄 425) 昭8

マルク平價切下説, 弗, 磅, 法の動搖 (東洋經濟新報 1605) 昭9

歐洲の通貨安定略ぼ完了 (ダイヤモンド 16-29) 昭3

歐洲諸國通貨安定一覽表 (東洋經濟新報 1340) 昭4

磅と世界通貨の安定 (財界觀測 16-9) 昭9

通貨安定問題に就いて (ダイヤモンド 14-36) 昭1

通貨下落國輸入品に對する補償課税問題 (海外經濟事情 6-5) 昭8

ワシントン會商と通貨安定問題 (工業 82) 昭8

b. 各 國 別

日 本

原 祐三 圓の對外價值變動と其の標準 (ダイヤモンド 21-12) 昭8

堀江 歸一 貨幣價值の大低落と通貨整理問題 (中央公論 35-10) 大9

堀江 保藏 兩と圓との關係に就て (經濟論叢 28-6) 昭4

今西 兼二 圓價下落対策に就て (貿易 28-9) 昭3

*片山 繁雄 金及通貨論—圓價值變動と安定 東京 立命館出版部 昭7 564頁 四六

I. 經濟國種の眞相 1. 序説 2. 圓の購買力低下 3. 通貨信用膨脹インフレーション 4. 金準備 5. 圓の國外價值 (圓外國爲替相場) 6. 負債の増加 7. 資産評價修正 8. フランシス 9. 結論

II. 日本の經濟的危機

III. 議會の財政方針演説に表はれたる高橋財政の重大性, 井上財政との比較検討

IV. 爲替問題に就いて

V. 不當なるデフレーションの匡正が急務

VI. 佛英の經濟及爲替政策を検討し我財界を憂ふ

VII. 貨幣變遷の史的考察

VIII. 金に關する諸問題

附録: 明治三十年貨幣法 (現行) 制定に關し松方公 (當時) が閣議へ提出した草案理由書及帝國議會に於ける公の演説 明治三十年三月二十六日法律第十六號 (その後の改正をも表示す) 昭和七年一月二十一日貴族院に於ける高橋藏相の演説 (速記録)

小林 行昌 圓の低落と我國の物價 (早稻田商學 91) 昭8

クロトコフ, ヴェ 日本インフレーションと圓の危機 (世界經濟恐慌月報 3) 昭7

牧野 輝智 弗の顛落, 圓の昂騰 (中央公論 48-9) 昭8

中島 久萬吉 「圓」の安定に就て (東京工場懇話會々報 64) 昭7

二宮 丁三 圓價の暴落と對外貿易 (東亞經濟研究 17-1) 昭8

丹羽 順二 通貨安定に就て (中央銀行會通信錄 314) 昭4

小汀 利得 最近の圓價低落に就いて (講演 205) 昭8

大島 堅造 圓價の現状と將來 (金融三層 5-12) 昭9

同 爲替の近状と圓貨の將來 (經濟往來 9-12) 昭9

櫻田 助作 爲替下落と圓の對内價值に就て (東洋經濟新報 1485) 昭7

*東京時事新報社 圓は果して何うなる 東京 同社 昭8 31頁 四六

*友田 健二郎 圓の危機に脅ゆる生命保險 東京 櫻田相互ビル保險實務社 昭7 162頁 四六

塚本 義隆 圓の下落と我が財界を憂ふ (工業 78) 昭8

*山室 宗文 圓價崩落と爲替対策 大13 [文化大學叢書 6]

安田 與四郎 貨幣價值還元の可能性 (ダイヤモンド 22-4) 昭9

貿易再逆調と圓貨の前途 (財界觀測 14-3) 昭8

ドル切下と圓の將來 (改造 16-3 臨時) 昭9

圓貨の地位を探る (エコノミスト 11-12) 昭8

圓爲替暴落の前途 (エコノミスト 12-20) 昭9

圓の前途と對策座談會 (東洋經濟新報 1518) 昭7

貨幣價值の激動と爲替危險の補償 (東洋貿易研究 8-2/3) 昭4

貨幣價值の低下と企業家の地位 (ダイヤモンド 12-33) 大13

國際爲替市場の混亂と圓貨の前途 (財界觀測 15-2) 昭8

國際收支を通じて圓貨の前途を見る (財界觀測 13-3) 昭7

脆い貨幣 (京都經濟時報 43) 昭 8
通貨の下落と輸入超過 (東京經濟雜誌 2000) 大 8

アメリカ合衆國

アンダーソン 弗貨安定論の誤謬 (調査月報 10-10) 大 9
日根野 証三 アイ・ディ・エディー: 弗貨の歸趨 (銀行研究 27-4) 昭 9
飯田 清三 貨幣減價と世界景氣—米國インフレの將來 (エコノミスト 11-16) 昭 8
小泉 計太郎 アーヴィング・フィッシャー: リフレーションと通貨の安定 (銀行研究 25-5) 昭 8
牧野 輝智 弗の顛落, 圓の昂騰 (中央公論 48-9) 昭 8
大島 堅造 米國の金融恐慌と弗貨の前途に就いて (中央銀行會通信錄 361) 昭 8

米國の貨幣價值下落國品輸入と其對策 (海外經濟事情 5-20) 昭 7

ドル暴落の事情とその諸影響—ドル暴落と國際為替市場 (エコノミスト 11-23) 昭 8

弗不安の再燃とその前途及影響 (財界觀測 15-7) 昭 8

ドル貨の前途を探る (エコノミスト 11-13) 昭 8

弗の下落, 本格的低金利時代, 大藏省預金部の現況 (國勢グラフ 2-8) 昭 8

弗の崩落 (財界觀測 14-11) 昭 8

ドルの相對的安定とアメリカ (財界觀測 16-3) 昭 9

弗條款附帶の馬克債券支拂問題 (海外經濟事情 6-38) 昭 8

貨幣價值下落國商品に對する關稅率變更調査 (米國) (海外經濟事情 5-43) 昭 7

金政策の行き詰りと弗貨の前途 (財界觀測 15-12) 昭 8

アルゼンチン

アルゼンチン貨下落の原因と其の對策 (海外經濟事情 35) 昭 5

ベルギー

ホルシ 白耳義通貨の安定 (調査月報 17-9) 昭 2

岩井 仙吉 白耳義の通貨安定策と其結果 (銀行時報 14-5) 昭 3

ミツチエル 白耳義國通貨安定後の一年間 (調査月報 18-2) 昭 3

向井 章 白耳義通貨安定問題 (山口商學雜誌 1) 昭 2

*日本銀行調査局 白耳義の通貨安定 昭 1 5 頁 菊

*同 白耳義の通貨安定並國立銀行制度改正 東京 昭 1

同 白耳義の通貨安定方策 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5

白貨安定に關する法規其他 [白國官報] (調査月報 17-1) 昭 2

ブルガリー

ローレット, チェーン 勃牙利通貨安定に對する國際聯盟の援助 [Rev. Revue d'économie politique 誌 1932 年 9/10 月號] (調査月報 20-2) 昭 5

ドイツ

青木 得三 馬克安定策如何 (國際知識 3-2) 大 12

同 獨逸貨幣價值の安定を論ず (金融研究 1-1/2) 大 13

ダバーノン 獨逸通貨の崩壊と其回復 (調査月報 17-1) 昭 2

圓地 與四松 獨逸戰後のインフラチオン時代 (國家學會雜誌 46-10/12) 昭 7

ハーゲン, オットー 獨逸通貨下落の生命保險事業に及ぼす影響—是に對する法律的取締 (保險銀行通信 521) 昭 4

平野 清 獨逸貨幣の對内購買力補遺 (商業及經濟研究 27) 大 11

岩崎 博 獨逸馬克安定の經過 (銀行研究 25-4) 昭 8

黒川 一郎 マルクは躍る (自由通商 7-7) 昭 9

桑野 仁 マルク恐慌の再現 (自由通商 7-7) 昭 9

マーネス, アルフレッド 獨逸通貨下落の生命保險事業に及ぼせる影響 (保險銀行通信 515/16, 518) 昭 4

*三菱合資會社資料課 馬克相場の變動と其原因 [太田黒作太郎] 大 11 [資料彙報 乙 海外經濟事情之部 4]

中島 權 馬克の安定化 (企業と社會 22) 昭 3

リエッス 最近に於ける馬克紙幣の暴落に就て (銀行通信錄 445) 大 11

リーフマン 獨逸貨幣價值の低落, 其原因及び救濟手段 (調査月報 9-1) 大 8

芝 五朗 マーク動搖と金移動 (エコノミスト 9-15) 昭 6

宇都宮 鼎 馬克の安定問題に就て (國家學會雜誌 38-10) 大 13

山口 巖 獨逸馬克下落の經過 (銀行研究 4-4) 大 12

獨逸馬克の慘落と其原因 (調査月報 13-1) 大 12

獨逸の外國通貨投機取引禁止令と馬克投機問題一斑 (中央銀行會通信錄 251) 大 13

獨逸の馬克價值安定策 (大阪銀行通信錄 306) 大 12

獨逸の暴落と獨逸社會の動搖 (東洋經濟新報 972) 大 10

獨逸馬克の對内價值 (調査月報 11-12) 大 10

弗條款附帶の馬克債券支拂問題 (海外經濟事情 6-38) 昭 8

馬克價值下落の理論的考察 (東拓月報 4-3) 大 12

馬克の新暴落に就て (中央銀行會通信錄 232) 大 11

マルクの前途と世界財界の地位 (經濟情報 9-13) 昭 9

馬克轉落と平價切下問題 (エコノミスト 12-11) 昭 9

レンテン馬克の創造と獨逸經濟事情 (銀行通信錄 465/66) 大 13

紙幣マルクの消費寄託と其の返還 (法律新聞 3437) 昭 7

フランス

ドメジヤン 佛國に於ける貨幣價值安定の可能性 (調査月報 17-3) 昭 2

同 佛貨價值の法律上の安定に就て (調査月報 18-6) 昭 3

廣瀬 雄一 ドウレフス: 佛蘭西インフレーションの教訓 (銀行研究 27-3) 昭 9

星野 辰雄 アンリ・カピタン: 佛國に於けるフラン安定の經過 (商學論叢 4) 昭 7

同 佛國に於ける「フラン」の安定に就て—特にその法律上の安定に就て (經濟學論集 3-2) 昭 8

板倉 正一 佛國財界の改善とフランの價值 (太陽 33-11) 昭 2

一瀬 桑吉 フランスのフラン貨の動搖とその安定策 (大阪銀行通信錄 429) 昭 8

川上 太郎 佛蘭西に於ける貨幣價值の變動と金銀債務 (國民經濟雜誌 54-5) 昭 8

美濃部 亮吉 フラン價值の低落と其對策 (エコノミスト 10-3) 昭 7

日本銀行調査局 佛國のフラン安定政策 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5

*同 佛國經濟報告—磅下落に因る佛蘭西銀行の損失補償問題 昭 7

*同 佛國に於ける通貨安定と佛蘭西銀行の金準備増加に就いて 昭 9 49 頁 菊

西島 彌太郎 法の變遷の一例として見たるポーランド, マルクの下落問題 (商學論叢 1-1) 昭 1

小汀 利得 フラン慘落と戰債問題 (外交時報 44-521) 昭 1

大井 漣 フランの下落と其安定 (銀行論叢 21-6) 昭 8

奥田 勳 フランの安定 (商學評論 7-2) 昭 3

リエッス 通貨の人為的安定より生ずべき危機 (調査時報 6-11) 昭 1

田中金司 フランス經濟の動向とフランの前途 (經濟往來 9-5) 昭 9

*東京商工會議所 佛國のインフレーションとフラン貨の安定 [インフレーションに關する調査] 昭 8 247 頁 菊

山村 喬 フランの安定を中心として (東洋經濟新報 1486) 昭 7

ドル不安の再燃とフランの危機 (財界觀測 15-9) 昭 8

佛貨法下落の眞因 (調査月報 16-8) 昭 1

佛國幣制改革に關聯せる諸契約 (調査月報 18-8) 昭 3

佛國貨幣安定を目的とする施設に關する法律 (佛國官報) (調査月報 16-10) 昭 1

佛國に於ける法貨安定法律案通過までの大要 (銀行通信錄 511) 昭 3

フラン崩落の回顧的素描 (東洋經濟新報 1520/22) 昭 7

フラン貨安定策實施の三ヶ月 (國際パンフレット通信 232) 昭 3

フラン恐慌下に於ける資本逸出問題 (財界研究 9-5) 昭 6

フランの恢復を中心として (ダイヤモンド 14-32) 昭 1

フランの前途と國際為替協定 (財界觀測 15-1) 昭 8

佛蘭西銀行の保有磅下による損失補償 (商工月報 8-1) 昭 7

佛蘭西銀行の磅為替損失補償に關する政府, 獨逸償還金庫及佛蘭西銀行間の協約 (調査月報 22-2) 昭 7

佛蘭西銀行磅爲替損失補償 (大阪銀行通信録 413) 昭 7
 佛蘭西と貨幣減價 (財界觀測 11-10) 昭 9
 1919/26 年佛蘭西に於ける通貨膨脹と企業 (資源 4-7) 昭 9

イギリス

ベルンハルト, ゲオルグ. ポンド下落の影響 (改造 13-12) 昭 6
 福士 公定. 英國保險會社株式と弗の騰落 (保險銀行時報 1673) 昭 9

英貨安定の途—佛蘭西の觀測 (世界經濟 7) 昭 7
 英貨の低落と佛蘭西銀行の損失補償 (大阪銀行通信録 414) 昭 7

英國金貨拂債券の支拂通貨に對する判決に就いて (調査月報 23-2) 昭 8

英國に於ける米國金約款廢棄の反響 (海外經濟彙報 6) 昭 8

英國財政より見たる磅價の將來 (財界觀測 12-8) 昭 7

磅爲替下落に因る英商外商間の取引紛議 (海外經濟事情 4-47; 經濟月報 3-11) 昭 6, 7

磅と世界通貨の安定 [スタティスト誌] (財界觀測 16-9) 昭 9

イタリー

サユ— 伊太利通貨安定 (調査月報 18-4) 昭 3

十龜 盛次. 伊太利の通貨安定と中央銀行改造 (銀行研究 17-4) 昭 4

伊國財政經濟政策 (通貨安定問題を中心とする調査) (調査月報 18-特 1) 昭 3

伊太利の通貨恢復戰 (外國の新聞と雜誌 154) 昭 2

オーストリア

*東京商工會議所. 奧國諸産業に及ぼしたるインフレーションの影響 [インフレーションに關する調査] 昭 8 58 頁 菊 [商工調査 48, 1]

オーストラリア

濠洲に於ける通貨膨脹及物價變動 (海外經濟彙報 11) 大 10

ポーランド

西島 彌太郎. 法の變遷の一例として見たるポーランド, マルクの下落問題 (商學論叢 1-1) 昭 1

支那

顧 季 高. 中國貨幣應如何安定 (銀行週報 17-36) 民 22

周 啓 邦. 幣價の前途 (銀行週報 651) 民 19

トルコ

トルコ貨幣下落事情並政府の對策 (海外經濟事情 3-20) 昭 5

III. 貨幣の製造及流通

1. 貨幣の製造

a. 一般

青木 孝義. 造幣益金 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

同. 造幣比價 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

*馬場 正通. 造幣策 東京 昭 5 [啓明社—日本經濟大典 29 の内] 昭 4

古屋 美貞. 造幣平價 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

*柏 通明. 金, 銀, 貨幣の話 東京 太陽社 昭 8 262 頁 四六 [參照 目次: I, 1]

菊池 眞次. 貨幣の私鑄 (歴史公論 3-13) 昭 9

*大藏省理財局. 各國金銀產出高及貨幣鑄造高並金銀價格に關する報告 [財政事項彙報 2, 2]

澤田 章. 造幣局設立の由來及其敷地に就て (史林 9-3) 大 13

高橋 誠一郎. ハリファックス卿の貨幣改鑄を中心として喚起せられたる貨幣論争 (三田學會雜誌 12-12; 13-1/3) 大 7, 8

竹島 富三郎. 貨幣改鑄 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同. 貨幣の品位 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同. 貨幣の鑄造 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同. 貨幣の重量 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同. 自由鑄造 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

同. 造幣手数料 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

同. 造幣特權 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

丹後 愛二郎. 公 差 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

同. 造幣技術 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

丹後 愛二郎. 造幣主權 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

寺尾 宏二. 私鑄 錢 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

山崎 覺次郎. 自由鑄造 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

*造幣局編. 貨幣製造の話 補再版 昭 1 四六

*同. 各國貨幣の模様調査資料 昭 5 252 頁

b. 各 國 別

日 本

本庄 榮治郎. 大阪の文化と造幣局 (經濟論叢 27-4) 昭 3

堀江 保藏. 貨幣改鑄 (經濟學辭典 I 卷 2 頁; 金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 5, 9

藤田 元春. 我國近古の鑛産と貨幣 (歴史と地理 11-6, 12-2) 大 12

神戸 正雄. 銀貨鑄造益金の使途 (時事經濟問題 9) 大 12

中村 孝也. 文政年度に於ける金銀貨の改鑄 (國家及國家學 8-9) 大 9

*日本ニッケル情報局. ニッケル貨幣に就て 東京 同局 昭 8 四六倍

山下 宇一. 1696 年の貨幣改鑄 (商業論集 7-2) 昭 7

*造幣局編. 造幣局沿革誌 大 10

*同. 第六十次貨幣大試驗成績 昭 6

*同. 貨幣大試驗年表 昭 6

*同. 創業以來の貨幣製造高表 昭 6

*同. 造幣局六十年史 大阪 昭 6 358 頁 菊

*同. 造幣法規 2 卷 昭 8 638 頁
 1. 卷 幣制及工場
 2. 卷 會計及官紀

補助貨改鑄益金の爭奪 (財政經濟時報 10-11) 大 12
 造幣局に於ける金銀の使用—昭和 4 年報告 [金と銀の問題] (内外調査資料 4 月) 昭 6

フランス

佛蘭西共和國 1922 年度造幣状況 (調査月報 13-6) 大 12

イギリス

*大蔵省理財局 英國造幣局に關する報告 東京大 10 [英佛駐留財務官戰後財政經濟報告]

滿洲國

現大洋の新鑄造 (東洋貿易時報 6-45) 昭 5
奉天造幣廠の官銀號移管経緯 (東洋貿易時報 7-50) 昭 6
奉天造幣廠の硬貨鑄造 (東洋貿易時報 3-19) 昭 2
金貨鑄造の計畫說—奉天 (東洋貿易時報 6-5) 昭 5
國幣製造及發行額並紙幣回收額 (統計彙誌 1) 大同 2
遼寧造幣廠修正組織章程 (遼寧公報 27) 民 20
東三省造幣廠の新設 (支那時報 5-1) 昭 1

支那

有本 邦造 支那に於ける造幣廠 (東亞經濟研究 16-2) 昭 7
同 支那に於ける銅貨及其鑄造 (東亞經濟研究 16-4) 昭 7
甕 齋 論統一造幣廠 (錢業月報 11-9) 民 20
周 啓 邦 中央造幣廠之使命 (銀行週報 788) 民 22
德永 清行 支那造幣廠の進み行く途 (東亞經濟研究 14-3) 昭 5

*徐 滄 水 上海造幣廠籌備始末記 上海 62 頁

銀本位幣鑄造條例 (天津商業會議所時報 621; 上海商議經濟月報 57; 立法院公報 471; 國民政府公報 1047) 民 22

邊業銀行の現大洋鑄造 (東洋貿易時報 6-49) 昭 5

官銀號の現大洋鑄造 (東洋貿易時報 7-17) 昭 6

廣東銀貨の鑄造增加 (東洋貿易時報 8-49) 昭 7

廣東市場に流通せる贗造貨幣 (上海日本商工會議所週報 734) 昭 1

國民政府の銀本位幣鑄造條例公布 (海外經濟事情 6-16) 昭 8

南京杭州造幣局の鑄造停止 (東洋貿易時報 4-22) 昭 3

南京政府の銀本位幣鑄造條例に關する件 (滿鐵調査月報 13-4) 昭 8

支那現狀造幣局沿革 (上海日本商工會議所週報 757) 昭 1

支那標準銀貨鑄造問題 [上海造幣局設立意見] (支那時報 7-3) 昭 2

支那各地造幣廠の近情 (支那時報 1-3) 大 13

支那の新貨幣と中央造幣廠審査委員會の成立 (海外經濟彙報 6) 昭 8

支那造幣廠硬貨鑄造統計 (支那時報 1-1) 大 13

支那造幣廠の近狀 (支那貿易通報 32) 大 14

支那造幣廠の消息 (上海日本商工會議所週報 734) 昭 1

孫文像新銀貨の鑄造 (支那時報 7-4) 昭 2

上海造幣廠の完成 (支那時報 9-6) 昭 3

天津煉鋼廠の設立と制錢取締令 (東洋貿易時報 4-13) 昭 3

天津で補助貨鑄造開始 (支那時報 10-4) 昭 4

天津造幣廠の銀貨鑄造 (東洋貿易時報 5-50) 昭 4

中央造幣廠發行一千元銀條 (中行月刊 7-3) 民 22

中央造幣廠將鑄九九九銀條 (中行月刊 7-3) 民 22

中央造幣廠の新設 (支那時報 10-6) 昭 4

洋厘與造幣廠 (錢業月報 12-7) 民 21

造幣廠開辦—江西省 [九江領事報告] (通商公報 1211) 大 1

造幣廠與銀市之關係 (銀行週報 671) 民 19

2. 貨幣の流通

a. 一般

本多 謙三 ヨゼフ・ファイレン: 貨幣の循環速度—貨幣經濟の對象論並に範疇論に關する研究を讀みて (商學研究 5-1) 大 14

石井 豊 通貨と物價との關係に就て (銀行研究 15-3) 昭 3

*上山 滿之進 戰爭と硬貨 東京 昭 4

春日井 薫 貨幣及信用の流通速度觀の發達 (明大商學論叢 13-3/5) 昭 8

同 信用流通速度論及其否定説の吟味—物價構成要素としての v 及 v' (明大商學論叢 14-2/3) 昭 8

片倉 藤次郎 信用と通貨と物價 (商事研究 4-1) 大 12

*神戸商業大學商業研究所 預金の流通速度と支拂準備金 [田中金司] 昭 8 25 頁 菊 [講演集 60]

小森 新 貨幣流通速度の考察 (早稻田商學 9-1) 昭 8

栗村 雄吉 價格決定機構に於ける貨幣流通速度 (經濟學研究 3-4) 昭 9

桑原 晋 貨幣量と生産 (彥根高商論叢 16) 昭 10

宮川 實 蓄積貨幣 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

宮川 貞一郎 再び強制流通貨に就いて (東洋經濟新報 1560) 昭 8

中谷 實 貨幣と物價との相關々係に就て (經濟論叢 36-4) 昭 8

同 貨幣需要と貨幣の流通速度 (經濟論叢 38-1) 昭 9

同 生産増加と貨幣需要 (經濟論叢 38-6) 昭 9

同 貨幣量と銀行制度 (經濟論叢 39-6) 昭 9

同 貨幣の流通速度 (金融大辭典 I 卷 7 頁) 昭 9

西村 宏四郎 預金通貨の流通速度 (中央銀行會通信錄 376) 昭 9

岡田 重次 文化的欲望と貨幣消費 (國民經濟雜誌 27-1/3) 大 8

岡本 兵太郎 通貨殊に兌換券の増減と銀行預金との關係 (商業及經濟研究 14) 大 8

大北 文次郎 預金通貨流通速度 (商學論叢 5) 昭 7

酒井 龍男 通貨の流通循環と景氣の變動との關係を論ず (ヘルメス 6) 昭 1

佐久間長次郎 兌換券收縮の意義 (銀行研究 19-5) 昭 5

同 通貨量に關する若干問題 (銀行研究 21-2) 昭 6

柴田 敬 貨幣流通論 (經濟論叢 36-4) 昭 8

新庄 博 流通速度の構想 (國民經濟雜誌 46-6) 昭 4

城金 久 不換紙幣流通の根據を論ず (一橋 18) 大 12

高垣 寅次郎 貨幣の國際流通の理想と其の現實 (經濟往來 4-3) 昭 4

高城 仙次郎 通貨流通高並に手形交換高の増減と物價の騰落 (銀行研究 20-2) 昭 6

竹島 富三郎 貨幣の流通速度 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

竹島 富三郎 貨幣の廢棄 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同 グレシャムの法則 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

丹後 愛二郎 貨幣特種流通數量の増減 (法學新報 40-2) 昭 5

唐 慶 永 貨幣流通循環論 (銀行週報 707) 民 20

山崎 覺次郎 グレシャムの法則 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9

ジョンソン, ジョセフ・フレンチ 貨幣と通貨 4: 需要供給に影響を及ぼす諸事情 (銀行通信錄 539) 昭 5

物價及爲替率より見た各國の紙幣流通高 (東洋經濟新報 1037) 大 12

列國通貨在高と正貨準備, 我國の地方債 (國勢グラフ 1-5) 昭 7

大戰五年間の世界の貨幣増加 (銀行通信錄 403) 大 8

b. 各國別

日本

石井 信次 通貨の量と大銀行の態度 (インヴェストメント 7-4) 昭 3

市田 三郎 通用廢止の舊貨幣取扱に就て (大阪銀行通信錄 446) 昭 9

小島 昌太郎 現金の流通と預金の増減 (經濟論叢 40-1) 昭 10

*朽木 龍橋 泉貨分量考 東京 昭 3 [日本經濟大典—啓明社 16 の内 18 頁]

中村 直勝 「王朝時代に於ける錢貨の流通に就いて」を訂正す (歴史と地理 18-2) 昭 1

西田 直二郎 平安朝に於ける貨幣の使用及流通について (社會科學 2-7) 昭 1

小葉田 淳 近世初期に於ける貨幣の流通 (史學雜誌 41-5) 昭 5

*同 日本貨幣流通史 東京 刀江書院 昭 5 458 頁 菊

- I. 銅錢 緒言 1. 貨幣流通の展開 i. 支那錢の輸入 ii. 中世の經濟社會 iii. 貨幣の供給 2. 中世末期の貨幣流通 i. 善惡兩錢の併用 ii. 惡貨の増加と其經濟的意義 iii. 近世初期の貨幣流通
II. 金銀 緒言 1. 第一期 i. 中世前期 ii. 中世後期 2. 第二期 (前期) i. 金銀の激増 ii. 金銀の貨幣的發展 iii. 金銀幣制の發達 附: 我邦貨幣と銀幣の使用との關係に就きての考察

- 小葉田 淳 中世琉球に於ける錢貨の流通に就いて(歴史と地理 31-3) 昭 8
- 同 中世初期の錢貨流通について(經濟史研究 11-2) 昭 9
- 小川 福太郎 我國に於ける正貨の増減と金融繁閑との關係(經濟論叢 19-6) 大 13
- 奥野 高廣 室町時代の撰錢令とグレシヤムの法則(史學雜誌 42-2) 昭 6
- 同 再び室町時代の撰錢令とグレシヤムの法則に就いて(史學雜誌 43-5) 昭 7
- *大藏省理財局 本邦貨幣流通及物價並金利等に關する報告及統計(財政事項彙纂 3, 1)
- 島 義三 徳川時代に於ける貨幣流通の變遷—主として元祿時代を中心とするもの(經濟評論 14) 昭 6
- 高城 仙次郎 通貨流通高並に手形交換高の増減と物價の騰落(銀行研究 26-2) 昭 6
- 田村 市郎 紙幣流通高に於ける景氣循環並物價指數に於けるそれとの比較(商學評論 8-1) 昭 4
- 渡邊 世祐 足利時代に於ける撰錢とグレシヤム法(史學雜誌 33-1) 大 11

通貨増發は金融救済の途にあらず(ダイヤモンド 12-18) 大 13

我國に於ける通貨流通高、物價及貨銀の變遷(統計時報 35) 昭 6

アメリカ合衆國

- 米國聯邦準備局 米國に於ける金保有高並通貨流通高(調査月報 18-3) 昭 3
- 米國通貨續々回歸、恐慌の激化は止る(東洋經濟新報 1544) 昭 8

ドイツ

獨逸國の貨幣流通高(調査月報 12-8) 大 11

イギリス

大野 榮一郎 英國に於ける預金の流通速度(經濟論叢 36-6) 昭 8

滿洲國

*南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課 哈爾濱大洋票流通史〔南滿洲音〕昭 3 141頁 菊〔滿鐵調査資料 90〕

奉天新銀貨流通(東洋貿易時報 2-41) 昭 1

奉天地方貨幣流通狀況〔奉天總領事報告〕(通商公報 587) 大 8

滿洲主要都市に於ける通貨流通狀況(大連商工月報 182/183) 昭 5

ロシア

ナグラ ー サヴェート同盟における貨幣と貨幣の流通(批判 4-6, 8, 9, 11) 昭 8

支那

- 小竹 文夫 清朝時代に於ける銀・錢比價の變動に就いて(支那研究 22) 昭 5
- 作田 莊一 惡貨横行か優貨弘通か—支那の貨幣整理に適用せらるべき貨幣流通の一原理に就いて(東洋經濟研究 3-2/3) 大 8

IV. 信用通貨及預金通貨

- *荒川 五郎 改正手形法正解 東京 清水書店
- 有井 守 手形統一法と我商法との差異(大阪銀行通信錄 401/03) 昭 6
- 有本 邦造 番票及棒番制度の廢止と其顛末(東洋經濟研究 17-3) 昭 8
- 淺野 哲夫 所謂當座預金主義に對する檢討(銀行研究 2-2) 大 11
- 淺野 俊終 政府預金小切手の性質(銀行研究 10-4) 昭 1
- 栗谷 清一 小切手の支拂保證と横線論(銀行研究 13-6) 昭 2
- 同 當座振込の法律的考察(銀行論叢 8-5) 昭 2
- 同 當座振込の法的批判(大阪銀行通信錄 360/62) 昭 2
- 遠藤 佐々喜 振手形實物の小研究(社會經濟史學 4-3) 昭 9
- 橋爪 明男 預金貨幣に就て(經濟學論集 5-3) 昭 1
- 薛 遣 生 論遲期支票在法律上之效力(銀行週報 782) 民 22
- *平尾 廉平 手形法私講 東京 有精堂 大 10 565頁
- *同 修正小切手法釋義 大阪 大同書院 昭 9 249頁 四六
- 久重 福三郎 支那の手形慣習に就て(支那研究 14) 昭 2
- 土方 成美 信用と通貨に關する一考察(經濟研究 2-2) 大 14
- 本間 恒治 米國に於ける小切手の偽造變造と其防止機の變遷並に小切手保證(銀行通信錄 459) 大 13
- 同 米國の小切手偽造と其防止器(大阪銀行通信錄 319) 大 13
- 堀部 靖雄 英國手形法第二編爲替手形の概説(長崎高商研究館彙集 10-4) 昭 2
- 堀江 歸一 手形引受と合衆國の金融市場(三田學會雜誌 13-7/8) 大 8
- 堀江 保藏 カンビヤ・シッカ(經濟學辭典 I 卷 1頁) 昭 5
- 古村 宗次 横線小切手に就いて高木氏に答ふ(法學新聞 2357) 大 14
- 古野 周藏 横線小切手の呈示權に就て(法學新聞 2308) 大 13
- 古屋 美貞 外國小切手(經濟學辭典 I 卷 1頁) 昭 5
- 同 借款手形(經濟學辭典 III 卷 1頁) 昭 6
- 同 巡回手形(經濟學辭典 III 卷 1頁) 昭 6
- 同 外國旅行者用小切手(金融大辭典 I 卷 1頁) 昭 9
- 同 間接手形(金融大辭典 I 卷 1頁) 昭 9
- 同 クリーン・ビル(金融大辭典 I 卷 1頁) 昭 9
- 藤城 敬二 支拂保證小切手の研究(銀行研究 3-5) 大 11
- 同 横線小切手の實際問題(銀行研究 5-1) 大 12
- 藤波 正 小切手流通上の或考察(銀行研究 3-1) 大 11
- 不二門 龍 觀 新小切手法に就いて(商學 13) 昭 9
- 井上 勝馬 新手法に於ける時効に就て(銀行研究 26-2) 昭 9
- 飯田 進 紐育に於ける手形取引の實際(銀行論叢 17-2) 昭 6
- 池田 實 外國爲替手形(經濟學辭典 I 卷 2頁) 昭 5
- 同 ディー・ユー手形及ディー・ピー手形(經濟學辭典 IV 卷 1頁) 昭 6
- 同 荷爲替手形(經濟學辭典 IV 卷 1頁) 昭 6
- 今來 新之丞 紛失小切手の處理法(銀行研究 23-3) 昭 7
- 同 横線小切手に關する諸問題(銀行研究 22-4) 昭 7
- 同 小切手法案に所謂「取引先」の法律的意味(銀行研究 24-3) 昭 8
- 今村 幸男 銀行引受手形の發達を望む(銀行論叢 3-6) 大 13
- 稻垣 直文 當座振込の法律的性質(銀行研究 12-5) 昭 2
- 稻坂 結 小切手に對する支拂保證の效力(銀行論叢 9-3) 昭 2

石巻良夫 手形不渡處分に關する規定(銀行研究 3-5/6; 4-1) 大 11, 12

石峰生 手形の評價に就て教を乞ふ(簿記世界 23-6) 大 10

岩井茂 日附貨幣の理論的根據(商工經濟研究 9-1/2) 昭 9

岩崎博 小切手(經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

同 白地手形(經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

同 商業手形(經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

同 單名手形(經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

同 擔保附手形(經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

伊澤孝平 小切手法註解(法學 2-3, 5/7, 9/11; 3-1/2) 昭 8/9

同 偽造手形(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

*同 新小切手法 東京 岩波書店 昭 9

同 白地手形(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

神戸正雄 銀行合同と震災手形(時事經濟問題 45) 昭 1

菅野和太郎 爲替手形(德川時代)(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

同 德川時代の手形(大阪商科大學經濟研究年報 6) 昭 9

同 德川時代の手形を論ず(社會經濟史學 4-9) 昭 9

同 我國に於ける手形流通に就きて(經濟史研究 45/47) 昭 8

春日井薫 單名手形の利用濫用及其對策(銀行研究 19-6) 昭 5

同 銀行預金の通貨的使用(銀行研究 3-4) 大 11

加藤和根 金融手形制度の研究(銀行論叢 2-2/3) 大 13

勝田寛 當座預金取引の發達途上に於ける金額制限當座小切手の利用に就て(銀行研究 22-1) 昭 7

勝田貞次 定期預金主義と當座預金主義(銀行研究 1-1) 大 10

*梶康郎 判例書式, 手形法要覽 大 14

加地良七 新統一手形法の我銀行手形法に對する新規定(銀行研究 19-6) 昭 5

*毛戸勝元 改訂統一手形法論 東京 有斐閣 昭 9 555 頁 菊

起 遜 莊票止付問題之研究(錢業月報 10-7) 民 19

奚漢傑 支票淺說(商業月刊 1-4) 民 20

木部林次 小切手支拂保證の效力と方式(銀行研究 2-3) 大 11

紀田兼直 商品代金としての受取手形(會計 9-5) 大 11

木村秀太郎 恐るべき當座預金(銀行論叢 2-4) 大 13

金國寶 銀行法中之票據問題(銀行週報 693) 民 20

岸谷梧郎 小切手法の不備と其の改正案(銀行判例 20-4) 昭 6

同 當座預金の社會的重要性と通貨政策(銀行研究 19-1) 昭 5

同 當座預金は貨幣なりと云ふ説に就て(銀行研究 19-6) 昭 6

清瀬一郎 新手法, 小切手法の要點(大阪銀行通信錄 437) 昭 9

清島梓 自己宛約束手形は有效なりや(銀行論叢 16-3) 昭 6

小林政一 爲替手形賣渡に關する保證書(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

同 爲替手形擔保荷物保管證(金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9

*神戸商業大學商業研究所 預金の流通速度と支拂準備金[田中金司] 昭 8 25 頁 菊 [講演集 60]

*國際聯盟事務局東京支局 小切手法統一國際會議一統一規則案と各國の態度 昭 6 [資料 9, 5]

*同 手形法國際統一と我商法の改正一改正手形法案の解説 東京 同局 昭 7

*菰淵清雄 改正小切手法註解 東京 清水書店 昭 9

*同 改正手形法註解 東京 巖松堂 昭 9

*菰淵銳夫 吳文中 改正手形法及小切手法に關する判例集 東京 清水書店 昭 9 534 頁 菊

小宮山敬保 交換所經由支拂小切手引落(計理學研究 12) 大 12

*小坂珠城 手形割引の重要諸點 東京 文雅堂 昭 2

草島完太郎 小切手支拂保證(銀行研究 3-5) 大 11

串本友三郎 小切手制度と振替制度の優劣に關する國民經濟的並經營經濟的研究(銀行研究 17-1/2) 昭 4

前田繁一 商品券發行禁止問題(改造 11-8) 昭 4

正岡勝男 手形不渡による貸倒防止策(銀行論叢 2-2) 大 13

松井辰之助 商品券(經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

*松波仁一郎 手形法 東京 日本大學 大 11

松好貞夫 藏預切手(經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

綠川光雄 諸外國に於ける小切手使用の現状(銀行論叢 17-2) 昭 6

水口吉藏 小切手振出人の破産の小切手の支拂に及ぼす影響(銀行研究 25-3) 昭 8

同 偽造小切手の支拂に因る損失負擔(銀行研究 25-4) 昭 8

同 小切手の支拂委託の取消(銀行研究 25-5) 昭 8

同 手形の共同署名者の責任(銀行研究 25-6) 昭 8

同 小切手契約に就て(銀行研究 26-2) 昭 9

*三隅晋 手形と小切手の話 東京 法制時報社 大 11

三浦實 銀行引受手形(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

同 銀行貨幣(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

*宮崎直二 改正法に據る手形の書方と見方 東京 實業之日本社 552 頁 四六

*同 最新手形の實際知識 東京 富文館

*同 手形法論 訂正増補 東京 清水書店 大 9 788 頁 菊

*同 手形法要論 東京 巖松堂

水野祐吉 商品券(金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭 9

水野淳二 送金手形(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

森脇要造 向日附小切手の取扱方に就て(銀行研究 17-2) 昭 4

*室岡四郎 手形の知識 同人 大 10

永井幸雄 割引手形に關する若干の考察(銀行研究 23-2) 昭 7

中井長三郎 外國爲替手形(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

中村光次 小切手の線引は取消す事を得るや(銀行論叢 8-6) 昭 2

同 記名式小切手支拂銀行の責任範圍について(銀行論叢 14-1) 昭 5

同 改正手形法第四條に就て(銀行研究 26-2) 昭 9

中谷實 預金通貨の貨幣的性質に就て(經濟論叢 36-1) 昭 8

*同 *大野榮一郎 預金通貨の研究 東京 有斐閣 昭 8 295 頁 菊 [財政金融研究會紀要 2]

1. 緒論 i. 信用經濟の意義 ii. 貨幣形態の發展 iii. 預金通貨研究の重要性 2. i. 預金通貨の貨幣的性質 ii. 金融機關としての預金銀行の地位 3. 預金通貨の造出 i. 預金通貨の造出に關する論議 ii. 預金通貨の造出の限度 iii. 信用擴張と銀行流動性 4. 預金通貨の作用と預金通貨の統制 i. 預金通貨の造出と資本構成 ii. 預金通貨の統制 5. 預金通貨の數量と其の流通速度 i. 交換方程式と通貨統計 ii. 我國における預金通貨の數量と其の流通速度 6. 預金通貨の統計的研究 i. 我國における預金銀行の成立 ii. 我國に於ける預金通貨の統計的研究 iii. 諸外國に於ける預金通貨の統計的研究 7. 結論

中島奥市 小切手の變造防止研究(大阪銀行通信錄 408) 昭 6

*成道齊次郎・柴健太郎 商法手形小切手法判例總覽 東京 帝國判例法規出版社 昭 9 809 頁 菊

難波田春夫 アルベルト・ハーンの信用理論(經濟學論集 3-3/4) 昭 8

*日本銀行調査局 紐育割引市場と其の手形に就て 東京 大 13 56 頁 [紐育代理店監督役報告]

西繁數 取立手形受入通知書と印紙稅法第四條(銀行研究 17-1) 昭 4

西村宏四郎 預金通貨の流通速度(中央銀行會通信錄 376) 昭 9

野口洪基 手形書換の性質に就いて(商業論集 1-2) 昭 2

同 手形上の權利を行使すべき時期(商業論集 2-1) 昭 2

同 爲替手形振出人の義務免除に就いて(商業論集 1-1) 昭 1

野崎龍七 スタンプ手形(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

*大濱信泉 手形法原論(上) 東京 巖松堂 昭 5

*同 手形及小切手法 東京 巖松堂 上卷 昭 9 304 頁 菊

大橋光雄 新國際手形法に就て(大阪銀行通信錄 434/36) 昭 8

同 日本手形法の改正(法學論叢 28-2) 昭 7

同 小切手法解説(法學論叢 30-1/2, 4, 6) 昭 9

同 小切手の保證と支拂保證(經濟時報 5-11) 昭 9

小川福太郎 預金通貨の造出に關する通説と新説(經濟論叢 29-4) 昭 4

同 預金貨幣(金融大辭典 III 卷 3 頁) 昭 9

岡本 兵太郎 通貨殊に兌換券の増減と銀行預金との關係 (商業及經濟研究 14) 大 8

大北 文次郎 預金通貨流通速度 (商學論集 5) 昭 5

奥田 勳 米國に於ける預金通貨制度の改革 (銀行研究 9-4) 大 14

奥野 平 單名手形の横行、爲替損金負擔問題 (銀行論叢 14-1) 昭 5

オンヌスラング 小切手支拂義務不可解除論 (銀行通信錄 472) 大 14

大野 榮一郎 英國に於ける預金の流通速度 (經濟論叢 36-6) 昭 8

*大野 義昌 英國手形法要論 東京 有斐閣

小野 正一 爲替手形の本質を論ず (法曹公論 37-7) 昭 8

太田 義繁 横線小切手の支拂保證に就て (銀行研究 7-5) 大 13

同 小切手の喪失に就て (銀行研究 8-2) 大 14

越智 昌三 銀行と通貨創設 (岩波經濟研究 2-3) 大 14

*大澤 一六 實用手形の知識 昭 4 316 頁

*同 大衆手形教程 東京 昭 5

乙部 眞琴路 手形統一法に就て (法曹公論 37-10) 大 8

劉 仲 廉 國際聯盟票據法統一會議紀要 (銀行週報 669) 民 19

齋藤 直一 新手形法の解説 (法律新聞 3439) 昭 7

齋藤 修一 横線小切手の基本問題 (銀行研究 19-4) 昭 5

同 横線小切手の諸問題 (銀行研究 20-2) 昭 6

齋藤 種次郎 小切手の代拂 (銀行論叢 10-4) 昭 3

坂上 壽夫 小切手の保證と小切手法の改正 (大阪銀行通信錄 423) 昭 7

同 小切手の支拂保證と小切手保證 (銀行研究 24-1) 昭 8

坂下 久雄 新手形法の改正要點 (銀行研究 23-3) 昭 7

佐久間長次郎 銀行預金による資金創造及通貨的作用 (銀行研究 19-1) 昭 5

佐野 薫 信用狀附手形の Recourse に就て (銀行研究 11-3) 昭 1

佐藤 正雄 記名式送金小切手に就て (大阪銀行通信錄 350) 昭 1

同 送金小切手並に當座口受人報告書に就て (銀行研究 17-1) 昭 4

*畠川 元夫 小切手取引論 大阪 日本會社研究會 昭 8 276 頁 四六

1. 小切手 2. 小切手の種類 3. 小切手契約 4. 小切手の振出 5. 支拂委託の取消 6. 「銀行渡り」小切手 7. 譲渡と裏書 8. 小切手の支拂保證 9. 支拂指示と支拂 10. 不渡と償還請求 附: 小切手關係法規

同 遺失小切手 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

同 小切手 (金融大辭典 II 卷 9 頁) 昭 8

妹尾 一雄 割引に於ける手形書換の性質 (銀行研究 4-6) 大 12

同 支拂猶豫令に因る手形権利の保存 (銀行研究 5-3) 大 12

同 政府補償再割引手形 (銀行研究 6-3) 大 13

同 荷爲替手形の取立と支拂の遅延 (商事研究 6-1) 大 14

同 割引手形の繼續に就て (銀行研究 9-4) 大 14

同 横線小切手と其支拂保證 (銀行研究 10-6/7) 昭 1

同 手形の保證 (銀行判例 3-1) 昭 6

同 爲替手形の複本と贖本 (銀行判例 5-3) 昭 6

同 約束手形に就て (銀行判例 5-5) 昭 6

同 藤 波 正 横線小切手の支拂に關する再論二篇 (銀行研究 3-5) 大 11

*司法省民事局 小切手法案説明書 東京 松華堂 昭 8 56 頁 菊

*同 手形法案説明書 昭 7

司法省調査課 小切手に關する法律の國際的統一 (法曹會雜誌 11-3) 昭 8

*島田 國丸 實用手形法 大阪 昭 3

同 支拂保證小切手論 (銀行論叢 10-1) 昭 3

島本 英夫 小切手法の改正 (商業と經濟 13-2, 14-1) 昭 8

同 新小切手法概観 (内外研究 6-3/4) 昭 8

同 新手形法と英米法 (内外研究 7-1) 昭 9

*同 手形法及小切手法 東京 立命館出版部 昭 9 414 頁 菊

清水谷 隆寛 小切手法解説 (商工經濟研究 8-3) 昭 8

白井 廉久 再び當座勘定積數の算出法に就きて (銀行研究 4-2) 大 12

須賀 喜三郎 新手形法に就て (經濟法律論叢 3-2) 昭 7

*同 手形法論 東京 巖松堂

須々木 庄平 早渡手形發行上の一考察 (商工經濟研究 2-2) 昭 2

謝 菊 曾 支票問題述評三則 (錢業月報 10-8) 民 19

章 乃 器 關於票據法及票據施行法之各種疑問 (銀行週報 792) 民 22

高木 武比古 横線小切手問題に就て (法學新聞 2347) 大 14

同 再び横線小切手に就て (法學新聞 2392) 大 14

竹田 省 小切手に於ける支拂委託の取消 (法學論叢 2-4/5) 大 8

竹村 豊太郎 貸付による預金貨幣造出の理論的根據 (商學論叢 10) 昭 9

竹内 恕平 銀行を經由せざる横線小切手問題に就て (法學新聞 2318/19) 大 13

同 横線小切手問題に就いて高木氏に答ふ (法學新聞 2392) 大 14

竹内 恒吉 小切手法改正の要領 (中央銀行會通信錄 362/64) 昭 8

*同 實用手形法、小切手法解説 東京 大同書院 昭 8 182 頁 菊

竹島 富三郎 信用貨幣の意義 (商業及經濟研究 24) 大 10

同 信用貨幣の分類標準 (商業及經濟研究 25) 大 11

田中 金司 預金流通速度と支拂準備金 (國民經濟雜誌 53-6) 昭 7

*田中 耕太郎 手形法概論 東京 有斐閣 昭 5 635 頁 菊

*田中 忠夫 支拂手形論 再版 上海 大 13

谷田 義一 貨幣經濟發展極地としての振替及支拂現象 (國民經濟雜誌 38-6) 大 14

*逓信省貯金局 佛蘭西・獨逸・瑞西郵便小切手制度概要 東京 昭 2 [業務資料 13]

寺尾 元彦 我邦手形の沿革に就て (社會經濟史學 3-8) 昭 8

*東京商工會議所 手形法統一に關する條約並に爲替手形及び約束手形統一規則 昭 4

綱島 克己 アダム・スミスの手形理論 (銀行研究 20-1) 昭 6

同 當座小切手の指圖に就て (銀行研究 23-3) 昭 7

同 小切手の共同振出人の地位 (銀行研究 24-1) 昭 8

同 當座小切手の取消 (銀行研究 24-5) 昭 8

*朝鮮銀行調査部 勞農露國手形法 大 12

*鳥賀陽 然良 手形法 京都 弘文堂 昭 9 292 頁 菊

同 小切手契約に就て (法學新報 31-1) 大 10

若林 輝夫 上海手形交換所設立に就て (大阪銀行通信錄 426) 昭 8

渡邊 英夫 單名手形の話 (經濟知識 3-6) 昭 5

藥師寺 志光 新手形法の諸問題 (法學新報 44-4/6, 8) 昭 9

山田 秀苗 送金小切手支拂の法理と實際 (銀行研究 12-1) 昭 2

山口 直 銀行を經由せざる横線小切手の效力 (法學新聞 2310) 大 13

山尾 時三 手形の偽造及び變造 (法學協會雜誌 44-8) 昭 1

柳 樂 健治 爲替相場の變動と手形の騰落 (銀行研究 2-2) 大 11

余 群 宗 中國票據法之統一的考究 (社會科學論叢 2-8, 9 合刊) 民 19

*横濱正金銀行 銀行引受手形發達に關する實際問題 大 9

*同 天津に於ける小切手の法律關係と商習慣 昭 8

横田 正俊 新手形法及小切手法と現行法との差違 (法曹公論 38-2) 昭 9

横山 千代材 横線小切手の支拂に就て (銀行研究 3-2) 大 11

吉田 堅太郎 爲替手形 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

吉丸 儀六 利付爲替手形の法律上の效果に就て (銀行研究 19-5) 昭 5

*芳野 國男 一般手形運用の知識 東京 非凡閣 昭 9 414 頁 菊 [實用經濟講座 1]

米國に於ける銀行引受手形に就て (銀行通信錄 570) 昭 8

米國に於ける信用膨脹の限度 (大阪屋商店時報 222) 昭 4

英國銀行の預金對手許在高の割合 (銀行通信錄 537) 昭 5

銀行貨幣 (中行月刊 2-10/12, 3-1/2) 民 20

變態的信用膨脹の分拆 (エコノミスト 12-7) 昭 9

百貨店の商品券問題 (時事經濟問題 85) 昭 4

爲替手形の複本と贖本 (銀行判例 5-3) 昭 6

小切手法解説—附録 1: 法方便覽 2: 小切手法制定資料 (銀行判例 11-2) 昭 9

小切手法統一國際會議統一規則案と各國の態度 (銀行通信錄 541) 昭 6

- 小切手に支拂拒絶證書作成に代る記載を爲さしむべき時期 (銀行通信録 573) 昭 8
- 先日附小切手論 (銀行判例 5-3) 昭 6
- 新小切手法と舊規定との差異に就て (銀行通信録 577) 昭 9
- 新手法と現行手法の相違点 (大阪銀行通信録 434) 昭 8
- 白地手形の補充権 (銀行通信録 542) 昭 6
- スタンプ手形とセーフティデポジット (経済知識 4-3) 昭 5
- 上海税関の金單位小切手受附 (東京商工月報 6-5) 昭 5
- 單名手形の年末金融 (経済知識 4-5) 昭 5
- 手形法及小切手法—商法手形編對照 附: 拒絶證書令其他 (銀行判例 11-3) 昭 9
- 手形法及小切手法の改正要點 (信託協會報 7-6) 昭 8
- 手形行爲と捺印 (銀行通信録 566) 昭 8
- 手形裏書後の特約と對抗事由 (銀行通信録 558) 昭 7
- 當座振込に關する檢討を評す (銀行研究 9-6) 大 14
- 當座及コール手形激減 (銀行通信録 531) 昭 5
- 當座預金勘定契約の效力 (銀行通信録 551) 昭 6
- 當座預金の引出と小切手 (銀行通信録 570) 昭 8
- 通貨及び當座預金 (東洋經濟新報 1386) 昭 5
- 預金通貨の濫造 (ダイヤモンド 14-24) 昭 1
- 横線小切手の支拂に關する再論二篇 (銀行研究 3-5) 大 11
- 自己宛約束手形の效力を論ず (銀行判例 5-1) 昭 6

V. 貨幣學說史

- 高 蘆 最近の貨幣金融學說 (銀行週報 66/72) 民 19
- 赤神 良讓 オウエン及び其一派の貨幣觀 (經濟及商業 4-1/2) 大 14
- 天羽 享 ファラートの通貨論—通貨學派に對する批判 (山口商學雜誌 9) 昭 6
- 青木 孝義 金本位の復歸に對するカッセル教授の論文 (日本法政新誌 22-6) 大 14
- 同 貨幣論上の重商主義と表徴主義 (日本法政新誌 25-8) 昭 1
- 同 名目主義の貨幣學說 (Wagemann) (日本法政新誌 24-3) 昭 2
- 青山 秀夫 ビリモヴィツチの貨幣價值論 (經濟論叢 38-4) 昭 9
- 荒木 光太郎 カール・メンガー貨幣理論 (經濟學論集 7-2) 昭 3
- 同 ミーゼスの貨幣理論 (經濟學論集 8-3) 昭 5
- 同 貨幣理論に於ける主觀學說—ウキナー貨幣理論 (經濟學論集 2-5) 昭 7
- 同 インフレーション基礎理論としての主觀主義貨幣學說—ミーゼス貨幣理論を中心として (經濟學論集 3-3/4) 昭 8
- 有井 治 通貨主義とリカードの貨幣論 (經濟論叢 28-3) 昭 4
- 同 ケインズの景氣論的貨幣論への一考察 (研究と資料 3) 昭 8
- *ブロック、ヘルベルト マルクス貨幣理論批判 [譯] 大野純一 東京 費文館 昭 8 265 頁 四六 [參照 目次: I, 1]
- *ダシェフスキイ、ボズニャコフ マルクス主義貨幣理論 [譯] 河野重弘 東京 共生閣 昭 5 163 頁 四六 [ソヴェート・ロシア經濟學叢書 3] [參照 目次: I, 1]
- フィッシャー、アーヴィング 世界の主要貨幣學說—購買力安定と物價指數本位制度 (東洋經濟新報 1486) 昭 7
- 萩原 吉太郎 スミス以前に於ける貨幣價值論の二潮流 (三田學會雜誌 19-1) 大 14
- 同 アリストテレスよりオレームに至る貨幣理論の發達 (三田學會雜誌 25-5) 昭 5
- 花井 益一 ミーゼスの貨幣價值理論に對するヒルシュの批判 (内外研究 3-4) 昭 6
- 長谷田 泰三 デイビッド・リカードと貨幣數量說 (經濟論叢 3-2) 大 13
- 橋爪 明男 貨幣債權說に就て (經濟學論集 3-1) 大 13
- 同 貨幣に關するカッセル教授の見解 (經濟學論集 3-2) 大 13
- 同 リカードの貨幣理論と貨幣制度論 (經濟學論集 4-3) 昭 1
- 同 リカード: 經濟的にして且つ安全なる通貨の提案 (經濟研究 4-1) 昭 2
- 同 リカード地金の高價—銀行券減價の一證左 (經濟研究 4-4) 昭 2
- 同 インフレーションに於ける通貨、物價、爲替と所謂心理的なる貨幣理論 (經濟學論集 3-3/4) 昭 8
- 同 貨幣品質說 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9
- 同 貨幣指圖證券說 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9
- 同 貨幣商品說 (金融大辭典 1 卷 2 頁) 昭 9
- 平野 清 貨幣問題に關するキトソン並にヴィザアスの論争に就て (國民經濟雜誌 31-6) 大 10
- 同 マーシャルの貨幣信用及貿易論 (商業及經濟研究 32) 大 12
- 同 キーンズの貨幣改革論を讀みて (銀行研究 7-2/3) 大 13
- 同 近時貨幣論考 (商業及經濟研究 33) 大 13
- 同 英國に於ける貨幣問題に關する二論争 (商業及經濟研究 35) 大 13
- 同 再びキーンズの所謂 Managed Currency に就て (商業及經濟研究 38) 大 14
- 同 貨幣の定義に關するカール・オスターマン對フランスブルグの論争と其批判 (商業及經濟研究 41) 昭 1
- 土方 成美 マーシャル教授の貨幣及價格論 (社會科學 2-5) 昭 1

本多 謙三 ヨゼフ・ファイレン「貨幣の循環速度—貨幣經濟の對象論並範疇論に関する研究」を讀みて(商學研究 5-1) 大 14

本庄 榮治郎 新井白石の貨幣論(歴史と地理 15-5) 大 14

堀井 實 ジムメルに於ける貨幣哲學(ホリコン研究 4) 昭 8

ホートレイ, アル・デー 世界の主要貨幣學說—金本位制の理論と運用(東洋經濟新報 1486) 昭 7

福田 敬太郎 ヘンリー・ソートン紙券信用論(國民經濟雜誌 28-4) 大 9

同 リーフマンの貨幣論(國民經濟雜誌 30-1) 大 10

同 Ricardo に於ける貨幣概念の進歩(國民經濟雜誌 31-1) 大 10

福田 德三 ロバート・リーフマンの貨幣學說(我等 2-1) 大 9

古屋 美貞 アンダーソン教授の貨幣數量説の反對論に就て(同志社論叢 3) 大 9

同 フィッシャーの貨幣調節論(同志社論叢 5) 大 10

藤井 勝 貨幣及び外國爲替に関するカッセル教授の學說に就いて(神戸高商學生研究雜誌 1) 昭 1

飯田 繁 フィッシャーの物價理論と物價安定論(經濟時報 6-4) 昭 9

同 補整弗に関する若干の技術問題(經濟時報 6-5) 昭 9

同 「フィッシャーの補整弗」批判(經濟時報 6-6) 昭 9

池田 實 外國爲替論に現はれたるミルの金屬説に就て(商業及經濟研究 52/53) 昭 4

猪俣 津南雄 マルクス主義の貨幣理論の爲に(改造 15-11) 昭 8

石橋 湛山 ケインズ氏の通貨統制案(東洋經濟新報 1519) 昭 7

同 ケインズ氏に就て田川氏の提出せる問題(東洋經濟新報 1524) 昭 7

伊藤 義路 リカード: 經濟的にして安全なる通貨に関する諸提案(内外研究 2-1) 昭 4

岩井 茂 貨幣學說の辯證論的考察(商工經濟研究 3-3/4) 昭 3

同 鬼頭氏譯「ケインズ貨幣論」を讀む(商工經濟研究 7-4) 昭 7

同 商品ドル案と日附貨幣案(經濟往來 9-2) 昭 9

*岩崎 博 最近の貨幣金融學說 東京 文雅堂 昭 2 352 頁 四六 [銀行講座 8]

1. 貨幣數量説 i. 緒言 ii. フィッシャー教授の「新貨幣數量説」 iii. 貨幣數量説に對する批評 2. 戦後の爲替學說 i. 緒言 ii. カッセル教授の「購買力平價説」 iii. 購買力平價説に對する批評 iv. ケイラウ氏の爲替評價説 3. 金本位復歸論 i. 緒言 ii. ケーンズ氏の「管理通貨説」 iii. 管理通貨説に對する反對論 4. 金本位復歸論 i. 緒言 ii. ホートレイ氏の「金爲替本位論」 iii. カッセル教授の「金本位復歸論」 iv. グレゴリー氏の「金本位復歸論」 5. 通貨政策の歸趨 i. 緒言 ii. 通貨膨脹論 iii. 通貨收縮論 iv. 通貨安定論 6. 景氣循環論 i. 緒言 ii. ミッチェル氏の「景氣循環論」 7. 國際銀行論 i. 緒言 ii. ヴァンダーリップ氏の「國際銀行論」 iii. ゴッボン氏の「國際銀行論」 8. 銀行及信用國有論 i. 銀行國有論 ii. ロック氏の「信用國有論」

*カッセル, ゲスターフ 貨幣及び外國爲替論 [譯] 笹井正範 東京 富文堂 昭 2 316 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

春日井 薫 金屬主義貨幣學說の精髓(明大商學論叢 3-2/3) 昭 2

同 不換紙幣の伸縮と産業—アットウッド兄弟等パーミンガム・スクールの理論(明大商學論叢 4-5/6; 5-1) 昭 3

*同 貨幣學說研究—不換紙幣篇 東京 文雅堂 昭 4 402 頁 菊

1. 紙幣の兌換停止問題—ウォルター・ボイドとサー・フロンセス・ベアリング等の論争 2. 信用通貨の本質と其作用—ヘンリー・ソートン及其一派 3. 貨幣價値の對内及對外的表現—不換紙幣が生むる爲替に於ける購買力平價説 4. 觀念貨幣論の成立—トーマス・スミスの不換紙幣論 5. 通貨膨脹と資本家の私益關係—サー・ジョン・レンクレイア及アーサー・ヤング等の研究 6. パーミンガム・スクールの通貨論—アットウッド兄弟の主張檢討 7. 産業界の通貨需要と不換紙幣の伸縮—讀 パーミンガム・スクール研究

*同 貨幣學說研究—本位制度篇 東京 文雅堂 昭 5 468 頁 菊

1. 金本位制度と其の理論の權立—Earl of Liverpool と其 Coin of Realm. 2. 金屬主義と金本位の絕對觀—Bullion Report と Bullionist 3. 自然貨幣本位より統制貨幣本位—リカードの通貨學說を中心として 4. 金本位と國際通貨理論—リカードの通貨理論研究續 5. 紙幣通貨と金塊本位制—續リカードの通貨理論研究 6. 幣價安定と計表本位制—Tabular Standard の諸提案 7. 分配の公正と勞働本位貨幣案—ロバート・オウエン及オウエニストの主張 8. 生産の振興と勞働本位貨幣—ジョン・グレイ及其他のリカード派社會主義者

同 自然貨幣より統制貨幣へ—リカードの通貨學說を中心として(明大商學論叢 7-5/6) 昭 5

同 紙幣通貨と金塊本位制—リカードの通貨理論を中心として(明大商學論叢 8-1/2) 昭 5

同 分配の公正と勞働本位貨幣案—オウエニストとリカード—ディアン・ソーン アリストの主張(明大商學論叢 8-6) 昭 5

春日井 薫 貨幣價値の騰落と産業通貨主義研究(明大商學論叢 9-2/3) 昭 5

勝本 鼎一 左右田博士の「クナップ評論」(國民經濟雜誌 44-1, 3, 4, 6) 昭 3

同 左右田博士の「クナップ新貨幣學說と貨幣の本質」(國民經濟雜誌 48-2/4) 昭 5

*カウツキー, カール マルクス主義貨幣論 [譯] 高村雪夫 大阪 勞農書房 昭 8 157 頁 四六 [參照目次: 1, 1]

*同 貨幣論 [譯] 向坂逸郎・岡崎二郎 東京 改造社 昭 9 267 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

ケインズ, ジョン・マナイト マツケンナ氏の所説を讀む(調査月報 17-5) 昭 2

同 世界の主要貨幣學說—金本位制擁護の論據(東洋經濟新報 1486) 昭 7

木村 重夫 ケーンズの貨幣改革論(商業と經濟 3; 商業及經濟研究 36) 大 13

木村 健康 シュンペーターの貨幣理論(經濟學論集 3-3/4) 昭 8

北山富久二郎 ウィザーズの貨幣學說(經濟學論集 7-2) 昭 3

同 貨幣と限界效用説(金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9

同 貨幣學說史(正統學派以前)(金融大辭典 I 卷 5 頁) 昭 9

キチン, ジョセフ 世界の主要貨幣學說—過去及將來に於ける金の生産と消費(東洋經濟新報 1486) 昭 7

鬼頭 仁三郎 アダム・ミュラーの貨幣論(商學研究 6-1) 昭 1

同 改鑄論争に現はれたるジョン・ロウの貨幣觀(商學研究 6-3) 昭 2

*同 英吉利地金論争書目解説 [東京商科大学研究年報 商學研究 1 抜刷] 昭 7 8 頁 菊 [非賣]

*同 [譯] ケインズ貨幣論 I: 貨幣の純粹理論 東京 同文館 昭 7 165 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

*同 [譯] ケインズ貨幣論 II: 貨幣の純粹理論 東京 同文館 昭 7 172 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

*同 [譯] ケインズ貨幣論 III: 貨幣の純粹理論 東京 同文館 昭 8 167 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

*同 [譯] ケインズ貨幣論 IV: 貨幣の應用理論 東京 同文館 昭 8 312 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

*同 [譯] ケインズ貨幣論 V: 貨幣の應用理論 東京 同文館 昭 9 291 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

小泉 功 アリストテレスの貨幣觀(大阪商大經濟研究年報 5) 昭 9

小泉 計太郎 ダンバー, チャールス・フランクリン(經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

同 ハルグレーヴ, ロバート・ハーリー・イングリシ(經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

同 フィッシャー, アーヴィング(經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7

同 マクロード, ヘンリー・ダンニング(經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7

小泉 信三 リカードの通貨論(三田學會雜誌 15-8/10) 大 10

*コムアカデミア 經濟學研究所 貨幣と信用—資本主義論 [譯] 米村正一 東京 ナウカ社 昭 8 444 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

*河野 重弘 [譯] 貨幣及信用理論—マルクス主義と貨幣及信用理論の諸問題 東京 共生閣 昭 6 429 頁 四六 [參照目次: 1, 1]

久保 正夫 ファイヒテの法律哲學に於ける所有及び貨幣の理論(同志社論叢 6) 大 10

久保田 明光 初期の貨幣學說に就いて(國民經濟雜誌 35-6) 大 12

*クナップ, ゲオルグ・フリードリッヒ 貨幣國定學說 [譯] 宮田喜代藏 東京 岩波書店 大 11 434 頁 菊 [參照目次: 1, 1]

柳田 民藏 通貨原理に関するマルクスの書簡(大原社會問題研究所雜誌 6-1) 昭 5

同 エ・ルードウィッヒ: マルクス紙幣論の—解釋(大原社會問題研究所雜誌 7-1) 昭 5

同 金本位の基礎理論—マルクス説の—紹介(大原社會問題研究所雜誌 7-2) 昭 5

正井 敬次 貨幣價値學說の諸相(關西大學報 80) 昭 5

増井 光藏 エルスターの貨幣概念(神戸高商開校二十周年記念講演及論文集の内); (國民經濟雜誌 35-2) 大 12

町田 義一郎 キング卿の通貨觀—第十九世紀英國地金論者の一先蹤(三田學會雜誌 26-4) 昭 7

松本 金次郎 左右田博士の貨幣論(大倉學會誌 3-2) 昭 5

松浦 要 ジョン・ローの貨幣理論(經濟商業論叢 5) 昭 8

宮川 貞一郎 シルヴィオ・ゲセルの自由貨幣論(エコノミスト 12-5) 昭 9

宮田 喜代藏 貨幣國定學說概観 (國民經濟雜誌 28-2/3) 大 9

同 貨幣論上に於ける金屬主義と名目主義 (國民經濟雜誌 32-1) 大 11

同 クナップ貨幣國定學說の研究 (國民經濟雜誌 32-6) 大 11

同 クナップの貨幣國定學說に就て (商業經濟論叢 1) 大 12

同 貨幣國定學說 (金融大辭典 I 卷 3 頁) 昭 9

森 耕二郎 オレスミウス、ニコラス (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同 クナップ、ゲオルク・フリードリッヒ (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

内 藤 章 名目學說と貨幣制度改革 (商學研究 5-2) 大 14 [東京商科大学五十周年記念論文集]

同 貨幣學說史 (現代) (金融大辭典 I 卷 4 頁) 昭 9

中村 孝也 荻生徂徠の貨幣論 (中央史壇 8-5) 大 13

中村 重夫 カッセルの貨幣の論理並に政策 (銀行研究 12-4) 昭 2

中谷 實 ケインズの基本的均衡關係 (經濟論叢 33-5) 昭 6

中澤 慶之助 カウルラの貨幣概念 (商學評論 6-3) 昭 3

成田 米藏 漢堡抵當銀行取締役の貨幣理論 (中央銀行會通信錄 273/75) 昭 1

*日本銀行調査局 貨幣に関する最近の諸學說 (モル) 東京 同局 大 11

*小畑 茂夫 [譯] リカード貨幣銀行論集 東京 同文館 昭 6 433 頁 菊 [參照 目次: 1, 1]

小川 福太郎 世界的貨幣問題とカッセル教授の學說 (經濟論叢 16-4) 大 12

大泉 行雄 ミルに於ける價值並に貨幣の觀念 (商學討究 1-下) 昭 1

岡橋 保 ヘルフェリッヒを中心として見たる貨幣の本質 (内外研究 3-4; 4-1) 昭 5, 6

同 シュムペーターの貨幣本質觀と貨幣數量說 (内外研究 5-2) 昭 7

同 アダム・スミスの貨幣本質觀 (内外研究 7-4) 昭 9

同 アダム・スミスの貨幣價值觀 (經濟論叢 39-6) 昭 9

奥田 唯輔 キンレイの貨幣價值論 (長崎高商研究館彙報 10-2/3, 5; 11-2) 昭 2

*大藏省理財局 名目的貨幣論を駁す 大 10 [貨幣論叢 2]

*同 貨幣に関する最近の諸學說 大 10 92 頁 菊 [貨幣論叢 3]

大森 研造 オレームの貨幣學說について (經濟論叢 25-4) 昭 2

大野 純一 ヘルフェリッヒの貨幣價值論 (商學討究 1-下) 昭 1

同 Singer 教授の「表號としての貨幣」 (商學討究 6-上) 昭 6

同 貨幣品質の論據とその批評 (商學討究 6-中 小樽高商創立二十週年記念論文集) 昭 6

同 マルクスの貨幣理論 (商學討究 7-上) 昭 7

同 古代希臘に於ける貨幣思想 (商學討究 8-下) 昭 8

太田 哲三 フィッシャー教授物價平準案 (法學新報 30-12; 31-2) 大 9, 10

大竹 虎雄 ベンディクセンの貨幣學說 (法政雜誌 21-6/7) 大 13

大内 兵衛 キーンズの「幣制改革論」(大原社會問題研究所パンフレット 18) 大 14

大山 千代雄 貨幣と限界利用説—土方・左右田兩博士の所說に關聯して (經濟研究 3-3) 昭 1

李 超 桓 貨幣商品説之檢討 (社會科學論叢 2-10) 民 19

笠 信 太郎 マルクスの貨幣論に就いて (我等 10-10) 昭 3

三枝 博音 マルクスの貨幣理論に於ける辯證法 (ヘーゲル及辯證法研究 30/33) 昭 6

坂本 千足 リチャード・カンチロンの貨幣學說 (ヘルメス 10) 昭 3

向坂 逸郎 金の意義—マルクス貨幣理論の一紹介 (改造 14-5) 昭 7

*世界思潮研究會 エジソンの新貨幣案 大 11

柴田 敬 貨幣價值學說 (經濟學辭典 I 卷 2 頁) 昭 5

同 貨幣學說 (經濟學辭典 I 卷 3 頁) 昭 5

同 自由貨幣學說 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

新庄 博 ジョン・ローの貨幣論 (國民經濟雜誌 45-4) 昭 3

杉浦 治七 ジョン・ロウの貨幣論 (南邦經濟 1-1) 昭 8

鈴木 平吉 マーシャルの貨幣論 (國民經濟雜誌 34-6; 35-11, 2) 大 12

田川 大吉郎 貨幣を生産貨幣と消費貨幣と二種發行の説 (明治學院高商論叢 3) 昭 7

同 ケインズ氏の説を讀みて (東洋經濟新報 1524) 昭 7

高垣 寅次郎 アダム・スミスの觀たる貨幣理論 (商學研究 3-1) 大 12

同 マーカンティリズムに於ける貨幣觀念の發展 (商學研究 5-2) 大 14 [東京商科大学創立五十週年記念論文集の内]

同 鬼頭仁三郎編 A Bibliography of bullion controversy in England (1797-1828) (東京商大研究年報商學研究 1) 昭 7

高城 仙次郎 修正せられたるフィッシャー氏の物價調節策 (三田學會雜誌 13-2) 大 8

高橋 正雄 ケインズの貨幣理論 "A Treatise on Money" の研究 (經濟學研究 2-1/2) 昭 7

同 ケインズの貨幣理論 (經濟學研究 3-1/3; 4-4) 昭 8, 9

高橋 誠一郎 デーヴィッド・ヒュームの貨幣論 (三田學會雜誌 14-3) 大 9

同 封建制度の崩潰、中央集權的國家出現の時代に於ける貨幣學說 (社會科學 2-5) 昭 1

同 通貨論を中心として再び福澤先生の經濟論を觀る (三田學會雜誌 27-2) 昭 8

高島 佐一郎 五億圓の午餐—ケインズ貨幣理論統制經濟 (經濟往來 9-2) 昭 9

武田 春次郎 カッセル、グスターフ (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

竹島 富三郎 貨幣集積説 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

田中 精一 地金委員會報告—リカード—エビョーネン (經濟學論集 3-3/4) 昭 8

丹後 愛二郎 貨幣學說史 (塊太利學派) (金融大辭典 I 卷 4 頁) 昭 9

谷田 義一 宮田喜代藏譯「クナップ著貨幣國定學說」(國民經濟雜誌 34-4) 大 12

手塚 壽郎 ガリアニの Della Moneta に就て (國民經濟雜誌 47-1) 昭 4

唐 慶 増 中國歷代之貨幣學說 (經濟學季刊 4-2) 民 22

戸田 武雄 ヒルファーディング (經濟學論集 3-3/4) 昭 8

德重 伍助 シュムペーターの「貨幣理論基本方程式」に就て (國民經濟雜誌 39-4) 大 14

友岡 久雄 ベートリ: マルクスの貨幣論 (社會思想 4-1) 大 14

*ヴァルガ、オイゲン其他 金と物價—マルクス主義貨幣論争 [譯] 笠 信太郎 東京 同人社 昭 7 234 頁 四六 [參照: 目次 11, 1]

山口 茂 正統派經濟學と金屬主義貨幣觀 (經濟學研究 2) 昭 8

同 貨幣學說史 (正統學派) (金融大辭典 I 卷 4 頁) 昭 9

山口 正太郎 戰時に於ける獨逸貨幣論の發達 (國民經濟雜誌 29-6) 大 9

同 ジンメルの貨幣官能價值論 (同志社論叢 6) 大 10

同 中世寺院法の貨幣説 (我等 6-11) 大 13

*山下 宇一 アスデルの貨幣論 昭 7 14 頁 菊 [非賣]

山崎 覺次郎 貨幣問題より見たるアダム・スミス (經濟學論集 2-2) 大 12

揚 端 六 讀凱術斯貨幣論 (武大社會科學季刊 2-2) 民 20

代表的貨幣改革論—フィッシャー氏所說—ケインズ氏所說 (財政經濟時報 17-8) 昭 5

補整ドルとは何か (國際パンフレット通信 640) 昭 9

カッセル教授の貨幣論及其批評 (工業評論 6-7) 大 9

ケインズ、リップマン二氏の通貨論 (調査月報 23-8) 昭 8

ケインズ氏の貨幣改革論 (文化 7-2) 大 13

金利引下論に於ける通貨論の誤謬 (銀行研究 6-4) 大 13

最近の貨幣理論概説 (大阪商工會議所月報 310/11, 314/15) 昭 8

世界の主要貨幣學說—國際金本位制 [マクミラン委員會報告] (東洋經濟新報 1486) 昭 7

世界の貨幣金不足に關するフィッシャー教授の所說 (調査月報 20-4) 昭 5

世界の主要貨幣學說—インフレーションのマルクス主義的解釋 [ヴェー・ツェー・ハー] (東洋經濟新報 1486) 昭 7

「商品ドル」主張者ワレン教授の米國上院銀行通貨委員會に於ける通貨政策説明 (金融知識 3-6) 昭 9

商品貨幣學說之貨幣本質觀 (銀行週報 729) 民 20



VI. 貨幣問題及貨幣政策

a. 一般

アイスラー, アール 混乱せる通貨問題 (日本讀書協會報 141) 昭 7

同 世界貨幣危機の匡救策 (財政經濟時報 19-5) 昭 7

*赤神 良讓 金の社會問題 東京 章華社 昭 5 486 頁 四六

I. 「金」の歴史と理論 1. 「金」の自然的研究 2. 「金」の本質に對する理論的研究

II. 貨幣學說的研究 1. オーウェン及びその一派の貨幣觀 2. ブルードンの貨幣理論及び交換銀行法案 3. グリーネの相互銀行論

III. 貨幣と共産主義 1. ロードベルクスの社會主義 2. マルクスの貨幣論 3. 勞農革命と貨幣制度

IV. 社會問題としての「金」 1. 「金」の獨善性と偶善性 2. 「金」の動搖性, 幻惑性, 背徳性

赤松 要 高島佐一郎教授「金融政策」を讀む (商業經濟叢書 8-上) 昭 5

安藝 國男 貨幣政策と物價安定論 (商業及經濟研究 42/43) 昭 1

アメール 國家的政策と通貨の恐慌 (邦外の外國雜誌 1-10) 昭 7

青木 一男 通貨, 物價, 爲替及貿易 (斯民 28-1) 昭 8

青地 玄三郎 歐洲現下の通貨問題と金 (長崎高商研究館彙報 4-5/6) 大 13

荒木 秀一 信用恐慌より銀行恐慌を経て貨幣恐慌へ (大阪銀行通信錄 435) 昭 8

荒木 光太郎 通貨問題より觀たる世界通貨經濟會議 (經濟學論集 3-6) 昭 8

同 現今の通貨問題若干 (大阪銀行通信錄 445) 昭 9

栗津 清亮 生保と貨幣問題 (保險銀行時報 1454) 昭 5

ブルーンズ 通貨爲替及信用の現状を論じて其恢復策の基調に及ぶ (調査月報 11-2) 大 10

*フィッシャー, アーヴィング 貨幣錯覺 (譯) 山本米治 東京 日本評論社 昭 5 249 頁 四六

1. 貨幣錯覺の一瞥 2. 貨幣價值動搖の大小 3. 何故貨幣は變動するか 4. インフレーション及びデフレーションの直接弊害 5. インフレーション及びデフレーションの間接弊害 6. 我々は何を爲し得るか 7. 銀行は何を爲し得るか 8. 政府は何を爲し得るか 附: 1. 貨幣安定策の梗概 2. 今後の研究問題 3. 著書目録

*フィッシャー, アーヴィング 貨幣の幻覺 (譯) 森川太郎 大阪 大同書院 昭 5 284 頁

1. 貨幣の幻覺觀 2. 貨幣動搖の程度 3. 貨幣は何故動搖するか 4. インフレーション及びデフレーションの直接的弊害 5. インフレーション及びデフレーションの間接的弊害 6. 吾人自ら爲し得る對策如何 7. 銀行の爲し得る對策如何 8. 政府の爲し得る對策如何 補遺 1. 若干の安定案の概要 2. 必要な調査 3. 書目表 4. 他の論者よりの抜萃

同 貨幣の錯覺 (銀行論叢 14-1) 昭 5

阮 靜如 國際現金交換制度之研究 (銀行週報 706/07) 民 20

ギブソン 信用と通貨と物價 (中央銀行會通信錄 212, 214) 大 9, 10

グラス, カーター 通貨獨裁權案について (エコノミスト 11-12) 昭 8

グッドナフ 通貨, 信用及貿易 (調査月報 18-9) 昭 3

萩原 謙三 緊急貨幣 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

萩原 吉太郎 貨幣に對する社會的信認 (三田學會雜誌 27-4) 昭 8

*ハントス, エレメール 最近に於ける貨幣現象 (譯) 島田英一 中外文化協會 昭 4 (非賣)

橋爪 明男 通貨政策に就て (經濟學論集 4-1) 大 14

同 經濟的にして且安全なる通貨の提案 (經濟研究 4-1) 昭 2

同 インフレーションに於ける通貨, 物價, 爲替と所謂心理的なる貨幣理論 (經濟學論集 3-3/4) 昭 8

同 通貨政策 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭 9

服部 文四郎 深井 英五: 通貨調節論 (早稻田政治經濟學雜誌 11) 昭 3

*同 貨幣の知識 東京 非凡閣 昭 9 275 頁 四六

林 要 世界幣制の改革と金融資本の將來 (自由通商 6-7) 昭 8

日根野 証三 レオ・パスヴォルスキー: 繁榮方策としての通貨政策是非 (銀行研究 26-5) 昭 9

平井 常次郎 貨幣の國際的移動 (商業及經濟研究 20) 大 9

[VI, a]

貨幣問題及貨幣政策: 一般

平野 清 貨幣問題に關するキトソン並にヴィザアスの論争に就て (國民經濟雜誌 31-6) 大 10

同 戰後諸國の通貨問題 (商業及經濟研究 21) 大 10

同 世界の貨幣問題 (國民經濟雜誌 33-1) 大 11

同 近時貨幣論考 (商業及經濟研究 33) 大 13

同 北歐諸國の貨幣問題 (商業及經濟研究 36) 大 13

同 キーンズの貨幣改革論を讀みて (銀行研究 7-2) 大 13

*同 現時の貨幣と金融 大阪 大同書院 大 14 299 頁 菊

*平尾 彌五郎 貨幣政策と景氣變動 東京 一元社 昭 9 334 頁 菊

1. 米國の貨幣恐慌金本位制の世界的停止 2. 世界貨幣恐慌とロンドン會議 3. 歐洲金本位ブロックと其運命 4. 米國貨幣恐慌と「計畫的國家資本主義」策の發展 5. 米國に於ける貨幣的景氣政策の實驗 6. 英國爲替平衡資金制度の運営と效果 7. ドイツの貨幣恐慌と平貨切下げ問題

貨調節の徑路 12. 通貨調節の手段 13. 信用の伸縮 14. 通貨の發行制度 15. 經濟活動と通貨の作用

深井 英五 通貨調節と金解禁問題 (財政經濟時報 16-4; エコノミスト 7-7; 産業 6-4) 昭 4

同 金解禁後の通貨, 爲替, 金融 (經濟往來 5-7) 昭 5

福田 徳三 物價騰貴と通貨との關係に就て汐見學士の教を乞ふ (經濟論叢 8-3) 大 8

井筒 節三 貨幣廢止より幣制改造 (東方時論 5-7) 大 9

飯田 繁 景氣政策としての貨幣政策 (經濟時報 5-8) 昭 8

井上 鎧三 山崎 博士: 若干の貨幣問題 (企業と社會 17) 昭 2

石橋 湛山 通貨と物價 (東洋經濟新報 865) 大 8

同 貨幣廢止論を讀む (東洋經濟新報 901) 大 9

同 ケインズ氏の通貨統制案 (東洋經濟新報 1519) 昭 7

同 統制通貨主義の進展と其の目標 (改造 16-1) 昭 9

石田 隆一 國際金融恐慌以來の各國金融爲替政策 (銀行論叢 18-4) 昭 7

石井 豊 通貨管理機能と中央銀行 (大阪銀行通信錄 379) 昭 4

市田 三郎 通用廢止の舊貨幣取扱に就て (大阪銀行通信錄 446) 昭 9

伊藤 義路 リカード: 經濟的にして安全なる通貨に關する諸提案 (内外研究 2-1) 昭 4

伊藤 華 貨幣問題と國際經濟 (稅 11-9) 昭 8

岩井 茂 日附貨幣の理論的根據 (商工經濟研究 9-1/2) 昭 9

岩崎 博 通貨問題の一考察 (銀行研究 6-6) 大 13

同 物價平準安定と金融政策 (銀行研究 21-4) 昭 6

同 管理通貨を實行せよ (銀行研究 26-6) 昭 9

*柏 通明 金, 銀, 貨幣の話 東京 太陽社 昭 8 262 頁 四六 (參照 目次: I, 1)

カッセル, ゲスターフ 世界通貨の整理諸方策 (調査月報 10-9) 大 9

同 世界の貨幣整理問題 (調査月報 11-1) 大 9

*同 世界貨幣問題と其對策 (譯) 今村源三郎 東京 大 11 66 頁 菊

1. 緒論 2. 通貨膨脹の概略 3. 通貨膨脹の金の価値に及ぼせる影響 4. 物價の騰貴 5. 國際為替に就て 6. 為替相場の異常なる變動 7. 為替相場の變動の國際貿易に及ぼす影響 8. 貨幣の價值の安定 9. 貨幣の價值の安定と國家の財政 10. 通貨縮少 11. 國際為替の安定 12. 金の問題 13. 經濟社會の改造 14. 改造手段としての外資輸入 15. 通貨の現状 16. 通貨縮少の政策 17. 金の問題 18. 貨幣價值安定の實際方法 19. 結論

カッセル, グスターフ 外資輸入と通貨問題 (財政經濟時報 15-6) 昭 3

*同 世界の貨幣問題—購買力平價説 (譯) 田村敏雄・毛里英於菟 東京 日本評論社 昭 3 201 頁 菊

I. 意見書 1. 貨幣狀態の根本的事實 2. 通貨膨脹の過程 3. 金價值に及ぼせる影響 4. 物價の騰貴 5. 國際為替 (購買力平價) 6. 為替相場の變則偏差 7. 國際貿易に及ぼす影響 8. 各本位貨幣の安定 9. 本位貨幣の安定の國家財政に及ぼす影響 10. 通貨收縮の問題 11. 國際為替の安定 12. 金の問題 13. 復興 14. 國際貸付

II. 意見書 1. 現下の狀勢 2. 通貨收縮政策 3. 金の問題 4. 安定の實行的方策 5. 國際戰時債の擾亂的影響 6. 結論

同 世界の主要貨幣學説—貨幣制度統制手段としての割引政策 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

春日井 薫 中央銀行の使命と通貨政策 (銀行研究 12-1) 昭 2

同 深井 英五:「通貨調節論」を評す (銀行研究 15-3) 昭 3

同 金塊本位制の採用と通貨統制 (銀行研究 18-6) 昭 5

同 自然貨幣より統制貨幣へ (明大商學論叢 7-5/6) 昭 5

同 通貨政策の新基調と新局面 (銀行研究 20-3) 昭 6

同 世界經濟, 金融の變調と我財界—景氣振興策としての通貨諸政策論評 (銀行研究 21-5) 昭 6

同 管理通貨の原則並に其運用—統制主義的通貨管理の諸目標に就て (銀行研究 22-5) 昭 7

同 新貨幣政策の目標—インフレーション, 平價切下げ, 商品費の過程と必需品標準の安定策 (銀行研究 27-2) 昭 9

片倉 藤次郎 通貨偏重論者を前にして (太湯 28-12) 大 11

片山 繁雄 金及通貨の問題に就て (經濟聯盟 2-6) 昭 7

河田 嗣郎 自由貨幣運動 (經濟論叢 12-3) 大 12

川口 西三 「マツケナ」氏の通貨, 預金及物價の關係に就て (商業と經濟 1) 大 10

*川島 清治郎 貨幣廢止論—日英兩文 二西社 大 9

河津 邁 通貨と物價政策 (經濟學論集 1-3) 大 11

*ケインズ, ジェー・エム 貨幣改革問題 (譯) 岡部菅司・内山 直 東京 岩波書店 大 13 288 頁 四六

1. 貨幣價值變動の分配に及ぼす影響 2. 財政と貨幣價值の變動 3. 貨幣及び外國為替に関する理論 4. 相對立する貨幣政策の得失 5. 將來の通貨調節に關する實行案

*木村 轄八郎 圓・弗・磅・法の話—各國通貨の基礎知識 東京 千倉書房 昭 9 645 頁 四六

I. 各國通貨概説の話 1. 通貨概況あり 2. 恐慌後における新通貨政策の話 3. 通貨政策の三つの型

II. 「弗」と弗政策の話 1. 實際論 2. 理論論

III. 「圓」と圓政策の話

IV. 「磅」と磅政策の話

V. 「法」と金本位ブロックの話

木村 重夫 キーンズの貨幣改革論 (商業と經濟 3; 商業及經濟研究 36) 大 13

*金原 賢之助 貨幣制度の動向と本位政策上の若干問題 東京 春秋社 昭 8 68 頁 菊 [世界經濟問題講座 4—世界經濟政策]

岸谷 梧郎 當座預金の社會的重要性と通貨政策 (銀行研究 19-1) 昭 5

顧 季 高 貨幣物價與金融 (銀行週報 761) 民 21

小林 新 通貨調節の對象と重心 (ダイヤモンド 17-1, 3) 昭 3

同 通貨統制の一斷面 (早稻田商學 8-3/4) 昭 7

古賀 英正 二つの貨幣改革案 (經濟學論集 3-7) 昭 8

小泉 計太郎 ジー・ディー・エッチ・コール: 世界不況回復策としての貨幣的要因と其の要因 (銀行研究 26-1) 昭 9

同 フィッシャー, アーヴィング: 通貨統制主義思想の發展 (銀行研究 26-3) 昭 9

熊田 克郎 マツケナ氏の通貨統制政策を中心として (銀行研究 14-7) 昭 3

クレノヴィチ, エル 貨幣恐慌の深刻化 (世界經濟恐慌研究 1-3) 昭 8

柳田 光男 通貨統制の話 (大阪財務 179) 昭 8

串本 友三郎 國際通貨論 (銀行論叢 21-4/5) 昭 8

楠見 一正 通貨政策 (經濟學辭典 IV 卷 2 頁) 昭 6

舞出 長五郎 戦後の通貨收縮と物價 (國家學會雜誌 33-4) 大 8

マツケナ 銀行預金, 物價及通貨 (東京經濟雜誌 2054/55) 大 9

正井 敬次 歐洲各國の貨幣整理と正貨事情 (千里山學報 66) 昭 4

*増井 光藏 貨幣經濟の研究 東京 同文館 昭 1 480 頁 菊 [參照目次: I, 1]

松崎 壽 在外正貨の補充問題 (經濟時報 1-1) 昭 4

同 通貨の國內的安定か國際的安定か (經濟時報 5-8) 昭 8

*同 貨幣と金融 東京, 大阪 寶文館 大 9 346 頁 菊

マーズ 銀行, 通貨, 金の三重奏 (外國の新聞と雜誌 283) 昭 8

*三菱合資會社資料課 歐洲各國の通貨問題と金本位制 [三菱資料彙報乙 海外經濟事情之部 70]

三浦 武美 貨幣制度調整論 (國民經濟雜誌 30-3) 大 10

宮川 貞一郎 再び強制流通貨に就いて (東洋經濟新報 1560) 昭 8

*宮田 保郎 貨幣の實際知識 東京 白揚社 昭 9 436 頁 四六

森川 太郎 封鎖通貨と爲替交換制 (關西大學々報 124) 昭 9

同 資金 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭 9

村上 潔 通貨の意義と通貨政策の標準に就て (中央銀行會通信錄 312) 昭 4

永井 繁 貨幣偽造防止會議 (大阪銀行通信錄 387) 昭 4

内藤 章 名目學説と貨幣制度改革 (商學研究 5-2) 大 14 [東京商科大學五十週年紀念論文集]

中村 佐一 現代貨幣改革問題序説 (早稻田政治經濟學雜誌 35) 昭 9

中村 重夫 金本位制恢復後の正貨政策 (銀行研究 18-1) 昭 5

同 將來の世界幣制—世界金本位制の必然性と今後の通貨政策の動向 (銀行研究 22-3) 昭 7

成瀬 義春 正貨拂下の效果 (財政經濟時報 12-5) 大 14

*日本銀行調査局 グレゴリー教授の通貨政策に關する覺書 昭 9 13 頁 菊 [海外經濟彙報號外 9]

野崎 龍七 通貨調節論雜感 (ダイヤモンド 16-31) 昭 3

同 在外資金 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

小川 福太郎 世界的貨幣問題とカッセル教授の學説 (經濟論叢 16-4) 大 12

岡本 春三 正貨の國際的移動 (銀行論叢 14-4/5; 15-1/3) 昭 5

大木 占城 通貨調節策 (銀行論叢 18-3/5) 昭 7

大久保 一路 通貨不安時代 (東洋 35-9) 昭 7

奥村 永藏 本位政策と爲替統制 (大阪銀行通信錄 413) 昭 7

*大藏省理財局 戦後の通貨整理方策に關する諸設概要 大 8 [財政經濟時事問題研究 9]

*同 世界各國金銀產出高, 價格貨幣, 鑄造高及貨紙幣並物價等に關する報告 [財政事項彙報 312]

*大阪財務協會 最近世界通貨政策の傾向 昭 9 269 頁 菊 [大阪財務增刊號 非賣]

I. 前編 1. 戦後の通貨政策 2. 世界的金本位の回復 3. 世界不況 4. 金本位崩壊と其の後の狀勢 5. 世界經濟會議

II. 後編 1. 英國 2. 米國 3. 佛蘭西 4. 獨逸

大内 兵衛 キーンズの「幣制改革論」 (大原社會問題研究所パンフレット 18) 大 14

大山 巖 ジェー・エム・ケインズ: 通貨の管理 (日本讀書協會々報 123) 昭 6

同 エドウィン・キャナン: 現代の通貨と其の調節 (日本讀書協會々報 135) 昭 7

同 パスヴォルスキー: 現在の通貨問題 (日本讀書協會々報 164) 昭 9

ビグー 歐洲に於ける信用, 通貨及爲替の整理方策 (調査月報 10-11) 大 9

*レーフェルト, エル・アー 世界に於ける貨幣の蓄積量 昭 2

リエッス, アンドレ 弗貨と磅貨の決闘 (銀行通信錄 571) 昭 8

笠信太郎 現下の貨幣問題 (社會事業研究 20-9) 昭 7

*同 金・貨幣・紙幣—貨幣問題の批判 東京 大知書店 昭 8 343 頁 菊

I. インフレーション序説 1. インフレーションに關する基礎理論 2. インフレーション下の資本と勞働 3. 猪俣氏のインフレーション論 4. 種々のインフレーション論

II. ブルジョア貨幣理論の批判 1. 「貨幣」に於けるブルジョア・イデオロギー 2. 金本位論とそのブルジョアの把握 3. 「金準備」の矛盾 4. 谷口教授の「ネオ・インフレーション」批判

III. 若干の現實問題に關聯して 1. 資本逃亡の量と質 2. 嵐の中のイギリス金本位 3. 預金部資金の問題

IV. マルクス貨幣理論に關する文献若干

*同 通貨信用統制批判 東京 改造社 昭 9 432 頁 菊 [日本統制經濟全集 2]

1. 物價の騰貴 i. 國內物價の波動的騰貴 ii. 物價騰貴の重要モメント iii. 對外物價の低落 2. 生産の増大 i. 生産増大の特質 ii. 獨占資本下の生産増大 iii. 越

大なる利潤 iv. 重要事業の形態 3. 貿易の異變 i. 輸出活況 ii. 市場機案 iii. 輸入激増 iv. 爲替ダンピング 4. 消費の萎縮 i. 労働者階級 ii. 農民 5. 財政危機の形勢 i. 財政危機の登場 ii. 財政における收支不均衡の擴大 iii. 財政の膨脹、固定化の重要モメント

獅 仲 廉 歐洲各國幣制之改革觀 (銀行週報 497) 民 16

酒 井 正三郎 アイザック「貨幣力の脅威」を讀む (商業經濟論叢 7-下) 昭 4

作 田 莊 一 惡貨横行か優貨弘通か (東亞經濟研究 3-2/3) 大 8

櫻 田 助 作 通貨政策に就て (龍門雜誌 500) 昭 5

佐 野 包 治 金紙の開きと物價並に輸出入の關係 (銀行研究 10-5) 昭 1

セリグマン 歐洲通貨の現在及將來 (調査月報 15-5) 大 14

島 田 復太郎 通貨一夕話 (中央銀行通信錄 266/69, 271/72) 大 14

島 本 融 最近の諸國幣制改革の傾向 (經濟論叢 28-3/4) 昭 4

志 摩 三 郎 世界幣制政策の道 (自由通商 6-6) 昭 8

下 垣 政 秋 信用統制に依る物價統制論の誤謬 (銀行研究 19-3) 昭 5

杉 本 傳 ケインズ氏の「通貨管理策」 (銀行論叢 19-6; 20-1/2) 昭 7, 8

杉 本 一 雄 通貨に就て (銀行論叢 7-1; 3) 昭 1

シユムペーター, ヨセフ 政治經濟生活に於ける貨幣政策 (大阪商工會議所月報 186) 昭 6

田 川 大吉郎 ケインズ氏の説を讀みて (東洋經濟新報 1524) 昭 7

高 垣 寅次郎 銀塊相場の暴落と貨幣制度の改革 (經濟往來 5-3) 昭 5

高 橋 龜 吉 通貨と資金とを區別する理由 (銀行研究 9-3) 大 14

高 橋 誠一郎 貨幣よりの解放 (解放 2) 大 9

同 町人經濟學と正貨流出問題 (社會政策時報 100) 昭 4

*高 橋 昭 貞 貨幣制度改革論 群馬 高橋小三郎 55 頁 菊

高 島 佐 一 郎 石橋氏「通貨論争の歸趨と三四年の世界經濟」への小吟味 (東洋經濟新報 1582) 昭 9

同 世界通貨政策に於ける時事性三つ (商業經濟論叢 12-下) 昭 9

*同 新貨幣金融論 東京 千倉書房 昭 9 316 頁 菊

1. 主張 1. 統制經濟と統制金融への機軸上の缺陷 2. プロット經濟と管理通貨の必然と限界 3. 計畫經濟進行下の弗、德、國の動きの相對性 4. 米國金政策の矛盾

と我國の適正對策 5. 弗の安定と非常豫算と世界景氣 6. 國際政局上の二營或點—英米佛露接近の現實と日獨親和の風説 7. 米露接近の經濟的意味と我國への影響 8. 大所得大財產への増役の必然性 9. 三大國に見られた金の挿話とその教訓

II. 時論 10. 非常時豫算とインフレーション發生の限界 11. 弗と計畫貨幣政策 12. 異端者—金政策と、之を繼ぐもの 13. 國際的通貨政策と金プロットの危機 14. 弗の切下と景氣恢復力 附：之にかかはりての諸國味に我國の金問題 15. 石橋氏「通貨論争の歸趨と三四年の世界經濟」への小吟味 16. ケインズの貨幣理論と統制經濟 17. 公債價格全價格の變遷と世界景氣

III. 叙述 18. 日本インフレーションと世界經濟會議とそれから 19. 金に關する挿話と米國の金政策及び弗切下

*高 島 佐 一 郎 信用統制と景氣變動 東京 同文館 昭 5 828 頁 菊

I. 新金本位と信用統制 1. 名目主義貨幣理論の發展と新金本位制への解釋 2. 新金本位の心算と金解禁の基本的準備に失業政策 3. 新金本位の姿と預金準備の集中 4. 新金本位運用下における貨幣價值安定の理論と政策 5. 一國の貨幣理論家の呈示したる貨幣決定理論 6. 金統制と信用統制に關する時論と理論 7. 過大國債の歸結としての資本課税案又は代案の復活の意味 8. 金解禁論上開却されてある諸問題

II. 景氣變動とその安定 1. 貨幣的景氣理論に於ける貨幣制変論への考察 2. 景氣變動理論の機軸と信用統制政策の管見 3. 純粹貨幣現象的景氣循環理論とその吟味 4. 貨幣現象的景氣循環理論に對するピグウの論争とその批判 5. 生産統制と産兒統制への管見

III. 經濟學に關する斷章 1. 「綜合」としての福田經濟學原理 2. 人及び社會科學者としての福田三三先生の面影 3. 津田乃武先生の著作と國際平和への新展望 4. 大西經濟學と其の發展とについて 5. デイト經濟學思想の管見 6. 藤田氏に於ける機能經濟學體系の試み 7. 丸谷喜市氏「經濟學原論」讀後 8. 田中金司氏「金本位制と中央銀行政策」讀後

竹 島 富三郎 貨幣政策 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同 貨幣市場 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

同 産業の合理化と貨幣の合理化 (商業及經濟研究 58) 昭 5

同 緊急貨幣 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

同 通貨膨脹 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

同 通貨縮少 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

*同 金本位の停止と通貨の統制 東京 文雅堂 昭 9 665 頁 菊

1. イギリスの金本位停止の意義 2. 金本位停止と爲替の統制—イギリスの金本位停止と我が國の金輸出禁止とに關する一考察 3. 爲替の暴落と爲替對策—我が國の金輸出再禁止後の一年間に於ける爲替と物價 4. 貨幣の價值の成立と變動 5. インフレーション (通貨膨脹) の意義と對策 6. 通貨の安定と貨幣の本位 7. 通貨安定方策の種々相 8. 獨逸の貨幣整理問題の起因—獨逸のインフレーションの推移に就いて 附録：現行の獨逸貨幣法 9. 支那の金輸出禁止と銀のダンピング防止策—銀價暴落の原因とその對策

10. 我が國の金解禁とその對策 附録：金解禁の要望と民間の對策—一論として我が國貨幣本位の政策を提唱す 11. 金解禁と緊縮政策 12. 金解禁と金兌換との矛盾 13. 金解禁直後の金の流動と國民所得の變動 14. 金輸出再禁止、平價切下論と不景氣打開策 15. 農村の救済と平價切下げ問題 附録：不景氣と中小業者の悩み 16. 景氣對策としての通貨の統制 17. 景氣變動理論に關する基本問題 附録：不景氣の眞因とその根本的對策—營利過及の矛盾性と所得分配の偏倚 18. 景氣變動と金融機構との關係 19. 産業の合理化と貨幣の合理化 附録：資本概念の發展—貨幣と資本との關係に關する一考察 20. 通貨制度の將來—通貨制度の世界化

田 中 金 司 山 崎 博 士 著：若干の貨幣問題 (國民經濟雜誌 42-6) 昭 2

同 深 井 英 五：通貨調節論 (國民經濟雜誌 45-3) 昭 3

同 通貨政策の目標に就いて (中央銀行會通信錄 379) 昭 9

*谷 田 義 一 産業社會に於ける貨幣の統制力 [長崎高商研究館—經濟學講演集の内] 昭 3

德 川 雅 聲 新貨幣政策の研究を提唱す (政治經濟時論 8-12) 昭 8

*東京朝日新聞社經濟部 金と物はどう動くか 東京 東京評論社 昭 1

*朝鮮銀行調査課 世界經濟の趨向と通貨問題の將來 殊に米國の通商及通貨政策に就て [小島精一] 京城 同行 昭 10 26 頁

*渡 邊 鐵 藏 明日の貨幣 東京 千倉書房 167 頁 四六

*山 崎 覺 次 郎 若干の貨幣問題 東京 有斐閣 昭 2 309 頁 菊 [參照 目次: I, 1]

*同 貨幣問題雜觀 東京 有斐閣 昭 8 326 頁 四六 [參照 目次: I, 1]

柳 澤 泰 爾 貨幣經濟と個人の自由 (法律學研究 24-11) 昭 2

同 貨幣經濟と近代生活 (法律學研究 25-1/2) 昭 3

*橫濱經濟研究所 不況對策としての貨幣政策 [高垣寅次郎] 昭 9 [經濟講演集の内]

*橫濱正金銀行調査課 歐洲諸國戰後の通貨安定—中小諸國の部 [爲替安定の研究 III] 昭 5 605 頁 菊 [調査報告 78]

ジョンソン, ジョセフ・フレンチ 貨幣と通貨—需要供給に影響を及ぼす諸事情 (銀行通信錄 539) 昭 5

同 貨幣と通貨—貨幣及信約と利子歩合との關係 (銀行通信錄 542) 昭 6

物價問題と通貨政策 (貿易 22-10) 大 10

物價通貨及信用收縮の程度 (大阪銀行通信錄 301) 大 11

代表的貨幣改革論 (財政經濟時報 17-8) 昭 5

獨逸外債危機と金本位通貨 (經濟情報 9-10) 昭 9

外國に於けるオランダ貨幣壓迫に關する新聞論調 (海外經濟事情 5-7) 昭 7

銀價と幣制改革 (經濟知識 5-3) 昭 6

幣制改革の論據 (ダイヤモンド 19-30) 昭 6

フランク・ロック氏の貨幣銀行組織改造論 (大阪銀行通信錄 279) 大 9

フランスの輸出と外國に於ける貨幣制度維持策 (海外經濟事情 5-6) 昭 7

貨幣廢止論 (銀行論叢 22-4) 昭 9

貨幣革命と貨幣改革 (銀行通信錄 463) 大 13

貨幣に關する新問題 [東都學人] (中央銀行會通信錄 346) 昭 7

貨幣のない社會 (經濟往來 7-1) 昭 7

貨幣組織或は金融上より見たる生産と消費の不均衡の原因及び結果 (京都經濟時報 40) 昭 8

貨幣取締益々嚴重 (東洋貿易時報 3-20) 昭 2

官銀號の銅元發行 (東洋貿易時報 5-36) 昭 4

カッセルの貨幣政策と物價論 (大阪銀行通信錄 408) 昭 6

カッセル教授の「通貨政策に依る物價統制論」國際モラトリアム [海外金融思潮] (銀行論叢 17-2) 昭 6

國際經濟會議の通貨政策 (東洋經濟新報 1538/40) 昭 8

國際聯盟の通貨安定策 (大阪銀行通信錄 425) 昭 8

國際的貨幣政策 (國際資料 1-2) 昭 6

國際的貨幣資本の移動 (財界觀測 14-7) 昭 8

日英米の通貨比較 (東洋經濟新報 866) 大 8

恐るべき貨幣錯覺 (財界觀測 15-11) 昭 8

歐洲の通貨安定略ぼ完了 (ダイヤモンド 16-29) 昭 3

歐洲の通貨危機と對策 フランとマークに就いて (エコノミスト 12-19) 昭 9

歐洲諸國通貨安定—覽表 (東洋經濟新報 1340) 昭 4

磅と世界通貨の安定 (財界觀測 16-9) 昭 9

最近貨幣政策問題管見 (豪銀經濟ニュース 13) 昭 6

世界の通貨問題解決案 (調査月報 11-11) 大 10

世界の貨幣問題と其對策 (文明協會講演集 11-10) 大 12

世界的不景氣と通貨政策との關係 (經濟月報 3-3) 昭 6

世界通貨安定策, ロシアに對する金融問題 [海外金融思潮] (銀行論叢 17-4) 昭 6

戦勝の爲めには通貨膨脹を許すべからず (大阪商工月報 8-15) 大 8
 新通貨政策のデレンマ [エコノミスト誌] (週刊世界経済 35) 昭 8
 通貨安定問題に就いて (ダイヤモンド 14-36) 昭 1
 通貨安定策の一提唱 (大阪銀行通信録 425) 昭 8
 通貨制度の現況と改革の焦点 (エコノミスト 7-24) 昭 5
 通貨制度の将来 (銀行論叢 19-4) 昭 7
 通貨統一事業の概況 (支那時報 19-1) 昭 8
 ワシントン會商と通貨安定問題 (工業 82) 昭 8

各 國 別

日 本

阿部 賢一 通貨政策偏重の不況対策を排す (エコノミスト 9-2) 昭 6
 同 金融膨脹論の流行 (エコノミスト 9-19) 昭 6
 濱口 雄幸 當面の通貨問題と公債政策 (財政経済時報 6-12) 大 8
 *服部 文四郎 我國の金融と景氣 東京 早稻田大學出版部 昭 3 505 頁 菊
 平野 清 本邦貨幣銀行制度管見 (銀行研究 2-5) 大 11
 *堀江 保藏 明治 4 年の幣制改革 [改造社—明治維新經濟史研究の内] 昭 5
 星野 行則 最近の貨幣問題に就て (大阪銀行通信録 267) 大 9
 *藤井 健吉 滿洲に於ける通貨と吾貨幣政策 東京 昭 4 110 頁 [神戸高等商業學校海外旅行調査報告]
 今西 兼二 圓價下落対策に就て (貿易 28-9) 昭 3
 井上 準之助 銀行の整理進捗と通貨の統制 (銀行通信録 508) 昭 3
 神戸 正雄 正貨の現送と外資輸入の制限 (時事經濟問題 40) 大 14
 同 公債公募並に通貨調節策と債券市場 (時事經濟問題 69) 昭 3
 同 物價、通貨並に限産 (時事經濟問題 73) 昭 3
 カッセル, グスターフ 如何にすべきか—日本の通貨 (東京工場懇話會々報 28) 昭 1
 春日 井 薫 再禁止後の通貨政策—通貨膨脹抑止と最大發行部の法定及爲替管理 (銀行研究 22-1) 昭 7

片倉 藤次郎 通貨問題雜觀 (東洋經濟新報 862) 大 8
 桂 樹 朗 財界に占むる圓價の地位 (インヴェストメント 7-5) 昭 3
 菊川 早三 貨幣法の改正は不可 (東洋經濟新報 1219) 大 14
 木村 清四郎 正貨消長と國際貸借の推移に關する事實及政策の變遷 (銀行通信録 494) 昭 2
 同 日清戦後から最近までの我國正貨の消長 (中外財界 2-5) 昭 2
 北崎 進 通貨及物價政策に就て (東京經濟雜誌 2053) 大 9
 同 我財界の前途に横はる緊急なる經濟問題—陳腐なる通貨統制策, 金融解禁實行期切迫 (中外財界 3-16) 昭 3
 倉持 徳久 徳川時代の通貨政策 (經濟研究 2-2) 大 14
 栗栖 越夫 電力會社外債と其支拂貨幣に就て (ダイヤモンド 21-8) 昭 8
 草田 時雄 金融解禁と通貨調節 (東洋經濟新報 1286) 昭 3
 楠見 一正 金融解禁後の金融統制 (經濟時報 1-10) 昭 5
 前田 安彦 最近の我國通貨の動きと日本銀行公開市場政策 (中央銀行會通信録 361) 昭 8
 眞鍋 文雄 在外正貨に就て (商學研究雜誌 7-2) 昭 5
 松崎 壽 我國の在外正貨問題 (商業及經濟研究 25) 大 11
 同 正貨政策と割引政策 (銀行研究 7-2) 大 13
 同 割引政策と正貨政策との差異 (商業及經濟研究 45) 昭 2
 同 金融解禁後の通貨政策 (銀行研究 18-5) 昭 5
 同 通貨政策の變革と中央銀行制度の改善 (經濟時報 1-10) 昭 5
 同 日米通貨政策の比較觀 (銀行研究 26-1) 昭 9
 宮川 貞一郎 再び強制流通貨に就て (東洋經濟新報 1550) 昭 8
 三宅 嘉十郎 通貨收縮と金融解禁及在外正貨準備廢止問題 (銀行研究 3-4) 大 11
 同 正貨現送の尙早を論ず (銀行研究 6-4) 大 13
 武藤 山治 あやまれる貨幣政策 (財政經濟時報 18-12) 昭 7
 中原 一郎 通貨調節と中央銀行の關係に就て (銀行論叢 7-3) 昭 1

西山 榮久 日滿通貨同盟に就て (支那 24-9) 昭 8
 岡田 純夫 日本銀行の特別融通と通貨問題 (銀行研究 14-4) 昭 3
 奥野 平 正貨現送手續と現送點 (經濟知識 3-3) 昭 5
 榊原 二郎 外資輸入と通貨膨脹に就て (銀行研究 6-3) 大 13
 同 正貨減少対策に就て (銀行研究 6-4) 大 13
 同 在外正貨論考 (銀行研究 14-7) 昭 3
 同 在外正貨補充問題と其成行 (銀行研究 16-4) 昭 4
 笹原 正志 通貨と圓價を繞る問題 (インヴェストメント 7-4) 昭 3
 左右田 誠一 物價の趨勢より見たる通貨問題 (銀行研究 4-6) 大 12
 田所 耕耘 日本通貨問題の三重觀 (新天地 13-3) 昭 8
 高城 仙次郎 正貨拂下の可否 (銀行研究 15-3) 昭 3
 同 總選挙の結果と通貨政策 (エコノミスト 6-6) 昭 3
 高山 武雄 在外正貨制度の廢止說に就て (銀行論叢 3-6) 大 13
 竹島 富三郎 景氣対策としての通貨の統制 (銀行研究 22-6) 昭 7
 武富 時敏 正貨問題の解決策 (財政經濟時報 8-10) 大 10
 田村 羊三 滿洲國幣制と我が通貨政策 (工業 70) 昭 7
 田中 金司 在外正貨論 (國民經濟雜誌 40-6) 昭 1
 谷村 一太郎 通貨統制權と日韓併合 (銀行研究 15-4) 昭 3
 遠山 貞一 通貨は多過ぎるか少な過ぎるか (銀行研究 8-4) 大 14
 豊崎 善之介 在外正貨借りに足らず (財政經濟時報 7-6) 大 9
 渡邊 鐵藏 農家救済と圓價の低落 (米穀 231) 昭 7
 山川 瑞三 通貨收縮の方法 (産業組合 167) 大 8
 山室 宗文 解禁後の通貨政策の根本義 (エコノミスト 7-24) 昭 5
 山崎 覺次郎 在外正貨に就て (東京經濟雜誌 2026) 大 8
 同 通貨法の制定 (エコノミスト 8-2) 昭 5

山崎 靖純 金融解禁と貨幣の本位化 (中央公論 44-8) 昭 4
 *米光 長三郎 [編] 周防鑄錢司史 山口 同人 大 11 33 頁
 米國人の見たる日本の物價と通貨 (海外經濟彙報 4) 大 9
 物價の大勢と通貨 (ダイヤモンド 16-12) 昭 3
 兌換券膨脹と通貨問題 (ダイヤグラム 1-1) 昭 3
 弾力を失へる通貨 (東洋經濟新報 1025) 大 11
 弗賣問題の責任を明にすべし (東洋經濟新報 1481) 昭 7
 現行通貨政策の批判 (財界研究 9-4) 昭 5
 金融解禁後の我通貨の地位 (東洋經濟新報 1441) 昭 6
 金融解禁實施後の過剰通貨問題 (東洋經濟新報 1375/76) 昭 4
 金融解禁準備としての通貨緊縮政策 (東洋經濟新報 1201) 昭 1
 匡救膨脹策と金融—通貨の増發は必然, 金融の前途愈緩慢 (エコノミスト 10-20) 昭 7
 目下の貨幣問題に就て (東洋經濟新報 1131/32) 大 14
 寧ろ兌換券を停止すべし (財政經濟時報 12-4) 大 14
 日本銀行は何故兌換を拒むや (財政經濟時報 11-23) 大 13
 日本の補助貨幣行使の嚴禁 (東洋貿易時報 5-18) 昭 4
 日銀の諸計數から概観した通貨問題の實相 (中外財界 3-10) 昭 3
 日銀の通貨統制策の批判 (東洋經濟新報 1536) 昭 8
 日銀通貨調節の影響と新春財界の動向 (京都經濟時報 34) 昭 8
 日銀通貨調節策の効果限度 (財界觀測 14-3) 昭 8
 歐洲戦後に於ける我國の通貨, 物價及勞銀 (東京經濟雜誌 2044/45) 大 9
 特種と通貨關係 (東洋經濟新報 1284) 昭 3
 特種増加と通貨の地位 (エコノミスト 6-10) 昭 3
 通貨安定策の一提唱 (大阪銀行通信録 425) 昭 8
 通貨放任の將來如何 (公私經濟 5-11) 大 8
 通貨の膨脹と公債利率 (銀行通信録 454, 456) 大 12, 13
 通貨及日銀の地位 (東洋經濟新報 1234) 昭 2
 通貨信用の伸縮と今後の財界 (ダイヤモンド 11-31) 大 12
 通貨調節か銀行救済か (エコノミスト 11-2) 昭 8
 通貨調節のカラクリ (批判 4-2) 昭 8

通貨状況の改善と金融状況 (ダイヤモンド 21-6) 昭 8

我通貨制度の缺點 (東洋經濟新報 1017) 大 11

アメリカ合衆國

阿部 勇 弗王國の顛落 (中央公論 48-4) 昭 8

阿部 賢一 米大統領の通貨政策と金本位制 (エコノミスト 11-22) 昭 8

アンダースン, ビー・エム 商品弗の實施は不可能 (調査月報 24-3) 昭 9

荒木 光太郎 指導原理を缺く米國の通貨政策 (エコノミスト 11-23/24) 昭 8

江澤 謙次郎 米國の繁榮と貨幣尊重主義 (貿易 28-5) 昭 3

グラス, カーター 通貨獨裁案に就て (エコノミスト 11-12) 昭 8

平尾 彌五郎 米國の貨幣的景氣政策 (自由通商 7-6) 昭 9

飯田 繁 補整弗に関する若干の技術問題 (經濟時報 6-5) 昭 9

井上 辰九郎 通貨膨脹政策と米國の金再禁設 (政治經濟時論 7-7) 昭 7

石橋 湛山 米國に於ける通貨論争の歸趨と1934年の世界經濟 (東洋經濟新報 1581) 昭 8

岩崎 博 ルーズベルト政策を繞ぐる貨幣論争 (銀行研究 27-5) 昭 9

ケインズ 米國通貨政策の検討 (ダイヤモンド 22-4) 昭 9

兒玉 謙次 米國の新經濟政策と通貨問題 (銀行通信録 576) 昭 9

小泉 功 フィッシャー：ルーズヴェルトの通貨政策を中心として (銀行研究 26-4) 昭 9

小泉 計太郎 ケムラー：フィッシャー商品ドル案の批判 (銀行研究 26-4) 昭 9

桑野 仁 米國新通貨政策の行方 (自由通商 6-12) 昭 8

牧野 輝智 米國の金買上政策 (中央公論 48-12) 昭 8

正木 千冬 アメリカ新通貨政策の正體 (經濟往來 8-13) 昭 8

松下 次郎 アメリカの通貨政策 (産業組合 339) 昭 9

松崎 詩 米國に於ける補整ドルの復活 (エコノミスト 11-20) 昭 8

同 日米通貨政策の比較觀 (銀行研究 26-1) 昭 9

長野 勳 我國の爲替問題と米國の通貨問題 (東洋 36-3) 昭 8

*日本銀行調査局 米國大統領の通貨に関する特別教書と1934年金準備法 昭 9 19頁 菊

大木 占城 米國の通貨政策 (銀行研究 18-6; 19-1/2) 昭 7

奥田 勳 補整弗制案の吟味 (商學評論 12-4) 昭 9

*大藏省理財局 米・佛・露諸國に於ける不換紙幣の整理 大 8 (財政經濟時事問題研究 2)

*ロシア問題研究所 アメリカの貨幣及信用恐慌 東京 ナウカ社 昭 9 217頁 菊

酒井 正三郎 米國の金本位離脱と通貨統制論 (商業經濟論叢 11 別冊) 昭 8

鈴木 憲久 ドル平價切下と商品ドル (ダイヤモンド 22-4) 昭 9

高橋 龜吉 米國大統領通貨政策の性質とドルの前進 (改造 16-3) 昭 9

高島 佐一郎 再論米國聯邦準備制度の運用 (國民經濟雜誌 32-1/3) 大 11

同 弗と計畫貨幣政策 (經濟往來 8-13) 昭 8

*ヴァールバーク, ボール・エム 米國正貨準備制度の本質 [譯補] 淺田惠一 東京 内外書房 昭 7 1050頁 菊

1. 緒論 2. 銀行制度改正に關する當初の計畫 3. 中央準備銀行案の進展 4. 統一準備銀行案 5. オールドドリッチ案 6. グラス第一次草案 7. オーウェン・グラス案より聯邦準備條例まで 8. 改正後の聯邦準備條例 9. オールドドリッチ條例案と聯邦準備條例との條項對比 10. 前章の對比に依るオールドドリッチ案と聯邦準備條例との比較解説 11. オールドドリッチ案より繼承したる現行條例上の諸點 12. 間奏曲としての管區再審議 13. 將來に對する展望 14. 市振古聯邦準備銀行に關する割引歩合制定權問題 15. 1929年紐青株式取引所の恐慌 16. 聯邦準備銀行重役會組織に關する改正意見 17. 聯邦準備條例正文 i. 改正法規要項 ii. 主要の改正事項 iii. 聯邦準備條例

渡邊 金三 ルーズヴェルト大統領の通貨對策と米國の將來 (東洋 37-6) 昭 9

安田 與四郎 米國の新通貨政策 (ダイヤモンド 22-3) 昭 9

*横濱經濟研究所 アメリカ貨幣政策批判 [ケムラー, イ・ダブリュー] 東京 森山書店 昭 9 180頁 菊

柚木 千冬 アメリカ新通貨政策の正體 (經濟往來 8-13) 昭 8

アメリカ通貨政策の批判 (財界觀測 15-12) 昭 8

米國大統領教書と平價切下問題 (經濟情報 9-2) 昭 9

米國の對外投資, 全米銀行の手形交換高, 米國の貨幣問題 (大阪銀行通信録 411) 昭 7

米國の健全通貨論 (日本商工會議所經濟月報 6-7) 昭 9

米國聯邦準備制度の金通貨及信用政策に就て (調査月報 11-9) 大 10

米國政府の貨幣及銀行政策 (大阪銀行通信録 432) 昭 8

米國新通貨政策と歐洲金本位 (經濟情報 9-3) 昭 9

米國通貨政策の參謀本部 (銀行論叢 23-2) 昭 9

米國通貨政策の推移と今後の展望 (經濟情報 9-25) 昭 9

ドル不安の再燃とフランの危機 (財界觀測 15-9) 昭 8

弗貨の低落と公債の下落 (銀行通信録 575) 昭 8

弗の實驗 (京都經濟時報 44) 昭 8

フィッシャー氏の貨幣改革論 (文化 7-2) 大 13

外國貨幣下落に對抗すべき立法の要請運動 (海外經濟事情 5-42) 昭 7

ケムラー 博士の新著「米國通貨論」梗概 (國際パンフレット通信 677) 昭 9

歐洲金本位ブロックと米國の通貨政策 (國際パンフレット通信 646) 昭 9

聯邦準備制度下の米國通貨 (調査月報 16-9) 昭 1

聯邦準備制度に於ける通貨 (東洋經濟新報 1219/21) 昭 1

ルーズヴェルトの弗操作 (財界觀測 15-11) 昭 8

「商品ドル」主張者ワレン教授の米國上院銀行通貨委員會に於ける通貨政策説明 (金融知識 3-6) 昭 9

ベルギー

*日本銀行調査局 白耳義「法」の低落と幣制改革案の概要 東京 昭 1 33頁 菊

*同 白耳義の通貨安定並國立銀行制度改正 東京 昭 1 19頁 菊

同 白耳義の通貨安定方策 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11月) 昭 5

白耳義國貨幣救済問題 (海外商報 505) 昭 1

白耳義の幣制改革 (ダイヤモンド 14-33) 昭 1

白貨安定に關する法規其他 [白國官報] (調査月報 17-1) 昭 2

ブラジル

ブラジルの幣制改革事情 (調査月報 17-5) 昭 2

ブルガリー

ロリヨ 勃牙利通貨安定に對する國際聯盟の援助 (調査月報 20-2) 昭 5

ドイツ

青木 得三 馬克安定策如何 (國際知識 3-2) 大 12

淺田 惠一 スクリップ・マネー (金融大辭典 11卷 2頁) 昭 9

日根野 榎三 ポール・アインツヒ：閉鎖通貨論 (銀行研究 26-3) 昭 9

平尾 彌五郎 閉鎖馬克による獨逸の輸出振興策—獨逸の貿易政策と其背後 (自由通商 7-11) 昭 9

フレイイ, エル ドイツの通貨政策と危機に立つマルク (世界經濟 1-6) 昭 8

今田 知二 獨逸に於ける貨幣價值下落の原因及之が救済策 (政治學經濟學論叢 1-2) 大 8

岩崎 博 獨逸馬克安定の經過 (銀行研究 25-4) 昭 8

小町谷 操三 マルクの下落と私法關係 (法學志林 26-2/10) 大 10

高後 虎雄 ナチスの通貨政策 (國際知識 13-6) 昭 8

三浦 實 レギスター・マルク (金融大辭典 III卷 1頁) 昭 9

同 閉鎖マルク (金融大辭典 III卷 3頁) 昭 9

*鈴木 平吉 戰後獨逸の財政通貨及國富 附：獨逸に於ける戰後の不換紙幣整理 大 13 (國民經濟雜誌 36-6)

*東京商工會議所 大戰中獨逸に於けるインフレーションの情勢 [インフレーションに關する調査] 昭 8 44頁 菊 [商工調査 48, 2]

*朝鮮銀行調査課 獨逸の國際モラ問題とマルク切下に就て 昭 9 18頁 菊

宇都宮 鼎 獨逸の通貨問題に就て (國家學會雜誌 39-9) 大 14

山口 正太郎 戰後獨逸の貨幣政策 (商業及經濟研究 21) 大 10

獨逸幣制改革 [在獨帝國臨時代理大使報告] (通商公報 1141) 大 13

獨逸幣制の危機 (調査月報 10-2) 大 9

獨逸不換紙幣政策の崩壊と同國金融界 (東洋經濟新報 1033) 大 12

- 獨逸に於ける封鎖馬克の種類とその活用 (東洋經濟新報 1615/16) 昭 9
- 獨逸の外國通貨投機取引禁止令と馬克投機問題一斑 (中央銀行會通信錄 251) 大 13
- 獨逸の閉鎖馬克と其運用 (財界觀測 17-4) 昭 9
- 獨逸の幣制現狀と其の改善過程 (大阪銀行通信錄 322) 大 14
- 獨逸の貨幣問題 (調査月報 12-7) 大 11
- 獨逸の貨幣制度改革案 (ダイヤモンド 20-13) 昭 7
- 獨逸の馬克貨幣事情と獨逸の物價 (時事經濟問題 8) 大 12
- 獨逸の馬克價值安定策 (大阪銀行通信錄 306) 大 12
- 獨逸首相の通貨政策聲明 (銀行通信錄 551) 昭 6
- 獨逸通貨基礎の攪亂と物々交換 (ダイヤモンド 20-26) 昭 7
- 獨逸通貨政策の動向に關する一考察 (調査月報 24-9) 昭 9
- 獨逸の暴落と獨逸社會の動搖 (東洋經濟新報 972) 大 10
- ライヒス・バンク總裁演説のドイツ貨幣の將來 (海外經濟事情 4-46) 昭 6
- シャハト博士とマルク貨 (財界觀測 16-8) 昭 9

ギリシア

- 英國金本位制停止とギリシアの通貨政策との關係 (海外經濟事情 4-50) 昭 7

ハンガリー

- 洪牙利の幣制改革 (調査月報 16-5) 昭 1

フランス

- *外務省情報部 金フラン問題と 1901 年の賠償金問題 大 13
- 堀江 歸一 佛國の通貨爲替問題 (エコノミスト 4-16) 昭 1
- 木村 禧八郎 佛國財政幣制の紊亂と平貨切下問題 (同志社論叢 21) 昭 1
- 日本銀行調査局 佛國のフラン安定政策 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5
- *同 佛國經濟報告一磅下落に因る佛蘭西銀行の損失補償問題 昭 7
- 小汀 利得 フラン慘落と戦債問題 (外交時報 44-521) 昭 2
- *大藏省理財局 米・佛・露諸國に於ける不換紙幣の整理 大 8 [財政經濟時事問題研究 2]

*東京商工會議所 佛國のインフレーションとフラン貨の安定 [インフレーションに關する調査] 昭 8 247 頁 菊

ドル不安の再燃とフランの危機 (財界觀測 15-9) 昭 8

佛貨「フラン」問題 (調査月報 15-10) 大 14

佛國幣制改革に關聯せる諸契約 (調査月報 18-8) 昭 3

佛國幣制改革に關する法律案理由書 (調査月報 18-8) 昭 3

佛國貨幣安定を目的とする施設に關する法律 (佛國官報) (調査月報 16-10) 昭 1

佛國解放地帯の通貨證券引換 (調査月報 9-6) 大 8

佛國に於ける法貨安定法律案通過までの大要 (銀行通信錄 511) 昭 3

佛國の幣制整理 (調査月報 19-特 2) 昭 4

佛國財政幣制の疾患 (エコノミスト 4-16) 昭 1

フラン貨安定策實施の三ヶ月 (國際パンフレット通信 232) 昭 3

フランの恢復を中心として (ダイヤモンド 14-32) 昭 1

佛蘭西と貨幣減價 (財界觀測 11-10) 昭 9

佛領印度支那の貨幣改革 (海外經濟事情 27; 臺灣時報 129) 昭 5

イギリス

- 有澤 廣巳 ポンドと世界經濟の前途 (經濟學論集 新-9) 昭 6
- 平野 清 英國に於ける貨幣問題に關する二論争 (商業及經濟研究 35) 大 13
- 堀江 歸一 英國の貨幣政策 (エコノミスト, 2-19) 大 13
- フレイ, エル 英國通貨政策とポンド, スターリングの問題 (世界經濟 1-6) 昭 8
- 今野 源八郎 マクミラン報告 (經濟學論集 2-2) 昭 7
- 一谷 藤一郎 金融統制の一原理として觀たるビール銀行法 (研究と資料 2) 昭 7
- カッセル, ゲスターフ 英國貨幣政策の批判 (世界經濟 14) 昭 7
- 春日 井 薫 カンリッフ委員會 (經濟學辭典 1 卷 1 頁) 昭 5
- 小泉 計太郎 マクミラン委員會の報告 (經濟時報 3-9) 昭 6
- 熊田 克郎 マクミラン報告の英國金融政策 (大阪銀行通信錄 411) 昭 6

マクロステイ 戰後に於ける英國貨幣政策 (調査月報 17-9) 昭 2

緑川 光雄 マクミラン委員會の報告に就て (銀行論叢 17-3) 昭 6

三浦 實 マクミラン委員會 (金融大辭典 III 卷 2 頁) 昭 9

同 カンリッフ委員會 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

三浦 武美 英國戰時貨幣政策に對する批評 (國民經濟雜誌 29-6) 大 9

*日本銀行調査局 英貨の昂騰と金輸出解禁に就て 大 14

*同 「スターリング」の騰貴と英國金解禁問題 [大正 14 年 1 月 19 日附倫敦代理店監督報告] 大 14 11 頁 菊

同 英國金融産業調査委員會報告 [政變前後の英國財政資料] (内外調査資料 11 月) 昭 6

*同 グレゴリー教授の通貨政策に關する覺書 昭 9 13 頁 菊 [海外經濟彙報 9]

ストラコッシュ 管理通貨論—英國の貨幣政策 (世界經濟 12) 昭 7

高島 佐一郎 英國現下の貨幣金融政策主動向—米國金融恐慌を英米リフレ合流契機とみて (東洋經濟新報 1541) 昭 8

*瀧口 義敏 現代金融論 [マクミラン委員會報告] 昭 8

田中 吾一 金解禁後の英蘭銀行の金融政策 (銀行研究 12-2) 昭 1

田中 金司 英蘭銀行の通貨政策 (國民經濟雜誌 57-1) 昭 9

テリー, ルネ 英國の貨幣制 (銀行通信錄 520) 昭 4

友岡 久雄 マクミラン報告について (世界經濟 4) 昭 6

山崎 覺次郎 「カンリッフ」委員會の報告を讀みて (國家學會雜誌 33-4) 大 8

英國現時の通貨問題 (東洋經濟新報 1140/41) 大 14

英國金本位復歸の聲明と政府紙幣の始末に就て (海外經濟彙報 4) 大 14

英國マクミラン報告の國際的意義 (世界の勞働 8-12) 昭 6

英國マクミラン委員會報告摘要 (調査月報 21-10) 昭 6

英國の貨幣問題と失業 (銀行通信錄 460/61) 大 13

英國の貨幣政策 [英國エコノミスト] (世界經濟 13) 昭 7

英國の通貨政策に關するマクミラン委員會の提案 (調査月報 22-1) 昭 7

英國の通貨政策に關するマツケナ氏の所説 (調査月報 18-7) 昭 3

英國の通貨政策宣言 (大阪銀行通信錄 433) 昭 8

英國通貨並對外爲替問題調査委員會最終報告書及之に對する英政府の態度 (調査月報 10-1) 大 9

英國は平價切下迄行くか (ダイヤモンド 19-29) 昭 6

英國は金本位制と仲直りすべきか [世界經濟會議に關する資料] (内外調査資料 7 月) 昭 8

英國財政政策に關する藏相の演述並に通貨新政策に關する Federation of British Industries の建言 [世界經濟會議に關する資料] (内外調査資料 7 月) 昭 8

英吉利今後の貨幣政策如何 (財界觀測 12-9) 昭 7

國際經濟會議決裂後の英國通貨政策 (銀行通信錄 573) 昭 8

磅の地位と英國貨幣政策 (エコノミスト 12-19) 昭 9

世界の主要貨幣學說—國際金本位制 [マクミラン委員會報告] (東洋經濟新報 1486) 昭 7

インド

堀江 歸一 銀價騰貴時代の印度通貨問題 (三田學會雜誌 15-1) 大 10

*日本銀行調査局 印度爲替通貨委員會報告と同國の幣制改革 大 9

尾上 利治 印度幣制に關するメルワンデーダラル氏の少數報告 (國民經濟雜誌 30-5/6) 大 10

同 印度幣制委員會報告發表以後に於ける經過 (國民經濟雜誌 31-1/2) 大 10

*臺灣銀行調査課 印度幣制改革問題 昭 1

徳重 伍介 近世印度通貨政策史論 (東亞經濟研究 2-2, 4; 3-1/2) 大 7, 8

*横濱正金銀行 ベンゴール商業會議所意見書—印度貨幣爲替調査會に提出せる 横濱大 9 24 頁

印度幣制改革問題と銀價 (東洋貿易時報 2-48) 昭 1

印度幣制改革問題と銀市場の影響 (調査時報 6-9) 昭 1

印度幣制改革問題事情 (大日本紡績聯合會月報 413) 昭 2

印度幣制改革と銀市場 (エコノミスト 4-17) 昭 1

印度幣制調査委員會報告と政府の聲明 (海外商報 659) 昭 1

印度の幣制改革 (中外財界 1-15) 昭 1

印度の幣制改革と銀塊市場の影響 (中外財界 1-21) 昭 1
 印度通貨及金融制度委員報告書 (調査月報 16-12) 昭 1
 最近の銀價と印度幣制改革問題 (調査時報 7-2) 昭 2

イタリー

*日本銀行調査局 1926年伊太利の産業及政府の通貨政策要項 昭 2
 十龜 盛次 伊太利の通貨安定と中央銀行改造 (銀行研究 17-4) 昭 4
 伊國財政經濟政策—通貨安定問題を中心とする調査 (調査月報 18-特 1) 昭 3
 伊太利の通貨恢復戦 (外國の新聞と雑誌 154) 昭 2

カナダ

カーテイス, シー・エイ 加奈陀の貨幣状態に就て (銀行通信録 56(61) 昭 7

滿洲國

赤木 敏弘 滿洲新國家の幣制は金銀孰れか (ダイヤモンド 20-6) 昭 7
 荒木 光太郎 滿洲幣制の將來 (經濟往來 7-3) 昭 7
 同 滿洲國國貨本位制の擡頭 (東亞 6-9) 昭 9
 *大連商工會議所 滿洲に於ける幣制改革に關し對策講究の件説明書—日本商工會議所定期總會提出議案 昭 3 72頁 菊
 *外務省通商局 滿洲に於ける通貨事情 大 8 222頁
 同 滿洲に於ける私帖 (海外商報 76) 大 14
 濱田 恒之助 滿洲新貨幣制度は何であるべきか (東洋 35-7) 昭 7
 *哈爾濱日本商業會議所 在北滿日本貨幣排斥問題の経緯 昭 2
 土方 成美 滿蒙新國家の建設と其の財政並に幣制について (東亞 5-3) 昭 7
 馮 肇 梁 奉票之跌落與救済論 (錢業月報 7-6) 民 16
 井村 薫雄 銀貨滿洲集中の情勢 (東亞 3-11) 昭 5
 同 滿洲國の通貨と其の整理 (東亞 6-2) 昭 8
 同 滿洲國通貨工作の進展 (東洋貿易研究 12-11) 昭 8

井村 薫雄 滿洲國通貨の整理と安定 (外交時報 70-6) 昭 9
 *井上 謙二 奉天票に就いて 東京 昭 1 (神戸高等商業學校 海外旅行調査報告の内—昭和 1 年度)
 井上 義孝 南北滿洲に於ける金圓排斥問題と其の根本對策を論ず (東洋 30-4) 昭 2
 *石 光 憲 滿洲の通貨事情 東京 大 12 (神戸高等商業學校 海外旅行調査報告—大正 11 年度)
 *槐 常 藏 滿洲不況の特殊原因と通貨問題 東京 昭 1 23頁
 神戸 正雄 奉天票暴落の打撃と對策 (時事經濟問題 51) 昭 1
 *關東廳財務課 吉黑兩省發行紙幣概要 昭 6 118頁
 *笠 原 博 滿洲の金融機關と通貨 大連 滿蒙産業研究會 大 10 175頁
 小林 丑三郎 奉天票暴落問題 (公民講座 27) 昭 2
 兒玉 矢四郎 滿洲の通貨 (滿洲經濟大觀 4) (金融と經濟 6) 大 8
 *小西 春雄 奉天支那銀行兌換問題並に經濟事情 大 9
 *滿洲商業會議所聯合會 奉天票其他に關する要請 昭 1
 松崎 壽 滿洲國の通貨政策 (銀行研究 22-4) 昭 7
 *南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課 滿洲に於ける支那側金融機關と通貨 [大谷綱十郎] 大 8 173頁 [調査資料 6]
 *同 營口の過爐銀 大 13 [經濟資料 10, 8]
 *同 鎮平銀—安東に於ける馬蹄銀の調査 大 14 66頁 [滿鐵調査資料 46]
 *同 奉天票暴落の影響と其對策 附：奉票暴落と取引所信託會社 [永田久次郎] 昭 1 69頁
 *同 奉天票と東三省の金融 [南郷龍音] 昭 1 312頁 菊 [滿鐵調査資料 56]
 *同 哈爾濱に於ける通貨及金融機關 [南郷龍音] 昭 4 40頁 菊 [滿鐵パンフレット 60]
 *同 滿洲に於ける私帖 昭 4 38頁 [經濟資料 15, 5/6]
 *同 遼寧の準備庫と現大洋票 [藤井諒] 昭 5 33頁 菊 [滿鐵調査資料 129]
 *南滿洲鐵道株式會社哈爾濱公所 哈爾濱に於ける金券普及の狀況 大 9 40頁
 *南滿洲鐵道株式會社奉天地方事務所 奉天票暴落に基く城内商店倒産調 昭 2

*南滿洲鐵道株式會社長春地方事務所 哈爾濱大洋票の現状概観 昭 3
 *三菱合資會社資料課 奉天票に就て 東京 昭 1 59頁 [資料彙報 283]
 *宮下 忠雄 滿洲に於ける我貨幣政策 昭 6 [神戸商大商業研究所海外旅行調査報告の内—昭和 5 年度]
 永田 久次郎 奉天票概論 (讀書會雜誌 13-12) 昭 1
 南郷 龍音 吉林官帖の研究 (滿鐵調査月報 11-11/12) 昭 6
 根岸 信 新滿洲の幣制改革 (支那 23-5) 昭 7
 蜷川 新 大連建値問題と外交政策 (外交時報 34-401) 大 10
 西 一 雄 滿洲特産物救済策としての滿洲通貨政策 (銀行論叢 23-2) 昭 9
 西原 龜三 滿洲の通貨と金建問題 (東京經濟雜誌 2085) 大 10
 西野入 愛一 金票 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9
 西尾 禮 奉天票と勞銀建値問題 (讀書會雜誌 13-7) 昭 1
 西山 榮久 奉天票問題 (東亞經濟研究 10-4) 昭 1
 同 奉天票問題を中心として (外交時報 522) 昭 1
 同 滿蒙積極政策と奉天票問題 (外交時報 47-5) 昭 3
 同 日滿通貨同盟に就て (支那 24-9) 昭 8
 野口 多内 奉天票の暴落と錢莊壓迫真相 (實業之日本 29-18) 昭 1
 野添 孝生 奉天票の暴落と支那側の新對策 (東洋貿易研究 8-6) 昭 4
 小見 菱三 奉天票の低落に對する日本側の對策 (上海時論 1-9) 昭 1
 *臨時滿洲商業會議所聯合會 奉天票問題其他に關する要請 大連 昭 1 24頁
 劉 仲 廉 奉票之沿革 (銀行週報 727/28) 民 20
 同 東三省通貨之變遷 (銀行週報 729/30) 民 20
 酒家 彦太郎 奉天票の及ぼす貿易上の障害と其の對策 (讀書會雜誌 13-10) 昭 1
 白井 安夫 奉天票の騰落の影響 (東亞事情研究 3) 昭 2
 崗村 楠太郎 滿洲に於ける通貨に就て (支那 16-8) 大 14
 須藤 文吉 滿洲國に於ける錢鈔取引所と鈔票 (研究と資料 2) 昭 7

*且 陸 良 奉天省幣制改革並に水田開墾に就て 昭 3 36頁
 田中 登 營口の過爐銀 (東亞事情研究 2) 昭 1
 *鐵嶺商業會議所 奉天票動搖と邦人損害影響 昭 1 7頁
 鐵嶺帝國領事館 奉票暴落の影響 (海外商報 405) 昭 1
 都甲 文雄 奉天票に就て (滿蒙 72) 昭 1
 *朝鮮銀行 北滿に於ける全國國券並大洋票 昭 2
 *朝鮮銀行奉天支店 最近奉天票事情 昭 2
 渡邊 精吉郎 滿洲の經濟界と通貨問題 (東亞 4-3) 昭 6
 山成 喬六 滿洲農民問題と通貨に就いて (地方行政 42-9) 昭 9
 *橫濱正金銀行調査局 北滿洲特殊通貨としての官帖に就て [公門仲] 大 14 49頁 [調査報告 56]
 *同 奉天票の話 [寺村和一] 昭 1 40頁 附録 6頁 [調査報告 61]
 安奉沿線で奉票收受忌避 (東洋貿易時報 5-20) 昭 4
 安東小取引に奉天票使用強制 (東洋貿易時報 2-47) 昭 1
 大連三品取引所の奉天票上場問題 (調査時報 8-10) 昭 3
 大連通貨與地行銀の輸入増加 (調査時報 8-7) 昭 3
 永衡官銀號特産買付を開始す (滿鐵調査月報 11-12) 昭 6
 營口過爐銀の近況 (營口商業會議所報 121) 昭 7
 營口の過爐銀 (經濟資料 10-8) 大 13
 營口地方通貨事情 [在牛莊帝國領事報告] (通商公報 651) 大 8
 現大洋對奉天票換算率變更 [奉天] (東洋貿易時報 4-6) 昭 3
 排外的大洋維持請願 [哈爾濱] (東洋貿易時報 4-10) 昭 3
 繁雜を極むる滿洲通貨の常識觀 (日華の貿易 2-2) 大 12
 哈爾濱に於ける各種貨幣月別相場表 (露亞時報 147) 昭 7
 哈爾濱に於ける金圓排斥問題の經過 (調査時報 7-2) 昭 2
 哈爾濱に於ける金票排斥問題 (調査時報 7-1) 昭 2
 哈爾濱大洋暴落と日貨排斥の経緯 (東洋貿易研究 6-1) 昭 2
 哈爾濱大洋票の増發に就て (滿蒙事情 114) 昭 6

- 哈爾濱大洋紙幣價格維持問題經過 (大連商業會議所報 136) 昭 1
- 哈爾濱大洋と金圓取引禁止 (大連商業會議所報 138) 昭 2
- 哈爾濱地方に於ける銀行券の混亂 (海外經濟彙報 1) 大 11
- 哈大洋偽造と金融保管委員會の成立 (露亞事報 146) 昭 6
- 哈大洋票の新整理案 (大連商工會議所報 166) 昭 4
- 哈大洋價格維持と東支の建値 (大連商工會議所報 152) 昭 3
- 哈大洋問題の真相—奉天派の排日運動 (支那時報 6-2) 昭 2
- 哈大洋の暴落に備へ北滿經濟界 (滿蒙事情 106) 昭 5
- 哈大洋の暴落と北滿財界 (東洋貿易研究 9-9) 昭 5
- 哈大洋の動搖と其の對策 (大連商工月報 198) 昭 7
- 哈大洋の維持策 (調査時報 8-4) 昭 3
- 哈大洋の維持策と長春に於ける貨幣交易所設置說 (調査時報 8-5) 昭 3
- 哈大洋の慘落と北滿經濟界 (調査時報 8-2) 昭 3
- 哈大洋及官品の現銀化 (東洋貿易時報 4-10) 昭 3
- 哈大洋新舊券共流通 (東洋貿易時報 6-2) 昭 5
- 哈大洋新札の發行決定 (東洋貿易時報 7-10) 昭 6
- 邊業銀行の大票發行說 (東洋貿易時報 6-49) 昭 5
- 邊業銀行の現大洋票回收 (東洋貿易時報 5-14) 昭 4
- 濱江貨幣交易所に就て (東洋貿易時報 5-47) 昭 4
- 奉現洋の哈市進出 (東洋貿易時報 5-37) 昭 4
- 奉票暴落と北滿特產物 (東洋貿易時報 2-30) 昭 1
- 奉票暴落と綿糸布商の打撃 (エコノミスト 4-18) 昭 1
- 奉票暴落と其の對策 (朝鮮經濟雜誌 126) 昭 1
- 奉票下落阻止の好手段 (東洋貿易時報 5-23) 昭 4
- 奉票一萬元慘落の影響 (東洋貿易時報 6-23) 昭 5
- 奉票維持辦法の布告 (東洋貿易時報 5-28) 昭 4
- 奉票維持と支那官憲の壓迫 (大連商業會議所報 133) 昭 1
- 奉票價格維持の布告 (東洋貿易時報 5-25) 昭 4
- 奉票價格維持策 (東洋貿易時報 3-42) 昭 2
- 奉票價格維持策の協議 (東洋貿易時報 5-25) 昭 4
- 奉票問題依然紛糾 (東洋貿易時報 2-52) 昭 1
- 奉票の影響を受けた儲蓄會 (東洋貿易時報 5-30) 昭 4
- 奉票の沿革 (銀行週報 15-46/47) 民 20
- 奉票之過去與現在 (銀行週報 492) 民 16

- 奉票の關内流出高 (東洋貿易時報 2-34) 昭 1
- 奉票の近況と日本商店員不法拘禁問題 (調査時報 7-1) 昭 2
- 奉票の整理實施案略決定 (東洋貿易時報 5-28) 昭 4
- 奉票先物禁止と大連 (東洋貿易時報 2-46) 昭 1
- 奉票鈔票現大洋票取引情況 (滿鐵調查月報 12-1) 昭 1
- 奉票對現大洋の比價限定 (東洋貿易時報 3-16) 昭 2
- 奉票對現大洋の交換率引上 (東洋貿易時報 3-32) 昭 2
- 奉票對策として奉天官憲の特產買占 (調査時報 6-7) 昭 1
- 奉票と鈔票及金票との上下關係 (調査時報 4-12) 大 13
- 奉票漲落事情 [奉天總領事報告] (通商公報 1097) 大 12
- 北滿に於ける金圓排斥 (東亞 1-1) 昭 3
- 北滿市場の本位貨「吉林官帖」[南陽生] (滿蒙 79, 80, 83) 昭 1, 2
- 北滿通貨哈大洋の慘狀 (露亞事報 145) 昭 6
- 奉天現大洋及金票公定相場布告 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1
- 奉天派の奉天票整理計畫の概要 (大連商業會議所報 142) 昭 2
- 奉天に於ける外幣取引禁止問題 (大連商業會議所報 122) 大 14
- 奉天に於ける外國貨幣取引禁止問題、誤られたる奉天票の釣上げ策 (支那貿易通報 37) 大 14
- 奉天に於ける現大洋票に就きて (調査時報 8-12) 昭 3
- 奉天に於ける支那通貨事情 [奉天總領事報告] (通商公報 678) 大 8
- 奉天の新兌換券發行 (海外經濟彙報 6) 昭 4
- 奉天票 (滿鐵調查月報 12-11) 昭 7
- 奉天票暴落並其原因 [奉天領事館] (海外商報 404) 昭 1
- 奉天票暴落の影響と日滿貿易 (東洋貿易時報 2-48) 昭 1
- 奉天票暴落と滿洲財界 (エコノミスト 4-13) 昭 1
- 奉天票下落防止策十二項議了 (東洋貿易時報 4-6) 昭 3
- 奉天票崩落問題 (ダイヤモンド 14-32) 昭 1
- 奉天票維持に關する協議案 (調査時報 9-7) 昭 4
- 奉天票維持策と現大洋の鑄造 (調査時報 6-7) 昭 1
- 奉天票維持と外貨驅逐 (東洋貿易時報 3-19) 昭 2
- 奉天票價格維持機關設立計畫 (東洋貿易時報 4-9) 昭 3

- 奉天票回收成績良好 (支那時報 19-1) 昭 8
- 奉天票問題に關する關東廳、滿鐵、關東軍、總領事館の協議 (調査時報 6-11) 昭 1
- 奉天票問題と總領事の活動 (東洋貿易時報 2-53) 昭 1
- 奉天票問題と我が提議 (東洋貿易時報 2-50) 昭 1
- 奉天票に關する滿洲商業會議所聯合會の決議 (國際時報 1-14) 昭 1
- 奉天票に關する當面の諸問題 (調査時報 6-6) 昭 1
- 奉天票に終る日支繫争 (調査時報 6-10) 昭 1
- 奉天票の暴落原因と其の對策 (調査時報 6-3) 昭 1
- 奉天票の暴落と外商の態度 (東洋貿易時報 3-13) 昭 2
- 奉天票の暴落と發行高特產並物價關係 (調査時報 8-3) 昭 3
- 奉天票の暴落と其の影響 (東洋貿易研究 45) 昭 1
- 奉天票の暴落と其の損害 (滿洲經濟彙報 2) 昭 2
- 奉天票の暴落と朝鮮南滿貿易 (朝鮮 136) 昭 1
- 奉天票の下落と其の影響 (調査時報 5-4) 大 14
- 奉天票の發行高 (東洋貿易時報 3-27) 昭 2
- 奉天票の維持と現銀偽替の効果 (大連商業會議所報 128) 昭 1
- 奉天票の回收計畫 (東洋貿易時報 5-20) 昭 4
- 奉天票の交換率商議 (東洋貿易時報 5-18) 昭 4
- 奉天票の慘落と遼寧四銀行の大洋票發行 (調査時報 9-6) 昭 4
- 奉天票の慘落と我が對滿貿易 (東洋貿易時報 4-7) 昭 3
- 奉天票の整理難と哈大洋の近況 (調査時報 8-9) 昭 3
- 奉天票の勢力失墜と現大洋票 (大連商工月報 179) 昭 5
- 奉天票の低落に對する日本側の對策 (上海時論 1-9) 昭 1
- 奉天票及哈大洋の大暴落 (大連商工會議所報 150) 昭 3
- 奉天票流通史 [靜子] (錢業月報 11-2/3) 民 20
- 奉天票先物禁止の對策 (東洋貿易時報 2-46) 昭 1
- 奉天票慘落の影響 [奉天總領事報告] (海外商報 435) 昭 1
- 奉天票慘落の内情 (エコノミスト 4-12) 昭 1
- 奉天票慘落と日支商民の對策 (東洋貿易時報 3-9) 昭 2
- 奉天票慘落と其原因 (支那時報 8-4) 昭 3
- 奉天票相場維持の實行難 (東洋貿易時報 2-17) 昭 1
- 奉天票取引所の休場—大連 (東洋貿易時報 4-28) 昭 3
- 奉天票と長春の影響 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1
- 奉天票雜觀 (調査時報 6-4) 昭 1

- 奉天新銀貨流通 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1
- 奉天商議の奉票對策 (東洋貿易時報 2-40) 昭 1
- 奉天鈔票現大洋票取引情況 (滿鐵調查月報 12-1) 昭 7
- 奉天省の奉票引上策 (東洋貿易時報 2-26) 昭 1
- 奉天省の勢力失墜と現大洋票 (大連商工月報 179) 昭 5
- 奉天省長並に官銀號總辦の交代と奉天票 (調査時報 8-8) 昭 3
- 奉天地方貨幣流通狀況 [奉天總領事報告] (通商公報 587) 大 8
- 奉天取引所に於ける現大洋の上場 (調査時報 9-11) 昭 4
- 奉天取引所の現洋上場に反對 (東洋貿易時報 5-46) 昭 4
- 奉天取引所鈔票對大洋票上場開始 (滿鐵調查月報 12-1) 昭 7
- 貨幣交易所の創設計畫—奉天 (東洋貿易時報 4-41) 昭 3
- 貨幣取引所設立準備—奉天 (東洋貿易時報 4-23) 昭 3
- 開原銀號の金票交換の停止 (東洋貿易時報 2-49) 昭 1
- 官銀號の幣制改革—奉天 (東洋貿易時報 4-26) 昭 3
- 官銀號の現大洋紙幣發行—奉天 (東洋貿易時報 4-49) 昭 3
- 官銀號の新紙幣發行—東三省 (東洋貿易時報 4-49) 昭 3
- 官銀號總辦の奉票觀 (東洋貿易時報 5-28) 昭 4
- 官銀行の紙幣發行 (東洋貿易時報 6-47) 昭 5
- 官憲の哈大洋取引干涉—哈爾濱 (東洋貿易時報 4-36) 昭 3
- 關東州内で滿洲國幣を發行 (滿洲評論 5-13) 昭 8
- 關東州内に國幣流通 (外交時報 68-4) 昭 8
- 京津方面に奉票輸送 (東洋貿易時報 6-40) 昭 5
- 基金出資と奉票の回收 (東洋貿易時報 5-21) 昭 4
- 金票大洋賣買の默認 (東洋貿易時報 3-9) 昭 2
- 金票場外取引の取締 (東洋貿易時報 5-41) 昭 4
- 錦州地方流通貨濫發に就て [奉天總領事報告] (通商公報 662) 大 8
- 金融及び通貨—滿洲國建設の一箇年 (東亞 6-3) 昭 8
- 金融整理公債計畫と奉票低落 (大連商業會議所報 130) 昭 1
- 北滿洲地方の通貨狀況 [1930年及1931年初] (海外經濟事情 4-31) 昭 6
- 吉林官帖暴落に就て (東京商業會議所報 4-3) 大 10
- 吉林官帖の暴落と其の原因 (滿蒙事情 110) 昭 6

吉林官帖の暴落と對策 (大連商工月報 202) 昭 7
 吉林官帖(不換紙幣)の下落と其の對策 (大連商工月報 177) 昭 5
 吉林官帖の研究 (滿鐵調查月報 11-11) 昭 6
 吉林官帖相場暴落と邦人商工業者に及ぼす影響 (海外經濟事情 3-28) 昭 5
 吉林官帖と哈爾濱大洋相場の變遷 (大連商業會議所報 140) 昭 2
 吉林の新たな大洋券 (東洋貿易時報 2-59) 昭 1
 吉林省長嶺に於ける金融及通貨 (農安帝國領事館主任外務書記生報告) (通商公報 618) 大 8
 國幣製造及發行額並紙幣回收額 (統計彙誌 1) 大同 2
 黑龍江官帖の暴落と廣信公司の對策 (滿蒙事情 107) 昭 5
 舊哈大洋の流通期 (東洋貿易時報 5-51) 昭 4
 舊貨幣整理辦法 (大連商工月報 203) 昭 7
 滿洲國の舊貨幣整理 (東洋貿易時報 8-28) 昭 7
 滿洲に於ける不換紙幣の整理 (エコノミスト 7-2) 昭 4
 滿洲に於ける支那側通貨 (大連商工月報 179) 昭 5
 滿洲に於ける通貨現狀 (滿日調査通報 15) 昭 8
 滿洲に於ける通貨の近狀 (奉天商工月報 317) 昭 7
 滿洲の通貨及び財政 (リットン報告附屬書の梗概) (ダイヤモンド 21-5/6) 昭 8
 滿洲の通貨と金融 (工政 163) 昭 8
 滿洲支那側紙幣の暴落 (調査時報 10-1) 昭 5
 滿洲主要地に於ける通貨流通狀態 (大連商工月報 182/83) 昭 5
 滿洲特産物と地方通貨 (調査彙報 6-2/3) 昭 1
 滿洲通貨金融界近況 (滿蒙事情 108) 昭 5
 滿洲中央銀行紙幣發行額 (統計彙誌 1) 大同 2
 滿洲中央銀行紙幣流通額 (統計彙誌 1) 大同 2
 滿洲中央銀行と滿洲國の紙幣 (東洋貿易研究 11-8) 昭 7
 滿洲事變後の支那紙幣相場の變遷 (大連商工月報 202) 昭 7
 滿洲人給與の國幣建國幣拂 (大連商工月報 213) 昭 8
 熱河票兌換開始 (滿日調査通報 9) 昭 8
 日本の補助貨幣行使の嚴禁 (東洋貿易時報 5-18) 昭 4
 日本紙幣通用停止の通告 (東洋貿易時報 5-4) 昭 4
 農安に於ける吉林官帖暴落と物價 (農安領事館分館報告) (通商公報 805) 大 10
 北京に於ける票問題と奉天票 (調査時報 6-5) 昭 1

遼寧省金融管理と現洋出境禁止令 (大連商工會議所報 167) 昭 4
 遼寧省に於ける紙幣の近狀 (東亞 3-7) 昭 5
 遼寧省政府の奉天票整理策 (調査時報 9-7) 昭 4
 劉省長の奉天票恢復策 (調査時報 7-11) 昭 2
 最近に於ける奉天票の暴落 (大連商業會議所報 131) 昭 1
 三省幣制の統一運動 (東洋貿易時報 7-6) 昭 6
 赤峰地方通貨狀況 (赤峰領事報告) (海外商報 126) 大 14
 四行號聯合庫の紙幣で救済 (東洋貿易時報 6-9) 昭 5
 新奉天發行にて人氣動搖 (東洋貿易時報 5-10) 昭 4
 新奉天の回收命令 (東洋貿易時報 5-12) 昭 4
 新奉天發行に伴ふ奉天票の動搖 (調査時報 9-3) 昭 4
 新舊哈大洋票の交換問題 (調査時報 9-10) 昭 4
 昭和6年中の哈大洋騰落事情 (露亞時報 150) 昭 7
 大洋下落と華商 (東洋貿易時報 2-47) 昭 1
 大洋票暴落と北滿市場の動搖 (大連商業會議所報 137) 昭 2
 大洋票漸落の原因 (東洋貿易時報 6-50) 昭 5
 大洋市價維持令近く發布 (東洋貿易時報 3-41) 昭 2
 東三省官銀號の新札發行 (東洋貿易時報 5-48) 昭 4
 東三省官銀號の新紙幣發行 (海外經濟彙報 12) 昭 5
 東三省官銀號紙幣發行案 (東洋貿易時報 6-41) 昭 5
 東三省公債募集と奉天票 (東洋貿易時報 2-28) 昭 1
 張作霖の死去と張學良の對奉票策 (調査時報 8-1) 昭 3
 長春の支那側金融機關と通貨 (調査彙報 6-5/6) 昭 1
 長春取引所哈大洋相場 (東洋貿易時報 6-25; 大連商工月報 179) 昭 5
 中央銀行の海關金單位紙幣發行に就て (滿蒙事情 116) 昭 6
 時局に依る哈大洋の暴落と哈市油房 (滿鐵調查月報 11-12) 昭 6

オランダ

蘭國政府の金本位制固持聲明 (海外經濟事情 6-26) 昭 8

オーストラリア

田川 大吉郎 濠州の貨幣問題に就て (東洋經濟新報 1460/61) 昭 6

ベルシア

ベルシア國貨幣制度改正 (海外經濟事情 5-20) 昭 7

ポーランド

波蘭の幣制改革 (米國聯邦準備局調) (調査月報 18-1) 昭 3

ロシア

*朝田 進 ルーブル問題の正しい見方 東京北洋俱樂部 48頁 四六
 波多野 義熊 戰時共產主義時代に於ける勞農露國通貨政策の歸趨 (東亞經濟研究 9-3/4; 10-2/3) 大 14, 昭 1
 松野 清次郎 誤れる過激派の貨幣經濟 (商業及經濟研究 19) 大 9
 宮田 喜代藏 ロシアに於ける 1924 年の本位改革 (商業と經濟 3) 大 11
 野村 徹 重大なる露國貨幣問題 (國際法外交雜誌 18-7) 大 9
 *大藏省理財局 米・佛・露諸國に於ける不換紙幣の整理 大 8 (財政經濟時事問題研究 2)
 *朝鮮銀行哈爾濱支局 勞農露國の通貨 哈爾濱 大 14 29頁
 *ユーロフスキー 勞農露西亞の通貨政策 (譯) 田中義丸 東京 南宋書院 昭 2 268頁
 湯藤 實則 勞農ロシアに於ける最近の通貨政策に就て (銀行研究 18-3) 昭 5
 英蘭銀行の露國金貨問題解決 (調査月報 11-11) 大 10
 幣制の回復に苦心する露國 (エコノミスト 3-4) 大 14
 勞農露國の幣制改革 (調査月報 14-3) 大 13

支那

高 廬 我之取縮外鈔觀 (銀行週報 495) 民 16
 同 上海銀銅輔幣之漲價 (銀行週報 687) 民 20
 荒木 光太郎 中華民國通貨の特殊性と其影響 (經濟學論集 2-1) 昭 7
 馬 寅 初 讀財政部甘末爾設計委員會改革幣制計畫書後 (經濟月刊 2-8) 民 19
 衛 挺 生 銀債利害與貨幣本位 (銀行週報 684) 民 20

衛 挺 生 再論銀債利害與貨幣本位 (銀行週報 686) 民 20

*銀行週報社 中國今日之通貨問題 大 10
 後 藤 朝太郎 支那貨幣に伴ふ奇習 (東亞 2-4) 昭 4
 服部 文四郎 支那金本位制問題に就いて (支那 21-2) 昭 8
 *廣畑 茂 支那貨幣史錢莊攷 東京 建設社 昭 8 428頁 菊

- I. 支那歴代貨幣 1. 硬貨 2. 紙幣
- II. 現代貨幣 1. 硬貨 2. 流入銀元 3. 銀補助貨幣 4. 銅元 5. 制錢 6. 金貨 7. 銀兩 8. 上海銀兩 9. 公估局 10. 最近の廢兩改元問題 11. 海關金單位 12. 遺精機關 13. 兌換券 14. 兌換停止の地方銀行 15. 外支合辦銀行の兌換券 16. 在支外國銀行の兌換券 17. 滿洲の金融
- III. 支那固有の金融機關 1. 山西票莊 2. 上海の錢莊 3. 銀金取引所 4. 天津銀號の商習慣 5. 支那の國內爲替

池田 龍藏 上海兩と上海の通貨 (三田學會雜誌 14-11) 大 9

喜久智 進 銀兩小史 (上海時論 8-9) 昭 8
 黃 海 若 小林 幾次郎: 從貨幣上所見之中國社會 (光明之路 1-9) 民 20
 顧 季 高 中國貨幣應如何安定 (銀行週報 17-36) 民 22

小林 幾次郎 支那の銀元について (經濟集志 3-4) 昭 5

同 支那の貨幣關係機關 (東亞事情研究 12) 昭 7

龔 駿 銅元貶價之現狀與平民之生計 (錢業月報 9-12) 民 15

*南滿洲鐵道株式會社 中國に於ける輕質銅元問題—内地取引所關係法規の改正と在滿日本取引所 大 12 88頁 (滿鐵調查資料 10)

*同 香港通貨 (殖民大臣任命調査委員會報告書) 昭 9 98頁

*南滿洲鐵道株式會社上海事務所研究室 中國漸進的金本位通貨實施法草案及びその理由報告書—中華民國國民政府財政專家委員會立案 昭 5 193頁 菊 (上海滿鐵調查資料 9)

*三井銀行上海支店 上海の通貨 昭 3 109頁

村上 剛 銀、貨幣、支那 (上海 907) 昭 8

中井 長三郎 銀價と支那の通貨政策 (經濟聯盟 4-5) 昭 9

念 陶 禁用外幣之必要 (銀行週報 493) 民 16

西村 勝太郎 支那の貨幣問題 (關西大學報 108) 昭 8

西山 榮久 上海に於ける近時の貨幣及金融に就て一殊に混亂せる貨幣と其投機的事實 (東亞經濟研究 7-3) 大 12

*奥平 洪昌 燕化錢考 [桑原博士還曆記念 東洋史論叢の内]

李 權 時 祝國幣單位統一於銀圓之成功並以勉國人 (銀行週報 795) 民 22

劉 仲 廉 去年滬埠銀洋進出與存底 (銀行週報 492) 民 16

*櫻井 武夫・赤塚 武雄 上海の通貨 昭 3 109 頁 [支那經濟研究 6]

*支那駐屯軍司令部 直魯軍票行使の經緯と其影響 昭 1 58 頁

宋 孝 孫 貨幣的貢獻 (經濟週刊 21) 民 19

*臺灣銀行調査課 江西省に於ける日本圓銀 昭 2 104 頁

田中 忠夫 支那の銅禁に就て (東洋 26-5) 大 12

張 鴻 銘 關於中國貨幣本位不得不說的幾句話 (經濟月刊 3-6) 民 20

褚 保 一 海峽植民地幣制改革的經過 (錢業月報 11-8) 民 20

*朝鮮 銀行 支那の銅元問題 大 10 [調査彙報 25]

楊 永 宜 本省限制現金出口問題 (廣西經濟學會季刊創刊號) 民 21

楊 湘 年 中國劣幣之研究 (商業雜誌 2-4) 民 16

*橫濱正金銀行 支那は現在果して直接に金本位制を採用し得べきや [支那幣制改革問題一斑] [田中德義] 大 9 215 頁 [調査報告 18]

吉田 虎雄 支那の銀貨統一計畫 (東亞經濟研究 3-3) 大 8

*同 支那貨幣研究 山口 東亞經濟研究會 昭 8 304 頁 附録: 12 頁 菊

1. 總説 2. 歴代貨幣沿革 i. 銅幣 i. 金銀幣 iii. 紙幣 3. 現代の通貨 i. 銀幣 ii. 銅幣 iii. 紙幣 iv. 通貨の賣買 4. 民國の幣制 5. 幣制改革問題 i. 清末の改革計畫 ii. 革命以後の改革計畫 iii. 幣制改革の將來 附: 滿洲國の新幣制

詩 勉 成 我國經濟改造聲中的貨幣問題 (東方雜誌 2-9) 民 16

銅元價值下落事情 [漢口總領事報告] (海外商報 179) 大 14

銅元市價激騰 (東洋貿易時報 6-39) 昭 5

銅元相場浮動と其防止策 (東洋貿易時報 5-40) 昭 4

銅貨の賣買禁止 (東洋貿易時報 6-17) 昭 5

銅錢の賣却を禁止 (東洋貿易時報 6-15) 昭 5

香港補助貨幣缺乏に就て [香港總領事報告] (通商公報 663) 大 8

香港に於ける砂糖取引と金本位問題 (臺灣經濟ニユース 19) 昭 6

福州通貨事情 [福州總領事報告] (通商公報 1009) 大 11

漢口銅貨の暴騰 (東洋貿易時報 2-22) 昭 1

漢口兩の復舊難 (東洋貿易時報 4-11) 昭 3

甘肅蘭州市經濟及幣制調査 (工商半月刊 3-10) 民 20

廣東外國貨幣行使取締 (支那時報 6-5) 昭 2

廣東政府の新紙幣發行 (東洋貿易時報 4-7) 昭 3

*廣東市場に流通せる贗造貨幣 (上海日本商工會議所週報 734) 昭 1

禁止私販銅元出口 (上海市政府公報 65) 民 19

硬貨移出禁止事情 [廈門領事報告] (廈門) (通商公報 1212) 大 13

江西省各銀行の銅元票 (上海日本商工會議所週報 766) 昭 1

納稅貨幣 (東京商工月報 3-9) 昭 2

北京に於ける軍票問題と奉天票 (調査時報 6-5) 昭 1

兩元換算率決定の經緯及其影響 (東洋貿易研究 12-3) 昭 8

最近の支那銅貨の暴落 (東洋 29-1) 昭 1

最近支那の貨幣混亂 (國際パンフレット通信 375) 昭 5

山西票の慘落 (東洋貿易時報 6-39/40) 昭 5

山西省票號盛衰の始末 (滿鐵調査月報 12-12) 昭 7

山東軍々票の新發行 (支那時報 6-1) 昭 2

錢業商の銅元發行申請 (東洋貿易時報 5-37) 昭 4

支那銅元問題 (北京滿鐵月報 4-1) 昭 2

支那貨幣と計算貨幣 (銀行通信錄 478/79) 大 14, 昭 1

支那金本位幣制採用の利害 (大連商工月報 179) 昭 5

支那の補助貨統一問題 (東洋貿易研究 6-2) 昭 2

支那の爲替管理と新幣制への推進 (東洋貿易研究 13-10) 昭 9

支那の通貨に就て (支那貿易通報 32) 大 14

支那通貨の低落 (調査時報 6-7) 昭 1

支那通貨制度の改正 (外交時報 65-6) 昭 8

新標準銀元比率 (商工月報 9-4) 昭 8

租界圓銅元票禁止 (支那時報 11-6) 昭 4

上海に於ける輕量銅貨流入狀況 [上海總領事報告] (通商公報 966) 大 11

沙市に於ける錢價の暴落近況 [沙市領事館報告] (通商公報 904) 大 11

天津で補助貨鑄造開始 (支那時報 10-4) 昭 4

青島に於ける橫濱正金銀行券の排斥 (海外經濟彙報 10) 昭 4

直隸省の兌換停止と其後の經過 (調査時報 8-1) 昭 3

直隸省銀行券の兌換停止 (東洋貿易時報 3-45) 昭 2

直隸省舊紙幣燒却 (東洋貿易時報 2-55) 昭 1

中國銀銅元相場の高低表 (支那時報 5-3) 昭 1

中國交通兩銀行發行補助貨幣 (上海經濟月報 1-2) 昭 2

中國に於ける輕質銅元問題 (滿鐵調査資料 10) 大 12

中國の銅貨問題と之が救濟策 (日華の貿易 1-2) 大 11

中華民國金本位問題解決の鍵 (臺銀經濟ニユース 15) 昭 6

財政事情と銀元制度問題 (外交時報 31-2) 大 9

重慶金融機關及貨幣現狀 (工商半月刊 2-24) 民 19

準備廢兩計畫之成功 (商業月報 13-3) 民 22

ス ペ イ ン

テ リ ー 西班牙通貨の危機 (調査月報 20-4) 昭 5

シ ャ ム

暹羅金貨法改正 (通商公報 911) 大 11

チェッコ・スロヴァキア

*鈴木 平吉 チェッコ國幣制改革問題 大 14 [抜刷: 國民經濟雜誌 39-1]

ト ル コ

トルコ貨幣下落事情並政府の對策 (海外經濟事情 3-20) 昭 5

VII. 金問題及金政策

a. 一般

- 藤 廣 金問題與銀問題 (銀行週報 703) 民 20
 同 金銀問題解決之趨勢 (銀行週報 710) 民 20
 アインツヒ, ボール 金の國際的移動 (調査月報 20-5) 昭 5
 同 金移動の新現象 (外國の新聞と雑誌 216) 昭 5
 赤神 良讓 金に對する一考察 (經濟及商業 3-3/4, 7, 11) 大 13
 *同 金の社會問題 東京 章華社 昭 5 486 頁 四六 (參照目次: VI, a)
 青木 孝義 金生産の現状と其將來 (産業 10-2) 昭 8
 青木 得三 世界の金の配分と日本の震災 (改造 5-10) 大 12
 青地 玄三郎 歐洲現下の通貨問題と金 (長崎高商研究館彙報 4-5/6) 大 13
 荒木 秀一 ゴールド・デレゲーションと金問題 (大阪銀行通信録 403, 405) 昭 6
 同 金の不足と金本位問題 (大阪銀行通信録 410) 昭 6
 同 イヤマーク (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9
 荒木 光太郎 國際聯盟金委員會中間報告 (經濟學論集 新 1-3) 昭 6
 有澤 廣巳 金問題の三風景 (中央公論 49-3) 昭 9
 米國聯邦準備局 主要各國の金保有高 (調査月報 18-6) 昭 3
 同 世界四十五國に於ける最近の金移動狀況 (東京工場懇話會々報 50) 昭 5
 同 主要國の最近に於ける金移動 (調査月報 20-2) 昭 5
 ベルゲンコップフ, バウル 金不足は世界的不況の第一原因でない (金と銀の問題) (内外調査資料 4 月) 昭 6
 ベルリン景氣研究所 金は不足か (財界觀測 12-11) 昭 7
 ボール, シドニー・エッチ 金問題はどう解決さるべきか—將來金の生産は増大するか (國際パンフレット通信 398) 昭 6
 同 金産額の將來 (調査月報 21-4) 昭 6
 ブロッシュ 中世に於ける金問題 (經濟學論集 3-6) 昭 8
 エルマン, マックス 資本の國際流通と金の移動 (銀行通信録 507/09) 昭 3
 エルスワース 金準備の世界的移動 (ダイヤモンド 20-29) 昭 7
 エスコート 金の物價及通貨に及ぼす影響 (調査月報 12-7) 大 11
 *繪所 陣平 金の武裝抗爭 東京 同人社 昭 7 402 頁 菊
 フィッシャー 金の新標準價格に就て (調査月報 9-1) 大 8
 ガードナー 最近の國際金移動特に佛國の金流入に就て (調査月報 22-2) 昭 7
 ガーネット, エッチ・アール・エー 金偏在を如何にすべきか (龍門雜誌 511) 昭 6
 阮 靜 如 金の供給狀況及其前途 (銀行週報 651) 民 19
 同 歐戰後之金問題及將來 (銀行週報 675) 民 19
 同 金本位制中興與金之爭奪戰 (銀行週報 683) 民 20
 同 世界金供給問題之研究 (銀行週報 689) 民 20
 同 金供給量與物價之比較 (銀行週報 692) 民 20
 同 金匯兌本位制與國際現金流動之關係 (銀行週報 716) 民 20
 同 現代金問題之各面觀 (商業月報 11-3/4) 民 20
 吳 知 金銀價格與外匯平價 (銀行週報 705) 民 20
 グレウイチ, ア 關稅戰爭と金の戰爭 (世界經濟恐慌月報 2) 昭 7
 樊 仲 雲 從世界恐慌到金貴銀賤 (社會與教育 11) 民 20
 *原田 三夫 黄金は呼びかける 東京 公人書房 昭 8 325 頁 四六

[VII, a]

金問題及金政策：一般

57

- ハルマン, バルマー 金問題はどう解決さるべきか—金の不足と偏在問題は如何なる (國際パンフレット通信 398) 昭 6
 長谷川正三郎 世界の金需給と中央銀行政策 (銀行研究 19-1) 昭 5
 服部 文四郎 金の國際的分配 (早稻田商學 2-2) 昭 1
 髷 齋 金貴銀賤之反動 (錢業月報 10-7) 民 19
 *ヘルメン, クルト 金の將來 [譯] 安倍 浩・中村 信夫 東京 中外文化協會 昭 1 334 頁 四六
 1. 通貨膨脹と貨幣價值に就いて 2. 世界の金問題 3. 金の流入 4. 物價水準と貨幣流通 5. 聯邦準備制度 6. 1921 年の通貨收縮 7. 金融緩衝 8. 潜在的通貨膨脹 9. 資本輸出 10. 世界負債の増加 11. 貿易平衡 12. 金の配分 13. 歐羅巴に於ける金膨脹 14. 金の將來
 同 金の世界的過剩 (調査月報 17-3) 昭 2
 皮 宗 右 金の移動與國際清算銀行 (武大社會科學季刊 1-3) 民 19
 *ヒスケット, コール 金を中心とする諸問題 [譯] 渡邊武夫 東京 雲水閣 昭 8 76 頁 四六
 土方 成美 金の缺乏, 死蔵, 偏在 (經濟往來 6-9) 昭 6
 同 金は罷業する一英吉利金本位の停止に關聯して (改造 13-11) 昭 6
 堀田 正由 正貨現送と外資抑制 (金融研究 2-11) 大 14
 ホッチン 金の現在並に將來 (調査月報 12-8) 大 11
 深井 英五 金の價值と通貨の價值 (國家學會雜誌 44-12) 昭 6
 古屋 美貞 在外正貨 (經濟學辭典 III 卷 2 頁) 昭 6
 五十嵐 直三 金と銀 (大學と社會 2) 昭 6
 同 金と銀の話—貨幣論の實際知識 (中外財界 6-2/4) 昭 6
 飯田 繁 アーヴィング, フィッシャー: 不況對策論—信用統制と金統制 (銀行研究 26-6) 昭 9
 池田 實 正貨流出入 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6
 *猪俣 津南雄 金の經濟學 東京 中央公論社 昭 7 932 頁 四六 (參照目次: 1, 1)
 石田 隆一 金問題の意義 (銀行論叢 16-2) 昭 6
 一谷 藤一郎 金と物價との關係に就て (經濟論叢 31-6) 昭 6
 岩井 仙吉 金の國際的移動 (銀行研究 18-3) 昭 5
 岩井 茂 金に關する諸統計 (商工經濟研究 5-3) 昭 5
 岩崎 博 金産出國際調節論 (銀行研究 12-5) 昭 2
 同 金に關する諸問題 (銀行研究 17-1) 昭 4
 *岩崎 重三 金 東京 内田老鶴圃 昭 7 260 頁 菊
 同 金の生産と金銀比價の話 (經濟 1-1) 昭 9
 *同 金と銀 東京 日本評論社 昭 9 275 頁 四六 (新經濟全集 17)
 1. 金銀の貴き所以 2. 世界の金銀 3. 日本の金銀 4. 新金山の發見 5. 製錬法の進歩 6. 今日金の製錬法 7. 德川時代金銀業者の待遇 8. 明治時代の金銀業 9. 本邦地質大要 10. 金鑛石の成生 11. 鑛床區域 12. 金粒 13. テルル化金銀 14. 銀鑛物 15. 金鑛石 17. 砂金 18. 金銀採掘法 19. 發見の種類 20. 試料採集 21. 鑛量 22. 金銀産額 23. 金の用途 24. 銀の用途 25. 金銀貨製造法 26. 北米合衆國幣制改定 27. 金價引上げの必要
 何 荻 花 金與物價關係之現在與將來 (商業月報 10-11) 民 19
 *柏 通 明 金・銀・貨幣の話 東京 太陽社 昭 8 262 頁 四六 (參照目次: 1, 1)
 春日 井 薫 二十世紀のマーカンティリズムと紀元千六百年代の金自由輸出論 (經濟及商業 4-5) 大 14
 片山 繁雄 金及通貨の問題に就て (經濟聯盟 2-6) 昭 7
 加藤 繁 金銀の使用 (經濟學辭典 II 卷 2 頁) 昭 6
 カッセル, グスタフ 鑄貨用金需要調節の必要 (調査月報 10-6) 大 9
 同 金の世界的不足 (調査月報 17-1) 昭 2
 同 金準備を論ず (エコノミスト 9-23) 昭 6
 カッセル, ロビンス 國際聯盟金委員會—金問題を廻つて (中外財界 6-3) 昭 6
 勝田 貞次 正貨問題から見た禁禁論 (經濟往來 4-6) 昭 4
 河田 嗣郎 金に對する迷信 (經濟時報 2-10) 昭 6
 河原 茂太郎 世界の金産高 (産業 7-4) 昭 5
 ケインズ 金の世界的不足に就て (調査月報 19-2) 昭 4

菊田 太郎 金・銀 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

木村 禧八郎 金を中心とする最近の諸問題 (財政經濟時報 17-8) 昭 5

金原 賢之助 金の國際的移動に就て (三田學會雜誌 25-7) 昭 6

*同 金の問題 東京 春秋社 昭 7 104 頁

同 金ブロックの崩壊とその影響 (經濟往來 8-13) 昭 8

*同 外國爲替・金・銀 東京 東洋出版社 昭 9 423 頁 菊 (基礎經濟學全集 5)

1. 外國爲替の基礎概念 2. 世界通貨としての信用手段 3. 外國爲替取引 4. 爲替相場 5. 爲替相場と國際貸借 6. 爲替相場變動の限界 7. 紙幣本位下の爲替相場 8. 爲替相場に影響を及ぼす諸條件 9. 世界爲替の動搖とその影響に関する一考察 10. 爲替相場變動に對する諸對策 11. 外國爲替市場 12. 金 13. 銀 14. 國際收支の均衡形式と經濟不況期に於ける推移

キング 金の産出と物價の將來 (調査月報 15-11) 大 14

*金融研究會 金と銀とに就て [五十嵐直三] 昭 5 152 頁 四六 (講演集 5)

*同 金の價值と通貨の價值 [深井英五] 昭 5 102 頁 四六 (講演集 6)

*同 英米獨佛における金移動問題 昭 6

岸本 一 金銀相場騰落による損失防止方法 (滿蒙 15-11) 昭 9

吉瀬 俊助 國際聯盟金委員會最終報告について (銀行論叢 19-5) 昭 7

キッチン, ジョセフ 金の産額と其將來 (調査月報 16-10) 昭 1

同 世界の金銀の需要供給に就て (調査月報 16-11) 昭 1

同 世界の主要貨幣學說一過去及將來に於ける金の生産及消費 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

同 世界の金準備と物價 (ダイヤモンド 21-7) 昭 8

*神戸高等商業學校商業研究所 貨幣制度に於ける金の地位 [田中金司] 大 14 (講演集 27)

高後 虎雄 金の不足と其對策 (國際知識 11-3) 昭 6

*國際聯盟事務局東京支局 英米獨佛に於ける金移動問題—國際聯盟金委員會に提出せられたる四論文 東京 昭 6 146 頁 菊

*同 世界に於ける中央銀行の貨幣用金準備 昭 8

*コールヒスケット 金を中心とする諸問題 [譯] 渡邊武夫 東京 雲水閣 昭 8

熊田 克郎 ゴールドデレゲーションの報告に對するアンダーソンの批評 (大阪銀行通信錄 407) 昭 6

國田 文之助 金本位と金の將來 (銀行研究 13-3) 昭 2

藏田 嘉一郎 金と銀の問題 (上海時論 6-3) 昭 6

車谷 馬太郎 世界に於ける金不足高の考察 (大阪銀行通信錄 395) 昭 5

同 フェリックス・ムリナルスキー: 貿易の自由と金問題 (大阪銀行通信錄 398) 昭 5

同 フェリックス・ムリナルスキー: 金の自由移動を論ず (大阪銀行通信錄 401) 昭 6

同 金爲替本位と金クリアリング (大阪銀行通信錄 403) 昭 6

栗栖 越夫 金約款 (金融大辭典 I 卷 3 頁) 昭 9

同 金約款と平價切下問題 (經濟往來 9-3) 昭 9

楠田 民藏 資本の現段階に於ける金の意義 (中央公論 44-4) 昭 4

同 金及び商品—エ・ルードウツヒ氏のヴァルガ批判「金, 貨幣, 紙幣」の一節 (大原社會問題研究所雜誌 8-2) 昭 6

前田 繁一 世界の金塊爭奪戰 (改造 12-5) 昭 5

牧野 輝智 金問題 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9

同 正貨政策 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

同 在外正貨 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

マーズ 銀行, 通貨, 金の三重奏 (外國の新聞と雜誌 283) 昭 8

松田 五郎 金と恐慌—國際聯盟金委員會最終報告について (自由通商 5-9) 昭 7

松岡 孝兒 金問題批判 (經濟論叢 33-2) 昭 6

同 金數量説に就いて (經濟論叢 33-4/5) 昭 6

同 金問題と國際聯盟 (經營と經濟 2-5) 昭 6

同 金數量説の發展に就いて (經濟論叢 35-1) 昭 7

*同 金問題研究 東京 有斐閣 昭 8 277 頁 菊

1. 金爲替準備論 i. 金爲替準備に就いて ii. 金爲替準備への再吟味 2. 金問題の實踐と理論 i. 英佛金問題論争 ii. 英佛金問題の實踐と理論 iii. 金問題と國際聯盟 3. 金數量説論 i. 金數量説に就いて ii.

金數量説の發展に就いて iii. 金數量説批判 4. クレジットと信用統制 i. クレジットに就いて ii. 信用統制に就いて

松岡 孝兒 金の意義に就いて—金數量説への一批判 (經濟論叢 37-4) 昭 8

松山 弘 金騰貴と銀暴落の再吟味 (上海週報 873/75) 昭 6

松崎 壽 金排除政策 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

同 金打歩政策 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

同 正貨政策 (經濟學辭典 III 卷 2 頁) 昭 6

同 世界經濟會議と金銀問題 (經濟時報 5-3) 昭 8

三上 太一 金の缺乏問題に就て (銀行研究 12-3) 昭 2

ミラー 金の解放 (大阪銀行通信錄 263) 大 8

三谷 友吉 金の廢位 (銀行研究 23-3) 昭 7

*三菱銀行調査部 金貨の變動 昭 2 16 頁

*三菱合資會社資料課 金の問題 大 12

三浦 實 金銀比價 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9

同 國際聯盟金委員會 (金融大辭典 II 卷 4 頁) 昭 9

同 フリー・ゴールド (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9

水口 晋三郎 金の生産並に Stocks に就て (法政大學論集 2-3) 昭 2

森川 太郎 金本位と金政策 (關西大學々報 88) 昭 6

森島 重明 金の集積と資本主義經濟體制 (中央銀行會通信錄 355) 昭 7

ムリナルスキー, フェリックス 金と中央銀行の協調 (日本讀書協會々報 112) 昭 5

*同 金問題と戦後に於ける金本位制 [譯] 車谷馬太郎 東京 同文館 昭 6 264 頁 四六

1. 緒言 戦後に於ける金本位の概観 2. 世界に於ける金不足高の考察 3. 米國の準備金問題 4. 弗本位の意義と由来 5. 金爲替本位制の考察(上) 6. 金爲替本位制の考察(下) 7. 貿易の自由と金問題 8. 金の自由移動を論ず 9. 金爲替本位とゴールド・クリアリング 10. 中央銀行の協調を論ず 附: i. 原著に對する譯者の小評 ii. 戦後に於ける日米經濟機構 iii. 世界不況と金爲替本位制

*武藤 山治 金と物 國民同志會調査部 昭 5 31 頁 四六 (非賣)

中川 友長 世界に於ける金及銀の生産及消費 (統計集誌 519/20) 大 13

中村 重夫 金の安定問題 (銀行研究 17-2) 昭 4

二宮 丁三 最近世界の産金狀況 (山口高商調査課時報 6-3) 昭 9

*日本銀行調査局 金銀に及ぼせる大戰の影響 [シラス, ジー・フィンドリー] 大 9 593 頁 (海外經濟時報號外)

*同 世界に於ける金貯藏額 附—靈西亞帝國滅亡後の同國貯藏金の行衛 [倫敦代理店監査役] 大 9 (調査 137)

*同 國際聯盟金問題調査特別委員會中間報告書の概要 昭 5 13 頁 (海外經濟叢報號外 5)

*日本新聞聯合社 金と銀 大阪 同社 昭 6 92 頁 四六

西野入 愛一 金買入法 (日本銀行) (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

野間 五造 黄金増産論 (政治經濟時論 5-10) 昭 5

野崎 龍七 戦後の金本位制と金購買力 (ダイヤモンド 17-14) 昭 4

同 世界の貨幣金 (ダイヤモンド 18-18/19) 昭 5

同 金と物價 (ダイヤモンド 18-20, 22/23) 昭 5

同 金の生産豫想と貨幣金 (ダイヤモンド 18-24) 昭 5

同 貨幣金の將來 (ダイヤモンド 18-25) 昭 5

同 貨幣金の分布と退藏 (ダイヤモンド 18-26/30) 昭 5

王 維 麟 金銀銀價與國際貿易問題之面面觀 (國際貿易導報 1-4) 民 19

*小笠原三九郎 金買入法と金の諸問題 東京 立命館出版部 昭 9 227 頁 四六

岡本 春三 金本位制と金産額 (銀行論叢 11-3) 昭 3

同 正貨の國際的移動 (銀行論叢 14-4/5; 15-2) 昭 5

同 金塊の國際的移動 (銀行論叢 15-1, 3) 昭 5

奥田 勳 金排除政策 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

同 金打歩政策 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

奥野 平 金本位制擁護か金擁護か [時事經濟問題解説] (銀行論叢 17-6) 昭 7

大藏省理財局 戦時戦後の金問題 (財政經濟調査 3, 1) 大 11

大藏省造幣局 造幣局に於ける金銀の使用 (内外調査資料 4 月) 昭 6

*大阪高等商業學校銀行業務研究室 戦時及戦後の金及金貨問題 大阪 大9 56頁 菊 [調査報告1]

*同 戦時及戦後の金及金貨問題 大阪 大10 49頁 菊 [調査報告2]

*大島 堅造 爲替と金銀問題 東京 一元社 昭8 396頁 菊

I. 爲替と金銀 1. 外國爲替 1. 外國爲替と爲替相場 2. 國貨爲替と其國際的地位 2. 銀の問題 3. 金の問題 1. 金本位に就て 2. 貨幣としての金 3. 金と世界不況 4. 金に關する對策 5. 本位貨幣としての金の將來 6. 英國の金本位停止と我國の立場

II. 爲替心理作用説と我國の爲替對策

III. 英國金本位停止の事情と其影響

IV. 爲替の暴落と其安定問題

V. 爲替の現勢と二三の考察

VI. 爲替危機に直面せる瀋洲聯邦の對策と其效果 1. 爲替危機の原因 2. 政府の對策 3. 諸對策の奏效 4. 瀋洲聯邦の與ふる教訓

VII. 我國の聯盟脫退と爲替上の影響

VIII. 米國の金本位停止と對米爲替上の重要問題

IX. 米國の金融恐慌と弗償問題

X. 爲替の前途と對策

XI. 世界經濟會議と金本位再建問題

XII. 米國のインフレーションと金約款問題 1. インフレーション計畫の概観 2. 金約款の歴史と本質 3. 金約款に關する各國の見解 4. 金約款廢止法と我國の米貨債

バルマード, モーリス 發券銀行の金に就いて (大阪銀行通信録 414) 昭7

ベイアン 昨年の世界金銀産額に就て (銀行通信録 474) 大14

ピイアソン 物價と金の關係 (統計時報 46) 昭9

レーフェルド 金産出に關する國際的監督 (調査月報 9-3) 大8

リヴァセッチ 金の現在及將來 (外國の新聞と雑誌 299) 昭8

リエッス, アンドレ 金の問題に就て (銀行通信録 502) 昭2

同 金と健全なる貨幣制度の條件 (銀行通信録 555) 昭7

李 權 時 金銀比價之變遷 (銀行週報 701; 經濟月刊 3-6) 民20

ロバーツ, ゼイ・イー 物價と金の關係 (公民講座 7-8) 昭6

ローソン 戦時中金に關する新現象 (調査月報 10-11) 大9

同 大戦中金の移動に就て (大阪銀行通信録 278) 大9

笠 信 太 郎 金の恐慌と理論の恐慌—一連の金論争をめぐりて (中央公論 7-4) 昭7

*同 金と物價—貨幣價值論争 東京 同人社 昭7 235頁

同 金準備の矛盾 (エコノミスト 10-1) 昭7

笠 信 太 郎 金・貨幣・紙幣—貨幣問題の批判 東京 大知書店 昭8 343頁 菊 [參照 目次: VI, a]

劉 仲 廉 論金價與物價之關係 (商業月報 11-2) 民20

同 金之供給與需要 (銀行週報 700/04, 705) 民20

蔡 受 百 金銀勢力消長之回顧 (銀行週報 663) 民19

向 坂 逸 郎 金の意義—マルクス貨幣理論の一紹介 (改造 14-5) 昭7

瀨 木 博 政 金輸出入の爲替相場に及ぼす影響 (銀行研究 20-6) 昭6

瀨 戸 健 助 金塊相場の暴騰と今後の國際爲替及物價の動向 (財政經濟時報 20-11) 昭8

薛 繼 盛 金本位與金準備 (商業月報 11-12) 民20

士 企 國際銀會議的使命 (錢業月報 11-8) 民20

子 明 一年來金價之回顧 (銀行週報 681) 民19

*同 金の王座 大阪 同社 昭8 68頁 四六

新 庄 博 最近に於ける金の移動 (國民經濟雜誌 53-3) 昭7

シッラス, ジー・フインドレー 金及銀の價格に及ぼせる世界戰爭の影響 (銀行通信録 426) 大10

傍 島 省 三 正 貨 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭6

十 龜 盛 次 最近に於ける金の國際的移動と其の特質 (綿業 1-2) 昭8

菅 原 省 三 金と世界的不景氣 (愛知の貿易 3-1) 昭6

ストラコッシュ, ヘンリ 金と物價下落 (外國の新聞と雑誌 224) 昭5

同 金不足は物價下落の第一原因なり (調査月報 20-9) 昭5

同 金と恐慌 (財界觀測 12-6) 昭7

同 世界の貨幣金在高 (調査月報 23-8) 昭8

頌 平 各國金本位之維持與國際金分配應有之救済 (銀行週報 695) 民20

諸 青 來 金貴銀賤問題 (經濟週刊 30/31) 民19

高 垣 寅 次 郎 金を中心とする貨幣的景氣論 (中央公論 48-1) 昭8

同 鬼 頭 仁 三 郎 (編) A Bibliography of bullion controversy in England (1797-1828) (東京商大研究年報商學研究 1) 昭7

高 橋 龜 吉 金買上政策 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

高 島 佐 一 郎 金統制と信用統制との我が時論と理論 (國民經濟雜誌 44-4) 昭3

同 インフレーションの政治的必然性とその限界への制約原理—制約としての國際債權と金保有高の分布推移 (經濟往來 7-9) 昭7

同 金恐慌と米佛の非國際協調の結末の見透し (商業經濟叢論 10-上) 昭7

竹 村 豊 太 郎 金流動の諸相と金本位不安 (商學論叢 4) 昭7

竹 内 謙 二 金と物價との關係 (統計集誌 475) 大9

竹 島 富 三 郎 金銀比價 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭6

同 非常時日本に於ける爲替の動向—金と物價と爲替 (銀行研究 25-4) 昭8

澤 民 「金高銀安」と無産者階級運動の幾つかの問題に就いて (滿鐵支那月誌 8-9) 昭7

田 中 秀 雄 金偏在と現下世界の不況 (中央銀行會通信録 337) 昭6

田 中 金 司 貨幣制度に於ける金の地位 (國民經濟雜誌 40-1/2) 昭1

同 世界恐慌打開策と見透し—金偏在を中心として (經濟往來 6-2) 昭6

田 中 精 一 地金委員會報告 (經濟學論集 3-3/4) 昭8

巽 孝 之 丞 主要諸國の金に對する政策 (銀行通信録 461) 大13

鄧 佐 治 金貴銀賤之原因及其救済之方法 (錢業月報 11-10) 民20

友 岡 久 雄 世界經濟に於ける金と銀との意義 (中央公論 45-11) 昭5

同 國際聯盟金委員會報告に就て (世界經濟 1) 昭6

*柄 倉 正 一 金問題概論 東京 日本評論社 昭9 341頁 菊 [新經濟全集 16]

津 島 壽 一 金と銀の問題 (經濟知識 5-2) 昭6

植 野 勳 金の將來 (法政大學經濟研究 1-2/3) 大10

上 杉 喪 一 財界不況に對する金の意義 (金融三層 2-8) 昭6

*ヴァルガ, オイゲン 其他 金と物價—マルクス主義貨幣論争 (譯) 笠 信 太 郎 東京 同人社 昭7 234頁 四六 [參照 目次: II, 1]

渡 邊 萬 次 郎 金 (金融大辭典 I 卷 12 頁) 昭9

渡 邊 精 吉 郎 物價變動と金銀問題 (山口高商調査課時報 6-1) 昭9

渡 邊 竹 治 世界經濟の動向と金問題の將來 (商業論集 6-2) 昭7

同 世界經濟の動向と金問題の將來 (大分高等商業學校創立十週年紀念論文集 商業論集 6-2) 昭6

山 田 保 治 金の國際的統制について (中央銀行會通信録 334/35) 昭6

山 崎 覺 次 郎 金地金の騰貴に就て (調査及資料彙報別冊 11) 大14

同 金の價值及金本位の意義 (國家學會雜誌 44-10) 昭5

*横濱正金銀行 金に就きて [岸浪義賢] 大10 33頁 菊 [調査報告 29]

愈 實 澄 金銀問題之討論 (銀行週報 659) 民19

*財政經濟時報社 爲替と金と物價 東京 同社 昭8 97頁 菊

壽 勉 成 金貴銀賤與國際貿易 (國際貿易導報 1-5) 民19

從 予 金貴銀賤の種々相 (社會與教育 17) 民20

アデイス氏の金及び物價に關する意見 (調査月報 20-4) 昭5

アウトロック・ビジネス・ベター・ザン・ナッシングの増稅案と金流出の脅威 (財界觀測 13-2) 昭7

米國の金本位停止後に於ける國際金移動の趨勢 (東洋經濟新報 1576) 昭8

物價と金の關係 (統計時報 46) 昭9

銀會議より金會議 (東洋經濟新報 1450) 昭6

銀塊の底抜的暴落, 金偏在問題の研究 (エコノミスト 9-2) 昭6

不景氣と金の不足—米國觀 (外國の新聞と雑誌 228) 昭5

貨幣金の將來 (ダイヤモンド 18-25) 昭5

貨幣金の將來—世界産金額の推移 (ダイヤモンド 18-37) 昭5

各國爲替相場の推移と國際金移動 (東洋經濟新報 1508) 昭7

各國の兌換制度と金産額 (政治經濟時論 5-8) 昭5

各國政府及中央銀行金保有高の推移 (東洋經濟新報 1527) 昭7

金, 物價, 景氣に關するローゲマンの見解 (財界研究 10-2) 昭6

金分配の不均衡—大戦以來其加重の原因 (臺銀經濟 ニュース 18) 昭6

金銀比價算出法 (經濟知識 8-2) 昭7

金銀の將來に就いて (調査月報 10-9) 大9

- 金銀相場（東洋 5-12）昭 7
 金本位制と金の分布及準備率（ダイヤモンド 20-26）昭 7
 金本位制と金の供給（ダイヤモンド 20-25）昭 7
 金委員会最終報告と世界恐慌匡救策（東洋經濟新報 1507/8）昭 7
 金價崩落の原因（東洋經濟新報 866）大 8
 金塊の國際的暴騰と我が買上政策（エコノミスト 11-20）昭 8
 金塊相場（財界觀測 16-4）昭 9
 金塊相場暴騰の意味（財界觀測 15-6）昭 8
 金價の騰貴（東洋經濟新報 899）大 9
 金貴銀賤影響實録（銀行週報 654）民 19
 金貴銀賤問題之各面觀（銀行週報 653）民 19
 金供給高と最近の各國金準備（東洋經濟新報 1577）昭 8
 金問題はどうか解決さるべきか（國際パンフレット通信 398）昭 6
 近年に於ける金の生産と消費（東洋經濟新報 1518）昭 7
 金に對する需要増大と金生産への刺戟（ダイヤモンド 21-31）昭 8
 金による景氣恢復策（京都經濟時報 53）昭 9
 金の分配に關する提案（工業 56）昭 6
 金の現状並見積現在高（調査月報 13-7）大 12
 金の偏在と物價の動搖（東洋經濟新報 1041）大 12
 金の不足恐るゝに足らざる倫敦バンク・マガジン説（金融知識 3-6）昭 9
 金の意義（改造 14-5）昭 7
 金の過去と將來（ダイヤモンド 14-29）昭 1
 金の國際的移動（財界觀測 11-6）昭 6
 金の國際的移動狀況の變化（東拓月報 15）大 10
 金の問題と其の對策（經濟月報 2-1）昭 5
 金の流通しない金本位制と金價値（調査月報 15-9）大 14
 金の産額と其移動（國勢グラフ 2-9）昭 8
 金の世界的不足—國際聯盟委員會の研究（東洋經濟新報 1427/28）昭 5
 金の世界的移動（中央銀行會通信錄 229）大 11
 金の生産額（調査月報 9-5）大 8
 金の生産減と物價の趨勢—國際聯盟の黄金節約方法（工業 53）昭 5
 金の生産と消費（國勢グラフ 2-1）昭 8
 金の生産と需要—戰後其の偏在が甚だしい（財政經濟時報 17-8）昭 8

- 金の生産豫想と貨幣金（ダイヤモンド 18-24）昭 5
 金の役割（財界研究 9-3）昭 5
 金を中心としてみた世界物價及生産（エコノミスト 12-4）昭 9
 金産額の減少と物價の將來（財政經濟時報 14-1）昭 2
 金産出高の増加（濠銀經濟ニユース 24）昭 6
 金相場の暴騰と國際金市場の展望（東洋經濟新報 1623）昭 9
 金操作と景氣政策（財界觀測 15-9）昭 8
 金と物價（ダイヤモンド 18-35/36）昭 5
 金と物價平準—英國の事例を基礎とせる金價變動の經濟界に及ぼす影響の考察と物價安定策の要望（財界研究 9-5）昭 5
 金と物價との關係（藤本アナリスト 4-21）昭 5
 金と物價との關係—世界の物價はまだ下るか（東洋經濟新報 1431/32）昭 6
 金と物價との關係—キッチェン氏の遺稿（貿易 33-3）昭 8
 金と銀に關する其他の調査（内外調査資料 3-4）昭 6
 金と銀の問題（内外調査資料 3-4）昭 6
 金と銀の問題〔X. Y. Z.〕（公民講座 77）昭 6
 金と銀との比率（東洋貿易研究 10-4）昭 6
 金と健全なる貨幣制度の條件（銀行通信錄 555）昭 7
 金と恐慌との關係—重金思想の誤れる前途（エコノミスト 9-7）昭 6
 金漲銀跌與國際貿易問題之面々觀（國際貿易導報 1-4）民 19
 金漲銀跌中之各面觀（銀行週報 652）民 19
 金融統制上に於ける金の不必要（東洋經濟新報 1292/94）昭 3
 近時の世界金移動狀況（財界要報 107）昭 6
 金準備金額（海外經濟叢報 3）大 9
 故キッチェン氏の金統計（東洋經濟新報 1538）昭 8
 國際經濟會議の通貨政策—金物價引上と平價切下の提唱（東洋經濟新報 1538）昭 8
 國際金移動（財界觀測 15-4）昭 8
 國際聯盟金委員會最終報告（銀行論叢 19-3）昭 7
 國際聯盟金委員會最終報告の概要（貿易 32-8）昭 7
 國際聯盟金問題調査委員會の最終報告（銀行通信錄 558）昭 7
 國際聯盟の金委員會報告（貿易 30-12）昭 5
 國際的金移動を左右する新しい要素〔海外金融思潮〕（銀行論叢 16-6）昭 6
 今後の世界産金額推算（海外經濟叢報 11）大 10

- 急増したる最近の世界金供給（東洋經濟新報 1502）昭 7
 歐洲恐慌前後の各國金保有高（東洋經濟新報 1464）昭 6
 歐洲諸國中央銀行金準備高の増減（銀行通信錄 560）昭 7
 歐洲大戰以來の世界重要諸國金準備の増減（銀行通信錄 474）大 14
 列國間の金の動き（國勢グラフ 1-5）昭 7
 列國金物貨比較（國勢グラフ 2-6）昭 8
 列國の金保有高（國勢グラフ 2-5）昭 8
 列國の金保有高と其移動（國勢グラフ 3-1）昭 9
 列國通貨在高と正貨準備、我國の地方債（國勢グラフ 1-5）昭 7
 列國中央銀行の協力による金價安定策の提唱（邦文パンフレット通信 182）昭 3
 最近一年間に於ける世界の金保有高（銀行通信錄 541）昭 6
 最近に於ける金の國際的移動（海外經濟叢報 9）昭 6
 最近の金單位相場算出法（東洋貿易研究 9-20）昭 8
 産金額の減少と金偏在問題の研究—不況克服策としての諸方策（エコノミスト 9-2）昭 6
 正貨現送と海外他店借（ダイヤモンド 18-29）昭 5
 正貨保有の意義（ダイヤモンド 18-6）昭 5
 正貨流出と金利（ダイヤモンド 18-5）昭 5
 世界現下の金と銀（國際經濟通信 25）大 12
 世界五大國正貨準備の増減（銀行通信錄 551）昭 7
 世界不況と最近の金問題（大阪銀行通信錄 413）昭 7
 世界各國の金保有高（東洋經濟新報 1248）昭 2
 世界各國の金保有高と不景氣（龍門雜誌 506）昭 5
 世界金銀の産出並移動狀況（調査月報 12-8）大 11
 世界金銀産出高—自 1493 年至 1919 年（調査月報 11-7）大 10
 世界金産額と列國金保有高（國勢グラフ 9-6）昭 9
 世界金産額與其分布狀態（銀行週報 657, 659）民 19
 世界金産出量（海外經濟事情 3-34）昭 5
 世界金産出量〔金と銀の問題〕（内外調査資料 4 月）昭 6
 世界恐慌中の金移動（大阪銀行通信錄 422）昭 7
 世界に於ける金分布狀態の變化（東洋經濟新報 1402）昭 5
 世界に於ける金銀の生産及消費（調査月報 14-3）大 13
 世界に於ける金の國際的移動（外國の新聞と雜誌 210）昭 5
 世界の貨幣金不足に關するフィッシャー教授の所説（調査月報 20-4）昭 5
 世界の金分布（調査月報 20-4）昭 5
 世界の金銀（調査月報 12-8）大 11
 世界の金保有高（東洋貿易研究 11-11）昭 7
 世界の金不足に關する節約策（銀行通信錄 542）昭 6
 世界の金價は下落せるか（東京經濟雜誌 2001）大 8
 世界の金及銀の生産（貿易 33-6）昭 8
 世界の金産額及保有高（大阪屋商店時報 209）昭 3
 世界の金産額と其の分布（銀行通信錄 532）昭 5
 世界四十五ヶ國に於ける最近の金移動狀況を一覽す（中外財界 5-10）昭 5
 世界四十五ヶ國の最近の金移動狀況（工業 54）昭 6
 世界諸國中央銀行金準備の増減（銀行通信錄 570）昭 8
 世界諸國中央銀行の金所有高（銀行通信錄 533）昭 5
 世界主要銀行の金保有高と營業狀態（銀行通信錄 558）昭 7
 世界主要諸國の政府及中央銀行金保有高（銀行通信錄 542）昭 6
 世界主要中央銀行の金所有高（銀行通信錄 561）昭 7
 世界大戰の金銀に及ぼせる影響（海外經濟叢報 6）大 10
 世界的金移動の趨勢と近況（東洋經濟新報 1489）昭 7
 世界的低金利と世界諸國の金保有高（銀行通信錄 565）昭 8
 戰後整理と金政策（調査月報 9-5）大 8
 自 1913 年至 1925 年主要國金保有高（調査月報 16-6）昭 1
 1918 年に於ける金銀産出及移動（調査月報 9-8）大 8
 1931 年に於ける金の移動（銀行論叢 19-4）昭 7
 1931 年に於ける金の移動（經濟聯盟 3-2）昭 7
 1932 年に於ける金の移動〔世界經濟會議に關する資料〕（内外調査資料 7 月）昭 8
 1932 年の世界金移動（ダイヤモンド 21-12）昭 8
 戰中及戰後に於ける世界の金狀況（調査月報 10-11）大 9
 將來に於ける世界の産金額（銀行通信錄 539）昭 6
 〔昭和〕本年上半季に於ける世界金保有高と其の移動狀況（銀行通信錄 549）昭 6

- [昭和] 本年上半期中に於ける世界の金移動 (海外経済叢報 8) 昭 6
- [昭和] 昨年中に於ける世界の金産額と其の移動状況 (銀行通信録 543) 昭 6
- [昭和] 昨年末に於ける世界の金在高 (銀行通信録 557) 昭 7
- 主要國に於ける金及び銀準備高 (海外経済叢報 7) 大 10
- 主要國の最近に於ける金移動 (調査月報 20-2) 昭 8
- 主要諸國に於ける金銀保有額高 (海外経済叢報 7) 大 10
- 大戦以來世界の金生産高と保有高 (中外財界 4-20) 昭 4

6. 各 國 別

日 本

- 荒木光太郎 日本銀行金買入法案に就て (経済学論集 4-3) 昭 1
- *浅野末太郎 産金の急務 東京 先進社 昭 7 87頁 四六
- 遠藤佐々喜 幕末に於ける金貨流出問題の再検討 (史学雑誌 42-6) 昭 6
- 濱田正 産金買上値改訂是非 (経済知識 10-4) 昭 8
- 服部文四郎 在外正貨の缺乏は金解禁の自然性 (経済往来 4-6) 昭 4
- 同 金流出の事情と其の利用論 (早稻田商学 6-2) 昭 5
- 同 我國の金問題 (経済法律論叢 2-3) 昭 7
- *氷川透 恐慌と金問題 (経済学全集—改造社 14の内 90頁) 昭 7
- 土方成美 我國に於ける正貨準備の調節と外債政策 (経済研究 3-2) 昭 1
- 芳賀達雄 舊會津藩の金・錢札 (歴史地理 63-1/4) 昭 9
- 飯田清三 金買入法案とその運用 (東洋経済新報 1591) 昭 8
- 井村薫雄 金塊の輸出禁止と對支貿易 (東洋貿易研究 9-6) 昭 5
- 石井健吾 正貨流出は恐るに足らず (エコノミスト 8-5) 昭 5
- 伊東日誌 先づ正貨現送を止めよ (東洋経済新報 1184) 昭 1
- 岩井茂 正貨減少の問題 (商工経済研究 5-2) 昭 5

- 岩崎重三 日本金史 (改造 11-12) 昭 4
- 龜島泰治 我國に於ける金地金市場 (ダイヤモンド 21-14) 昭 8
- 神戸正雄 在外正貨問題及爲替相場問題 (銀行研究 2-3) 大 11
- 同 正貨輸出禁止解除と外資輸入反對撤回 (時事経済問題 11) 大 12
- 同 正貨禁輸之合法的の拔道 (時事経済問題 24) 大 13
- 同 金拂下價格引上の問題 (時事経済問題 29) 大 13
- 同 正貨在高と海外支拂勘定 (時事経済問題 45) 昭 1
- 同 正貨の現送と爲替 (時事経済問題 53) 昭 1
- 同 日銀の準備正貨現送 (時事経済問題 57) 昭 2
- 同 正貨現在高と正貨輸出解禁論 (時事経済問題 68) 昭 3
- 同 正貨解禁問題 附：政府の在外正貨政策 (時事経済問題 71) 昭 3
- 同 在外正貨減少と對策 (時事経済問題 75) 昭 3
- 同 在外正貨の枯渇と對策 (時事経済問題 82) 昭 4
- 同 在外正貨補充策 (時事経済問題 85) 昭 4
- 春日井薫 準備制度の改正と金問題再論 (銀行研究 21-2) 昭 6
- 同 本邦の金政策批判—日銀金買入法の實施に際して (銀行研究 26-5) 昭 9
- *片山繁雄 金及通貨論—圓價值變動と安定 東京 立命館出版部 昭 7 564頁 四六 [参照 目次: II, 3, a]
- 木村増太郎 我國の金輸出解禁と支那の金投機取引 (産業時報 3-6) 大 12
- 木村清四郎 正貨の消長に關する所見 (銀行通信録 557; 中央銀行會通信録 351) 昭 7
- 河野平 金本位制擁護か金擁護? (銀行論叢 17-6) 昭 6
- 小島昌太郎 何故に金を擁護するか (経営と経済 3-1) 昭 7
- 同 金流出の制限禁止から貨物輸入の制限禁止への傾向 (経営と経済 3-1) 昭 7
- 牧野輝智 金買入法の實施, 平價切下の錯覺 (経済 1-2) 昭 9

- マックスウェル, ハバート 日本の金保有高は金本位復歸の完全なる基礎を爲せり (銀行通信録 531) 昭 5
- 同 日本の金保有高と金本位復歸への完全なる基礎確立 (銀行通信録 532) 昭 5
- 松崎壽 金輸出解禁と正貨の流出 (商業及経済研究 51) 昭 3
- 村上潔 金の流出恐るゝ勿れ (中央銀行會通信録 314) 昭 4
- 武蔵太郎 「金から物へ」はどうなつたか (中央公論 48-8) 昭 8
- *日本銀行調査局 米國大統領の通貨に關する特別教書と1934年金準備法 昭 9 19頁 菊
- 丹羽豊 金の現送と財界の動搖 (銀行論叢 5-5) 大 14
- 野崎龍七 金の生産豫想と貨幣金 (ダイヤモンド 18-24) 昭 5
- 小葉田淳 金銀の産出と祭祀 (南方土俗 1-2) 昭 6
- 同 金銀の研究—陸奥の金に就て (南方土俗 2-1) 昭 7
- 同 中世の金銀の價格及び其の日支貿易—加藤博士の所論を讀みて (社會經濟史學 3-8) 昭 8
- *小笠原三九郎 金買入法と金の諸問題 東京 立命館出版部 昭 9 227頁 四六
 - I. 日本銀行金買入法 1. 立法の目的 2. 本法の實體 3. 解説
 - II. 金の諸問題 1. 金の生産分布能に移動 2. 米國の平價切下と日本の通貨政策 3. 帝國議會に於ける著者の質問と高橋大蔵大臣の答覆
- 小川郷太郎 金價政策の變更を論ず (インヴェストメント 1-1) 大 14
- 大井連 我國の金買上方法の變更 (銀行論叢 22-5) 昭 9
- 奥野平 海外投資, 爲替統制, 正貨現送 [時事経済問題解説] (銀行論叢 17-3) 昭 6
- 同 痛し痒しの産金奨励策日銀利下の意義 [時事経済問題解説] (銀行通信録 18-4) 昭 7
- 大島堅造 解禁直後の金流出と其の對策 (エコノミスト 7-17) 昭 4
- 大内兵衛 日本銀行金買入法の意義について (大原社會問題研究所雑誌 1-1) 昭 9
- 鈴木三星 正貨現送の前途と最も適切なる投資利殖の研究 (経済公報 11-2) 昭 5
- 鈴木武雄 金の政變 (エコノミスト 10-1) 昭 7

- 商工省鑛山局 昭和4年本邦鑛業の趨勢と金銀 (金と銀の問題) (内外調査資料 4月) 昭 6
- 高城仙次郎 金解禁策の批判と金流出の對策私案 (三田學會雜誌 24-4) 昭 5
- 高島佐一郎 異端者—金政策と之を繼ぐもの (經濟往来 9-1) 昭 9
- 竹内維彦 産金業發達史 (經濟知識 11-6) 昭 9
- 竹島富三郎 金解禁直後の金の流動と國民所得の變動 (銀行研究 18-1) 昭 5
- 同 景氣對策としての金買上政策 (銀行研究 26-1) 昭 9
- 同 米國平價切下と我が國の金保有政策 (銀行研究 26-3) 昭 9
- 田中金司 在外正貨論 (國民經濟雜誌 40-6) 昭 1
- 谷島太郎 我國の正貨 (税 6-11) 昭 3
- 都倉瓊川 金解禁後の正貨流出は何を語るか (實業之日本 33-4) 昭 5
- 津田和夫 日銀金買入法 (自由通商 7-5) 昭 9
- *朝鮮總督府殖産局 朝鮮の金銀鑛業 京城 昭 4
- *同 昭和7年朝鮮産金額 昭 8
- 渡邊佐平 所謂「自由金法案」に就いて (世界經濟 10) 昭 7
- 山崎覺次郎 在外正貨に就て (東京經濟雜誌 2026) 大 8
- 山崎得二 金輸出解禁と資金の移動問題 (我觀 67) 昭 4
- 貿易状態の不振と在外正貨補充問題 (ダイヤグラム 3-1) 昭 4
- 減少遅々たる在外正貨 (財政經濟時報 8-8) 大 10
- 悲觀すべき正貨流出 (株式の日本 8-3) 昭 5
- 本邦の金塊需給 (國勢グラフ 3-3) 昭 9
- 保有正貨の近狀 (ダイヤモンド 12-18) 大 13
- 不法矛盾の金政策 (財政經濟時報 11-22) 大 13
- インフレーション政策としての産金時價買上の話 (經濟知識 7-5) 昭 7
- 解禁後の爲替と正貨問題 (エコノミスト 8-1) 昭 5
- 解禁前後の爲替相場と正貨の買入及び流出 (東洋經濟新報 1400) 昭 5
- 金解禁後今日に至る正貨の流出入問題 (中外財界 5-8) 昭 5
- 金解禁後に於ける金銀輸出入 (藤本アナリスト 4-22) 昭 5
- 金解禁後に於ける金銀輸出入の情況 (中外財界 5-11; 工業 53) 昭 5

金解禁後に於ける金銀輸出入と本島金輸入の激増 (豪銀經濟ニユース 12) 昭 6
 金解禁後に於ける我國の正價兌換 (東洋經濟新報 1487) 昭 7
 金解禁後の金銀輸出入情況一問題は今後にあらず (工業 53) 昭 5
 金解禁後の正價兌換 (東洋經濟新報 1487) 昭 7
 金解禁後の正貨流出銀塊相場の大暴落 (X. Y. Z.) (公民講座 65) 昭 5
 金解禁後の正貨流出状態と其影響 (實業の世界 27-4) 昭 5
 金解禁方針と正貨の利用 (東洋經濟新報 1227) 昭 2
 金解禁から再禁止迄の金の動きと財界の消長 (保険と金融 9-6) 昭 7
 金解禁を控へた在外正貨の對策 (X. Y. Z. 生) (公民講座 55) 昭 4
 金塊の國際的暴騰と我が買上政策 (エコノミスト 11-20) 昭 8
 金買上法實施の影響 (東洋經濟新報 1595) 昭 9
 金價解放政策に伴ふべき今後の必要政策 (エコノミスト 2-22) 大 13
 金制度調査會設置に就て (東洋經濟新報 1190) 昭 1
 金政策の更改必至 (ダイヤモンド 21-35) 昭 8
 國家は金を管理せよ (東洋經濟新報 1584) 昭 9
 明治より今日まで金銀の輸出入状況 (工業 43) 昭 5
 内外正貨の増減 (ダイヤモンド 7-2) 大 8
 日銀保有正貨を現送せよ (エコノミスト 5-6) 昭 2
 日本銀行金買上法案 (エコノミスト 12-6) 昭 9
 日本銀行金買上法案上提理由に質疑 (金融知識 3-5) 昭 9
 日本銀行金買上法及金の問題 (貿易 34-6) 昭 9
 最近の正貨流出はどうして起つたか (中外財界 5-9) 昭 5
 最近頃に問題化した正貨流出問題の真相 (中外財界 5-3) 昭 5
 正貨現送の可否を論ず (櫻泉生) (大阪銀行通信録 319) 大 13
 正貨現送と兌換準備 (株主協會時報 8-5) 昭 5
 正貨現送と爲替市場 (エコノミスト 4-21) 昭 1
 正貨現送と金融市場 (ダイヤモンド 18-5) 昭 5
 正貨現送は何を語るか (財政經濟時報 12-19) 大 14
 正貨減少之跡 (ダイヤモンド 13-17) 大 14
 正貨減少の傾向 (ダイヤモンド 8-8) 大 9
 正貨減少の公表 (ダイヤモンド 12-12) 大 13
 正貨減少の程度 (財界研究 1-4) 昭 1
 正貨減少と財界更生策 (エコノミスト 8-5) 昭 5

正貨現在高の發表 (東洋經濟新報 1136) 大 14
 正貨拂下方法の不公平 (東洋經濟新報 1134) 大 14
 正貨拂下緩和は何の爲か (エコノミスト 2-3) 大 13
 正貨拂下中止は本然の復歸である (エコノミスト 1-18) 大 12
 正貨拂下は唯一の爲替安定策でない (エコノミスト 2-23) 大 13
 正貨の現送斷行 (エコノミスト 3-19) 大 14
 正貨の所有者 (ダイヤモンド 7-31) 大 8
 正貨流出と銀行預金の減少 (東洋經濟新報 1413) 昭 5
 正貨流出と金利の前途 (東洋經濟新報 1391, 1400) 昭 5
 正貨流出と金融の關係 (東洋經濟新報 1385) 昭 5
 正貨流出と金融市場 (エコノミスト 8-4) 昭 5
 正貨政策の沿革 (東洋經濟新報 1238) 昭 2
 正貨政策を確立せよ (エコノミスト 7-5) 昭 4
 正貨政策樹立の急務 (エコノミスト 3-5) 大 14
 正貨逐次減少の一途 (インヴェストメント 8-5) 昭 3
 正貨擁護に日銀利上 (エコノミスト 9-20) 昭 6
 正貨積減と通貨收縮の程度 (エコノミスト 8-5) 昭 5
 正貨積出と其統制 (ダイヤモンド 18-16) 昭 5
 正貨準備の減少と通貨の收縮 (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 正金の正貨現送の話 (經濟知識 4-5) 昭 5
 昭和 6 年 1 月以降の正貨流出入額 (銀行通信録 547) 昭 6
 [大正]今議會に於て金問題を解決すべし (財政經濟時報 12-3) 大 14
 我國に於ける金貨の略史 (十思生) (無盡通信 11-3/4) 昭 9
 我國に於ける金の移動 (ダイヤモンド 19-37) 昭 6
 我國の國際收支と金の移動 (財界觀測 11-9) 昭 6
 我正貨の近狀 (ダイヤモンド 10-29) 大 11
 我が正貨流出入の情勢 (エコノミスト 8-5) 昭 5
 横濱正金銀行の正貨現送と其理由聲明 (銀行通信録 537) 昭 5
 在外正貨の正體 (ダイヤモンド 7-25) 大 8
 造幣局に於ける金銀の使用—昭和 4 年報告 [金と銀の問題] (内外調査資料 4 月) 昭 6

アメリカ合衆國

阿部 勇 ルーズヴェルトの金政策批判 (エコノミスト 12-3) 昭 9

濱野 恭平 米國新金政策の世界的意義 (銀行研究 25-6) 昭 8
 平野 清 合衆國の金政策を中心に (銀行研究 8-6) 大 14
 石井 豊 金流出の米國金融及事業に及ぼす影響 (銀行研究 15-6) 昭 3
 岩崎 博 1934 年の金準備條例の内容 (銀行研究 26-4) 昭 9
 泉井 岩次郎 米國の自由金問題 (大阪銀行通信録 402) 昭 6
 金野 豊 1929 年に於ける英蘭銀行の金利と金の移動 (大阪銀行通信録 391) 昭 5
 勝間田 正造 米國に於ける金貨債券問題の論争 (ダイヤモンド 21-9) 昭 8
 *經濟攻究會 金本位制と米國の金の傳統 [アンダーソン, ビー・エム] 昭 6 22 頁 菊
 車谷 馬太郎 米國の準備金問題 (大阪銀行通信録 396) 昭 5
 栗栖 越夫 米國金融恐慌と外債金貨約款の法律的考察 (法律時報 5-5) 昭 8
 牧野 輝智 米國の金買上政策—その目的, 效果及び海外への影響 (中央公論 48-12) 昭 8
 同 米國の對金新政策 (外交時報 697) 昭 8
 メルツ, チャールズ 米國の新金政策と物價問題 (週刊世界經濟 35) 昭 8
 三浦 實 ゴールド・レザーブ・アクト (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9
 中井 長三郎 紐育金塊取引 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9
 *日本銀行調査局 米國 1934 年金準備法實施に關する大藏省施行細則 昭 9 26 頁 [海外經濟叢報號外 6]
 ノイズ 黄金集中と聯邦準備制, 最近米國景氣循環の跡を辿る (國際パンフレット通信 360) 昭 5
 小葉田 淳 比律賓の金銀 (南方土俗 2-2) 昭 8
 太田 黒敏男 米國の正貨政策と歐洲の金本位復歸に就て (明大商學論叢 1-3) 昭 1
 鈴木 平吉 米國の金政策—金融恐慌より平價切下まで (銀行研究 27-1/2) 昭 9
 *東京朝日新聞社 ドル恐慌の話—日本財界への影響は 東京 同社 昭 8 76 頁 四六
 チャンドラー 米國へ流入する金の意義と其將來 (調査月報 11-12) 大 10
 *横濱正金銀行 米國に於ける金と物價問題 大 18
 アメリカ金政策の諸問題 (財界觀測 15-12) 昭 4

アメリカの金政策と爲替・物價 (財界觀測 15-10) 昭 8
 米國インフレーション政策の第三自由金解放策 (經濟知識 8-1) 昭 7
 米國金本位停止後の國際金移動 (東洋經濟新報 1576) 昭 8
 米國金輸入と銀行信用に及ぼす影響 (調査月報 13-6) 大 12
 米國金準備條例の解説—米國金融恐慌小史 (M. S. 生) (大阪銀行通信録 442/43) 昭 9
 米國に於ける金保有高並通貨流通高 [米國聯邦準備局] (調査月報 18-3) 昭 3
 米國に於ける金移動 (調査月報 16-1) 昭 1
 米國に於ける金問題 (調査月報 9-3) 大 8
 米國に於ける金の過剰問題 (銀行通信録 463) 大 13
 米國に於ける金死藏禁止に關する大統領令 (海外經濟叢報 6) 昭 8
 米國の物價政策と金 (財界觀測 17-8) 昭 9
 米國のゴールド・インフレーション (自 1921 年至 1929 年に於ける) (財界研究 9-3) 昭 5
 米國の金移動 (調査月報 21-3) 昭 6
 米國の金買上 (國勢グラフ 2-12) 昭 8
 米國の金問題と爲替上の覇權 (銀行通信録 464) 大 13
 米國の金に對する政策の是非 (調査月報 12-10) 大 11
 米國の金政策と我新正貨政策 (東洋經濟新報 1574) 昭 8
 米國の金輸出 (ダイヤモンド 7-15) 大 8
 米國の金準備と自由金—昭和 6 年 3 月 20 日調 (調査月報 21-4) 昭 6
 米國の最近金保有額移動狀況 (海外經濟事情 4-4) 昭 6
 米國の自由金解放とその效果 (東洋經濟新報 1487) 昭 7
 米國の準備「金」 (財界研究 9-4) 昭 5
 米國聯邦準備銀行に於ける自由手許金に就て (銀行通信録 542) 昭 6
 米國聯邦準備銀行の金準備増加 (銀行通信録 547) 昭 6
 米國聯邦準備制度の金通貨及信用政策に就て (調査月報 11-9) 大 10
 米國政府の産金輸出許可に關する新法令 (銀行通信録 572) 昭 8
 米國自由金市場設立が急務 (經濟聯盟 3-4) 昭 8
 英米二國に於ける金移動を中心として (銀行通信録 519) 昭 4

- 廢止された米國の金約款 (國際評論 2-7) 昭 8
- フィリッピンの大銀業會社の産金狀況—1929 (海外經濟事情 30) 昭 5
- 金本位と列國 (米國金融界と金問題—佛國財界の健全性—金再禁問題と財界) (エコノミスト 9-21) 昭 6
- 「金」保有國、資本輸出國としての米國の地位 (財界研究 8-3) 昭 5
- 金流入と米金融界、再切下説は杞憂 (東洋經濟新報 1594) 昭 9
- 金政策の行き詰りと弗價の前途 (財界觀測 15-12) 昭 8
- 金相場、ドル價と各國爲替 (財界觀測 16-2) 昭 9
- 金約款廢棄の話 (經濟知識 10-1) 昭 8
- 金約款の效力に關する羅府高等法院の判決 (銀行通信錄 573) 昭 8
- 黄金集中と聯邦準備制、最近米國景氣循環の跡を辿る (國際パンフレット通信 360) 昭 5
- ルーズヴェルトの弗操作 (財界觀測 15-11) 昭 8
- 最近數年間の米國貨物及金輸出入額 (銀行通信錄 539) 昭 6
- 最近諸外國の在米正貨引揚 (海外經濟事情 5-40) 昭 7
- 世界大戰後米國へ流入せる金の始末 (中外財界 1-16) 昭 1
- 1928 年中の米國金輸出入狀況 (銀行通信錄 528) 昭 5
- 諸國に於ける物價低落と米國の正貨策檢討 (中外財界 2-23) 昭 2
- 昭和 6 年上半年の英米金流出入狀況 (銀行通信錄 538) 昭 6

ブラジル

- ブラジルの金貨流出 (ブラジル 4-10) 昭 5

デンマーク

- 柚木 馨 丁抹に於ける金約款の效力 (國民經濟雜誌 56-6) 昭 9

ドイツ

- *大藏省理財局臨時調査課 開戦以來の獨逸の金銀取引 東京 大 10 [金問題研究資料 5]
- ブルーインス 1924 年以後に於ける獨逸國の金の輸出入 (調査月報 21-9) 昭 6

- ドイツの金準備とマルク (財界觀測 16-10) 昭 9
- 開戦以來獨逸に於ける金銀取引 (調査月報 12-10) 大 11

ギリシア

- 高橋 誠一郎 希臘領域内に於ける金銀の増加 (三田學會雜誌 15-2) 大 10

フランス

- アフタリオン 佛國金流入の原因及結果 (調査月報 21-8) 昭 6
- 同 佛蘭西への金移動の原因と影響 (財政經濟時報 18-9) 昭 6
- アインツヒ、ポール 佛國金蓄積の由來 (調査月報 22-1) 昭 7
- 青木 得三 英佛兩國の金貨爭論 (國際知識 3-5) 大 12
- バログ、トーマス 佛蘭西金流入解剖 (外國の新聞と雜誌 228) 昭 5
- 同 佛國の金輸入に就て (調査月報 20-11) 昭 5
- ブラッター、ハーバート・エム 佛國の金市場解説 (調査月報 24-6) 昭 9
- ガードナー 最近の國際金移動時に佛國の金流入に就て (調査月報 22-2) 昭 7
- *外務省情報部 金フラン問題と 1901 年の賠償金問題 大 13
- 伊藤 琢郎 佛國を中心とする最近の金問題 (外交時報 58-6) 昭 6
- 岩野 晁次郎 シュレジンガア：佛國金政策の謎 (經濟學論集 新 1-5) 昭 6
- 金野 豊 金の移動と佛國金融制度 (大阪銀行通信錄 401) 昭 6
- カルソー 佛蘭西銀行の金に就て (大阪銀行通信錄 422) 昭 7
- 松岡 孝兒 金をめぐる英佛の論争 (經營と經濟 1-6) 昭 6
- *日本銀行調査局 佛國に於ける通貨安定と佛蘭西銀行の金準備増加に就いて 昭 9 49 頁 菊
- 野崎 龍七 佛國の金吸収に對する一批評 (ダイヤモンド 18-32) 昭 5
- *大阪商工會議所 金問題と佛蘭西の立場 [五百旗頭眞治郎] 昭 7 31 頁 菊
- ペルー、フランソア 金と佛蘭西銀行の政策 (商工月報 7-11) 昭 6
- リスト、シャルル 金問題と佛蘭西の立場 (大阪商工會議所月報 301) 昭 7

- 芝 五 朗 英佛の「金」抗争 (エコノミスト 9-18) 昭 6
- 島田 英一 佛蘭西に於ける金約款問題 (銀行研究 25-2) 昭 8
- 平 實 佛蘭西金流入と中央銀行政策 (銀行論叢 23-2) 昭 9
- 和田 喜八 佛支金法争議の解決 (外交時報 494/95) 大 14
- 渡邊 紳一郎 フランスに何故金が集るか (經濟知識 4-5) 昭 6
- ウィルソン 佛國に於ける金流出と金利安との原因 (調査月報 20-2) 昭 5
- 山村 喬 フランスへの金集中について (世界經濟 3) 昭 6
- 佛國金兌換再開に關する法律 (調査月報 18-8) 昭 3
- 佛國の金流出とその背景 (財界觀測 14-2) 昭 8
- 佛蘭西銀行の金準備増加 (銀行通信錄 547) 昭 6
- 佛蘭西銀行の金準備感々増加 (銀行通信錄 550) 昭 7
- 佛蘭西銀行正貨準備の増加 (銀行通信錄 552) 昭 7
- 佛蘭西金流入と中央銀行政策 (銀行論叢 23-9) 昭 9
- 佛蘭西に於ける金保藏激増の理由 [金と銀の問題] (内外調査資料 4 月) 昭 6
- 佛蘭西に於ける金保藏激増の理由 (商工月報 6-4) 昭 5
- 佛蘭西の金流出、金流出と世界經濟 (東洋經濟新報 1534) 昭 8
- フランスの金流入とその効果 (世界經濟 13) 昭 7
- 佛蘭西と金問題 (臺灣經濟ニユース 13) 昭 6
- 世界的金融中心となつた巴里、南阿の産金組織 [海外金融思潮] (銀行論叢 16-5) 昭 5

イギリス

- 青木 得三 英佛兩國の金貨爭論 (國際知識 3-5) 大 12
- *第一銀行調査部 磅貨と金塊相場 昭 9 22 頁 菊 [調査報告 4, 1]
- グレゴリ 英國の金移動 (大阪銀行通信錄 408) 昭 6
- 松岡 孝兒 金をめぐる英佛の論争 (經營と經濟 1-6) 昭 6
- 松山 宣武 倫敦金塊市場に就て (銀行研究 14-3) 昭 3
- 中井 長三郎 倫敦金塊取引所 (金融大辭典 III 卷 4 頁) 昭 9

- *日本銀行調査局 英國大藏大臣の金政策に對するケーンズ氏の批判 附：リーフ氏ブラッドベリーの批判及駁論 大 14
- *同 チェンバーレン委員會報告書と英國金本位條例 東京 大 14 20 頁 菊
- *野村合名會社調査部 ロンドン地金市場 昭 9 66 頁 菊
- *ベシック・ロオレンス フレデリック、ウィリアム 此の金恐慌 [譯] 渡邊進 東京 千倉書房 昭 7 218 頁 四六
- 芝 五 朗 英佛の「金」抗争 (エコノミスト 9-18) 昭 6
- 英米二國に於ける金移動を中心として (銀行通信錄 519) 昭 4
- 英國金本位離脱以來の金輸出の額 (調査月報 24-9) 昭 9
- 英國金貨拂債券の支拂通貨に關する判決に就いて (調査月報 23-2) 昭 8
- 英國金生産調査委員會報告 (調査月報 9-3) 大 8
- 英國藏相の金政策に對するケーンズ氏の批判 (銀行通信錄 478/79) 大 14
- 英蘭銀行の金保有高激増 (銀行通信錄 568) 昭 8
- 英蘭銀行正貨準備の減少 (銀行通信錄 552) 昭 2
- 金解禁前後に於ける英國の地金市場並びに英米爲替市場の狀態 (財界研究 7-2) 昭 4
- 金塊の兌換磅價格 (ダイヤモンド 12-32) 大 13
- 金市場より見たる英國の經濟政策 (東洋經濟新報 1492) 昭 7
- 昨年中英國の金輸出入 (銀行通信錄 542) 昭 6
- 昭和 6 年上半年の英米金流出入狀況 (銀行通信錄 538) 昭 6

インド

- 橋爪 源吾 印度の金流出と英國財界 (海運 121) 昭 7
- 藤城 敬二 印度金銀問題 (大阪銀行通信錄 259) 大 8
- シラス 印度に於ける金と英國資本 (調査月報 20-2) 昭 5
- セ ン 印度の金輸出と其意義 (調査月報 24-7) 昭 9
- *臺灣銀行調査課 孟買金銀市場に就て 大 10 63 頁
- *横濱正金銀行 印度と金銀 (難波務二) 大 13
- *同 孟買地金銀市場 [烏賀陽恒正] 昭 3 112 頁 菊
- *同 印度の金流出に就て 昭 8 83 頁 菊

- 印度の金流出(貿易 32-6) 昭 7
- 印度の金流出と印度貿易(東洋經濟新報 1512) 昭 7
- 印度の金流出と佛國の金流入(國勢グラフ 1-5) 昭 7
- 印度の金輸出—その本質と意義(世界經濟 10) 昭 7
- 印度地金銀の移動状況(貿易週報 2-1) 昭 5
- 注目すべき印度の金流出(東洋經濟新報 1498) 昭 7

カナダ

カナダの金貨及金地金輸出制限と各紙の社説(海外經濟事情 4-52) 昭 7

滿洲國

- 梅 仲 英 大連錢鈔市場最近2年金銀票據之交易情形(中東半月報 3-7) 昭 7
- 岩 崎 潔 治 大連建值問題の經過及真相(外交時報 34-411) 大 10
- *南滿洲鐵道株式會社 滿洲貨幣相場集成 大連 昭 3/4 [滿鐵パンフレット 44]
 - 1. 金對小洋錢相場表 昭 3
 - 2. 銀對金相場表 昭 3
 - 3. 各貨幣相場年平均對照表 昭 4
- 西 田 白 之 助 滿洲國の産金業(中央銀行會通信錄 371/72) 昭 9
- 西 原 龜 三 滿洲の通貨と金建問題(東京經濟雜誌 2085) 大 10
- 谷 孫 六 新滿洲國の金地埋藏十九億(中央公論 47-7) 昭 7
- *渡 邊 精 吉 郎 滿洲に於ける金貨と銀貨—在滿邦人經濟界の衰微した理由 滿蒙研究會 昭 2 198 頁

- 滿洲國産金買上法(東亞 6-8) 昭 8
- 對滿投資には金銀兩建採用(滿日調査通報 16) 昭 8
- 東北嚴禁生金出口(工商半月刊 2-17) 民 19

メキシコ

金銀とメキシコ [メキシコ代理公使報告] (内外調査資料 4月) 昭 6

南阿聯邦

- 南アフリカ金銀の現状及將來(國際パンフレット通信 503) 昭 7
- 南アフリカ産金の將來(海外經濟事情 3-45) 昭 5
- 南阿聯邦準備銀行の金の運用(調査月報 18-4) 昭 3

世界的金融中心となつた巴里, 南阿の産金組織(海外金融思潮) (銀行論叢 16-5) 昭 5

オーストラリア

- 濠洲産金獎勵金問題(海外經濟彙報 10) 昭 7
- 濠太利聯邦の金政策(調査月報 20-2) 昭 5

ロシア

柏 田 忠 一 露國と其正金の運命(東亞經濟研究 5-4) 大 10

貨幣及有價證券拂出入轉送並送金規定適用變更 [ソヴィエト聯邦] (海外經濟事情 5-26) 昭 7

支 那

- 有 本 邦 造 支那に於ける金及其取引(山口商學雜誌 10) 昭 7
- 齋 齋 銀借款與其金本位制(錢業月報 11-3) 民 20
- *井 村 薰 雄 支那の偽替と金銀 9 版 上海 上海出版協會 大 13 416 頁 菊

1. 支那の偽替 i. 概説 ii. 支那金融機關 iii. 偽替手形需給の根源 iv. 偽替相場の建方 v. 偽替相場の變動 vi. 上海に於ける偽替賣買 vii. 偽替の豫約 2. 金塊賣買 i. 概説 ii. 金の需給と其移動 iii. 上海地金取引の沿革 iv. 地金の種類と取扱業 v. 標金定期取引の起源 vi. 上海金塊市場の變遷 vii. 上海企業交易所の組織 viii. 上海企業交易所營業の表裏 ix. 上海取引所に於ける標金取引 x. 金塊相場の變動と仕手關係 xi. 上海金塊相場決定の要素 xii. 相場の出合及計算法 xiii. 支那に於ける金需給狀態 3. 銀塊取引 i. 概説 ii. 銀の產出狀態 iii. 銀の消費 iv. 銀の市場 v. 銀の相場 vi. 倫敦銀塊市場の組織と取引狀況

*同 支那の金塊と銀相場 3 版 上海 大 14

*同 支那の金塊投機と銀相場 上海 上海出版協會 大 14 452 頁 菊

1. 金塊投機 i. 經濟的地平線の擴張 ii. 上海金塊市場の轉變 iii. 獨立機關設置の効果 iv. 監督主義と擔保制度 v. 金塊市場に於ける賣買取引 vi. 乘換に依る賣買契約の更新 vii. 賣買取引の締結及決済 viii. 大量取引の整理と輸入値段 ix. 仲買人の繼續義務及賣買證添金制度 x. 手数料及賣買取引の物件 xi. 賣買爭議の解決と公斷制度 xii. 上海證券物品交易所と標金取引 xiii. 企業物品兩交易所根本の差異 xiv. 交易所に於ける精取及掛替 xv. 金塊投機取引の根源 2. 銀相場 i. 銀の價格と其の變動 ii. 世界に於ける銀價の大勢 iii. 物價の騰落と銀價變動の影響 iv. 銀の配給と其の徑路 v. 國際金融の中心點と銀市場の支配權 vi. 銀需要の消長と貿易の盛衰 vii. 金融關係に因る銀の移動 3. 金銀比價 i. 倫敦及紐育銀

價採算の基礎 ii. 印度の貨幣制度と銀の價格 iii. 支那の幣制及流通銀 iv. 兩を計算とする銀の對價採算法 v. 銀爲替相場採算の基準 vi. 金爲替相場よりする兩價の採算 vii. 上海金塊現物相場の位置 viii. 標金定期相場と銀相場との關係 ix. 金塊相場の變動と集團心理 x. 金塊投機の出発點と結了の場所

井 村 薰 雄 支那の輸入税金と銀價の暴落(東洋貿易研究 9-2) 昭 5

カ ン, イ ー 上海の地金銀及爲替—1925年度に於ける(調査時報 6-9) 昭 1

何 恩 容 上海之標金(銀行月刊 7-5) 民 16

*加 藤 繁 唐宋時代に於ける金銀の研究 昭 1 [東洋文庫論叢 6, 1/2]

*南滿洲鐵道株式會社上海事務所 上海市場に於ける金銀塊及圓爲替相場の騰落事情附: 大連筋の策動に就て 昭 1 45 頁

中 井 長 三 郎 上海金塊取引市場(金融大辭典 11 卷 3 頁) 昭 9

野 村 潔 巳 金法問題の解決(支那 16-5) 大 14

劉 大 鈞 從鐵價跌落說到金公債(銀行週報 656) 民 19

崔 墨 莊 金貴銀賤與中國工商業之影響(法商季刊 1-1) 民 20

*上海日本人同志會 上海市場に於ける金塊爲替の策動と日本の經濟關係 昭 1

芸 生 金銀風潮與借款問題(國聞週報 8-8) 民 20

内 田 勝 司 上海標金相場と本邦圓貨の價值との關係に就て(銀行研究 13-3) 昭 2

和 田 喜 八 佛支金法爭議の解決(外交時報 494/95) 大 14

同 支那の貿易差額と金銀の移動(支那 17-11) 昭 1

銀塊騰落と支那關稅金單位徵集問題(經濟月報 2-2) 昭 5

標 金 市 價 表(金融統計) 民 19

標金相場の銀元建採用(滿鐵調査月報 13-4) 昭 8

標金取引の話(政治經濟時論 7-9) 昭 7

海關金換算率—上海(東京商工月報 6-3) 昭 5

海關金單位換算率の發表—漢口(東京商工月報 6-4) 昭 5

金高銀安の三年來金銀出入觀(上海日本商工會議所週報 774) 昭 1

金法問題交渉經過と其真相(支那時報 2-4) 大 14

金塊輸出及銀貨輸入禁止に關する海關告示(上海經濟月報 4-6) 昭 5

金價與金業交易所 [會] (錢業月報 10-7) 民 19

金單位建幣成(東洋貿易時報 6-5) 昭 5

金單位換算率の變更(東洋貿易時報 6-7) 昭 5

金單位關稅支拂通貨の比率は爲替銀行の相場に依る旨の海關告示(上海經濟月報 4-3) 昭 5

金單位戻稅小切手を銀貨にて受領し得る海關告示(上海經濟月報 4-3) 昭 5

金單位採用の影響(東洋貿易時報 6-5) 昭 5

金輸出嚴禁令(東洋貿易時報 6-35) 昭 5

金輸出銀貨輸入の禁止(東洋貿易時報 7-6) 昭 6

國民政府の金塊銀貨の禁輸と銀價の近況(滿蒙事情 105) 昭 5

上海海關換算率布告(東京商工月報 6-3) 昭 5

上海金銀移動趨勢(支那時報 12-6) 昭 5

上海の爲替金塊及公債株式等市況(海外經濟事情 4-48) 昭 7

上海の金銀移動觀(上海經濟月報 1-8) 昭 2

上海の金銀取引と對支爲替の採算(東洋貿易研究 48) 昭 1

1925 年度に於ける上海の地金銀及爲替(調査時報 6-9) 昭 1

支那官憲の金流通事情調査(東洋貿易時報 5-28) 昭 4

支那金銀輸出入統計—民國 14 年度(支那時報 5-4) 昭 1

支那金法問題(國際事情 124) 大 13

支那に於ける金銀其他の鑛山(東洋 29-3) 昭 1

支那に於ける金の取引方法(銀行論叢 23-6) 昭 9

支那に於ける昨年の金銀市場(東洋 33-4) 昭 5

支那政府の金輸出及び銀貨輸入禁止(海外經濟彙報 6) 昭 5

支那輸出税を金單位徵收に改む(調査時報 101) 昭 5

大正 10 年上海金銀輸出入額 [上海帝國總領事報告] (通商公報 985) 大 11

全國採用金準備委員會組織(支那時報 12-5) 昭 5

述中國重要之産金地 [譯] (錢業月報 10-6) 民 19

スウェーデン

松 崎 壽 瑞典の金排除政策(商業及經濟研究 31) 大 12

VIII. 銀問題及銀政策

a. 一般

阿部 虎雄 銀問題の見直し (東洋 34-7) 昭 6
 阿部 嘉藏 銀價轉向機運と我綿業への影響 (綿業 1-1) 昭 8
 瀧 廣 我國發起國際銀會議 (銀行週報 799) 民 20
 同 畢德門來華與國際銀會議 (銀行週報 702) 民 20
 同 金問題與銀問題 (銀行週報 703) 民 20
 同 金銀問題解決之趨勢 (銀行週報 910) 民 20
 荒木 光太郎 銀に關する二三の考察 (東亞 4-6) 昭 6
 *有本 邦造 國際銀塊取引と其原價計算 東京森山書店 116 頁 四六
 1. 緒言 2. 米國銀塊の輸出入状況 3. 米國銀塊市場の概況 4. 米國銀塊の支那輸入原價 5. 米國銀塊を上海兩に換算 6. 英國銀塊の輸出入状況 7. 倫敦銀塊市場の概況 8. 倫敦銀塊の支那輸入原價 9. 英國銀塊を上海兩に換算 10. 佛國銀塊の輸出入状況 11. 印度銀塊の輸出入状況 12. 印度銀塊市場の概況 13. 漢拿銀塊の輸出入状況 14. 米國銀塊を英國標準銀に換算 15. 上海銀塊の輸出入状況 16. 上海銀塊の天津輸出 17. 上海銀塊の香港及廣州輸出 18. 上海銀塊の雲南輸出 19. 上海銀塊の奉天輸出 20. 上海銀塊の印度輸出 21. 上海銀塊の蘭領印度輸出 22. 結言
 アリゼ 銀問題 (外國の新聞と雜誌 286) 昭 7
 淺香 末起 銀再用の資本主義發展上に於ける意義 (經濟時報 5-3) 昭 8
 米國アイセリン商會 銀問題に關する考察 (調査月報 21-6) 昭 6
 プラター, ハーバート・エム 1930 年の銀市場 (滿鐵支那月誌 8-5) 昭 6
 同 1931 年 3 月の銀價好轉に就て (滿鐵支那月誌 8-6) 昭 6
 同 1931 年に於ける銀の需給と價格 (調査月報 22-2) 昭 7
 童 蒙 正 銀價低落經過與救濟意見一斑 (時事月報 3-3) 民 19
 海老原竹之助 銀の安定策を論ず (銀行研究 21-4) 昭 6

エリントン, ハーバート・ビー 銀の問題 (外國の新聞と雜誌 238) 昭 6
 吳 承 禧 百年來銀價變動之回顧 (北平社會科學雜誌 3-3) 民 21
 吳 知 金銀價格與外匯平價 (銀行週報 705) 民 20
 グラハム, エフ・ディ 銀價下落樂觀論 (銀行研究 24-6) 昭 8
 グッドウィン, エル・エツチ 銀價の將來 (調査月報 10-5) 大 9
 濱田 峰太郎 銀價暴落に直面して (上海時論 2-1) 昭 2
 樊 仲 雲 從世界恐慌到金貴銀賤 (社會與教育 11) 民 20
 *早坂 喜一郎 銀價と銀爲替 附: 上海及倫敦に於ける銀價高低表 3 版 東京 大阪屋號書店 大 14 320 頁 菊
 I. 銀塊市場編 1. 概論 i. 銀の經濟的意義 ii. 銀價暴落の原因 2. 銀の需給及供給 a. 銀の供給 i. 銀の産出 ii. 貯蓄銀及貯蔵銀の供給 iii. 銀供給の經濟的意義 b. 銀の需要 [銀の用途] i. 美術工業用 ii. 貨幣鑄造用 iii. 印度人及び支那人の銀貯蔵 iv. 銀用途の經濟的意義 c. 銀の需供給 i. 事變 ii. 法合 iii. スペキュレーション iv. 貿易戻 d. 需供給より見たる銀價の將來 3. 銀對金の關係 e. 銀と金 i. 金銀比價 ii. 銀貨國及び英米クロス・レート iii. 銀と一般物價 iv. 物價問題より見たる銀價の將來 4. 結論 i. 銀價の將來 ii. 銀價の豫想
 II. 銀塊市場編 1. 倫敦銀塊市場 2. 紐西蘭銀塊市場 3. 孟買銀塊市場 4. 上海銀塊市場
 百 強 恢復銀價新議 (銀行週報 698) 民 20
 同 銀價問題之國際觀 (銀行週報 701/02) 民 20
 野 齋 金貴銀賤之反動 (錢業月報 10-7) 民 19
 *東川 嘉一 銀塊 東京 大 13 52 頁
 堀江 歸一 最近數年間に於ける銀貨の動搖 (三田學會雜誌 15-6) 大 10
 福田 敬太郎 銀取引所の可能性 (國民經濟雜誌 53-2) 昭 7
 古田 廉三郎 銀問題管見 (朝鮮實業俱樂部 10-4) 昭 7
 古矢 岩雄 銀爲替取引法 (銀行研究 3-6; 4-1/6) 大 11, 12
 古屋 美貞 銀塊相場 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

[VIII, a]

銀問題及銀政策: 一般

五十嵐 直三 銀塊安と支那金本位問題 (エコノミスト 8-3) 昭 5
 同 銀に就て (實業新人 1-3) 昭 6
 同 金と銀 (大學と社界 2) 昭 6
 同 金と銀の話—貨幣論の實際知識 (中外財界 6-2/4) 昭 6
 池田 實 銀塊市場 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 井村 薫雄 金解禁後の銀價と支那 (東洋 33-3) 昭 5
 同 金解禁後の銀價と對支貿易 (東洋貿易研究 5-1) 昭 5
 同 世界經濟會議の銀問題と支那 (外交時報 66-4) 昭 8
 岩城 隆徳 空前の大崩落を告げた銀塊の現在と將來 (中外財界 5-2) 昭 5
 岩崎 博 世界銀市場の將來 (銀行研究 11-6) 昭 1
 同 銀を繞る諸問題 (銀行研究 24-6) 昭 8
 同 カーク: 通貨としての銀 (銀行研究 25-3) 昭 8
 同 ソールター: 銀價下落とその回復策の吟味 (銀行研究 25-3) 昭 8
 同 銀問題の検討 (銀行研究 26-6) 昭 9
 岩崎 重三 銀の歴史 (經濟往來 6-6) 昭 6
 *同 銀 東京 内田老鶴圃 昭 9 249 頁 菊
 *同 金と銀 東京 日本評論社 275 頁 四六 [新經濟全集 17] [參照目次: VII, a]
 同 金の生産と金銀比價の話 (經濟 1-1) 昭 9
 カン, イー 銀の状態 (エコノミスト 10-14) 昭 7
 神戸 正雄 銀の暴落と其原因及結果 (時事經濟問題 52) 昭 1
 *金野 豐 英米爲替と銀塊相場の研究 大阪銀行集會所 大 11 115 頁 四六
 *關東廳財務課 銀の世界的事情 昭 6 176 頁
 *柏 通 明 金・銀・貨幣の話 東京 太陽社 昭 8 262 頁 四六 [參照目次: I, 1]
 加藤 繁 金銀の使用 (經濟學辭典 II 卷 2 頁) 昭 6
 梶原 仲治 銀に就いて (東京經濟雜誌 2087) 大 10
 見城 重平 銀問題概觀 (ダイヤモンド 19-10) 昭 6

菊田 太郎 金・銀 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 木村 増太郎 銀價に關する検討 (東亞經濟研究 15-1/2) 昭 6
 *金原 賢之助 外國爲替・金・銀 東京 東洋出版社 昭 9 423 頁 菊 [基礎經濟學全集 5] [參照目次: VII, a]
 同 銀價回復策としてのバイメタリズムとシムメタリズム (銀行研究 26-4) 昭 9
 *金融研究會 金と銀とに就て (五十嵐直三) 昭 5 152 頁 四六 [講演集 5]
 岸本 一 金銀相場騰落による損失防止方法 (滿蒙 15-11) 昭 9
 キッチン, ジョセフ 世界の金銀の需供給に就て (調査月報 16-11) 昭 1
 清島 梓 金解禁と銀爲替 (銀行論叢 12-2) 昭 4
 同 銀價低落の原因並に影響 (銀行論叢 18-6) 昭 7
 顧 季 高 銀問題に就てピットマン氏に與ふ (東洋經濟新報 1550) 昭 8
 耿 愛 德 世界銀市略 (譯) 蔡受百 (銀行週報 506/07) 民 16
 小林 幾次郎 再燃の兆ある銀價引上問題—その景氣恢復策としての効果 (經濟集志 6-3/4) 昭 8
 黃 元 彬 銀問題 (社會科學論叢 3-10) 民 20
 谷 春 帆 銀價物價與國際收支平衡 (銀行週報 652) 民 19
 *國民同志會調查部 銀價回復の方策 (不景氣救濟案) 大阪 同會 昭 6 27 頁 菊
 *國際通信社經濟部 銀塊 大阪 大 10 33 頁
 クーバー 銀の價格 (滿鐵支那月誌 7-7) 昭 5
 久米 幸延 崩落を辿る銀價 (專賣通信 9-3) 昭 5
 藏田 嘉一郎 金と銀の問題 (上海時論 6-3) 昭 6
 許 之 平 日本金解禁及銀價跌落問題 (經濟月刊 2-6) 民 19
 正井 敬次 銀塊相場と銀爲替 (關西大學々報 87) 昭 6
 正井 芳樹 1931 年の銀市場を顧みて (京城商工會議所經濟月報 195) 昭 7
 松山 弘 金騰貴と銀暴落の再吟味 (上海週報 873, 875) 昭 6
 松崎 壽 世界經濟會議と金銀問題 (經濟時報 5-3) 昭 7
 綠川 光雄 銀價の崩落とその前途 (銀行論叢 14-4) 昭 5

*南滿洲鐵道株式會社調査課 銀問題の概要 中日文化協會 昭5 49頁 菊 (滿鐵パンフレット 75)

*三井物産會社業務課 銀に關する參考資料 東京財團法人貿易獎勵會 昭5 (貿易獎勵資料 5)

三浦實 金銀比價 (金融大辭典 1卷 2頁) 昭9

宮川貞一郎 銀價引上策の本質 (エコノミスト 11-17) 昭8

宮島清次郎 銀崩落と紡績業 (エコノミスト 8-15) 昭5

三好正明 銀價安定會議を開催せよ (財政經濟時報 18-3) 昭6

水野純 銀價に關する一考察 (商業研究會雜誌 4) 昭6

森廣藏 銀塊の暴落と其の將來 (經濟往來 5-3) 昭5

森戸太郎 銀貿易に就て (自由通商 5-9) 昭7

村上康三郎 銀の問題に就て (計理學研究 5) 大9

*武藤山治 銀價回復の方策 昭6

長野勳 金本位制の危機と銀問題 (支那 24-5) 昭8

長岡克曉 銀價に關する國際會議 (東亞經濟研究 15-3) 昭6

中川友長 世界に於ける金及銀の生産及消費 (統計集誌 519/20) 大13

中井長三郎 銀價と支那の通貨政策 (經濟聯盟 4-5) 昭9

中村三之丞 銀の現勢 (銀行研究 1-3) 大13

仲田勇吉 銀塊相場の話 (三重民 21-1) 昭6

名村豊太郎 世界の銀問題に就て (大阪銀行通信錄 444) 昭9

二宮丁三 國際銀會議を待望しつつ (山口商學雜誌 9) 昭6

同 銀問題の展望 (東亞經濟研究 16-1) 昭7

同 國際經濟會議と銀問題 (東亞經濟新報 17-3) 昭8

*日本銀行調査局 金銀に及ぼせる大戦の影響 大9

*同 銀の問題 昭6 44頁

*同 銀に關する一般的調査と最近の銀問題 昭8 74頁

*日本經濟聯盟會 銀の問題 昭6 38頁 菊 (經濟聯盟調査彙報 13)

*日本新聞聯合社 印度幣制改革と銀塊の將來 昭2 28頁

*日本新聞聯合社 銀の歎き 大阪 同社支社 昭5 46頁

*日本新聞聯合社 金と銀 大阪 同社 昭6 92頁 四六

西岡英夫 銀相場の話 (臺灣統計協會雜誌 154) 大9

西内青藍 銀價暴騰の影嚮と前途 (經濟時論 7-24) 大8

丹羽豊 銀爲替と株式と金融 (銀行論叢 1-3) 大12

王維顯 金漲銀跌與國際貿易問題之面面觀 (國際貿易導報 1-4) 民19

王克宥 評章乃器先生之救濟銀價說 (銀行週報 660) 民19

同 再評章乃器氏之救濟銀價談 (銀行週報 668) 民19

王雨桐 銀價回復與我國經濟前途 (星期評論 4-24) 民19

大井漣 銀問題と其の影嚮 (銀行論叢 23-4) 昭9

大石悦隆 銀消費に關する研究 (東拓月報 3-10) 大11

岡野一朗 銀暴落より問題は他に在る (經濟往來 5-3) 昭5

大久保一路 銀價暴落に悩む者は誰か (銀行論叢 17-1) 昭6

奥野平 銀の問題 (時事經濟問題の解説) (銀行論叢 16-2) 昭6

*大藏省理財局 銀相場の將來 東京 大8 62頁

*同 銀相場の變動と其將來 昭1 294頁 (調査月報 16-特別 3)

大藏省造幣局 造幣局に於ける金銀の使用 (内外調査資料 4月) 昭6

*大阪市役所産業部調査課 銀價暴落の對支貿易に及ぼす影響 昭1 34頁

*同 銀價暴落の要因 大阪 昭2 21頁 菊

*大島堅造 爲替と金銀問題 東京 一元社 昭8 396頁 菊 (參照 目次: VII, a)

大山巍 リオン：銀 (日本讀書協會々報 160) 昭9

ペイアン, エドアール 昨年の銀相場と需給の變動 (銀行通信錄 442) 大11

同 銀價の將來に就て (銀行通信錄 449) 大12

同 昨年の世界金銀産額に就て (銀行通信錄 474) 大14

同 歐洲大戰以來の銀塊相場 (銀行通信錄 486) 昭1

同 世界銀産額と銀市場 (銀行通信錄 526) 昭4

同 1930年及び其以前に於ける銀に就て (銀行通信錄 546) 昭6

ブルマー, ジェー・エー 銀市場に對する觀察 (中央銀行會通信錄 207) 大9

羅從豫 金貴銀賤の種々相 (社會與教育 17) 民20

同 銀價下落と不景氣 (外國の新聞と雜誌 229) 昭5

李權時 金銀比價之變遷 (銀行週報 701; 經濟月刊 3-6) 民20

李伯華 世界的銀問題 (銀行週報 763/64) 民21

リヴァーセッジ, エー・ジェー 銀價下落の原因 (調査月報 20-11) 昭5

陸春豪 銀價與世界金融之面々觀 (天職 1-14) 民20

劉南該 國際銀會議 (外交評論 1-3) 民21

劉大鈞 銀價暴落と銀輸入税 (北京週報 402) 昭5

劉仲廉 歐戰以後世界銀價與滙埠外匯之變動大勢 (錢業月報 10-9) 民19

樓忍之 銀價問題 (銀行週報 692/93) 民20

蔡受百 近年來銀市之變遷與此後漲落之推測 (商業雜誌 2-2) 民16

同 金銀勢力消長之回顧 (銀行週報 663) 民19

讚井源輔 暴落した銀塊相場 (經濟知識 3-4) 昭5

關忠治 銀價問題に關する論評 (内外研究 6-2) 昭8

資耀華 銀價低落與我國經濟界全體之關係 (銀行月刊 6-12) 民15

斯波仙三 銀問題の本質 (エコノミスト 9-5) 昭6

島田英一 銀價の低落と複本位制復歸案 (國際評論 2-10) 昭8

*新經營社調査部 世界不況と「銀」の解剖 東京 同社 昭7 51頁 (新經營調査資料 1)

*篠崎嘉郎 銀價の崩落と大連に於ける物價勞銀大連 昭5 100頁

シルラス, ジョージ・フインドレー 銀相場の變動と其影響 (調査月報 10-11) 大9

同 金及銀の價格に及ぼせる世界戰爭の影響 (銀行通信錄 426) 大10

壯道 救濟銀價方法總評 (銀行週報 662) 民19

楚聲 國際銀會議召集問題 (錢業月報 11-6) 民20

十龜盛次 最近の銀價騰貴事情 (財界要報 108) 昭6

染野愛 銀の前途 (金融三層 2-5) 昭5

藤 金貴銀賤中之生活問題 (錢業月報 10-7) 民19

孫 拯 銀價的研究 (經濟學季刊 1-4) 民19

同 銀價與幣制 (銀行週報 654/56) 民19

スウーリッス 東洋諸國の幣制と銀の將來 (調査月報 19-10) 昭4

スバルディング 銀價の變動と東洋爲替及銀行 (大阪銀行通信錄 268) 大8

同 銀價暴落の原因と其の前途 (東京工場懇話會々報 48) 昭5

謝菊會 論一年來之銀市 (錢業月報 11-2) 民20

同 論銀價之低落 (錢業月報 11-3) 民20

同 論救濟銀價 (錢業月報 11-5) 民20

同 世界銀問題的瞻望 (錢業月報 12-10) 民21

章乃器 爲銀價問題答王克宥君 (銀行週報 664) 民19

蔣均如 銀價暴落の原因與影響及救濟之方法 (經濟月刊 2-6) 民19

諸青來 金貴銀賤問題 (經濟週刊 30/31) 民19

朱彬元 銀價低落與國際貿易 (銀行週報 655; 星期評論 4-10; 中央大學半月刊 2-6) 民19

田畑爲彦 國際經濟上に於ける銀の地位 (經濟 1-1) 昭9

高垣寅次郎 銀塊相場の暴落と貨幣制度の改革 (經濟往來 5-3) 昭5

同 貨幣制度と國際經濟關係一殊に銀問題に關聯して (國民經濟雜誌 52-5) 昭7

高木友三郎 銀の將來 (法政大學經濟研究 1-3) 大10

高橋龜吉 銀貨の崩落と其根因, 近因 (改造 12-2) 昭5

竹原海堂 銀は何處に往く (銀行研究 18-3, 5, 6; 19-1/3, 5) 昭5

同 國際銀價問題 (銀行研究 20-2) 昭6

竹原寅之助 銀一若干の根本問題 (國民經濟雜誌 51-3) 昭6

竹村豊太郎 銀暴落の理論 (商學論叢 3) 昭6

竹島富三郎 金銀比價 (經濟學辭典 II 卷 1頁) 昭6

タッカー, ルーファス・エス 銀價問題 (調査月報 21-4) 昭6



澤 民 「金高銀安」と無産階級運動の幾つかの問題に就いて (滿鐵支那月誌 8-9) 昭 7

鄧 佐 治 金貴銀賤之原因及其救済之方法 (錢業月報 11-10) 民 20

唐 慶 増 再論銀價問題 (銀行週報 656) 民 19

* 東亞經濟調査局 銀及銀價低落の研究 東京 同局 昭 8 119 頁 菊

徳永 清行 ヴァン・エス：銀の機能に依る恐慌克服説の一論 (東亞經濟研究 18-2) 昭 9

東京商工會議所 最近に於ける銀價低落とその事情 (内外調査資料 4 月) 昭 6

富田 辰雄 銀の問題 (東洋 34-3) 昭 6

友岡 久雄 世界經濟に於ける金と銀との意義 (中央公論 45-11) 昭 5

柄倉 正一 銀問題 (金融大辭典 1 卷 9 頁) 昭 9

同 銀問題と複本位制復活運動 (經濟往來 9-5) 昭 9

津島 壽一 金と銀の問題 (經濟知識 5-2) 昭 6

土屋 計左右 銀價談 (銀行週報 667) 民 19

* 同 銀問題と其對策 昭 6 31 頁

* 同 「銀相場」の話 上海 昭 6 25 頁 [支那經濟研究 6]

同 銀相場の話 (愛知商工 172) 昭 6

同 銀 (金融大辭典 1 卷 6 頁) 昭 9

調 辰 達林與畢德孟之救済銀價策 (銀行週報 685/86) 民 20

上林 正矩 銀塊取引所の本質的機能 (商工月報 10-1) 昭 9

和田 喜八 銀に關する研究 (支那研究 2) 大 10

* 和田 喜一郎 銀價決定の諸要因に關する研究 上海 合衆商務省調査課 昭 5 40 頁

同 1930 年の銀價と支那經濟 (滿鐵支那月誌 8-1/2) 昭 6

和田 清 銀及銀爲替 (經濟商業論叢 8) 昭 9

渡邊 精吉郎 銀價と我國の經濟關係 (帝國鐵道協會報 32-3; 全國經濟調査機關聯合會彙報 別冊 43) 昭 6

* 同 銀問題と米國の態度 昭 6 53 頁

同 物價變動と金銀問題 (山口高商調査課時報 6-1) 昭 9

山口 慎一 銀暴落の支那經濟への影響 (新天地 10-8) 昭 5

山室 宗文 銀の貨幣上の復活問題と日本 (經濟知識 9-6) 昭 8

山崎 雄治 東洋爲替と銀問題 (商業と經濟 7-2) 昭 2

柳田 直吉 銀價下落の傾向とその對策 (貿易 31-5) 昭 6

同 銀價崩落と支那幣制問題 (大阪銀行通信錄 404/05) 昭 6

* 同 銀價崩落と支那幣制問題 東京 昭 6 48 頁

楊 端 六 銀價跌落的影響 (社會科學季刊 1-2) 民 19

同 六十年來之銀價 (申報月刊 1-1) 民 21

* 橫濱正金銀行調査課 銀貨の騰貴に就て [鶴田 龍] 大 9 28 頁 [調査報告 11]

* 同 銀價強氣觀—1920 年度銀の需給を論じて本年度に及ぶ [萩原貞雄] 大 10 38 頁 [調査報告 32]

* 同 世界市場に於ける銀の地位 [櫻内篤彌] 大 10 10 頁 附録 5 頁 [調査資料 10]

* 同 1921 年の銀塊市況 大 11 [調査資料 12]

同 銀價暴落の原因とその前途 (内外調査資料 3-4) 昭 6

愈 實 澄 金銀問題之討論 (銀行週報 659) 民 19

裕 孫 銀市前途之面面觀 (銀行週報 483) 民 16

吉田 正三 ウィリアム・ヘイス：インフレーションは銀行業に如何に影響するか (銀行研究 26-1) 昭 9

徐 佩 現 銀價之趨勢 (經濟叢刊紀念號) 民 20

同 國際銀價會議之我見 (銀行週報 702) 民 20

壽 勉 成 金貴銀賤與國際貿易 (國際貿易導報 1-5) 民 19

安定銀價問題 (中行月刊 2-8) 民 20

外國爲替の變動と銀價 (中央銀行會通信錄 215) 大 10

銀 (時事經濟問題解説) (財界研究 9-4/5) 昭 5

銀暴落に關聯する海外ニユース (臺銀經濟ニユース 11/12) 昭 6

銀價暴落の對策 (藤本アナリスト 4-23) 昭 6

銀價暴落聲中之輿論一斑 (銀行週報 652) 民 19

銀價大跌之原因 (社會雜誌 1-3) 民 20

銀價動搖の趨勢概観 (經濟資料 7-2) 大 10

銀價下落の原因 (調査月報 10-6) 大 9

銀價下落と我棉業界 (財界研究 2-3) 昭 2

銀價反騰と其前途 (東洋經濟新報 1476) 昭 6

銀價變動の原因に關する統計的考察 (東洋經濟新報 1394) 昭 5

銀塊暴落と其眞因 (東洋貿易研究 9-2) 昭 5

銀塊下落の影響と對策 (東亞 3-5) 昭 5

銀會議問題と銀行業者の怯懦 (ダイヤモンド 19-17) 昭 6

銀會議より金會議 (東洋經濟新報 1450) 昭 6

銀塊崩落と其の恢復力 (ダイヤモンド 18-3) 昭 5

銀塊爲替市場—1926 年の (調査時報 7-5) 昭 2

銀塊稀有の崩落 (ダイヤモンド 14-30) 昭 1

銀塊の價格變動と其影響 (銀行通信錄 422) 大 9

銀塊の底拔的暴落—貨幣としての銀の廢位 (エコノミスト 9-2) 昭 6

銀塊再暴落の意味 (經濟情報 6-1) 昭 6

銀塊市場概況—1928 年度 (正金週報 8) 昭 6

銀塊相場安定問題 (大阪銀行通信錄 413) 昭 7

銀塊相場暴落と支那の金本位制 (藤本アナリスト 4-3) 昭 5

銀塊相場再び軟弱 (銀行通信錄 547) 昭 6

銀塊相場再び慘落 (銀行通信錄 540) 昭 6

銀塊相場の暴落 (東洋貿易時報 2-3) 昭 1

銀塊相場の暴落 (銀行通信錄 528) 昭 5

銀塊相場の暴落と銀の生産原價 (銀行通信錄 533) 昭 5

銀塊相場の動搖と今後 (ダイヤモンド 21-16) 昭 8

銀塊相場の變動と其將來 (調査月報 16-特 3) 昭 1

銀塊相場の崩落と事業會社 (株式の日本 8-3) 昭 5

銀塊相場の崩落は我國にどう響くか (實業の世界 27-4) 昭 5

銀塊相場の裁定 (東拓月報 4, 5) 大 9

銀塊相場と物價指數との關係 (東洋經濟新報 1393) 昭 5

銀塊相場と電信爲替の關係 (東洋貿易研究 7-7) 昭 3

銀塊相場とその後の情勢 (ダイヤモンド 20-23) 昭 7

銀塊遂に十三片に慘落す (滿蒙事情 112) 昭 6

銀價急騰の原因 (東洋貿易時報 7-11) 昭 6

銀價問題之研究 (工商半月刊 2-11/12) 民 19

銀價問題之商榷 (中央銀行旬報 3-32/33) 民 20

銀價に就て (調査時報 8-3) 昭 3

銀價の暴落 (東洋貿易時報 6-23) 昭 5

銀價の暴落と物價騰貴狀況 (東洋貿易時報 6-23) 昭 5

銀價の暴落とその眞因 (東洋貿易研究 9-2) 昭 5

銀價の下落に就て (調査時報 6-6) 昭 1

銀價の變動と金貨國の物價 (東洋經濟新報 1382) 昭 5

銀價の變動と其の要因 (東洋貿易研究 9-6) 昭 5

銀價の崩落とその影響 (調査時報 6-11) 昭 1

銀價の過去及將來 (東洋貿易時報 2-49) 昭 1

銀價の急落は何故乎 (東洋經濟新報 901) 大 9

銀價の慘落と其の前途 (海外經濟叢報 2) 昭 6

銀價の新安値 (東洋貿易時報 2-46) 昭 1

銀價の將來 (東洋經濟新報 1052) 大 12

銀價の將來 (經濟知識 5-3) 昭 6

銀價の將來如何 (ダイヤモンド 8-8) 大 9

銀價の將來はどうなるか (上海週報 862/63) 昭 6

銀價の長期變動 (東洋貿易研究 11-8) 昭 7

銀價の前途觀 (東洋貿易研究 6-2) 昭 2

銀價更に低落す (滿蒙事情 102) 昭 5

銀價低落の影響 (經濟知識 5-3) 昭 6

銀價低落の趨勢 (經濟知識 5-3) 昭 6

銀價低落と其の影響及其の救済策 (經濟月報 3-5) 昭 6

銀價と幣制改革 (經濟知識 5-3) 昭 6

銀價騰貴の原因及其將來 (東京經濟雜誌 2032) 大 8

銀價騰貴の原因と將來 (東洋經濟新報 1121) 大 13

銀價低落と在メキシコ米國商業會議所機關紙の所論 (海外經濟事情 3-39) 昭 5

銀價と幣制改革 (經濟知識 5-3) 昭 6

銀價は何處へ落ちつくか (工業 56) 昭 6

銀爲替とは何か (經濟知識 5-3) 昭 6

銀問題に就てピットマン氏に與ふ (東洋經濟新報 1550) 昭 7

銀問題の解説 (經濟知識 5-3) 昭 6

銀問題の假面を剥ぐ (エコノミスト 11-15) 昭 8

銀問題の研究 (竹原經濟時報 48) 昭 6

銀問題の再現 (中京財務 285) 昭 7

銀に關する研究 (支那貿易通報 27) 大 13

銀に關する國際統計 (内外經濟資料 3-4) 昭 6

銀の暴落とその原因及結果 (時事經濟問題 52) 昭 1

銀の暴落と取引所信託の減收 (東洋貿易時報 6-16) 昭 5

銀の復位は可能なりや (エコノミスト 11-10) 昭 8

銀の移動 (調査月報 10-11) 大 10

銀の貨幣的復活問題 [世界經濟會議に關する資料] (内外調査資料 7 月) 昭 8

銀の革命時代 (經濟知識 5-3) 昭 6
 銀の危機 (財界觀測 16-6) 昭 9
 銀の供給—1929年の (正金週報 10) 昭 5
 銀の供給及需要 (東洋經濟新報 1452) 昭 6
 銀の救済策 (經濟知識 5-3) 昭 6
 銀の問題 (東洋 34-3) 昭 6
 銀の問題に就て (銀行通信錄 544) 昭 6
 銀の再登場 (金融知識 3-7) 昭 9
 銀の生産費 (東洋貿易研究 10-4) 昭 6
 銀の世界的移動の経路 (東洋貿易研究 11-6) 昭 7
 銀の世界的状態 (東洋 4-2) 昭 6
 銀のスペキュレーション (經濟知識 5-3) 昭 6
 銀の諸問題 (國勢グラフ 3-5) 昭 9
 銀の將來 (調査月報 10-10) 大 9
 銀の統計的検討 (經濟月報 4-2) 昭 7
 銀の需給と銀價の前途 (東洋經濟新報 1543) 昭 8
 銀の需給と最近の銀價反騰 (東洋經濟新報 1515) 昭 7
 銀の需給状態 (經濟知識 5-3) 昭 6
 銀の需要及び供給 (東洋貿易研究 6-11) 昭 2
 銀を顧望する (正金週報 50) 昭 5
 銀を繞る問題 (國勢グラフ 2-6) 昭 8
 銀及特産の暴落 (東洋貿易時報 7-3) 昭 6
 銀暴落と食料雜貨の暴騰 (東洋貿易時報 7-10) 昭 6
 銀勢大觀—1930年に於ける (東洋 4-4) 昭 6
 銀市場と銀塊相場 (經濟知識 5-3) 昭 6
 銀相場の動搖 (海外經濟叢報 3) 大 9
 銀相場の變動 (調査月報 10-9) 大 9
 銀相場の變動 (ダイヤモンド 10-11) 大 11
 銀相場の過去現在及將來 (中央銀行會通信錄 196) 大 9
 銀相場の將來 (海外經濟叢報 10) 昭 10
 銀相場の將來と景氣 (邦文外國雜誌 1-2) 昭 6
 銀相場の低落と其原因 (大連商業會議所報 134) 昭 1
 銀定期取引 (東京商工月報 7-5) 昭 6
 銀的問題 (錢業月報 11-7) 民 20
 銀と不景氣 (經濟月報 3-8) 昭 6
 銀と不況 (東洋 4-6) 昭 6
 銀と特産相場との動き (大連商工月報 190) 昭 6
 銀は安定せぬか其他 (東洋經濟新報 1443) 昭 6
 銀安に貿易の不振深刻 (大連商工月報 189) 昭 6
 銀安と生活緊縮の反映 (東洋貿易時報 6-7) 昭 5

銀需給關係概観—1930年 (海外經濟事情 4-12) 昭 6
 銀需給狀況と銀價の位置 (東洋經濟新報 1199) 昭 1
 不評の銀協定内容—限産と廢貨處分の矛盾 (エコノミスト 11-17) 昭 8
 百年來銀價變動之回顧 (社會科學雜誌 3-3) 民 21
 印度幣制改革案と銀價の前途 (大連商業會議所報 138) 昭 2
 印度幣制改革問題と銀價 (東洋貿易研究 48) 昭 1
 印度幣制改革問題と銀市場の影響 (調査時報 6-9) 昭 1
 印度幣制改革と銀市場 (エコノミスト 4-17) 昭 1
 印度幣制改革と世界銀市場 (大連商業會議所報 147) 昭 2
 印度の幣制改革案議會提出延期と銀價 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1
 印度の幣制改革と銀塊市場の影響 (中外財界 1-21) 昭 1
 インフレーションと産銀 (調査月報 23-9) 昭 8
 一般物價に比較せる銀價の位置 (東洋經濟新報 1434) 昭 6
 貨幣及び金屬としての銀 (京都經濟時報 32) 昭 7
 警戒すべき銀相場引上運動 (東洋經濟新報 1549) 昭 7
 經濟會議に登場した銀 (正金週報 38) 昭 8
 金銀比價算出法 (經濟知識 8-2) 昭 7
 金銀の將來に就いて (調査月報 10-9) 大 9
 金銀相場 (東洋 5 12) 昭 7
 金解禁後の正貨流出銀塊相場の大暴落 (X. Y. Z.) (公民講座 65) 昭 5
 金貴銀賤影響實録 (銀行週報 654) 民 19
 金貴銀賤問題之各面觀 (銀行週報 653) 民 19
 金貴銀賤之研究 (經濟學季刊 3-1) 民 21
 金貴銀賤聲中之國際貿易問題 (國際貿易導報 1-4) 民 19
 金と銀に關する其他の調査 (内外調査資料 4月) 昭 6
 金と銀の問題 [X. Y. Z. 生] (公民講座 77) 昭 6
 金と銀の問題 (内外調査資料 3-4) 昭 6
 金と銀との比率 (東洋貿易研究 10-4) 昭 6
 金漲銀跌與國際貿易問題之面々觀 (國際貿易導報 1-4) 民 19
 金漲銀跌中之各面觀 (銀行週報 652) 民 19
 期待し難い銀塊政策 (エコノミスト 9-3) 昭 6
 國際銀市場に關する一考察 (東洋貿易研究 6-3) 昭 2

國際經濟會議の通貨政策の金本位運用の原則と銀問題 (東洋經濟新報 1540) 昭 8
 國際經濟上の銀價崩落問題 (ダイヤモンド 14-33) 昭 1
 國際問題としての銀 (京都經濟時報 1-12) 昭 6
 國際的觀點に於ける銀問題 (信託協會々報 5-3) 昭 6
 國際的協調による外銀價回復策なし (藤本アナリスト 5-1) 昭 6
 空前の大崩落を告げた銀塊の現在と將來 (中外財界 5-2) 昭 5
 崩れ行く銀塊相場の前途 (ダイヤモンド 18-19) 昭 5
 未來之銀價觀 (上海總商會月報 7-6) 民 16
 倫敦銀塊相場の推移と支那の銀價 (東洋貿易研究 9-11) 昭 5
 最近銀價暴落問題の解説 (國際パンフレット通信 390) 昭 6
 最近銀價反騰に就て (豪銀經濟=ニュース 14) 昭 6
 最近銀價提高之研究 (銀行週報 16-2) 民 21
 最近に於ける銀價低落とその事情 (商工月報 6-7) 昭 5
 最近に於ける銀市場の傾向 (東洋貿易研究 11-11) 昭 7
 最近に於ける世界銀産額 (銀行通信錄 544) 昭 6
 最近の銀塊趨勢 (調査時報 6-9) 昭 1
 最近の銀價と印度幣制改革問題 (調査時報 7-2) 昭 2
 最近の銀問題と其の對策 (商工月報 7-5) 昭 6
 慘落の銀價警戒期に入る (東洋貿易研究 9-8) 昭 5
 世界現下の金と銀 (國際經濟通信 25) 大 12
 世界銀價の變動と支那及滿洲 (大連商工會議所月報 166) 昭 4
 世界銀産額—1928年度 (上海經濟月報 3-3) 昭 4
 世界銀産額 (1927年) と銀價豫想 (大連商工會議所報 151) 昭 3
 世界銀産出高 (海外經濟叢報 10) 昭 1
 世界銀需給の趨勢及銀價前途の觀察 (上海日本商工會議所週報 758) 昭 1
 世界貨幣制度に於ける銀の位地 (調査月報 23-9) 昭 8
 世界金銀の産出並移動狀況 (調査月報 12-8) 大 11
 世界金銀産出高—自1493年至1919年 (調査月報 11-7) 大 10
 世界に於ける銀需要増加の趨勢 (調査月報 9-11) 大 8
 世界に於ける金銀の生産及消費 (調査月報 14-3) 大 13

世界の銀貿易 (經濟月報 4-6) 昭 7
 世界の銀分布に關する統制策 (銀行通信錄 543) 昭 6
 世界の銀問題 (國際パンフレット通信 688) 昭 9
 世界の銀需給と銀塊相場の前途 (銀行通信錄 531) 昭 5
 世界の金銀 (調査月報 12-8) 大 11
 世界の金及銀の生産 (貿易 33-6) 昭 8
 世界的不況と銀 (東洋 4-3) 昭 6
 1918年に於ける金銀産出及移動 (調査月報 9-8) 大 8
 1921年銀相場概観 (日華之貿易 1-3) 大 12
 1922年中の銀價と其將來 (調査月報 13-2) 大 12
 1926年の銀塊爲替市場 (調査時報 7-5) 昭 2
 1930年銀需給關係概観 [ニューヨーク商務書記官] (海外經濟事情 4-12) 昭 6
 1930年の銀價と支那經濟 (滿鐵支那月誌 8-1/2) 昭 6
 1931年に於ける銀の變動 (東洋 5-3) 昭 7
 1931年中の銀の動き (天津商業會議所時報 601) 昭 7
 1931年中の銀の動き (東洋貿易研究 11-2) 昭 7
 深刻なる銀塊暴落影響 (エコノミスト 8-3) 昭 5
 召集國際銀會議意見書 (銀行週報 701) 民 20
 主要國に於ける金及銀準備高 (海外經濟叢報 7) 大 10
 主要諸國に於ける金銀保有額高 (海外經濟叢報 7) 大 10
 主要諸國に於ける戰前戰後の銀産額比較表 (海外經濟叢報 5) 大 9
 大戰五年間の銀價 (銀行通信錄 407) 大 8
 大戰五年間の銀市況 (銀行通信錄 418) 大 9
 中國の國際銀會議召集意見書 (上海週報 871) 昭 6
 餘剩銀塊の處置 (ダイヤモンド 13-35) 大 14

b. 各國別

日 本

荒木光太郎 銀價變動と貿易 (商工月報 9-11) 昭 8
 同 日・米・支より觀たる銀問題 (國際知識 14-4) 昭 9
 同 我國より見たる銀問題 (經濟 1-2) 昭 9

荒木 光太郎 銀價變動と太平洋貿易—日支貿易を中心として (經濟學論集 4-9) 昭 9

濱田 峯太郎 對支銀借款問題に絡んで—銀貨對策の批判 (上海週報 863) 昭 6

濱野 恭平 銀と紡績業 (大學と社會 1-1) 昭 6

橋爪 源吾 銀の騰落と日支貿易 (支那 21-8) 昭 5

服部 文四郎 銀價の暴落と對支銀貸付問題 (外交時報 57-4) 昭 6

井村 薫雄 金解禁後の銀價と對支貿易 (東洋貿易研究 9-1) 昭 5

上林 正矩 我國に於ける銀塊取引の現状 (商工月報 10-2) 昭 9

同 我國に於ける銀塊取引所の設置問題 (商工月報 10-5) 昭 9

上坂 西三 我國に於ける洋銀取引の沿革 (銀行研究 7-4) 大 13

神戸 正雄 銀の一部輸出解禁 (時事經濟問題 43) 昭 1

梶原 仲治 銀價の前途と我財界 (東京經濟雜誌 2069) 大 9

* 金建擁護會 梶原正金頭取の銀建意見につきて大連 大 10 26 頁

クラウス, ヨハネス・ベ 日本は如何なる銀政策を採るべきか? (經濟往來 9-5) 昭 9

森 廣 藏 圓思惑と銀相場 (ダイヤモンド 14-15) 昭 1

同 銀價の暴落と日本産業 (經濟往來 5-3) 昭 5

丹羽 彌壽夫 銀塊問題と我經濟外交 (國際知識 11-3) 昭 6

小葉田 淳 金銀の産出と祭祀 (南方土俗 1-2) 昭 7

同 日本の金銀外國貿易に關する研究 (史學雜誌 44-10/11) 昭 8

同 中世の金銀の價格及びその日支貿易 (社會經濟史學 3-6) 昭 8

大島 堅造 銀問題の種々相と對策の目標 (綿業時報 3-1) 昭 10

齋藤 經三 銀價暴落と我對支貿易 (上海時論 6-3) 昭 6

商工省 銀價暴落と對支貿易 (支那時報 13-3) 昭 5

商工省鑛山局 昭和 4 年本邦鑛業の趨勢と金銀 (内外調査資料 4 月) 昭 6

高橋 正雄 銀のインタレスト (中央公論 49-7) 昭 9

谷本 太郎 銀貨暴落と我が對支貿易 (朝鮮及滿洲 282) 昭 6

* 朝鮮總督府殖産局 朝鮮の金銀鑛業 昭 4

渡邊 精吉郎 銀價と我國の經濟關係 (帝國鐵道協會々報 32-3) 昭 6

山室 宗文 銀の貨幣上の復活問題と日本 (經濟知識 9-6) 昭 8

* 全國經濟調査機關聯合會 景氣問題, 工業金融, 銀價と我國の經濟關係 昭 6 (彙報別冊 43)

銀價暴落の對支貿易に及ぼす影響 (銀行通信錄 491) 昭 1

銀價暴落の青島港對日貿易に及ぼせる影響 (海外經濟事情 4-15) 昭 6

銀塊相場の崩落は我國にどう響くか (實業の世界 27-4) 昭 5

銀問題と我國の立場 (エコノミスト 9-3) 昭 6

銀安と我が財界 (國際經濟圖表 2-10) 昭 7

金解禁後に於ける金銀輸出入 (藤本アナリスト 4-22) 昭 6

金解禁後の金銀輸出入情況一問題は今後にあらう (中外財界 5-11; 工業 53) 昭 5

金解禁後に於ける金銀輸出入と本島金輸入の激増 (臺灣經濟=ニュース 12) 昭 6

金輸出銀貨輸入の禁止 (東洋貿易時報 7-6) 昭 6

明治より今日迄金銀の輸出入情況 (工業 43) 昭 5

對支貿易振はず—銀貨變動の打擊歴然 (東洋經濟新報 1416) 昭 5

對支借款を中心として觀たる銀對策 (大連商工月報 190) 昭 6

造幣局に於ける金銀の使用—昭和 4 年報告 [金と銀の問題] (内外調査資料 4 月) 昭 6

アメリカ合衆國

荒木 光太郎 日・米・支より觀たる銀問題 (國際知識 14-4) 昭 9

同 銀價變動と米支貿易 (經濟學論集 4-12) 昭 9

淺田 惠一 シャーマン條例 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

濱野 恭平 米國銀價吊上に反對せよ (ダイヤモンド 21-17) 昭 8

同 米國銀價吊上策の世界經濟的意義 (銀行研究 24-6) 昭 8

猪谷 善一 アメリカ銀政策と支那の問題 (經濟往來 9-7) 昭 9

勝間田 正造 米國銀問題の再検討 (ダイヤモンド 22-9) 昭 9

孟 昭 美銀借款問題之研究 (錢業月報 11-2) 民 20

森島 重明 米國最近に於ける銀問題の發生と其經過 (中央銀行會通信錄 375) 昭 9

小葉田 淳 比律賓の金銀 (南方土俗 2-2) 昭 8

大井 漣 米國銀國有に至る經過 (銀行論叢 23-3) 昭 9

奥村 清隆 銀問題と米國復本位制度の検討 (拓殖文化 14-3) 昭 9

* 大藏省理財局調査課 紐育銀塊相場に就て 大 8 11 頁

* 同 ビットマン條例の内容及其の運用 大 12 [財政經濟調査 4, 8]

* 大阪銀行集會所 英米爲替と銀塊相場の研究 大 11

島 長二郎 米國の銀價吊上運動 (經濟知識 11-5/6) 昭 9

十龜 盛次 米國の銀政策 (大阪銀行通信錄 445) 昭 9

利倉 文之助 フーバー景氣と銀問題の解決策 (臺灣時報 141) 昭 6

* 朝鮮銀行調査課 米國の銀國有と支那經濟 昭 9 42 頁 菊

* 同 米國の銀政策と其の影響 昭 9 20 頁 菊

* 渡邊 精吉郎 銀問題と米國の態度 昭 6 53 頁

山口 巖 ビットマン條例と銀塊相場 (商事研究 4-2) 大 12

アメリカ景氣の現段階と銀インフレ (財界觀測 16-11) 昭 9

アメリカの銀政策 (財界觀測 16-7) 昭 9

米大統領の銀教書とシンメタリズムの暗示 (金融知識 4-1) 昭 9

米國ダイズ銀法案 (大阪銀行通信錄 441) 昭 9

米國銀國有問題の吟味 (金融知識 4-3) 昭 9

米國銀國有の結果どうなるか (國際パンフレット通信 718) 昭 9

米國銀國有令と其の影響 (財界觀測 17-9) 昭 9

米國銀問題の再燃と其の歸趨 (經濟情報 9-9) 昭 9

米國銀政策の規模と銀價の將來 (東洋經濟新報 1629) 昭 9

米國銀政策の新展望 (エコノミスト 12-16) 昭 9

米國に於ける銀價吊上案に對する支那銀行家の所見 (海外經濟叢報 5) 昭 8

米國に於ける銀問題の發展 [世界經濟會議に關する資料] (内外調査資料 7 月) 昭 8

米國に於ける銀政策の新展開 (エコノミスト 12-16) 昭 9

米國の銀貨併用説と銀價吊上策 (銀行通信錄 567) 昭 8

米國の銀政策とその影響 (エコノミスト 12-6) 昭 9

米國の銀準備法案 (東洋經濟新報 1602) 昭 9

米國の新銀政策, シンメタリズム, 金銀併行本位 (經濟知識 12-1) 昭 9

米國の對支銀暴落救済案 (支那時報 13-3) 昭 5

米國の對支銀借款運動 (金曜會パンフレット 50) 昭 6

米國ビットマン銀鑄造條例の經過と其修正案 (海外經濟叢報 1; 貿易通報 158 附錄) 大 9

米國聯邦準備條例 (財政經濟調査 4-4) 大 12

米國聯邦準備銀行の金準備増加 (銀行通信錄 547) 昭 6

米國政府の銀買上と金銀復本位論 (銀行通信錄 576) 昭 9

米國政府の銀買入政策 (大阪銀行通信錄 439) 昭 9

米支銀借款問題 (金曜會パンフレット 53) 昭 6

米支銀借款問題に就て (支那時報 14-3) 昭 6

美國擬將大宗生銀借貸於中國 (工商半月刊 2-24) 民 19

弗銀移出禁止撤廢運動 (東洋貿易時報 2-53) 昭 1

弗銀積々移入 (東洋貿易時報 2-55) 昭 1

銀高とアメリカ, 支那 (財界觀測 17-12) 昭 9

銀價暴騰と米支の銀抗爭 (エコノミスト 12-22) 昭 9

銀塊を中心とする米支關係 (支那時報 5-5) 昭 1

銀の購買力より見たる支那と亞米利加の關係 (調査時報 6-9) 昭 1

紐育銀塊市場概況 (海外經濟事情 6-41) 昭 8

ニューヨーク銀相場急騰と米國當業者の原因觀測 (海外經濟事情 5-47) 昭 7

紐育に於ける銀塊取引所の開始 (銀行通信錄 546) 昭 6

ビットマン案の銀價對策 (支那時報 14-4) 昭 6

ビットマン條例の内容及其の運用 (財政經濟調査 4-8) 大 12

ルーズヴェルト大統領の銀教書 (銀行通信錄 581) 昭 9

最近數年間の米國貨物及金銀輸出入額 (銀行通信錄 539) 昭 6

ドイツ

* 大藏省理財局臨時調査課 開戦以來の獨逸の金銀取引 東京 大 10 [金問題研究資料 5]

獨逸の補助貨鑄造用銀の購入高 (海外經濟彙報 12) 昭 7
開戦以來獨逸に於ける金銀取引 (調査月報 12-10) 大 11

キリシア

高橋 誠一郎 希臘領域内に於ける金銀の増加 (三田學會雜誌 15-2) 大 10

イギリス

門脇 龍雄 倫敦銀塊市場の研究 (國民經濟雜誌 28-3) 大 9

金野 豊 倫敦銀塊相場變動の大勢 (大阪銀行通信録 288) 大 10

黄 費 桐 倫敦銀價與上海英匯的關係 (經濟週刊 21) 民 19

松山 宣武 倫敦銀塊市場に就て (銀行研究 14-8) 昭 3

二宮 丁三 支那爲替の特質と倫敦銀塊相場 (東亞經濟研究 16-4) 昭 7

*大阪銀行集會所 英米爲替と銀塊相場の研究 大 11

高山 武雄 倫敦銀塊市場の一斑 (銀行論叢 5-2) 大 14

英國汽船の現銀移入 (東洋貿易時報 3-30) 昭 2

倫敦銀塊相場の推移と支那の銀價 (東洋貿易研究 9-11) 昭 5

インド

堀江 歸一 銀價騰貴時代の印度通貨問題 (三田學會雜誌 15-1) 大 10

藤城 敬二 印度金銀問題 (大阪銀行通信録 259) 大 8

馮 肇 梁 論印度之幣制與銀價之低落 (錢業月報 7-2) 民 16

懷 谷 銀價跌落與中印貿易 (銀行週報 677) 民 19

佐藤 繁藏 銀價の將來と支那印度への影響 (經濟情報 9-6) 昭 9

*臺灣銀行調査課 孟買金銀市場に就て 大 10 63 頁

高山 武雄 孟買銀塊市場の一斑 (銀行論叢 5-4) 大 14

*横濱正金銀行調査課 印度と金銀 (難波勝二) 大 13

*同 孟買地金銀市場 昭 2 112 頁 (調査資料 22)

*横濱正金銀行調査課 孟買地金銀市場 (鳥賀陽恒正譯) 昭 3

孟買に於ける銀塊取引 (海外經濟事情 49) 昭 4

印度の幣制並に銀相場 (大阪銀行通信録 284) 大 10

印度地金銀の移動狀況 (貿易週報 2-1) 昭 5

最近の銀價と印度幣制改革問題 (調査時報 7-2) 昭 2

支那及印度の銀需給と銀價の歸趨 (東洋貿易研究 10-4) 昭 6

滿洲國

青柳 篤恒 滿洲の財界と銀價の慘落 (東亞 3-4) 昭 5

荒木 光太郎 銀價高騰と滿洲國幣制 (エコノミスト 12-24/25) 昭 9

梅 仲 英 大連錢鈔市場最近 2 年金銀票據之交易事情 (中東半月報 3-7) 昭 7

*大連商工會議所 大連上海銀市相場の開き並に大連支那錢莊の輔取賣買の研究 大連 昭 2 24 頁 菊

*同 銀價の崩落と大連に於ける物價券銀 (篠崎嘉郎) 昭 5 100 頁 菊

井村 薫雄 銀貨滿洲集中の情勢 (東亞 3-11) 昭 5

同 銀價を通じて見たる上海の凋落と大連の繁榮 (東亞 6-5) 昭 8

岩崎 潔治 大連建値問題の経過及真相 (外交時報 411) 大 10

關東廳警保局 銀落と滿洲日支經濟界 (内外調査資料 4 月) 昭 6

*川島 富丸 銀問題と大連銀市場 附：銀相場の手引 大連 昭 6 114 頁

*同 滿洲國幣制と大連銀市場 昭 7

*木下 修一 大連の銀取引と其關係市場 滿蒙文化協會 昭 1 125 頁 (滿蒙紹介叢書 3)

同 大連銀市場變遷の跡を回顧して (滿蒙 8-12) 昭 2

*南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課 滿洲貨幣相場集 成 大連 昭 3, 4 (滿鐵パンフレット 44)

1. 金對小洋錢相場表 昭 3
2. 銀對金相場表 昭 3
3. 各貨幣相場年平均對照表 昭 4

*同 大連を中心として見たる銀市場と銀相場の研究 [南郷龍普] 昭 5 151 頁 附錄 38 頁 (滿鐵調査資料 142)

*南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課 鎮平銀—安東に於ける馬蹄銀の調査 大 14 66 頁 (滿鐵調査資料 46)

西 尾 禮 奉天票と勞銀建値問題 (讀書會雜誌 13-7) 昭 1

*渡邊 精吉郎 滿洲に於ける金貨と銀貨—在滿邦人經濟界の衰微した理由 滿蒙研究會 昭 2 198 頁

安東の銀相場下落狀況と其影響 (海外經濟事情 30) 昭 5

大連銀資金の増加 (調査時報 7-8) 昭 2

大連銀市場賣買高増加の原因 (大連商工月報 210) 昭 8

大連銀市場に於ける資本逃避問題 (大連商工月報 209) 昭 8

大連銀相場の奔騰と其原因 (大連商工月報 206) 昭 7

大連通貨與地行銀の輸入増加 (調査時報 8-7) 昭 3

銀暴落に哈大洋純感 (東洋貿易時報 6-10) 昭 5

銀暴落の大連漢口兩市場に及ぼせる影響 (東洋貿易研究 9-5) 昭 5

銀暴落の上海奉天兩市場に及ぼせる影響 (東洋貿易研究 9-3) 昭 5

銀高に備む滿洲國經濟 (エコノミスト 12-21) 昭 9

銀價暴落の鐵嶺綿布商に及ぼせる影響 (海外經濟事情 3-28) 昭 5

銀貨暴落と大連財界 (大連商工月報 179) 昭 5

銀貨暴騰と經濟界—安東・奉天 (海外經濟事情 5-38) 昭 7

銀價の暴落と滿鐵貨物の流出 (大連商工月報 181) 昭 5

銀貨の奔騰と錢鈔取引の増加 (大連商工月報 180) 昭 5

銀價慘落の滿洲經濟界に及ぼしたる影響 (大連商工月報 174) 昭 5

銀價更に低落す (滿蒙事情 102) 昭 5

銀の暴落と滿洲貿易の前途觀 (東洋貿易時報 6-3) 昭 5

銀と特産相場との動き (大連商工月報 190) 昭 6

銀安と滿洲石鹼會社の不振 (東洋貿易時報 7-7) 昭 6

銀安と滿洲輸入商品の近狀 (東洋貿易研究 10-12) 昭 6

補助銀貨運送制限に關する新規定 (滿鐵調査月報 11-11) 昭 6

爲替管理と大連銀市場 (經濟聯盟 3-1) 昭 8

金解禁及び銀貨暴落と哈市經濟界 (東洋貿易研究 9-2) 昭 5

牛莊金融界の銀貨及過爐銀崩落影響 (牛莊領事報告) (通商公報 801) 大 10

最近に於ける滿洲銀資金の増加 (大連商業會議所報 127) 昭 1

世界銀價の變動と支那及滿洲 (大連商工會議所月報 166) 昭 4

戰債賠償金猶豫案の大連錢鈔市場に及ぼせる影響 (滿蒙事情 118) 昭 6

對滿投資には金銀兩建採用 (滿日調査通報 16) 昭 8

長春の邦商銀建賣込みを計畫す (滿蒙事情 109) 昭 5

メキシコ

江 馬 彪 墨西哥の銀に就いて 附：墨西哥鑛山業との關係 (海外事情研究 2) 昭 8

銀の將來—有望なる加奈陀 (步沾生) (大阪銀行通信録 268) 大 8

金銀とメキシコ (メキシコ代理公使報告) (内外調査資料 4 月) 昭 6

墨西哥政府の銀生産税引下げ (銀行通信録 542) 昭 6

支 那

藺 廬 禁止現銀出口與金融 (銀行週報 509) 民 16

同 救濟銀價之一得 (銀行週報 652) 民 19

同 銀價低落與獎勵出口貿易 (銀行週報 655) 民 19

同 救濟銀市新議案 (銀行週報 690/91) 民 20

同 廢兩改元後新銀票之重量成色 (銀行週報 16-29) 民 21

赤塚 武雄 銀の暴落と上海市場の影響に就て (滿洲支那月誌 7-2) 昭 5

アーノルド 銀價暴落と中華民國貿易 (調査月報 20-12) 昭 5

青柳 篤恒 銀高に支那は備む (東亞 6-6) 昭 8

荒木 光太郎 日米支より觀たる銀問題 (國際知識 14-4) 昭 9

同 銀價變動と太平洋貿易—日支貿易を中心として (經濟學論集 4-9) 昭 9

同 銀價變動と米支貿易 (經濟學論集 4-12) 昭 9

馬 寅 初 救濟銀價非亟采虛金本位不可 (銀行週報 655) 民 19

馬寅初 中國與銀問題 (銀行週報 792/93) 民 22

同 評黃元彬之銀賤有利於中國說 (銀行週報 794) 民 22

譚孝威 白銀協定與中國 (錢業月報 14-9) 民 22

*大連商工會議所 大連上海銀市相場の開き並に大連支那錢莊の精取賣買の研究 大連 昭 2 24 頁 菊

土井章 支那の財政窮迫と銀政策 (我觀 13-1) 昭 10

外務省通商局 銀貨暴落の青島港對日貿易に及ぼしたる影響 (日支 4-5) 昭 6

吳大業 銀價の引上と支那銀價の外溢 (天津經濟新報 12-27) 昭 8

濱田峰太郎 銀價及銀爲替を中心としての一考察 (上海時論 1-5) 昭 1

*同・川西武夫 上海爲替市場解説 再版 上海 上海週報社 昭 4 326 頁 四六

濱野恭平 米國銀價吊上策の世界經濟的意義 (銀行研究 24-6) 昭 8

同 支那の銀輸出禁止論を讀む (ダイヤモンド 21-12) 昭 8

橋爪源吾 銀の騰落と日支貿易 (支那 21-8) 昭 5

*平野藤三 支那の銀爲替 [東亞事情研究会—現代支那事情の研究の内] 東京 昭 3

堀江歸一・早坂喜一郎 銀價と銀爲替 (三田學會雜誌 19-5) 大 14

福岡誠一 銀・支那・世界恐慌 (批判 2-5) 昭 6

五十嵐直三 銀塊安と支那金本位問題 (エコノミスト 8-3) 昭 5

*井村薫雄 支那の爲替と金銀 上海 上海出版協會 大 13 416 頁 菊 [參照目次: VII, b]

*同 支那の金銀と銀相場 3 版 上海 大 14

*同 支那の金塊投機と銀相場 上海 上海出版協會 大 14 452 頁 菊 [參照目次: VII, b]

同 金解禁後の銀價と支那 (東洋 33-3) 昭 5

同 金解禁後の銀價と對支貿易 (東洋貿易研究 9-1) 昭 5

同 支那の輸入税金建と銀價の暴落 (東洋貿易研究 9-2) 昭 5

同 國民政府の銀價暴落對策 (東亞 3-8) 昭 5

同 銀を素材とする中國の産業開發 (滿蒙 12-1) 昭 6

井村薫雄 支那工業の發展と銀價 (東亞 4-5) 昭 6

同 銀價を通じて觀たる上海の凋落と大連の繁榮 (東亞 6-5) 昭 8

懷谷 銀價跌落與中印貿易 (銀行週報 677) 民 19

金子繁太郎 支那と銀の關係 (支那 21-1) 昭 5

カン、イー 上海の地金銀及爲替—1925年度に於ける (調査時報 6-9) 昭 1

同 現在支那にはいくらの銀が在るか (滿鐵支那月誌 8-4) 昭 6

加藤日吉 銀價と中國の輸出貿易 (上海時論 6-1) 昭 6

*加藤繁 唐宋時代に於ける金銀の研究 昭 1 735 頁 索引 10 頁 (東洋文庫論叢 6, 1/2)

川合作 銀塊相場と對支貿易 (稻門經濟 2) 昭 2

啓粟 從銀價問題觀察中國經濟前途 (認識 11) 民 20

木村増太郎 銀價の暴落と支那の幣制改革 (外交時報 630) 昭 6

同 銀價の變動と最近の支那經濟界 [東洋協會特別調査委員會報告] (東洋 35-3) 昭 7

北村宇吉 中國の 1930 年銀暴落と産業回顧 (日支 4-2) 昭 6

胡叔仁 評歐士資擬貸生銀與中國 (錢業月報 10-12) 民 19

*神戸商工會議所 銀價暴落と對支貿易の前途 昭 5 23 頁 [調査資料 23]

小竹文夫 清朝時代に於ける銀・錢比價の變動に就いて (支那研究 22) 昭 5

同 明末より清の中葉末に至る外國銀の支那流入 (支那研究 29) 昭 7

益富五郎 支那の銀はどこへ行く (東亞經濟研究 14-3) 昭 5

*南滿洲鐵道株式會社調査課 銀兩と銀元との勢力比較 [黃典元] 大 11 [滿鐵調査資料 7]

*同 上海市場に於ける金銀塊及圓爲替相場の騰落事情 附—大連筋の策動に就いて 昭 1 45 頁

*同 1921 年對支通商條例公司條例・銀兩と銀元との勢力比較 大 11

水田淳亮 支那の銀に就て (東亞經濟研究 4-4; 5-1/2) 大 9, 10

向井章 世界的經濟恐慌と中國の銀問題 (滿蒙 12-10) 昭 6

村上剛 銀・貨幣・支那 (上海 907) 昭 8

長野朗 支那銀貨の暴落と其の影響 (外國の新聞と雜誌 219) 昭 5

同 銀價安定と支那幣制 (東亞 414) 昭 6

南郷龍音 銀價の騰落と支那の幣制問題 (新天地 11-6) 昭 6

根岸信 對支銀借款 (支那 22-3) 昭 6

同 對支銀借款と幣制改革 (大學と社會 1) 昭 6

同・大谷孝太郎 墨銀 (經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7

西村勝太郎 支那に於ける貨幣問題 (關西大學々報 111) 昭 8

大堀虎雄 支那幣制改革に關する小研究 附: 銀價低落問題 (拓植文化 11-3) 昭 6

岡野一朗 銀價暴落と支那海稅金建問題 (國際知識 10-3) 昭 5

*大阪市役所産業部調査課 銀價暴落と支那雜貨市場 昭 2 6 頁

大山卯次郎 注目すべき支那の銀借款問題 (支那 22-3) 昭 6

*ピンニク、エー・ダブリュー 銀と支那 [譯] 伊丹佐一郎 東京 大同書院 昭 6 124 頁 四六

羅從豫 世界銀價趨勢及其與我國之影響 (銀行月刊 7-1) 民 16

歷樵 畢德門論銀價問題與世界財政狀況 (國聞週報 8-7) 民 20

李一秋 廢除銀兩與徵收銀稅 (銀行週報 651) 民 19

李達理 中國存銀究有若干 (經濟月刊 3) 民 20

路立五 銀價低落與對華銀借款問題 (時事月報 4-5) 民 20

劉振東 救濟銀價與改革幣制 (銀行週報 675/76) 民 19

劉大鈞 從銀價跌落說到金公債 (銀行週報 656) 民 19

同 銀價暴落と銀輸入説 (北京週報 401/02) 昭 4, 5

劉仲廉 去年滬埠洋銀進出與存底 (銀行週報 492) 民 16

崔墨莊 金貴銀賤與中國工商業之影響 (法商季刊 1-1) 民 20

蔡受百 中國與銀市 (銀行週報 490/91) 民 16

同 中國與印度之銀價問題 (銀行週報 660) 民 19

同 中印用銀能力之現在與將來 (銀行週報 666) 民 19

蔡受百 銀價跌後於人民生活之影響 (銀行週報 670) 民 19

同 中國存銀數量之研究 (銀行週報 696) 民 20

坂田謙吉 支那に於ける外來銀貨 (財政經濟時報 17-4) 昭 5

佐藤繁藏 銀價の將來と支那印度への影響 (經濟情報 9-6) 昭 9

施亞昌 銀價跌落與中國購買力 (經濟週報 35/36) 民 20

子明 從關册上觀察去年現銀進出實況 (銀行週報 673) 民 19

執無 30 年銀價變遷與中國國際貿易 (銀行月刊 7-4) 民 16

孫極 假定限銀入口後我國之幣價如何 (銀行週報 661) 民 19

同 限銀輸入後幣價問題之補充 (銀行週報 663) 民 19

謝菊曾 跌風可怖之銀市 (錢業月報 10-7) 民 19

章乃器 論銀價幣制問題並賀馬寅初博士 (銀行週報 657) 民 19

同 限銀入口後銀價問題之我見 (銀行週報 668/69) 民 19

諸青來 維持銀價與制止投機 (東方雜誌 27-13) 民 19

戴善餘・趙如桂 鑒別真假銀幣之方法 (商業雜誌 1-2) 民 15

竹島富三郎 支那の金輸出禁止と銀のダムピング防止策 (經濟時報 2-5) 昭 5

德永清行 支那の銀はどこへ行く (東亞經濟研究 14-3) 昭 5

調辰 我國物價與銀價之關係 (銀行週報 486/87) 民 16

趙蘭坪 幣制建設與銀價 (光明之路 1-9/10) 民 20

*朝鮮銀行調査課 米國の銀國有と支那經濟 昭 9 42 頁 菊

*同 最近の銀高と支那經濟 昭 9 58 頁 菊

津下剛 墨西哥銀 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9

芸生 金銀風潮與借款問題 (國聞週報 8-8) 民 20

和田喜八 支那の貿易差額と金銀の移動 (支那 17-11) 昭 1

和田喜一郎 1930 年の銀價と支那經濟 (滿鐵支那月誌 8-1/2) 昭 6

山口慎一 銀暴落の支那經濟への影響 (新天地 10-8) 昭 5

- 山口長六郎 銀の理論的地位と歴史的地位—特に現在の支那を中心に(滿鐵調査月報 14-12) 昭 9
- 柳田直吉 銀價崩落と支那幣制問題(大阪銀行通信録 404/05) 昭 6
- *横濱正金銀行調査課 香港に於ける銀爲替 [樋口勝] 大 8 23 頁 [調査報告]
- 米澤秀夫 銀價吊上と支那(大阪銀行通信録 440) 昭 9
- 吉田虎雄 支那の銀貨統一計畫(東亞經濟研究 3-3) 大 8
- 楊城 何德奎先生論金貴銀賤(經濟週刊 21) 民 19
- 油谷恭一 支那に於ける最近の銀問題(支那 25-6) 昭 9
- 善生永助 支那に於ける銀の問題(財政經濟時報 7-5) 大 9
- 徐佩現 現銀進口徵稅問題(銀行週報 653) 民 19
- 米國の對支銀暴落救濟案(支那時報 13-3) 昭 5
- 米國の對支銀借款運動(金曜會パンフレット 50) 昭 6
- 米支銀借款問題に就て(支那時報 14-3) 昭 6
- 米支借款問題(金曜會パンフレット 53) 昭 6
- 美國擬將大宗生銀借貸於中國(工商半月刊 2-24) 民 19
- 武漢地方の現銀通用復活(東洋貿易時報 3-34) 昭 1
- 大條銀市況—1929年に於ける(上海經濟月報 4-2) 昭 5
- 弗銀移出禁止撤廢運動(東洋貿易時報 2-53) 昭 1
- 弗銀續々移入(東洋貿易時報 2-55) 昭 1
- 袁世凱銀弗(大洋銀)の研究(調査時報 6-1) 昭 1
- 現銀移出解禁か(東洋貿易時報 3-32) 昭 2
- 現銀持出禁止(東洋貿易時報 3-36) 昭 2
- 現銀着津(東洋貿易時報 3-45) 昭 2
- 銀暴落の大連漢口兩市場に及ぼせる影響(東洋貿易研究 9-5) 昭 5
- 銀暴落の上海奉天兩市場に及ぼせる影響(東洋貿易研究 9-3) 昭 5
- 銀暴落の天津市場に及ぼせる影響(東洋貿易研究 9-4) 昭 5
- 銀高とアメリカ・支那(財界觀測 17-12) 昭 9
- 銀高と農村不況による支那購買力の萎縮(經濟情報 9-6) 昭 9

- 銀建取引の勸誘方通告(東洋貿易時報 6-35) 昭 5
- 銀移出禁止とその對策(東洋貿易時報 3-29) 昭 2
- 銀價安定と支那(東洋貿易研究 10-8) 昭 6
- 銀價安定と支那の金本位—國際商議大會に於ける日本側の主張(支那時報 14-6) 昭 6
- 銀價暴落が支那の對外貿易に及ぼしたる影響(東亞 4-2) 昭 6
- 銀價暴落救濟問題—國民政府と外國銀行家の會合(支那時報 12-4) 昭 5
- 銀價暴落に因る支那外國貿易の打撃(商工月報 6-11; 内外調査資料 3-4) 昭 5, 6
- 銀價暴落の對支貿易に及ぼす影響(銀行通信録 491) 昭 2
- 銀價暴落の青島港對日貿易に及ぼせる影響(海外經濟事情 4-15) 昭 6
- 銀價暴落と香港の金本位制(東洋貿易時報 6-25) 昭 5
- 銀價暴落と香港市場(東洋貿易時報 6-24) 昭 5
- 銀價暴落と海產物(東洋貿易時報 6-3) 昭 5
- 銀價暴落と華商の値引問題(東洋貿易時報 6-26) 昭 5
- 銀價暴落と支那(支那時報 14-2) 昭 6
- 銀價暴落と支那の財政經濟(大連商工月報 175) 昭 5
- 銀價暴落と上海財界(支那時報 14-6) 昭 6
- 銀價暴落と對支貿易(支那時報 13-3) 昭 5
- 銀價暴落と對中華民國貿易(東亞 4-4) 昭 6
- 銀價暴落と中華民國貿易(調査月報 20-12) 昭 6
- 銀價暴落と油房業(東洋貿易時報 6-3) 昭 5
- 銀價暴落中の支那爲替市場(滿蒙時報 101) 昭 5
- 銀價暴落と米支の銀抗爭(エコノミスト 12-22) 昭 9
- 銀價下落に對する支那側の對策(海外經濟事情 3-25) 昭 5
- 銀價下落と對支貿易(東洋貿易時報 2-47) 昭 1
- 銀價引上問題と支那の對外銀流出(東洋貿易研究 12-8) 昭 8
- 銀塊暴落に關する諸事情と國民政府の對策(上海經濟月報 4-2) 昭 5
- 銀塊暴落と在支紡績會社(ダイヤモンド 18-5) 昭 5
- 銀塊崩落と支那關稅金單位徵收問題(經濟月報 2-2) 昭 5
- 銀塊の崩落と對支貿易の前途(株式の日本 8-2) 昭 5
- 銀塊の前途と日支爲替(財政經濟時報 11-21) 大 13
- 銀塊を中心とする米支關係(支那時報 5-5) 昭 1

- 銀塊及弗銀の輸出禁止(東洋貿易時報 6-7) 昭 5
- 銀塊慘落と對支貿易の將來(エコノミスト 8-2) 昭 5
- 銀塊相場暴落と支那の金本位制(藤本アナリスト 8-3) 昭 5
- 銀塊相場崩落と對支貿易(支那時報 12-2) 昭 5
- 銀塊相場の崩落と事業會社(株式の日本 8-3) 昭 5
- 銀塊相場と支那貿易(支那貿易通報 31) 大 14
- 銀塊輸入課税は見合せ(東洋貿易時報 6-20) 昭 5
- 銀價暴落と中國財界の前途(經濟情報 9-27) 昭 9
- 銀價の安定と支那貿易(東洋 34-2) 昭 6
- 銀價の暴落と關稅金建問題(東亞 3-3) 昭 5
- 銀價の暴落と滿鐵貨物の流出(大連商工月報 181) 昭 5
- 銀價の暴落と支那商(東洋貿易時報 6-1) 昭 5
- 銀價の暴落と對支關係(エコノミスト 8-3) 昭 5
- 銀價の大崩落と本邦對支貿易(新天地 10-2) 昭 5
- 銀價の下落と支那農作物の不況(東洋經濟新報 1383) 昭 5
- 銀價の變動とその支那經濟界への影響(東洋貿易研究 13-4) 昭 9
- 銀價の引上と支那銀貨の外流(天津經濟新報 12-20, 24) 昭 8
- 銀價の奔落と錢鈔取引の増加(大連商工月報 180) 昭 5
- 銀價の低落と民國財政經濟の關係(上海日本商工會議所週報 769/70) 昭 1
- 銀價の動きと支那貿易(東洋經濟新報 1550) 昭 8
- 銀價慘落の救濟辦法に關する中國識者の所論(大連商工月報 176) 昭 5
- 銀價慘落と支那紙の論調(東洋貿易時報 6-3) 昭 5
- 銀價慘落と上海市況(金曜會パンフレット 36) 昭 5
- 銀價對策としての對支銀融問題(東亞 4-2) 昭 6
- 銀價低落と支那貿易の關係(銀行論叢 21-5) 昭 8
- 銀價吊上に備まされる支那(金融知識 3-5) 昭 9
- 銀の購買力より見たる支那と亞米利加の關係(調査時報 6-9) 昭 1
- 銀の騰貴と上海市況(通商叢報 35) 大 9
- 銀及び對支援助に關するピットマン委員會の報告(國際資料 1-1) 昭 6
- 銀子是一種商品嗎(中行月刊 2-9) 民 20
- 銀借款問題(東亞 4-4) 昭 6
- 銀借款問題(銀行週報 15-14) 民 20
- 廢兩改元に對する上海當業者の諸決議並國民政府の銀輸出稅賦課布告(海外經濟事情 6-15) 昭 8

- 幣制改革後の上海に於ける銀塊及び公估局(海外經濟叢報 8) 昭 8
- 香港にても銀貨輸入禁止(東洋貿易時報 6-26) 昭 5
- 香港政廳が銀輸入禁止令公布(東洋貿易時報 6-27) 昭 5
- 廣東銀貨の鑄造増加(東洋貿易時報 8-49) 昭 7
- 金高銀安の三年來金銀出入觀(上海日本商工會議所週報 774) 昭 1
- 金塊輸出及銀貨輸入禁止に關する海關告示(上海經濟月報 4-6) 昭 5
- 金輸出再禁止と支那の銀價(東洋貿易研究 11-1) 昭 7
- 國民政府の銀本位幣鑄造條例公布(海外經濟事情 6-16) 昭 8
- 國民政府の銀價維持策(滿蒙事情 103) 昭 5
- 國民政府の銀價調節策(東洋貿易時報 6-26) 昭 5
- 國民政府の金塊銀貨の禁輸と銀價の近況(滿蒙事情 105) 昭 5
- 工商部查覆金貴銀賤問題(工商半月刊 2-15) 民 19
- 京兆銀錢局の新設(支那時報 6-1) 昭 2
- 救濟銀價與中國匪亂(紡織週刊 1-13) 民 20
- またまた持上つた對支銀借款運動(金曜會パンフレット 53) 昭 6
- 墨西哥弗輸入禁止—香港(商工月報 6-7) 昭 5
- 民國十五年之上海銀市(中外經濟週刊 203) 民 16
- 明末より清の中葉末に至る外國銀の支那流入(支那研究 29) 昭 8
- 南京杭州向銀移出激減(東洋貿易時報 3-32) 昭 2
- 南京政府の現銀出國禁止(支那時報 7-3) 昭 2
- 納稅用銀貨の換率變更(東洋貿易時報 6-7) 昭 5
- 歐洲戰後に於ける支那の物價と銀に就て(銀行通信録 526) 昭 4
- 倫敦銀塊相場の推移と支那の銀價(東洋貿易研究 9-11) 昭 5
- 兩銀使用恢復決議—漢口(東洋貿易時報 4-8) 昭 3
- 裁兵問題と銀借款(東亞 4-4) 昭 6
- 最近上海在銀高の研究(支那時報 1-3) 大 13
- 最近十年間に於ける上海の現銀移動狀況(上海週報 890) 昭 7
- 最近十年間上海に於ける現銀流動に就て(滿鐵支那月誌 9-1) 昭 7
- 1925年度に於ける上海の地金銀及爲替(調査時報 6-9) 昭 1
- 1930年の銀價と支那經濟(滿鐵支那月誌 8-1/2) 昭 6
- 1931年中に於ける上海銀塊輸入高(海外經濟叢報 2) 昭 7

- 支那側の對日壓迫と銀落の作用(大連商工月報 190) 昭 6
 支那側鐵道の銀價暴落より受くる影響(滿蒙事情 106) 昭 6
 支那銀保有高の研究(東亞 4-5) 昭 6
 支那銀貨暴落の影響と對策(國際パンフレット通信 321) 昭 5
 支那銀の米國向流出旺盛(海外經濟彙報 5) 昭 8
 支那銀市場(昭和 1 年中の)と其將來(東洋貿易研究 6-4) 昭 2
 支那銀輸入制限問題(支那時報 12-6) 昭 5
 支那金銀(民國 14 年度)輸出入統計(支那時報 5-4) 昭 1
 支那國際貿易と銀貨の變遷(外國の新聞と雜誌 156) 昭 2
 支那に於ける銀塊の需要徑路(東洋貿易研究 6-12; 7-1) 昭 2, 3
 支那に於ける金銀其他の鑛山(東洋 29-3) 昭 1
 支那に於ける昨年の金銀市場(東洋 33-4) 昭 5
 支那に於ける在銀高調査(支那時報 13-3) 昭 5
 支那の物價と銀(正金週報 38) 昭 4
 支那の物價と銀價(東洋經濟新報 1234) 昭 2
 支那の銀保有高(海外經濟彙報 6) 昭 6
 支那の銀保有高(東洋貿易研究 10-5) 昭 6
 支那の銀協定批准と銀價變動の影響(東洋貿易研究 13-5) 昭 9
 支那の銀兩及び銀元(朝鮮銀行調查彙報 26) 大 10
 支那の銀流出と輸出税(東洋貿易研究 13-12) 昭 9
 支那の銀輸入制限(北京週報 394) 昭 5
 支那の銀輸入制限に就いて(正金週報 15) 昭 5
 支那を中心とする昨年の銀市場(東洋貿易研究 7-5) 昭 3
 支那及印度の銀需要と銀價の歸趨(東洋貿易研究 10-4) 昭 6
 支那政府の現銀搬出禁止令(海外經濟彙報 12) 昭 7
 支那政府の補助銀貨運輸取締辦法(海外經濟彙報 10) 昭 6
 支那政府の金輸出及銀貨輸入禁止(海外經濟彙報 6) 昭 5
 支那政府の上海銀鑛業及び公估局閉鎖命令(海外經濟彙報 10) 昭 8
 支那朝野の銀價暴落對策—金貨本位採用意見有力(支那時報 13-2) 昭 5
 支那輸出入銀概況—民國 15 年度(支那時報 7-3) 昭 2
 新標準銀元比率(商工月報 9-4) 昭 8

- 孫逸仙像銀貨の品位と量目(上海經濟月報 1-9) 昭 2
 上海弗銀暴落と金融事情(海外經濟事情 5-16) 昭 7
 上海銀元輸出入額—昭和 2 年度(支那時報 8-3) 昭 3
 上海銀相場(商工月報 6-1) 昭 5
 上海銀洋錢市及大條銀價表(上海物價月報 6-6/9) 民 19
 上海金銀移動趨勢(支那時報 12-6) 昭 5
 上海將成銀世界乎(錢業月報 12-7) 民 21
 上海に於ける銀元相場の慘落(海外經濟彙報 6) 昭 7
 上海に於ける銀價の移動—民國 15 年度(上海經濟月報 1-2) 昭 2
 上海に於ける銀市場概況—1928 年度(支那時報 11-1) 昭 4
 上海に於ける在銀高(上海日本商工會議所週報 759) 昭 1
 上海に於ける在銀高に就て(正金週報 47) 昭 4
 上海の銀元(銀行論叢 20-6) 昭 8
 上海之銀鑛業(工商半月刊 5-6) 民 22
 上海の銀洋(昭和 1 年)出入數と在庫數(上海經濟月報 1-5) 昭 2
 上海の銀輸出入並在銀高(支那時報 7-6) 昭 2
 上海の金銀移動觀(上海經濟月報 1-8) 昭 2
 上海の金銀取引と對支爲替の採算(東洋貿易研究 48) 昭 1
 上海之公估局(工商半月刊 5-6) 民 22
 上海を中心とする銀の流動狀態(東洋貿易研究 11-12) 昭 7
 上海在銀高(東亞 5-12) 昭 7
 上海在銀高激増に就いて(調查時報 5-4) 大 14
 上海在銀高の激増原因(支那時報 5-3) 昭 1
 上海在銀高消長觀(支那時報 6-3) 昭 2
 上海在銀問題(支那時報 12-5) 昭 5
 對支貿易振はざ—銀價變動の打撃歴然(東洋經濟新報 1416) 昭 5
 對支銀貸付について(東亞 4-2) 昭 6
 對支借款を中心として觀たる銀對策(大連商工月報 190) 昭 6
 大正 10 年上海金銀輸出入額〔上海總領事報告〕(通商公報 985) 大 11
 據頭する金本位、銀本位問題—支那銀價暴落の影響と對策(國際パンフレット通信 321) 昭 5
 天津弗銀の上海向流出(東洋貿易時報 2-38) 昭 1
 天津現銀移入高—1 月中(東洋貿易時報 4-7) 昭 3

- 天津現銀移入高—昭和 2 年中(東洋貿易時報 4-7) 昭 3
 直隸省現銀出境一部解禁か(東洋貿易時報 2-56) 昭 1
 中國銀銅元相場の高低表(支那時報 5-3) 昭 1
 中國幣制中之銀元與銀兩(國貨研究月刊 1-3) 民 21
 中國の國際銀會議招集意見書(上海週報 871) 昭 6
 中國と英米の接近—銀借款、銀プール其他(金曜會パンフレット 49) 昭 6
 中國と銀市場(上海經濟月報 1-5/6) 昭 2
 中國在銀高の研究(上海經濟月報 5-6) 昭 6
 在銀高激増(東洋貿易時報 5-45) 昭 4
 財政部取締運輸銀角通行辦法(工商半月刊 3-21) 民 20
 財政事情と銀元制度問題(外交時報 31-2) 大 9
 在支銀資金の設置(調查時報 7-11) 昭 2
 造幣廠與銀市之關係(銀行週報 671) 民 19

IX. インフレーション; デフレーション; リフレクション

a. 一般

青木 倫太郎 インフレーションの企業計算に及ぼす影響 (聯合通信社講演 57) 昭 8

荒木 秀一 インフレーションの本質を吟味す (大阪銀行通信録 426) 昭 8

荒木 光太郎 インフレーション基礎理論としての主観主義貨幣論—ミーゼス貨幣論を中心として (経済学論集 3-3/4) 昭 8

ベン ハム インフレーションを戒む (財政経済時報 19-4) 昭 7

江口 行雄 貨幣数量説とインフレ景氣—に関する若干の批判的断想 (彦根高商論叢 14) 昭 8

* 園地 與四松 インフレ景氣論 東京 千倉書房 昭 8 281 頁 四六

緒論 抑制好景氣の昭和八年

I. インフレーション危機と其の対策 1. インフレーション再検討の必要 2. 尠大な赤字豫算 3. 爲替暴落と物價急騰 4. 物價暴落は好況を露らすか 5. 誤れる賃賃解算論 6. 平價切下の價値 7. 爲替暴落と輸出貿易 8. 前途樂觀論の認識不足 9. インフレーションの効果 10. インフレーション危機 11. 爲替対策の方向 12. 爲替管理 13. 税制整理と財政改革 14. 増税問題 15. 滿洲問題対策 16. 自力更生と非常時

II. 獨逸戦後のインフレーションはどうであつたか 1. インフレーションの概念 2. インフレーションの経過 3. インフレーションの原因 4. インフレーションの結果 5. 獨逸經濟の變革 6. インフレーションの歸結

フィッシャー, アーヴィング インフレーションとデフレーションの及ぼす弊害 (銀行論叢 12-4/5) 昭 4

* 同 平價切下の次に來るもの (譯) 伊地知軍司 東京 日本公論社 昭 9 255 頁 四六

I. リフレクション 1. 無情は新規通貨の味方なり 2. ルーズヴェルトと緊急対策 3. 不景氣と物價平準 4. 物價平準への一途「二途あり得るか」

II. 安定論 5. 物價平準安定論 6. 安定貨幣は必ずしも金ならず 7. 如何にして安定せしむるか 8. 不安定通貨の恐るべき種々相 9. 安定運動の要諦

* 同 リフレクションの基礎理論 (譯) 大岩 鏡 東京 日本評論社 昭 9 235 頁 四六

同 リフレクションの後に來るもの (金融知識 3-6) 昭 9

ギブソン 信用及通貨の膨脹並に物價に就て (調査月報 10-12) 大 9

濱野 泰平 凸凹世界經濟とインフレーション (銀行研究 26-4) 昭 9

同 インフレーションの内外制約 (銀行研究 27-6) 昭 9

橋爪 明男 インフレーションの意味と其機能 (経済研究 2-3) 大 14

同 インフレーションに於ける通貨, 物價, 爲替と所謂心理的なる貨幣理論 (経済学論集 3-3/4) 昭 8

同 インフレーション論 (経済往来 8-2/3) 昭 8

同 インフレーション (金融大辭典 1 卷 5 頁) 昭 9

東浦 庄治 インフレーションと農業 (農業經濟研究 9-2) 昭 8

土方 成美 インフレ政策に依る利益享受者と被害者 (保險及金融 10-2) 昭 8

本位田 祥男 資本主義の發達と通貨膨脹史 (社會經濟史學 2-9) 昭 7

同 インフレーションに就いて (朝鮮鐵道協會雜誌 12-7) 昭 8

堀江 歸一 インフレーションとデフレーション (三田學會雜誌 20-1) 昭 1

堀切 善兵衛 インフレーションと國民生活 (國民時論 16-4) 昭 7

* 細野 孝一 各國インフレーション形態の研究 東京 千倉書房 昭 8 455 頁 菊

I. 典型的インフレーション 1. インフレーションに就て 2. 露西亞のインフレーション 3. 獨逸のインフレーション 4. 佛蘭西のインフレーション

II. 理論並に我國のインフレーション 1. インフレーション理論 2. 我國のインフレーション

ホートン, アックス インフレーションと投資家への注意 (國際パンフレット通信 734) 昭 9

飯田 清三 戦争かインフレーションか (東洋經濟新報 1485) 昭 7

同 米國金本位停止と世界的インフレ (エコノミスト 11-7) 昭 8

今村 武雄 インフレーションの効果 (財政經濟時報 19-2) 昭 7

[IX, a]

インフレーション; デフレーション; リフレクション: 一般

今野 源八郎 インフレーションに関するケインズの理論 (経済学論集 3-3/4) 昭 8

猪俣 津南雄 インフレーションを論ず (中央公論 47-5/6) 昭 7

* 同 インフレーションの基礎理論 東京 改造社 昭 8 241 頁 四六

1. 貨幣の本質及び諸機能 2. 紙幣インフレーション 3. 銀行券の紙幣化 4. 爲替相場法則 5. 爲替相場とインフレーション 6. 若干の批判及び反批判

同 インフレーションの基礎理論—特に問題となつた若干の點を中心に (改造 15-2) 昭 8

同 爲替暴落とインフレーション—「インフレーションの基礎理論」の續稿として (改造 15-4) 昭 8

同 インフレーションはどうして起るか (中央公論 48-11) 昭 8

* 同 貨幣・信用及びインフレーションの理論 東京 改造社 369 頁 四六 (経済学全集 51) [参照 目次: I, 1]

同 悪性インフレが來る迄 (中央公論 49-13) 昭 9

井上 辰九郎 インフレ進展の過程とその効果 (中外財界 8-4) 昭 8

* 石橋 湛山 インフレーションの理論と實際 東京 東京書房 昭 7 382 頁 四六

I. 金輸出再禁止の理論とインフレーション 1. 經濟の根本公理と景氣好轉策 2. 金輸出再禁止が景氣を好轉せしむる理由とインフレーション 3. 資本主義の自發的行爲 4. 金輸出再禁止の目的と其効果

II. 金本位制度の改造 5. 金融統制上に於ける金の必要 6. 金の世界的不足 7. 金と物價の關係 8. 金本位本來の效用と世界戦後に於ける其喪失 9. 發券制度の改革と物價引上の提唱 10. 兌換券の無制限發行制度 11. 英國財政種の根因はデフレーションか、デフレーションか 12. 爲替相場と金本位制度

III. 金本位停止下の世界とインフレーション 13. 爲替と物價は何う動くか 14. 金本位の停止と購買力の増進 15. 金本位停止後の世界と推移 16. インフレーションの意味方法及効果 17. 物價の國際地位と我爲替相場の將來 18. 金本位下及金本位停止下に於ける輸入關稅の作用 19. 消費經濟と生産經濟 20. インフレーションを誘導する非常手段としての平價切下 21. 國庫打倒策の三項目

同 インフレと勤勞階級 (公民講座 98) 昭 8

猪谷 善一 インフレーションの可能性と必然性 (経済往来 7-6) 昭 7

岩崎 博 インフレーションに就て (銀行研究 6-3) 大 13

岩田 新 インフレの対策としての法律規定 (エコノミスト 11-17) 昭 8

同 インフレーションと事情變更の原則 (法律時報 5-5) 昭 8

カッセル, グスターフ 恐慌対策を巡りて—唯一の恐慌対策インフレーション (世界經濟 6) 昭 6

春日井 薫 通貨膨脹政策批判—インフレーション支持説と其排撃 (銀行研究 22-2) 昭 7

同 インフレ三態論 (エコノミスト 11-9) 昭 8

同 インフレのインフレーション性 (エコノミスト 11-9) 昭 8

同 新貨幣政策の目標—インフレーション, 平價切下げ, 商品弗の過程と必需品標準の安定策 (銀行研究 27-2) 昭 9

* 勝田 貞次 爲替インフレ時代の投資法則 東京 景氣研究所 昭 7 174 頁 四六

勝本 正晃 インフレーション下の法律生活 (法律時報 5-5) 昭 8

川口 西三 インフレーション乎デフレーション乎 (商業と經濟 4-2) 大 12

川崎 清男 デフレーション破綻? の吟味 (政治經濟時論 7-3) 昭 7

河津 通 通貨縮小に就て (國家學會雜誌 33-8) 大 8

同 通貨膨脹について (政經論叢 8-1) 昭 8

* 經濟批判會 (譯) 國際信用恐慌—インフレーションへの途 東京 叢文閣 昭 7 272 頁 四六 [世界經濟叢書 9]

I. 信用恐慌の理論 1. 信用及び本位貨幣恐慌に現はれた資本主義の諸矛盾 (ナウマン) i. 信用恐慌發生の基礎 ii. 信用の構成 iii. 金本位制 iv. 國家は信用制度を(救済せよ)と試みてゐる v. 金融寡頭政治の國際關係 vi. 金本位制の爲めの問題 vii. 爲替相場の下落 viii. 信用及び本位貨幣恐慌の結果 2. 信用恐慌とマルクスレーニン主義の理論 (エル・マジャール)

3. 世界恐慌と貨幣流通の崩壊 (ゲー・ソコロニコフ)

II. 各國 1. ドイツ i. ドイツに於ける經濟混亂とインフレーションの發展 (ゲー・ライマン) ii. ドイツ方位政策の方向 (エー・ローレンツ) iii. 「アンティ・デフレーション」とインフレーション iv. ドイツに於ける新しいインフレーション案 (エー・ローレンツ) v. 社會民主主義者のインフレーション案 (エー・ローレンツ) vi. モラトリウムかインフレーションか (エー・ローレンツ) vii. 銀行及びトラストの「救主」としての資本主義國家 (ゲー・ライマン) 2. イギリス i. 國際帝國主義の増進の一日 (ブラウグ紙) ii. 新たな幣下落の國際的影響 (エー・ローレンツ) iii. イギリスの關稅戰と新たな幣下落 (バルム・ダット) iv. 金とイギリスに於けるスターリング爲替 (ペー・グレイク) 3. アメリカ合衆國 i. 現在の恐慌に於けるアメリカ金融資本の役割 (ハリー・ガンネス) ii. 合衆國に於けるインフレーションへの途 (ハリー・ガンネス) 附: 金融市場及び資本市場統計

* ケメラ 物價騰貴と通貨縮小 (譯) 大脇順路 大阪銀行集會所 大 14

見城重平 インフレーションと為替 (経済知識 7-5) 昭7

木村和二郎 インフレーション時に於ける原価償却 (経営研究 2-4) 昭9

金原賢之助 インフレーションの本質と恐慌の現段階に於けるその意義 (三田學會雑誌 26-10) 昭7

同 通貨膨脹と物価騰貴率 (財政経済時報 19-9) 昭7

同 インフレと金本位の相剋 (エコノミスト 11-9) 昭8

同 為替相場とインフレーションとの関係に於ける若干の考察 (三田學會雑誌 27-1) 昭8

同 アーヴィング・フィッシャーの世界不況に於ける債務・デフレーション説 (三田學會雑誌 28-5) 昭9

清民一 インフレーションの理論と實際 (銀行論叢 2-4) 大13

小橋林 デフレーションニズムの分裂化矛盾化 (財政経済時報 17-8) 昭5

小林政一 リフレーション (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭9

小林静也 通貨膨脹と物価騰貴 (東洋経済新報 1586) 昭9

高後虎雄 インフレーションと景氣 (商店界 12-5) 昭7

同 カッセルのインフレーション理論 (経済學論集 3-3/4) 昭8

同 世界インフレーション論 (産業 10-4/8) 昭8

小池四郎 インフレーションと無産階級 (財政経済時報 19-5) 昭7

小島昌太郎 通貨膨脹の諸形態 (経営と経済 3-6) 昭7

同 二つのインフレーション (経済論叢 36-1) 昭8

*同 インフレーションの金融と経済 東京 立命館出版部 昭8 149 頁 四六

同 インフレーション及び平價切下と生命保険契約者の利害 (社友 119) 昭9

クエール 物価と通貨膨脹 (大阪銀行通信録 276) 大9

榎田光男 インフレーションの理論 (大阪財務 175) 昭7

串本友三郎 インフレーションからレエキスパンションへ (銀行論叢 21-5) 昭8

前田繁一 インフレーション講座 (経済往來 7-6) 昭7

前田繁一 インフレーションと國民生活 (改造 15-3) 昭8

マッケナー 通貨の過大膨脹と收縮策 (大阪銀行通信録 284) 大10

同 收縮政策に對する一考察 (中央銀行會通信録 240/41) 大12

同 通貨收縮政策の批判 (大阪銀行通信録 308) 大12

南嘉一 通貨の膨脹と物價の關係に就て沙見學士の教を乞ふ (國民經濟雑誌 27-3) 大8

南春洋 インフレーションの話 (産業組合 331) 昭8

三浦實 デフレーション (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭9

宮田喜代藏 インフレーションの基本問題 (銀行研究 28-1) 昭1

*宮川貞一郎 不換紙幣インフレーションの史的發展 東京 高瀬書房 昭8 235 頁 四六 [不換紙幣叢書 2]

前編 黄金インフレーションと其の崩壊 1. 西洋人が日本から七億を以ての金銀を持って行った話 2. 近世黄金狂時代の誕生 3. 黄金豪華の夢の跡

後編 近世に於ける不換紙幣インフレーションの史的發展 4. フランスに於ける黄金インフレーションの政統と不換紙幣の計畫 5. 植民地時代に於ける米國の不換紙幣 6. フランス革命時代のアルゼンチンとその没落過程 7. マルタの没落を中心として 8. 結論 附: 米國の金融恐慌と金本位制度の將來

宮島清次郎 インフレーションと産業 (経済知識 7-5) 昭7

中村常次郎 企業評價とインフレーション (経済學論集 3-3/4) 昭8

中村豊 再びインフレーションに就いて一反プロレタリア的インフレ論を批判す (プロレタリア科學 5-2) 昭8

南條金雄 インフレーションと貿易 (経済知識 7-5) 昭7

楠崎研二 インフレーションの發展と消費大衆 (自由通商 7-1) 昭9

成富多津夫 アーヴィング・フィッシャー: インフレーション論 (銀行論叢 22-6; 23-1/3, 5) 昭9

名取文雄 インフレーション論争 (社會 2-5) 昭8

ニコルソン, ティ・エス インフレーション論 (銀行論叢 22-2) 昭9

*日本經營學會 經營とインフレーション 東京 同文館 昭9 361 頁 菊 [經營學論集 8]

1. 金融とインフレーション
インフレーションと銀行信用 (春日井業)
生命保険に對するインフレーションの影響とその對策 (末高 信)

金本位停止下の為替相場に關する一考察 (金原賢之助)

II. 貿易とインフレーション
近時為替相場の變動條件に關する統計的研究 (柴田 謙次郎)
インフレーションと貿易との關係 (竹島富三郎)
日印貿易と為替問題 (二宮丁三)

III. 會計とインフレーション
インフレーション下に於ける會計處理に就ての若干 回想 (小宮山敬保)
實質資本維持會計の本義 (不破貞春)
インフレーションと企業の評価に就て (室谷賢治郎)
貨幣價值變動期の經營分析 (高瀬莊太郎)

時論
世界經濟の現勢とインフレーションの效果 (高木友三郎)
日本産業の發展に就て (渡邊鐵藏)
米國の新經濟政策 (上田貞次郎)

西岡實太 インフレ時代の資産處分法 (経済往來 8-2) 昭8

*日滿經濟調査局 没落期に於ける資本主義經濟情報とインフレーションの效果 昭8

ノイエス インフレーションと健全なる通貨 (ダイヤモンド 21-2/3) 昭8

ノガロ, ベルトラン インフレーションとデフレーション (インヴェストメント 8-1) 昭3

野尻哲二 戦時インフレーションの一考察 (資源 2-2) 昭7

*小汀利得 インフレ經濟時代 東京 高瀬書房 昭7 355 頁 四六

*同 金より物へ 東京 千倉書房 昭8 334 頁 四六

小川福太郎 インフレーションの意義並に標準に就て (経済論叢 21-1) 大14

大久保偵次 インフレーションと幣制 (経済知識 7-5) 昭7

太田收 最近の低金利とインフレーションに就て (世界情勢 1-4) 昭8

*太田哲三・岩田巖 インフレーション會計 東京 高陽書院 昭8 213 頁 菊

大山巖 アーヴィング・フィッシャー: インフレーション (日本讀書協會報 158) 昭8

ランスブルグ 通貨膨脹の犠牲 (調査月報 12-7) 大11

リエッス, アン ドレ 紙幣の膨脹に就て (銀行通信録 561) 昭7

リヴシン, ベ 世界主要諸國インフレーションの波瀾 (世界經濟恐慌月報 3) 昭7

ローレンス 戦後の通貨收縮と物價 (東京銀行通信録 402) 大8

笠信太郎 インフレーション下の資本と労働 (經濟往來 7-6) 昭7

笠信太郎 インフレーションに關する基礎理論について (大原社會問題研究所雑誌 9-2) 昭7

同 猪俣氏のインフレーション論 (批判 3-8) 昭7

同 進退兩難のネオ・インフレーション (自由通商 5-1/2) 昭7

同 「インフレーションの基礎理論」の崩壊—猪俣氏のインフレーション論に對する再批判—先づ「基礎理論」の基礎構造から (改造 15-8) 昭8

佐久間長次郎 金融逼迫とインフレーション政策 (銀行研究 22-5) 昭7

關野九郎 インフレーションと營業 (山口商學雑誌 11) 昭7

志立鐵次郎 經濟的緊要政策—通貨收縮法 (財政經濟雑誌 8-5) 大10

末川博 契約の本質轉化とインフレーション (中央公論 48-10) 昭8

住田正一 インフレーションと物價の關係 (經濟評論 17) 昭8

鈴木平吉 戦後貨幣價值暴落問題に關する文獻 (商學研究 1-1/2) 大10

周友蒼 通貨膨脹政策與世界恐慌 (東方雜誌 30-3) 民22

平實 銀行の資本創造力とインフレーション (銀行論叢 20-6) 昭8

高木友三郎 物價騰貴に因る通貨膨脹 (國家學會雑誌 33-12) 大8

高橋正雄 インフレーションの現段階における意義 (エコノミスト 10-2) 昭7

高橋次郎 インフレーションの理論—「インフレーション景氣」檢討の緒として (商學討究 8-中, 下) 昭8

同 インフレーション景氣の分析 (商學討究 9-上) 昭9

高山茂 インフレーションの皮相理論と基礎理論 (社會 2-5) 昭8

武田鼎一 經濟統制とインフレーション策の矛盾 (エコノミスト 11-3) 昭8

竹島富三郎 通貨膨脹の意義と對策 (商業及經濟研究 55) 大14

同 通貨膨脹 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭6

同 通貨縮少 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭6

同 景氣對策としてのインフレーションに就て (經濟時報 5-10) 昭9

竹島 富三郎 ジェ・エッチ・アール・クロムウエル: 健全貨幣と金本位との関係—特にデフレーションニスト(ケントラー説)とインフレーションニスト(ワーレン説)との対立(銀行研究 27-6) 昭9

田村 謙治郎 統制経済とインフレーション(経済往来 7-8) 昭7

田中 金司 インフレーションと景気変動(経済學論集 3-3/4) 昭8

谷口 吉彦 公式論の「進退兩難」—笠信太郎氏批判を讀みて(自由通商 6-1) 昭8

東京銀行集會所 紙幣の膨脹と複本位(銀行通信録 572/73) 昭8

*東京商工會議所 インフレーション時代に於ける利益配當の方法〔インフレーションに關する調査〕 昭8 25頁 菊

*同 貨幣價值下落期に於ける資金調達と價格決定の方法〔インフレーションに關する調査〕 昭8 38頁 菊

友岡 久雄 インフレーションと金融市場(世界經濟 8) 昭7

同 インフレーションに關する一考察(經濟志林 7-1) 昭8

豊崎 稔 獨占期の景氣とインフレーション(大阪銀行通信録 426) 昭8

八木澤 善次 西南戰役後のインフレーション(經濟史研究 32/33) 昭7

四方田 敏郎 銀行券の紙幣化とインフレーション(批判 5-2) 昭9

ジョンソン, ジョセフ・フレンチ 貨幣と通貨—貨幣及信約と物價との關係(銀行通信録 542) 昭6

アメリカインフレーションの否定と第二次歐洲戰爭の期待(財界觀測 14-9) 昭8

米國インフレから世界的インフレへの徑路(財界觀測 15-3) 昭8

米國金融恐慌の其後と世界的インフレへの道〔A. B.C.〕(中央公論 48-5) 昭8

ブロック經濟とインフレーション(財界觀測 15-5) 昭8

擬制資本の昂騰とインフレーション(批判 4-1) 昭8

反インフレ政策の現階的意義(財界觀測 14-3) 昭8

必然より自由への15年、インフレーションを繞る二つの流、貿易果して好調か、景氣はオツタワより(批判 3-11) 昭7

不換紙幣の増發依然たる歐洲財界(東洋經濟新報 1003) 大11

インフレ景氣の制約條件(財界觀測 16-6) 昭9

インフレの實現と通貨の位地(東洋經濟新報 1523) 昭7

インフレ進行と勞働所得への影響〔加藤生〕(ダイヤモンド 22-15) 昭9

インフレーション問題座談會(大阪銀行通信録 427) 昭8

インフレーションの意味方法及效果(東洋經濟新報 1492/94, 1497/98) 昭7

インフレーションの概貌(東洋經濟新報 1523) 昭7

インフレーションの經濟的社會的效果〔世界經濟批判會〕(中央公論 47-2) 昭7

インフレーションの考察(藤本アナリスト 6-3) 昭7

インフレーションの考察(エコノミスト 10-5) 昭7

インフレーションの檢討(財界觀測 16-3) 昭9

インフレーションの時代相(財界觀測 12-10) 昭7

インフレーション政策としての不動産資金化の話(經濟知識 7-5) 昭7

インフレーションと各階級の利害(ダイヤモンド 20-20) 昭7

インフレーション「匿名」座談會(經濟往来 7-5) 昭7

インフレーションと産銀(調査月報 23-9) 昭8

インフレーションとは何?(世界經濟 11) 昭7

インフレーション時代の財産始末法(ダイヤモンド 20-31) 昭7

南米に於けるインフレーション政策(海外經濟叢報 10) 昭7

歐亂以來歐米の通貨膨脹(東洋經濟新報 891) 大9

世界の主要貨幣學說—インフレーションのマルクス主義的解釋〔ヴェー・ツエー・ハー〕(東洋經濟新報 1486) 昭7

世界の通貨膨脹(東洋經濟新報 847) 大8

世界的インフレへの序曲(エコノミスト 11-6) 昭8

世界的通貨膨脹と物價問題(貿易 20-9) 大8

戰時インフレーションの一考察(資源 2-2) 昭7

戰時財政の發展とインフレーション(世界情勢 1-6) 昭8

b. 各 國 別

日 本

阿部 賢一 金融膨脹論の流行(エコノミスト 9-12) 昭6

阿部 賢一 危機豫算とインフレーション(改造 14-12) 昭7

青木 得三 インフレーションの考察—日本では果して可能なリヤ(エコノミスト 10-5) 昭7

同 農村救済インフレーションの效果(エコノミスト 10-13) 昭7

朝倉 昇 インフレーション政策と朝鮮の農業生産(金融組合 54) 昭8

馬場 鉄一 インフレーションと農村(經濟知識 7-5) 昭7

ボコレポフ, イー 軍需インフレーション下の日本經濟(經濟評論 1-4) 昭9

圓地 與四松 インフレーション危機(經濟往来 8-2) 昭8

後藤 登喜男 インフレーションと財界(經濟知識 7-5) 昭7

橋本 悦三 日本に於ける信用貨幣制度の特質—現在インフレーション解明の一つとして(自由通商 7-3/4) 昭9

服部 文四郎 低金利とインフレーション(早稻田政治經濟學雜誌 32) 昭8

同 財政的インフレーションの行方(税 11-5) 昭8

東浦 庄治 インフレーションと農業(農業經濟研究 9-2) 昭8

同 インフレーション下の農村(農業經濟研究 9-2) 昭8

同 インフレーション下の農村(農政研究 20-2) 昭8

水室 吉平 インフレーション景氣と勞働者の狀態(産業 10-11) 昭8

平尾 彌五郎 軍事豫算の老火化とインフレの前途(自由通商 7-1) 昭9

本位田 祥男 インフレーションの我農民への影響(經濟學論集 3-3/4) 昭8

堀切 善兵衛 インフレーションと政府(經濟知識 7-5) 昭7

星 基 章 特種と通貨膨脹(ダイヤモンド 16-24) 昭3

深井 英五 兌換券收縮に就て(大阪銀行通信録 288) 大10

藤山 雷太 物價調節と通貨收縮に就て(財政經濟時報 6-10) 大8

飯田 清三 インフレーション景氣の根據、徑路、規模(銀行研究 23-3) 昭7

同 低金利時代の出現とインフレの動向(聯合通信社講演 50) 昭8

同 悪性インフレへの終路と其防遏力(エコノミスト 12-21) 昭9

飯田 清三 インフレ政策の實行を見經るな(東洋經濟新報 1601) 昭9

同 悪性インフレの發生條件(東洋經濟新報 1626) 昭9

同 日銀マーケット・オペレーションの限界—インフレ發展の新段階(銀行研究 27-3) 昭9

池田 了實 インフレーションの起債市場への影響(銀行研究 22-4) 昭7

伊元 富爾 財政の今後とインフレの進行(中外財界 8-4) 昭8

猪俣 津南雄 インフレ日本の今迄と今後(中央公論 49-9) 昭9

同 悪性インフレが来る迄—日本に於ける新段階の分析(中央公論 49-13) 昭9

猪坂 直一 放慢なるインフレーションを憤め(農政研究 11-2) 昭7

石田 隆一 財政インフレーションの進展と通貨及金融(銀行論叢 20-1/2) 昭8

猪谷 善一 インフレーションの可能性と必然性(經濟往来 7-6) 昭7

伊藤 好道 インフレーションを胎む銀行界の動向(經濟往来 9-4) 昭9

同 インフレの發展と銀行界の危機(經濟 1-5) 昭9

*井關 孝雄 インフレ景氣はどうなるか 東京高瀬書房 昭8 344頁 四六

神戸 正雄 インフレーション財政政策(經濟論叢 36-1) 昭8

加納 秀 證券市場に現はれたるインフレ景氣(銀行通信録 572) 昭8

春日井 薫 通貨膨脹時代の金融(銀行研究 22-4) 昭7

*勝田 貞次 インフレーションはどうなる 東京時事新報社 昭7 213頁 四六〔時事景氣研究叢書 5〕

川村 和嘉治 農村とインフレ景氣(自由通商 6-3) 昭8

河西 太一郎 インフレーションと農民(エコノミスト 11-3) 昭8

河津 暹 物價調節目的を論じて通貨縮小に及ぶ(東京經濟雜誌 2034/35) 大8

同 物價調節通貨減縮論(經濟時論 7-17) 大8

菊地 鈴太郎 インフレーションと投資(經濟知識 7-5) 昭7

*木村 禮八郎 インフレーションと日本經濟の危機 東京 精文館 昭7 109頁 四六

*木村 禎八郎 インフレーションと日本経済の危機 [カレント・シリーズ] 東京 文新社 昭7 109頁 四六

北崎 進 金解禁の時期とデフレーションの影響 (中外財界 4-18) 昭4

北澤 迂人 空廻るインフレ政策の終焉 (ダイヤモンド 20-34) 昭7

小林 静也 インフレ過程の金融緩和 (自由通商 7-9) 昭9

小林 丑三郎 物價騰貴と通貨収縮 (太陽 25-2) 大8

幸田 祐直 インフレ景気下の事業利益と臨時利得税の壓迫程度 (綿業時報 2-12) 昭9

*高後 虎雄 日本インフレーションと国民経済 東京 東京書房 昭8 412頁 四六

I. 国教計への準備 1. 六十二(非常時)議会の追加豫算と七年度実行豫算 2. 本議案に現れた国教策一環 i. 農村救済要望運動の概要 ii. 農村負債の重層と其の原因 iii. 政黨及議会の農村救済策, 殊に政友會の平價切下案 iv. 本議案の国教法草案 3. 国教インフレーションの準備 i. 日本銀行の第二次金利引上 ii. 發券制度其他日銀諸制度の改革 iii. 資本逃避防止法の制定 iv. 國債優遇其他

II. 国教計の確立 4. 政府及民間の六十三議會對策 i. 五大臣會議其他政府側の對策 ii. 各政黨の對策 iii. 民間團體の運動 iv. 中小商工業者窮迫と其の原因 v. 徹底的低金利の實現 5. 国教計の組立て i. 時局国教施設の概観 ii. 農村国教施設の大綱 iii. 中小商工業国教に關する施設 iv. 社會福祉増進に關する施設 6. 負債整理問題と低利資金の融通 i. 負債整理法案と低利元利支拂資金融通 ii. 金債債務臨時調停法 iii. 不動産固定資金流動化と低利融通

III. 国教計の効果とインフレーション 7. 豫算の破局的膨脹と爲替激落 i. 八年度豫算二十二億圓の内容 ii. 公債インフレーションと公開市場政策 iii. 爲替激落と其對策 8. インフレ景気の展開と第六十四議會 i. 貿易, 物價, 株式の好轉 ii. インフレーションの各階級への影響概観 iii. 賃銀労働者等への影響と産業統制其他 iv. 農民への影響と国教施設 v. 中小商工業への影響と對策 vi. 財政政策確立進行の急務

小島 精一 非常時重壓下のインフレ進行曲 (經濟往來 8-11) 昭8

同 財政インフレとファッション化の前途 (世界經濟 3-3) 昭8

小島 昌太郎 インフレーションとその後に來るもの (經營と經濟 3-2) 昭7

同 インフレーションとその先驅 (經營と經濟 3-3) 昭7

同 インフレーションの聲を收めよ (經營と經濟 3-5) 昭7

同 インフレーションとオベレーション (工場世界 14-10) 昭8

同 我が國現在のインフレーションの特質 (經濟論叢 37-1) 昭8

小島 昌太郎 潜在偏向性の我がインフレーション (經濟論叢 37-5) 昭8

*同 我國に於けるインフレーション 京都 自版 昭9 104頁 菊 [非賣]

同 増税とインフレーション (經濟論叢 39-6) 昭9

*熊田 克郎 新インフレーション時代の株式市場 東京 大同書院 昭7 282頁 四六

同 通貨膨脹の進行と銀行界の變化 (大阪銀行通信録 419/20) 昭7

黒岩 島 インフレーション景気の本質 (銀行研究 22-3) 昭7

クロトコフ, ヴェ 日本インフレーションと圓の危機 (世界經濟恐慌月報 3) 昭7

牧野 輝智 インフレーション政策の批判 (東洋 35-6) 昭7

松崎 壽 公債インフレと金融界 (經濟往來 9-5) 昭9

武藏 太郎 「金から物へ」はどなたつたか (中央公論 48-8) 昭8

*武藤 山治 我財界の緊急對策—インフレーションとは何か 東京 昭7

中村 豊 インフレーションの悪魔はおそはんとしてゐる (プロレタリア科學 5-1) 昭8

同 現日本のインフレーション (プロレタリア科學 5-4) 昭8

永田 得二 インフレーションの前途 (地方行政 41-3) 昭8

同 具體化するインフレーションの將來性 (地方行政 41-8) 昭8

難波田 春夫 インフレーションと資本主義經濟の發展 (ダイヤモンド 21-9) 昭8

二瓶 嘉三 インフレーションが生保企業に及ぼす影響 (保險評論 27-5) 昭9

蜷川 虎三 インフレ下の漁業及び漁民 (エコノミスト 11-9) 昭8

西岡 實太 インフレーション時代の資産處分法—不動産に就て (經濟往來 8-2) 昭8

野崎 龍七 來るべきインフレーション景気の様相 (ダイヤモンド 20-15) 昭7

同 インフレーション政策の組立て (ダイヤモンド 20-20) 昭7

小幡 清金 インフレーション政策とその效果 (經濟集志 6-1) 昭8

小川 郷太郎 インフレーションと野黨 (經濟知識 7-5) 昭7

同 統制インフレーション論 (經濟往來 8-6) 昭8

岡田 宗司 インフレ景気進行と過剰生産への傾向 (エコノミスト 12-16) 昭9

大川 新六 日本インフレ今後の展望 (エコノミスト 12-16/18) 昭9

岡崎 國民 インフレーションと株界 (經濟知識 7-5) 昭7

太田 收 最近の低金利とインフレーションに就て (世界情勢 1-4) 昭8

笠 信太郎 インフレーションの必然性について (中央公論 48-10) 昭8

同 日銀オープン・マーケット・オペレーションの限界—統制インフレーションに對する素描 (批判 5-2) 昭9

相良 利満 景気は出たが「インフレーションの育成」(改造 15-1) 昭8

佐久間長次郎 兌換券収縮の意義 (銀行研究 19-5) 昭5

同 金融逼迫とインフレーション政策 (銀行研究 22-5) 昭7

斯波 仙三 日本に於けるインフレーションの進行過程 (世界情勢 1-6) 昭8

島田 錦藏 山村の窮乏とインフレーションの效果 (山林 597) 昭7

島田 俊雄 自力更生とインフレーションの強化あるのみ (ダイヤモンド 20-26) 昭7

下野 政義 インフレーションと我産業界 (三重市民 22-8) 昭7

信濃 太郎 インフレにもがく日本とアメリカの相違 (庶民金融 9-5) 昭8

末高 信 生命保險に對するインフレーションの影響とその對策 (早稻田商學 9-4) 昭8

杉 里人 インフレ進行曲を聴きつゝ (實生活 196/97) 昭8

杉浦 治七 景気政策としてのインフレーション (南邦經濟 1-2) 昭8

杉山 榮 インフレーション社會相 (改造 14-4) 昭7

杉山 義夫 インフレの再吟味と財界の動向 (聯合通信社講演 51) 昭8

田川 大吉郎 現内閣とインフレーション (東洋經濟新報 1504) 昭7

高木 友三郎 インフレーションは果して來るか (經濟往來 7-6) 昭7

同 日獨インフレーションの比較 (經濟往來 8-2) 昭8

同 世界經濟の動向と日本のインフレーション (信託協會報 7-2) 昭8

高木 友三郎 インフレーションを中心とする物價と貿易と財政整理 (地方行政 41-7) 昭8

同 ブロック經濟とインフレ必然性 (エコノミスト 12-1) 昭9

同 レフレーションの目的地まで復歸せん (東洋經濟新報 1601) 昭9

高木 壽一 本邦財政インフレーションの基本問題 (エコノミスト 11-9) 昭8

*高橋 龜吉 時局とインフレーション 東京 淺野書店 昭7 250頁 四六

同 政友インフレーション左顧右眄 (エコノミスト 10-9) 昭7

同 軍費インフレーション論 (エコノミスト 11-2) 昭8

高橋 正雄 日本インフレーションの現段階 (中央公論 48-2) 昭8

高島 佐一郎 インフレーションの必然性と其の最適限界 (經濟往來 7-6) 昭7

同 インフレーションの政治的必然とその限界への一制約原理 (經濟往來 7-9) 昭7

同 統制インフレーションの最適限界—再吟味 (エコノミスト 10-24) 昭7

同 非常時豫算とインフレーション (經濟往來 8-12) 昭8

同 本格的インフレーションはいつ何の形に現はれるか (中央銀行會通信録 361) 昭8

同 インフレーションの必然と租稅政策の動向 (東洋經濟新報 1545) 昭8

同 日本インフレーションと世界經濟會議とそれから (商業經濟論叢 11-上) 昭8

竹島 富三郎 景気對策としてのインフレーションに就て (經濟時報 5-10) 昭9

田中 卯三郎 インフレーション政策と財界の前途 (海運月報 16-3) 昭6

谷口 吉彦 ネオ・インフレーション政策 (經濟往來 7-8) 昭7

同 「購買力補給案」の提唱 (エコノミスト 10-13) 昭7

*同 購買力補給案—ネオ・インフレーション 東京 千倉書房 昭7 307頁 菊

同 アメリカの金融恐慌と日本のインフレ景気 (經濟往來 8-4) 昭8

東畑 精一 農村經濟とインフレ (エコノミスト 11-9) 昭8

戸田 海市 通貨収縮の急務 (經濟論叢 9-4) 大8

津村 秀松 インフレ情勢と其利害検討 (國民經濟雜誌 56-4) 昭 9

内田 勝司 財政難とインフレーション (明大商學論叢 15-4) 昭 7

ヴァルガ 日本に於けるインフレ政策に就て (世界情勢 1-5) 昭 8

渡邊 岩路 インフレ景氣と農村の實狀 (財政經濟時報 20-2) 昭 8

八木澤 善次 明治初期のデフレーションと農業恐慌 (社會經濟史學 2-3) 昭 7

同 西南戦争後のインフレーション (經濟史研究 13) 昭 7

同 西南役直後のインフレーション時に於ける紙幣對策 (經濟商學論叢 4) 昭 8

山室 宗文 インフレ政策の根據 (保險評論 25-8) 昭 7

山崎 靖純 インフレ景氣の今後 (經濟往來 7-13) 昭 7

同 インフレーションの將來 (經濟往來 9-1) 昭 9

安田 與四郎 インフレーション進行と株式の前途 (ダイヤモンド 22-10) 昭 9

吉田 寛 日銀制度改正とインフレーション (財政經濟時報 15-7) 昭 7

吉田 耕二 インフレーションの我海運界に及ぼせる影響 (海運 147) 昭 9

*全國經濟調査機關聯合會 日本インフレーションと世界經濟會議とそれから 昭 8 36頁 菊 [彙報別冊 64]

悪性インフレ問題座談會 (東洋經濟新報 1625) 昭 9

悪性インフレの見透し (エコノミスト 12-18) 昭 9

悪性インフレの可能性と其見透し—國際爲替問題と圓價の地位、對内事情に見る悪性インフレ (エコノミスト 12-19) 昭 9

悪性インフレと國家權力の發動 (財界觀測 17-8) 昭 9

誤れる通貨收縮論—先づ預金利下を行へ (東洋經濟新報 1287) 昭 3

誤れる通貨膨脹論 (東洋經濟新報 1300) 昭 3

膨脹經濟の裏に潜むもの—農業經濟は却つて收縮した (エコノミスト 11-7) 昭 9

膨脹政策と金融の前途 (エコノミスト 11-1) 昭 8

大膨脹期の我が經濟界の究明—膨脹期日本經濟の特質 (エコノミスト 12-7) 昭 9

兌換券膨脹と通貨問題 (ダイヤグラム 1-1) 昭 3

兌換券發行高と物價指數の關係 (東洋經濟新報 1374/75) 昭 4

兌換券變態收縮 (ダイヤモンド 15-26) 昭 2

兌換券異常の收縮と金融 (ダイヤモンド 14-16) 昭 1

外誌に表はれたる日本の非常時と「インフレーション」政策 (貿易獎勵資料 10) 昭 8

軍事費の膨脹とインフレーションの效果 (東洋經濟新報 1545) 昭 8

反インフレ政策の現階段的意義 (財界觀測 14-3) 昭 8

平價切下論とインフレーション政策 (東洋經濟新報 1504, 1506) 昭 7

變態的信用膨脹の分析 (エコノミスト 12-7) 昭 9

インフレ影響の見透しは根本的再吟味を要す (經濟情報 9-6) 昭 9

インフレ氾濫時代 [X. Y. Z.] (中央公論 48-5) 昭 8

インフレ景氣昂進の將來 (財界觀測 14-1) 昭 8

インフレ景氣の昂進過程 (財界觀測 14-5) 昭 8

インフレ景氣の再検討 (財界觀測 16-10) 昭 9

インフレ景氣の進行と株式 (ダイヤモンド 22-14 別冊附録) 昭 9

インフレ景氣の正體 [X. Y. Z.] (中央公論 48-2) 昭 8

インフレ機關としての日本興業銀行 (エコノミスト 11-8) 昭 8

インフレ、金融、物價、株價 (財界觀測 16-2) 昭 9

インフレの進行程度 (國勢グラフ 2-12) 昭 8

インフレの實現と物價の前途 (エコノミスト 11-9) 昭 8

インフレ策の財源と國民の收入増加 (東洋經濟新報 1512) 昭 7

インフレ政策轉向期に入る (財界觀測 14-2) 昭 8

インフレ政策初期の現象—金融緩慢と金利低下 (東洋經濟新報 1528) 昭 7

インフレ進行下の大銀行決算を見る (エコノミスト 12-13) 昭 9

インフレ進行下の資本發行市場 (東洋經濟新報 1546) 昭 8

インフレ進行と金融 (エコノミスト 11-19) 昭 8

インフレ進行と金融界 (エコノミスト 12-1) 昭 9

インフレ進行と労働状態 (財界觀測 16-11) 昭 9

インフレ進行途上の諸問題—その再検討 [インフレ三態論] (エコノミスト 11-9) 昭 8

インフレーション下の日本經濟—膨脹政策と金融の前途 (エコノミスト 11-1) 昭 8

インフレーション景氣の批判 (財界觀測 17-11) 昭 9

インフレーション景氣を予測す (ダイヤモンド 20-9) 昭 7

インフレーション景氣と各事業界の景況 (エコノミスト 11-1) 昭 8

インフレーション公債の償還財源 (東洋經濟新報 1505) 昭 7

インフレーションの現段階—爲替インフレと財政インフレ (財界觀測 17-3) 昭 9

インフレーションの現階段的意義 (大阪銀行通信録 418) 昭 7

インフレーションの具體化 (財界觀測 13-9) 昭 7

インフレーションの開始と金融の大勢 (ダイヤモンド 20-32) 昭 7

インフレーションの検討 (財界觀測 16-3) 昭 9

インフレーションの無効果とデフレーションの要望 [アナリスト誌] (財界觀測 12-11) 昭 7

インフレーションの時代相 (財界觀測 12-10) 昭 7

インフレーション政策 (經濟戰線 2-11) 昭 7

インフレーション政策の具體的検討 (財界觀測 12-5) 昭 7

インフレーション政策の效果時期 (財界觀測 12-6) 昭 7

インフレーション政策の前途 (東洋經濟新報 1528) 昭 7

インフレーション政策として發券制度改正の話 (經濟知識 7-5) 昭 7

インフレーション政策としての公開市場取引の話 (經濟知識 7-5) 昭 7

インフレーション政策としての見返擔保擴張の話 (經濟知識 7-5) 昭 7

インフレーション政策としての産金時價買上の話 (經濟知識 7-5) 昭 7

インフレーション政策は何處へ行く? (銀行論叢 18-5) 昭 7

インフレーションと物價騰貴の程度 (東洋經濟新報 1530) 昭 7

インフレーションと各階級の利害 (ダイヤモンド 20-20) 昭 7

インフレーションと國債 (東洋經濟新報 1506) 昭 7

インフレーションと公債發行の見透し (東洋經濟新報 1507) 昭 7

インフレーションと日銀發券制度 (東洋經濟新報 1495) 昭 7

インフレーションと日銀改制問題 [インフレーション政策の時代來る、日銀制度改革、公債増發によるインフレーション] (エコノミスト 10-9) 昭 7

インフレーションと農村經濟 (エコノミスト 11-3) 昭 8

インフレーションと労働者農民 (産業労働時報 33) 昭 7

インフレーションと土地會社の前途 (ダイヤモンド 20-37) 昭 7

インフレーションは必至 [吉田生] (ダイヤモンド 20-7) 昭 7

インフレーション時代來る (エコノミスト 10-9) 昭 7

インフレーション時代の財産始末法 (ダイヤモンド 20-31) 昭 7

インフレと企業界好轉の限度 (エコノミスト 11-9) 昭 8

インフレと農村經濟 (エコノミスト 11-3) 昭 8

インフレと労働階級 (エコノミスト 11-19) 昭 8

インフレ時代に於ける大阪の賃銀と物價との一考察 (大阪商工會議所月報 326) 昭 9

インフレ實行期の景氣 (經濟知識 9-5) 昭 8

一般市場取引と通貨膨脹の防止 (エコノミスト 11-4) 昭 8

各省インフレ實行過程 (經濟知識 9-5) 昭 8

關東大震後のデフレーション政策 [長期金利の將來] (東洋經濟新報 1622) 昭 9

爲替インフレーションの波及性 (財界觀測 13-6) 昭 7

金融緩和への期待を問ふ—金融政策としての時局匡救インフレーションの效果 (財界觀測 13-5) 昭 7

金融指標に見るインフレ景氣 (ダイヤモンド 21-2) 昭 8

金輸出禁止後のインフレーション政策 (財界觀測 12-2) 昭 7

來るべきインフレ景氣の様相 (財界觀測 13-9) 昭 7

興業銀行論—インフレーションの一機關として (エコノミスト 11-8) 昭 8

公債消化力とインフレ決潰問題 (經濟情報 9-18) 昭 9

持株者への報告—インフレーション時代の持株處置 (ダイヤモンド 20-28) 昭 7

内外財界の新動向、インフレーションの轉向とその將來 (財界研究 10-2) 昭 6

日本のインフレ (國勢グラフ 2-7) 昭 8

日銀勘定に現はれたインフレの程度 (東洋經濟新報 1528) 昭 7

日銀の公債操作の前途と悪性インフレの可能性 (金融知識 4-5) 昭 9

日銀の財産より観たる通貨膨脹問題 (東京經濟雜誌 2013) 大 8
 日銀利上と通貨膨脹 (東洋經濟新報 865) 大 8
 農村救済とインフレーション (ダイヤモンド 20-19) 昭 7
 起らんとする通貨膨脹景氣の特質 (ダイヤモンド 20-37) 昭 7
 リフレーション景氣の現段階 (東洋經濟新報 1626) 昭 9
 歳末金融とインフレーション [R. S. T.] (經濟往來 5-13) 昭 6
 政府のインフレーション計畫 (東洋經濟新報 1528) 昭 7
 正貨積減と通貨收縮の程度 (エコノミスト 8-5) 昭 5
 正貨準備の減少と通貨の收縮 (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 世界恐慌と背馳せる日本インフレ景氣 (勞働經濟 4-2) 昭 8
 數字的に見たる財政インフレーションの規模 (財界觀測 14-4) 昭 8
 昭和9年度豫算とインフレの効果 (東洋經濟新報 1577) 昭 8
 大正11年のデフレーション政策 [長期金利の將來] (東洋經濟新報 1621) 昭 9
 通貨膨脹の素因 (エコノミスト 6-2) 昭 3
 通貨膨脹の素因 (藤本アナリスト 5-3) 昭 6
 通貨膨脹と物價引上の提唱 (東洋經濟新報 1459) 昭 6
 通貨膨脹と金融情勢 (財界觀測 14-6) 昭 8
 通貨膨脹と公債利率の引上 (調査月報 13-6) 大 12
 通貨膨脹と公債政策 (エコノミスト 6-6) 昭 3
 通貨緊縮と貿易不振 (海外經濟彙報 10) 大 10
 通貨の膨脹を制せざれば物價の下落は望む可からず (東京經濟雜誌 1988/89) 大 8
 通貨の膨脹と公債利率 (銀行通信錄 454/56) 大 12, 13
 通貨の收縮遅々たり (東洋經濟新報 851) 大 8
 通貨收縮の實情 (ダイヤモンド 18-13) 昭 5
 通貨收縮と金融基調 (ダイヤモンド 18-28) 昭 5
 通貨收縮と金融的影響 (ダイヤモンド 18-17) 昭 5
 通貨收縮と財界 (ダイヤモンド 18-7) 昭 5
 通貨は膨脹か (東洋經濟新報 1177) 大 14
 通貨は容易に膨脹せず (ダイヤモンド 20-16) 昭 7
 我國インフレーションの限度と其測定 (經濟情報 9-16) 昭 9
 容易也通貨收縮 (ダイヤモンド 7-21) 大 8

預金部の現状とインフレーションの必要 (東洋經濟新報 1501) 昭 7
 財政大膨脹とインフレーション (ダイヤモンド 20-32) 昭 7
 財政インフレ進展と通貨膨脹 (財界觀測 15-12) 昭 8
 財政インフレと金融狀勢 (財界觀測 14-11) 昭 8
 財政難のインフレ景氣に於ける役割 (財界觀測 13-8) 昭 7
 財政轉向とインフレ前途 (經濟知識 12-6) 昭 9
 時局、爲替、インフレに惠まれて芽を吹いた會社 (エコノミスト 11-2) 昭 8
 時局匡救インフレーション—その限度と圓貨に對する影響 (財界觀測 13-1) 昭 7
 増税問題と悪性インフレ懸念 (國勢グラフ 3-12) 昭 9

アメリカ合衆國

阿部 勇 アメリカ金本位の動搖—合衆國議會におけるインフレーション政策をめぐる抗爭 (中央公論 47-7) 昭 7
 荒木 光太郎 亞米利加に於けるインフレーション政策 (經濟學論集 2-6) 昭 7
 同 米國インフレ政策の歸趨 (中央公論 49-10) 昭 9
 バーネット 米國の通貨膨脹に就て (調査月報 10-9) 大 9
 ベーカー、ベンジャミン 米國に於けるインフレーションの主要原因に就て (調査月報 21-3) 昭 6
 *第一銀行調査部 米國及デフレーション政策の概観 昭 7 51頁 菊
 飯田 清三 貨幣減價と世界景氣—米國インフレの將來 (エコノミスト 11-16) 昭 8
 今村 武雄 アメリカ信用膨脹政策 (財政經濟時報 19-3) 昭 7
 井上 謙二 米國に於けるインフレーションとデフレーション (統計集誌 561/63) 昭 3
 井上 辰九郎 通貨膨脹政策と米國の金再禁説 (政治經濟時論 7-7) 昭 7
 岩崎 博 1919-23年米國のインフレーションとデフレーション (銀行研究 26-5) 昭 9
 カッセル、グスタフ 國際金本位制の廢棄は米國インフレーションへの期待 (世界經濟 10) 昭 7
 小泉 計太郎 アーヴィング・フィッシャー: リフレーションと通貨の安定 (銀行研究 25-5) 昭 8

小島 精一 問題なのはインフレーション化の可能性—米國は金本位を停止するか (經濟往來 7-6) 昭 7
 同 アメリカ・インフレの前途 (蠶糸界報 498) 昭 8
 同 アメリカ・インフレーション論 (經濟往來 8-1) 昭 8
 同 アメリカ・インフレと内外財界の前途 (世界經濟 3-2) 昭 8
 クレノヴィッチ、エル 米國インフレーションとドルの運命 (經濟月報 3) 昭 7
 宮川 貞一郎 何が米國のインフレを可能ならしめたか (エコノミスト 11-14) 昭 8
 *日本銀行調査局 米國農村救済並通貨増發法の要旨 昭 8
 西田 白之助 米國インフレーションの解剖 (國際パンフレット通信 363) 昭 5
 大島 堅造 金融上より見たる米國のインフレとその教訓 (經濟 1-4) 昭 9
 オストローレンク 米國インフレーションの解剖 (國際パンフレット通信 598) 昭 8
 ローレンス、ゼエ・エス アメリカに於けるインフレーションの諸問題 (財界觀測 14-7/8) 昭 8
 同 インフレーションの意味と米國に於ける過去の事例 (調査月報 23-3) 昭 8
 信濃 太郎 インフレにもがく日本とアメリカの相違 (庶民金融 9-5) 昭 8
 新庄 博 大戦後の米國に於けるインフレーションとデフレーション (銀行研究 26-5) 昭 9
 シュービン インフレーション下のドルとポンド (世界情勢 1-4) 昭 8
 田中 精一 アメリカ「統制的インフレーション」の潰滅 (經濟學論集 3-3/4) 昭 8
 谷口 吉彦 インフレーションの考察—米國のそれは世界を克服するや (エコノミスト 10-5) 昭 7
 津村 秀松 アメリカはインフレで救はるゝか (國民經濟雜誌 55-5) 昭 8
 ウッドラ 米國に於ける現時のインフレーションと其反動 (調査月報 17-12) 昭 2
 渡邊 佐平 合衆國の統制インフレーション方策 (世界經濟 3-2) 昭 8
 山崎 靖純 米國インフレ強行と世界經濟 (經濟知識 10-2) 昭 8
 アメリカ・インフレの行方 (エコノミスト 12-19) 昭 9

アメリカ・インフレーションの否定と第二次歐洲戰爭の期待 (財界觀測 14-9) 昭 8
 アメリカ・インフレーションは奏效するか [アナリスト誌] (財界觀測 13-6) 昭 7
 アメリカ景氣の現段階と銀インフレ (財界觀測 16-11) 昭 9
 アメリカン・インフレーションの効果 (藤本アナリスト 6-3) 昭 7
 アメリカに於けるインフレーションの諸問題 (財界觀測 14-7/8) 昭 8
 アメリカのインフレーション景氣—その反動の可能性と影響 (財界觀測 15-1) 昭 8
 アメリカのインフレーション政策と當面の景氣及び爲替問題 (財界觀測 14-11) 昭 8
 アメリカの財界とインフレーション政策 (世界經濟 9) 昭 7
 アメリカの財政インフレ (財界觀測 16-2) 昭 9
 アメリカ統制インフレーションの進行 (世界經濟 2-6) 昭 8
 米國がインフレへ轉向するまで (エコノミスト 11-9) 昭 8
 米國インフレ法案の内容 (財界觀測 15-5) 昭 8
 米國インフレから世界的インフレへの徑路 (財界觀測 15-3) 昭 8
 米國インフレの限界 (エコノミスト 11-15) 昭 8
 米國インフレの目標インフレ見透の基準 (東洋經濟新報 1562) 昭 8
 米國インフレ政策の種々相と實績 (東洋經濟新報 1518/20) 昭 7
 米國インフレ新展開の條件 (東洋經濟新報 1568) 昭 8
 米國インフレーション政策の第二復興金融會社 (經濟知識 8-1) 昭 7
 米國インフレーション政策の第三自由金解放策 (經濟知識 8-1) 昭 7
 米國インフレーション政策の第四ゴルズボロ案 (經濟知識 8-1) 昭 7
 米國に於けるインフレーション政策 (東洋經濟新報 1500) 昭 7
 米國に於けるインフレーション政策の發展 (海外經濟事情 5-10) 昭 7
 米國のゴールド・インフレーション—自1921年至1929年に於ける (財界研究 9-3) 昭 5
 米國のインフレ案具體化と生糸市況 (財界觀測 14-10) 昭 8
 米國のインフレーションと英國の立場 [エコノミスト] (財界觀測 15-4) 昭 8
 米國のインフレはこれから、和蘭銀行利下 (東洋經濟新報 1560) 昭 8

- 米國の完全なる金本位離脱とインフレーション政策への決心 (東洋經濟新報 1547) 昭 8
- 米國聯邦準備局總裁の見た銀行家の責任—特に準備銀行の責任を論じつゝ現在の緊縮政策の續行を暗示す (中外財界 3-22) 昭 3
- 米國信用インフレーションに於て割賦販賣の演じたる役割 (財界研究 10-4) 昭 6
- 米國財政インフレの規模と産業刺激力 (東洋經濟新報 1587/89) 昭 8
- 大インフレーション政策と米國の景氣 (ダイヤモンド 20-11) 昭 7
- 弗・法・インフレーション (金融知識 4-1/4) 昭 9
- 弗爲替と物價の關係と米國インフレの前途 (經濟情報 9-2) 昭 9
- インフレ果してアメリカを救ふか (財界觀測 15-9) 昭 8
- インフレ説再燃と米國財界 (經濟情報 9-17) 昭 9
- インフレーションと生命保險會社投資の諸問題—合衆國生命保險會社に關する當面の問題 (保險調查彙報 63) 昭 8
- ル政府のデフレーション政策批判 (經濟往來 8-5) 昭 8
- ル政府のデフレーション政策批判 (財界觀測 14-8) 昭 8
- 世界注視的米國のインフレ解剖 (庶民金融 9-8/9) 昭 8

ドイツ

- 荒木光太郎 獨逸に於ける戦後インフレーションの經過 (經濟往來 8-2) 昭 8
- 有澤廣巳 ドイツに於けるインフレーションと戦争費用負擔 (經濟學論集 8-1) 昭 4
- 同 インフレーションの考察—獨逸の實例を顧る (エコノミスト 10-5) 昭 7
- 同 インフレーションはドイツ經濟社會にどう影響したか (エコノミスト 10-7/8) 昭 7
- 圓地與四松 獨逸戦後のインフレーション時代 (國家學會雜誌 46-10/12) 昭 7
- ガデー、ドン 獨逸のインフレーション時代を回想して (商工月報 9-5) 昭 8
- 本位田祥男 ドイツ農村信用組合—インフレーションの影響 (經濟學論集 2-9) 昭 7
- 堀江邑一 インフレーション以後に於ける獨逸經濟的復興 (商工經濟研究 4-3/4) 昭 4

- 生田武夫 インフレーション前後の獨逸生命保險 (保險學雜誌 341) 昭 9
- 今田知二 獨逸に於ける貨幣價值下落の原因及之が救済策 (政治學經濟論叢 1-2) 大 8
- マーネス、アルフレッド 獨逸通貨下落の生命保險事業に及ぼせる影響 (保險銀行通信 515/16, 518) 昭 4
- 三浦義道 インフレーション期、復興期に於ける獨逸生命保險の研究 (保險評論 26-2) 昭 8
- 西山雄一 インフレーション時代の獨逸生命保險會社 (生命保險經營 5-2) 昭 8
- *老川茂信 獨逸貨幣没落物語 東京 萬里閣 昭 6 285頁 四六
 - 1. 戦前に於ける獨逸の經濟狀態 2. 馬克の極落と其の對抗策の概観 3. 獨逸の戰費調達方法 4. 世界大戰中に於ける獨逸の正貨準備策 5. 戦後に於ける馬克の極落と其の原因及び結果 6. ディ・ドイツ・エ・レンテンバンクの設立より金本位制への復歸に至る迄 7. 破壊されたる債權の昇價 8. 猶太人側から見た馬克の極落に對する責任者 9. 總世の大企業家フーゴ・スチンキスの榮枯
- 菅無事平 馬克暴落と影響 (ダイヤモンド 10-30) 大 11
- 高木友三郎 マルク暴落時代の回顧 (ダイヤモンド 20-25) 昭 7
- 同 日獨インフレーションの比較 (經濟往來 8-2) 昭 8
- 塚原仁 獨逸の會計に及ぼせる通貨膨脹の影響 (長崎高商研究館彙集 9-4) 昭 2
- *東京商工會議所 大戰後獨逸に於けるインフレーションの概観 [インフレーションに關する調査] 昭 8 59頁 菊
- *同 大戰中獨逸に於けるインフレーションの情勢 [インフレーションに關する調査] 昭 8 44頁 菊
- 長守善 マルク・インフレーション (金融大辭典 III 卷 5頁) 昭 9
- 山口巖 獨逸馬克下落の經過 (銀行研究 4-4) 大 12
- 悪性インフレ問題と獨逸の對策 (經濟情報 9-23) 昭 9
- 大インフレーションに依つて影響された獨逸生命保險會社の投資 (社友 114) 昭 9
- 獨逸インフレーションの教訓 (大阪銀行通信録 4030) 昭 8
- ドイツのインフレーション (世界情勢 1-4) 昭 8
- 獨逸のインフレーション時代 (ダイヤモンド 20-25, 34) 昭 7
- インフレーションの獨逸生命保險に及ぼしたる影響 (生命保險會社協會報 23-2) 昭 9

インフレーション時代の獨逸生命保險會社 (社友 109) 昭 8

エジプト

四方田・嘉治 擬制資本の昂騰とインフレーション恐慌下のエジプト (批判 4-1) 昭 8

フランス

*伴野文三郎 佛國インフレ時代 東京 森山書店 117頁 四六

*第一銀行調査部 佛國戦後のインフレーションと市中銀行 昭 7 77頁 菊

*ダリス、エリナー・ランシング 佛蘭西インフレの全貌 [譯] 矢野庄太郎 東京 森山書店 昭 8 536頁 菊

- 1. 通貨價值下落の意味 2. 開戦當時の佛蘭西 3. 戦時財政とフラン貨 4. 通貨制度の混亂 5. 信託の缺乏 6. 價值下落の防止手段と其の失敗 7. 物價の變動 8. 爲替恐慌 9. 豫算 10. フラン貨の安定 11. 結論

廣瀬雄一 ドウレスフ：佛蘭西インフレーションの教訓 (銀行研究 27-3) 昭 9

岩野晃次郎 戦後に於ける佛蘭西の公債政策とインフレーション (經濟學論集 3-3/4) 昭 8

同 フラン・インフレーション (金融大辭典 III 卷 6頁) 昭 9

大内兵衛 フランスのインフレーションとデバリュエーションの財政的效果 (信託協會報 8; 經濟學論集 3-10) 昭 8, 9

*東京商工會議所 佛國のインフレーションとフラン貨の安定 [インフレーションに關する調査] 昭 8 247頁 菊

長守善 インフレ時代の佛國財政 (ダイヤモンド 21-7) 昭 8

ジード 紙幣の増發恐るゝに足らず (調査月報 9-2) 大 8

同 佛國の立場より見たる通貨膨脹問題 (調査月報 11-1) 大 10

デフレ國フランスの景氣回復 (財界觀測 17-6) 昭 9

弗・法・インフレーション (金融知識 4-1/4) 昭 9

佛蘭西インフレーションと其の保險事業への影響 (保險調查彙報 68) 昭 9

佛蘭西に於けるインフレーションと新平價解禁 (財界研究 7-5) 昭 4

佛蘭西のインフレーション時代 (ダイヤモンド 20-33) 昭 7

インフレーションの佛蘭西保險業に及ぼしたる影響 (生命保險會社協會報 23-3) 昭 9

インフレーション政策に對する佛國の輿論 (海外經濟彙報 6) 昭 8

1919/26年佛蘭西に於ける通貨膨脹と企業 (資源 4-7) 昭 9

イギリス

シユービン インフレーション下のドルとポンド (世界情勢 1-4) 昭 8

金本位國の前途、英國はインフレ強化か (東洋經濟新報 1559) 昭 8

イタリア

伊太利のインフレーション時代 (ダイヤモンド 20-38) 昭 7

滿洲國

*南滿洲鐵道株式會社太平洋問題調査準備會 滿洲通貨インフレーションと其損害負擔 昭 6

オーストラリア

濠洲に於ける通貨膨脹及物價變動 (海外經濟彙報 11) 大 10

オーストリア

*東京商工會議所 埃國諸産業に及ぼしたるインフレーションの影響 [インフレーションに關する調査] 昭 8 58頁 菊

長守善 オーストリア・クローネ・インフレーション (金融大辭典 I 卷 2頁) 昭 9

ロシア

田上經一 戦時及戦後のロシアのインフレーションに就て (自由通商 7-2) 昭 9

長守善 ルーブル・インフレーション (金融大辭典 III 卷 3頁) 昭 9

勞農露西亞に於ける紙幣の膨脹 (銀行通信録 521) 昭 4

支那

顧翊羣 外匯緊縮與通貨膨脹 (經濟學季刊 2-1) 民 20

上海に於けるインフレーションとその反動 (東洋貿易研究 11-8) 昭 7

X. 貨幣制度

a. 一般

アイスラー, アール 世界貨幣危機の巨策 (財政經濟時報 19-5) 昭 7

*明石 照男 現時通貨制度の趨勢 東京 社會教育協會 昭 9 54 頁 四六 [社會教育パンフレット 204]

*荒木 光太郎 各國貨幣制度概説 [現代經濟學全集—日本評論社 11 の内 270 頁] 昭 4

I. 貨幣制度論
A. 貨幣制度の成立 1. 國家と貨幣關係 2. 統一せる貨幣制度の必要 B. 本位制度 はしがき 1. 本位の意義 2. 本位貨幣の性質 3. 自由鑄造制度 4. 本位制度

II. 貨幣制度史
緒言 1. 英吉利 2. 獨逸 3. 佛蘭西 4. 北米合衆國 5. 露西亞 6. 印度 7. 其他歐洲諸國 8. 日本

同 世界經濟より見たる通貨制度の將來 (産業組合 321) 昭 7

*同 貨幣制度概説 東京 日本評論社 昭 8 735 頁 菊

I. 貨幣制度の基礎概念 1. 統一せる貨幣制度の成立 2. 本位制度 3. 本位制度の分類 4. 貨幣制度の發達—金本位制に就て

II. 各國貨幣制度 A. 歐洲及亞米利加諸國 1. 英吉利 2. 獨逸並に其他の諸國 3. 佛蘭西並に露匈貨幣同盟諸國 附: 露西亞 4. 露西亞 5. 亞米利加 B. 東洋諸國 1. 印度 2. 中華民國 3. 滿洲 4. 日本 附録: 1. 世界各國通貨一覽表 2. 世界各國通貨單位及其流通區域 3. 各國金銀比價對比表 4. 金銀比價變動一覽

同 岐路に立つ貨幣制度—金本位プロツクの基礎 (中央公論 48-9) 昭 8

橋爪 明男 リカールの貨幣理論と貨幣制度論 (經濟學論集 4-3) 昭 1

同 經濟的にして且つ安全なる通貨の提案 (經濟研究 4-1) 昭 2

同 貨幣制度 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

林 要 世界幣制の改革と金融資本の將來 (自由通商 6-7) 昭 8

日根野 証三 ハンス・グリュックスタット: 信用本位制度の提案 (銀行研究 25-6) 昭 8

*徳井田 忠友 中外錢史 東京 昭 5 [啓明社—日本經濟大典 41 の内]

深井 英五 貨幣制度と歐洲戦後の經濟狀態 (銀行通信錄 447) 大 11

石橋 湛山 貨幣制度(明治以後の) (金融大辭典 1 卷 4 頁) 昭 9

石濱 知行 貨幣及貨幣制度の發達 (法學新報 32-4) 大 11

一野 喜三郎 ギブソン氏貨幣進化論 (銀行論叢 23-3) 昭 9

伊藤 義路 リカール: 經濟的にして安全なる通貨に關する諸提案 (内外研究 2-1) 昭 4

岩崎 博 歐洲に於ける通貨改革問題 (銀行研究 8-1) 大 14

井關 孝雄 世界經濟恐慌の原因と貨幣制度問題 (財政經濟時報 19-6) 昭 7

カッセル, ゲスターフ 世界貨幣制度の危機 (銀行通信錄 561/65; 外國の新聞と雜誌 273) 昭 7, 8

春日井 薫 竹中龍雄氏の拙著「貨幣金融及物貨の史的的研究」御高評に答ふ (明大商學論叢 3-1) 昭 2

河田 嗣郎 貨幣制度の岐路 (經濟時報 5-1) 昭 8

*金原 賢之助 貨幣制度の動向と本位政策上の若干問題 東京 春秋社 昭 8 68 頁 菊 [世界經濟問題講座 4—世界經濟政策]

同 岐路に立つ世界の貨幣制度 (經濟往來 8-7) 昭 8

鬼頭 仁三郎 近世貨幣制度と數量説 (企業と社會 18) 昭 2

*神戸高等商業學校商業研究所 貨幣制度に於ける金の地位 [田中金司] 大 14 [講演集 27]

*同 貨幣制度に於ける最近の傾向 [高垣寅次郎] 昭 5 30 頁 菊 [講演集 46]

*同 貨幣制度と國際經濟關係 [高垣寅次郎] 昭 7 28 頁 菊 [講演集 56]

幸田 成友 大黒常是考 [東京商大研究年報 經濟學研究 1] 昭 7

黃 大 中 貨幣制度論 (經濟月刊 3-6/7) 民 20

高 家 棟 各國紙幣問題之史的觀察 (經濟學季刊 1-3) 民 19

古賀 英正 二つの貨幣改革案 (經濟學論集 3-7) 昭 8

小泉 功 フランツ・ドエーリンク: 貨幣本位の將來 (銀行研究 21-7) 昭 9

小泉 計太郎 エリンガー・バーナード: 將來の貨幣制度 (銀行研究 25-6) 昭 8

前田 加一郎 世界貨幣制度の將來 (財界要報 127) 昭 8

松岡 孝兒 貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 3 頁) 昭 5

同 植民地貨幣制度より見たる金爲替準備 (經濟論叢 39-1) 昭 9

松崎 壽 通貨制度の將來 (經濟時報 3-12) 昭 7

三上 利三郎 戦後ラテン貨幣同盟 (内外研究 6-3/4) 昭 8

*三菱合資會社資料課 1: 南米の通貨事情 2: VolORIZATION of Coffee in Brazil. 大 13

三浦 實 貨幣制度調査會 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

三浦 武美 貨幣制度調整論 (國民經濟雜誌 30-3) 大 10

宮田 喜代藏 國際通貨制度の將來 (銀行研究 25-4) 昭 8

森 武夫 軍用貨幣 (金融大辭典 1 卷 2 頁) 昭 9

向井 章 印度支那の銀本位制廢止と印度支那銀行の新制度 (東亞經濟研究 14-2/4) 昭 5

*内藤 章 名目學と貨幣制度改革 [東京商科大学創立五十周年記念論文集の内]

中村 重夫 將來の世界幣制—世界金本位制の必然性と今後の通貨政策の動向 (銀行研究 22-3) 昭 7

中澤 慶之助 荒木光太郎氏著「貨幣制度概説」を讀む (商學評論 11-4) 昭 8

二宮 丁三 英國貨幣金融發達史概説 (山口商學雜誌 15) 昭 9

大久保 偵次 インフレーションと幣制 (經濟知識 7-5) 昭 7

*大藏省理財局 新貨幣制度としての賣貨幣の創設 [ローズ・ウオータ] 大 12 35 頁 [貨幣論叢 7]

大内 兵衛 貨幣制度の破壊と自存 (朝鮮及滿洲 210) 大 14

リエッス, アン Dre 國際關係及内地流通上より見たる貨幣制度 (銀行通信錄 544) 昭 6

同 金と健全なる貨幣制度の條件 (銀行通信錄 555) 昭 7

劉 仲 廉 歐洲各國幣制之改革觀 (銀行週報 497) 民 16

崔 毓 珍 論世界幣制問題與國際合作 (銀行週報 726) 民 20

*坂本 一夫 歐洲戦後に於ける貨幣制度の改革 [泉聚會懸賞當選論文 5, 6, 7 の内] 同會 昭 5 [非賣]

志立 鐵次郎 各國幣制の破壊 (財政經濟時報 7-12) 大 9

施 伯 疇 各國貨幣換算法 (商業雜誌 2-3) 民 16

志摩 三郎 世界幣制改革の道 [世界經濟會議の展望] (自由通商 6-6) 昭 8

島本 融 最近の諸國幣制改革の傾向 (經濟論叢 28-3/4) 昭 4

同 各國貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 3 頁) 昭 5

藤 金貴銀鑄幣中之生活問題 (錢業月報 10-7) 民 19

孫 極 銀價與幣制 (銀行週報 654/56) 民 19

スウーリッス 東洋諸國の幣制と銀の將來 (調査月報 19-10) 昭 4

鈴木 平吉 歐洲諸國の發券銀行と幣制 (國民經濟雜誌 40-3) 昭 1

周 賀 彬 世界經濟恐慌與世界貨幣制度 (新中華 1-4) 民 22

平 實 貨幣制度並に信用の恐慌 (銀行論叢 22-3) 昭 9

*高垣 寅次郎 貨幣制度總説 [現代經濟學全集—日本評論社 11 の内 156 頁] 昭 4

1. 造幣制度 i. 貨幣單位 ii. 貨幣の種類 iii. 貨幣の品度量目 iv. 貨幣の製造及び發行 v. グレナムの法則 2. 本位制度 i. 本位制度成立の意義 ii. 本位制度の種類 iii. 金本位制度の理論と實際 iv. 本位制度の推移 v. 本位制度の最近の傾向

同 貨幣制度に於ける最近の傾向 (國民經濟雜誌 49-1) 昭 5

同 貨幣制度と國際經濟關係—殊に銀問題に關聯して (國民經濟雜誌 52-5) 昭 7

*同 荒木 光太郎 貨幣制度 東京 日本評論社 昭 4 426 頁 菊 [現代經濟學全集 11]

*高橋 昭 貴 貨幣制度改革論 群馬 高橋小三郎 55 頁 菊

高島 佐一郎 貨幣的景氣理論並に汎歐貨幣制度の批判と修正 (商業經濟論叢 5) 昭 2

竹島 富三郎 貨幣同盟 (經濟學辭典 1 卷 1 頁) 昭 5

同 貨幣協約 (經濟學辭典 1 卷 1 頁) 昭 5

田宮 準一郎 幣制改革と名目論 (國家及國家學 10-3) 大 11
 田中 金司 貨幣制度に於ける金の地位 (國民經濟雜誌 40-1/2) 昭 1
 田中 忠夫 ギルドと幣制に就て (國民經濟雜誌 36-3) 大 13
 丹後 愛二郎 貨幣同盟 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 寺井 賢雄 世界貨幣制度の將來 (經濟評論 19) 昭 9
 富田 勇太郎 金本位廢止論と貨幣制度の將來 (東方時論 5-1) 大 9
 豊崎 稔 當來貨幣制度と經濟安定 (大阪銀行通信錄 428) 昭 8
 津下 剛 寬永通寶 (金融大辭典 I 卷 3 頁) 昭 9

*通貨制度研究会 將來の通貨制度 昭 8
 *同 通貨制度研究会報告—第一輯 東京東洋經濟新報社 昭 9 735 頁 菊

金本位制の概念に就て (荒木光太郎)
 英國金本位停止の事情 (湯木武雄)
 經濟に於ける株式恐慌前後の事情 (柏木秀茂)
 英國金本位停止前後に於ける印度の經濟事情 (加納久男)
 ケインズ氏の通貨統制案 (石橋謙山)
 兩本位制に就て (山崎覺次郎)
 レンタマルク制度と實物貨幣の概念 (新庄博)
 貨幣を犠牲に供して國內物價の安定を期し得るか (討論)
 國內經濟に於ける金本位の機能 (討論)
 レッグス案に就て (荒木光太郎)
 フィンランドの貨幣安定案 (高垣寅次郎)
 金本位に依らざる通貨制度の可能性 (討論)
 金本位制の機能 (荒木光太郎)
 日本インフレーションと世界經濟會議とそれから (高島佐一郎)
 第十九世紀後半に於ける國際貨幣會議の經過 (高垣寅次郎)
 金の價值と貨幣の價值 (田中金司)
 貨幣購買力變動の危険を擔保すべき保險組織の必要 (高垣寅次郎)
 將來の通貨制度 (河野吉男 神戸正雄 松岡孝兒其他)

渡邊 精吉郎 貨幣制度改革論 (帝國鐵道協會報 33-8) 昭 7
 山崎 平三 中世貨幣史上の一問題 (歷史學研究 1-5) 昭 9
 山崎 覺次郎 歐洲戰亂と貨幣制度 (國家學會雜誌 33-6) 大 8
 *同 歐米戰時の通貨 [戰時經濟財政調查報告 39]
 *横濱正金銀行調査課 世界主要諸國貨幣制度一覽 昭 6 15 頁 菊
 *造幣局泉友會 貨幣制度の話 同會 大 12 34 頁
 米國金本位停止と世界幣制に與ふる影響 (京都經濟時報 37) 昭 8

幣制改革の論據 (ダイヤモンド 19-30) 昭 6
 貨幣制度の變革と銀行預金の效力 (銀行判例 7-2) 昭 7
 金と健全なる貨幣制度の條件 (銀行通信錄 555) 昭 7
 南米諸邦の通貨制度現狀 (調査月報 17-3) 昭 2
 歐洲諸國新通貨制度概要 (調査月報 17-2) 昭 2
 歐洲諸國通貨安定一覽表 (東洋經濟新報 1340) 昭 4
 歐洲大戰後の通貨及爲替に就て (銀行通信錄 425) 大 10
 最近に於ける各國幣制の變化 (東洋經濟新報 1477) 昭 6
 世界貨幣制度に於ける銀の地位 (調査月報 23-9) 昭 8
 通貨制度の現況と改革の焦點 (エコノミスト 7-24) 昭 5
 通貨制度の將來 (銀行論叢 19-4) 昭 7

b. 各 國 別

日 本

上田 藤十郎 金銭仕切 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 堀江 保藏 日本貨幣史參考表 (經濟史研究 5) 昭 5
 *青木 久兵衛 正徳金銀後代御條目—正徳四年 昭 2 [非賣品]
 *荒木 豊三郎 日本古紙幣類鑑 8 卷 菊 [非賣]
 1 卷 昭 5 42 頁 5 卷 昭 6 65 頁
 2 卷 昭 5 57 頁 6 卷 昭 6 52 頁
 3 卷 昭 6 50 頁 7 卷 昭 7 62 頁
 4 卷 昭 6 73 頁 8 卷 昭 7 索引
 朝倉 昇 楮貨 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 江頭 恒治 有合建 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 金遣ひ・銀遣ひ (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9
 同 金相場會所 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 錢屋取引組 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭 9
 遠藤 正男 秋月札の福岡領内流入に就て (經濟史研究 18) 昭 6
 同 福岡藩の鹽鐵取引と銀會所諸札 (經濟史研究 25) 昭 6
 同 福岡藩の用心除ケ銀制度 (社會經濟史學 1-4) 昭 7

遠藤 佐々喜 徳川幕府非常用金銀分銅の研究 (史學 3-1) 大 13
 同 再吟味を要する江戸時代貨幣研究の基本問題 (經濟史研究 3) 昭 5
 同 幕末幣制改革の批判と當時の金貨濫出の疑問 (社會經濟史學 1-1) 昭 6
 同 幕末に於ける金貨流出問題の再検討 (史學雜誌 42-6) 昭 6
 同 舊貨幣と新貨幣との換算法に就て (社會經濟史學 3-8) 昭 8
 同 大判金の鑑賞的經濟的再吟味 (歷史公論 3-13) 昭 9
 フィンユ、ドル・エフ 永樂錢に就て (歷史公論 3-13) 昭 9
 芳賀 達雄 舊會津藩の金・錢札 (歷史地理 63-1/4) 昭 9
 原 祐三 圓の對外價值變動と其の標準 (ダイヤモンド 21-12) 昭 8
 橋本 悦三 日本に於ける信用貨幣制度の特質—現在インフレーション解明の一つとして (自由通商 7-3/4) 昭 9
 橋詰 武生 天福元年の博多判金に就て (筑紫史談 54) 昭 7
 服部 文四郎 圓の由來と其の動搖及び影響 (講演 200) 昭 7
 平野 清 本邦貨幣銀行制度管見 (銀行研究 2-5) 大 11
 同 日本及英國に於ける幣制史上の一考察 (國民經濟雜誌 37-2) 大 13
 平沼 淑郎 流通經濟上に於ける鑄錢時代硬貨の性質 (早稻田商學 6-1) 昭 5
 平尾 道尾 ウキグモア：永樂錢に就いて (歷史公論 3-13) 昭 9
 本田 春生 大政官札の發行と流通—明治初年に於ける貨幣政策の一端 (ヘルメス 19) 昭 6
 本庄 榮治郎 江戸銀座金札について (經濟史研究 3) 昭 5
 同 日本貨幣史概説 [日本經濟史概説] (經濟史研究 5/6) 昭 5
 同 徳川幕府と紙幣の發行 (經濟論叢 30-1) 昭 5
 同 貨幣史 (日本の) (金融大辭典 I 卷 4 頁) 昭 9
 堀江 保藏 兩と圓との關係に就て (經濟論叢 28-6) 昭 4
 同 永 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5
 同 永樂錢 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5

堀江 保藏 一分銀 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5
 同 一分金 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5
 同 一朱銀 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5
 同 一朱金 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5
 同 大判 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭 5
 同 山田羽書の寛政改革に就いて (經濟史研究 3) 昭 5
 同 銀座 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 同 五匁銀 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 同 金座 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 同 切遣 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 同 小判 (經濟學辭典 II 卷 2 頁) 昭 6
 同 札 (經濟學辭典 III 卷 2 頁) 昭 6
 同 省陌 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6
 同 錢 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6
 同 錢座 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6
 同 羽書 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 同 二分金 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 同 日本貨幣史 (經濟學辭典 IV 卷 2 頁) 昭 6
 同 二朱銀 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 同 二朱金 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 同 丁銀 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6
 同 本朝十二錢 (經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7
 同 永 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 銀座 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 金座 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9
 同 金銀比價 (徳川時代の) (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 金銀錢比價 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9
 同 大判 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 同 五匁銀 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9
 同 五兩判 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9
 同 割合遣 (金融大辭典 III 卷 4 頁) 昭 9

堀江保藏 羽書(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9
 同 小判(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9
 *同 明治四年の幣制改革〔改造社-明治維新經濟史研究の内〕 昭5
 同 兩と圓(金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭9
 同 丁銀(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9
 *細川龜市 上代貨幣經濟史 東京 森山書店 昭9 309 頁 四六
 藤田元春 我國近古の鑛産と貨幣(歴史と地理 11-6; 12-2) 大 12
 同 元祿寶永の貨幣改鑄(歴史公論 3-13) 昭9
 今田知二 徳川時代の紙幣(法學論叢 1-1) 大 8
 同 徳川時代紙幣の諸名辭(政治學經濟學論叢 1-2) 大 8
 *今泉忠左衛門(編) 寛永錢之研究 昭5〔非賣〕
 井上貞藏 明治初期と貨幣及金融(日本法政新誌 24-3) 昭2
 入田整三 本邦最初の錢貨の皇朝十二錢(中央史壇 11-6; 12-2/12) 大 14, 昭1
 同 貝貨が圓價となるまで(中央史壇 13-1) 昭2
 *同 判金の形式に就て 東京 大塚史學會 昭4〔三宅博士記念論文集の内〕
 同 本朝十二錢について(歴史公論 3-13) 昭9
 同 貨幣の取扱方(郷土史研究講座 11)
 *石橋湛山 日本金融史〔經濟學全集-改造社 31 の内〕 昭5
 石巻良夫 三岡八郎の金札發行意見(中央銀行會通信錄 228) 大 11
 伊丹佐一郎 臺灣銀貨の考證(大阪銀行通信錄 438) 昭9
 岩生成一 江戸時代に於ける銅錢の海外輸出に就いて(史學雜誌 39-11) 昭3
 菅野和太郎 銀三匁七分五厘券の發行者に就きて(經濟史研究 17) 昭6
 カッセル, グスターフ 日本の通貨に就て(銀行通信錄 483) 昭1
 喜田新六 奈良朝に於ける錢貨の價值と流通とに就いて(史學雜誌 44-1) 昭8
 *木村轄八郎 圓の悲劇 東京 木村書房 昭7 197 頁 四六
 北崎進 松方公の紙幣整理を顧みよ(中外財界 5-6) 昭5
 小林政一 圓(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
 古賀十二郎 長崎唐館に於ける正錢及び銀札の使用(經濟史研究 12-5) 昭9

黒正巖 備前岡山の藩札(社會科學 2-3/4) 昭1
 同 藩札の濫發と農民の疲弊(經濟論叢 22-5) 昭1
 同 徳川時代の貨幣制度(社會科學 2-7) 昭1
 同 財政窮乏と札潰し(經濟史研究 12) 昭5
 同 津下剛藩札(金融大辭典 II 卷 4 頁) 昭9
 越崎宗一 アイヌの流通生活と貨幣形態(商學討究 8-中) 昭8
 小島昌太郎 圓の將來と今後の景氣(京都經濟時報 47) 昭9
 久留間二郎 明治以後に於ける我國の貨幣制度の變遷(龍門雜誌 492/94) 昭4
 *草間直方 瀧本誠一〔編〕三貨圖彙-錢, 金, 判金, 銀 東京 啓明社 昭4 678 頁 菊〔日本經濟大典 39〕
 *同 三貨圖彙-物價部, 附録, 遺考 東京 啓明社 昭5 543 頁 菊〔日本經濟大典 40〕
 *同 瀧本誠一〔校〕三貨圖彙 東京 白東社 昭7 1246 頁 菊
 楠見一正 日本貨幣制度(經濟學辭典 IV 卷 2 頁) 昭6
 *朽木龍橋 泉貨分量考 東京 昭3〔日本經濟大典 16 の内〕
 牧野輝智 我國貨幣制度の歸趨(經濟往來 7-12) 昭7
 *松好貞夫 銀目廢止と大阪の財界 大阪 大阪市役所 昭5 23 頁〔明治大正大阪史紀要 16〕
 同 銀目廢止と大阪の財界(經濟史研究 3) 昭5
 同 徳川時代に於ける江戸大阪間の金銀貨對立に就て(經濟史研究 28) 昭7
 三村 佃 和銅開採を中心として觀たる日本古代の貨幣史(ヘルメス 4) 大 14
 *南滿洲鐵道株式會社上海事務所 上海市場の圓爲替と滿洲の通貨〔南郷龍音〕 昭2 158 頁〔上海滿鐵調查資料 4〕
 三井高陽 勢州松坂に於ける銀札の沿革(三田學會雜誌 18-3, 5) 大 13
 三井高維 江戸時代の貨幣相場變動の史的研究-江戸時代に於ける貨幣相場に関する若干の歴史的研究(社會經濟史學 1-2/3) 昭6
 毛利英於菟 明治維新の通貨と信用とに就て(經濟研究 3-3) 昭1

武藤山治 圓はどうなるか(公民講座 102) 昭8
 永井繁 我國の貨幣制度(商工經濟研究 3-3) 昭3
 中村不折 五銖錢和考(歴史公論 3-13) 昭9
 中村孝也 文政年度に於ける金銀貨の改鑄(國家及國家學 8-9) 大 9
 同 江戸時代に於ける尊米賤貨論(國家及國家學 9-6/7) 大 10
 中村直勝 平安朝時代の錢貨(歴史と地理 9-2) 大 11
 同 王朝時代に於ける錢貨の流通に就て(社會科學 2-7) 昭1
 同 「王朝時代に於ける錢貨の流通に就いて」を訂正す(歴史と地理 18-2) 昭1
 中島久萬吉 「圓」の安定に就て(東京工場懇話會々報 64) 昭7
 西田直二郎 平安朝に於ける貨幣の使用及流通について(社會科學 2-7) 昭1
 *西村眞次 貨幣 日本古代經濟交換篇 四册 昭8 東京 東京堂 274 頁 菊〔日本古代經濟 4〕
 沼田頼輔 和銅開採考(歴史公論 3-13) 昭9
 小葉田淳 近世初期に於ける貨幣の流通(史學雜誌 41-5) 昭5
 *同 日本貨幣流通史 東京 刀江書院 昭5 458 頁 菊〔參照目次: III, 2, b〕
 同 王朝時代貨幣史の研究(經濟史研究 10/11) 昭5
 同 高麗朝貨幣史考(經濟史研究 20) 昭6
 同 中世琉球に於ける錢貨の流通に就いて(歴史と地理 31-3) 昭8
 同 中世初期の錢貨流通について(經濟史研究 11-2) 昭9
 *奥平昌洪 朝鮮通寶錢考〔市村博士古稀記念東洋史論叢の内〕
 大熊喜邦 南難波村百文錢吹立所に就て(社會經濟史學 4-4) 昭9
 奥野高廣 室町時代の撰錢令とグレシャムの法則(史學雜誌 42-2) 昭6
 同 再び室町時代の撰錢令とグレシャムの法則に就いて(史學雜誌 43-5) 昭7
 小野武夫 維新後に於ける貨幣制度が農民經濟に及ぼしたる影響(歴史と地理 24-1) 昭4

越智宗一 アイヌの流通生活と貨幣形態(商學討究 8-中) 昭8
 大山敷太郎 名古屋藩における傳馬銀について(經濟史研究 27) 昭7
 佐藤虎雄 奈良朝時代の錢貨(歴史公論 3-13) 昭9
 *佐藤治左衛門 貨幣秘録〔日本經濟大典-啓明社 45 の内〕 昭5
 柴謙太郎 室町時代の撰錢及びその禁制に關する考察(史學雜誌 34-3/4) 大 12
 同 乾字金の流通に就て-特にグレシャム法則と何等の關係なき事を論ず(歴史と地理 45-2/6) 大 14
 只野淳 仙台通寶の製作者に就て(仙台郷土史研究 4-11) 昭9
 武市建山 土佐造幣略史(土佐史談 47) 昭9
 *瀧本誠一 日本貨幣史 東京 國史講習會 大 12 238 頁 四六〔文化叢書 24〕
 1. 上古及中世に於ける貨幣の變遷 i. 我國に於ける金屬貨幣の起原 ii. 本朝十二錢 iii. 上古及中世に於ける貨幣の流通状態 iv. 古代に於ける貨幣の私鑄 2. 近古の貨幣の流通状態 i. 概論 ii. 近代に於ける銅錢の流通状態 iii. 近古に於ける金銀貨幣の流通状態 iv. 金銀貨幣の群雜銅鑄 3. 徳川時代に於ける貨幣の沿革 i. 文祿より元祿に至る貨幣の變遷 ii. 元祿より正徳に至る貨幣の變遷 iii. 正徳四年より元文年度に至る貨幣状態 iv. 南緯二東銀の發行 v. 文政以後の貨幣の沿革
 同 徳川時代に於ける惡貨濫造の結果に就て(三田學會雜誌 19-10) 大 14
 塚本圭 日本貨幣史略(財政經濟時報 17-8) 昭5
 寺尾宏二 惡錢(金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭9
 同 永樂錢(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
 同 撰錢(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
 同 銀子(金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭9
 同 金持(銀持)(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
 同 京錢(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
 同 金商人(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9
 同 割符(サイフ)(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9
 同 私鑄錢(金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭9
 同 渡唐錢(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9
 同 鏹錢(金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭9
 所三男 尾張藩の財政と藩札(社會經濟史學 4-7/8, 10) 昭9
 *東京時事新報社 圓は果して何なる 東京 同社 昭8 31 頁 四六

津田 繁二 鄭成功と長崎中島錢座 (長崎談叢 14) 昭9

津下 剛 軍用手票 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 開拓使兌換證券 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 改造紙幣 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 九六錢 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 圓札改所 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 大藏省兌換證券 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 甲州金 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭9

同 西郷札 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

同 天保通寶 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

同 錢 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭9

同 錢座 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭9

同 貿易銀 (金融大辭典 III 卷 2 頁) 昭9

同 分銅 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭9

同 琉球通寶 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭9

*塚本 豊次郎 本邦通貨之事歴 改訂 大阪 泉友會 昭3 376 頁 菊

I. 硬貨 1. 本邦貨幣の起原 2. 本朝又は皇朝十二箇 3. 本朝十二箇後慶長四年頃迄の本邦貨幣 4. 徳川時代の幣制 5. 明治大正の幣制 6. 昔の貨幣製造所と今の造幣局 7. 正用以外の古金銀

II. 政府紙幣 1. 藩札 2. 明治大正の政府紙幣 附表： 1. 徳川政府貨幣表 2. 明治以降貨幣表 附： 舊補助貨幣回収高表 3. 内外古錢分析表 4. 藩札調査

*同 日本貨幣史附金座考 増訂再版 財政經濟學會 大 14

津村 勇 朝鮮貨幣の沿革 (朝鮮叢報 63) 大9

土屋 喬雄 仙臺通寶と琉球通寶 (經濟學論集 3-3) 大 14

同 徳川時代に於ける商品、貨幣經濟の農村浸蝕と農民層の分化 (經濟學論集 3-1) 昭8

辻畑 良夫 徳川時代の貨幣及び物價論 (稻門經濟 2) 昭2

上田 強 西郷札 (經濟史研究 12-5) 昭9

梅原 三千 舊津藩の六四銀札發行と其犠牲者 (經濟史研究 12-5) 昭9

渡邊 精吉郎 貨幣制度改革論 (帝國鐵道協會報 33-8) 昭7

*山鹿 義教 一圓銀貨の歴史 帝國スタンプ研究所 昭2

山本 勝太郎 古錢を通じて觀たる日本社會經濟發達史 (歴史公論 3-13) 昭9

*山崎 覺次郎 本邦貨幣制度改正論 [現代經濟學全集-日本評論社 27 の内 60 頁] 昭7

*吉田 賢輔 (編述) 本庄 榮治郎 [校訂] 大日本貨幣史 I 本篇 三貨部 東京 朝陽會 大 14 633 頁 菊

1. 神功皇后攝政元年より元正天皇慶長六年に至る 2. 聖武天皇天智二年より光孝天皇和和二年に至る 3. 宇多天皇寛平元年より後陽成天皇天正十五年に至る 4. 後陽成天皇天正十六年より慶長六年に至る 5. 後陽成天皇慶長九年より東山天皇寶永六年に至る 6. 中御門天皇寶永七年より享保二十年に至る 7. 櫻町天皇元文元年より光格天皇寛政十一年に至る 8. 仁孝天皇文政元年より天保八年に至る 9. 仁孝天皇天保九年より孝明天皇文久三年に至る 10. 明治天皇明治元年より明治三年に至る 11. 明治天皇明治四年 12. 明治天皇明治五年より明治七年に至る 13. 明治天皇明治八年

*同 大日本貨幣史 II 本篇 紙幣部 東京 朝陽會 大 14 270 頁 菊

14. 明治元年より明治三年に至る 15. 明治四年 16. 明治五年 17. 明治六年 18. 明治七年 19. 明治八年 20. 紙幣部

*同 大日本貨幣史 III 附録 三貨部、金座錢座部、佐渡探鑛部、雜纂部 東京 朝陽會 昭1 668 頁 菊

1. 甲州貨部 2. 加州貨部 3. 砂金部 4. 古金銀貨部 (一) 5. 古金銀貨部 (二) 6. 寛永錢部及附録 7. 金座圖部 (一) 8. 金座圖部 (二) 9. 錢座圖部 (一) 10. 錢座圖部 (二) 11. 佐渡探鑛部 (一) 12. 佐渡探鑛部 (二) 13. 雜纂部

*同 大日本貨幣史 IV 附録 藩札部 東京 朝陽會 大 14 976 頁 菊

14. 畿内 15. 東海道 16. 東山道 (上) 17. 東山道 (下) 18. 北陸道 19. 山陰道 20. 山陽道 21. 播磨道 22. 西海道 (上) 23. 西海道 (下) 及び北海道 24. 藩札圖 (上) 25. 藩札圖 (中) 26. 藩札圖 (下)

*同 大日本貨幣史 V 參考 貸借部、賣買部 東京 朝陽會 大 14 643 頁 菊

貸借部 1. 孝德天皇大化二年より後鳥羽天皇建久四年に至る 2. 順德天皇建曆二年より仁孝天皇文政四年に至る 3. 仁孝天皇文政五年より孝明天皇文久二年に至る 4. 明治天皇明治元年より明治五年に至る 5. 明治天皇明治六年 6. 明治天皇明治七年

賣買部 7. 神武天皇元年より櫻町天皇延享三年に至る 8. 純和天皇寶曆二年より仁孝天皇文政十年に至る 9. 仁孝天皇天保元年より孝明天皇慶應二年に至る 10. 明治天皇明治元年より明治三年に至る 11. 明治天皇明治四年より明治五年に至る 12. 明治天皇明治六年 13. 明治天皇明治七年 14. 明治天皇明治八年

*同 大日本貨幣史 VI 參考 物價部、金銀價部、貿易部 東京 朝陽會 大 14 620 頁 菊

物價部 15. 顯宗天皇二年より中御門天皇享保二十年に至る 16. 櫻町天皇元文元年より光格天皇享和三年に至る 17. 光格天皇文化元年より仁孝天皇文政十二年

に至る 18. 仁孝天皇天保四年より孝明天皇慶應三年に至る 19. 明治天皇明治元年より明治五年に至る 20. 明治天皇明治六年より明治八年に至る

金銀價部 21. 淳仁天皇天平寶字四年より光格天皇寛政十年に至る 22. 仁孝天皇文政元年より明治天皇明治八年に至る

外國貿易部 23. 垂仁天皇九十年より後陽成天皇慶長九年に至る 24. 後陽成天皇慶長十年より中御門天皇享保二年に至る 25. 中御門天皇享保三年より明治天皇明治八年に至る

*吉田 賢輔 (編述) 本庄 榮治郎 [校訂] 大日本貨幣史 VII 參考 度量權衡部、爲替部 東京 朝陽會 大 14 475 頁 菊

爲替部 26. 聖武天皇天平十六年より櫻町天皇延享二年に至る 27. 純和天皇寶曆八年より光格天皇天明八年に至る 28. 光格天皇寛政元年より孝明天皇慶應二年に至る 29. 明治天皇明治元年より明治五年に至る 30. 明治天皇明治六年より明治七年に至る 31. 明治天皇明治八年

度量權衡部 32. 顯宗天皇二年より文武天皇慶雲三年に至る 33. 元明天皇和銅元年より正觀町天皇天正十八年に至る 34. 後陽成天皇慶長二年より孝明天皇嘉永二年に至る 35. 明治天皇明治三年より同八年に至る

*同 大日本貨幣史 VIII 補録 總目錄、貨幣表、年表索引 東京 朝陽會 昭1 361 頁 菊

袖木 重三・上田 藤十郎・堀江 保藏 藩札表 (經濟史研究 6) 昭5

*財政經濟學會 日本貨幣史圖錄 増訂再版 大 14

*造幣局 造幣局長第五十四年報書 [昭和2年度] 昭3

*同 造幣局長第五十五年報書 [昭和3年度] 昭5

*同 造幣局長第五十六年報書 [昭和4年度] 昭5 127 頁 菊

圓價低落と紙幣下落の先例 (東洋經濟新報 1200) 昭1

カツセル教授の日本通貨論 (東洋經濟新報 1196) 昭1

爲替會社紙幣一覽表 (經濟史研究 3) 昭5

金解禁政策の失敗と明治十四年後紙幣整理始末の回顧 (東洋經濟新報 1244) 昭2

明治紙幣史年表 (經濟史研究 3) 昭5

明治大正通貨の沿革 (東京經濟雜誌 2133/34) 大 12

我通貨制度の缺點 (東洋經濟新報 1017) 大 11

アメリカ合衆國

阿部 勇 弗王國の顛落 (中央公論 48-4) 昭8

荒木 光太郎 亞米利加の貨幣制度 (金融大辭典 I 卷 4 頁) 昭9

有澤 廣巳 弗の悲劇—アメリカ本位貨幣恐慌分析 (改造 15-4) 昭8

淺田 惠一 ゴールド・サーティファイケート (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

同 シルヴァー・サーティファイケート (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

日根野 征三 アイ・デイ・エディー：弗價の歸趨 (銀行研究 27-4) 昭9

平尾 比羅夫 ドルの悲劇 (自由通商 6-4) 昭8

ホイートレイ 弗が平價引下を斷行したら？ (世界經濟 3-1) 昭8

堀江 保藏 グリーン・バック (經濟學辭典 II 卷 2 頁) 昭6

小林 新 米國聯邦準備制度論 (ダイヤモンド 12-14) 大 13

クレノヴィッチ, エル 米國インフレーションのドルの運命 (世界經濟恐慌月報 3) 昭7

車谷 馬太郎 弗本位の意義と由來 (大阪銀行通信 録 397) 昭5

楠見 一正 アメリカ貨幣制度 (經濟學辭典 I 卷 3 頁) 昭5

マクロスティ 戦後の米國通貨 (調査月報 17-8) 昭2

メルツ 弗下落を中心として (國際パンフレット通信 638) 昭9

日本銀行調査局 米國聯邦準備法及改正法 [大戦後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭5

小汀 利得 世界を席捲する「弗」の威力 (國際知識 7-4) 昭2

奥田 勳 アメリカ國立貨幣調査委員會 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭5

同 アメリカ國立通貨組合 (經濟學辭典 I 卷 1 頁) 昭5

大島 堅造 米國の金融恐慌と弗貨の前途に就いて (中央銀行會通信録 361) 昭8

大山 巖 米國の通貨及銀行組織 (日本讀書協會報 125) 昭6

*ロシア問題研究所 アメリカの貨幣及信用恐慌 東京 ナウカ社 昭9 217 頁 菊

高島 佐一郎 再論米國聯邦準備制度の運用 (國民經濟雜誌 32-1/3) 大 11

同 弗と計畫貨幣政策 (經濟往來 8-13) 昭8

長 守 善 グリーン・バック (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

米國の貨幣制度と我が輸出貿易 (中央公論 48-3) 昭8

ドルの相対的安定とアメリカ(財界観測 16-3) 昭9
補整ドルとは何か(国際パンフレット通信 640)
昭9

アルゼンチン

剣持 縫之助 亞爾然丁の貨幣制度並に金融事情
(銀行研究 12-3) 昭2

アルゼンチン貨下落の原因と其対策(海外經濟事情
3-35) 昭5

貨幣危機に臨めるブラジルとアルゼンチン(移民事
情 56) 昭6

ベルギー

ホルシ 白耳義通貨の安定(調査月報 17-9)
昭2

井上 政章 白國幣制改革一年間の実績(中央銀
行會通信録 297/99) 昭2, 3

岩井 仙吉 白耳義の通貨安定策と其結果(銀行
時報 14-5) 昭3

ミツチェル 白耳義國通貨安定後の一年間(調査
月報 18-2) 昭3

*日本銀行調査局 白耳義「法」の低落と幣制改革案
の概要 東京 昭1 33頁 菊

白耳義の幣制改革(ダイヤモンド 14-33) 昭1

金ブロック危機とベルギーの情勢(エコノミスト
12-23) 昭9

ブラジル

*横濱正金銀行調査課 伯國幣制の沿革並に外國爲替
騰落の原因(一ノ宮鈴太郎) 大10
〔調査報告 33〕

*同 伯國幣制と貨幣史の梗概 昭8
55頁 附録：46頁 菊〔調査報
告 89〕

ブラジルの貨幣と新政府の貨幣制度(椰子樹生)
(ブラジル 1-9) 昭2

ブラジルの金貨流出(ブラジル 4-10) 昭5

貨幣危機に臨めるブラジルとアルゼンチン(移民事
情 56) 昭6

ドイツ

青木 得三 馬克安定策如何(國際知識 3-2)
大12

荒木 光太郎 獨逸貨幣制度(金融大辭典 II 卷
4頁) 昭9

有澤 廣巳 マーク切下げへの途(エコノミスト
12-13) 昭9

同 マルクは何處へ行く(經濟 1-1)
昭9

淺田 惠一 スクリップ・マナー(金融大辭典
II 卷 2頁) 昭9

淺野 安吉 1923年末獨逸に於ける紙幣整理の
顛末(臺灣時報 62) 大13

ダバーノン 獨逸通貨の崩壊と其回復(調査月報
17-1) 昭2

平野 清 獨逸貨幣の對内購買力(商業及經濟
研究 25) 大11

岩崎 博 獨逸馬克安定の經過(銀行研究 25-
4) 昭8

菅 無事平 馬克暴落と影響(ダイヤモンド 10-
30) 大11

神戸 正雄 獨逸馬克貨幣事情と獨逸の物價(時
事經濟問題 8) 大12

*神戸商業大學商業研究所 獨逸金本位制の危機
(田中金司) 昭9 26頁 菊〔講
演集 70〕

熊田 克郎 マルク崩壊の危機(自由通商 7-7)
昭9

黒川 一郎 マルクは躍る(自由通商 7-7) 昭9

桑野 仁 マルク恐慌の再現(自由通商 7-7)
昭9

マルサス 馬克の國內購買力(大阪銀行通信録
291) 大10

松本 深志 マルク危機の話(經濟知識 11-6)
昭9

松島 喜作 大戰勃發前後に於ける獨逸の兌換制
度(銀行論叢 2-1) 大13

*三菱合資會社資料課 馬克相場の変動と其原因〔太
田照作太郎〕 大11

宮田 喜代藏 獨逸の金本位制(國民經濟雜誌 38-
6) 大14

中島 權 馬克の安定化(企業と社會 22)
昭3

*日本銀行調査課 獨逸の通貨及財政 大13

*老川 茂信 獨逸貨幣没落物語 東京 萬里閣
昭6 285頁 四六〔參照 目次：
IX, b〕

岡田 三郎 戰前戰後に於ける獨逸貨幣制度の変
遷(銀行通信録 475) 大14

*大藏省理財局 貨幣制度一戰後に於ける獨逸の
財政經濟制度に關する研究 大8
110頁〔非賣〕

リエス 最近に於ける馬克紙幣の暴落に就て
(銀行通信録 445) 大11

佐久間 勝 獨逸レンテン・バンク並にレンテン・
マルクに就て(保險學雜誌 303)
大13

芝 五朗 マルク動搖と金移動(エコノミスト
9-15) 昭9

島本 融 獨逸の本位制度(經濟論叢 39-5)
昭9

鈴木 平吉 戰後獨逸の財政、通貨及び富 附一
獨逸に於ける戰後の不換紙幣整理
(國民經濟雜誌 36-6) 大13

竹島 富三郎 獨逸の幣制整理問題の起因(商業及
經濟研究 49) 昭3

同 ドイツ貨幣制度(經濟學辭典 IV 卷
4頁) 昭6

同 レンテンマルク(經濟學辭典 V 卷
1頁) 昭7

田中金司 金本位反對論者の獨逸新幣制觀(銀
行研究 11-3/4) 昭1

*朝鮮銀行調査課 獨逸の國際モラ問題とマルク切下
に就いて 昭9 18頁 菊

宇都宮 鼎 馬克の安定問題に就て(國家學會雜
誌 38-10) 大13

山口 巖 獨逸馬克下落の經過(銀行研究 4-
4) 大12

獨逸幣制改革〔在獨帝國臨時代理大使報告〕(通商
公報 1141) 大13

獨逸幣制改革に就て(調査彙報 9) 大13

獨逸幣制の危機(調査月報 10-2) 大9

獨逸金本位の危機と世界及日本財界(經濟情報 9-
13) 昭9

獨逸馬克の慘落と其原因(調査月報 13-1) 大12

獨逸の外國通貨投機取引禁止令と馬克投機問題一斑
(中央銀行會通信録 251) 大13

獨逸の閉鎖馬克と其運用(財界觀測 17-4) 昭9

獨逸の幣制現狀と其改善過程(大阪銀行通信録
322) 大14

獨逸の貨幣制度改革案(ダイヤモンド 20-13) 昭7

ドイツの金準備とマルク(財界觀測 16-10) 昭9

獨逸の馬克貨幣事情と獨逸の物價(時事經濟問題
8) 大12

獨逸の馬克價值安定策(大阪銀行通信録 306) 大12

獨逸の新貨幣制度(東拓月報 5-1) 大13

獨逸の對内價值(調査月報 11-12) 大10

獨逸の暴落と獨逸社會の動搖(東洋經濟新報 972)
大10

歐洲の通貨危機と對策、フランとマルクに就いて
(エコノミスト 12-19) 昭9

ライヒス・バンク總裁演説のドイツ貨幣の將來(海
外經濟事情 4-46) 昭6

レンテン馬克の創造と獨逸經濟事情(銀行通信録
465/66) 大13

シャハト博士とマルク貨(財界觀測 16-8) 昭9

ハンガリー

竹島 富三郎 オーストリア・ハンガリー貨幣制度
(經濟學辭典 I 卷 2頁) 昭5

洪牙利の幣制改革(調査月報 16-5) 昭1

フィンランド

芬蘭に於ける幣制改革(海外經濟彙報 1) 昭1

芬蘭新貨幣法(調査月報 16-8) 昭1

フランス

青木 得三 英佛兩國の金貨爭論(國際知識 3-5)
大12

荒木 光太郎 佛蘭西貨幣制度(金融大辭典 III 卷
3頁) 昭9

堀江 歸一 佛國の通貨爲替問題(エコノミスト
4-16) 昭1

星野 辰雄 カピタン、アンリ：佛國に於けるフ
ラン安定の經過(商學論叢 4) 昭7

同 佛國に於けるフランの安定に付て一
特にその法律上の安定に付て(經濟
學論集 3-2) 昭8

板倉 正一 佛國財界の改善とフランの價值(太
陽 33-11) 昭2

一瀬 条吉 フラン貨の動搖と其安定策(大阪銀
行通信録 429) 昭8

カドウ 新フラン貨と佛國經濟の復興(調査
月報 18-12) 昭3

加藤 俊雄 印度支那金爲替本位採用と其の影響
(内外商工時報 17-5) 昭5

川上 太郎 佛蘭西に於ける貨幣價值の變動と金
錢債務(國民經濟雜誌 54-5) 昭8

木村 孫八郎 佛國財政幣制の紊亂と平貨切下問題
(同志社論叢 21) 昭1

牧野 輝智 佛國の幣制問題解決(中央公論 43-
8) 昭3

松岡 孝兒 フランスの新貨幣制度に就て(經濟
論叢 28-4) 昭4

松岡孝兒 フランス貨幣制度 (經濟學辭典 V 卷 3 頁) 昭 7

同 フランス・フランに就て (經濟論叢 40-1) 昭 10

美濃部亮吉 フラン價値の低落と其對策 (エコノミスト 10-3) 昭 7

宮川貞一郎 金本位を死守するフランの陣營を探る (東洋經濟新報 1573) 昭 7

向井章 印度支那の銀本位制廢止と印度支那銀行の新制度 (東亞經濟研究 14-2/4) 昭 5

*日本銀行調査局 恐慌時に於けるフラン 昭 9 31 頁 [海外經濟叢報號外 10]

奥田勳 フランの安定 (商學評論 7-2) 昭 3

*大藏省理財局 佛國の幣制整理 昭 4 378 頁 菊

ボメリー, ルイ 佛貨安定後の一年 (銀行通信錄 509/10) 昭 3

同 佛國の貨幣市場と其の國際的可能性 (銀行通信錄 536) 昭 5

レーノウ フランを切下げぬ理由 (外國の新聞と雜誌 313) 昭 9

島本融 大戰中の佛蘭西の通貨 (經濟論叢 27-1) 昭 3

シヴィー, ゼオルジュ 佛貨法の價値恢復は自然に之を俟つべし (調査月報 12-1) 大 11

平貞藏 金本位維持を廻る佛國政界財界の動き (エコノミスト 12-5) 昭 9

田中金司 フランス經濟の動向とフランの前途 (經濟往來 9-5) 昭 9

*横濱正金銀行 佛領印度支那貨幣史 [名和田政一] 昭 7 475 頁 菊 [調査報告 85]

- I. 印度支那聯邦史の梗概 1. 安南王朝史 2. 東洋藩史 3. 佛國統治史略説
- II. 王朝時代の貨幣史 1. 単金屬貨幣時代 2. 安南王朝の紙幣 3. 貴金屬貨幣初期 4. 墨銀の侵入
- III. 佛國統治初期の貨幣 1. 交趾支那時代 2. 統一初期時代
- IV. 歐洲大戰時代 1. 戰時幣制とピアストル 2. 銀價騰貴時期
- V. 1. 初期の幣制改革運動 2. 戦後の幣制改革案
- VI. 第三期銀本位時代 1. 銀本位終末期 2. 最後の銀本位の體系
- VII. 現行幣制 1. 金本位改定の過程 2. 現行幣制の機構
- VIII. 發行制度 1. 沿革 2. 現行制度

ドル不安の再燃とフランの危機 (財界觀測 15-9) 昭 8

佛貨法下落の眞因 (調査月報 16-8) 昭 1

佛貨「フラン」問題 (調査月報 15-10) 大 14

佛國幣制改革に関する法律案理由書 (調査月報 18-8) 昭 3

佛國金兌換再開に関する法律 (調査月報 18-8) 昭 3

佛國に於ける法貨安定法律案通過までの大要 (銀行通信錄 511) 昭 3

佛國の幣制整理 (調査月報 19-特 2) 昭 4

「フラン」安定後に於ける佛國の財政經濟に就て (銀行通信錄 531) 昭 5

フラン崩落の回顧的素描 (東洋經濟新報 1520) 昭 7

フランの恢復を中心として (ダイヤモンド 14-32) 昭 1

佛蘭西と貨幣減價 (財界觀測 11-10) 昭 9

佛領インド支那の幣制改革 (海外經濟事情 3-27) 昭 5

金本位の復活と佛貨「法」 (調査月報 15-2) 大 14

歐洲の通貨危機と對策, フランとマルクに就いて (エコノミスト 12-19) 昭 9

フランの前途と國際爲替協定 (財界觀測 15-1) 昭 8

イギリス

アインツヒ, ボール 磅の悲劇 (日本讀書協會報 138) 昭 7

同 磅の將來 (ダイヤモンド 20-12) 昭 7

青木得三 英佛兩國の金貨爭論 (國際知識 3-5) 大 12

荒木光太郎 英吉利貨幣制度 (金融大辭典 1 卷 3 頁) 昭 9

有澤廣巳 ボンドと世界經濟の前途 (經濟學論集 新 9) 昭 6

平野清 日本及英國に於ける幣制史上の一考察 (國民經濟雜誌 37-2) 大 13

ホブソン, オー・アール 磅の將來 (拓殖文化 12-2) 昭 7

同 ボンドは何なる? (東京工場懇話會報 63) 昭 7

福士公定 英國保險會社株式と磅の騰落 (保險銀行時報 1673) 昭 9

石田隆一 磅貨更生の道 (銀行論叢 17-5) 昭 6

岩崎博 英國金融制度調査史論 (銀行研究 23-3, 6) 昭 7

カッセル 金本位制の復興望ましからず一磅騰貴の主因と紙幣本位制の眞價 (世界經濟 12) 昭 7

*春日井 薫 貨幣金融及物價の史的的研究—近世英國金融史論 東京文雅堂 昭 2 430 頁 菊

1. 緒論 2. 十八世紀末に於ける英國金融狀態 i. 貨幣制度 ii. 英國銀行 iii. 一般銀行と金貨 iv. 英國の財政 v. 物價の傾向と國民生活 3. 戰爭と紙幣の兌換停止 4. 不換紙幣 5. Bullion Report と其前後 6. 平和恢復と戦後の金融 7. 紙幣兌換の再開・金

本位の復舊 8. 投資と投機及び恐慌 9. 中央銀行と一國産業 10. 世界景氣の循環と投機

楠見一正 イギリス貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 3 頁) 昭 5

同 イギリス領植民地の貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 3 頁) 昭 5

牧野輝智 英國の貨幣改革 (中央公論 43-6) 昭 3

松原保太郎 香港通貨問題 (國民經濟雜誌 49-6) 昭 5

*南滿洲鐵道株式會社經濟調査會 香港通貨 [植民大臣任命調査委員會報告書] 昭 9 98 頁 菊

中村重夫 英國新金本位法と幣制改革論 (銀行研究 10-5) 昭 1

同 英國に於ける幣制改革の内容と意義 (銀行研究 15-2) 昭 3

二宮丁三 海峽植民地の通貨制度と爲替事情 (東亞經濟研究 18-4) 昭 9

日本銀行調査局 英國の紙幣及銀行券條例 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5

王逢辛 英國之貨幣制度 (銀行週報 730) 民 20

奥田勳 英國に於ける幣制の改革 (商學評論 7-3) 昭 3

太田黒敏男 英蘭銀行の發行法と新貨幣制度の樹立 (經濟及商業 4-11) 大 14

大山嶽 ボール・アインツヒ: 磅の喜劇 (日本讀書協會報 150) 昭 8

リスト, シャルル 佛人のボンド觀 (ダイヤモンド 19-33) 昭 6

*瀧口義敏 現代金融論(マクミラン委員會報告) 昭 8

丹後愛二郎 ギニー貨幣 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

同 ソヴァレン (金融大辭典 11 卷 1 頁) 昭 9

楮保一 海峽植民地幣制改革的經過 (錢業月報 11-8) 民 20

山下宇一 1696 年の貨幣改鑄 (商業論集 7-2) 昭 6

吉海茂喜 アインツヒ著「磅の悲劇」を讀む (大阪銀行通信錄 415/17) 昭 7

ドイツ對南支貿易に對するボンド下落の影響 (海外經濟事情 5-9) 昭 7

弗? 磅? 英米兩國の爭鬪戰 (エコノミスト 9-8) 昭 6

ドルとボンド (京都經濟時報 42) 昭 8

英幣制異變の世界的波及 [英國大難局の再吟味] (エコノミスト 9-20) 昭 6

英貨暴落を理由とする取引契約破棄 (經濟月報 3-11) 昭 7

英貨の低落と佛蘭西銀行の損失補償 (大阪銀行通信錄 414) 昭 7

英貨の前途 (京都經濟時報 54) 昭 9

英國の幣制統一案 (エコノミスト 6-10) 昭 3

英國財政より觀たる磅價の將來 (財界觀測 12-8) 昭 7

英領馬來の貨幣制度及金融機關並に爲替事情 (臺灣時報 114) 昭 4

バウンド減價を中軸とする世界經濟の動向 (財界觀測 11-8) 昭 6

磅激落と英政府の意圖 (經濟情報 6-18) 昭 9

磅の見透し (國際パンフレット通信 731) 昭 9

磅の將來に關する一考察 (商工月報 8-4) 昭 7

磅の低落と英國の繁榮 [白雨樓主人] (ダイヤモンド 19-38) 昭 6

磅の地位と英國貨幣政策 (エコノミスト 12-19) 昭 9

磅の行方—金本位制の將來 (世界經濟 8) 昭 7

磅の前途に就て—英國人自らは斯く語る (ダイヤモンド 19-34) 昭 6

磅を國際收支から觀る (ダイヤモンド 21-9) 昭 8

磅と世界通貨の安定 (財界觀測 16-9) 昭 9

磅と其の對策 (ダイヤモンド 20-11) 昭 7

ボンド凋落の嘆き—英國金本位制停止に至るまで (國際パンフレット通信 444) 昭 6

磅は不自然に下げられたか [英國爲替平衡資金の運用と其效果] (東洋經濟新報 1606) 昭 9

産業並びに貿易情勢より見たる英貨の前途 (財界觀測 12-8) 昭 7

インド

荒木光太郎 印度の貨幣制度 (金融大辭典 1 卷 3 頁) 昭 9

馬寅初 印度幣制之變遷 (交大季刊 3) 民 19

海老原竹之助 印度幣制上の二問題 (商業及經濟研究 14) 大 8

平野清 印度の幣制を論ず (商業及經濟研究 40) 大 14

堀江歸一 銀價騰貴時代の印度通貨問題 (三田學會雜誌 15-1) 大 10

深澤甲子男 英國の金輸出再禁止と印度の幣制 (財界觀測 11-7) 昭 6

馮 肇 梁 論印度之幣制與銀價之低落 (錢業月報 7-2) 民 16

皓 白 印度幣制改革案 (銀行月刊 7-3) 民 16

國 田 文之助 印度に於ける貨幣制度の改革 (銀行研究 11-6) 昭 1

三 浦 實 印度貨幣(及び金融)制度調査委員會 (金融大辭典 1 卷 2 頁) 昭 9

二 宮 丁三 印度幣制の現状—英國金本位停止の影響 (山口高商調査課時報 4-1) 昭 7

* 日本銀行調査局 印度爲替通貨委員會報告と同國の幣制改革 大 9

* 同 印度貨幣制度の概要 東京 大 14

同 印度の通貨法 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5

* 日本新聞聯合社 印度幣制改革と銀塊の將來 昭 2 28 頁

大 川 正 印度の幣制改革問題 (東亞事情研究 3) 昭 2

* 大藏省理財局 印度貨幣制度 昭 4 165 頁 菊

尾 上 利 治 印度幣制委員會報告を讀む (國民經濟雜誌 28-6; 29-1/3) 大 9

同 印度幣制委員報告發表以後に於ける經過 (國民經濟雜誌 31-1/2) 大 10

同 印度幣制に關するメリワソチー・ダラル氏の小數報告 (國民經濟雜誌 30-5/6) 大 10

レロカ, ルネー 印度現在の貨幣制度 (調査月報 18-11) 昭 3

島 本 融 インド貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 2 頁) 昭 5

* 臺灣銀行調査課 印度幣制改革問題 昭 1

* 同 印度の幣制改革問題 附: 印度の棉花及カラチ事情 臺北 昭 1 113 頁 菊 [南支那及南洋調査 119]

田 中 金 司 印度幣制委員會報告 (國民經濟雜誌 41-4/5) 昭 1

矢 内 原 忠 雄 印度幣制の植民政策的意義 (國家學會雜誌 43-10) 昭 4

* 橫濱正金銀行 印度貨幣爲替調査會に提出せるベンゴール商業會議所意見書 大 8 [調査報告 6]

* 同 印度幣制委員報告を讀む [尾上利治] 大 10 44 頁 [調査報告 27]

* 同 印度の貨幣制度に關する研究 [利根龜兒] 大 13

英國の金輸出再禁止と印度の幣制 (財界觀測 11-7) 昭 6

印度幣制委員會報告概要 (海外經濟叢報 4) 昭 1

印度幣制改革案完全確定 (銀行週報 495) 民 16

印度幣制改革案と銀價の前途 (大連商業會議所報 138) 昭 2

印度幣制改革と世界銀市場 (大連商業會議所報 147) 昭 2

印度貨幣制度 (調査月報 19-1) 昭 4

印度貨幣制度の概要 (銀行通信錄 476/77) 大 14

印度の幣制改革案議會提出延期と銀價 (東洋貿易時報 41) 昭 1

印度の幣制改革と銀塊市場の影響 (中外財界 1-21) 昭 1

印度の幣制並に銀相場 (大阪銀行通信錄 284) 大 10

印度の通貨と外國爲替 (中央銀行會通信錄 206) 大 9

最近の銀價と印度幣制改革問題 (調査時報 7-2) 昭 2

イ タ リ ー

荒 木 光 太 郎 伊太利の貨幣制度 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

松 岡 孝 兒 伊太利のリラ貨引上策について (經濟叢論 24-3) 昭 2

島 本 融 イタリア貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 1 頁) 昭 5

サユー, アンドレー・エ 伊太利の幣制改革 (調査月報 14-4) 昭 2

カ ナ ダ

カーティス 加奈陀の貨幣狀態に就て (銀行通信錄 560/61) 昭 7

加奈陀の現行幣制要約 (調査月報 24-1) 昭 9

滿 洲 國

赤 木 敏 弘 滿蒙新國家の貨幣制度を論ず (滿蒙 13-3) 昭 7

同 滿洲新國家の幣制は金銀孰れか (ダイヤモンド 20-6) 昭 7

青 木 一 男 滿洲の財政、幣制に就いて (支那 23-2) 昭 7

同 滿洲國財政幣制の確立 (斯民 28-11) 昭 8

荒 木 光 太 郎 滿洲幣制改革 (東亞 5-2) 昭 7

同 滿洲幣制の將來 (經濟往來 7-3) 昭 7

荒 木 光 太 郎 滿洲國貨本位制の擡頭 (東亞 6-9) 昭 8

同 銀價高騰と滿洲國幣制 (エコノミスト 12-24/25) 昭 9

* 大連商工會議所 滿洲に於ける幣制改革に關し對策講究の件説明書—日本商工會議所定期總會提出議案 昭 3 72 頁 菊

濱 田 恒 之 助 滿洲新貨幣制度は何であるべきか (東洋 35-7) 昭 7

半 野 憲 二 北滿の金融經濟と新國家の幣制問題 (東洋貿易研究 11-6) 昭 7

藤 原 銀 次 郎 滿洲國の財政及幣制—最も成功したる滿洲中央銀行 (外交時報 67-2) 昭 8

* 藤 井 健 吉 滿洲に於ける通貨と吾貨幣政策 東京 昭 4 [神戸高等商業學校海外旅行調査報告—昭和 4 年度の內]

井 村 薫 雄 滿洲國の貨幣制度 (東亞 5-8) 昭 7

稻 葉 岩 吉 滿洲國幣制の新段階 (我觀 12-12) 昭 9

伊 藤 竹 之 助・黒 川 福 三 郎 滿蒙の貨幣制度並に金融 (工業 72) 昭 7

神 尾 吉 美 新興滿洲國と幣制問題 (商學評論 10) 昭 8

笠 原 博 滿洲の固有通貨と其の本質 (滿蒙の文化 11) 大 10

* 川 島 富 丸 滿洲國幣制と大連銀市場 昭 7

* 金融研究會 滿洲國幣制と金融 東京 同會 昭 7 219 頁 菊 [調書 6]

1. 總論 i. 滿洲國概観 ii. 滿洲國の通貨 iii. 金融機關の現状 iv. 滿洲國新幣制と滿洲中央銀行 v. 金融爲替事情 2. 滿洲國各地の流通貨幣と金融 i. 大連 ii. 哈爾濱 iii. 營口 iv. 安東

熊 田 克 郎 滿洲國幣制問題とその改革方法 (銀行研究 27-6) 昭 9

* 滿洲貨幣制度研究會 滿洲貨幣制度研究會々報 大 14

* 南滿洲鐵道株式會社 貨幣及金融 [高久 肇] (滿蒙全書—5 の内 258 頁) 大 10 菊

I. 通貨 1. 民國の貨幣 2. 滿蒙に於ける通貨 i. 滿蒙古代幣制考 ii. 滿蒙の現代通貨 3. 各種固有通貨の本質及流通狀況 i. 銀幣系通貨 ii. 洋錢系通貨 iii. 銅錢系通貨 4. 外來通貨の本質及流通狀況 i. 日本通貨 ii. 露國通貨 iii. 諸外國の通貨 5. 滿蒙幣制上の諸問題 i. 奉天省に於ける幣制整理 ii. 吉黑兩省に於ける金融整理 6. 滿蒙主要都市と通貨 i. 滿蒙に於ける金銀通貨 ii. 滿蒙主要都市と通貨 iii. 滿蒙各海關に於ける金銀銅貨の輸移出入 7. 貨幣取引と其機關 i. 貨幣の起源 ii. 貨幣の現物取引 iii. 貨幣の定期取引 8. 貨幣相場 i. 貨幣相場變動の理由 ii. 貨幣相場統計 9. 滿蒙經濟界と通貨との關係 i. 輸出入品と通貨 ii. 銀價の騰落と經濟の關係 10. 滿洲に於ける金銀建値問題 i. 金建促進の論議 ii. 金建高早論の主張 iii. 大連取引所建値問題

II. 金融機關 [省略]

* 南滿洲鐵道株式會社 哈爾濱大洋票流通史 [南郷龍音] 昭 3 141 頁 菊 [滿鐵調査資料 90]

* 同 滿洲に於ける通貨及金融の概要 昭 3 75 頁 菊 [滿鐵パンフレット 54]

* 同 滿洲貨幣相場集成 [滿鐵パンフレット 44] 菊

1. 金對小洋錢相場表 昭 3

2. 銀對金相場表 昭 3

3. 各貨幣相場年平均對照表 昭 4

* 同 滿洲の通貨不信用の支那土着民及關係外國人に及ぼせる影響 昭 4 9 頁

* 南滿洲鐵道株式會社上海事務所 上海市場の圓爲替と滿洲の通貨 [南郷龍音] 昭 2 158 頁 [上海滿鐵調査資料 4]

* 水 津 彌 吉 滿洲に於ける貨幣及輸出品との關係附: 大連取引所建値に就て 大 10 14 頁

* 森 義 一 滿洲に於ける洋錢 [神戸高商海外旅行調査報告—大正 7 年度の內] 大 8

村 田 俊 彦 滿洲の幣制統一整理に就て (東洋 35-3) 昭 7

永 田 久 次 郎 滿洲は銀貨國に非らざるの論 (協和 1-3) 昭 2

中 村 佐 一 滿洲國の貨幣統一 (早稻田政治經濟學雜誌 37) 昭 9

南 郷 龍 音 滿洲國の貨幣及金融制度に就て (新天地 12-6) 昭 7

同 滿洲國貨幣單位に關する説明 (滿鐵調査月報 13-2) 昭 8

同 滿洲幣制金融變革略史 (新天地 13-5) 昭 8

根 岸 信 新滿洲の幣制改革 (支那 23-5) 昭 7

西 一 雄 滿洲國幣制整理進捗の狀況 (工業 70) 昭 7

西 原 龜 三 滿洲の通貨と金建問題 (東京經濟雜誌 2085) 大 10

* 岡 本 理 治 滿洲幣制論議の批判 昭 7

* 大阪工業會滿蒙經濟視察委員 滿洲の貨幣制度並に金融問題 大阪 大阪工業會 昭 7 18 頁 菊

尾 崎 敬 義 滿洲國の新幣制は金爲替紙幣本位とせよ (東洋 35-4) 昭 7

劉 仲 廉 東三省通貨之研究 (錢業月報 10-6/8, 10/11) 民 19

同 東三省通貨之變遷 (銀行週報 72/30) 民 20

* 榊 原 健 關東洲幣制の復本位的傾向を難す 東京 大 12 19 頁

佐竹 義繼 「袁世凱」新幣に就ての考察 (滿蒙 52) 大 13

志賀 俊夫 滿洲國々幣制定と税關貨幣制度の改正に就いて (朝鮮財務 11-8) 昭 8

鈴木 武雄 滿洲幣制論一特に日滿經濟關係の一問題として (改造 14-10) 昭 7

高橋 龜吉 滿洲通貨制度再検討の時期來る (經濟往來 9-11) 昭 9

高山 登 滿蒙に於ける通貨の現状 (政治經濟時論 6-2) 昭 6

竹内 徳三郎 滿洲國新幣制及び中央銀行に就て (協和 79) 昭 7

田村 羊三 滿洲國幣制と我が通貨政策 (工業 70) 昭 7

*且 睦 良 奉天省幣制改革並に水田開墾に就て 昭 3 36 頁

田中 忠夫 滿洲國貨幣制度 (金融大辭典 111 卷 3 頁) 昭 9

伴谷 歸雁 北滿における各國金札經濟戰の現状 (滿蒙 53) 大 13

東 里 滿洲幣制の確立與中央銀行 (中東半月報 3-20) 大同 1

*朝鮮銀行東京調査部 支那東三省通貨一斑 (中國銀行長春支店一大行武 (譯)) 大 10 150 頁

渡邊 三樹男 滿洲中央銀行と滿洲國々幣 (露滿蒙時報 176) 昭 9

*渡邊 精吉郎 滿洲に於ける金貨と銀貨一在滿邦人經濟界の衰微した理由 滿蒙研究會 昭 2 198 頁

同 滿蒙の貨幣制度改革論 (帝國鐵道協會會報 33-8) 昭 7

同 滿洲貨幣制度の話 (海外 11-63/64) 昭 7

山口 辰六郎 滿洲國幣制と滿洲經濟への反映 (滿鐵調査月報 14-10) 昭 9

*安田保善社銀行部 滿洲の通貨 (藤井健三) 昭 4 290 頁 菊

*安 盛 松之助 滿洲幣制の現在及將來 滿洲文化協會 昭 7 94 頁 菊

*横濱正金銀行調査課 哈爾濱に於ける通貨變遷の狀況 (宗岡保太郎) 大 13 53 頁 (調査報告 47)

*同 北滿洲特殊通貨としての官帖に就て (公門仲) 大 14 49 頁 (調査報告 56)

*同 傳家甸及び其の通貨 (公門仲) 昭 1 24 頁 (調査報告 62)

*吉田 虎雄 支那の通貨と滿洲國の幣制 東京東亞研究會 51 頁 四六

*全國經濟調查機關聯合會 滿蒙の通貨及經濟問題 (鈴木武雄) 昭 7 25 頁 菊 (彙報別冊 56)

繁雜を極むる滿洲通貨の常識觀 (日華の貿易 2-2) 大 12

幣制統一促進會の決議一奉天 (東洋貿易時報 6-7) 昭 5

北滿市場の本位貨「吉林官帖」(南陽生) (滿蒙 79/80) 昭 1

改革を迫られる滿洲國幣制 (經濟情報 9-22) 昭 9

官銀號の幣制改革一奉天 (東洋貿易時報 4-26) 昭 3

吉林官帖の研究 (滿鐵調査月報 11-11) 昭 6

滿蒙幣制改革と金融整備 (エコノミスト 10-7) 昭 7

滿蒙貨幣制度の確立に依つてのみ滿蒙永遠の繁榮を期待さる (東亞 5-2) 昭 7

滿蒙新國家の幣制金本位を主張す (滿蒙經濟時報 124) 昭 7

滿洲幣制改革問題 (東亞 1-8) 昭 3

滿洲幣制改革問題に關し對策講究の件提議 (大連商工會議所報 159) 昭 3

滿洲幣制改革諸案 (東亞 5-7) 昭 7

滿洲各地の複雜せる通貨の史的考察 (東亞 5-2) 昭 7

滿洲各通貨の歴史的研究 (滿蒙事情 105/06) 昭 5

滿洲國幣制改革案と銀本位に本決りの経緯 (滿洲評論 5-12) 昭 8

滿洲國貨幣及銀行問題 (銀行論叢 23-4) 昭 9

滿洲國貨幣單位に關する説明 (滿鐵調査月報 13-5) 昭 8

滿洲國の幣制單位 (銀行通信錄 556) 昭 7

滿洲國の舊貨幣整理 (東洋貿易時報 8-28) 昭 7

滿洲國の新幣制 (支那時報 17-1) 昭 7

滿洲國の新幣制と金爲替本位制 (東洋貿易研究 11-12) 昭 7

滿洲國政府の舊幣整理辦法並に新舊貨幣換算率 附一滿洲國中央銀行貨幣法銀行法及組織辦法 (露亞時報 153) 昭 7

滿洲之貨幣制度及金融問題 (中東半月報 3-23/24) 大同 2

滿洲里に於ける流通貨幣 (通商公報 728) 大 9

滿洲中央銀行と滿洲國の紙幣 (東洋貿易研究 11-8) 昭 7

南滿洲各地の複雜せる通貨の史的考察 (東亞 5-2) 昭 7

日滿統制經濟の成否と滿洲新國家の幣制問題 (東洋貿易研究 11-12) 昭 7

三省幣制の統一運動 (東洋貿易時報 7-6) 昭 6

新滿蒙國家の貨幣制度改革 (東亞 5-3) 昭 7

新滿洲國の幣制 (經濟知識 8-2) 昭 7

統一されたる滿洲國の幣制 (東洋經濟新報 1527) 昭 7

メキシコ

ベロ ン 墨西哥の幣制 (調査月報 19-1) 昭 4

柳澤 健 墨西哥に於ける貨幣法改正 (移民情報 3-8) 昭 6

南阿 聯 邦

日本銀行調査局 南阿聯邦の通貨及銀行法 (大戰後の各國金融政策及法規) (内外調査資料 11 月) 昭 5

オランダ

*横濱正金銀行調査課 蘭領東印度貨幣制度の變遷と其現況 (井上俊彦) 昭 1 93 頁 (調査資料 19)

外國におけるオランダ貨幣壓迫に關する新聞論調 (海外經濟事情 5-7) 昭 7

オーストリア

鈴木 平吉 奧國幣制定定經過概要 (國民經濟雜誌 38-3) 大 14

竹島 富三郎 オーストリア・ハンガリー貨幣制度 (經濟學辭典 1 卷 2 頁) 昭 5

奧國貨幣單位シリング制定法律 (調査月報 15-4) 大 14

ベルシヤ

ベルシヤ國貨幣制度改革 (海外經濟事情 5-20) 昭 7

ホーランド

波蘭の幣制改革 (米國聯邦準備局調) (調査月報 18-1) 昭 3

ロシヤ

青木 得三 勞農露西亞貨幣制度の變遷を論ず (外交時報 47-7) 昭 3

*朝田 進 ルーブル問題及正しい見方 東京北洋俱樂部 48 頁 四六

波多野 義熊 戰時共產主義時代に於ける勞農露國通貨政策の歸趨 (東亞經濟研究 9-3/4; 10-2/3) 大 14, 昭 1

肥田 啓造 西伯利亞の通貨事情 (財政經濟時報 7-2) 大 9

平野 清 勞農露西亞の通貨と銀行業 (商業及經濟研究 29/30) 大 12

井關 孝雄 サヴェエト・ロシアの貨幣制度 (銀行論叢 17-6) 昭 6

カツエレン, バウム 露國の貨幣及銀行 (大阪銀行通信錄 367/69, 371/72, 374, 380, 411, 427) 昭 3, 4, 7, 8

楠見 一正 ロシア貨幣制度 (經濟學辭典 V 卷 2 頁) 昭 7

*南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課 ソヴェート聯邦貨幣史 大阪 大阪毎日新聞社 昭 4 406 頁 菊 (露西亞經濟調査叢書)

1. 世界大戰勃發より1925年に至る貨幣流通状態變遷の梗概 i. 世界大戰前の貨幣流通状態 ii. 世界大戰勃發より二月革命に至る間の貨幣流通状態 iii. 臨時政府時代の貨幣流通状態 iv. 十月革命直後に戰時共產主義時代の貨幣流通状態 v. 新經濟政策の實施より銀行券發行に至る間の貨幣流通状態 vi. 1922年より1924年の幣制改革 (紙幣發行流通期) に至る間の貨幣流通状態 vii. 1924年の幣制改革後の貨幣流通状態 2. 發行機關の組織並に事務概況 i. 戰前の國立銀行の發行機關 ii. 大戰時代の發行機關 iii. 臨時政府の發行機關 iv. 十月革命後の發行機關 v. 戰時共產主義時代に於ける發行機關の作用 vi. 新經濟政策採用後の財政機關の發行機關 vii. 國立銀行内發行機關 viii. 1924年の幣制改革—新紙幣の發行組織 ix. 國立銀行に對する「新貨幣兌換基金」(未發行券)の引渡 3. 貨幣流通高, 相場, 物價指數統計表 i. 貨幣流通高 ii. 相場 iii. 物價指數 4. 1914年乃至1924年の地方的通貨發行 i. 北滿露西亞 (1918年1月—1920年2月) ii. ウクライナ (1917年12月—1919年5月) iii. 後高加索 (1918年1月—1924年4月) iv. トルキスタン (1918年11月—1920年12月) v. 西伯利亞に極東 (1918年—1921年) vi. 西伯利亞及び極東に關する總括的斷定 vii. 1914年乃至1924年の地方的通貨發行に關する結論 參考資料

宮村 時一郎 露國貨幣の變遷 (滿蒙の文化 1-4) 大 9

ナグラー, エツチ サヴェエト同盟における貨幣と貨幣流通 (批判 4-6, 8, 9) 昭 8

同 サヴェエト同盟における貨幣と貨幣取引 (批判 4-8, 10) 昭 8

中西 仁三 勞農露西亞の貨幣制度の變遷 (經濟研究 4-3) 昭 2

大江 涉 サヴェエト・ロシアにおける貨幣と金融 (社會思想 8-2) 昭 4

奥田 唯輔 勞農露國の銀行及貨幣制度 (銀行研究 9-6) 大 14

*大藏省理財局 西伯利亞通貨一覽表 大 8

ラファロウィッチ 露國の幣制に就て (調査月報 9-5) 大 8

素 明 外蒙の幣制及其經濟狀況 (世界雜誌 2-2) 民 20

鈴木平吉 轉近露國幣制の推移 (國民經濟雜誌 39-4/6) 大 14

田村謙治郎 勞農ロシアの貨幣史 (滿蒙 6-6) 大 14

田中九一 サヴェート聯邦の貨幣制度 (金融大辭典 II 卷 3 頁) 昭 9

谷口吉彦 勞農露國に於ける幣制改革問題 (經濟論叢 19-1/2) 大 13

*朝鮮銀行哈爾濱支局 勞農露國の通貨 哈爾濱 同局 大 14 29 頁

*朝鮮銀行調査局 近世露國貨幣史 附：現行露國貨幣制度大觀 京城 同局 44 頁

ユーゴフ 蘇聯邦の通貨、銀行及金融 (露亞時報 130) 昭 5

幣制の回復に苦心する露國 (エコノミスト 3-4) 大 14

共產露國の通貨及金融 (東拓月報 5-3) 大 13

露國新貨幣及新兌換券 (哈爾濱帝國領事館) (通商公報 1060) 大 12

勞農露國の幣制改革 (調査月報 14-3) 大 13

勞農露國の新通貨 (調査月報 13-5) 大 12

勞農露國の通貨及銀行 (調査月報 13-3) 大 12

ロシアの通貨 (政治經濟時論 7-9) 昭 7

留建外國貨幣買賣相場 (露紙抄譯 94, 98, 103, 118, 121) 昭 6, 7

ルーブル問題解決 (經濟知識 5-6) 昭 6

ルーブル問題交渉行状 (銀行通信錄 542) 昭 6

ルーブル問題の解説 (經濟知識 4-5) 昭 6

ソヴェート露國の通貨に就て (東洋貿易研究 47) 昭 1

浦鹽に於ける流通貨幣 (在浦鹽斯德帝國領事報告) (通商公報 929) 大 11

ルーマニア

*日本銀行調査局 ルーマニアの幣制並に財政改革 昭 4 12 頁 [海外經濟叢報外 4]

同 羅馬尼亞の貨幣法及國立銀行 (大戰後の各國金融政策及法規) (内外調査資料 11 月) 昭 5

支 那

瀧 廣 廢兩改元後之問題 (銀行週報 757) 民 21

瀧 廣 再論廢兩改元問題 (銀行週報 758) 民 21

同 廢兩改元之節外生枝 (銀行週報 759) 民 21

同 廢兩改元之兩元換算率問題 (銀行週報 762) 民 21

荒木光太郎 中華民國幣制改革案—ケメラ博士通貨改革報告を讀む (商學論叢 2) 昭 6

同 中華民國通貨の特殊性と其影響 (經濟學論集 2-1) 昭 7

有本邦造 支那に於ける銅貨及其鑄造 (東亞經濟研究 16-4) 昭 7

同 福州現行の硬貨 (山口高商調査課時報 5-3) 昭 8

同 福州に於ける紙幣取締規定 (山口高商調査課時報 5-3) 昭 8

同 大條銀及其取引 (東亞經濟研究 17-4; 18-1/2) 昭 8, 9

馬寅初 中國關稅と貨幣制度との關係 (日華の貿易 1-1) 大 11

同 讀財政部甘末爾設計委員會改革幣制計畫書後 (經濟月刊 2-8) 民 19

同 再論廢兩改元並答吳經熊先生 (銀行週報 761) 民 21

同 廢兩改元問題 (銀行週報 16-27) 民 21

勉 公 甘末爾幣制計畫與我國幣制改革之方案 (國貨研究月刊 1-2) 民 21

*大連商業會議所 支那の關稅金徵收と幣制改革論 大連 昭 6 33 頁

土井 章 銀元本位貨の確定と其後の經過 (大阪銀行通信錄 428) 昭 8

嚴 燮 福州幣制現狀 (中央銀行旬報 51) 民 19

魏 友 榮 廢兩改元後之領券期日問題 (錢業月報 13-1) 民 22

*銀行週報社(中國) (編) 中國今日之貨幣問題 民 10

吳 熙 中國貨幣の沿革 (上海 776/79) 昭 3

吳 承 禧 百年來銀價變動之回顧 (北平社會科學雜誌 3-3) 民 21

濱田峯太郎 又傳へられる支那の金本位制採用問題について (上海週報 866) 昭 6

潘 恒 勤 實行廢兩改元管見 (銀行週報 759) 民 21

服部文四郎 支那幣制改革問題 (國民經濟雜誌 25-6; 26-1/3) 大 7, 8

速水一孔 支那の貨幣 (支那 21-8/11; 22-2/7, 9) 昭 5, 6

裴 錫 恒 廢兩改元之先決問題 (錢業月報 12-9) 民 21

日野開三郎 交子の發達について (史學雜誌 45-2/3) 昭 9

同 北宋時代に於ける貨幣經濟の發達と國家財政との關係に就いての一考察 (歷史學研究 2-4) 昭 9

*廣畑 茂 支那貨幣史錢莊致 東京 建設社 昭 8 428 頁 菊 [參照 目次: VI, b]

*久重福三郎 支那貨幣に就て 上海 東亞同文書院 大 13 37 頁

同 銅元問題 (支那研究 10) 昭 1

同 廢兩改元問題 (支那研究 30) 昭 8

同 廢兩改元の實行と金融爲替事情の變革 (支那研究 31) 昭 8

同 支那の貨幣本位に關する一疑問 (上海時論 8-1) 昭 8

方 椒 伯 幣制初步整理之輔幣券 (上海總商會月報 6-12) 民 15

同 關稅徵金與幣制改革 (上海總商會月報 7-3) 民 16

堀口文雄 支那の貨幣制度に就いて (東亞事情研究 5) 昭 4

藤田元春 短陌 (經濟學辭典 IV 卷 1 頁) 昭 6

池田龍藏 上海兩と上海の通貨 (三田學會雜誌 14-11) 大 9

*井村 薰 雄 支那の金融と通貨 4 版 上海 上海出版協會; 東京 大阪屋號書店 大 13 570 頁 菊

1. 信用 [省略] 2. 銀行 [省略] 3. 貨幣 i. 金屬貨幣の消長 ii. 銀元單位決定の經過 iii. 造幣本位確立の経路曲折 iv. 貨幣の品位量目と公差 v. 秤量制度の轉變と守 vi. 銀洋の權限と銀兩の自然消滅 vii. 銀元市價の劃一と其影響 viii. 銀兩實價流通の過程 ix. 銅元鑄造の波紋 x. 制錢の流通力喪失 xi. 造幣廠の沿革及其現狀 xii. 純分輕減と採算的鑄造 xiii. 銀兩の盛衰と供給の階梯

*同 支那の貨幣と度量衡 3 版 上海 上海出版協會 昭 1 444 頁 菊

*同 通貨の種別と金融 再版 上海 上海出版協會 昭 2 354 頁 四六 [支那財政經濟大系 4]

同 ケメラ博士の幣制改革案 (滿蒙 11-7) 昭 5

同 支那の幣制改革と金本位制 (東洋貿易研究 9-3) 昭 5

同 支那の關稅金建と幣制整理 (東洋 33-4) 昭 5

何 德 奎 中國幣制問題 (經濟週刊 31) 民 19

同 中國幣制問題 (交大季刊 4) 民 20

郭 蒼 龍 廢兩改元與廢毫改元 (廣西經濟學會季刊 創刊號) 民 21

カーン, イー 中國銀幣流通史 [譯] 蔡受百 (銀行週報 495/97) 民 19

加 藤 繁 清朝成豐時代の貨幣に就て (東洋時報 251/52, 254) 大 8

同 宋代の房錢に就いて (史學雜誌 38-10) 昭 2

同 交子の起源に就て (史學 9-2) 昭 5

同 見錢關子 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6

同 周景王鑄錢説話批判 (史學 11-2) 昭 7

同 三銖錢鑄造年分考 (史學雜誌 43-6) 昭 7

同 道光成豐中支那にて鑄造せられたる洋式銀貨に就いての補遺 (東方學報 3) 昭 8

同 官營となりたる後の益州交子制度 (史學雜誌 45-1) 昭 9

同 交子 (金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭 9

同 支那貨幣史 (金融大辭典 II 卷 9 頁) 昭 9

*木村 増太郎 支那の貨幣制度 (慶應義塾學月基金支那研究會—支那研究の内) 東京 昭 5

同 銀價の暴落と支那の幣制改革 (外交・時報 630) 昭 6

*金 國 寶 中國幣制問題 民 14 302 頁

*金融研究會 中華民國貨幣制度及銀問題文獻集錄 東京 同會 昭 6 171 頁 菊

高 明 強 中國通商以來貨幣之沿革 (商業雜誌 2-9) 民 16

高 夢 且 廢兩改元後處理輔幣的小問題 (銀行週報 761, 763; 大陸雜誌 1-3) 民 21

江 禮 操 廢兩改元尚待如何 (銀行週報 758) 民 21

胡 祥 麟 精琦衛期林及甘末爾三客卿改革中國幣制建設之比較的檢討 (新聲月刊 2-4) 民 19

耿 愛 德 廢兩改元之前因後果 [譯] 蔡受百 (銀行週報 758) 民 21

同 廢兩改元論中論銀兩之駁難 [譯] 蔡受百 (銀行週報 761) 民 21

小林 幾次郎 支那の銀元に就いて (經濟集志 3-4) 昭 5

同 貨幣より見た支那 (外交時報 529) 昭 6

小林 幾太郎 支那の銀兩に就いて (經濟集志 4-1) 昭 6
 同 支那貨幣發達史略 (經濟集志 5-3/4) 昭 7
 同 支那の銅元に就いて (經濟集志 6-1) 昭 8
 同 支那の貨幣單位について (經濟集志 7-4) 昭 9
 工藤 幸劍 支那幣制改革に関する小研究 (拓殖文化 11-3) 昭 6
 同 支那硬幣史搖籃期の研究 (拓殖文化 11-3) 昭 6
 同 秦漢貨幣史研究 (拓殖文化 12-6) 昭 7
 黒田 幹一 周代の金屬貨幣に就いて (考古學雜誌 16-3) 昭 1
 桑原 隲藏 唐宋時代の銅錢 (歴史と地理 14-5/6) 大 13
 蓮 然 廢兩改元之我見 (錢業月報 12-11) 民 21
 同 錢業興廢兩改元之實行 (錢業月報 13-1) 民 22
 同 輔幣改革 (錢業月報 13-9) 民 22
 松原 保太郎 香港通貨問題 (國民經濟雜誌 49-6) 昭 5
 明 培 長江流域一帯的幣制概況 (經濟週刊 54) 民 20
 *南滿洲鐵道株式會社 香港通貨 [殖民大臣任命調査委員會報告書] 大連 昭 9 98 頁
 *南滿洲鐵道株式會社上海事務所研究室 中國漸進的金本位通貨實施法草案及びその理由報告書—中華民國國民政府財政專問家委員會立案 上海 昭 5 193 頁 菊 [上海滿鐵調査資料 9]
 百瀬 弘 最近の支那近世貨幣史研究素描 (歴史學研究 2-1) 昭 9
 長野 朗 銀價安定と支那幣制 (東亞 414) 昭 6
 中川 近禮 支那古代の變體貨幣 (貨幣 51/62) 大 12, 13
 中島 權 支那貨幣制度 (經濟學辭典 III 卷 2 頁) 昭 6
 南郷 龍音 銀價の慘落と支那の幣制問題 (新天地 11-6) 昭 6
 根岸 信 對支銀借款と幣制改革 (大學と社會 1-1) 昭 6
 西山 榮久 上海に於ける近時の貨幣及金融に就いて (東亞經濟研究 7-3) 大 12
 同 清代流通の銅錢に就いて (支那 19-6) 昭 3

王 玉 麟 東北幣制芻言 (交大月刊 2-2) 民 19
 王 龍 淵 廢兩改元之商權 (銀行週報 760) 民 21
 大堀 虎雄 支那幣制改革に関する小研究—附：銀價低落問題 (拓殖文化 11-3; 12-1) 昭 6, 7
 小川 節 支那國民政府の財政と幣制改革 (國際知識 10-3) 昭 5
 大平 正美 廢兩改元問題に就いて (滿鐵支那月誌 59) 昭 8
 岡部 善修 支那貨幣の成立過程に就いて (支那 24-1/2) 昭 8
 岡田 巧 先秦及漢時代の貨幣 (經濟學研究 45) 昭 8
 小島 祐馬 春秋時代と貨幣 (支那學 1-7/8) 大 10
 李 亦 人 中國幣制小史 (商業月報 13-2/3) 民 22
 李 劍 農 先秦貨幣制度演進考 (武大社會科學季刊 3-3) 民 22
 李 超 桓 秦漢時代之貨幣 (社會科學論叢 3-1) 民 20
 林 時 懸 中國稅關徵金與幣制改革問題 (中央大學半月刊 2-7) 民 20
 梁 明 致 幣制創造中之二大問題 (武大社會科學季刊 1-3) 民 19
 劉 振 東 救濟銀價與改革幣制 (銀行週報 675/76) 民 19
 同 廢兩改元問題平議 (時事月報 7-3) 民 21
 柳 詒 微 江蘇錢幣志初稿 (史學雜誌 2-5/6) 民 20
 劉 仲 廉 民國十九年滬埠輔幣市價之變動 (銀行週報 681/82) 民 19
 三枝 茂智 ヴィセリング氏の支那幣制改革意見と青島及關東州の貨幣制度 (國家學會雜誌 34-9/10) 大 9
 坂田 謙吉 支那に於ける外來銀貨 (財政經濟時報 17-4) 昭 5
 惺 齋 與金侶琴君討論廢兩用元問題 (錢業月報 7-7) 民 16
 成 諸 重慶市之廢兩改元 (銀行週報 681) 民 19
 施 伯 珩 銀洋換算法 (商業雜誌 1-1) 民 15
 薛 遺 生 兩元半價如何計算 (銀行週報 757) 民 21
 同 當前之廢兩改元問題 (銀行週報 759) 民 21
 薛 繼 盛 對於廢兩改元懷疑之解釋及其實施問題之討論 (銀行週報 759) 民 21

清水 久行 銀元 (國民經濟雜誌 29-4/5) 大 9
 下田 禮佐 支那の貨幣 (歴史と地理 14-6) 大 13
 *支那經濟學會 支那貨幣改革論 東京 大 8 89 頁
 *支那經濟研究會 上海の通貨 昭 3
 *支那駐屯軍司令部 直魯軍票行使の經緯と其影響 昭 1 58 頁
 執 中 廢兩改元之最後掙扎 (銀行週報 760) 民 21
 曾 江 岷 廢兩改元後國內匯率標準之研究 (銀行週報 17-19) 民 22
 章 乃 器 論銀價幣制問題並質馬寅初博士 (銀行週報 657) 民 19
 諸 青 來 廢兩改元應商權之二點 (銀行週報 760) 民 21
 朱 月 波 中國歷代紙幣之沿革 (錢業月報 10-12; 11-1) 民 19, 20
 蕭 燕 賓 川省幣制概論 (錢業月報 11-10) 民 20
 *臺灣銀行 南支南洋の通貨 東京 大 13 185 頁
 高垣 寅次郎 中華民國幣制改革問題の經過 (商學研究 1) 大 10
 田中 忠夫 遼代貨幣史論 (東亞經濟研究 4-3) 大 9
 同 北宋貨幣史論 (東亞經濟研究 4-4; 5-1) 大 9, 10
 同 漢代貨幣史論 (東亞經濟研究 5-4) 大 10
 同 唐代貨幣史論 (國民經濟雜誌 30-5/6; 31-1/2) 大 10
 同 南北朝貨幣史論 (國民經濟雜誌 31-3/4) 大 10
 同 元代貨幣史論 (東洋 25-9) 大 11
 同 金代貨幣史論 (東洋 25-12) 大 11
 同 短陌に就いて—支那銅錢の計算法 (東亞經濟研究 7-4) 大 12
 同 支那の銅禁に就いて (東洋 26-5) 大 12
 同 銀錠に就いて (東亞經濟研究 8-2) 大 13
 同 支那近代の貨貨に就いて (東亞經濟研究 10-3) 昭 1
 同 支那貨幣制度の進化に就いて (東亞經濟研究 10-3) 昭 1
 同 貨幣制度より見たる支那社會の封建制に就いて (東亞經濟研究 14-1) 昭 5
 同 支那貨幣制度 (金融大辭典 II 卷 2 頁) 昭 9

谷 喬 木 支那の銀幣に就いて (東亞經濟研究 5-4) 大 10
 陳 馮 峯 各業討論廢兩改元問題 (銀行週報 762, 765) 民 21
 *青島守備軍民政部 支那幣制沿革 大 8 135 頁
 唐 有 壬 改兩爲元 (現代評論 142) 民 16
 *東亞同文書院研究部 支那貨幣に就いて 上海 大 13
 德 永 清 行 支那の銅貨 (經營と經濟 1-2) 昭 6
 塚 本 清 支那古錢形狀の起源に就いて (考古學雜誌 15-8) 大 14
 *張 家 驥 中華幣制史 北京 民國大學出版部 民 14 434 頁 附 92 頁 菊
 I. 歷代貨幣 1. 硬幣 2. 紙幣
 II. 現代貨幣
 A. 硬幣 1. 銀圓 2. 銀角 3. 銅圓 4. 銀兩 5. 制錢 6. 金幣
 B. 紙幣 7. 中央銀行發行之鈔券 8. 特種銀行發行之鈔券 9. 普通商業銀行發行之鈔券 10. 地方銀行發行之鈔券 11. 中外合辦銀行發行之鈔券 12. 在華各外國銀行發行之鈔券 13. 紙幣の法規及其制度 14. 偽造貨幣禁例
 III. 現代幣制問題 1. 幣制問題の經過 2. 幣制本位問題 3. 幣制單位問題 4. 現行國幣條例與幣制問題
 IV. 幣制行政 1. 造幣機關 2. 造幣廠之官制及其組織 3. 造幣之化驗與管查 4. 財政部印刷局造紙幣沿革 5. 幣制局設立之始末
 V. 金銀兩統計 1. 金銀兩進出口統計 2. 金銀兩比價 3. 銀兩時價指數
 VI. 附錄
 *張公權・貝滋孫・李銘 中國幣制改革案 昭 6 17 頁
 趙 蘭 坪 幣制建設與銀價 (光明之路 1-9/10) 民 20
 仲 兆 湘・姜 可 生 廢兩改元芻議 (銀行週報 757) 民 21
 *柳田 直吉 銀價暴落と支那幣制問題 東京 昭 6 48 頁
 同 銀價暴落と支那幣制問題 (大阪銀行通信錄 404/05) 昭 6
 葉 叔 衡 廢兩用元問題的背景 (銀行週報 763) 民 21
 楊 端 六 甘肅幣制報告 (武大社會科學季刊 1-3) 民 19
 同 貨幣制度 (武大社會科學季刊 3-1) 民 21
 楊 藝 博 中國幣制速概 (經濟叢刊紀念號) 民 20
 同 行將實行之廢兩改元 (銀行週報 760) 民 21
 *橫濱正金銀行 漢口に於ける通貨 [川村小三郎] 大 8 72 頁 [調査報告 5]

*横濱正金銀行 支那は現在果して直接に金本位制を採用し得べきや〔支那幣制改革問題一斑〕〔田中徳義〕大9 215頁〔調査報告 18〕

米澤 秀夫 廢兩改元問題の検討(東亞經濟研究 16-4) 昭7

同 支那の兩廢止とその後に來るもの(東亞 6-7) 昭8

同 支那のテール廢止(大阪銀行通信錄 431) 昭8

吉田 政治 支那は銀本位を改むべきか(上海時論 6-6) 昭6

吉田 虎雄 支那の關稅金徴と幣制改革問題(外交時報 53-5) 昭5

同 先秦の貨幣に就いて(東亞經濟研究 15-12) 昭6

同 支那に於ける金銀貨幣の沿革(東亞經濟研究 16-3) 昭7

*同 支那貨幣研究 山口 東亞經濟研究會 昭8 304頁 附：12頁 菊〔參照：目次 VI, b〕

同 支那に於ける廢兩改元の顛末(東亞經濟研究 18-1) 昭9

*同 支那の通貨と滿洲國の幣制 東京東亞研究會 51頁 四六

愈 實 證 廢兩改元平議(申報月刊 1-2) 民 21

實 齋 實行廢兩改元之管見(銀行週報 757) 民 21

徐 佩 現 廢兩改元之原則與標準(銀行週報 758) 民 21

徐 寄 賔 敬告世之懷疑廢兩改元者(銀行週報 760) 民 21

徐 鈞 漢 幣制改革與廢兩改元(申報月刊 1-4) 民 21

武漢の銅元(上海經濟月報 1-8) 昭2

袁世凱弗銀(大洋銀)の研究(調查時報 6-1) 昭1

廢兩改元斷行の波紋(上海 899) 昭8

廢兩改元平議(申報月刊 1-2) 民 21

廢兩改元問題(上海時論 5-5) 昭8

廢兩改元問題一面觀(銀行週報 758) 民 21

廢兩改元問題面々觀(銀行週報 16-27) 民 21

廢兩改元問題之進行(銀行週報 16-28) 民 21

廢兩改元問題之具體化(銀行週報 16-29) 民 21

廢兩改元問題之討論(銀行週報 16-36) 民 21

廢兩改元問題之輿論一斑(銀行週報 16-28) 民 21

廢兩改元に對する上海當業者の諸決議並國民政府の銀輸出稅賦課布告(海外經濟事情 6-15) 昭8

廢兩改元の經過と將來(支那時報 18-6) 昭8

廢兩改元之兩元換算率問題(銀行週報 16-31) 民 21

廢兩改元の實施狀況—廣東(海外經濟事情 6-33) 昭8

廢兩改元之先決問題(銀行週報 761) 民 21

廢兩改元と外國銀行團其後の態度(東洋貿易研究 9-21) 昭8

廢兩改元と天津銀行公會の實行方法(銀行通信錄 568; 海外經濟事情 6-15) 昭8

廢兩改元與錢業(銀行週報 16-31) 民 21

廢兩改元與紙幣政策(銀行週報 761) 民 21

廢兩改元と其天津經濟界の影響(海外經濟事情 6-15) 昭8

廢兩改元と天津銀行公會の實行方法(銀行通信錄 568) 昭8

廢兩改元着々進む(上海週報 897) 昭8

廢兩問題特稿(錢業月報 12-8) 民 21

哈爾濱に於ける金圓排斥問題の經過(調查時報 7-2) 昭2

哈爾濱に於ける金票排斥問題(調查時報 7-1) 昭2

幣制改革後の上海に於ける銀爐及び公估局(海外經濟叢報 8) 昭8

幣制改革與廢兩改元(申報月刊 1-4) 民 21

幣制整理を補助貨から著手(東洋貿易時報 6-42) 昭5

幣制統一分年進行計畫(支那時報 13-6) 昭5

幣制統一の好機會(支那時報 12-2) 昭5

幣制統一は江浙より實施か(東洋貿易時報 6-16) 昭5

香港弗の過去と現在(調查時報 8-1) 昭3

香港幣制改革案(中行月刊 3-6) 民 20

香港幣制改革に關する委員會報告(海外經濟叢報 12) 昭7

香港貨幣制度改革案(支那 22-12) 昭6

香港に於ける砂糖取引と金本位問題(豪銀經濟ニユース 19) 昭6

香港の幣制改革急速の實行は困難(東洋貿易時報 7-11) 昭6

香港の幣制改革問題(東亞 415) 昭6

香港の貨幣制度調査委員會組織(海外經濟叢報 4) 昭5

福州通貨事情〔在福州帝國總領事報告〕(通商公報 1009) 大 11

貨幣制を元單位に統一(東洋貿易時報 5-37) 昭4

各業對論廢兩改元問題(銀行週報 16-31) 民 21

各主要銀行の紙幣發行準備高(上海週報 883) 昭7

漢代の幣制小史(支那研究叢錄 30) 昭3

漢の錢幣史(上海 經濟月報 2-3/4) 昭3

甘肅蘭州市經濟及幣制調查(工商半月刊 3-10) 民 20

廣東の新補助貨(支那時報 9-5) 昭3

廣東中央銀行の紙幣整理(東洋貿易時報 4-25) 昭3

ケメラ報告概要並に批判(東亞 3-5) 昭5

ケメラ委員會の支那幣制改革法案(滿蒙事情 104) 昭5

ケメラ氏の支那幣制改革案(東洋貿易研究 9-5; 東亞 3-5; 外國の新聞と雜誌 215) 昭5

國民政府の幣制改革問題(北京週報 378) 昭4

國民政府の幣制改革問題(支那時報 12-2) 昭5

國民政府の幣制改革對案—海關單位公債發行計畫(支那時報 12-4) 昭5

國民政府の幣制統一進捗(上海週報 876) 昭6

國民政府と貨幣統一(天津經濟新報 12-22) 昭8

江浙兩省幣制統一計畫(支那時報 12-6) 昭5

南京政府の新國幣(支那時報 8-6) 昭3

兩元換算率決定の經緯及其影響(東洋貿易研究 12-3) 昭8

再燃せる廢兩改元問題(東洋貿易研究 11-8) 昭7

再論廢兩改元並答吳經館先生(銀行週報 16-30) 民 21

錢業商の銅元發行申請(東洋貿易時報 5-37) 昭4

支那銅元問題(北京滿鐵月報 4-1) 昭2

支那幣制改革に關するケメラ委員會概要(海外經濟叢報 4) 昭5

支那幣制改革の經過と滿洲國幣への影響(東洋貿易研究 13-11) 昭9

支那幣制改革草案(大連商工月報 178) 昭5

支那幣制整理に關する上海總商會建議案〔上海帝國總領事報告〕(通商公報 607) 大 8

支那輔幣流通史略(上海經濟月報 2-9) 昭3

支那本位制問題の世界經濟的意義(東亞 3-6) 昭5

支那國際貿易と銀貨の變遷(外國の新聞と雜誌 156) 昭2

支那の銅元問題(朝鮮銀行調查叢報 25) 大 10

支那の銀兩及銀元(朝鮮銀行調查叢報 26) 大 10

支那の幣制改革の經過に就て(銀行通信錄 549) 昭6

支那の補助貨統一問題(東洋貿易研究 6-2) 昭2

支那の新貨幣と中央造幣廠審査委員會の成立(海外經濟叢報 6) 昭8

支那の通貨に就て(支那貿易週報 32) 大 14

支那通貨の低落(調查時報 6-7) 昭1

支那通貨制度の改正(外交時報 65-6) 昭8

支那輸出稅を金單位徵收に改む(調查時報 101) 昭5

申報論廢兩改元問題過去之失敗(銀行週報 16-28) 民 21

新標準銀元比率(商工月報 9-4) 昭8

汕頭の通貨及金融概念(海外經濟事情 48) 昭4

上海に於ける通貨及金融機關〔上海總領事〕(通商公報 760) 大 9

上海之公估局(工商半月刊 5-6) 民 22

上海兩に就て(東洋貿易研究 6-8) 昭2

上海兩と新銀本位貨幣との換算率(貿易週報 11-12; 經濟月報 5-4) 昭8

周の錢幣史(上海經濟月報 2-1/2) 昭3

天津銀行公會の廢兩改元實施方法に關する件(經濟月報 5-4) 昭8

兩とは何ぞや(支那貿易通報 37) 大 14

中華幣制と關稅の關係(日華の貿易 1-1) 大 11

中華民國の新貨幣制度(東洋經濟新報 1147) 昭6

中國幣制改革草案提要(上海經濟月報 4-5) 昭5

中國幣制中之銀元與銀兩(國貨研究月刊 1-3) 民 21

中國の銅貨問題と之が救濟策(日華の貿易 1-2) 大 11

中國稅制整理並に幣制改革論(東京經濟雜誌 2085, 2087/88) 大 10

中央銀行與幣制問題(銀行週報 717) 民 20

我が金券を忌避(東洋貿易時報 5-39) 昭4

ス ペ イ ン

大塚 久雄 ハミルトン：商業革命時代のカスチリヤの貨幣(經濟學論集 3-2) 大 13

テリー, ルネー 西班牙通貨の危機(調查月報 20-4) 昭5

スペイン最近財政事情及ペセタ下落狀況(海外經濟事情 4-11) 昭6

ス イ ス

瑞西の通貨狀態〔瑞西銀行協會〕(調查月報 18-5) 昭3

シヤム

暹羅金貨法改正 (通商公報 911) 大 11

チリ

トコナル 智利の貨幣改革 (外國の新聞と雑誌 209) 昭 5

チリー貨の對外爲替相場安定施設 (海外經濟事情 4-45) 昭 7

ユーゴ・スラヴィア

ユーゴスラフ國貨幣制度と金融機關 (海外經濟事情 10) 昭 5

チェッコ・スロヴァキア

日本銀行調査局 チェッコスロヴァキア國貨幣制度 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5

鈴木平吉 チェッコ國幣制改革問題 (國民經濟雜誌 39-1) 大 14

XI. 金本位制度

1. 一般

a. 一般

- 阿部 勇 金本位を繞る經濟武装戰 (エコノミスト 11-9) 昭 8
- 藪 廬 關金券與金本位 (銀行週報 696) 民 20
- アインツヒ, ポール 金本位の將來 (自由通商 5-3) 昭 7
- アンダーソン, ビー・エム 金本位制對不換紙幣制問題 (大阪銀行通信錄 333) 大 14
- 青木 一男 金本位制度の機能及形態の變遷に就て (斯民 26-6) 昭 6
- 荒木 秀一 金の不足と金本位問題 (大阪銀行通信錄 410) 昭 6
- 同 金本位問題に就て (大阪銀行通信錄 416) 昭 7
- 荒木 光太郎 金本位制の將來 (生命保險經營 2-附錄其 2) 昭 5
- 同 英國金本位制の停止と金本位制の將來 (東洋經濟新報 1486) 昭 7
- 同 金本位更生の途 (信託協會々報 6-5) 昭 7
- 同 金本位の將來 (財政經濟時報 19-3) 昭 7
- 同 金本位制の法的解釋 (無盡之研究 5-1) 昭 7
- 同 金本位制の危機 (中央公論 48-4) 昭 8
- 同 岐路に立つ貨幣制度—金本位プロックの基礎 (中央公論 48-9) 昭 8
- 同 金本位制の將來 (信託協會々報 6-6) 昭 8
- アレン 轉近金本位制に對する挑戰 (商業經濟論叢 2) 大 13
- バーディエニ 國際的新金本位の創設 (調査月報 12-10) 大 11
- バレーン 農・礦產物輸出國に於ける金本位制 (銀行論叢 20-5/6) 昭 8
- エストコート 金本位制度問題 (調査月報 9-10) 大 8

- エストコート 貿易の基礎としての金本位廢止論 (國際法外交雜誌 18-9) 大 9
- 阮 靜 如 金本位制中與與金之爭奪戰 (銀行週報 683) 民 20
- *グレゴリー, テー・イー 金本位制と其將來 [譯] 高木壽一・杉田久雄 東京 高原書店 昭 9 170 頁 四六
 - 1. 金本位制の一般の本質と國際的均衡の問題 2. 近年に於ける金本位制の運用 3. 英國の事情其崩壞の諸原因 4. 英國の事情其崩壞の諸結果 5. 金本位制の將來 附録: 統計
- 服部 文四郎 兌換銀行券の券面金額と金本位 (經濟法律論叢 1-2) 昭 6
- 同 金本位の動搖と其の前途 (東洋經濟新報 1486) 昭 7
- 林 要 金本位制のゆくへ (エコノミスト 11-9) 昭 8
- 甕 齊 銀借款與金本位制 (錢業月報 11-3) 民 20
- 土方 成美 金本位制の世界經濟的意義 (改造 11-12) 昭 4
- 同 ドルの動きと世界の金本位 (東京工場懇話會々報 62) 昭 7
- 堀江 歸一 金貨本位制度に關する根本問題 (三田學會雜誌 19-7) 大 14
- *同 金貨本位制の興廢 東京 改造社 昭 2 221 頁 四六 [貨幣銀行外國爲替 特殊問題研究 1]
 - 1. 金貨本位制の本質 2. 金貨本位制の普及 3. 歐洲戰爭前並に戰爭後の貨幣制度 4. インフレーションとデフレーション 5. 戰後の金貨本位制復興
- ホートレイ, アール・ジー 金本位制度の將來 (大阪銀行通信錄 287) 大 10
- 同 金本位制改善策 (中央銀行會通信錄 221) 大 10
- 同 世界の主要貨幣學說—金本位制の理論と運用 (東洋經濟新報 1486) 昭 7
- 藤澤利喜太郎 金貨本位へ復歸の徑路 (國家學會雜誌 39-11) 大 14
- 生島 廣治郎 世界經濟より觀たる金本位の將來 (外交時報 61-4) 昭 7
- 石村 梅吉 金本位制度の將來 (經濟評論 16) 昭 7

岩崎 博 Gold Standard 乎 Managed Currency 乎 (銀行研究 8-5) 大 14

同 金本位の将来に就て (銀行研究 9-3) 大 14

何 萩 花 金本位制討論 (商業月刊 11-5) 民 20

加茂井増太郎 金本位の運命 (ポリコン研究 3) 昭 7

カッセル, グスタフ 世界金本位制の将来 (ダイヤモンド 20-25, 37) 昭 7

同 金本位制本質的の變化 (ダイヤモンド 20-29/30) 昭 7

同 「金本位」批判 (銀行論叢 22-2) 昭 9

春日井 薫 金本位制と其の理論の樹立 (明大商學論叢 6-6; 7-1) 昭 4

*同 貨幣學說研究一本位制度篇 東京 文雅堂 昭 5 468 頁 菊 [参照目次: V]

同 過渡的金本位—通貨統制の制限的外殻として (東洋經濟新報 1486) 昭 7

同 米國の金融恐慌と金本位制の将来—我財界への影響と財界の覺悟 (銀行研究 24-4) 昭 8

*同 金本位通貨論 東京 文雅堂 昭 9 332 頁 菊

前篇 金本位論 1. 近代的金本位の意義及其運用 2. 金及金本位の非常時の特質 3. 金本位への復歸と其の根本的懸念 4. 金本位制の採用と通貨統制 5. 金の價值騰落と幣價の安定 6. 勞農露西亞の金本位への復歸と其意義 7. 英國金本位停止の真相 8. 米國の金融恐慌と金本位制の将来 9. 本邦の金政策批判

後篇 兌換紙幣論 1. 比例準備及保證準備制度の論據 2. 兌換制度改革の方策 3. 準備制度の改正再論 4. 在外正貨論 5. 通貨政策と中央銀行の使命 6. 通貨政策の新基調と新局面 7. 保證準備發券の限度擴大の功罪

カーチス, ラルフ 金本位制と恐慌 (銀行論叢 19-2, 5/6; 20-2/4) 昭 7, 8

加藤 秀雄 英停止に伴ひ金本位は何處へ (中央銀行會通信錄 343) 昭 6

同 米國恐慌と金本位制 (中央銀行會通信錄 360) 昭 8

河田 嗣郎 金本位制と正貨準備 (經濟時報 3-10) 昭 7

川村 環一 金單位本位論 (計理學研究 21) 昭 1

*啓明會 金本位的作用殊に金融との關係 (山崎覺次郎) 昭 7 43 頁 菊

ケインズ, ジョン・マイナド 世界の主要貨幣學說—金本位制擁護の論據 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

*經濟研究會 英國金本位の停止と金本位通貨制度の将来 昭 6

經濟攻究會 金本位制維持すべし (財政經濟時報 18-12) 昭 7

*木村 禮八郎 金本位制の没落? 東京 春陽堂 昭 5 262 頁 四六

1. 現代に於ける金の意義 2. 金本位制復歸と金の爭奪戰 3. カッセル説への攻撃と左翼陣營内の金論争 4. 國際的金移動の原理 5. 金流計上の諸問題 6. 米國に於ける金問題の特殊性 7. 日本に於ける金問題の特殊性 8. 金審判の目録 9. 金本位制は果して没落するか

*同 金本位制の危機か 東京 千倉書房 昭 6

同 金本位制度の現状と將來の展望 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

金原 賢之助 ランスブルグの金本位論 (三田學會雜誌 22-8) 昭 3

同 金本位制度の理論的研究 (三田學會雜誌 22-10) 昭 3

同 貨幣價値の安定と金本位制度 (三田評論 380/81) 昭 4

同 金本位制度本質の推移 (エコノミスト 7-7) 昭 4

同 金本位制度の世界大戦前に於ける普及とその戦後に於ける復興 (三田學會雜誌 23-11) 昭 4

同 新金本位制度に関する若干の考察 (産業研究 4) 昭 5

同 金本位制の動搖と存続性 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

同 インフレと金本位の相剋 (エコノミスト 11-9) 昭 8

同 金ブロックの崩壊とその影響 (經濟往來 8-13) 昭 8

同 金本位制度 (金融大辭典 I 卷 6 頁) 昭 9

同 金貨本位制度 (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

*同 世界經濟の動向と金本位制度 東京 巖松堂 昭 9 484 頁 菊

I. 金の諸問題 1. 本位制度の意義及種類 2. 貨幣としての金及び銀の地位 3. 金本位制度の意義及び種類 4. 世界大戦後金本位制度の新様相 5. 金本位制度擁護の論據 6. 金本位制度下に於ける爲替と物價 7. 金本位制度の機能に對する若干の論議 8. 世界大戦後に於ける金本位制の變革と其の機能の益害 9. 金の購買力に於ける變動的經濟的影響 10. 金の供給及び需要 11. 金の供給と物價 12. 金供給不足の問題 13. 金分配偏在の問題 14. 金本位制度の将来

II. 金本位制度の變遷と本位政策の動向 1. 本位政策に於ける二重性 2. 基本的本位政策の動向 3. 本位制度轉換期に於ける政策 4. 本位政策上に於ける國民主義と國際主義 5. 管理通貨制度と金再禁止後に於ける管理通貨説の擲論 6. 割引政策及び公開市場政策

III. 世界經濟の動搖と歧路に立つ世界の貨幣制度 1. 米英兩國に於ける本位政策的情勢 2. アメリカ金融恐慌と

金本位制度 3. アメリカに於けるインフレーション政策の進展 4. インフレーションの若干基本問題及び經濟不況期に於ける意義 5. 金本位政策としての爲替管理及び爲替協定 6. 歧路に立つ世界の貨幣制度 附: i. 卸賣物價と世界貨幣用金保有高との關係 ii. 兌換及び準備に關する法規

吉瀬 俊助 アール・ジー・ホートレイ: 金本位制度論 (銀行論叢 13-4/6; 14-1/2, 4) 昭 5

同 金本位制の将来 (銀行論叢 18-4) 昭 7

北崎 進 融通性を有つ金本位制度 (中外財界 6-10) 昭 6

同 金本位制に関する若干考察 (政經論叢 7-1) 昭 7

同 國際金本位制の試案 (金融三層 4-8) 昭 8

キットソン 金本位制の矛盾 (調査月報 15-12) 大 14

*神戸商業大學商業研究所 金本位制に於ける爲替統制 [田中金司] 昭 5 58 頁 菊 [講演集 45]

*同 國際均衡理論と金本位制の機構 [田中金司] 昭 7 29 頁 菊 [講演集 58]

コブー 金本位制の復活と其の将来 (調査月報 19-1) 昭 4

小高 泰雄 恐慌と金本位制の危機 (三田學會雜誌 26-11) 昭 7

*國際聯盟事務局東京支局 [譯] ムリナルスキー, フェリツクス: 金本位制の職能 東京 義山書店 昭 7 309 頁 菊 [國際聯盟經濟叢書 5]

1. 機構上の變化 2. 職能上の變化 3. 世界の金供給は適當なりや 4. 吾人は金不足に悩むや 5. 金使用の節約 6. 金決済本位制度 7. 金の購買力の安定 8. 金本位制の将来

熊田 克郎 カツセル教授の新金本位制論 (銀行研究 18-2) 昭 5

同 國際的金本位崩壊の諸原因 (銀行研究 22-1) 昭 7

同 金ブロック論 (銀行論叢 23-5/6) 昭 9

國田 文之助 金本位と金の将来 (銀行研究 13-3) 昭 2

クラウス 金本位實現の可能性 (經濟學論集 3-10) 昭 8

車谷 馬太郎 戦後に於ける金本位概観 (大阪銀行通信錄 394) 昭 5

同 弗本位の意義と由来 (大阪銀行通信錄 397) 昭 5

櫛田 民藏 金本位の基礎理論について—貨幣單位に關するイデオロギーの解剖としてのマルクス説の紹介 (大原社會問題研究所雜誌 7-2) 昭 5

前川 三郎 ジャック教授の金本位經濟論 (銀行研究 16-1/3) 昭 4

マッケナ, アール 管理通貨か金本位か (外國の新聞と雑誌 257) 昭 7

正井 敬次 本位制度の話 (公民講座 90) 昭 7

同 金本位制度の動向 (公民講座 102) 昭 8

増田 抱村 金單位本位制の貨幣論的考察 (社會事業研究 19-3) 昭 6

同 人口問題と金本位制 (社會事業研究 19-10) 昭 6

増井 光藏 國際本位制の背後にあるもの (エコノミスト 11-9) 昭 8

緑川 光雄 國際的金本位回復上の障碍 (銀行論叢 18-2) 昭 7

三谷 友吉 金本位制度の崩壊と世界恐慌 (銀行研究 22-6) 昭 7

*三菱合資會社資料課 歐洲各國の通貨問題と金本位制 [資料彙報乙 海外經濟事情之部 70]

三浦 實 金本位ブロック (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9

*宮川 貞一郎 [譯・解説] ホートレー, アール・ジー: 金本位制度の理論と實際 東京 千倉書房 昭 6 205 頁 四六

1. 貨幣の論理的生成 2. 金本位制の機能 3. 金本位制の歴史的觀察 4. 金本位制の現在及び將來の觀測 5. 景氣循環と信用統制

三宅 鹿之助 金本位制は何處へ行く (エコノミスト 11-9) 昭 8

宮田 喜代藏 リーフマンの金本位廢止論 (太陽 27-1/2) 大 10

同 田中金司: 金本位制と中央銀行政策 (商業經濟論叢 7-下) 昭 4

同 金本位廢止論 (財政經濟時報 18-1) 昭 6

同 金本位制管理の二つの形態—彈力的金平價の原理 (商業經濟論叢 12-下) 昭 9

森川 太郎 金本位と金政策 (關西大學々報 88) 昭 6

*森本 喜太郎 金本位制の解剖と世界景氣の恢復策 東京 白帝書房 昭 6 234 頁 四六

村田 利雄 金本位制に對する一考察 (拓殖文化 12-1) 昭 7

*ムリナルスキー, フェリツクス 金問題と戦後に於ける金本位制 [譯] 車谷馬太郎 東京 同文館 昭 6 264 頁 四六 [参照目次: VII, a]

長野 勳 金本位制の危機と銀問題 (支那 24-5) 昭 8

長尾 義三 田中金司：金本位制と中央銀行政策（研究論集 2）昭 5

中村 重夫 金本位制度論（銀行研究 15-4）昭 3

同 金本位制度と通貨の価値（銀行研究 16-6）昭 4

同 金本位制回復後の正貨政策（銀行研究 18-1）昭 5

同 将来の世界幣制—世界金本位制の必然性と今後の通貨政策の動向（銀行研究 22-3）昭 7

二宮 丁三 田中金司：金本位制と中央銀行政策（山口高商調査時報 2-1）昭 5

野崎 龍七 戦後の金本位制と金購買力（ダイヤモンド 7-14）昭 4

同 回復せる金本位制（ダイヤモンド 18-2/3, 6, 9）昭 5

同 弗本位制と其の顛覆（ダイヤモンド 18-37）昭 5

ニユーファング 商品本位と金本位との優劣（銀行通信録 425）大 10

王 雨 桐 金本位制の研究（銀行週報 762, 765）民 21

大井 武 國際經濟のブロック化と金本位（市町村雑誌 468）昭 7

岡本 春三 金本位制と金産額（銀行論叢 11-3）昭 3

大久保 一路 金本位制度の行衛（東洋 35-6）昭 7

奥村 永藏 金銀争覇戦と金本位（大阪銀行通信録 417）昭 7

奥野 平 金本位制擁護か金擁護か〔時事經濟問題解説〕（銀行論叢 17-6）昭 7

*大藏省理財局 國際的新金本位の創設 東京 大 10〔金問題研究資料 4〕

大森 恒三郎 金本位制の将来（銀行研究 23-2）昭 7

大島 堅造 世界經濟會議と金本位再建問題（綿業 1-3）昭 8

バリイ, メルヒオール 資本移動と金本位制（邦文の外國雑誌 1-10）昭 7

ランズブルグ 金本位制度に於ける通貨の増發（調査月報 18-7）昭 3

リエツス, アンドレ 金本位に就て（銀行通信録 562）昭 7

ロビンス, ライオネル 金本位制と紙幣本位制との比較（調査月報 23-8）昭 8

蔡 鼎 金本位制理論上之爭辯（旁觀 6）民 21

酒井 正三郎 金本位制の将来と平價切下論（商業經濟論叢 10-別）昭 7

作田 莊一 金紙幣本位制（經濟論叢 20-1）大 14

瀬戸 健助 金本位の将来（大阪銀行通信録 413）昭 7

薛 繼 盛 金本位與金準備（商業月報 11-12）民 20

芝 五 朗 金本位制動搖の現段階（中央公論 46-11）昭 6

柴田 敬 世界恐慌と金本位制（エコノミスト 11-9）昭 8

末次 仁 金本位制の進退（立命館學叢 4-1, 3）昭 7

ストラコッシュ 通貨安定と金本位（調査月報 19-1）昭 4

謝 菊 曾 論金本位（錢業月報 10-6）民 19

頌 平 各國金本位之維持與國際金分配應有之救済（銀行週報 695）民 20

紹 衣 金本位制與金塊本位制（銀行週報 662）民 19

*高垣 寅次郎 金本位制度の研究 東京 東京銀行集會所 昭 4 179 頁〔銀行叢書 10〕〔非賣〕

同 金本位制度の研究（銀行通信録 516/19）昭 4

*同 金本位と世界恐慌〔現代經濟學全集—日本評論社 28 の内〕

同 金本位に對する世界的不安と其對策（東洋經濟新報 1493）昭 7

高木 友三郎 金本位から實物準備紙幣へ（東洋經濟新報 1486）昭 7

高橋 龜吉 金本位問題並に再禁止是非—英國金本位停止の意味（邦文の外國雑誌 1-9）昭 6

同 最近に於ける金本位崩壞の意味（東洋經濟新報 1486）昭 7

高島 佐一郎 名目主義貨幣理論の發展と新金本位制へのその解釋力（商業經濟論叢 7-上）昭 3

同 田中金司著「金本位制と中央銀行政策」讀後（國民經濟雜誌 47-6）昭 4

同 景氣安定を目指しての金本位政策—金融政策轉換の必然と障得（商業經濟論叢 8-下）昭 5

*同 金本位制動搖と日本金融の将来 東京 千倉書房 昭 6 224 頁 四六

*同 金本位の後に來るもの 東京 千倉書房 昭 7 362 頁 菊

1. 金本位運用上の矛盾と金恐慌の後に來るもの 2. 國際的金本位から管理通貨への趨向—貨幣金融面に現はれた國際主義と國家主義との葛藤の一表現として—又特に、國際聯盟全委員會「最終報告」の論議に對して 3.

インフレーション乃至リフレインの必然性と其の放逐限界 4. インフレーションの政治的必然とその限界への一制約原理—制約としての國際債權と金存在の分布推移 5. 金恐慌とインフレーションへの米佛の非國際協調の見通し 6. マクミラン報告の發券改正案と我國の改正發券制の運用 7. フッツノの嵐の中でゲエテの人生觀と社會觀を憶ふ

高島 佐一郎 金本位運用上の矛盾と金恐慌の後に來るもの（東洋經濟新報 1486）昭 7

武田 鼎一 金本位制度の本質と兌換制度の機能—金銀並行準備制の提案（エコノミスト 9-22/23）昭 6

竹村 豊太郎 金流動の諸相と金本位不安（商學論叢 4）昭 7

竹島 富三郎 クロムウエル, ゼー・エツチ・アール：健全貨幣と金本位との關係—特にデフレーションニスト（ケンメラール）とインフレーションニスト（ワーレン）との對立（銀行研究 27-6）昭 9

田邊 忠男 金輸出再禁止問題と金本位制の價值（經濟學論集 8）昭 6

*田中金司 金本位制と中央銀行政策 東京 寶文館 昭 4 512 頁 菊

I. 金本位制の研究 1. 金貨の價值と貨幣の價值 2. 貨幣制度に於ける金の價值 3. 英國金本位復歸の意義 4. 金本位反對論の獨逸新幣制觀 5. 金本位の下に於ける購買力平價説の妥當性 6. 動態的購買力平價説と金解題問題 7. 貨幣數量説の一批評

II. 中央銀行の研究 1. 限外發行論 2. 英國の新發券制度 3. 在外正貨論 4. 中央銀行民間預金の意義 5. 中央銀行の字形割引に關する一問題 6. 中央銀行の公開市場政策

III. 營業主義分業主義の研究 1. 銀行制度に於ける營業主義と分業主義との接近 2. 營業主義分業主義論

同 國際均衡理論と金本位制の機構（國民經濟雜誌 52-6）昭 7

同 金本位制の最近十年（國民經濟雜誌 53-5）昭 7

同 國際短期資本と金本位制（東洋經濟新報 1486）昭 7

同 國際金本位制の前途（經濟往來 8-5）昭 8

友岡 久雄 金本位制の本質と作用（中央公論 47-1）昭 7

*東洋經濟新報社 金本位制の研究 東京 東洋經濟出版部 昭 7 612 頁 四六

金本位の意義, 作用及び将来（山崎覺次郎）
價值法則から見た金本位制の意義（河上肇）
金本位運用上の矛盾と金恐慌の後に來るもの（高島佐一郎）
最近に於ける金本位崩壞の意味（高橋龜吉）
金本位から實物準備紙幣へ（高木友三郎）
英國金本位制の停止と金本位制の将来（荒木充太郎）
國際短期資本と金本位制（田中金司）
過渡的金本位（春日井源）

金本位制度の現状と将来の展望（木村八郎）
金本位の動搖と其の前途（服部文四郎）
金本位制はも早や根本的に不適當（山崎靖純）
金本位制の動搖と存続性（金原賢之助）
不換紙幣下に於ける爲替と貿易（宮川貞一郎）
フランの安定を中心として（山村喬）
金本位に對する世界的不安と其對策（高垣寅次郎）
我國金本位制の實質と将来（石橋漢山）
金本位と管理通貨（石橋漢山）
購買力安定と物價指數本位制度（アーヴィング・フィッシャー）
貨幣制度統制手段としての割引政策（グスターフ・カッセル）
金本位制と貨幣的管理（レヂナルド・マツケンナ）
金本位制の理論と運用（アール・デー・ホートレイ）
國際金本位制（マクミラン委員會報告）
金本位制擁護の論議（ジェー・エム・ケーンズ）
金貨本位制の本質（フェリックス・ムリナルスキー）
國際全委員會報告（國際聯盟全委員會）
全委員會第二回中間報告
インフレーションのマルクス主義的解釋（ツェー・ハー・ヴェー）
金の供給（グスターフ・カッセル）
金供給高と物價との比較（ダコセフ・キツチン）
恐慌日誌
世界主要國の金存在高及金移動統計

豊崎 稔 「管理」金本位と金融景氣（エコノミスト 11-14/15）昭 8

津島 壽一 世界の失業問題と金本位制度の運用及維持に就て 附—佛國の現状（銀行通信録 538）昭 5

山口 三郎 世界金融界の動向と金本位の将来（東洋 36-2）昭 7

山口 正吾 金本位研究序論（新興科學の旗のもとに 2-9）昭 4

山室 宗文 世界經濟會議と金本位制の将来（講演 223）昭 8

山崎 覺次郎 金貨を流通せしめざる金本位制（國家學會雜誌 42-10）昭 3

同 金本位及發券制度に就て（商工月報 6-12）昭 5

同 金の價值及金本位の意義（國家學會雜誌 44-10）昭 5

同 金本位の前途（經濟往來 6-1）昭 6

同 金本位の意義, 作用及び将来（東洋經濟新報 1486）昭 7

*同 金本位の作用, 殊に金融との關係 東京 啓明會 昭 7 54 頁 菊

同 金本位制の作用に就て（財政經濟時報 19-2）昭 7

山崎 靖純 金本位制度はも早現代に於て根本的に不適當（東洋經濟新報 1486）昭 7

同 金本位問題の歸趨（經濟知識 10-1）昭 8

同 歐洲金本位國の再動搖（東洋經濟新報 1594）昭 9

保田 安次 恐慌と金本位制度 (拓殖文化 13-1) 昭 8
 吉田 正三 シー, モルガン, ウェップ: 磅弗本位 (銀行研究 27-6) 昭 9
 米國新通貨政策と歐洲金本位 (經濟情報 9-3) 昭 9
 貿易の基礎としての金本位廢止論 (調査月報 10-1) 大 9
 貿易差額説と金本位 (調査月報 15-4) 大 14
 英米は歐洲の金本位を擁護すべからず (東洋經濟新報 1634) 昭 9
 英國の金本位停止と金本位制度の破綻 (東洋經濟新報 1477) 昭 6
 英國有力銀行家の見たる金本位制の將來 (中外財界 3-16) 昭 3
 再び金本位危機に就て (エコノミスト 9-21) 昭 6
 回復せる金本位制 (ダイヤモンド 18-2) 昭 2
 爲替相場と金本位制度 (東洋經濟新報 1472) 昭 6
 金ブロック崩壊即金本位再建 (經濟情報 2-27) 昭 9
 金ブロック最近の動靜 (調査月報 24-12) 昭 9
 金本位ブロックの運命 (世界經濟 3-2) 昭 8
 金本位破綻の世界的運命と日本の破局 (經濟情報 6-11) 昭 6
 金本位本來の效用と戦後に於ける其喪失 (東洋經濟新報 1440/41) 昭 6
 金本位維持論と其可能性 (エコノミスト 9-24) 昭 7
 金本位國狼狽の意味 (東洋經濟新報 1557) 昭 8
 金本位問題の字引 (經濟知識 6-5) 昭 6
 金本位の動搖と列國經濟 (エコノミスト 9-21) 昭 6
 金本位の過去及び現在 (京都經濟時報 39) 昭 8
 金本位の危機と國際恐慌 (エコノミスト 9-20) 昭 6
 金本位の將來 (京都經濟時報 29) 昭 7
 金本位制度の廢止論に就て (大阪銀行通信錄 320/21) 大 13
 金本位制度の研究 (東洋經濟新報 1486) 昭 7
 金本位制問題の歸趨 (貿易 28-8) 昭 3
 金本位制に對する不信—カッセル教授の紙幣本位論とマツケナ氏の管理通貨本位論とに就て (世界經濟 10) 昭 7
 金本位制に對する迷信を打破すべし (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 金本位制の後に來るもの (東洋 36-4) 昭 8
 金本位制の再検討 (國際聯盟) (中外財界 6-4) 昭 6
 金本位制の將來に對する新提唱 (國際資料 2-2) 昭 7
 金本位制の正體暴露 (ダイヤモンド 21-8) 昭 8
 金本位制と金の分布及び準備率 (ダイヤモンド 20-26) 昭 7
 金本位制と金の供給 (ダイヤモンド 20-25) 昭 7
 金本位制と其の將來—グレューター教授は如何に金本位制を見らるか (世界經濟 13) 昭 7

金本位制實施前後 (金融三層 5-9/10) 昭 9
 金本位と列國 佛國財界の健全性—金再禁問題と財界 [米國金融界と金問題] (エコノミスト 9-21) 昭 6
 金本位と紙幣本位の問題 [XYZ] (銀行論叢 23-3/4) 昭 9
 金本位擁護の國際的協調 (國際資料 1-3) 昭 6
 金の流通しない金本位制と金價値 (調査月報 15-9) 大 14
 國際經濟會議の通貨政策の金本位運用の原則と銀問題 (東洋經濟新報 1540) 昭 8
 國際經濟會議と金本位制 (財界觀測 14-4) 昭 8
 國際金本位制の運命 (エコノミスト 11-19) 昭 8
 國際的に考究されて來た金本位制の問題—金爲替本位制の辯護論 (中外財界 4-20) 昭 4
 マツケナ氏は金本位制を如何にみるか—管理通貨制の提唱 (世界經濟 10) 昭 7
 歐洲金本位ブロックと米國の通貨政策 (國際パンフレット通信 646)
 歐洲金本位維持國の危殆と對米爲替宣戰 (銀行通信錄 570) 昭 8
 歐洲金本位國の財政的弱點—金本位拋棄は時期の問題か (エコノミスト 11-22) 昭 8
 「磅」の行方—金本位制の將來 (世界經濟 8) 昭 7
 世界金本位制の再動搖 (ダイヤモンド 20-1) 昭 7
 世界の主要貨幣學說—國際金本位制 [マクミラン委員會報告] (東洋經濟新報 1486) 昭 7
 世界的物價下落と金本位貨幣制 (東洋經濟新報 1411) 昭 5
 戦後に於ける金本位の概観 (大阪銀行通信錄 394) 昭 5
 諸外國に於ける金本位問題 (調査月報 15-特 2) 大 14
 擁護する金本位, 銀本位問題 (國際パンフレット通信 321) 昭 5
 憂慮される歐洲金ブロック (金融知識 4-6) 昭 9

各 國 別

日 本

堀江 歸一 金貨本位制復興の可否時期並に方法 (改造 6-11) 大 13
 石橋 湛山 我國金本位制の研究 (東洋經濟新報 1381) 昭 5
 同 我國金本位制の實質と將來 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

石井 健吾 我金本位維持を必要とする理由 (エコノミスト 9-24) 昭 6
 兒玉 謙次 金本位制下の我貿易實勢を吟味して財界の將來に希望す (銀行通信錄 552) 昭 7
 大井 謙 明治三十一年平價切下による我國金本位實施の經過 (銀行論叢 21-5) 昭 8
 同 我國金本位實施の經過 (銀行論叢 21-5) 昭 8
 奥野 平 金本位制擁護か金擁護か [時事經濟問題解説] (銀行論叢 17-6) 昭 6
 坂本 三善 日本に於ける金本位制の制定過程 (歴史科學 2-10) 昭 8
 佐久間長次郎 我が金本位制及其將來への示唆 (銀行研究 22-3) 昭 7
 杉並 尊人 金本位問題並に再禁止是非—日銀利上と金輸出再禁止 (邦文の外國雜誌 1-9) 昭 6
 鈴木 一郎 金本位制採用と郵便貯金 (交通經濟 2-12) 昭 6
 田邊 忠男 金輸出禁止問題と金本位制の價値 (經濟學論集 新-8) 昭 7
 豊崎 稔 管理金本位と金融景氣 (エコノミスト 11-15) 昭 8
 塚本 三吉 日本に於ける金本位制の制定過程 (歴史科學 2-10) 昭 8
 如何なる角度から我が金本位制維持は破綻するや, その時期その應響如何を中心とする座談會 (經濟情報 6-11) 昭 6
 金本位と我財界の地位 (エコノミスト 9-23) 昭 7
 我金本位制動搖の現状 (エコノミスト 9-22) 昭 7
 我國金本位制實施前後 (金融三層 5-9) 昭 9

アメリカ合衆國

阿部 勇 アメリカ金本位の動搖—合衆國議會におけるインフレーション政策をめぐる抗爭 (中央公論 47-7) 昭 7
 同 弗王國の顛落 (中央公論 48-4) 昭 8
 阿部 賢一 米大統領の通貨政策と金本位制 (エコノミスト 11-22) 昭 8
 青木 得三 金本位を繞る英米の苦悶 (國際知識 12-6) 昭 7
 加藤 秀雄 米國恐慌と金本位制 (中央銀行會通信錄 360) 昭 8
 *經濟攻究會 金本位制と米國の金の傳統 [アンダーソン, ビー・エム] 昭 6 22 頁 菊

眞野 斐夫 米國金本位の行方 (國民運動 1-2) 昭 8
 高木 友三郎 米國金本位問題とブロッツ經濟 (外交時報 66-2) 昭 8
 ターニン, エム 米國金本位制の危機 (經濟月報 1) 昭 7
 山崎 靖純 ドル切下後に於ける金本位問題の中心點 (改造 16-4) 昭 9
 アメリカの金本位危機と當分の景氣情勢 (財界觀測 14-4) 昭 8
 米金本位の破綻と其意義 (ダイヤモンド 21-9) 昭 8
 米國金本位制問題の再燃 (エコノミスト 11-3) 昭 8
 米國金本位制の辯 (ダイヤモンド 20-4) 昭 7
 米國の本位貨政策に關する調査 (調査月報 23-12; 24-2, 4) 昭 8, 9
 米國の金本位問題 (ダイヤモンド 20-5) 昭 7
 米國の金本位問題を何と観るか (ダイヤモンド 21-5) 昭 8
 米國の金本位制と「弗」の行方 (銀行論叢 20-4) 昭 8
 米國財界は金本位を維持し得るか (東洋經濟新報 1483) 昭 7
 再燃せる米國金本位制問題 (エコノミスト 11-3) 昭 8
 迫り來たるアメリカ金本位の危機 (財界觀測 12-11) 昭 7

ド イ ツ

*神戸商業大學商業研究所 獨逸金本位制の危機 [田中金司] 昭 9 26 頁 菊 [講演集 70]
 難波田 春夫 ドイツ金本位制の苦悶 (經濟往來 9-8) 昭 9
 *日本商工會議所 獨逸帝國銀行總裁の金本位維持に關する聲明 昭 6
 田中 金司 獨逸金本位制の危機—獨逸經濟の動向 (國民經濟雜誌 57-3) 昭 9
 獨逸金本位崩壊不可避と其影響 [アナリスト] (經濟往來 9-8) 昭 9
 ドイツ金本位危機再論—トランスファー, モナトリアムとマルク (財界觀測 17-1) 昭 9
 獨逸金本位の危機と世界及日本財界 (經濟情報 9-13) 昭 9
 獨逸中央銀行の金本位維持聲明 (銀行通信錄 568) 昭 8

フランス

- 荒木光太郎 フランス金本位の将来 (財政経済時報 20-12) 昭8
波多野鼎 関ゆる佛國金本位 (エコノミスト 11-12) 昭8
宮川貞一郎 金本位を死守するフランの陣營を探る (東洋経済新報 1573) 昭8
平貞藏 金本位維持を廻る佛國政界財界の動き (エコノミスト 12-5) 昭9
山村喬 フランスは金本位を維持し得べきか (世界経済 3-3) 昭7

- ブロック工作と金本位死守 (エコノミスト 12-1) 昭9
佛國金本位の危機とその将来 (東洋経済新報 1574) 昭8
佛國と金本位 (海外経済叢報 4) 昭9
佛蘭西は果して金本位制であるか (東洋経済新報 1573) 昭8
金本位ブロックの盟主フランス (改造 15-9) 昭8
金本位の復活と佛貨「法」 (調査月報 15-2) 大14

イギリス

- 青木得三 金本位を繞る英米の苦悶 (国際知識 12-6) 昭7
グレゴリー、ティ・イ 英國金本位制の将来 (財界観測 12-6) 昭7
堀江歸一 英金貨本位制の報告書を讀む (エコノミスト 3-15) 大14
井上長九郎 金本位制と英國マクミラン報告 (経済情報 6-9) 昭6
クレブネル 英國と金本位制度 (銀行通信録 477/78) 大14
武藤山治 マンチエスターに起つた金本位撤廢運動 (公民講座 69) 昭5
*日本銀行調査局 チェンバレーン委員会報告書と英國金本位條例 東京 大14 20頁 菊
リスト 佛人のボンド観 (ダイヤモンド 19-33) 昭6
笠信太郎 嵐の中のイギリス金本位 (批判 2-9) 昭6
鹽野谷九十九 イギリス経済恐慌と金本位制度 (研究論集 3) 昭7
十龜盛次 英國金本位制度の推移小史 (大阪銀行通信録 410/11) 昭6

- ブロック工作と金本位死守 (エコノミスト 12-1) 昭9
英金本位問題 (エコノミスト 9-19) 昭6
英國金本位法案 (大阪銀行通信録 334) 大14

インド

*臺灣銀行調査課 金本位並に印度準備銀行案 昭2

滿洲國

- 荒木光太郎 滿洲國圓貨本位制の擡頭 (東亞 6-9) 昭8
中野正水 金本位制を滿蒙に連行せよ (ダイヤモンド 20-4) 昭7
西山榮次 滿蒙と金本位制 (世界経済 8) 昭7
李政 擬請試行甘末爾金本位制以救東三省財政金融意見書 (銀行週報 695) 民20
同 戦債緩付後再論東三省宜速行甘末爾金本位制 (商業月報 11-8) 民20
金本位制を滿蒙に連行せよ (ダイヤモンド 20-4) 昭7
滿蒙新國家の幣制金本位を主張す (滿洲經濟時報 124) 昭7
滿洲國と金本位制 (エコノミスト 11-19) 昭8

オランダ

- 松永直吉 オランダに於ける金本位問題の考察 (海外経済事情 5-15) 昭7
オランダが金本位を離脱せば (世界経済 3-2) 昭8
蘭國政府の金本位制固持聲明 (海外経済事情 6-26) 昭8

ロシア

- 宮田喜代藏 ロシアに於ける一九二四年の本位改革 (商業と経済 3) 大11
金本位に還らんとする露國 (東洋経済新報 1077) 大12

支那

- 阮静如 金本位與金元本位 (銀行週報 684/85) 民20
濱田峯太郎 又傳へられる支那の金本位制採用問題について (上海週報 866) 昭6

- 服部文四郎 支那金本位制問題に就いて (支那 21-2) 昭5
五十嵐直三 銀塊安と支那金本位問題 (エコノミスト 8-3) 昭5
井村薫雄 支那の幣制改革と金本位制 (東洋貿易研究 9-3) 昭5
木村増太郎 支那の金本位問題 (外交時報 605) 昭5
孔祥熙 經濟困難救済と金本位制 (支那時報 13-3) 昭5
*南滿洲鐵道株式會社上海事務所 中國漸進的金本位通貨實施法草案及びその理由報告書—中華民國國民政府財政專家委員會立案 昭5 193頁 菊 [上海滿鐵調査資料 9]
立庵 甘末爾金本位幣制法草案略評 (銀行週報 657) 民19
篠塚榮次 支那の金本位問題に就て (新亞細亞 2-4) 昭6
陶徳現 金本位救國方策與金單位建國計畫 (銀行週報 686/90) 民20
和田喜八 ケメラの支那金本位制案の研究 (支那 21-7/10, 12) 昭5

- 銀價安定と支那の金本位—國際商議大會に於ける日本側の主張 (支那時報 14-6) 昭6
銀價暴落と香港の金本位制 (東洋貿易時報 6-25) 昭5
銀塊相場暴落と支那の金本位制 (藤本アナリスト 4-3) 昭5
ケメラ委員会と支那の金本位制 (東亞 3-2) 昭5
金本位制に對する反對氣運—香港 (東洋貿易時報 7-18) 昭6
金本位制の採用案 (東洋貿易時報 6-11) 昭5
國民政府金本位幣制改革法草案 (支那時報 12-5) 昭5
國民政府の金本位採用説 (支那時報 14-4) 昭6
支那金本位幣制採用の利害 (大連商工月報 179) 昭5
支那の金本位制採用問題に就いて (支那時報 12-3) 昭5
(昭和) 明年度より金本位制實施か—香港 (東洋貿易時報 7-22) 昭6
擡頭する金本位, 銀本位問題—支那銀價暴落の影響と對策 (國際パンフレット通信 321) 昭5
直隸山東兩省に金本位採用説 (東洋貿易時報 52) 昭1
中華民國金本位問題解決の鍵 (臺灣經濟—ユース 15) 昭6

- 中國採用金本位制之檢討 (遼寧財政月刊 52) 民19
中國逐漸採行金本位幣制法草案 (經濟月刊 2-8) 民19
財部擬採行金本位步驟 (工商半月刊 3-3) 民20
漸進的金本位採用決定 (支那時報 14-5) 昭6

スイス

- バツハマン、デー 瑞西國の金本位制問題 (調査月報 19-12) 昭4

2. 金地金本位制度

a. 一般

- 荒木光太郎 金塊本位制度の採用 (大阪銀行通信録 381) 昭6
范師任 金塊本位制之理論與實施 (社會雜誌 1-1) 民20
春日井薫 金塊本位制の採用と通貨統制 (銀行研究 18-6) 昭5
同 紙幣通貨と金塊本位制 (明大商學論叢 8-1/2) 昭5
金原賢之助 金塊本位制度 (金融大辭典 1卷 2頁) 昭9
野崎龍七 地金本位制の提唱 (ダイヤモンド 16-32) 昭3
紹衣 金本位制與金塊本位制 (銀行週報 662) 民19
歐洲に於ける金塊本位制の意義 (財界研究 8-3) 昭5

b. 各 國 別

アメリカ合衆國

- 金核本位採用後の米國經濟 (財界観測 14-8) 昭8

インド

- 馬寅初 印度之改用金塊本位制 (經濟月刊 2-6) 民19

3. 金爲替本位制度

a. 一般

阮 靜 如 金匯兌本位與國際貿易之關係 (銀行週報 687) 民 20

同 金匯兌本位制與國際現金流動之關係 (銀行週報 716) 民 20

橋 爪 明 男 金本位制度 (經濟研究 3-2) 昭 1

金 原 賢 之 助 金本位制度 (金融大辭典 1 卷 2 頁) 昭 9

同 金爲替本位制度 (金融大辭典 1 卷 2 頁) 昭 9

車 谷 馬 太 郎 フェリス・ムリナルスキー: 金爲替本位制の考察 (大阪銀行通信録 399/400) 昭 5

同 世界的不況と金爲替本位制 (藤本アナリスト 4-19) 昭 5

同 フェリス・ムリナルスキー: 金爲替本位と金クリアリング (大阪銀行通信録 403) 昭 6

松 岡 孝 兒 金爲替準備に就いて (經濟論叢 32-3) 昭 6

同 金爲替準備への再吟味 (經濟論叢 35-5) 昭 7

同 植民地貨幣制度より見たる金爲替準備 (經濟論叢 39-1) 昭 9

同 金爲替本位様式の展開に就いて (經濟論叢 39-3) 昭 9

ムリナルスキー, フェリス 國際的に觀た金爲替本位制の缺陷と其の對策 (調査月報 20-3/4) 昭 5

同 金爲替本位制度の改善方法 (調査月報 20-6) 昭 5

同 世界の主要貨幣學說—金爲替本位制に就て (東洋經濟新報 1486) 昭 7

吉 田 正 三 フェリス・ムリナルスキー: 金爲替本位制度の改革案 (銀行研究 25-6) 昭 8

國際的に考究されて來た金本位制の問題—金爲替本位制の辯護論 (中外財界 4-20) 昭 4

b. 各 國 別

アメリカ合衆國

松 岡 孝 兒 世界大戰前における北米合衆國の金爲替本位に就て (經濟史研究 12-4) 昭 9

フ ラ ン ス

加 藤 俊 雄 印度支那金爲替本位採用と其の影響 (内外商工時報 17-5) 昭 5

イ キ リ ス

岩 崎 晃 次 郎 英貨爲替本位制度 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

イ ン ド

濱 野 恭 平 金爲替本位制に對する印度學者の諸意見 (商業及經濟研究 39) 大 14

松 岡 孝 兒 世界大戰前に於ける英領印度の金爲替本位に就いて (經濟論叢 39-4) 昭 9

利 倉 文 之 助 印度の金爲替本位制に就て (商事研究 6-2) 大 14

滿 洲 國

日 笠 芳 太 郎 多分の難點ある滿洲國の金爲替本位制 (滿日調査通報 9) 昭 8

滿洲國の新幣制と金爲替本位制 (東洋貿易研究 11-12) 昭 7

支 那

馬 寅 初 救済銀價非極采虛金本位不可 (銀行週報 655) 民 19

阮 靜 如 金匯兌本位制度之考察 (銀行週報 700/02) 民 20

諸 青 來 虛金本位與匯兌基金 (銀行週報 659) 民 19

4. 金本位離脱及復歸問題

a. 一般

青 木 孝 義 金本位の復歸に對するカッセル教授の論文 (法政新誌 22-6) 大 14

同 諸外國の金本位復歸事情と我國金輸出解禁問題 (東京外國木材輸入協會々報 39/41) 昭 2

荒 木 秀 一 金委員會の金本位復歸論 (大阪銀行通信録 421) 昭 7

荒 木 正 次 郎 金の輸出解禁について (臺灣時報 110/12) 昭 4

海 老 原 竹 之 助 爲替恢復策としての金輸出解禁と兌換停止 (銀行研究 8-1) 大 14

*遠 藤 壽 三 金本位制への復歸 [臺北高商開校十周年記念論文集の内] 昭 5 [非賣]

萩 原 吉 太 郎 金輸出解禁問題 (三田學會雜誌 22-8) 昭 3

濱 野 恭 平 金輸出禁止と世界綿業 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

平 野 清 爲替の恢復と金本位制の問題 (金融研究 2-10) 大 14

*土 方 成 美 金解禁 東京 日本評論社 327 頁 昭 4 四六 [時事問題講座 1]

I. 金輸出解禁と我國民經濟 1. 金解禁の意義と重要性 2. 金輸出禁止の經過と爲替相場 3. 金輸出禁止の影響 4. 世界列國の金本位制復歸と金解禁の必然性 5. 金解禁の影響 6. 新平價解禁の利弊 7. 金解禁の準備と緊縮政策

II. 諸外國に於ける金輸出解禁

A. 英國の部 1. 金輸出禁止に到るまでの過程 2. 金解禁に到る過程 3. 金解禁 4. 解禁の影響

B. 佛國の部 1. 戰後に於ける佛國財政の危機 2. 佛國の金解禁の準備とその經過 3. フラン貨安定の影響

堀 江 歸 一 金貨本位制復興の可否時期並に方法 (改造 6-11) 大 13

同 金輸出解禁の時期並に方法 (公民講座 1) 大 13

同 金輸出解禁の時期と準備 (エコノミスト 4-24) 昭 1

深 井 英 五 内外經濟界の大勢と金輸出解禁問題 (財政經濟時報 16-1) 昭 4

*同 通貨問題としての金解禁 東京 日本評論社 昭 4 210 頁 菊 [參照 目次: VI, a]

同 時勢の大局と金輸出解禁問題 (銀行論叢 12-1) 昭 4

藤澤利喜太郎 金貨本位へ復歸の徑路 (國家學會雜誌 39-11) 大 14

池 田 實 金解禁問題と爲替理論 (商業及經濟研究 54) 昭 4

池 田 了 實 金解禁と事業金融の歸趨 (銀行研究 19-2) 昭 5

井 上 辰 九 郎 金解禁の時期及方法如何 (實業の日本 29-18) 昭 1

井 上 準 之 助 金解禁問題と財政緊縮 (銀行論叢 13-1) 昭 4

岩 井 茂 金解禁問題警見 (商工經濟研究 4-2) 昭 4

カッセル, ゲスタフ 國際金本位制の廢棄は米國インフレーションへの期待 (世界經濟 10) 昭 7

同 金本位制の崩壊 (大阪銀行通信録 427) 昭 8

同 金本位離脱國の國際收入決済手段 (調査月報 24-12) 昭 9

出 井 盛 之 金解禁の方法 (經濟生活 109) 昭 4

同 金輸出解禁の第二想 (エコノミスト 7-11) 昭 4

春 日 井 薫 紙幣兌換停止とその論争 (明大商學論叢 1-1) 昭 1

同 北歐諸國に於ける金解禁事情 (銀行研究 17-2) 昭 4

*勝 正 憲 金解禁問題の解説

同 列國と金解禁前後 (經濟往來 5-11) 昭 5

勝 田 貞 次 正貨問題から見た解禁論 (經濟往來 4-6) 昭 4

河 上 肇 價值法則から見た金本位制破壊の意義 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

川 島 清 治 郎 金本位制復歸の謬妄 (エコノミスト 3-16/20) 大 14

*梶 原 伸 治 景氣と金輸出解禁 東京 文明協會 昭 4 [文明協會ニューズ 4 輯の内]

*ケ イ ン ズ 金解禁と國民經濟 [譯] 梶 哲次 東京 二西名著刊行會 昭 3 126 頁 四六

1. 何故に失業者は増加するか 2. 何がチャイナ君を苦しめたか 3. 英國銀行の政策 4. 炭礦業に就て 5. 救済策は在るか 6. 正貨政策と物價水準との關係に就いて

*經濟事情研究會 金解禁後の財界景氣 再版 東京 同會 昭 3

キ ャ デ イ 金解禁の實行は慎重なるを要す (調査月報 15-2) 大 14

金 原 賢 之 助 金ブロックの崩壊とその影響 (經濟往來 8-13) 昭 8

清島 梓 金解禁と銀爲替 (銀行論叢 12-2) 昭 4
 同 新平價解禁論に就て (銀行論叢 12-6) 昭 4
 *小林 善八 金解禁早わかり 東京 昭 4
 *國民同志會調査部 英國ミッドランド銀行頭取マツケンナー氏の金本位制撤廢と其對策に關する所説 大阪 同會 昭 7 22頁 [金再禁止善後處置研究資料]
 *久保 久治 金解禁亡國論—井上準之助氏に與ふ東京 久保法制經濟研究所 昭 4 241頁
 クレイ, ヘンリー 金本位復歸と失業 (銀行研究 25-1) 昭 8
 黒川 芳藏 金本位制の回復に就て (同志社論叢 15) 大 13
 楠見 一正 金輸出解禁 (經濟學辭典 II 卷 2 頁) 昭 6
 同 金輸出禁止 (經濟學辭典 II 卷 1 頁) 昭 6
 *牧野 輝智 金解禁問題批判 [社會經濟體系—日本評論社 12 の内] 昭 0
 松本 晃 金解禁期前後の準備と對策に就て (財政經濟時報 16-4) 昭 4
 松崎 壽 カツセル教授の金本位制復歸論 (銀行研究 7-3) 大 13
 *同 爲替理論と金解禁問題 東京 文雅堂 昭 2 四六 [銀行講座 19]
 1. 總説 i. 外國爲替と國際貸借 ii. 法定平價と爲替相場 iii. 爲替相場の建方及相場表 iv. 爲替相場の騰落關係 v. 銀塊相場と銀爲替 vi. 英米クロスレート 2. 爲替相場變動の原因 i. 爲替相場の變動と顛逆 ii. 爲替相場變動の原理 iii. 購買力平價説 iv. 爲替相場變動の普通原因 v. 爲替相場變動の特殊原因 3. 爲替相場變動の影響 i. 爲替相場の自動的調節作用 ii. 自動的調節作用の效果 iii. 爲替相場の調節策 4. 金輸出解禁問題 i. 爲替政策と金輸出解禁問題 ii. 金輸出解禁とケーンズの所説 iii. 現時の金輸出解禁反對論
 *同 金解禁問題研究 東京 文雅堂 昭 4 289頁 菊
 1. 金輸出解禁の效果如何 2. 爲替政策の根本問題 3. 爲替政策と金解禁問題 4. 金解禁とケーンズの反對論 5. 現時の金解禁反對論 6. 金輸出解禁の急務 7. 金解禁と正貨の流出 8. 金解禁の財界に及ぼす影響 9. 金解禁の直接準備手段 10. 現時の爲替動向と在外正貨問題 11. 平價切下金解禁論の誤謬 12. 平價切下金解禁論の再討究
 *三 侯 淺治郎 金解禁解説と其影響及對策 24 版 東京 大光館 昭 4
 内藤 章 金解禁と比例準備法との關係 (エコノミスト 6-15) 昭 3
 *中村 守雄 金解禁の理論 東京 昭 4
 *野田 兵一 金解禁の話 東京 昭 4

小汀 利得 金解禁問題 (現代 9-12) 昭 3
 *同 金より物へ 東京 千倉書房 昭 8 334頁 四六
 小川 秀彦 金の輸出解禁と金利 (中央銀行會通信錄 310) 昭 4
 岡野 文之助 爲替平價切下に依る金輸出解禁問題 (財政經濟時報 16-4) 昭 4
 *奥野 平 世界經濟知識—金輸出再禁止と財界の影響 大阪 昭 7
 *大藏省理財局 金本位即時恢復論 大 11 70頁 菊 [貨幣論叢 5]
 同 諸外國の金本位復歸事情 (銀行論叢 12-2) 昭 4
 オークウッド 世界の金本位回復に對する印度の脅威 (調査月報 12-7) 大 11
 *大阪商科大学銀行業務研究室 金輸出解禁問題の眞髓 昭 3 45頁 [調査報告 18]
 *同 金輸出解禁問題の續論 昭 4 44頁 菊 [調査報告 19]
 太田黒 敏雄 米國の正貨政策と歐洲の金本位復歸に就て (明大商學論叢 1-3) 昭 1
 笠 信太郎 金本位停止以後深化する世界恐慌 (東京工場懇話會々報 62) 昭 7
 佐々木 冬彦 金解禁の階級的意義と經濟政策の展望 (プロレタリア科學 2-2) 昭 5
 里見 純吉 「アインシュタインと經濟現象」と金解禁 (公民講座 52) 昭 4
 鈴木 喜藏 金本位制の回復如何 (銀行論叢 4-2) 大 14
 *鈴木 武雄 金解禁問題に就て 昭 3 [京城法學會論集 1 の内]
 *同 世界經濟と金解禁問題 4 版 東京 新興科學社 昭 4 224頁 [新興學藝叢書]
 *竹島 富三郎 金本位の停止と通貨の統制 東京 文雅堂 昭 9 665頁 菊 [參照目次: VI, a]
 田中正之 金輸出解禁に伴ふ二個の條件 (稅 4-11) 昭 1
 テリ一 歐洲諸國の金輸出解禁問題 (調査月報 10-5) 大 9
 *東亞經濟調査局 英米獨佛伊の金解禁經緯 東京 昭 5 105頁 菊 [經濟資料 17, 1]
 戸田 海市 金輸出解禁問題 (經濟論叢 15-5) 大 11
 *東京商工會議所 金輸出解禁問題に關する參考資料 日本公民學會 昭 2 167頁
 *友岡 久雄 金解禁問題を中心として 東京 昭 1 [經濟講演集 1]
 同 金解禁より觀たる各國經濟の動向 (工場研究 56) 昭 4

友岡 久雄 鈴木 武雄: 世界經濟と金解禁問題 (法政大學論集 4-3) 昭 4
 豊崎 稔 景氣政策としての金輸出禁止政策 (經濟時報 3-9) 昭 6
 津島 壽一 世界の失業問題と金本位制度の運用及維持に就て (銀行通信錄 538) 昭 6
 *朝鮮 銀行 金輸出再禁止の影響と其の將來 昭 7 57頁 [調査 8]
 宇都宮 鼎 金本位復興問題に就いて (早稻田商學 2-1) 昭 1
 山下 春三 世界的金本位復活問題 (銀行研究 7-6) 大 13
 山崎 覺次郎 金本位停止に就て (三重民 23-1) 昭 7
 *山崎 靖純 金輸出解禁問題 東京 立命館大學 昭 4 173頁 四六
 *同 金再禁止と日本經濟の大轉換 立命館 昭 6 258頁 四六
 同 金輸出禁止 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9
 *安田 與四郎 金解禁前後の財界 東京 ダイヤモンド社 昭 4 284頁 四六
 *横濱商工會議所調査部 金解禁問題と其の影響 昭 4 16頁 菊 [調査資料 15]
 *財政經濟時報社 金輸出解禁問題 東京 同社 昭 4 75頁 菊
 解説 金輸出解禁問題
 金平價切下に就いて (志立鐵次郎)
 金解禁と政府及民間の覺悟 (井上準之助)
 通貨調節と金解禁問題 (深井英五)
 爲替平價切下に依る金解禁 (岡野文之助)
 平價の解禁即行 (長谷川光太郎)
 金解禁と沿口内閣 (奥野 平)
 金解禁と國本位の確立 (野呂榮太郎)
 金解禁の社會經濟的意義 (伊藤好道)
 附: 最近金解禁問題 文獻
 紡績業から見た金解禁 (財界研究 7-1) 昭 4
 英・米・獨・佛・伊の金解禁經緯 (經濟資料 17-1) 昭 6
 平價切下金解禁の可否 (財界研究 6-5) 昭 4
 不景氣緩和策としての金解禁と其條件 (東洋經濟新報 1197) 昭 1
 各國金解禁事情と其後 (エコノミスト 6-19) 昭 3
 各國の金本位制停止と米國の輸入稅率引上計畫 (貿易週報 103) 昭 7
 金への復歸 (資源 4-1) 昭 9
 金本位恢復の必要 (調査月報 10-7/8) 大 9
 金本位制度復活論 (ダイヤモンド 12-19) 大 13
 金本位制への復歸は何時か (財界觀測 16-9) 昭 9

金本位制停止國次第に擴大す (ダイヤモンド 19-33) 昭 6
 金本位停止下における平價切下と物價との關係 (Y. V. 生) (大阪銀行通信錄 419) 昭 7
 金本位停止國の爲替と購買力平價 (東洋經濟新報 1532) 昭 8
 金本位停止國と維持國の輸出貿易—その將來 (財界觀測 13-3) 昭 7
 金本位停止二ヶ年の收穫 (東洋經濟新報 1582) 昭 9
 金本位停止と世界海運界 (東洋經濟新報 1482) 昭 7
 金解禁國の研究 (東洋經濟新報 1230) 昭 2
 金解禁問題の研究 (東洋經濟新報 1225) 昭 2
 金解禁の斷行と影響 (エコノミスト 6-8) 昭 3
 金輸出解禁と主要國事情 (ダイヤグラム 3-1) 昭 4
 金輸出禁止關係法規 [金融關係法令集] (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9
 二大金本位貨の信用失墜 (財界觀測 14-4) 昭 8
 歐洲金本位國の財政的弱點—金本位拋棄は時期の問題か (エコノミスト 11-22) 昭 8
 歐洲諸國に於ける金解禁の影響 (財界研究 5-5) 昭 3
 列國金本位停止と爲替管理 (國勢グラフ 2-6) 昭 8
 最近金解禁問題の文獻 (財政經濟時報 16-4) 昭 4
 世界の金本位制停止四十五國に及ぶ (銀行通信錄 564) 昭 8
 世界主要國の金解禁と我國の解禁經過 (中外財界 4-23) 昭 4
 世界的金本位の回復と金利及物價 (東洋經濟新報 1318) 昭 3
 世界的金復歸と國際物價の前途 (東洋經濟新報 1399) 昭 5
 諸國の金本位停止 (商工月報 7-10) 昭 6
 通俗金解禁の話 (經濟調査月報 63) 昭 5

ハ. 各 國 別

日 本

安達 謙藏 金解禁後に於ける國民の覺悟 (臺灣時報 126) 昭 5
 瀧 廬 日本之再禁金出口 (銀行週報 730) 民 20
 赤田 伊智 金輸出解禁問題 (國本 8-10) 昭 3
 明石 照男 金輸出解禁問題の歸趨 (明大商學論叢 4-4) 昭 3
 同 金解禁と我經濟界の現状 (朝鮮及滿洲 265) 昭 4

天宅 敬吉 金解禁と公債(銀行論叢 14-1) 昭 5
 青木 一男 金解禁問題の解説(補習教育 72) 昭 4
 同 実施期に入れる金解禁に就て(斯民 24-12) 昭 5
 青木 茂 日銀の利下と金解禁問題(銀行論叢 8-5) 昭 2
 青木 孝義 諸外國の金本位復歸事情と我國の金輸出解禁問題(東京外國木材輸入協會々報 39/41) 昭 2
 同 我邦の金輸出解禁問題(産業 6-3) 昭 4
 青木 得三 貨幣價值切下と金輸出解禁(祖國 1) 昭 3
 同 金輸出再禁止の善後策如何(祖國 4-2) 昭 7
 *青野 健夫 英文「金解禁後の日本」東京 理文閣 昭 6
 荒木 秀一 金解禁の餘弊(大阪銀行通信録 338) 大 14
 同 金解禁後の金利及證券相場(大阪銀行通信録 382) 昭 4
 同 金禁輸より再禁止に至る事實と批評(大阪銀行通信録 414) 昭 7
 荒木 光太郎 金輸出再禁止の論據—理論上の缺陷を指摘す(中外財界 5-10) 昭 5
 同 平價切下論の理論的基礎—金輸出再禁止の論據としての(エコノミスト 8-21) 昭 6
 同 金再禁止後の財界—金輸出再禁止の經濟的歸結(經濟往來 7-2) 昭 7
 荒木 正次郎 金解禁の影響と國民の覺悟(臺灣之産業組合 44; 臺灣時報 122) 昭 5
 有澤 廣巳 再禁止後の日本經濟は何を豫想せしむるか(改造 14-8) 昭 7
 *朝日新聞社 金再禁早わかり 昭 7
 馬場 鏡一 金輸出解禁の影響と不動産金融(銀行通信録 520) 昭 4
 同 政府の解禁準備と下期財界の推移(財界研究 7-2) 昭 4
 同 金解禁後の對策としての産業及び金融の振興(祖國 3-4) 昭 5
 同 金解禁と不動産金融(エコノミスト 8-5) 昭 5
 堂西 司馬次 現下の糖界と金解禁(竹原經濟時報 22) 昭 3
 同 金解禁と糖價(竹原經濟時報 30) 昭 4
 デュボク、アンドレ・エ 佛紙の見た日本の金解禁(外國の新聞と雜誌 217) 昭 5

*第一銀行調査部 英國金本位停止後の狀勢 昭 6
 *第一合同銀行 金解禁後の用意(木村清四郎) 昭 5 [經濟講演集 2]
 海老原竹之助 爲替放任より金輸出解禁へ(銀行研究 15-3) 昭 3
 同 日銀統制力と金輸出解禁問題(銀行研究 15-4) 昭 3
 同 金解禁問題と財界動搖の一因(銀行研究 17-4) 昭 4
 *銀行問題研究會 金輸出禁止史—金解禁問題の理論と實際 大阪 同會 昭 4 384 頁 菊
 I. 我國の金解禁問題 1. 金の輸出禁止 2. 金輸出禁止の意義 3. 金輸出禁止下の我が財界 i. 爲替と正貨 ii. 通貨 iii. 物價 iv. 貿易及其他 4. 歴代當局の金解禁政策 5. 我國の金解禁論と非解禁論 i. 金解禁論と非解禁論の意義 ii. 金解禁問題の推移 iii. 解禁論及非解禁論の根據 iv. 特殊の金解禁論 v. 金解禁の準備對策 6. 金解禁の影響
 II. 諸外國の金解禁實例 7. 諸外國の金解禁と其の影響 i. 金本位制復歸は世界の趨勢 ii. 各國の金本位復歸と日本 iii. 米國の金解禁と其影響 iv. 瑞典の金解禁と其影響 v. 英國の金解禁と其影響 附: 1. 財界重要事項年譜 2. 我國の金解禁問題參考書
 *郷 誠之助 金解禁に就て 昭 4 79 頁 菊 [非賣]
 同 金解禁に就て(ダイヤモンド 17-9/11) 昭 4
 同 金再禁止後の財界に就て(商工月報 9-1) 昭 8
 同 二大金本位貨の信用失墜, 金再禁止後の財界と將來への考察(工場世界 14-3) 昭 8
 伍堂 卓雄 金解禁の跡始末と産業合理化運動(實業之日本 33-7) 昭 5
 後藤 登喜男 金解禁前に本當の景氣は出ない(インヴェストメント 7-3) 昭 3
 *群馬縣社會課 現下の財政經濟と金解禁問題 昭 4
 萩原 吉太郎 金解禁問題(三田學會雜誌 22-8) 昭 3
 白柳 秀湖 金解禁の法衣の下に隠見する濱口内閣の本質(祖國 2-9) 昭 4
 原 邦造 金解禁速時斷行とその影響(貿易 28-5) 昭 3
 播磨 龍城 金解禁批判(正義 6-3) 昭 5
 長谷川光太郎 金解禁と政友會(財政經濟時報 15-12) 昭 3
 同 金解禁の急務(東洋經濟新報 1340) 昭 4
 同 舊平價の解禁即行(財政經濟時報 16-4) 昭 4
 橋本 稔 金輸出解禁即時斷行の可否を論ず(明大商學論叢 2-4) 昭 2

*橋本 庄藏 解禁財界の將來 大阪 大同書院 昭 4 378 頁
 橋爪 明男 金解禁の必然性(經濟往來 4-6) 昭 4
 服部 文四郎 金解禁問題(早稻田政治經濟學雜誌 12) 昭 3
 *同 金解禁の必要 公私經濟緊縮委員會 昭 4 24 頁 [非賣]
 同 金解禁とは何ぞや(文明協會=ユース 9) 昭 4
 同 在外正貨の缺乏は金解禁の自然法(經濟往來 4-6) 昭 4
 同 金輸出再禁止論檢討—金輸出再禁止論是非(經濟往來 5-11) 昭 5
 同 不景氣の原因と金輸出再禁止論(早稻田政治經濟學雜誌 20) 昭 6
 同 金輸出再禁止論を駁す(東京工場懇話會々報 61) 昭 6
 東浦 庄治 金解禁の農村に及ぼす影響—最大の影響を受くるは農業者(經濟往來 4-10) 昭 4
 同 金解禁の農村に及ぼす影響(中央公論 45-1) 昭 5
 同 金輸出再禁止問題の檢討—主として農村の立場より(帝國農會報 22-2) 昭 7
 平生 鈺三郎 實業家の見た金解禁(大阪工業俱樂部 116) 昭 4
 同 自由通商と金解禁(公民講座 51) 昭 4
 平尾 彌五郎 解禁を繞る緊縮及合理化政策の階級性と其の結果(我觀 74) 昭 5
 同 我金本位離脱の世界經濟的意義(國際知識 12-3) 昭 7
 弘世 助太郎 金解禁に直面して(竹原經濟時報 34) 昭 4
 廣田 四郎 金解禁問題に直面して(東洋經濟新報 1340) 昭 4
 土方 久微 金輸出解禁に際して特に銀行家に望む(銀行通信録 527) 昭 4
 同 金解禁第一年を迎へて(銀行通信録 528) 昭 5
 同 金解禁後の金利政策(實業界 40-1) 昭 5
 同 金の輸出解禁を祝し今後の銀行家の善處を望む(銀行通信録 529) 昭 5
 同 金輸出解禁後の經濟界と金融界(銀行通信録 539) 昭 5
 同 金輸出解禁後の財界推移(銀行通信録 540) 昭 6
 同 金輸出再禁止後の狀勢と財界善處の要諦(銀行通信録 553) 昭 7

土方 成美 金解禁非解禁問題の重點(エコノミスト 3-8) 大 14
 同 金解禁後に於ける好景氣への轉換(工業之大日本 27-3) 昭 5
 同 金解禁と景氣回復(通信見本市 4-2) 昭 5
 帆前 榮之助 金輸出再禁止は我が柁柳工業を好轉せり(東洋經濟新報 1484) 昭 7
 堀江 歸一 金禁輸問題に對する政府の聲明書(改造 4-20) 大 11
 同 金輸出解禁即行の是非(エコノミスト 4-13) 昭 1
 同 金解禁の時機と準備(エコノミスト 4-24) 昭 1
 堀切 善兵衛 金再禁止と今後の財界(政治經濟時論 7-3) 昭 7
 堀越 鐵藏 金解禁と物價の關係(エコノミスト 7-17) 昭 4
 堀越 善重郎 金解禁に就て(統計學雜誌 511/12) 昭 4
 同 金輸出解禁即行の急務(産業 6-3) 昭 4
 *法政大學經濟學部 金解禁問題を中心として 昭 1 235 頁 菊
 星 楚 章 爲替高と金解禁の一解釋(エコノミスト 6-8) 昭 3
 細矢 祐治 金輸出解禁の利害と其の方法論(銀行研究 16-2) 昭 4
 同 金解禁政策評論(銀行研究 17-4) 昭 4
 *深井 英五 金解禁に伴ふ通貨政策 東京 昭 4 91 頁 [非賣] [銀行叢書 12]
 同 金輸出解禁問題(國家學會雜誌 40-8) 昭 1
 同 經濟界の大勢と金輸出解禁問題(銀行通信録 515) 昭 3
 同 金解禁と補償法特別融通(經濟往來 3-10) 昭 3
 同 財界の現状と金解禁問題(エコノミスト 6-24) 昭 3
 同 金解禁問題の諸相(ダイヤモンド 3-1) 昭 4
 同 金解禁に伴ふ通貨政策(銀行通信録 526/27) 昭 4
 同 通貨調節と金解禁(産業 6-4; エコノミスト 7-7) 昭 4
 同 通貨調節と金解禁問題(財政經濟時報 16-4) 昭 4
 同 時勢の大局と金解禁問題(銀行論叢 3-1) 昭 4

深井 英五 金解禁後の通貨、為替、金融（經濟往來 5-7）昭 5

同 金輸出解禁後の財界推移と將來の方針（銀行通信録 541）昭 6

福田 徳三 金輸出解禁即行の急務を主張する理由（公民講座 2）大 14

同 金輸出解禁問題に就て（東洋經濟新報 1340）昭 4

福本 元之助 金解禁と紡績業（竹原經濟時報 21）昭 3

*福岡縣商工課 井上大藏大臣の金解禁に関する話 昭 4 13 頁 菊

古矢 吉雄 最近の爲替相場恢復と金解禁の時機（銀行研究 10-6）昭 1

同 段階的金輸出解禁案（銀行研究 15-6）昭 3

古屋 美貞 金解禁の功罪（東洋經濟新報 1483）昭 7

同 金輸出再禁止問題（同志社論叢 37）昭 7

藤原 銀次郎 解禁に面し現内閣に望む諸點（エコノミスト 7-15）昭 4

*藤本ビルブローカー銀行 金解禁と財政經濟の關係〔木村清四郎〕昭 4 30 頁 菊

*同 國民經濟の立直しと金解禁の決行に就て國民に訴ふ〔井上準之助〕昭 4 28 頁 菊

*藤田 廣 金輸出解禁論 東京 育英館 昭 3 171 頁 四六

飯高 信男 金解禁を正視して（石油時報 607）昭 4

飯尾 一二 金解禁第一年に於ける財界の推移と其前途觀（東洋貿易研究 10-1）昭 6

井川 忠雄 金解禁と金融界の合理化（銀行通信録 530）昭 5

池田 實 金解禁問題と爲替理論（商業及經濟研究 54）昭 4

池田 了實 金解禁と事業金融の歸趨（銀行研究 19-2）昭 5

池田 成彬 爲替回復と金解禁（ダイヤモンド 14-5）昭 1

池松 勝 金解禁と海運（海運月報 13-11）昭 3

今西 兼二 金解禁準備としての爲替コントロール（實業之日本 31-21）昭 1

井村 薫雄 金解禁後の銀價と支那（東洋 33-3）昭 5

同 金塊の輸出禁止と對支貿易（東洋貿易研究 9-6）昭 5

伊那 三平 五月解禁と其の打撃負擔者（生糸經濟研究 4）昭 4

同 金解禁と養蠶家の立場（蠶糸界報 450）昭 4

稻村 隆一 金解禁後の日本農村の特殊貧困（中央公論 45-4）昭 5

猪俣 津南雄 金輸出再禁止問題批判（改造 12-12）昭 5

同 金再禁を批判する（中央公論 47-2）昭 7

井上 忠雄 金解禁と金融界の合理化（銀行通信録 530）昭 5

井上 辰九郎 金解禁の時機及び方法如何（實業之日本 29-18）昭 1

同 我國の金輸出解禁問題（エコノミスト 4-19）昭 1

井上 準之助 爲替相場の回復と金解禁問題（國家學會雜誌 40-7）昭 1

同 金解禁について世の誤解を解く（エコノミスト 4-19）昭 1

同 金解禁論に就て野崎君に答ふ（ダイヤモンド 14-29）昭 1

同 金輸出解禁の時機及實行法と國際收支の改善に就て（銀行通信録 490）昭 1

同 我國の國際貸借と金解禁問題（經濟論叢 23-1）昭 1

同 氣運愈々金本位に向ふ（銀行論叢 10-2）昭 3

同 經濟國難打開と金解禁（海運月報 14-9）昭 4

*同 金解禁—全日本に叫ぶ 東京 先進社 昭 4 204 頁 菊

同 金解禁延期の意味とその結果（ダイヤモンド 17-18/19）昭 4

同 金解禁に導く政府並に民間の覺悟（財政經濟時報 16-7）昭 4

*同 金解禁に就て 昭 4 14 頁〔生命保險會社協會々報 18-2 別刷〕〔非賣〕

同 金解禁に就て（保險銀行時報 1448）昭 4

同 金解禁には財政緊縮が急務（ダイヤモンド 17-19/20）昭 4

同 金解禁の經濟界に與ふる影響に就て（中央公論 44-9）昭 4

同 金解禁の決行に如何に準備すべきや（經濟知識 2-3）昭 4

井上 準之助 國民經濟の立直しと金解禁の決行に就いて國民に訴ふ（東京工場懇話會々報 43；銀行論叢 13-3；臺灣時報 118；朝鮮 174；銀行通信録 523）昭 4

同 舊平價金解禁論（改造 11-9）昭 4

同 我國國民經濟の立直しと金解禁の決行策（中外財界 4-15）昭 4

同 金解禁後の財界と銀行家の覺悟（銀行論叢 14-1）昭 5

同 金解禁の日に當つて（銀行論叢 14-2）昭 5

*同 金解禁前後の經濟事情 昭 5 48 頁〔非賣〕

同 金解禁一週年後の感想（東京工場懇話會々報 53）昭 6

同 金解禁と農村（農政研究 10-5）昭 6

同 金の輸出再禁止に就て（經濟月報 3-12）昭 6

同 金の再禁止に就て（東京工場懇話會々報 62）昭 7

同 金再禁止は妄斷（保險及金融 9-1）昭 7

*同 金再禁止と我財界の前途 東京 千倉書房 昭 7 110 頁 四六

同 中小金融と金輸出再禁止問題（無盡通信 7-1）昭 7

*同 勝 正 憲 國民經濟の立直しと金解禁 附一金解禁問題の解説 東京 千倉書房 昭 4 90 頁 四六

石橋 淇山 濱口内閣が行はんとする舊平價金解禁の影響（祖國 2-11）昭 4

*同 金解禁の影響と對策—新平價金解禁の提唱 東京 東洋經濟新報社 昭 4 325 頁 四六

1. 金輸出解禁問題の經過と其批評 2. 爲替安定の應急策と永久策 3. 第五十議會に於ける金輸出解禁の討論 4. 爲替低落と物價低落 5. カッセル教授の日本爲替論 6. 國價の低落と紙幣下落の先例 7. 爲替相場の回復は國力の回復か 8. 警戒を要する舊平價金輸出解禁の影響 9. 金解禁政策の失敗と明治十四年後紙幣整理始末の回顧 10. 金輸出即時解禁の方法と新平價制定の方法 11. 政府所有正貨の減少と舊平價金解禁の困難 12. 順序を誤れる金解禁即行論 13. 平價切下と貨幣法の公約 14. 英國は如何にして金の輸出を解禁したか 15. 新平價金解禁論に對する反對論を駁す 16. 今若し舊平價金解禁を發行せば 17. 今若し期限付金解禁を行はば 18. 本書の主張の要約

同 金輸出解禁論史（東洋經濟新報 1340）昭 4

同 新平價解禁か舊平價解禁か—新平價金解禁論（公民講座 60）昭 4

同 經濟不安と其克服—舊平價金解禁政策に矛盾せる蠶絲業救済と其影響（改造 12-4）昭 5

石橋 淇山 金解禁後の金本位制問題（祖國 3-3）昭 5

同 金輸出解禁論檢討—金輸出再禁止論者に對する井上藏相の罵詈と私共の眞情（經濟往來 5-12）昭 5

同 金本位の停止と購買力の増進（東洋經濟新報 1483）昭 7

同 金再禁止の事情と其の影響（東洋 36-2）昭 7

同 金輸出再禁止の目的と其効果（東洋經濟新報 1480）昭 7

石田 貞二 金解禁と海運界の影響（海運月報 13-11）昭 3

石濱 知行 金本位停止についての演説（經濟往來 6-11）昭 6

石井 健吾 金輸出解禁の必要を論ず（龍門雜誌 436）大 14

同 金輸出解禁と金融界（エコノミスト 6-22）昭 3

同 解禁後の財界と銀行業（エコノミスト 8-1）昭 5

石野 廣 金解禁と絲價（蠶絲界報 454）昭 4

石阪 橋樹 金解禁と農村（日本農業 25-9）昭 4

磯貝 一郎 撞頭したる金解禁論（インヴェストメント 7-3）昭 3

市村・四方田・三谷 アメリカ金本位の停止と資本主義經濟の診斷、ドルの破局と圓の破局、製鐵合同の正體〔滿洲國計畫經濟宣言〕（批判 4-4）昭 8

一戸 二郎 金解禁と勞働問題（エコノミスト 7-18）昭 4

伊藤 勇 金解禁のおよぼす影響に就て（大倉學會誌 2-1）昭 4

伊藤 竹之助 現下尙金輸出解禁に逆せず（エコノミスト 2-12）大 13

伊藤 芳次郎 此機を逸せず金の解禁（東洋經濟新報 1287）昭 3

同 金解禁と輸出組合の提唱（東洋經濟新報 1288）昭 3

岩切 重雄 金解禁から合理化へ（經濟知識 3-1）昭 5

岩田 耕作 金解禁の影響と善後策（藤本アナリスト 4-4）昭 5

出井 盛之 金解禁問題と失業（社會政策時報 108）昭 4

各務 謙吉 金解禁の辯（ダイヤモンド 17-5/6）昭 4

神戸 正雄 正貨輸出禁止解除と外資輸入反對撤回（時事經濟問題 11）大 12

同 正貨禁輸の合法的の拔道（時事經濟問題 24）大 13

神戸 正雄 正貨現在高と正貨輸出解禁論(時事
経済問題 68) 昭 3
同 正貨解禁問題 附一政府の在外正貨
政策(時事経済問題 71) 昭 3
同 正貨輸出解禁の問題(時事経済問題
73) 昭 3
同 金輸出解禁の半熟(時事経済問題
77) 昭 3
同 正貨解禁と銀行合同(時事経済問題
83) 昭 4
同 金解禁中心の産業及金融界(時事経
済問題 86) 昭 4
同 金解禁準備と証券市場(時事経済問
題 87) 昭 4
同 金解禁に關聯したる若干問題(時事
経済問題 87) 昭 4
同 金解禁を前にしての諸準備及現象
(時事経済問題 88) 昭 4
同 金解禁期の切迫(時事経済問題 89)
昭 4
同 金解禁豫告と今後の時代(時事経済
問題 90) 昭 5
金子 壽雄 金解禁後の財界と不景氣に對する覺
悟(越佐社會事業 2-7) 昭 5
神長 倉生 經濟心理學—金再禁止論のプロック
(ダイヤモンド 19-2)
金野 豊 金輸出解禁問題私見(大阪銀行通信
録 300) 大 11
狩野 何以生 金輸出再禁止と海員給料問題(海員
協會々報 395) 昭 5
春日井 薫 金輸出解禁論の科學的基礎(銀行研究
8-5) 大 14
同 金本位への復歸と之に對する根本的
疑懼(銀行研究 12-3) 昭 2
同 金解禁直後の問題(銀行研究 17-4)
昭 4
加藤 敬三郎 解禁期を確定明示せよ(エコノミ
スト 7-15) 昭 4
加藤 貞雄 金輸出解禁問題と我國幣爲替に及ぼ
す影響に就て(銀行研究 3-4) 大 11
勝 正憲 金解禁と財政の緊縮(税 7-10) 昭 4
勝田 貞次 金輸出解禁は是か非か(銀行研究 7-
2) 大 13
*同 金解禁の本質と其影響 大阪 大同
書院 昭 4 263 頁 四六
同 金解禁と日本の企業(工場研究 57)
昭 4
*同 金解禁直後の財界 東京 春陽堂
昭 4 342 頁 菊
同 財界行詰哲學と解禁方法(エコノミ
スト 7-12) 昭 4

勝田 貞次 金解禁後の經營法(電氣界 24-1/3)
昭 5
同 金本位問題並に再禁止是非—金輸出
再禁止すべきか(邦文の外國雜誌
1-9) 昭 6
同 金解禁第二年度の財界を論ず(景氣
パンフレット 4) 昭 6
同 金輸出再禁止問題(保險銀行時報
1545) 昭 6
*同 再禁止後の日本財界 東京 時事新
報社 昭 7
*同 高橋 龜吉 金輸出再禁止是非の二人
論争 3 版 東京 春陽堂 昭 6
197 頁 四六
河田 嗣郎 金解禁問題と農村(經濟時報 1-6)
昭 4
川上 良兄 金輸出再禁止と銀行經營の將來(銀行
論叢 18-1) 昭 7
河津 通 金輸出解禁問題に關する二三の考察
(國家學會雜誌 42-10) 昭 3
同 金解禁と景氣回復(弘道 454) 昭 4
同 金輸出解禁は試金石なり(政經論叢
4-3) 昭 4
同 金解禁と景氣の恢復(經濟法律論叢
1-1) 昭 5
梶原 仲治 金解禁問題と我財界(貿易 28-12)
昭 3
同 不景氣と金解禁(現代 10-7) 昭 4
同 金解禁の本質と其影響(エコノミ
スト 7-15) 昭 4
*同 金解禁と其の影響 公私經濟緊縮委
員會 昭 4 40 頁 [非賣]
同 金解禁と其の影響(經濟生活 116; 産
業 6-8) 昭 4
同 金輸出解禁と國産品愛用に就いて
(産業 7-1) 昭 5
同 金の輸出禁止に就て(産業 8-12)
昭 6
*經濟攻究會 金本位制維持決議(經濟攻究會第十
二回報告) 東京 同會 昭 6 5 頁
*京城商工會議所 米穀調査會と鮮米の移出統制、金
解禁の影響に就て 昭 5
菊本 直次郎 金解禁は斯うして實行せよ(エコノ
ミスト 7-15) 昭 4
*木村 禧八郎 英國金本位制停止と日本金本位制の
危機 東京 千倉書房 昭 6 113 頁
四六
木村 増太郎 我邦の金輸出解禁と支那の金投機取
引(産業時報 3-6) 大 12
同 金解禁促進の必要と支那貿易(東亞
經濟研究 13-3) 昭 4

木村 清四郎 金解禁問題と財政經濟(龍門雜誌
493) 昭 4
同 金解禁の問題(銀行通信録 517)
昭 4
*同 金解禁と財政經濟の關係 東京 昭 4
同 金輸出解禁問題解決に關する私見
(銀行通信録 524) 昭 4
金原 賢之助 金輸出再禁止と其の財界に及ぼす影
響(三田評論 414) 昭 7
*金輸出解禁準備調査會 金解禁問題(懇談會速記録)
昭 3 82 頁
北川 小玄太 金輸出再禁止はか(稻門經濟 5)
昭 5
北崎 進 近く斷行されんとする金輸出の解禁
準備(中外財界 2-6) 昭 2
同 我財界の更生術たる金解禁の進展
—當局者の解禁に關する言説、解禁
問題と我財界の接觸點(中外財界
3-19) 昭 3
同 何時如何にして解決されるか—金解
禁問題の前途(中外財界 4-7) 昭 4
同 我財界死活の鍵となれる金輸出禁止
の善後策(中外財界 4-9) 昭 4
同 財界不安の根因たる金輸出解禁の對
策(中外財界 4-11) 昭 4
同 新内閣の中心政策—金解禁準備手段
(中外財界 4-14) 昭 4
同 準備解禁策に伴ふ金解禁實現の懸念
(中外財界 4-16) 昭 4
同 金解禁の時期とデフレーションの影
響(中外財界 4-18) 昭 4
同 金解禁に對する政府及野黨の見解
(中外財界 4-22) 昭 4
同 金解禁後に現はるべき正貨及通貨の
變革(中外財界 4-23) 昭 4
同 金解禁對策としての産業合理化策檢
討(中外財界 4-24) 昭 4
清島 梓 金解禁と銀爲替(銀行論叢 12-2)
昭 4
小林 増郎 金再禁止後の經濟界概観(三重民
22-4) 昭 7
小林 行昌 金本位の停止と其影響(早稻田商學
7-4) 昭 7
同 金の輸出禁止と蠶絲業(蠶絲界報
479) 昭 7
*神戸商工會議所 金解禁問題論叢 昭 3 46 頁
菊 [調査資料號外]
*同 金解禁に直面して 神戸 昭 5 32 頁
菊 [調査資料 20]
*同 金解禁後の一年 神戸 昭 6 29 頁
菊 [調査資料 28]

*神戸商工會議所 金輸出再禁止後の半年 神戸 昭 7
46 頁 菊 [調査資料 33]
兒玉 謙次 解禁後の我が經濟狀態(銀行通信録
540) 昭 6
*國民同志會調査部 金解禁やり直し反對論總まくり
昭 6
小瀧 新次 金解禁と緊縮政策の批判(正義 5-
9) 昭 4
小島 精一 金再禁止後の我が財界と滿洲問題
(世界經濟 8) 昭 7
小島 昌太郎 金輸出の再禁止に善處せよ(經營と
經濟 3-1) 昭 7
久保 久治 金解禁論(正義 5-8) 昭 4
同 金解禁後の對策(正義 6-6/7) 昭 5
*熊本稅務監督局 金輸出再禁止後の經濟事情 昭 7
(經濟調査 80)
藏重 耶馬男 金解禁問題と其の準備策(協和 3-
26) 昭 4
*黒岩 島 金解禁即行論 長野 長野新聞社
昭 3 96 頁 四六 [櫻口樓叢書 2]
車谷 馬太郎 金解禁問題と當局者の態度(自由通
商 1-2) 昭 3
同 金解禁小言(自由通商 2-8) 昭 4
同 財界對策としての金輸出再禁止論の
價值(自由通商 4-1) 昭 6
草田 時雄 金解禁と通貨調節(東洋經濟新報
1286) 昭 3
日下 昇天 金解禁問題と無産階級(新興科學の
旗のもとに 2-3) 昭 4
草島 定太郎 金解禁に直面する財界の緊急防備
(銀行研究 17-4) 昭 4
*楠見 一正 金輸出解禁問題の經過と其影響 大
阪 大阪商科大學經濟研究所 昭 4
288 頁 菊 [調査彙報 1]
同 金解禁後の金融統制(經濟時報 1-
10) 昭 5
同 金輸出再禁止斷行と將來(經濟時報
3-10) 昭 7
許 之平 日本金解禁及銀價跌落問題(經濟月
刊 2-6) 民 19
前田 美稻 金輸出再禁止と 7 年度豫算(税 10-
2) 昭 7
前田 加一郎 金解禁と市場心理(竹原經濟時報
27) 昭 4
同 工業會社の金解禁準備(竹原經濟時
報 32) 昭 4
前田 繁一 金解禁の切迫と物價(改造 11-12)
昭 4
同 金の輸出禁止から解かれるまで(改
造 12-1) 昭 5

前田 繁一 金再禁止と庶民階級の打撃(改造 14-2) 昭7
 前田 安彦 金解禁前後策と金融市場(中央銀行會通信録 315) 昭4
 牧野 輝智 金本位制への復歸(中央公論 43-5) 昭3
 同 金解禁への正確なる把握(中央公論 44-10) 昭4
 同 金解禁を中心として(經濟時事問題(産業組合 287) 昭4
 同 金輸出再禁止の暴論(經濟往來 5-10) 昭5
 同 金輸出再禁止問題を中心として(銀行通信録 551) 昭6
 同 金輸出再禁止と日常生活(中央公論 47-1) 昭7
 マックスウエル, ハバート 日本の金保有高と金本位復歸の基礎確立(銀行通信録 531/32) 昭5
 丸岡 重亮 金解禁を孕める本年の我が國經濟界と労働界(社會思想 6-1) 昭2
 増田 抱村 金解禁の經濟的影響(日本及日本人 153) 昭3
 増島 六一郎 金輸出解禁に就て(東洋經濟新報 1316) 昭3
 町田 榮 金輸出再禁止と大阪市政(大大阪 8-1) 昭7
 松波 辰次郎 金再禁止と北海道の農業(東洋經濟新報 1486) 昭7
 松尾 藤平 金解禁の理論並に影響(銀行論叢 12-1) 昭4
 松永安左衛門其他 金解禁善後座談會(ダイヤモンド 18-4) 昭5
 松崎 壽 爲替調節策と金輸出解禁問題(商業及經濟研究 40) 大14
 同 金輸出解禁問題三論(銀行問題 11-4) 昭1
 同 金輸出解禁の利弊と世論(銀行研究 10-5) 昭1
 同 金解禁と國幣貸借の改善(銀行研究 15-2) 昭3
 同 金輸出解禁即行の意味(銀行研究 15-6) 昭3
 同 金輸出解禁と正貨の流出(商業及經濟研究 51) 昭3
 同 平價切下げ金解禁論の誤謬(金輸出解禁問題)(内外調査資料 5月) 昭4
 同 金解禁後の我財界(公民講座 51) 昭4

松崎 壽 金解禁の財界に及ぼす影響(商業及經濟研究 53) 昭4
 同 金解禁と發券制度の改革(銀行研究 16-1) 昭4
 同 平價切下げ金解禁論の再討究(銀行研究 16-6) 昭4
 同 金輸出解禁の準備(金輸出解禁問題)(内外調査資料 5月) 昭4
 同 金解禁後の財界(銀行研究 18-1) 昭5
 同 金解禁後の通貨政策(銀行研究 18-5) 昭5
 同 金輸出再禁止論の謬見(藤本アナリスト 4-15) 昭5
 同 金輸出再禁止論の誤謬(銀行研究 19-3) 昭5
 同 再び金輸出再禁止論に就て(藤本アナリスト 4-22) 昭6
 同 金解禁後一年の回顧(銀行研究 20-1) 昭6
 同 金輸出再禁止を絶対に排斥す(エコノミスト 9-22) 昭6
 同 金輸出再禁止論を排す(銀行研究 21-6) 昭6
 同 金輸出再禁止後の財界(銀行研究 22-1) 昭7
 緑川 光雄 金解禁後の金融界の狀勢(銀行論叢 14-5) 昭5
 三木 純吉 金解禁と外貨邦債の輸入(竹原經濟時報 31) 昭4
 三橋 信三 金解禁と海運立國(港灣 8-1) 昭5
 三土 忠造 豫算の編成と税制の整理 附:金融機關の整備と金輸出解禁(銀行通信録 514) 昭3
 同 金解禁を中心とする緊縮政策の批判(祖國 2-12) 昭4
 *同 金解禁と緊縮政策の批判 附:金解禁と農村 30版 東京 寶文館 昭4
 同 根本的の爲替安定策は金解禁の外にない(銀行論叢 12-5) 昭4
 同 金解禁と地方財政(銀行論叢 13-1) 昭4
 同 金融, 爲替, 金解禁問題(財政經濟時報 16-2) 昭4
 同 金解禁を即時斷行せよ(エコノミスト 9-24) 昭6
 同 金の再禁止斷行は當然の道(東京工場懇話會々報 62) 昭7
 同 金輸出再禁止は當然の措置(保險と金融 9-1) 昭7

三宅 嘉十郎 通貨收縮と金解禁及在外正貨準備廢止問題(銀行研究 3-4) 大11
 *三宅 喜二郎 金解禁問題に関する若干考察(神戸高商學生學術研究 2) 昭2
 宮本 信之助 金解禁後に於ける通貨爲替金融より見たる我經濟界(東北經濟論叢 3) 昭6
 宮社 四郎 金輸出解禁問題並に其の對策に就いて(經濟評論 8) 昭3
 三好 重夫 金解禁と地方財政の整理緊縮(自治研究 6-1) 昭5
 溝口 庄太郎 金再禁止下の株式一株式界基調の大轉換(東洋經濟新報 1481) 昭7
 森 賢 吾 英國金本位制停止と世界經濟(外交時報 60-4) 昭6
 森 廣 藏 金解禁に對する覺悟(銀行論叢 8-3) 昭2
 同 金解禁問題と朝野の覺悟(エコノミスト 7-12) 昭4
 森 嘉 祖 金解禁後の財界と我產業界の將來(經濟公報 11-1) 昭5
 森本 宋 金解禁問題の再考期と二三の準備策一特に蠶絲及其貿易のために(生絲經濟研究 4) 昭4
 同 金解禁論の評論(日本及日本人 168) 昭4
 森田 久 金解禁と産業合理化の徹底(東洋經濟新報 1340) 昭4
 同 新平價解禁か舊平價解禁か—新平價論よりも期限付舊平價解禁(公民講座 60) 昭4
 同 金解禁の實質的解決(改造 12-6) 昭5
 同 十大新聞經濟部長の見たる濱口内閣と經濟不安失業の深刻化—金解禁の實質的解決(改造 12-6) 昭5
 同 金輸出再禁止後の財界問題—金本位停止と財政(東洋經濟新報 1481) 昭7
 森田 優三 最近の金解禁問題(商學 1) 昭4
 守屋 榮夫 金解禁と農村(經濟生活 7-12) 昭4
 守屋 徳夫 金解禁と經濟界(朝鮮及滿洲 262) 昭4
 同 金解禁に就て(朝鮮及滿洲 263) 昭4
 武藤 山治 我國金解禁問題に對する米國専門家の意見(財政經濟時報 10-2) 大12
 同 金の輸出禁止は亡國的政策(エコノミスト 2-22) 大13

武藤 山治 金解禁と國民生活(公民講座 3) 大14
 同 金解禁即時斷行案(公民講座 11) 大14
 *同 金解禁問題早わかり 6版 東京 昭1 48頁
 同 眼病と金解禁の手術(公民講座 59) 昭4
 同 金解禁問題早わかり(金輸出解禁問題)(内外調査資料 5月) 昭4
 同 金解禁問題に就て(東洋經濟新報 1364) 昭4
 同 銀行家の見たる金輸出再禁止及平價切下論(東洋經濟新報 1423) 昭5
 同 金輸出再禁止(エコノミスト 8-19) 昭5
 *同 景氣轉換策としての金輸出再禁止—新平價とは何か 東京 千倉書房 昭6 116頁 四六
 同 金輸出再禁止問答(經濟往來 6-11) 昭6
 *同 金再禁止善後處置研究資料 昭7
 同 金輸出禁止は一大手術である(海運 116) 昭7
 永池 長治 金解禁非即行と金融界(エコノミスト 7-13) 昭4
 長岡 英造 金解禁問題と財界の將來(貿易 29-4) 昭4
 *内務省社會局 國民經濟の立直しと金解禁の決行に就て國民に訴ふ 昭4
 *同 金解禁前後の經濟事情(井上準之助) 昭5
 *内務省社會局公私經濟緊縮委員會 臺所から見た金解禁 昭4
 *同 金解禁の必要 昭4
 *同 金解禁と其の影響 昭4
 *同 金解禁後に於ける國民の覺悟 昭5
 内藤 章 金解禁と比例準備法との關係(エコノミスト 6-15) 昭3
 中村 重夫 金利の低下を目的とする改善策(金輸出の解禁に關聯して)(銀行研究 12-1) 昭2
 同 金解禁及び日銀發券制度改革問題—爲替安定の急務比例準備法の採用(銀行研究 16-1) 昭4
 同 我が國金本位制の停止—何故世界金本位制は破綻したか及び我國金本位制停止の眞意義(銀行研究 22-1) 昭7
 中村 忠彰 金解禁の時期と影響の程度(ダイヤモンド 17-2) 昭4

中山 昌樹 金輸出再禁止に對する檢討 (明治學院高商論叢 2) 昭 7

成瀬 義春 蔵相の金解禁反對論を中心として (財政經濟時報 11-1, 3/4) 大 13

同 所謂金解禁の悪影響 (財政經濟時報 12-1/2) 大 14

同 濱口蔵相の變説改論 [五十議會に於ける金解禁問題] (財政經濟時報 12-3) 大 14

同 金解禁問題不徹底 (財政經濟時報 12-4) 大 14

同 農相の金解禁亡國論 (財政經濟時報 12-5) 大 14

同 金解禁議案の論戰 (財政經濟時報 12-7) 大 14

同 金解禁に代るべき方策 (財政經濟時報 13-2) 昭 1

同 金解禁と其の効果 (財政經濟時報 13-15) 昭 1

同 金解禁を何故躊躇するや (公民講座 47) 昭 3

同 新平價解禁か舊平價解禁か—舊平價即時斷行の好機 (公民講座 60) 昭 4

名取 夏司 金解禁第一年の生命保險界 (ダイヤモンド 18-1) 昭 5

二宮 丁三 政府の金解禁聲明と爲替市場 (山口高商調査課時報 1-1) 昭 4

*日本銀行調査局 金輸出禁止を中心とした最近十年間に於ける我國財界の展望 [全國經濟調査機關聯合會—日本經濟の最近十年の内] 昭 6

*日本工業俱樂部調査課 金輸出解禁問題に關する日本工業俱樂部會員の意見 昭 3 90頁 菊 [調査報告 9]

同 金解禁と商業、工業及礦業 (内外調査資料 9月) 昭 4

西野 喜與作 再禁止後の財政と其前途 (東洋經濟新報 1522) 昭 7

西尾 清一 金解禁と生命保險會社の投資 (保險銀行時報 1398) 昭 3

西澤 義微 金輸出再禁止後に於ける本島貿易の鳥瞰 (臺灣時報 149) 昭 7

野口 泰次 金輸出解禁の最善策 (東洋經濟新報 1340) 昭 4

*野村證券株式會社調査部 金解禁前後の我財界 大阪 大同書院 昭 1 187頁 [野村放資研究叢書 2]

*同 各國金解禁の實例から見たる我國金解禁の影響 大阪 大同書院 昭 3 237頁 [野村放資研究叢書 7]

*同 我國主要産業の構成—附：金解禁の影響 大阪 大同書院 昭 6 934頁 四六 [野村放資研究叢書 9]

*日本貿易協會 金解禁實現準備の促進 昭 3 39頁 菊 [日本貿易協會パンフレット 2]

野呂 榮太郎 金解禁と圓本位制の確立 (財政經濟時報 15-11) 昭 3

野崎 龍七 井上氏の金解禁論 (ダイヤモンド 14-27) 昭 1

同 平價切下げの實例と解禁問題 (ダイヤモンド 17-1) 昭 4

同 矢野氏の金解禁論 (ダイヤモンド 17-27) 昭 4

同 所謂金再禁説の正體 (ダイヤモンド 18-33/35) 昭 5

小汀 利得 金解禁問題 (現代 9-12) 昭 3

同 世界各國の金本位復歸と日本 (國際知識 8-3) 昭 3

同 最近の金解禁問題—金解禁の重要性 (公民講座 58) 昭 4

同 速に金解禁を行ふには平價切下の外なし (東洋經濟新報 1340) 昭 4

同 深刻なる不景氣に襲はるべき金解禁實施後の財界 (實業の世界 27-2) 昭 5

同 誤れる金解禁對策と馬脚を現せる井上蔵相 (實業の世界 27-4) 昭 5

同 平價切下を前提として金の輸出を禁止せよ (東洋經濟新報 1400) 昭 5

同 金輸出再禁止後の財界問題—再禁止を繞る誤解と曲解 (東洋經濟新報 1481) 昭 7

尾形 祐壽 金解禁後の金融事情 (外材 75) 昭 5

緒方 潤 金輸出解禁の時期到來せり (東方公論 1-9) 昭 1

小川 郷太郎 金輸出解禁と政府の態度 (祖國 2-1) 昭 4

同 金解禁と國民の覺悟 (大阪財務 157; 稅務相談所時報 8-2) 昭 5

同 金輸出再禁止論を評す (民政 5-1) 昭 6

同 再禁止後の財界政策 (エコノミスト 10-3) 昭 7

小川 秀彦 金の輸出解禁と金利 (中央銀行會通信錄 310) 昭 4

大口 喜六 解禁と矛盾せる政策 (エコノミスト 7-23) 昭 4

同 金輸出再禁論檢討—金輸出再禁止論批判 (經濟往來 5-12) 昭 5

同 金輸出再禁止と稅制整理 (稅 10-1) 昭 7

岡橋 林 解禁と日銀の民間預金問題 (エコノミスト 7-16) 昭 4

岡田 純夫 我國に於ける金解禁の諸説と其背景 (産業評論 2-1) 昭 2

同 實際問題としての價值を失へる平價切下論 (銀行研究 17-4) 昭 4

岡村 透 景氣の良否と金解禁問題 (銀行論叢 4-1/2) 大 14

岡野 文之助 銀行團の金輸出解禁即行決議 (銀行研究 15-5) 昭 3

同 爲替平價切下に依る金輸出解禁問題 (財政經濟時報 16-4) 昭 4

大川 平三郎 非金解禁論 (ダイヤモンド 17-14) 昭 4

大久保 一路 金輸出再禁止論に對する若干の抗議 (銀行論叢 16-1) 昭 6

奥田 勳 金本位復歸の意義と其歸趨 (商學評論 8-2) 昭 4

奥野 道夫 金解禁の米材取引に及ぼす影響 (外材 71) 昭 4

同 金解禁と木材界 (外材 74) 昭 4

奥野 平 金解禁の急務を説く (銀行論叢 10-5) 昭 3

同 金解禁準備と特別融通の整理問題 (銀行論叢 10-6) 昭 3

同 金解禁に對する覺悟 (銀行論叢 11-6) 昭 3

同 政府は速に決意して金解禁時期を明示せよ (財政經濟時報 15-12) 昭 3

同 新平價即時解禁は是か期限附解禁が非か (財政經濟時報 16-4) 昭 4

同 金解禁と外貨邦債 (經濟知識 3-1) 昭 5

同 實際問題化せんとしつつある新平價解禁論 (銀行論叢 15-3) 昭 5

同 英國金本位制停止と高金利政策の世界化、金輸出再禁止と爲替管理 [時事經濟問題解説] (銀行論叢 18-1) 昭 7

同 再禁止と貨幣價值と國債市價 [時事經濟問題解説] (銀行論叢 18-3) 昭 7

大村 卓一 金解禁が朝鮮鐵道貨物の移動に及ぼす影響 (港灣 8-2) 昭 5

*大阪朝日新聞經濟部 金解禁問題と財界 再版 大阪 銀行問題研究會 昭 4 163頁 [朝日經濟パンフレット 2]

*同 金解禁後の第一年 大阪 同社 昭 6

*大阪屋商店 解禁に就ての諸問題 大阪 同店 昭 4 1, 142頁, 11, 136頁 四六

太田 正孝 金解禁と財政政策 (國本 8-12) 昭 3

同 如何なる政府が金解禁をなし得るか (信託と證券 1-3) 昭 4

太田 正孝 金解禁に就て (警察協會雜誌 350) 昭 4

同 金解禁の即行 (銀行論叢 12-1) 昭 4

同 金解禁と經濟躍進の基礎 (經濟生活 111) 昭 4

同 誰にも判る金解禁の話 (實業界 39-6) 昭 4

同 誰にも解る金解禁の實際知識 (實業界 39-12; 40-1) 昭 4, 5

大谷 嘉兵衛 金解禁に依る經濟國難匡救 (交易 89) 昭 5

大谷 登 本邦金輸出禁止の我海運界に及ぼす影響 (海運 116) 昭 7

大館 堯壽 我國金輸出解禁問題 (法學新報 35-12) 大 14

大内 兵衛 金輸出禁止史論 (經濟學論集 5-4) 昭 2

大山 郁夫 金解禁と議會解散問題の交錯 (中央公論 45-2) 昭 5

尾崎 忠光 金輸出再禁止と物價及貿易との關係 (北海財務 63) 昭 7

大澤 龍次郎 金解禁悲觀の反動的株高を期待 (經濟公報 11-1) 5 昭

笠 信太郎 金輸出再禁止論と金輸出再禁止 (中央公論 46-11) 昭 6

齋藤 眞 本軌道に乗つた金輸出解禁問題 (交易 83) 昭 4

同 金解禁後早や一ヶ月 (交易 90) 昭 5

齋藤 征生 金輸出再禁止と滿洲財界 (協和 65) 昭 7

榊原 二郎 金解禁と綿業經濟 (銀行研究 15-5) 昭 3

同 日銀民間預金と金解禁 (銀行研究 17-5) 昭 4

阪谷 芳郎 金貨の輸出解禁に就て (東京經濟雜誌 2101) 大 11

同 金の輸出解禁を視し併せて國政の前途を警しむ (銀行通信錄 529) 昭 5

同 金輸出解禁を顧みて切に財政方針の不變を望む (銀行通信錄 541) 昭 6

櫻内 幸雄 財界建直しに對する奔走と金再禁止に至る迄の經過 (貿易 34-12) 昭 9

笹原 正志 蒸し返される金解禁問題 (インヴェストメント 7-1) 昭 3

佐々木 鈞之助 解禁後の我が財界 (竹原經濟時報 35) 昭 5

佐藤 天風 金輸出解禁論の擡頭 (保險銀行時報 1273) 昭 1

同 金輸出解禁と保險 (保險銀行時報 1273/75) 昭 1

同 金解禁と保險 (保險銀行時報 1314) 昭 2

澤村 康 金解禁の農村に及ぼす影響—農村困難にも救済の努力を望む (経済往来 4-10) 昭 4

瀬川 次郎 金再禁止後の豫算—財政膨脹の必然性 (同志社論叢 37) 昭 7

瀬木 博政 金解禁直後の為替相場と正貨現送點 (銀行研究 19-2) 昭 5

瀬戸 健助 本邦に於ける金解禁と合理化問題 (社会政策時報 109) 昭 4

芝 五 朗 英金本位停止と世界經濟の動向 (エコノミスト 9-21) 昭 6

志立 鐵治郎 金解禁問題に就て (貿易 29-8) 昭 4

島田 茂 金解禁に対する用意 (銀行論叢 12-6) 昭 4

同 金解禁に伴ふ諸問題 (エコノミスト 7-15) 昭 4

島田 徳 金輸出解禁論に就て (法學新報 36-2) 昭 1

*島根縣社會課 國民經濟の建直しと金解禁 昭 5

下田 將美 金解禁と今後の經濟界 (朝鮮及滿洲 251) 昭 3

同 金輸出再禁論檢討—金輸出再禁止論を排す (経済往来 5-11) 昭 5

下村 宏 金解禁と總選挙 (經濟生活 8-1) 昭 5

志村 源太郎 金解禁後の覺悟 (産業組合 290) 昭 4

同 金の輸出解禁は財界改善の最後の目的に非ず (銀行通信録 529) 昭 5

志村 茂治 金輸出再禁止に対する養蠶家の期待 (蠶絲界報 480) 昭 7

汐見 三郎 金輸出再禁止後の財界と財政 (經濟論叢 34-2) 昭 7

白川 威海 金輸出解禁問題を中心として (經濟評論 9) 昭 4

*静岡縣社會課 金解禁と景氣の前途 (服部文四郎) 昭 4

添田 壽一 財界安定策としての金解禁 (公民講座 37) 昭 2

末廣 幸次郎 金解禁に就て (海運月報 13-12) 昭 3

杉本 正一 圓價暴落と金輸出解禁論に就て (銀行論叢 2-6) 大 13

杉並 尊人 金本位問題並に再禁止是非—日銀利上と金輸出再禁止 (邦文の外國雜誌 1-9) 昭 6

杉野 喜精 再禁止後の株式觀—株式は漸騰公債亦悲觀を要せず (東洋經濟新報 1480) 昭 7

杉山 幹 政府の政策と矛盾する金解禁 (改造 10-5) 昭 3

同 金解禁に依る財界不況と非解禁下の不況 (東洋經濟新報 1340) 昭 4

同 我が經濟政策と金解禁 (銀行通信録 524/25) 昭 4

同 金解禁後の我財界不況 (改造 12-4) 昭 5

杉山 元治郎 金解禁の農村に及ぼす影響—農民怨嗟の聲 (經濟往来 4-10) 昭 4

鈴木 茂三郎 金解禁の農村に及ぼす影響—農民大衆の犠牲に対する抗争 (經濟往来 4-10) 昭 4

同 金解禁無準備の軍國主義的豫算 (經濟往来 5-2) 昭 5

鈴木 島吉 金輸出解禁と銀行業者の責務 (銀行通信録 528) 昭 5

鈴木 美雄 金輸出解禁後の我蠶絲業 (蠶絲界報 453) 昭 4

高垣 寅次郎 金本位制の動搖と金輸出禁止論 (エコノミスト 9-22) 昭 6

同 金本位制動搖と再禁論 (エコノミスト 9-22) 昭 7

高城 仙次郎 金解禁の可否 (法學研究 3-3) 大 13

同 金輸出解禁の準備 (法學研究 5-3) 昭 1

同 金解禁に関する誤解 (銀行研究 18-1) 昭 5

同 金解禁の批判と金流出の對策私案 (三田學會雜誌 24-4) 昭 5

同 金解禁遣り直しの效果 (公民講座 70) 昭 5

同 金輸出再禁止論檢討 (經濟往来 5-12) 昭 5

同 理想案としては金解禁の遣直し (東洋經濟新報 1400) 昭 5

*同 金解禁やり直し反對論總まくり 大阪 國民同志會 昭 6 36 頁 四六

同 金輸出再禁止反對論の批評 (公民講座 74) 昭 6

同 金輸出再禁止の後始末 (東京工場懇話會々報 62) 昭 7

*高木 友三郎 金再禁止とわが財界 東京 同文館 昭 6 124 頁 四六 (法政大學世界經濟パンフレット 3)

高橋 龜吉 金輸出解禁問題と無産階級 (改造 10-12) 昭 3

同 金解禁と農村組合 (庶民金融 5-8) 昭 4

同 金解禁逆戻りか (中央公論 45-7) 昭 5

高橋 龜吉 金解禁の打撃深刻 (經濟往来 5-3) 昭 5

同 金解禁對策の錯誤と不景氣の深刻化 (實業之世界 27-3) 昭 5

同 金解禁の破綻と其の對策 (實業之世界 27-4) 昭 5

同 金輸出再禁止の覺悟 (東洋經濟新報 1400) 昭 5

*同 金輸出再禁止論—不景氣打開の基本對策 東京 先進社 昭 5 488 頁

同 金輸出再禁止論の批判に答ふ (ダイヤモンド 18-37) 昭 5

*同 世界破局と日本經濟の變革—金輸出禁止と其の效果 東京 千倉書房 昭 6 596 頁

同 金輸出再禁止後の財界問題—金本位停止の目的 (東洋經濟新報 1481) 昭 7

同 金輸出再禁止と今後の經濟界 (經濟往来 7-2) 昭 7

高橋 是清 金再禁止斷行は時局匡救の第一歩 (東京工場懇話會々報 63) 昭 7

高島 佐一郎 金解禁論上開却されてゐる諸前提 (國民經濟雜誌 47-1) 昭 4

武田 春次郎 金輸出再禁止論批判—東洋經濟新報の所説を評す (銀行研究 19-3) 昭 5

武田 鼎一 金解禁と企業經營革新 (エコノミスト 7-20) 昭 4

同 武藤山治氏に答ふ (エコノミスト 8-16) 昭 5

同 金再禁止と恐慌 (エコノミスト 10-2) 昭 7

竹島 富三郎 金解禁と緊縮政策 (經濟時報 1-8) 昭 4

同 我國の金解禁難と其の對策 (銀行研究 17-1) 昭 4

同 金解禁と金貨兌換との矛盾 (經濟時報 1-11) 昭 5

同 金解禁直後の金の流動と國民所得の變動 (銀行研究 18-1) 昭 5

同 金輸出再禁止, 平價切下論と不景氣打開策 (銀行研究 20-2) 昭 6

竹内 鷹次 金輸出即行論を排す (商業及經濟研究 44) 昭 1

田北 學 Japan's Gold Embargo Lifted and Reimposed. (研究資料彙報 8-1) 昭 8

瀧谷 善一 最近の金解禁問題—金解禁と其影響 (公民講座 58) 昭 4

田邊 忠男 金輸出禁止問題と金本位制の價值 (經濟學論集 新-8) 昭 7

*田中 金司 金解禁が物價に及ぼす影響 神戸市聯合青年團 昭 4 12 頁 (青年パンフレット 4) (非賣)

同 金解禁の影響 (公民講座 53) 昭 4

田中 貢 金再禁止後の經濟界 (民政 6-5) 昭 7

田中 卯三郎 金解禁と財界 (海運月報 13-12) 昭 3

谷口 吉彦 金輸出再禁および平價切下の影響 (エコノミスト 9-23) 昭 6

同 金再禁後の為替相場 (經濟論叢 34-3) 昭 7

同 金再禁及平價切下の影響 (エコノミスト 9-23) 昭 7

谷口 豊二 金解禁の話 (税 7-8) 昭 4

富田 勇太郎 金解禁問題に就て (産業組合 290) 昭 4

同 世界の金本位復歸問題と日本 (經濟知識 9-6) 昭 8

*東京商工會議所 金輸出解禁問題に関する參考資料 東京 昭 2 101 頁 菊 (産業資料 2)

*同 金輸出解禁に関する參考資料要項 昭 3 14 頁 [商工調査 14]

*同 我國金輸出解禁問題 昭 2

*富山商工會議所 金解禁事情と其の影響 [井上藏相の講演速記] 昭 5 17 頁 (富山商工月報 號外)

*東洋經濟新報社 金輸出再禁止の我國經濟上に於ける影響 [日本經濟年誌昭和 6 年の内]

椿寺 龍二 金輸出再禁止と其の影響 (産業組合 316) 昭 7

津田 信吾 綿業は金再禁止が必要 (ダイヤモンド 19-31) 昭 6

鶴見 左吉雄 非解禁の國家的不利 (東洋經濟新報 1340) 昭 4

調査資料協會 木材貿易より見たる金輸出解禁問題 (外材 60) 昭 3

同 金解禁運動の真相と本邦工業界の前途 (工業の大日本 25-11) 昭 3

中條 秀雄 金解禁問題に際して保險業徒の思ひ (保險銀行通信 515/16) 昭 4

上島 益三郎 金解禁の國策を明示せよ (エコノミスト 7-2) 昭 4

上田 貞次郎 新自由主義と金の輸出解禁 (企業と社會 5) 昭 1

上野 恕弘 金解禁問答 (海運月報 14-8) 昭 4

上野山永之助 圓價を切下げ速に金解禁を行ふべし (東洋經濟新報 1331) 昭 4
 同 舊平價解禁の不得策を論じ圓價切下げの急務を主張す (東洋經濟新報 1340) 昭 4
 同 爲替最低切下金解禁の主張 (東洋經濟新報 1353/54) 昭 4
 同 井上藏相の金解禁を顧みて (東洋經濟新報 1383/87) 昭 5
 同 金輸出を再禁止して新平價解禁に導くべし (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 宇都宮 鼎 列國貨幣の弗化と我國の金輸出解禁 (外交時報 50-6) 昭 4
 和田 信純 金輸出再禁止及び平價切下論批判 (政治經濟時論 5-11) 昭 5
 渡邊 鐵藏 金再禁と高橋藏相の演説批判 (エコノミスト 10-3) 昭 2
 同 金解禁は早い方がよい (實業之日本 31-18) 昭 3
 同 金解禁を斷行せよ (實業界 39-4) 昭 4
 綿野 吉二 貿易界と金解禁 (交易 89) 昭 5
 ウキリス, エツチ・パーカー 日本の金輸出禁止問題 (財政經濟時報 10-9; 時事經濟問題 10) 大 12
 山田 保治 金解禁前後の數的資料 (商業經濟論叢 7-下) 昭 4
 山口 義一 金解禁と其準備 (現代 10-7) 昭 4
 *山本政太郎商店 金輸出再禁止と株式相場 大阪同商店 昭 6 65 頁 菊 (非實)
 山本 六郎 金解禁問題 (東北經濟論叢 1) 昭 4
 山本 三郎 金輸出再禁止論の正解 (無盡通信 6-6) 昭 6
 同 金輸出再禁止後の財界趨勢 (無盡通信 7-2) 昭 7
 山本 達雄 金の輸出解禁に就て (銀行通信錄 467) 大 14
 同 金の輸出解禁と銀行家の覺悟 (銀行通信錄 529) 昭 5
 同 金輸出再禁止後に於ける銀行家に望む (銀行通信錄 553) 昭 7
 山本 梯次郎 金解禁批判 (經濟生活 7-12) 昭 4
 山室 宗文 爲替安定と部分的金輸出解禁 (エコノミスト 2-13) 大 13
 同 金輸出解禁の問題 (大阪銀行通信錄 327) 大 13
 同 期限付金解禁の可否 (大阪銀行通信錄 330) 大 14
 同 金解禁を即時斷行せよ (エコノミスト 6-22) 昭 3

山室 宗文 金の解禁が必要 (ダイヤモンド 16-24) 昭 3
 同 金解禁後の財界 (エコノミスト 7-23) 昭 4
 同 金解禁後の通貨政策の根本義 (エコノミスト 7-24) 昭 5
 同 金解禁後の我國財界の現状 (經濟往來 5-7) 昭 5
 同 金再禁止後の財界—金輸出再禁止後の我國經濟及金融 (經濟往來 7-2) 昭 7
 山中 佐太郎 金輸出再禁止論批判 (臺灣時報 134/35) 昭 6
 山内 一雄 金本位制復歸問題に就て (銀行研究 8-6) 大 14
 山下 庄三郎 金解禁の影響とその對策 (我觀 73) 昭 4
 山崎 得二 金輸出解禁と資金の移動問題 (我觀 67) 昭 4
 山崎 靖純 金解禁論の正體 (經濟知識 1-4) 昭 4
 同 金解禁と貨幣の弗本位化 (中央公論 44-8) 昭 4
 *同 國民經濟の立直しか破壊か—民政黨内閣の金解禁を憂ひて同胞に訴ふ 東京 秀文閣 昭 4 129 頁
 同 政策轉換論から金輸出再禁止論へ (改造 12-8) 昭 5
 同 金輸出再禁止後の財界問題—金再禁止と統制經濟 (東洋經濟新報 1481) 昭 7
 同 金再禁止は現代の常道 (改造 14-1) 昭 7
 矢野 恒太 金解禁は新平價によれ (エコノミスト 7-14) 昭 4
 同 金輸出解禁是非 (内外調査資料 9月) 昭 4
 同 再論金解禁是非 (東洋經濟新報 1364) 昭 4
 同 新平價解禁論 (貿易 29-8) 昭 4
 同 金輸出再禁止に就いて (保險と金融 9-4) 昭 7
 同 金輸出再禁止の可否 (國勢グラフ 1-2) 昭 7
 八代 則彦 恐慌で促進された金解禁時期 (エコノミスト 6-9) 昭 3

安田 與四郎 金輸出解禁即行論に就て (ダイヤモンド 12-36) 大 13
 同 金輸出再禁止問題討論會 (東洋經濟新報 1421) 昭 5
 同 金再禁止の妄想 (ダイヤモンド 18-26/28) 昭 5
 同 金輸出再禁止可否の検討 (ダイヤモンド 19-35) 昭 6
 同 再禁止を繰り返して (ダイヤモンド 20-2) 昭 7
 安川 雄之助 金解禁を控へた貿易の前途 (エコノミスト 6-23) 昭 3
 同 條件附金解禁を提唱す (エコノミスト 7-17) 昭 4
 米山 梅吉 財界好轉と金解禁問題 (エコノミスト 4-3) 昭 1
 吉田 五郎 金解禁と金融資本の進出 (ダイヤモンド 19-1) 昭 6
 吉植 庄一郎 爲替問題と金解禁に就て (貿易 28-2) 昭 3
 或る金解禁即行の反對論 (インヴェストメント 8-6) 昭 3
 米銀の利上と我金解禁問題如何に安定せんとするか (エコノミスト 7-17) 昭 4
 紡績業から見た金解禁 (財界研究 7-1) 昭 4
 物價並に金輸出解禁問題に就て (東京經濟雜誌 2104) 大 11
 第五十六帝國議會に現はれたる金輸出解禁問題 (産業 6-3) 昭 4
 兌換停止緊急勅令發布 (銀行通信錄 552) 昭 7
 英國金本位法案 (大阪銀行通信錄 334) 大 14
 英國の金輸出解禁と我國 (時事經濟問題 35) 大 14
 英國の金輸出解禁と我政府の無策 (財政經濟時報 12-10) 大 14
 銀行家の金解禁論 (東洋經濟新報 1286) 昭 3
 果して解禁の準備が出来たか (財界研究 6-5) 昭 4
 平價切下金解禁の可否 (財界研究 6-5) 昭 4
 本邦金再禁輸の廣東爲替市場に及ぼせる影響 (貿易週報 7-1) 昭 7
 本邦金輸出禁止に關するオランダ新聞論調 (海外經濟事情 5-5) 昭 7
 本邦金輸出再禁止の上海及び天津に及ぼせる影響 (東洋貿易時報 8-4) 昭 7
 本邦の金輸出再禁止直前直後の北滿 (貿易週報 7-1) 昭 7
 本邦の金輸出禁止とインドの特別關稅賦課意見 (海外經濟事情 4-51) 昭 7

本邦の金輸出許可制度採用に因る本邦輸出貿易の關領印度市場 (貿易 7-5) 昭 7
 佛國の金本位制回復と我國の金解禁 (東洋經濟新報 1306) 昭 3
 今若し期間付金解禁を行はば (東洋經濟新報 1350) 昭 4
 今若し舊平價金解禁を猛行せば—想像し得る破綻 (東洋經濟新報 1349) 昭 4
 インフレーション景氣を豫測す (ダイヤモンド 20-9) 昭 7
 井上藏相の金解禁意見 [金輸出解禁問題] (内外調査資料 9月) 昭 4
 井上藏相の舊平價解禁論を評す (東洋經濟新報 1367/70) 昭 4
 所謂再禁説の正體 (ダイヤモンド 18-32/35) 昭 5
 過大視さるゝ金再禁の効果 (東洋貿易研究 11-2) 昭 7
 解禁打撃の對抗策 [X.Y 生] (保險銀行時報 1455) 昭 5
 解禁影響の波及順序並に範圍 (財界研究 8-3) 昭 6
 解禁後に於ける政府の對策價值 (東洋經濟新報 1378) 昭 4
 解禁後の爲替相場と正貨の買入及び流出 (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 解禁後の爲替と正貨問題 (エコノミスト 8-1) 昭 5
 解禁後の我が經濟狀態 (銀行通信錄 540) 昭 6
 解禁樂觀人氣の解剖 (財界研究 7-3) 昭 4
 解禁切迫に影響された銀行の資金勘定 (中外財界 4-17) 昭 4
 解禁と金融金利 (ダイヤモンド 16-34) 昭 3
 解禁と税整は兩立する (エコノミスト 7-11) 昭 4
 解禁財界の經濟政策 (財界研究 8-6) 昭 5
 解禁實行の障礙 (ダイヤモンド 17-22) 昭 4
 家庭生活に及ぼす金解禁の影響 (專賣通信 9-1) 昭 5
 爲替安定策と金解禁 (エコノミスト 4-10) 昭 1
 爲替の暴落か金の解禁か (財界研究 6-5) 昭 4
 爲替の思惑と金解禁 (財政經濟時報 13-5) 昭 1
 爲替相場の強調と金解禁の準備 (ダイヤモンド 14-23) 昭 1
 警戒を要する金解禁の影響 (東洋經濟新報 1240, 1242) 昭 2
 輕率なる金解禁を警む (東洋經濟新報 1322/23) 昭 3
 經濟審議會の金解禁決議 (ダイヤモンド 17-1) 昭 4
 生絲から見た解禁期の是非 (財界研究 7-1) 昭 4
 奇怪なる金輸出再禁論 (エコノミスト 8-18) 昭 5

金本位制再停止の要諦 (エコノミスト 9-19) 昭 6
 金本位停止後の貿易 (財界観測 12-5) 昭 7
 金本位停止後の我が経済界 (京都経済時報 25) 昭 7
 金本位停止下の満三年—特筆すべき我経済界安定の
 実績 (東洋経済新報 1633) 昭 9
 金解禁第一年の経済界 (ダイヤモンド 18-38) 昭 5
 金解禁断行後の金融 (エコノミスト 8-2) 昭 5
 金解禁断行の年 (ダイヤモンド 17-1) 昭 4
 金解禁断行の有無 [XYZ生] (公民講座 51) 昭 4
 金解禁断行と各事業の考察 (経済調査月報 62) 昭 5
 金解禁影響の波及順序並に範圍 (財界研究 9-3)
 昭 5
 金解禁後今日にいたる正貨の流出入問題 (中外財界
 5-8) 昭 5
 金解禁後に於ける金銀輸出入 (藤本アナリスト 4-
 22) 昭 6
 金解禁後に於ける金銀輸出入と本島金輸入の激増
 (豪銀經濟=ニュース 12) 昭 6
 金解禁後に於ける我國の正貨兌換 (東洋経済新報
 1487) 昭 7
 金解禁後の發券制度の改革 (銀行研究 18-1) 昭 5
 金解禁後の金銀輸出入情況—問題は今後にあらず
 (工業 53; 中外財界 5-11) 昭 5
 金解禁後の金融 (エコノミスト 8-19) 昭 5
 金解禁後の日本の産業状態 (産業労働時報 9) 昭 5
 金解禁後の樂悲兩觀 (東洋経済新報 1377) 昭 4
 金解禁後の正貨兌換 (東洋経済新報 1487) 昭 7
 金解禁後の對策 (商工月報 6-1) 昭 5
 金解禁後の我通貨の地位 (東洋経済新報 1441) 昭 6
 金解禁後の豫想 (ダイヤモンド 10-26) 大 11
 金解禁後の財界 (ダイヤモンド 18-1) 昭 5
 金解禁後の財界と其對策 (中央銀行會通信録 322)
 昭 5
 金解禁後の重要對策たる産業合理化の方策 (中外財
 界 4-12, 20) 昭 4
 金解禁方針と正貨の利用 (東洋経済新報 1227) 昭 1
 金解禁一年の企業純益減少程度 (財界要報 102)
 昭 6
 金解禁から再禁止迄の金の動きと財界の消長 (保険
 と金融 9-6) 昭 7
 金解禁決議後の爲替波瀾 (エコノミスト 6-22) 昭 3
 金解禁恐慌の總決算 (東洋経済新報 1480, 1483)
 昭 6, 7
 金解禁問題の今後 (ダイヤモンド 17-11) 昭 4
 金解禁問題と日本の異同 (東洋経済新報 1130)
 大 12

金解禁問題と藏相の聲明 (エコノミスト 4-24)
 昭 2
 金解禁並に對支問題の根本義は何處にあるか (財界
 研究 6-2) 昭 4
 金解禁に關する當局の態度 (保険銀行時報 1407)
 昭 4
 金解禁に惱める今年の財界 (東洋経済新報 1358)
 昭 4
 金解禁に備へよ (保険銀行時報 1419) 昭 4
 金解禁に對する錯覺 (エコノミスト 2-11) 大 13
 金解禁に就て (弘前商工會議所月報 210) 昭 4
 金解禁に就て重ねて財界の反省を求む (東洋経済新
 報 1326) 昭 3
 金解禁に就て新藏相に望む (東洋経済新報 1216)
 昭 1
 金解禁に直面せる本年度の我財界 (ダイヤモンド
 17-1) 昭 4
 金解禁に煩されたる昭和4年の財界 (東洋経済新報
 1379) 昭 4
 金解禁のパロメーター (財界研究 6-6) 昭 4
 金解禁の断行 (ダイヤモンド 17-35) 昭 4
 金解禁の影響 (財界研究 6-1) 昭 4
 金解禁の影響如何 (財界研究 2-4) 昭 2
 金解禁の影響を受けた事業界の今後 (實業の世界
 27-5) 昭 5
 金解禁の延期 (エコノミスト 7-12) 昭 4
 金解禁の必要と其方法 (東洋経済新報 1291) 昭 3
 金解禁の沸騰に急騰した爲替相場と物價 (中外財界
 3-21) 昭 3
 金解禁の期近きか (東洋経済新報 1171) 大 14
 金解禁の根本問題 (東洋経済新報 1225) 昭 1
 金解禁の功罪 (ダイヤモンド 14-7) 昭 1
 金解禁の遅延と潤貨切下げ問題 (ダイヤモンド 17-
 14) 昭 4
 金解禁の財界影響 (エコノミスト 6-22) 昭 3
 金解禁の稅務行政上に及ぼす影響 (中京財務 264)
 昭 5
 金解禁の時期と影響 (貿易 28-10) 昭 3
 金解禁の時期とその財界に及ぼす影響 (財界研究
 1-4) 昭 1
 金解禁の時期は何時がよいか (エコノミスト 7-16)
 昭 4
 金解禁の實證的研究 (エコノミスト 7-15/17) 昭 4
 金解禁の實現、解禁後の經濟界 (公民講座 62) 昭 5
 金解禁望なし (ダイヤモンド 14-7) 昭 1
 金解禁の準備か (ダイヤモンド 14-32) 昭 1

金解禁を控へた在外正貨の對策 [XYZ生] (公民
 講座 55) 昭 4
 金解禁を如何に見るべきか (財界研究 6-6) 昭 4
 金解禁を恐るゝ心理 (財政經濟時報 11-9) 大 13
 金解禁を即行せよ (財界研究 4-4) 昭 3
 金解禁を即時断行せよ (エコノミスト 6-21) 昭 3
 金解禁及び銀貨暴落と哈市經濟界 (東洋貿易研究
 9-2) 昭 5
 金解禁論の擡頭 (太陽 32-9) 昭 1
 金解禁論者の變説 (財政經濟時報 10-12) 大 12
 金解禁政策の失敗と明治十四年後紙幣整理始末の回
 顧 (東洋経済新報 1244) 昭 2
 金解禁接近と爲替急騰 (エコノミスト 5-6) 昭 2
 金解禁迫る (保険銀行時報 1448) 昭 4
 金解禁即行論と尙早論 (大阪銀行通信録 368) 昭 3
 金解禁と新なる失望 (エコノミスト 6-23) 昭 3
 金解禁と物價 (ダイヤモンド 16-28) 昭 3
 金解禁と大連經濟界 (大連商工月報 175) 昭 5
 金解禁と合理化 (財界研究 7-5) 昭 4
 金解禁と哈爾濱市場 (東洋貿易研究 7-12) 昭 3
 金解禁と肥料界 (財界研究 7-1) 昭 4
 金解禁と株式 (ダイヤモンド 17-23/24) 昭 4
 金解禁と爲替相場 (ダイヤモンド 16-29) 昭 3
 金解禁と企業界 (財界研究 7-2/4) 昭 4
 金解禁と國民の覺悟 (稅務相談所時報 8-2) 昭 5
 金解禁と蠶絲界 (財界研究 6-6) 昭 4
 金解禁と其影響 (東洋貿易研究 7-11) 昭 3
 金解禁と其結果 (ダイヤモンド 13-10) 大 14
 金解禁と消費節約 (稅務相談所時報 7-11) 昭 4
 金解禁と昭和四年の財界 (商工月報 5-12) 昭 4
 金解禁と鐵鋼界 (財界研究 5-6) 昭 3
 金解禁と財界合理化 (財界科學 2-1) 昭 5
 金解禁と財界の更生 (エコノミスト 7-23) 昭 4
 金解禁と財界人の覺悟 (エコノミスト 7-9) 昭 4
 金解禁と稅界 [三宅生] (中京財務 259) 昭 5
 金解禁と事業界 (ダイヤモンド 16-32/33) 昭 3
 金解禁遂に断行—解禁省令及聲明書 (エコノミスト
 7-23) 昭 4
 金解禁直後の爲替安 (エコノミスト 8-3) 昭 5
 金解禁直後の企業界基調の變化 (藤本アナリスト
 4-1) 昭 5
 金解禁運動の真相と本邦工業界の前途 (工業之大日
 本 25-11) 昭 3
 金解禁は財界に何う響くか [摩耶散人] (電氣界
 253) 昭 3

金解禁は定石はづれ (東洋経済新報 1364) 昭 4
 金解禁前後の株式と公社債 (ダイヤモンド 17-1)
 昭 4
 金解禁前後の我が財界の情勢 (中外財界 5-2) 昭 5
 金解禁實行難の由來 (ダイヤモンド 17-16/17) 昭 4
 金解禁實行と財界への影響 (ダイヤグラム 3-1)
 昭 4
 金解禁實施後の過剰通貨問題 (東洋経済新報
 1375/76) 昭 4
 金解禁實施の聲明を讀みて (東洋経済新報 1383)
 昭 5
 金解禁準備としての通貨緊縮政策 (東洋経済新報
 1201) 昭 1
 金禁止解除の好機 (東洋経済新報 923) 大 9
 金未解禁下の財界機構 (財界科學 1-1) 昭 4
 金の輸出解禁問題 (ダイヤモンド 11-18) 大 12
 金の輸出解禁問題に就て (銀行通信録 467) 大 13
 金の輸出解禁に就て (貿易 24-6) 大 12
 金の輸出解禁と其準備 (エコノミスト 6-18) 昭 3
 金再禁後の景氣循環と今後の動向 (エコノミスト
 11-11) 昭 8
 金再禁景氣の幻滅—貿易物價株式市場三方面の歩み
 を觀る (エコノミスト 10-8) 昭 7
 金再禁景氣は何處まで出たか—再禁止景氣の諸指標
 (エコノミスト 10-5) 昭 7
 金再禁問題と財界 (エコノミスト 9-21) 昭 6
 金再禁の各事業別影響検討—企業利潤の前提、物價
 の騰貴率如何 (エコノミスト 9-23)
 昭 6
 金再禁止後の金融情勢 (財界観測 12-7) 昭 7
 金再禁止後の農村經濟 (産業労働時報 38/40) 昭 7
 金再禁止後の我が國物價の趨勢 (商工月報 8-4)
 昭 7
 金再禁止後の我國對外貿易の実績 (商工月報 8-7)
 昭 7
 金再禁止—箇年の記録 (京都経済時報 33) 昭 7
 金再禁止下の爲替と物價 (ダイヤモンド 20-1) 昭 7
 金再禁止と物價の變動 (ダイヤモンド 20-1) 昭 7
 金再禁止と各事業 (ダイヤモンド 20-11) 昭 7
 金再禁止と今後の經濟界 [座談會] (經濟往來 7-2)
 昭 7
 金再禁止と我財界の動向 (ダイヤモンド 20-11)
 昭 7
 金再禁止直後の生計費 (東京工場懇話會々報 63)
 昭 7
 金再禁と事業 (エコノミスト 9-22) 昭 6
 金再禁論問題の包括的研究 (ダイヤモンド 19-36)
 昭 6

金輸出再禁止の効果—果して一時的か (東洋經濟新報 1476) 昭 6
 金輸出再禁止が安東縣に及ぼせる影響 (安東經濟時報 135) 昭 7
 金輸出再禁止と大連財界への影響 (大連商工月報 198) 昭 7
 金輸出解禁後の財界の推移 (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 金輸出解禁計畫三たび失敗す (東洋經濟新報 1352) 昭 4
 金輸出解禁決議の失敗に省みよ (東洋經濟新報 1324) 昭 3
 金輸出解禁問題 (經濟資料 8-10) 大 11
 金輸出解禁問題の歸結 (大阪銀行通信録 302) 大 11
 金輸出解禁問題の前途 (東洋經濟新報 1267) 昭 2
 金輸出解禁に對する世人の杞憂 (ダイヤグラム 1-6) 昭 3
 金輸出解禁の大連經濟界に及ぼす影響 (大連商工會 議所月報 161) 昭 4
 金輸出解禁の半熟 (時事經濟問題 77) 昭 3
 金輸出解禁の必要と其方法 (東洋經濟新報 1291) 昭 3
 金輸出解禁の好機近づく (東洋經濟新報 1276) 昭 2
 金輸出解禁の討論 (東洋經濟新報 1141) 大 14
 金輸出解禁を促進せよ (エコノミスト 6-13) 昭 3
 金輸出解禁と兩稅委讓 (東洋經濟新報 1353) 昭 4
 金輸出解禁前後の英國とわが現狀 (エコノミスト 4-10) 昭 1
 金輸出禁止後のインフレーション政策 (財界觀測 12-2) 昭 7
 金輸出禁止中の財界 (エコノミスト 7-23) 昭 4
 金輸出禁止中の實績 (エコノミスト 6-19) 昭 3
 金輸出の解禁期 (東京經濟雜誌 2130) 大 12
 金輸出の再禁止を望む [百尺樓主人] [工業之大日本 28-10] 昭 6
 金輸出再禁止 (組合金融 3-12) 昭 7
 金輸出再禁止斷行 (銀行通信録 551) 昭 6
 金輸出再禁止が行はれたらどんな株式が騰貴するか (ダイヤモンド 19-33) 昭 6
 金輸出再禁止が財界諸部面に及ぼす影響 (東洋經濟新報 1423) 昭 5
 金輸出再禁止後の新内閣の政策如何 (東洋經濟新報 1480) 昭 7
 金輸出再禁止一週年、經過は大體良好 (東洋經濟新報 1530) 昭 7
 金輸出再禁止問題討論會 (東洋經濟新報 1418) 昭 5
 金輸出再禁止に就き政友會に勸告す (東洋經濟新報 1417/18) 昭 5

金輸出再禁止の方法と影響 (東洋經濟新報 1469) 昭 6
 金輸出再禁止の北滿輸入品に及ぼせる影響 (滿鐵組 聯合會報 40) 昭 7
 金輸出再禁止の長春市場に與へた影響 (滿鐵調査月 報 12-1) 昭 7
 金輸出再禁止の是非 (政治經濟時論 5-10) 昭 5
 金輸出再禁止を必要とする理由 (東洋經濟新報 1469) 昭 6
 金輸出再禁止論の検討 (京都經濟時報 1-7) 昭 6
 金輸出再禁止論と其の反對論 (龍門雜誌 506/07) 昭 5
 金輸出再禁止と物價の騰貴率如何 (エコノミスト 6-23) 昭 7
 金輸出再禁止と平價切下の可否 (大阪經濟評論 13-10) 昭 5
 金輸出再禁止と支那の銀價 (東洋貿易研究 11-1) 昭 7
 金輸出再禁止と失業及び勞銀問題 (商學評論 10-4) 昭 7
 金輸出再禁止と諸事業 (エコノミスト 9-23) 昭 7
 金輸出再禁止は急速の實現を要す (東洋經濟新報 1418) 昭 5
 金輸出再禁止は我が祀柳工業を好轉せり (東洋經濟 新報 1484) 昭 7
 金輸出再禁止實現 (ダイヤモンド 19-39) 昭 6
 金輸出再禁止情勢の分析—金本位制動搖の現狀 (エ コノミスト 9-22) 昭 6
 金輸出制限を實施した二國 (エコノミスト 8-2) 昭 5
 金輸出即時解禁の方法と新平價制定の方法 (東洋經 濟新報 1327) 昭 3
 舊平價解禁には如何なる利益があるか (東洋經濟新 報 1346/47) 昭 4
 舊平價による金輸出即時解禁不能の一證 (東洋經濟 新報 1327) 昭 3
 松方氏の金解禁評論及經濟政策 [H A 生] (大阪銀 行通信録 344) 昭 1
 日誌の間に通つた金解禁準備の真相 (中外財界 4- 12) 昭 4
 木材貿易より見たる金輸出解禁問題 (外材 60) 昭 3
 何故に金輸出禁止を解せざるか (東洋經濟新報 1078) 大 12
 日本銀行の金輸出不禁止聲明 (銀行通信録 549) 昭 6
 日本廢金本位的影響 (紡織週刊 1-36) 民 20
 日本金再禁止對於日本物價之影響 (中東經濟月刊 8- 34) 昭 7
 日本金輸出再禁止直前直後の北滿 (露亞時報 148) 昭 7

日本に於ける金解禁の意義と必然性 (財界研究 7- 3) 昭 4
 日本の金輸出再禁止直後の北滿經濟界 (東洋貿易研究 11-1) 昭 7
 日本財界の膨脹と金解禁の之に及ぼす影響 (財界研 究 5-6) 昭 3
 日本實行金再禁 (銀行週報 730) 民 20
 再禁景氣の地位と動向 (ダイヤモンド 20-6) 昭 7
 最近金解禁問題の文獻 (財政經濟時報 16-4) 昭 4
 最近の解禁に對する輿論 (エコノミスト 6-19) 昭 3
 再禁止第一年の我が財界相 (財界觀測 14-1) 昭 8
 再禁止と米價 (東洋經濟新報 1480) 昭 6
 再禁止と日本景氣 (財界觀測 12-1) 昭 7
 再禁止と產業界 (財界觀測 12-3) 昭 7
 再禁止と我國の財政 (ダイヤモンド 20-11) 昭 7
 再禁止と事業界 (財界觀測 12-1) 昭 7
 再禁止と事業會社 (東洋經濟新報 1480) 昭 7
 再禁止前後に於ける滯貨狀態 (財界觀測 12-3) 昭 7
 産業に對する金解禁の影響豫想 (財政經濟時報 16- 2) 昭 4
 生保界最近の傾向と金解禁の影響 [XYZ 生] (保 險評論 23-2) 昭 5
 政府の金解禁政策 (東洋經濟新報 1400) 昭 5
 政府の金輸出解禁準備 (エコノミスト 4-21) 昭 1
 政府と日銀の金解禁改論 [XYZ 生] (公民講座 47) 昭 3
 正貨解禁の反對 (ダイヤモンド 10-25) 大 11
 正貨解禁と銀行合同 (時事經濟問題 83) 昭 4
 政局安定と新平價解禁の將來 (財界研究 9-4) 昭 5
 世界主要諸國の金解禁とわが國の解禁經過 (中外財 界 4-23) 昭 4
 新平價解禁更改設の擡頭と證券市價の前途 (財界研 究 9-2) 昭 5
 新平價解禁論の批判 (財界研究 7-5) 昭 4
 新平價解禁説の擡頭とその是非論 (經濟の日本 11- 10) 昭 5
 新平價金解禁論に對する反對論を駁す (東洋經濟新 報 1341/47) 昭 4
 新平價を定め金解禁を即行せよ (東洋經濟新報 1325) 昭 3
 新舊平價解禁と井上藏相の謬想 (東洋經濟新報 1372) 昭 4
 眞の金解禁準備と金本位復歸後の信用統制力への準 備 (財界科學 1-4) 昭 4
 即時金解禁を斷行せよ (東洋經濟新報 1194) 昭 1
 帝國議會と金解禁問題 (工業之大日本 25-12) 昭 3

特別議會と金解禁善後策 (エコノミスト 8-10) 昭 5
 長期金利の將來、昭和六年金本位再停止の意味 (東 洋經濟新報 1626) 昭 9
 我が金本位制動搖の現狀—國際貸借との關係、各階級 の利害關係 [金再禁問題] (エコノ ミスト 9-22) 昭 6
 我が國金解禁問題の推移 (エコノミスト 6-19) 昭 3
 我國に於ける金解禁直後の財界諸要素の歸趨 (銀行 研究 18-1) 昭 5
 我國の金輸出禁止の哈市經濟界に及ぼせる影響 (滿 鐵調査月報 12-1) 昭 7
 我邦事業界と金解禁 (東京工場懇話會々報 44) 昭 4
 安田與四郎「金輸出再禁止論」を読む (ダイヤモンド 18-32) 昭 5
 唯一の科學的金解禁論 (財界科學 3) 昭 4
 財界不況激化と金解禁の功罪 (エコノミスト 8-10) 昭 5
 チレンマに陥れる金輸出解禁問題 (東洋經濟新報 1300) 昭 3
 藏相の演説と金解禁問題 (ダイヤモンド 7-13) 昭 4
 順序を誤れる金解禁即行論 (東洋經濟新報 1328) 昭 3

アメリカ合衆國

*遠藤 昇一 米國金再禁止問題と財界の動向 大 阪 大同書院 昭 7
 エスコート 米國の金輸出側面觀 (調査月報 13- 7) 大 12
 銀行問題研究會 米國果して再禁止するか (銀行論 叢 19-1) 昭 7
 飯田 清三 米國金本位停止の後に來るもの (銀 行研究 24-4) 昭 8
 同 米國金本位の停止と世界的インフレ (エコノミスト 11-7) 昭 8
 飯田 繁 米國の物價と金本位制停止 (經濟時 報 5-2) 昭 8
 同 ケンメラー、イー・ダブリュー：ア メリカ金本位制復歸論 (銀行研究 27-1) 昭 9
 石橋 湛山 米國金再禁止前後より今日に至る内 外經濟界の變化と前途 (東洋經濟新 報 1558) 昭 8
 市村・四方田・三谷 アメリカ金本位の停止と資本 主義經濟の診斷、ドルの破局と圓の 破局、製鐵合同の正體 [滿洲國計畫 經濟宣言] (批判 4-4) 昭 8
 勝田 貞次 米國金再禁止遠からず (經濟往來 7-6) 昭 7

勝田 貞次 米國が金輸出を禁止すれば我が財界はどうか? (講演 211) 昭 8

同 米國の再禁止! どう響く? (經濟往來 8-4) 昭 8

小島 精一 問題なのはインフレーション化の可能性—米國は金本位を停止するか (經濟往來 7-9) 昭 7

同 アメリカ金本位停止と華府會議 (世界經濟 2-5) 昭 8

松崎 壽 米國は金本位停止を繼續するか (エコノミスト 11-6) 昭 8

同 米國と金本位制停止問題 (銀行研究 24-2) 昭 8

三木 純吉 アメリカの金本位停止と一般的及特殊の問題 (工業 82) 昭 8

宮川 貞一郎 米國の金本位制離脱の途上に横はる難關 (東洋經濟新報 1540) 昭 8

同 何故米國は金本位を離脱しないか (中央公論 48-4) 昭 8

野中 幸兵衛 米國金輸出禁止の絲價に及ぼす原理 (蠶絲界報 494) 昭 8

奥野 平 米國再禁止説の眞實性 [時事經濟問題解説] (銀行論叢 18-2) 昭 7

下田 將美 金本位停止後の米國の景氣 (大大阪 9-4) 昭 8

高木 友三郎 米國金禁止と日本財界 (世界經濟 2-4) 昭 8

高橋 龜吉 金再禁止に怯ゆる米國 (經濟往來 7-6) 昭 7

武田 鼎一 米國金本位制停止と我國內經濟への對策 (エコノミスト 11-6) 昭 8

ターニン, エム 米國金本位制の危機 (世界經濟恐慌月報 1) 昭 7

*東京朝日新聞社 ドル恐慌の話—日本財界への影響は 東京 同社 昭 8 76頁 四六

アメリカの金本位停止とその影響 [スタチスト誌] (財界觀測 14-10) 昭 8

米國果して再禁止するか (銀行論叢 19-1; 20-2) 昭 7, 8

米國金本位制の崩壊とその意義, その影響—世界資本主義の王座, アメリカ金本位制度つひに没落, わが國への影響はどうか (エコノミスト 11-6) 昭 8

米國金本位制の崩壊は日本財界をどう動かすか—爲替落着點の見透しと貿易への影響觀 (エコノミスト 11-7) 昭 8

米國金本位停止が主要産業に與へる影響 (財界觀測 14-6) 昭 8

米國金本位停止の可能性と我國への影響 (東洋經濟新報 1502) 昭 7

米國金本位停止と世界幣制に與ふる影響 (京都經濟時報 37) 昭 8

米國金本位停止とその影響 (財界觀測 14-6) 昭 8

米國金禁法の修正 (エコノミスト 11-8) 昭 8

米國金禁止から緩和令發布へ (中外財界 8-4) 昭 8

米國金再禁止の有無 (經濟知識 8-2) 昭 7

米國金停の産業的基礎 (エコノミスト 11-7) 昭 8

米國金停の眞相, 諸對策, 效果 [米國金停の世界性] (エコノミスト 11-7) 昭 8

米國金停を繞る金融情勢 (エコノミスト 11-7) 昭 8

米國金停と日本 (エコノミスト 11-7) 昭 8

米國金停善後處置と諸影響 (エコノミスト 11-7) 昭 8

米國金輸出禁止と我國電氣事業への影響 (電氣經濟時論 5-3) 昭 8

米國金輸出禁止と事業界 (東洋經濟新報 1540) 昭 8

米國金輸出禁止と本邦貿易 (東洋貿易研究 12-3) 昭 8

米國の完全なる金本位離脱とインフレーション政策への決心 (東洋經濟新報 1547) 昭 8

米國の金本位制離脱 (海外經濟叢報 6) 昭 8

米國の金本位停止後に於ける國際金移動の趨勢 (東洋經濟新報 1576) 昭 8

米國の金本位停止問題の研究 (京都經濟時報 35) 昭 8

米國の金本位停止説に就て諸氏の意見を聴く (東洋經濟新報 1532) 昭 8

米國の金禁止問題 (ダイヤモンド 21-3) 昭 8

米國の金輸出禁止に對するフランスの態度 (海外經濟事情 6-17) 昭 8

米國の金輸出禁止と大統領令の内容 (銀行通信錄 568) 昭 8

米國の金輸出禁止と諸外國の論調—英國, ドイツ, オランダ (海外經濟事情 6-17) 昭 8

米國の再禁止は無意義 (ダイヤモンド 21-2) 昭 8

米國再禁止及び關稅引上と銅材界 (東洋經濟新報 1504) 昭 7

米國再禁止説の検討 (東洋經濟新報 1532) 昭 8

米國再禁止説と各國爲替の騰落 (ダイヤモンド 20-18) 昭 7

米國は金本位を停止するか (エコノミスト 10-12) 昭 7

米國は金本位制を停止するか [優聲生] (保險と金融 9-7) 昭 7

米國財界は金本位を維持し得るか (東洋經濟新報 1483) 昭 7

ドル切下問題及金輸出許可措置—米國 (海外經濟事情 6-16) 昭 8

金禁止を懸念する、最近の米國財界 (ダイヤモンド 20-18) 昭 7

金再禁止下の米國財界 (財界要報 126) 昭 8

流布された米國再禁止説の検討 (ダイヤモンド 20-18) 昭 7

再燃せる米國金本位制問題 (エコノミスト 11-3) 昭 8

世界資本主義の王座, 米國金本位制遂に没落 (エコノミスト 11-6) 昭 8

迫り來たるアメリカ金本位の危機—その金融狀勢とインフレーション政策の役割 (財界觀測 12-11) 昭 7

アルゼンチン

阿爾然丁の金本位復歸 [米國聯邦準備局] (調査月報 17-11) 昭 2

ベルギー

フランク, ルイ 白耳義の金本位恢復 (外國の新聞と雑誌 146) 昭 2

白耳義金本位復歸後の狀況 (調査月報 18-4) 昭 3

金ブロック危機とベルギーの情勢 (エコノミスト 12-23) 昭 9

デンマーク

丁抹金解禁事情 [米國聯邦準備局] (調査月報 17-2) 昭 2

北歐三國の金本位停止事情 (銀行通信錄 551) 昭 7

金本位停止後の丁抹經濟界 (銀行通信錄 563) 昭 7

金本位停止後の丁抹經濟界 (海外經濟叢報 10) 昭 7

ドイツ

ランスブルグ 即時金本位に復歸すべし (調査月報 12-4) 大 11

獨逸中央銀行の金本位維持聲明 (銀行通信錄 568) 昭 8

シャハト博士の獨逸金本位維持聲明 (大阪銀行通信錄 440) 昭 9

ワーゲマンの平價切下げ及び金輸出禁止論 (世界經濟 8) 昭 7

フランス

ドメジヤン 佛國金本位復歸論 (調査月報 17-9) 昭 2

久我 貞三郎 佛國の金解禁経緯 (國際知識 9-9) 昭 4

*日本銀行調査局 佛國金本位復歸に對するノガロ氏の所論 昭 2 12頁 菊 (海外經濟叢報號外 5)

鈴木 武雄 フランスに於ける金解禁 (朝鮮及滿洲 253) 昭 3

山崎 靖純 佛國の金本位復歸とその財政經濟上の經過 (國際知識 8-7) 昭 3

英佛伊金解禁の足跡 (貿易 29-9) 昭 4

佛國金兌換再開に關する法律 (調査月報 18-8) 昭 3

佛國の金本位復歸 (ダイヤグラム 1-3) 昭 3

佛國の金本位復歸と新貨幣同盟説 (エコノミスト 6-10) 昭 3

佛國の金本位制回復と我國の金解禁 (東洋經濟新報 1306) 昭 3

佛國の金輸出禁止問題 (海外經濟叢報 6) 昭 8

フランス金本位離脱の場合 (財界觀測 14-11) 昭 8

佛蘭西に於けるインフレーションと新平價解禁 (財界研究 7-5) 昭 4

イギリス

阿部 勇 スノーデン・チェンバーレンの社會的, 經濟的效果—國家財政を通じて見た金本位停止イギリスの展望 (世界經濟 12) 昭 7

阿部 賢一 英國金本位制度の停止と我が經濟 (東洋 34-11) 昭 6

*アインツヒヒ, ホール 金貨の悲劇 [譯] 伊地知軍司 東京 先進社 昭 7 198頁 四六

1. 金貨の悲劇 2. 黄金の礦石を喰ふ虫 3. 時勢は移る—大戦前へ逆行する世界 4. 解禁點をトウする 5. 國際資本流動戰 6. [金本位ゲーム] 7. 七首を擧げる人々 8. 晝寝を食つてゐると誰が言ふ 9. 金本位の牙城に立て籠る 10. 公定金用を廻つて 11. 金本位の停止 12. 金本位停止を繞る悲喜交々 13. 國際的に擴大する萬波 14. 「弗」の危機 15. 世界物價はドウなる 16. 世界貨幣體系の種々相 17. 金本位の運命 18. 勝は何處へ行く 19. エピローグ—次の一戰

荒木 光太郎 英金本位制の停止 (エコノミスト 9-20) 昭 6

同 英國金本位制の停止と金本位制の將來 (東洋經濟新報 1486) 昭 7

ブラウン 英國金輸出解禁直前の爲替狀況と解禁是非の論 (調査月報 19-9) 昭 4

海老原竹之助 爲替投機と英國の金解禁 (銀行研究 16-2) 昭 4

阮 靜 如 英國停金本位之意義 (銀行週報 718) 民 20

原 邦 造 華盛頓會議の状況並に英國の金融界及金本位制停止其他に關して(生命保險會社協會々報 20-3) 昭 7

服 部 文 四 郎 英國金本位停止の真相と其の影響(早稻田政治經濟學雜誌 24) 昭 6

平 尾 比 羅 夫 金本位制停止後の英國、現下の經濟動向(自由通商 5-6/7) 昭 7

土 方 久 徵 英國の金輸出禁止と日銀利上げ(中外財界 6-10) 昭 6

土 方 成 美 グレゴリー: 金への復歸(經濟學論集 4-3) 昭 1

同 金は罷業する—英吉利金本位の停止に關聯して(改造 13-11) 昭 6

堀 江 歸 一 英國の金輸出解禁(エコノミスト 3-10) 大 14

同 英金貨本位制の報告書を讀む(エコノミスト 3-15) 大 14

深 澤 甲 子 男 英國の金輸出再禁止と印度の幣制(財界觀測 11-7) 昭 6

藤 川 博 英國の金解禁と有價證券への影響(生命保險經營 1-3) 昭 4

*藤本ビルブローカー銀行調査部 英國の金本位復歸 昭 4 66 頁 四六 [藤本パンフレット 4]

生 田 磯 治 日貨排斥と英國金本位制停止に依る愛知縣貿易上の影響(愛知の貿易 3-10) 昭 7

井 上 辰 九 郎 英國の金本位停止と列國の經濟狀態及政策(東洋經濟新報 1480) 昭 6

井 上 準 之 助 英國の金解禁と其の影響(エコノミスト 3-10) 大 14

同 英金本位停止と我國(經濟知識 6-5) 昭 6

石 橋 湛 山 英國は何故金本位を停止したか(祖國 4-11) 昭 6

石 田 興 平 英國金本位制停止と我が金融及び紡績業への影響(經營と經濟 2-5) 昭 6

石 田 隆 一 英國の金本位停止以後に於ける國際金融界の諸現象(銀行論叢 18-1) 昭 7

石 濱 知 行 金本位停止についての演說—スノーデンの演說(經濟往來 6-11) 昭 6

各 務 謙 吉 英國の兌換停止事情と其の影響(ダイヤモンド 19-29) 昭 6

同 英國の金本位制停止と今後の經濟的地位(保險及金融 8-10) 昭 6

神 戶 正 雄 英國の金輸出解禁と我國(時事經濟問題 35) 大 14

金 子 鷹 之 助 金本位制停止後の英國の關稅と貿易(自由通商 5-6/7) 昭 7

春 日 井 薫 マッケンナ氏の金本位復歸問題(銀行研究 8-5) 大 14

*勝 田 貞 次 英國の金輸出禁止で日本の財界はどうか(東京時事新報社 昭 6 142 頁 四六 [時事景氣研究叢書 2])

川 上 高 男 金本位制停止後の英國(財政經濟時報 19-1) 昭 7

ケ イ ン ズ 英國に於ける金解禁の結果(調査月報 16-3) 昭 1

同 英國金本位復歸の第一結果(調査月報 16-10) 昭 1

*經濟研究會 英國金本位の停止と金本位通貨制度の將來 昭 6

*木 村 禧 八 郎 英國金本位制停止と日本金本位制の危機(東京千倉書房 昭 6 113 頁 四六)

兒 玉 謙 次 金輸出解禁後の英國の經濟界を考察して(銀行通信錄 480) 昭 1

*國民同志會調査部 英國ミッドランド銀行頭取マッケンナ氏の金本位制撤廢と其對策に關する所說—金再禁止善後處置研究資料 大阪 同會 昭 7 22 頁

小 島 精 一 金本位停止より最近迄の英國財界の概況(世界經濟 12) 昭 7

小 島 昌 太 郎 英國金本位制の停止(經營と經濟 2-5) 昭 6

前 田 薫 一 英國の金解禁問題に就て(金融研究 2-4) 大 14

牧 野 輝 智 歐洲の金融危機について—英國金本位制停止の真相と其の今後(經濟往來 6-11) 昭 6

*松 方 幸 次 郎 英國金輸出解禁に對する評論を論じて我が經濟政策に及ぶ 昭 1 49 頁 菊

松 崎 詩 英國金本位停止と國際金融界(財界要報 108) 昭 6

南 謙 二 金本位停止後のイギリス經濟(世界經濟 2-1) 昭 8

宮 川 貞 一 郎 英國の金本位制離脱の途上に横はる難關(東洋經濟新報 1541) 昭 8

森 賢 吾 英國金本位制停止と世界經濟(外交時報 647) 昭 7

村 上 眞 之 介 英國の金解禁のあと(實業界 39-4) 昭 4

ムッソリーニ、ベニート 英國の金輸出禁止に就て(改造 13-12) 昭 6

武 藤 山 治 英國金本位制の停止(竹原經濟時報 56) 昭 6

中 井 長 三 郎 英國金本位停止の日印貿易に及ぼす影響(日印協會々報 50) 昭 7

中 村 重 夫 英國金本位制停止の影響(銀行研究 21-5) 昭 6

二 宮 丁 三 印度幣制の現状—英國金本位停止の影響(山口高商調査課時報 4-1) 昭 7

*日本銀行調査局 最近英國の金本位制恢復に關する論議概要 [倫敦代理店監督役報告] 大 13 6 頁

*同 英貨の昂騰と金輸出解禁賛否に就て 大 14

*同 英國金解禁聲明及 1925 年度豫算案 [倫敦代理店監督役報告] 大 14 22 頁

*同 「スターリング」の騰貴と英國金解禁問題 [大正 14 年 1 月 19 日附倫敦代理店報告] 大 14 11 頁 菊

*日本商工會議所 英國金本位停止事情に關する政府の聲明 昭 6

錦 織 理 一 郎 英國の金本位停止と物價(世界經濟 7) 昭 7

*西 村 幸 二 郎 英國の金本位復歸事情 大阪 昭 5

*野村合名會社調査部 金輸出解禁前後に於ける英國財界の推移 大阪 昭 1 87 頁 菊

野 瀬 秀 太 郎 英國と金本位制回復(銀行研究 4-7) 大 12

野 崎 龍 七 英國に於ける舊平價解禁の第一次的影響(財界研究 9-6) 昭 5

奥 野 平 英國金本位制停止と高金利政策の世界化、金輸出再禁止と爲替監理(時事經濟問題解説) (銀行論叢 18-1) 昭 7

*大阪屋商店 英國金解禁を中心として 大 14

大 島 堅 造 英金本位停止の根本原因(エコノミスト 9-20) 昭 6

*ベシック、ロオレンス 此の金恐慌 [譯] 渡邊進 東京 千倉書房 昭 7

リヴァセッチ 英國金本位復歸前後の金、金利及物價(調査月報 18-11) 昭 3

亮 侯 英國停用金本位與世界金融(經濟週刊 48/49) 民 20

齋 藤 眞 英國金本位制停止と我國(交易 110) 昭 6

佐 波 宣 平 英國金本位制停止と我が海運業(經營と經濟 2-5) 昭 6

同 英國金本位制停止と我が海上保險業(經營と經濟 2-5) 昭 6

佐々木駒之助 英國金本位の停止と我財界の前途(竹原經濟時報 56) 昭 6

關 本 復 三 グレゴリーの金貨本位制復歸論(商業經濟論叢 6-上) 昭 4

芝 五 朗 英金本位停止と世界經濟の動向(エコノミスト 9-21) 昭 6

鹿 村 美 久 滿洲事變並に英國金本位制停止と我綿業界(竹原經濟時報 57) 昭 6

スノウデン 英國金本位中止の説明(外國の新聞と雜誌 250) 昭 6

莊 司 由 彦 英國の金本位制を停止せる経緯(臺灣時報 144) 昭 6

平 實 ホブソン、ジェ・エー: 英國金本位制停止と平價切下の前途(銀行論叢 13-4) 昭 7

高 田 元 三 郎 ボンドの没落(外交時報 60-2) 昭 6

高 橋 龜 吉 金本位問題並に再禁止是非—英國金本位停止の意味(邦文外國雜誌 1-9) 昭 6

同 英國金本位停止の意義と資本主義の自壞(稻門經濟 6) 昭 7

竹 原 寅 之 助 英國に於ける金本位停止、關稅増徴並に外國貿易(國民經濟雜誌 53-5) 昭 7

竹 島 富 三 郎 イギリスの金本位制停止の意義(經濟時報 3-10) 昭 7

田 中 吾 一 金解禁後の英國銀行の金融政策(銀行研究 12-2) 昭 1

田 中 金 司 英國金本位復歸の意義(國民經濟雜誌 39-3) 大 14

同 英國金本位制停止に就いて(國民經濟雜誌 51-5) 昭 6

同 英國金本位制停止に就て(調査及資料彙報別冊 49) 昭 7

谷 田 義 一 英國金本位復歸後の經濟狀態(國民經濟雜誌 42-1, 5) 昭 2

*東京商工會議所 金本位制停止後の英國財界 東京 同所 昭 7 148 頁 菊 [商工調査 44]

友 岡 久 雄 英國の金本位制離脱を中心として(世界經濟 6) 昭 6

椿 寺 龍 二 英國金本位制の顛落と經濟關係より見たる滿洲事變(産業組合 313) 昭 6

津 島 詩 一 英國金本位制の停止の意義(財政經濟時報 18-10) 昭 6

山 崎 覺 次 郎 英國金本位を停止す(エコノミスト 9-19) 昭 6

*全國經濟調查機關聯合會編 英國金本位制停止に就て 昭 7 29 頁 菊 [非賣]

米人の見たる英國金本位の停止(財界要報 109) 昭 6

英幣制變遷の世界的波及(エコノミスト 9-20) 昭 6

英佛伊金解禁の足跡(貿易 29-9) 昭 4

英金本位停止及び支那問題悪化の經濟界各方面に及ぼす影響 (經濟知識 6-5) 昭 6
 英國大難局の再吟味—英國幣制異變の世界的波及、英國金本位停止と我爲替金融市場 (エコノミスト 9-20) 昭 6
 英國金本位復歸問題に對するマッケンナ及ケインズ兩氏の意見 (銀行通信錄 473) 大 14
 英國金本位復歸の聲明と政府紙幣の始末に就て (海外經濟事情 4) 大 14
 英國金本位制停止による諸影響 (商工月報 7-10) 昭 6
 英國金本位制停止の影響—フランス及ニューヨーク地方 (海外經濟事情 4-49) 昭 6
 英國金本位制停止の事情 (經濟月報 4-1/2) 昭 7
 英國金本位制停止とギリシアの通貨政策との關係 (海外經濟事情 4-5) 昭 6
 英國金本位制停止と今後の景氣 (財界觀測 11-7) 昭 6
 英國金本位停止後一年の經濟狀況 (銀行通信錄 563) 昭 7
 英國金本位停止後の物價 (海外經濟事情 10) 昭 6
 英國金本位停止後の一年 (海外經濟事情 10) 昭 7
 英國金本位停止一ケ年の回顧 (エコノミスト) (財界觀測 13-9) 昭 7
 英國金本位停止の對オランダ影響 (海外經濟事情 4-44) 昭 6
 英國金本位停止とギリシアの通貨政策との關係 (海外經濟事情 4-50) 昭 6
 英國金本位停止と其影響 (藤本アナリスト 5-10) 昭 6
 英國金本位停止と我財界 (座談會) (東洋經濟新報 1468) 昭 6
 英國金本位停止事情 (銀行研究 21-4) 昭 6
 英國金解禁に關する米國聯邦準備局のステートメント (調査月報 15-8) 大 14
 英國金解禁の回顧 (財界研究 6-1) 昭 4
 英國金解禁當時の事情 (財政經濟時報 12-12) 大 14
 英國に於ける金本位復歸に關する輿論の大勢 (財界研究 9-6) 昭 6
 英國に於ける金本位停止と國際貸借のバランス (財界觀測 11-8) 昭 6
 英國の金本位復歸聲明と政府紙幣始末に就て (銀行通信錄 474) 大 14
 英國の金本位恢復論 (調査月報 14-3) 大 13
 英國の金本位離脱 (國際資料 1-2) 昭 6
 英國の金本位制停止 (ダイヤモンド 19-29) 昭 6
 英國の金本位制停止に對するオランダ銀行の措置 (海外經濟事情 4-47) 昭 7

英國の金本位制停止の事情 (銀行通信錄 549) 昭 6
 英國の金本位制停止施行期間 [政變前後の英國財政資料] (内外調査資料 11月) 昭 6
 英國の金本位制停止と其後の狀況 (海外經濟事情 10) 昭 6
 英國の金本位制停止と其の聲明 (銀行通信錄 549) 昭 6
 英國の金本位制停止と我が金融界 (銀行通信錄 549) 昭 6
 英國の金本位停止 (蘆魚) (日本及日本人 234) 昭 6
 英國の金本位停止と金本位制度の破綻 (東洋經濟新報 1473, 1477) 昭 6
 英國の金本位停止と南アフリカ經濟界の動搖 (海外經濟事情 4-50) 昭 7
 英國の金本位停止と其の影響 (經濟情報 6-10) 昭 6
 英國の金本位停止と其の影響 [政變前後の英國財政資料] (内外調査資料 11月) 昭 6
 英國の金本位停止と其の前後 (法學新報 41-11) 昭 6
 英國の金本位停止事情 (調査月報 21-12; 銀行研究 21-4) 昭 6
 英國の金解禁問題 (調査月報 15-2) 大 14
 英國の金解禁に關する諸銀行家の意見 (調査月報 15-2) 大 14
 英國の金解禁と株價の再吟味—我株式立直の困難な譯 (東洋經濟新報 1403) 昭 5
 英國の金輸出解禁 (ダイヤモンド 13-14) 大 14
 英國の金輸出解禁問題に就て (銀行通信錄 471) 大 14
 英國の金輸出解禁と我國 (時事經濟問題 35) 大 14
 英國の金輸出解禁と我政府の無策 (財政經濟時報 12-10) 大 14
 英國の金輸出禁止の世界的影響 (中外財界 6-10) 昭 6
 英國の金輸出再禁止と印度の幣制 (財界觀測 11-7) 昭 6
 英國は如何にして金輸出を解禁したか (東洋經濟新報 1335) 昭 4
 英國は金本位制と仲直りすべきか [世界經濟會議に關する資料] (内外調査資料 7月) 昭 8
 英國蔵相スノーデン氏の金本位制停止に關する議會演説 [英國下院議事公報] (調査月報 21-12) 昭 6
 佛人の見たる英國金本位制停止 (財界要報 109) 昭 6
 イギリスの金輸出禁止は世界にどう影響したか (東京工場懇話會々報 61) 昭 7
 金本位復歸に關する報告 (大阪銀行通信錄 334) 大 14

金本位復歸に關するマッケンナ氏及ケーンズ氏の意見概要 (海外經濟事情 2) 大 14
 金本位離脱後一年間のイギリス (改造 15-1) 昭 8
 金本位停止が英國の生活費及商工業に及ぼしたる影響 (銀行通信錄 553) 昭 7
 金本位停止後の英國 (財界觀測 12-2) 昭 7
 金本位停止後の英國 (外國の新聞と雜誌 278) 昭 8
 金本位停止後の英國物價の變動 (財界要報 109) 昭 6
 金本位停止後の英國勞働狀態 (商工月報 8-2) 昭 7
 金本位停止後の英國財界 (東洋經濟新報 1474) 昭 6
 金本位停止後七ヶ月間の英國貿易、爲替、株價 (財界觀測 12-9) 昭 7
 金解禁後の英國銀行政策に對する國民輿論の反抗 (財界研究 8-2) 昭 5
 金解禁後の磅爲替 (ダイヤモンド 14-33) 昭 1
 金解禁前後に於ける英國の地金市場並びに英米爲替市場の狀態 (財界研究 7-1/2) 昭 4
 金禁イギリス財界の動向 (エコノミスト 11-1) 昭 5
 金再禁後の英國財界 (世界經濟 8) 昭 7
 金輸出解禁第一年に於ける英國經濟界 [エコノミスト誌] (調査月報 16-4) 昭 1
 金輸出解禁前後の英國とわが現状 (エコノミスト 4-10) 昭 1
 國際金融恐慌と勞働者階級—特に英國の金本位停止を中心として (産業勞働時報 27) 昭 6
 滿洲事變並英金本位制停止の影響 (銀行通信錄 549) 昭 6
 南北ローデシア金本位制停止と南アフリカ聯邦の國情 (海外經濟事情 4-50) 昭 7
 ボンド凋落の嘆き—英國金本位制停止に至るまで (國際パンフレット通信 444) 昭 6
 シンガポールに於ける本邦金輸出禁止の影響 (海外經濟事情 4-52) 昭 7

イタリー

花岡芳夫 伊太利金貨本位復活に關するムッソリーニの演説 (交易 68) 昭 3
 英佛伊金解禁の足跡 (貿易 29-9) 昭 4
 伊太利金本位復歸事情 (調査月報 18-1) 昭 3

カナダ

マーヴィン 加奈陀金本位復歸論 (調査月報 16-5) 昭 1

加奈陀金解禁事情 (調査月報 16-9) 昭 1
 加奈陀の金輸出抑制事情 (調査月報 20-8) 昭 5
 加奈陀政府發行紙幣兌換停止 (海外經濟事情 6-26) 昭 8

滿洲國

滿洲國金輸出禁止法 (東亞 6-8) 昭 8
 滿洲國金輸出禁止法制定 (支那 24-7) 昭 8

南阿聯邦

兌換停止並海外爲替取引再開—南アフリカ (海外經濟事情 6-1) 昭 8
 金本位復歸と南阿及濠洲の利害關係 (調査月報 12-11) 大 11
 南亞聯邦金解禁調査委員報告書 (調査月報 15-4) 大 14
 南阿聯邦の金本位停止事情 (調査月報 23-1) 昭 8
 南北ローデシア金本位制停止と南アフリカ聯邦の國情 (海外經濟事情 4-50) 昭 7

ノールウェイ

北歐の三國の金本位停止事情 (銀行通信錄 551) 昭 6
 北歐三國金本位停止經緯 (海外經濟事情 4-46) 昭 6

オランダ

オランダが金本位を離脱せば (世界經濟 3-2) 昭 8
 蘭國政府の金本位制固持聲明 (海外經濟事情 6-26) 昭 8

オーストラリア

金本位復歸と南阿及濠洲の利害關係 (調査月報 12-11) 大 11

ベルギー

ベルギー國の兌換停止 (海外經濟事情 5-21) 昭 7
 ベルギー國の兌換券停止に關する法律 (海外經濟事情 5-41) 昭 7

ロシア

春日井 燕 勞農露西亞の金本位への復舊とその意義 (明大商學論叢 7-4/5) 昭 5

ルーマニア

アンデレスケ 羅馬尼金本位復歸の爲の準備 (調査月報 19-5) 昭 4

支那

竹島 富三郎 支那の金輸出禁止と銀のダムピング防止案 (經濟時報 2-5) 昭 5

武漢禁止現金出口 (銀行週報 496) 民 16

奇怪なる支那の金解禁対策 (エコノミスト 8-11) 昭 5

スペイン

金輸出禁止國スペインの經濟事情 (公民講座 75) 昭 6

スウェーデン

緑川 光雄 瑞典の金輸出解禁史 (銀行論叢 13-1) 昭 4

北歐の三國の金本位停止事情 (銀行通信録 551) 昭 6

金本位停止のまま物價水準を安定した瑞典の實例 (金融知識 3-6) 昭 9

瑞典の金解禁に關する米國聯邦準備局の調査 (調査月報 14-1) 大 13

スイス

瑞西の金輸出解禁 (調査月報 18-8) 昭 3

シヤム

シヤム國金本位制停止及平價切下に關する聲明 (海外經濟事情 5-26) 昭 7

XII. 銀本位制度及複本位制度

a. 一般

ダーリング, ジェー・エフ 金銀新複本位案 (外國の新聞と雑誌 234) 昭 6

吳 宗 燾 駁劉君振東之有限銀本位制 (銀行週報 677/78) 民 19

*濱村 榮三郎 [編] 金銀貨幣論 昭 8 62 頁 [非賣]

原 祐 三 銀貨幣復活の迷妄 (ダイヤモンド 21-17) 昭 8

岩井 茂 複本位制度 (金融大辭典 111 卷 2 頁) 昭 9

同 金銀合成本位制度 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

龜本 莊一 銀本位制を解消せよ (中外財界 6-5) 昭 6

金原 賢之助 銀價回復策としてのバイメタリズムとシムタリズム (銀行研究 26-4) 昭 9

同 跛行本位制度 (金融大辭典 11 卷 1 頁) 昭 9

清島 粹 金銀複本位制度の再吟味 (銀行論叢 18-4) 昭 7

熊田 克郎 複本位論の擡頭 (銀行論叢 19-3) 昭 7

クラウス, ヨハネス 兩本位實現の可能性 (經濟學論集 3-10) 昭 8

三浦 實 銀本位制度 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

村田 俊彦 金銀合本位制を提議す (銀行通信録 562) 昭 7

大井 漣 金銀複本位小史 (銀行論叢 22-3/4) 昭 9

大島 義脩 兩性複本位論 (太陽 27-7) 大 10

櫻田 助作 山崎博士の跛行本位に就いて (東洋經濟新報 1120) 大 13

同 世界經濟復興の途—國際複硬貨制の提唱 (東洋經濟新報 1471) 昭 6

島田 英一 銀貨の低落と複本位復歸案 (國際評論 2-9) 昭 8

鈴木 島吉 新本位制の氣運, 金銀一元制度の實現性 (財政經濟時報 19-6) 昭 7

高橋 正雄 平價切下げと金銀複本位 (工場世界 14-7) 昭 8

武田 鼎一 金本位制度の本質と兌換制度の機能—金銀並行準備制の提案 (エコノミスト 9-23) 昭 6

同 米國銀本位化運動と銀本位國 (エコノミスト 12-6) 昭 9

東京銀行集會所 紙幣の膨脹と複本位 (銀行通信録 571/73) 昭 8

友岡 久雄 金銀複本位問題に就て (政治經濟時報 1-1) 昭 8

柄倉 正一 銀問題と複本位制復活運動 (經濟往來 9-5) 昭 9

山崎 覺次郎 跛行本位に就て (東洋經濟新報 1115) 大 13

同 跛行本位問題に就て櫻田君に答ふ (東洋經濟新報 1128) 大 13

同 最近問題になりつゝある金銀複本位制とは何んなものか (東洋經濟新報 1548) 昭 8

銀本位貨の確立と其後の經過 (大連商工月報 214) 昭 8

銀本位論に就て (滿洲經濟時報 124) 昭 7

銀本位制の崩壊氣運 (財界研究 8-3) 昭 5

銀本位論の論據 (滿洲經濟時報 124) 昭 7

銀の復位は可能なりや (エコノミスト 11-10) 昭 8

複本位制に對する反對論 (愛知の貿易 4-6) 昭 7

金銀複本位制の可能性 (財界觀測 14-9) 昭 8

金銀複本位制の擡頭とその可能性 (京都經濟時報 38) 昭 8

歐洲に於ける金本位制の意義, 金保有國, 資本輸出國としての米國の地位, 銀本位制の崩壊氣運 (財界研究 8-3) 昭 5

世界貨幣制度に於ける銀の位地 (調査月報 23-9) 昭 8

紙幣の膨脹と複本位 (銀行通信録 572/73) 昭 8

擡頭する金本位, 銀本位問題 (國際パンフレット通信 321) 昭 5

通貨基本としての銀 (中央銀行會通信録 201) 大 8

6. 各 國 別

日 本

渡邊 精吉郎 銀貨本位採用を提唱す (經濟聯盟 2-5) 昭 7

アメリカ合衆國

荒木 光太郎 米國金銀複本位論の擡頭 (經濟往來 8-6) 昭 8

熊田 克郎 アメリカに於ける銀複本位運動の意義と背景 (綿業時報 2-5) 昭 9

奥村 清隆 銀問題と米國複本位制度の検討 (拓植文化 14-3) 昭 9

武田 鼎一 米國の銀本位化運動と銀本位國の利害 (エコノミスト 12-6) 昭 6

米國の新銀政策, シンメタリズム, 金銀併行本位 (經濟知識 12-1) 昭 9

米國政府の銀買上と金銀複本位論 (銀行通信錄 576) 昭 9

フ ラ ンス

向井 章 印度支那の銀本位制廢止と印度支那銀行の新制度 (東亞經濟研究 14-2/4) 昭 5

イ ン ド

印度の物價下落, 銀複本位説と印度 (東洋經濟新報 1550) 昭 8

滿 洲 國

*橋原 健 關東州幣制の複本位的傾向を論ず (東京大 12 19 頁)

滿洲國幣制改革案と銀本位に本決りの経緯 (滿洲評論 5-12) 昭 8

支 那

士井 章 銀元本位貨の確定と其後の経過 (大阪銀行通信錄 428) 昭 8

劉 振 東 有限銀本位幣制法案 (銀行週報 677) 民 19

同 有限銀本位幣制法案説明書 (銀行週報 678) 民 19

吉田 政治 支那は銀本位を改むべきか (大阪銀行通信錄 404; 上海時報 6-6) 昭 6

銀本位幣鑄造條例 (天津商業會議所報 621) 昭 8; 上海經濟月報 57; 立法院公報 471; 國民政府公報 1047) 民 22

國民政府の銀本位幣鑄造條例公布 (海外經濟事情 6-16) 昭 8

民國財政部銀元本位制實行 (滿鐵調查月報 13-4) 昭 8

支那政府銀元本位制實施 (海外經濟彙報 3) 昭 8

上海兩と新銀本位貨幣との換算率 (貿易週報 11-12; 經濟月報 5-4) 昭 8

擡頭する金本位銀本位問題, 支那銀價暴落の影響と對策 (國際パンフレット通信 321) 昭 5

XIII. 銀行券制度及紙幣制度

a. 一 般

アンダーソン, ビー・エム 金本位制對不換紙幣制問題 (大阪銀行通信錄 333) 大 14

バレー 紙幣の増發及其死藏と物價騰貴との關係 (調査月報 9-3) 大 8

ゴットリブ 交戦國の公債歳出入及紙幣發行狀況 (大阪銀行通信錄 269/70) 大 9

*橋爪 明男 銀行券の統制 (東京昭 4 [山崎教授還曆祝賀記念 經濟學研究 2-金融篇の内])

同 通貨主義と銀行主義 (金融大辭典 11 卷 3 頁) 昭 9

服部 文四郎 兌換銀行券の券面金額と金本位 (經濟法律論叢 1-2) 昭 6

ヘツプバーン 金準備と割引制度 (調査月報 11-1) 大 10

堀江 歸一 兌換制度に關する疑問 (エコノミスト 3-4) 大 14

同 兌換制度の確立と改造 (改造 7-3) 大 14

福田 敬太郎 ヘンリ・ソートン紙幣信用論 (國民經濟雜誌 28-4) 大 9

福定 與四郎 クナップの三分の一準備法觀 (國家學會雜誌 36-12) 大 13

池田 實 紙幣爲替 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

井上 辰九郎 金融制度改善と比例準備制創設 (我觀 39) 昭 1

同 英蘭銀行その他歐米の發券制度 (財政經濟時報 17-1) 昭 5

伊勢 遊龜雄 不換紙幣の爲替相場 (銀行研究 23-5) 昭 7

カフセル, グスタフ 金準備を論ず (エコノミスト 9/23) 昭 6, 7

春日 井 薫 紙幣兌換停止とその論争 (明大商學論叢 1-1) 昭 1

同 インフレーションニストの紙幣本位論と資本家の私益關係 (明大商學論叢 2-3/4) 昭 2

同 不換紙幣の伸縮と産業—アットウツド兄弟等パーミンガム・スクールの理論 (明大商學論叢 4-5/6; 5-1) 昭 3

春日 井 薫 比例及保證兩準備の科學的根據—兌換紙幣發行方法としての二制度の思想的検討 (銀行研究 16-1) 昭 4

*同 貨幣學說研究—不換紙幣篇 (東京文雅堂 昭 4 402 頁 菊 [參照 目次: V])

同 兌換制度改革の急務—新金本位下に於ける合理的通貨制度 (銀行研究 18-2) 昭 5

同 紙幣通貨と金塊本位制 (明大商學論叢 8-1/2) 昭 5

同 兌換紙幣と國際幣價平準作用—通貨主義研究—ノーマン等の中間派 (明大商學論叢 9-5; 10-1) 昭 6

同 兌換銀行券發行と預金銀行業務との關連 (明大商學論叢 10-5/6) 昭 6

同 爲替相場決定の原理—特に不換紙幣國の對外爲替に就て (銀行研究 23-6) 昭 7

*同 不換紙幣通貨論 (東京文雅堂 昭 9 364 頁 菊)

- I. 不換紙幣論 1. インフレーションのインフレ性 2. インフレーションの魅惑性と其の本質 3. 通貨膨脹政策批判 4. 再禁止後の通貨政策 5. 管理通貨の原則並に其運用 6. 公開市場取引論 7. 公債主義財政と金融界 8. インフレーションと銀行信用 9. 景氣振興策としての通貨政策 10. 新貨幣政策の目標
- II. 國際金本位論 1. 爲替相場決定の原理 2. 爲替及物價の動向と貿易産業 3. 國際貸借の改善と節約運動 4. 資本の海外流出問題 5. 爲替管理問題の再檢討 6. 國際經濟會議と通貨問題 7. 戦債及賠償金問題と國際金本位

勝田 貞次 金融組織上に於ける金準備の作用と效果 (銀行論叢 4-5) 大 14

高 家 棟 各國紙幣問題之史的觀察 (經濟學季刊 1-3) 民 19

小林 政一 紙幣 (金融大辭典 11 卷 1 頁) 昭 9

小林 靜也 紙幣に於ける權力の問題 (自由通商 7-5) 昭 9

*神戸高等商業學校商業研究所 限外發行論 (田中金司) 昭 2 42 頁 菊 [講演集 34]

小泉 計太郎 正貨準備 (經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭 6

小島 淑郎 現在不換紙幣問題 (銀行論叢 5-5) 大 14

楠田 民藏 マルクス紙幣論 (大原社會問題研究所雜誌 7-1) 昭 5

串本友三郎 中央銀行の發券準備に關するワーゲマンの新説を批判す(銀行論叢 18-4) 昭7

楠見一正 銀行券の數量制限と正貨準備(經濟論叢 26-6) 昭3

同 銀行券發行制度(經濟學辭典 II 卷 3 頁) 昭6

同 通貨主義・銀行主義(經濟學辭典 IV 卷 2 頁) 昭6

*極東露日協會 露國革命と極東に於ける紙幣の變遷 大 11

松岡孝兒 中央銀行の發行準備に就いて(經濟論叢 37-5) 昭8

同 中央銀行兌換準備檢討(經濟論叢 38-1) 昭9

松崎壽 兌換制度の改善問題(商業及經濟研究 18) 大9

同 銀行券の特質と其の發行政策(銀行研究 2-1) 大11

三浦實 銀行部と發券部(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 一部準備制度(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 カレンシー・ノート(金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭9

同 伸縮制限制度(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

宮川貞一郎 不換紙幣下に於ける國際貿易(東洋經濟新報 1486) 昭7

*同 不換紙幣インフレーションの史的發展 東京 高瀬書房 昭8 235 頁 四六〔不換紙幣叢書 2〕〔參照目次: VI, a〕

内藤章 金解禁と比例準備法との關係(エコノミスト 6/5) 昭3

*中村重夫 銀行券發行制度概説 東京 文雅堂 昭3 450 頁 四六〔銀行講座 37〕

1. 序論 i. 貨幣の生成 ii. 鑄造貨幣 iii. 紙幣及び預金通貨 iv. 貨幣と素材との關係 2. 銀行券の特質 i. 紙幣の種類 ii. 政府紙幣 iii. 銀行券の特質 iv. 發券銀行の集中主義 3. 銀行券の發行準備制度 i. 金本位制度の權利 ii. 發券準備制度の目的 iii. 發券準備制度の目的〔續〕 iv. 準備制度の長短 v. 發券準備の内容及び所在 4. 歐洲大戰と貨幣制度 i. 金本位制度の廢棄 ii. 通貨の膨脹 iii. 物價の騰貴 iv. 金の移動 5. 戰後に於ける貨幣回復問題 i. 幣制整理問題 ii. 賠償問題 iii. 金本位復歸問題 iv. 賠償問題 6. 英國銀行の發券制度 i. 銀行券の發行規定 ii. 一部準備法の功過 iii. 歐洲大戰と發券制度 iv. 金本位の回復 7. 米國聯邦準備銀行の發券制度 i. 國立銀行の發券制度 ii. 聯邦準備制度の創設 iii. 聯邦準備銀行の發券制度 iv. 聯邦準備制度の發達 8. 獨逸の發券制度 i. 歐洲大戰前の帝國銀行 ii. 歐洲大戰と通貨の膨脹 iii. レンテン馬克の發行 iv. ライヒスマンタの改造 9. 佛蘭西銀行の發券制度 i. 佛蘭西

銀行の發達 ii. 銀行發券制度 iii. 歐洲大戰と發券制度 10. 日本銀行の發券制度 i. 國立銀行の發券制度 ii. 日本銀行の初期の發券制度 iii. 伸縮的制限法の採用 iv. 伸縮的制限法の官廳

中西仁三 貨幣及銀行兩主義の貨幣理論と銀行券發行制度(經濟研究 2-2) 大14

西田白之助 不換紙幣の價值に就て(中央銀行會通信錄 363) 昭8

奥田勳 銀行券の制限と預金の制限(銀行論叢 1-2) 大12

*大阪高等商業學校銀行業務研究室 不換紙幣下の國際貿易 大 13〔調查報告 7〕

リエッス, アンドレ 紙幣の膨脹に就て(銀行通信錄 561) 昭7

ロビンス, ライオネル 金本位制と紙幣本位制との比較(調查月報 23-8) 昭8

ローレンス 戰後の紙幣論(中央銀行會通信錄 250) 大13

笠信太郎 インフレーションに關する基礎理論に就て—マルクス紙幣論解釋に關する一疑問(大原社會問題研究所雜誌 9-2) 昭7

同 金準備の矛盾(エコノミスト 10-1) 昭7

*同 金・貨幣・紙幣—貨幣問題の批判 東京 大畑書店 昭8 343 頁 菊〔參照目次: VI, a〕

鱗原二郎 保證準備擴張論(銀行研究 8-3) 大14

佐久間長次郎 兌換券發行高増加の意義(銀行研究 25-5) 昭8

千家恒麿 小額紙幣(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

傍島省三 紙幣(經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭6

鈴木平吉 歐洲諸國の發券銀行と幣制(國民經濟雜誌 40-3) 昭1

笑瑤 銀行存款及發行紙幣擔保制度(經濟月刊 3-3) 民20

多田喜一 兌換銀行券の通貨創設作用に就て(經濟研究 3-4) 昭1

高垣寅次郎 銀行券(金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭9

同 銀行券發行制度(金融大辭典 I 卷 9 頁) 昭9

高城仙次郎 不換紙幣と物價(三田學會雜誌 19-1) 大14

高田保馬 紙幣の減價に就て(經濟論叢 8-4/6) 大8

武田鼎一 金本位制の本質と兌換制度の機能(エコノミスト 9-22) 昭6

竹島富三郎 紙幣の特質並に種類に就て(商業及經濟研究 27) 大11

竹島富三郎 金解禁と金貨兌換との矛盾(經濟時報 1-11) 昭5

同 政府紙幣(經濟學辭典 III 卷 1 頁) 昭6

田中金司 限外發行論(國民經濟雜誌 42-1/2) 昭2

杜温民 紙幣發行制之研究(人文月刊 1-8) 民19

*東京商工會議所 中央銀行の發券機能 京東 昭3 114 頁〔商工調査 15〕

津下剛 新紙幣(金融大辭典 II 卷 1 頁) 昭9

宇蒼 紙幣新論(錢業月報 12-11) 民21

山崎覺次郎 歐洲諸國現時の紙幣に就て(國家學會雜誌 34-9) 大9

同 紙幣に就て(銀行通信錄 446/48) 大11, 12

*同 紙幣概論 6 版 東京 東京銀行集會所 昭1 134 頁 菊〔銀行叢書 1〕

1. 緒言 2. 紙幣の意義及種類 3. 兌換紙幣 4. 不換紙幣の出現と其原因 5. 不換紙幣の價值に關する従来の説明 6. 不換紙幣の成立 7. 不換紙幣の價值の變動 8. 不換紙幣の對外價值 9. 不換紙幣の顯著なる實例 10. 歐洲諸國現今の不換紙幣 11. 不換紙幣の整理

同 金本位及發券制度に就て(商工月報 6-12) 昭5

四方田敏郎 銀行券の紙幣化とインフレーション(批判 5-2) 昭9

吉田正三 イー・アインジューデル：手形準備か證券準備か—發券銀行政策の一問題(銀行研究 27-1) 昭9

物價及爲替率より見た各國の紙幣流通高(東洋經濟新報 1037) 大12

兌換銀行券關係法規〔金融關係法令集〕(金融大辭典 III 卷 3 頁) 昭9

銀行紙幣本質と政府貸上金(銀行通信錄 475) 大14

發券制度の問題(ダイヤモンド 18-3) 昭5

保證發行に限度(ダイヤモンド 18-4) 昭5

不換紙幣の増發依然たる歐洲財界(東洋經濟新報 1003) 大11

各國の兌換制度と金產額(政治經濟時論 5-8) 昭5

ケインズ教授の新提唱「國際紙幣の發行案」(銀行通信錄 569) 昭8

金本位制に對する不信—カツセル教授の紙幣本位論とマツケナ氏の管理通貨本位論とに就て(世界經濟 10) 昭7

金本位と紙幣本位の問題〔X, Y, Z〕(銀行論叢 23-3/4) 昭9

金供給高と最近の各國金準備(東洋經濟新報 1577) 昭8

金準備金額(海外經濟叢報 3) 大9

國外兌換準備(ダイヤモンド 8-27) 大9

國際紙幣本位下の爲替(財界觀測 14-10) 昭8

歐洲戰後に創設せられたる中央發券銀行及其準備法(銀行通信錄 473) 大14

歐洲諸國中央銀行金準備高の増減(銀行通信錄 560) 昭7

歐洲大戰以來の世界重要諸國金準備の増減(銀行通信錄 474) 大14

列國通貨在高と正貨準備, 我國の地方債(國勢グラフ 1-5) 昭7

政府紙幣關係法規〔金融關係法令集〕(金融大辭典 III 卷 3 頁) 昭9

世界五大國正貨準備の増減(銀行通信錄 551) 昭7

世界各國中央銀行の法定準備要求額(銀行通信錄 560) 昭7

世界金準備高と物價(東洋經濟新報 1537) 昭8

世界諸國中央銀行金準備の増減(銀行通信錄 570) 昭8

世界主要銀行の金保有高と營業狀態(銀行通信錄 558) 昭7

世界主要諸國の政府及中央銀行金保有高(銀行通信錄 542) 昭6

紙幣膨脹の原因, 銀行家の錯覺(東洋經濟新報 1522) 昭7

紙幣の膨脹と複本位(銀行通信錄 572/73) 昭8

スタンプ紙幣案に就て(銀行通信錄 575) 昭9

鈔票之要件及其發行法之學說(法學新報 136) 民19

主要發券銀行の發券準備規定(調查月報 17-1) 昭2

各 國 別

日 本

青木得三 日銀發券制度の改正に就て(銀行通信錄 557) 昭7

荒木光太郎 貨幣法と兌換條例改正私見(エコノミスト 8-11) 昭5

*荒木豐三郎 日本古紙幣類鑑 菊〔非賣〕

卷1 昭5 42 頁	卷5 昭6 65 頁
2 昭5 57 頁	6 昭6 52 頁
3 昭6 50 頁	7 昭7 62 頁
4 昭6 73 頁	8 昭7 索引

服部文四郎 保證準備發行額擴張に關する各種の論旨と其の批判(早稻田政治經濟學雜誌 6) 昭2

*服部 文四郎 我國の金融と景氣 東京 早稲田大學出版部 昭3 505頁 菊
 平野 清 我國幣制改革論に對する堀江博士の所説 (銀行研究 8-4) 大14
 上方 成美 我國に於ける正貨準備の維持と外債政策 (經濟研究 3-2) 昭1
 本田 春生 太政官札の發行と流通—明治初年に於ける貨幣政策の一端 (ヘルメス 19) 昭6
 本庄 榮治郎 徳川幕府と紙幣の發行 (經濟論叢 30-1) 昭5
 堀江 歸一 保證準備擴張の是非 (エコノミスト 2-11) 大13
 同 保證準備擴張の説 (エコノミスト 3-3) 大14
 同 日本銀行の兌換準備 (エコノミスト 4-11) 昭1
 細矢 祐治 日本銀行發券制度改善に就て (財政經濟時報 18-1) 昭6
 *飯島 義雄 貨幣紙幣銀行券法令要義 大8
 *池田 敬八 貨幣篇—紙幣 [新日本史—萬朝報社 2の内 34頁] 昭1
 今田 知二 徳川時代の紙幣 (法學論叢 1-1) 大8
 同 徳川時代紙幣の諸名辭 (政治學經濟學論叢 1-2) 大8
 井上 辰九郎 日銀の保證準備制度について (銀行研究 6-3) 昭1
 伊勢島 光雄 日本銀行發券制度改革論 (商學研究雜誌 7) 昭5
 石田 隆一 兌換券條例改正案の根本義 (銀行論叢 18-6) 昭7
 岩野 晃次郎 大藏省證券入札發行規定 (金融大辭典 1卷 1頁) 昭9
 上山 滿之進 臺灣銀行券は絕對安全である (臺灣時報 90) 昭2
 神戸 正雄 保證準備擴張と限外發行 (時事經濟問題 10) 大12
 同 日本銀行課税と兌換券整理 (時事經濟問題 49) 昭1
 同 日銀の準備正貨現送 (時事經濟問題 57) 昭2
 同 日銀の改造及兌換券發行方法の問題 (時事經濟問題 76) 昭3
 菅野 和太郎 明治維新後に於ける紙幣發行と大阪商人 (彦根高商論叢 5) 昭3
 春日 井 薫 本邦發券制度の改正を論ず (銀行研究 22-6) 昭7
 片倉 藤次郎 鮮銀臺銀の兌換券發行問題 (銀行研究 11-1) 昭1

北崎 進 新に問題となつた日銀發券制度の改正 (中外財界 5-11) 昭5
 小林 新 兌換制度改革に對する卑見 (ダイヤモンド 12-21) 大13
 高後 虎雄 日銀發券制度改革問題を繞りて (産業 8-3) 昭6
 黒正 巖 備前岡山の藩札 (社會科學 2-3/4) 昭1
 同 藩札の濫發と農民の疲弊 (經濟論叢 22-5) 昭1
 同 財政窮乏と札潰し (經濟史研究 12) 昭5
 同 津下 剛 藩札 (金融大辭典 II 卷 4頁) 昭9
 楠田 光男 日本銀行發行制度の改正について (大阪財務 174) 昭7
 前田 繁一 愈始まる紙幣整理 (經濟知識 3-1) 昭5
 同 日銀兌換券發行限度擴張と納付金制度 (經濟往來 5-13) 昭6
 牧野 輝智 紙幣發行準備の問題 (中央公論 43-10) 昭3
 *松方 幸次郎 進取乎將來退嬰乎 附—英國四大銀行家の經濟觀、日本銀行條例趣旨要領、兌換銀行券條例改正要旨 大14
 松崎 壽 金解禁と發券制度の改革 (銀行研究 16-1) 昭4
 森 廣 藏 保證準備を擴張せよ (エコノミスト 8-9) 昭5
 森本 正義 日本銀行發券制度改革論 (丘人 208) 昭4
 永見 徳太郎 國立銀行紙幣 (經濟往來 4-6) 昭4
 中村 重夫 日本銀行發券制度の改正私見 (銀行研究 13-4) 昭2
 同 再び日銀發券制度の改善に就いて (銀行研究 14-8; 15-3) 昭3
 同 金解禁及び日銀發券制度改革問題 (銀行研究 16-1) 昭4
 *日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 1: 日本部 昭1 55頁 菊
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 1: 日本部 改訂 昭9 95頁 菊
 野崎 龍七 發券制度の改正に含まれた諸問題 (ダイヤモンド 20-16) 昭7
 岡本 兵太郎 通貨殊に兌換券の増減と銀行預金との關係 (商業及經濟研究 14) 大8
 奥野 平 1. 日銀制度改革問題に就て 2. 管理通貨とは? (時事經濟問題解説) (銀行論叢 18-5) 昭7
 佐久間長次郎 兌換券發行高増加の意義 (銀行研究 25-5) 昭8

佐野 包治 保證準備擴張問題私見 (銀行論叢 3-1) 大13
 澤田 章 太政官札發行の趣旨と殖産興業 (社會經濟史學 3-7) 昭8
 同 太政官札の製造と其發行高 (國史學 16) 昭8
 志達 定太郎 日本銀行納付金制度の創設と發券制度の改正 (稅 10-7) 昭7
 汐見 三郎 日銀兌換券發行高の季節的變動 (經濟論叢 15-5) 大11
 高城 仙次郎 兌換券流通高とコール歩合 (銀行研究 10-3) 昭1
 高島 佐一郎 マクミラン報告の發券改正案と我が國改正發券制の運用 (東洋經濟新報 1514) 昭7
 田中金司 限外發行論 (國民經濟雜誌 42-1/2) 昭2
 津下 剛 軍用手票 (金融大辭典 I 卷 1頁) 昭9
 同 開拓使兌換證券 (金融大辭典 I 卷 1頁) 昭9
 同 西郷札 (金融大辭典 II 卷 1頁) 昭9
 同 太政官札 (金融大辭典 II 卷 2頁) 昭9
 同 民部省札 (金融大辭典 III 卷 1頁) 昭9
 渡邊 鐵藏 速に比例準備制を樹て (エコノミスト 7-24) 昭4
 山鹿 義教 日本銀行兌換券とループル紙幣 (警察協會雜誌 391) 昭8
 山崎 覺次郎 貨幣法と兌換銀行券條例改正—通貨法の制定 (エコノミスト 8-2) 昭5
 同 日本銀行の發券制度は如何に改正すべきか (國家學會雜誌 41-1) 昭2
 吉田 寛 日銀制度改革とインフレーション (財政經濟時報 15-7) 昭7
 *吉田 賢輔 (編述) 本庄 榮治郎 (校訂) 大日本貨幣史 II 本篇 紙幣部 東京朝陽會 大14 270頁 菊 (參照目次: X, b)
 兌換券膨脹と通貨問題 (ダイヤグラム 1-1) 昭3
 兌換券發行高縮少 (銀行通信錄 533) 昭5
 兌換券發行高と物價指數の關係 (東洋經濟新報 1374/75) 昭4
 兌換券發行法改正に就て (東洋經濟新報 1034/35) 大12
 兌換券發行法を改正せよ (東洋經濟新報 1072) 大12

兌換券發行高と物價指數の關係 (東洋經濟新報 1374/75) 昭4
 兌換券變態收縮 (ダイヤモンド 15-26) 昭2
 兌換券異常の收縮と金融 (ダイヤモンド 14-16) 昭1
 兌換券急收論 (ダイヤモンド 13-3) 大14
 兌換券益々膨脹 (ダイヤモンド 8-6) 大9
 兌換券の整理 (ダイヤモンド 15-28) 昭2
 兌換券の收縮漸く顯著 (エコノミスト 4-7) 昭1
 兌換券制度の整理 (ダイヤモンド 15-2) 昭2
 兌換券縮少と金融市場 (エコノミスト 4-16) 昭1
 兌換券收縮の内容 (ダイヤモンド 12-25) 大13
 兌換券收縮の程度 (エコノミスト 4-11) 昭1
 兌換券收縮と其前途 (エコノミスト 4-17) 昭1
 兌換券と國庫金 (ダイヤモンド 12-10) 大13
 兌換券十二億圓 (ダイヤモンド 7-29) 大8
 兌換制度の更改 (ダイヤモンド 15-3) 昭2
 兌換停止緊急勅令發布 (銀行通信錄 552) 昭7
 圓價低落と紙幣下落の先例 (東洋經濟新報 1200) 昭1
 保證限度擴張と日銀の収益力納附金 (エコノミスト 10-11) 昭7
 保證準備愈々擴張か (ダイヤモンド 20-12) 昭7
 保證準備擴張論 (東洋經濟新報 1105) 大13
 保證準備擴張と限外發行 (時事經濟問題 10) 大12
 保證準備の擴張と日銀の改造 (東洋經濟新報 1132) 大14
 保證準備と正貨準備 (東洋經濟新報 1200) 昭1
 インフレーション政策として發券制度改革の話 (經濟知識 7-5) 昭7
 インフレーションと日銀發券制度 (東洋經濟新報 1495) 昭7
 インフレーションと日銀改訂問題—インフレーション政策の時代來る (エコノミスト 10-9) 昭7
 各方面から検討せる兌換券の發行高 (中外財界 2-16) 昭2
 金解禁後の發券制度の改革 (銀行研究 18-1) 昭5
 金解禁政策の失敗と明治十四年後紙幣整理始末の回顧 (東洋經濟新報 1244) 昭2
 日本銀行發券制度の改正に就て (京都經濟時報 1-9) 昭5
 日銀兌換券發行限度擴張と納付金制度 (經濟問題講座) (經濟往來 5-13) 昭5
 日銀發券制度改革建議 (銀行通信錄 539) 昭5
 日銀保證發行制限額を撤すべし (東洋經濟新報 1228) 昭1

日銀の保證準備限度擴張 (ダイヤモンド 19-21) 昭 6
 日銀正貨準備の増減 (銀行通信録 550) 昭 7
 制限外発行の消滅難 (エコノミスト 3-17) 大 14
 正貨現送と兌換準備 (株主協會時報 8-5) 昭 5
 鮮銀保證準備擴張と限外発行税の引下 (大連商工月報 204) 昭 7
 小額紙幣準備變更 (ダイヤモンド 10-29) 大 11
 準備制度の構成が中心 (東洋經濟新報 1192) 昭 1
 準備制度と中央銀行 (東洋經濟新報 1194/95) 昭 1

アメリカ合衆國

岩崎 博 グリーンバックとアッシュニア (銀行研究 25-1) 昭 8
 草島 定太郎 故安田翁と米國準備制度 (銀行研究 21-1) 昭 6
 三浦 實 聯邦準備銀行券 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9
 *日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 5: アメリカ合衆國 昭 1 147 頁 菊
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 5: アメリカの部 (追補—マクファアッデン法) 昭 2 2 頁 菊
 奥田 勳 米國舊發行制度の缺陷と新發行制度の組織及び運用 (商光 3-1) 大 13
 同 聯邦準備制度の創設及組織 (銀行論叢 4-1/3, 6; 5-1, 3, 4) 大 14
 同 聯邦準備券 (經濟學辭典 V 卷 1 頁) 昭 7
 *大藏省理財局 米・佛・露諸國に於ける不換紙幣の整理 (財政經濟時事問題研究 2) 大 8
 太田黒 敏男 北米合衆國聯邦準備制度 (經濟及商業 2-1, 2, 4, 7, 10) 大 12
 高島 佐一郎 再論米國聯邦準備制度の運用 (國民經濟雜誌 32-1/3) 大 11
 長 守 善 グリーン・バック (金融大辭典 I 卷 1 頁) 昭 9
 *ヴァールバーグ, ボール・エム 米國正貨準備制度の本質 (譯補) 淺田惠一 東京内外書房 昭 7 1050 頁 菊 [參照目次: VI, b]

米國大統領紙幣増發權獲得とフランスの論評 (海外經濟事情 6-19) 昭 8
 米國金準備條例の解説 [M.S. 生] (大阪銀行通信録 442/43) 昭 9
 米國の金準備と自由金 (調査月報 21-4) 昭 6
 北米合衆國聯邦準備制度の發達 (銀行通信録 409) 大 8

規格統一化の洗禮を受けた亞米利加の新紙幣 (國際パンフレット通信 289) 昭 4
 聯邦準備制度に於ける通貨 (東洋經濟新報 1219/21) 昭 1

ベルギー

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 13: 白耳義の部 昭 2 71 頁 菊

ドイツ

淺野 安吉 1923 年末獨逸に於ける紙幣整理の顛末 (臺灣時報 62) 大 13
 串本 友三郎 獨逸中央銀行の新發券制度批判 (銀行論叢 11-4/6; 12-1/2) 昭 3, 4
 楠見 一正 ワーゲマンの獨逸發券制度改革案を評す (銀行研究 23-2) 昭 7
 増井 光藏 獨逸帝國銀行の金券發行制度 (國民經濟雜誌 39-3) 大 14
 松島 喜作 大戰勃發前後に於ける獨逸の兌換制度 (銀行論叢 2-1) 大 13
 *日本銀行調査局 獨逸新(ライヒスバンク)條例變項 (レンテンバンク) 銀行券銷却に關する法案要項, 獨逸國鐵道會社法案要項 大 13
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 4: ドイツの部 昭 1 143 頁 菊
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 4: ドイツの部 (改刷) 昭 7 63 頁 菊
 汐見 三郎 獨逸帝國銀行の發券制度 (經濟論叢 24-2) 昭 2
 獨逸不換紙幣政策の崩壊と同國金融界 (東洋經濟新報 1033) 大 12
 ドイツの金準備とマルク (財界觀測 16-10) 昭 9
 獨逸正貨準備の減少 (銀行通信録 552) 昭 7
 紙幣マルクの消費寄託と其の返還 (法律新聞 3437) 昭 7

ハンガリー

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 15: 匈牙利の部 昭 3 71 頁 菊

フィンランド

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 11: フィンランドの部 昭 1 19 頁 菊

フランス

岩崎 博 グリーンバックとアッシュニア (銀行研究 25-1) 昭 8
 *日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 3: 佛蘭西の部 昭 1 148 頁 菊
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 3: フランスの部 追補 昭 1 5 頁 菊
 *同 佛國に於ける通貨安定と佛蘭西銀行の金準備増加に就いて 昭 9 49 頁 菊
 *大藏省理財局 米・佛・露諸國に於ける不換紙幣の整理 (財政經濟時事問題研究 2) 大 8
 長 守 善 アッシュニア紙幣 (金融大辭典 I 卷 2 頁) 昭 9
 *横濱正金銀行 佛國不換紙幣 assignats に就て (堀田時次郎) 大 11 [調査資料 15]

佛蘭西銀行の金準備愈々増加 (銀行通信録 550) 昭 7
 佛蘭西銀行の金準備増加 (銀行通信録 547) 昭 6
 佛蘭西銀行正貨準備の増加 (銀行通信録 552) 昭 7

イギリス

ガルビン 英國紙幣發行額減少の必要と其方法 (調査月報 17-5) 昭 2
 藤原 泰 英國銀行發券制度の革命 (商業及經濟研究 51) 昭 3
 井上 辰九郎 英國銀行其他歐米の發券制度 (財政經濟時報 17-1) 昭 5
 石井 豊 英國新紙幣法に關する若干問題 (銀行論叢 11-2) 昭 3
 一谷 藤一郎 1797 年の恐慌と英國銀行の兌換停止 (經濟史研究 6, 8) 昭 5
 同 金融統制の一原理として觀たるピール銀行法 (研究と資料 2) 昭 7
 *神戸高等商業學校商業研究所 英國銀行券と政府紙幣との合併に就て 昭 3 32 頁 菊 [講演集 40]
 黒野 忠雄 ピール條例 (金融大辭典 III 卷 1 頁) 昭 9
 松崎 詩 英國銀行の兌換制度改善問題 (銀行研究 3-6) 大 11
 *日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 2: 英國の部 昭 1 66 頁 菊
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 2: 英國の部 追補 昭 3 9 頁 菊

日本銀行調査局 英國の紙幣及銀行券條例 (大戰後の各國金融政策及法規) (内外調査資料 11 月) 昭 5
 同 英國銀行の米佛クレジット設定と保證準備擴張 (政變前後の英國財政資料) (内外調査資料 11 月) 昭 6
 *大藏省理財局 英國に於ける紙幣と金準備 大 11
 太田黒 敏男 英國銀行の發行法と新貨幣制度の樹立 (經濟及商業 4-11) 大 14
 大竹 虎雄 英國の新發券制度 (經濟集志 2-2) 昭 4
 高島 佐一郎 マクミラン報告の發券改正案と我が國改正發券制の運用 (東洋經濟新報 1514) 昭 7
 竹川 則之 發券制度改正諸論據の展望 (中央銀行會通信録 311) 昭 4
 田中金司 英國銀行券と政府紙幣との合併に就て (國民經濟雜誌 45-2) 昭 3

大變化を遂げた英國の發券制度 (東洋經濟新報 1323) 昭 3
 英國に於ける紙幣及銀行券合併問題 (調査月報 18-8) 昭 3
 英國政府紙幣及英國銀行券調査委員會報告 (調査月報 15-5) 大 14
 英國政府紙幣及英國銀行合併問題 (調査月報 16-1) 昭 1
 英國 1928 年政府紙幣及銀行券法 (調査月報 18-9) 昭 3
 英國銀行の金保有高激増 (銀行通信録 568) 昭 8
 英國銀行正貨準備の減少 (銀行通信録 552) 昭 7
 政府紙幣と英國銀行券との合併問題 (調査月報 18-8) 昭 3

インド

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 6: 印度の部 昭 1 70 頁 菊
 *同 各國發券銀行及通貨關係法規 6: 印度の部 (追補) 昭 4 4 頁 菊
 1920 年の印度紙幣改正法律 (調査月報 11-9) 大 10

イタリー

*日本銀行調査局 伊太利に於ける銀行券發行の統一 東京 昭 1 3 頁 菊
 伊太利に於ける銀行券發行の統一 (調査月報 16-1) 昭 1

カナダ

加奈陀政府發行紙幣兌換停止 (海外經濟事情 6-26) 昭 8

滿洲國

馮 肇 傑 奉票之跌落與救濟論 (錢業月報 7-6) 民 16

*井上 謙二 奉天票に就いて 昭 1 [神戸高等商業學校 海外旅行調査報告 大正十五年度の内の]

神戸 正雄 奉天票激落の打撃と對策 (時事經濟問題 51) 昭 1

*關東廳財務課 吉黑兩省發行紙幣概要 昭 6 118 頁

小林 丑三郎 奉天票暴落問題 (公民講座 27) 昭 2

*小西 春雄 奉天支那銀行兌換問題並に經濟事情 大 9

*滿洲商業會議所聯合會 奉天票其他に關する要請 昭 1 大連 24 頁 昭 1

*南滿洲鐵道株式會社哈爾濱公所 哈爾濱に於ける金券普及の狀況 大 9 40 頁

*南滿洲鐵道株式會社商工係 奉天票暴落の影響と其對策 附：奉票暴落と取引所信託會社 (永田久次郎) 昭 1 69 頁

*南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課 奉天票と東三省の金融 [南郷龍音] 昭 1 312 頁 菊 [滿鐵調査資料 56]

*同 遼寧の準備庫と現大洋票 [藤井 諒] 昭 5 33 頁 菊 [滿鐵調査資料 129]

*南滿洲鐵道株式會社奉天地方事務所 奉天票暴落到基く城内商店倒産調 昭 2

*南滿洲鐵道株式會社長春地方事務所 哈爾濱大洋票の現状概観 昭 3

*南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調査局 滿洲に於ける私帖 昭 4 38 頁 附録 [經濟資料 15, 5/6]

*三菱合資會社資料課 奉天票に就て 東京 昭 1 59 頁 [資料彙報 283]

永田 久次郎 奉天票概論 (讀書會雜誌 13-12) 昭 1

南郷 龍音 吉林官帖の研究 (滿鐵調査月報 11-11/12) 昭 6

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規—滿洲の部 昭 7 36 頁 菊

西野人 愛一 金票 (金融大辭典 1 卷 1 頁) 昭 9

西尾 禮 奉天票と勞銀建値問題 (讀書會雜誌 13-7) 昭 1

西山 榮久 奉天票問題 (東亞經濟研究 10-4) 昭 1

同 奉天票問題を中心として (外交時報 522) 昭 1

同 滿蒙積極政策と奉天票問題 (外交時報 47-5) 昭 3

野口 多内 奉天票の暴落と錢莊壓迫真相 (實業之日本 29-18) 昭 1

野添 孝生 奉天票の暴落と支那側の新對策 (東洋貿易研究 8-6) 昭 4

小見 菱三 奉天票の低落に對する日本側の對策 (上海時論 1-9) 昭 1

劉 仲 廉 奉票之沿革 (銀行週報 727/28) 民 20

酒家 彦太郎 奉天票の及ぼす貿易上の障害と其の對策 (讀書會雜誌 13-10) 昭 1

白井 安夫 奉天票の騰落の影響 (東亞事情研究 3) 昭 2

須藤 文吉 滿洲國に於ける錢鈔取引所と鈔票 (研究と資料 2) 昭 7

*鐵嶺商業會議所 奉票動搖と邦商損害影響 昭 1 7 頁

都 甲 文 雄 奉天票に就て (滿蒙 72) 昭 1

*朝鮮銀行 北滿に於ける全國國券並大洋票 昭 2

*朝鮮銀行奉天支店 最近奉天票事情 昭 2

*橫濱正金銀行調査局 北滿洲特殊通貨としての官帖に就て (公門仲) 大 14 49 頁 [調査報告 56]

*同 奉天票の話 [寺村 和一] 昭 1 40 頁 附録 6 頁 [調査報告 61]

安奉沿線で奉票收受忌避 (東洋貿易時報 5-20) 昭 4

大連五品取引所の奉天票上場問題 (調査時報 8-10) 昭 3

現大洋對奉天票換算變更—奉天 (東洋貿易時報 4-6) 昭 3

銀暴落到哈大洋鈍感 (東洋貿易時報 6-10) 昭 5

排外的大洋維持策請願—哈爾濱 (東洋貿易時報 4-10) 昭 3

哈爾濱大洋暴落と日貨排斥の經緯 (東洋貿易研究 6-1) 昭 2

哈爾濱大洋票の増發に就て (滿蒙事情 114) 昭 6

哈爾濱大洋紙幣價格維持問題經過 (大連商業會議所報 136) 昭 1

哈爾濱大洋と金圓取引禁止 (大連商業會議所報 138) 昭 2

哈爾濱に於ける金圓排斥の經過 (調査時報 7-2) 昭 2

哈爾濱に於ける金票排斥問題 (調査時報 7-1) 昭 2

哈爾濱地方に於ける銀行券の混亂 (海外經濟彙報 1) 大 11

哈大洋偽造と金融保管委員會の成立 (露亞時報 146) 昭 6

哈大洋價格維持と東支の建値 (大連商工會議所報 152) 昭 3

哈大洋問題の真相—奉天派の排日運動 (支那時報 6-2) 昭 2

哈大洋の暴落に憐む北滿經濟界 (滿蒙事情 106) 昭 5

哈大洋の暴落と北滿財界 (東洋貿易研究 9-9) 昭 5

哈大洋の動搖と其の對策 (大連商工月報 198) 昭 7

哈大洋の維持策 (調査時報 8-4) 昭 3

哈大洋の維持策と長春に於ける貨幣交易所設置設 (調査時報 8-5) 昭 3

哈大洋の慘落と北滿經濟界 (調査時報 8-2) 昭 3

哈大洋及官帖の現銀化 (東洋貿易時報 4-10) 昭 3

哈大洋票の新整理案 (大連商工會議所報 166) 昭 4

哈大洋新舊券共流通 (東洋貿易時報 6-2) 昭 5

哈大洋新札の發行決定 (東洋貿易時報 7-10) 昭 6

邊業銀行の大洋票發行説 (東洋貿易時報 6-49) 昭 5

邊業銀行の現大洋票回收 (東洋貿易時報 5-14) 昭 4

奉票暴落の影響 [鐵嶺帝國領事館] (海外商報 405) 昭 1

奉現洋の哈市進出 (東洋貿易時報 5-37) 昭 4

奉票暴落と北滿特產物 (東洋貿易時報 30) 昭 1

奉票暴落と綿糸布商の打撃 (エコノミスト 4-18) 昭 1

奉票暴落と其の對策 (朝鮮經濟雜誌 126) 昭 1

奉票下落阻止の好手段 (東洋貿易時報 5-23) 昭 4

奉票一萬元慘落の影響 (東洋貿易時報 6-23) 昭 5

奉票維持辦法の布告 (東洋貿易時報 5-28) 昭 4

奉票之過去與現在 (銀行週報 492) 民 16

奉票の關内流出高 (東洋貿易時報 2-34) 昭

奉票の近況と日本商店員不法拘禁問題 (調査時報 7-1) 昭 2

奉票の整理實施略決定 (東洋貿易時報 5-28) 昭 4

奉票先物禁止と大連 (東洋貿易時報 2-46) 昭 1

奉票鈔票現大洋票取引情況 (滿蒙調査月報 12-1) 昭 1

奉票對現大洋の比價限定 (東洋貿易時報 3-16) 昭 2

奉票對現大洋の交換率引上 (東洋貿易時報 3-32) 昭 2

奉票對策として奉天官憲の特産買占 (調査時報 6-7) 昭 1

奉票と鈔票及金票との上下關係 (調査時報 4-12) 大 13

奉票漲落事情 [奉天總領事報告] (通商公報 1097) 大 12

北滿市場の本位貨吉林官帖 [南陽生] (滿蒙 79/80) 昭 1, 2

北滿通貨哈大洋の慘狀 (露亞事報 145) 昭 6

奉天現大洋及金票公定相場布告 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1

奉天派の奉天票整理計畫の概要 (大連商業會議所報 142) 昭 2

奉天に於ける外幣取引禁止問題 (大連商業會議所報 122) 大 14

奉天に於ける外國貨幣取引禁止問題、誤られたる奉天票の釣上げ策 (支那貿易通報 37) 大 14

奉天に於ける現大洋票に就きて (調査時報 8-12) 昭 3

奉天に於ける支那通貨事情 [奉天總領事報告] (通商公報 678) 大 8

奉天の新兌換券發行 (海外經濟彙報 6) 昭 4

奉天票 (滿鐵調査月報 12-11) 昭 7

奉天票暴落並其原因 [奉天總領事館] (海外商報 404) 昭 1

奉天票暴落の影響と日滿貿易 (東洋貿易時報 2-48) 昭 1

奉天票暴落と滿洲財界 (エコノミスト 4-13) 昭 1

奉天票下落防止策十二項議了 (東洋貿易時報 4-6) 昭 3

奉天票崩落問題 (ダイヤモンド 14-32) 昭 1

奉天票維持に關する協議案 (調査時報 9-7) 昭 4

奉天票維持策と現大洋の鑄造 (調査時報 6-7) 昭 1

奉天票維持と外貨驅逐 (東洋貿易時報 3-19) 昭 2

奉天票價維持機關設立計畫 (東洋貿易時報 4-9) 昭 3

- 奉天票回收成績良好 (支那時報 19-1) 昭 8
- 奉天票問題に關する關東廳、滿鐵、關東軍、總領事館の協議 (調査時報 6-11) 昭 1
- 奉天票問題と總領事の活動 (東洋貿易時報 2-53) 昭 1
- 奉天票問題と我が提議 (東洋貿易時報 2-50) 昭 1
- 奉天票に關する滿洲商業會議所聯合會の決議 (國際時報 1-14) 昭 1
- 奉天票に關する當面の諸問題 (調査時報 6-6) 昭 1
- 奉天票に絡る日支繁争 (調査時報 6-10) 昭 1
- 奉天票の暴落原因と其對策 (調査時報 6-3) 昭 1
- 奉天票の暴落と外商の態度 (東洋貿易時報 3-13) 昭 2
- 奉天票の暴落と發行高特産並物價關係 (調査時報 8-3) 昭 3
- 奉天票の暴落とその影響 (東洋貿易時報 2-45) 昭 1
- 奉天票の暴落と其の損害 (滿洲經濟叢書 2) 昭 2
- 奉天票の暴落と朝鮮對南滿貿易 (朝鮮 136) 昭 1
- 奉天票の下落と其の影響 (調査時報 5-4) 大 14
- 奉天票の發行高 (東洋貿易時報 3-27) 昭 2
- 奉天票の維持と現銀爲替の効果 (大連商業會議所報 128) 昭 1
- 奉天票の回收計畫 (東洋貿易時報 5-20) 昭 4
- 奉天票の交換率商議 (東洋貿易時報 5-18) 昭 4
- 奉天票の慘落と遼寧四銀行の大洋票發行 (調査時報 9-6) 昭 4
- 奉天票の慘落と我が對滿貿易 (東洋貿易時報 4-7) 昭 3
- 奉天票の整理難と哈大洋の近況 (調査時報 8-9) 昭 3
- 奉天票の勢力失墜と現大洋票 (大連商工會議所報 179) 昭 5
- 奉天票の低落に對する日本側の對策 (上海時論 1-9) 昭 1
- 奉天票及哈大洋の大暴落 (大連商工會議所報 150) 昭 3
- 奉天票先物禁止の對策 (東洋貿易時報 2-46) 昭 1
- 奉天票慘落の影響 [奉天領事館] (海外商報 382) 昭 1
- 奉天票慘落の内情 (エコノミスト 4-12) 昭 1
- 奉天票慘落と日支商民の對策 (東洋貿易時報 3-9) 昭 2
- 奉天票慘落と其原因 (支那時報 8-4) 昭 3
- 奉天票相場維持の實行難 (東洋貿易時報 2-17) 昭 1
- 奉天票取引所の休場—大連 (東洋貿易時報 4-28) 昭 3
- 奉天票と長春の影響 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1

- 奉天票難題 (調査時報 6-4) 昭 1
- 奉天商議の奉票對策 (東洋貿易時報 2-40) 昭 1
- 奉天鈔票現大洋票取引情況 (滿鐵調査月報 12-1) 昭 7
- 奉天省の奉票引上策 (東洋貿易時報 2-26) 昭 1
- 奉天省の勢力失墜と現大洋票 (大連商工會議所報 179) 昭 5
- 奉天省長並に官銀號總辦の交迭と奉天票 (調査時報 8-8) 昭 3
- 奉天取引所に於ける現大洋の上場 (調査時報 9-11) 昭 4
- 奉天取引所の現洋上場に反對 (東洋貿易時報 5-46) 昭 4
- 奉天取引所鈔票對大洋票上場開始 (滿鐵調査月報 12-1) 昭 7
- 開原銀號の金票交換の停止 (東洋貿易時報 2-49) 昭 1
- 官銀號の紙幣發行 (東洋貿易時報 6-47) 昭 5
- 官銀號の現大洋紙幣發行—奉天 (東洋貿易時報 4-49) 昭 3
- 官銀號の新紙幣發行—東三省 (東洋貿易時報 4-49) 昭 3
- 官銀號總辦の奉票觀 (東洋貿易時報 5-28) 昭 4
- 官憲の哈大洋取引干渉—哈爾濱 (東洋貿易時報 4-36) 昭 3
- 京津方面に奉票輸送 (東洋貿易時報 6-40) 昭 5
- 基金出資と奉票の回收 (東洋貿易時報 5-21) 昭 4
- 金票大洋賣買の黙認 (東洋貿易時報 3-9) 昭 2
- 金票場外取引の取締 (東洋貿易時報 5-41) 昭 4
- 金融整理公債計畫と奉票低落 (大連商業會議所報 130) 昭 1
- 吉林官帖暴落に就て (東京商業會議所報 4-3) 大 10
- 吉林官帖の暴落と其の原因 (滿蒙事情 110) 昭 6
- 吉林官帖の暴落と對策 (大連商工會議所報 202) 昭 7
- 吉林官帖 [不換紙幣] の下落と其の對策 (大連商工會議所報 177) 昭 5
- 吉林官帖の研究 (滿鐵調査月報 11-11) 昭 6
- 吉林官帖相場暴落と邦人商工業者に及ぼす影響 (海外經濟事情 3-28) 昭 5
- 吉林官帖と哈爾濱大洋相場の變遷 (大連商業會議所報 140) 昭 2
- 吉林の新大洋券 (東洋貿易時報 2-59) 昭 1
- 國幣製造及發行額並紙幣回收額 (統計彙誌 1) 大同 2
- 黑龍江官帖の暴落と廣信公司の對策 (滿蒙事情 107) 昭 5

- 舊哈大洋の流通期 (東洋貿易時報 5-51) 昭 4
- 滿洲國政府の舊幣整理辦法並新舊貨幣換算率 附：滿洲國中央銀行貨幣法銀行法及組織辦法 (露亞時報 153) 昭 7
- 滿洲に於ける不換紙幣の整理 (エコノミスト 7-2) 昭 4
- 滿洲に於ける私帖 (海外商報 76) 大 14
- 滿洲支那側紙幣の暴落 (調査時報 10-1) 昭 5
- 滿洲中央銀行紙幣發行額 (統計彙誌 1) 大同 2
- 滿洲中央銀行紙幣流通額 (統計彙誌 1) 大同 2
- 滿洲中央銀行と滿洲國の紙幣 (東洋貿易研究 11-8) 昭 7
- 滿洲事變後の支那紙幣相場の變遷 (大連商工會議所報 202) 昭 7
- 滿洲時局と奉天票の暴落 (東洋貿易時報 7) 大 14
- (民國)一昨年來哈爾濱市各種貨幣價格之變動—由 19年5月至20年5月 (中東半月報 2-13) 民 20
- 熱河票兌換開始 (滿日調查通報 9) 昭 8
- 農安に於ける吉林官帖暴落と物價 [農安領事館分館報告] (通商公報 805) 大 10
- 北京に於ける軍票問題と奉天票 (調査時報 6-5) 昭 1
- 遼寧省金融管理と現洋出境禁止令 (大連商工會議所報 167) 昭 4
- 遼寧省に於ける紙幣の近狀 (東亞 3-7) 昭 5
- 遼寧省政府の奉票整理策 (調査時報 9-7) 昭 4
- 劉省長の奉天票恢復策 (調査時報 7-11) 昭 2
- 最近に於ける奉天票の暴落 (大連商業會議所報 131) 昭 1
- 四行號聯合庫の紙幣で救済 (東洋貿易時報 6-9) 昭 5
- 新奉票發行にて人氣動搖 (東洋貿易時報 5-10) 昭 4
- 新奉票の回收命令 (東洋貿易時報 5-12) 昭 4
- 新券發行に伴ふ奉天票の動搖 (調査時報 9-3) 昭 4
- 新舊哈大洋票の交換問題 (調査時報 9-10) 昭 4
- 私帖及其他紙幣類の證券取締暫行辦法 (東省特別區政務週刊 101) 大同 1
- 昭和6年中の哈大洋騰落事情 (露亞時報 150) 昭 7
- 大洋下落と華商 (東洋貿易時報 2-47) 昭 1
- 大洋票濫發と北滿市場の動搖 (大連商業會議所報 137) 昭 2
- 大洋票漸落の原因 (東洋貿易時報 6-50) 昭 5
- 大洋市價維持令近く發布 (東洋貿易時報 3-41) 昭 2
- 東三省官銀號紙幣發行案 (東洋貿易時報 6-41) 昭 5

- 東三省官銀號の新札發行 (東洋貿易時報 5-48) 昭 4
- 東三省官銀號の新紙幣發行 (海外經濟叢報 12) 昭 5
- 東三省公債募集と奉天票 (東洋貿易時報 2-28) 昭 1
- 張作霖の死去と張學良の對奉票策 (調査時報 8-1) 昭 3
- 長春取引所哈大洋上場 (東洋貿易時報 6-25; 大連商工會議所報 179) 昭 5
- 中央銀行の海關金單位紙幣發行に就て (滿蒙事情 116) 昭 6
- 時局に依る哈大洋の暴落と哈市油房 (滿鐵調査月報 11-12) 昭 6

南阿聯邦

* 日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 10: 南阿聯邦の部 昭 1 53 頁 菊

兌換停止並海外爲替取引再開—南アフリカ (海外經濟事情 6-1) 昭 8

ノールウェイ

* 日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 19: 諾威の部 昭 6 20 頁 菊

オランダ

* 日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 8: 和蘭の部 昭 1 31 頁 菊

* 同 各國發券銀行及通貨關係法規—蘭領東印度の部 昭 1 20 頁 菊

オーストラリア

* 日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 7: 濠洲の部 昭 1 38 頁 菊

濠洲聯邦銀行の金準備廢止 (銀行通信錄 544) 昭 6

オーストリア

日本銀行調査局 奧太利の發券銀行 [大戰後の各國金融政策及法規] (内外調査資料 11 月) 昭 5

* 同 各國發券銀行及通貨關係法規 14: 奧太利の部 昭 5 8 頁 菊

ペルー

ペルー國の兌換券停止に關する法律 (海外經濟事情 5-41) 昭 7

ホーランド

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 22: 波蘭の部 昭 9 28 頁 菊

ロシア

今村 次吉 露國留紙幣問題 (貿易 20-7) 大 8

*日本銀行調査局 過激派政府の紙幣發行に就て、最近の伊太利經濟狀態 大 10

*同 ソヴェート聯邦國立銀行の銀行券發行業務 昭 1 [彙報 2]

野宗 英一郎 ソヴェート露西亞に於けるチエルヴォネット爲替相場 (銀行研究 11-2, 4) 昭 1

野村 徹 露國紙幣問題 (外交時報 362) 大 8

*大藏省理財局 米・佛・露諸國に於ける不換紙幣の整理 (財政經濟時事問題研究 2) 大 8

ラファロウィッチ 露國「ボルシェヴィキ」治下の紙幣發行狀況 (銀行通信錄 432) 大 10

同 ソヴェエツト紙幣 (中央銀行會通信錄 219) 大 10

鈴木 平吉 戰後獨逸の財政、通貨及び富 附一獨露に於ける戰後の不換紙幣整理 (國民經濟雜誌 36-6) 大 13

徳永 清次 露國留紙幣の過去、現在及將來 (銀行通信錄 475/76) 大 14

山鹿 義教 日本銀行兌換券とルーブル紙幣 (警察協會雜誌 391) 昭 8

外蒙古紙幣發行開始 (滿洲里領事館) (海外商報 403) 昭 1

外蒙の流通紙幣調査 (支那時報 2-5) 大 14

國立銀行券發行バランス (露紙抄譯 106) 昭 7

勞農露西亞に於ける紙幣の膨脹 (銀行通信錄 521) 昭 4

勞農政府の紙幣發行狀況 (調査月報 11-7) 大 10

露國新貨幣及新兌換券 (通商公報 1060) 大 12

露西亞紙幣發行事情 (中央銀行會通信錄 238) 大 12

ルーブル問題解決 (經濟知識 5-6) 昭 6

ルーブル問題交渉行儀 (銀行通信錄 542) 昭 6

ルーブル問題の解説 (經濟知識 4-5) 昭 5

支那

財務人民委員部紙幣發行バランス (露紙抄譯 87, 90) 昭 6

有本 邦造 福州に於ける紙幣取締規定 (山口高商調査課時報 5-3) 昭 8

潘序 倫 對於中交兩行發行十進輔幣券之意見 (上海總商會月報 6-12) 民 15

一 莊 輔幣券發行以後 (銀行週報 483) 民 16

同 告懷疑於增發輔幣券者 (銀行週報 485) 民 16

金 侶 琴 取締外鈔問題 (銀行週報 494) 民 16

南 陔 發行鈔票與擠兌 (現代評論 143) 民 16

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 12: 瑞西の部 昭 2 30 頁 菊

李 劍 農 明代的一個官定物價表與不換紙幣 (武大社會科學季刊 1-3) 民 19

楚 聲 談關金兌換券 (錢業月報 11-5) 民 20

朱 月 波 中國歷代紙幣之沿革 (錢業月報 10-12; 11-1) 民 19, 20

宇 蒼 徵收紙幣稅統一發行 (錢業月報 12-9) 民 21

紊亂を極めつゝある支那の不換紙幣 (東洋貿易研究 6-2) 昭 2

銅元票の發行 (東洋貿易時報 3-31) 昭 2

銅元票の發行を請願 (東洋貿易時報 5-12) 昭 4

銅元票の發行停止 (東洋貿易時報 5-9) 昭 4

粵省維持紙幣辦法 (中行月刊 3-6) 民 20

鄂省銀行將發行輔幣券 (中行月刊 3-4) 民 20

現洋紙幣の發行 (東洋貿易時報 6-44) 昭 5

現洋紙幣の發行機關 (東洋貿易時報 5-21) 昭 4

廢兩改元與紙幣政策 (銀行週報 761) 民 21

輔幣券について (上海時論 2-1) 昭 2

河北省銀行の新幣發行 (東洋貿易時報 7-17) 昭 6

河北省各縣の紙幣發行狀況 (東洋貿易時報 5-44) 昭 4

海關金單位紙幣の發行 [宋財政部長の説明] (支那時報 14-6) 昭 6

各省々銀行紙幣近狀 (上海日本商工會議所週報 752) 昭 1

官銀行票の發行 (東洋貿易時報 6-44) 昭 5

官銀行の紙幣發行 (東洋貿易時報 6-31) 昭 5

官銀紙幣の増發 (東洋貿易時報 6-18) 昭 5

官憲の大洋相場の上策 (東洋貿易時報 2-59) 昭 1

關金兌換發行辦法 (銀行週報 697) 民 20

漢口官票相場の下落 (東洋貿易時報 2-19) 昭 1

漢口に於ける納稅用金紙幣發行 (東京商工月報 6-5) 昭 5

漢口紙幣暴落 (東洋貿易時報 3-37) 昭 2

廣東政府の新紙幣發行 (東洋貿易時報 4-7) 昭 3

廣東省銀行の紙幣發行高 (海外經濟事情 6-30) 昭 8

廣東中央銀行の紙幣整理 (東洋貿易時報 4-25) 昭 3

江西省各銀行の銅元票 (上海日本商工會議所週報 766) 昭 1

廣信公司の紙幣回收 (東洋貿易時報 3-20) 昭 2

廣信の小額紙幣發行 (東洋貿易時報 6-7) 昭 5

廣信洋行の新紙幣流通 (東洋貿易時報 2-41) 昭 1

金單位兌換券の發行 (東洋貿易時報 7-18) 昭 6

金單位紙幣の内容 (東洋貿易時報 7-20) 昭 6

江蘇銀行紙幣發行提議 (東洋貿易時報 3-29) 昭 2

江蘇省の錢票濫發取締 (東洋貿易時報 2-13) 昭 1

江省官帖の暴落 (東洋貿易時報 7-23) 昭 6

交通中國兩銀行の紙幣を調査 (東洋貿易時報 5-16) 昭 4

吞上銀行の兌換券發行稅改正 (海外經濟彙報 1) 昭 5

巨額の紙幣發行準備 (東洋貿易時報 7-4) 昭 6

滿洲支那側紙幣の暴落 (調査時報 10-1) 昭 5

民國 21 年度の紙幣稅徵收 (東洋貿易時報 9-31) 昭 8

南方紙幣の流通強要 (東洋貿易時報 5-20) 昭 4

北京に於ける軍票問題と奉天票 (調査時報 6-5) 昭 1

聯合券の發行額 (東洋貿易時報 6-45) 昭 5

聯合券の増發計畫 (東洋貿易時報 6-49) 昭 5

最近の大洋票 (東洋貿易時報 3-12) 昭 2

山西票暴落 (東洋貿易時報 6-39/40) 昭 5

山西省票號盛衰の始末 (滿鐵調査月報 12-12) 昭 7

山東軍票の新發行 (支那時報 6-1) 昭 2

紙幣統一を企畫 (東洋貿易時報 6-37) 昭 5

支那側紙幣の慘落 (滿洲經濟時報 13-127) 昭 7

支那各銀行紙幣と激減 (支那時報 19-1) 昭 8

支那に於ける外國銀行の紙幣發行權 (調査時報 6-9) 昭 1

支那の兌換券整理案 (海外經濟彙報 11) 大 10

支那の度量衡及び紙幣 (東洋貿易研究 8-10) 昭 4

支那政府の銀行兌換券發行稅法改正 (海外經濟彙報 10) 昭 7

支那紙幣の動搖と相場の変遷 (大連商工會議所報 202) 昭 7

支那中央銀行關金兌換券を發行 (大連商工會議所報 190) 昭 6

正金銀圓兌換排斥問題 (支那時報 11-5) 昭 4

正金銀行券の増發 (大連商工會議所報 159) 昭 3

租界圓銅元票禁止 (支那時報 11-6) 昭 4

上海各銀行紙幣發行額 (銀行週報 771) 民 21

上海に於ける紙幣流通額の減少 (海外經濟彙報 7) 昭 7

上海紙幣流通狀況 (銀行週報 757) 民 21

上海中國銀行兌換券發行額調査 (支那時報 8-6) 昭 3

天津の銀行紙幣續々不通 (東洋貿易時報 2-20) 昭 1

天津西北銀行券の人氣不良 (東洋貿易時報 2-17) 昭 1

青島に於ける橫濱正金銀行券の排斥 (海外經濟彙報 10) 昭 4

直隸票の兌換停止と其後の經過 (調査時報 8-1) 昭 3

直隸省銀行券の兌換停止 (東洋貿易時報 3-45) 昭 2

直隸省舊紙幣燒却 (東洋貿易時報 2-55) 昭 1

中國海關金單位紙幣 (滿蒙事情 117) 昭 6

中交鈔票須認地現之布告 (銀行週報 497) 民 16

中央銀行券の信用増大 (東洋貿易時報 8-44) 昭 7

中央銀行の海關金單位紙幣發行に就て (滿蒙事情 116) 昭 6

中央銀行の紙幣行使停止 (東洋貿易時報 3-19) 昭 2

中國銀行の新券發行 (東洋貿易時報 5-11) 昭 4

中國銀行紙幣増發 (支那時報 12-3) 昭 5

中央銀行新發行綠色五元兌換券 (工商半月刊 2-18) 民 19

財部查禁銀行濫發新鈔 (工商半月刊 3-5) 民 20

全國紙幣之概況 (銀行週報 697) 民 20

チエッコ・スロヴァキア

*日本銀行調査局 各國發券銀行及通貨關係法規 16: チエッコ、スロヴァキア共和國の部 昭 3 55 頁 菊